

令和2年度

決算に係る主要な施策
の成果に関する報告書

(一般会計、特別会計、公営企業会計)

島 田 市

地方自治法第233条第5項の規定による令和2年度一般会計決算及び令和2年度特別会計決算における主要な施策の成果、その他予算執行の実績並びに地方公営企業法第30条第6項の規定による令和2年度事業報告書は次のとおりである。

令和3年8月

島田市長 染谷 絹代

目 次

成果報告書
の ペ ー ジ

一 般 会 計

| | | |
|---------------------------------------|-------|-----|
| 財政の状況 | ----- | 1 |
| 1 歳入歳出決算総括表 | ----- | 2 |
| 2 財政分析 | ----- | 3 |
| 3 歳入決算額の構成及び推移の状況 | ----- | 4 |
| 4 歳出決算額の目的別構成及び推移の状況 | ----- | 7 |
| 5 歳出決算額の性質別構成及び推移の状況 | ----- | 8 |
| 6 引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる経費について | ----- | 1 1 |
| 7 市債に関する調 | ----- | 1 2 |
| 8 市債同意・借入状況 | ----- | 1 3 |
| 9 債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての負担額の状況 | ----- | 1 5 |
| 10 基金の状況 | ----- | 2 1 |
| 11 森林環境贈与税の使途について | ----- | 2 2 |
| 12 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 | ----- | 2 3 |
| 13 新型コロナウイルス感染症対策地域振興臨時交付金事業 | ----- | 2 6 |
| 14 新型コロナウイルス感染症に係る主要な給付金事業 | ----- | 2 6 |

決 算 書
の ペ ー ジ

1 款 議 会 費

| | | | | |
|-----------|-------|-----|-------|-----|
| 1 項 議 会 費 | ----- | 2 7 | ----- | 7 5 |
|-----------|-------|-----|-------|-----|

2 款 総 務 費

| | | | | |
|---------------|-------|-----|-------|-----|
| 1 項 総務管理費 | ----- | 3 2 | ----- | 7 5 |
| 2 項 徴 税 費 | ----- | 8 0 | ----- | 9 1 |
| 3 項 戸籍住民基本台帳費 | ----- | 8 6 | ----- | 9 1 |
| 4 項 選 挙 費 | ----- | 9 4 | ----- | 9 1 |
| 5 項 統計調査費 | ----- | 9 5 | ----- | 9 3 |
| 6 項 監査委員費 | ----- | 9 5 | ----- | 9 5 |
| 7 項 交通安全対策費 | ----- | 9 6 | ----- | 9 5 |

3 款 民 生 費

| | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
| 1 項 社会福祉費 | ----- | 1 0 5 | ----- | 9 7 |
| 2 項 児童福祉費 | ----- | 1 2 5 | ----- | 1 0 7 |
| 3 項 生活保護費 | ----- | 1 4 9 | ----- | 1 1 5 |
| 4 項 医療福祉費 | ----- | 1 5 2 | ----- | 1 1 5 |
| 5 項 災害救助費 | ----- | 1 5 3 | ----- | 1 1 7 |

| | | | | |
|-------|-------------|-------|-------|-------------|
| 4 款 | 衛 生 費 | | | |
| 1 項 | 保健衛生費 | ----- | 1 5 4 | ----- 1 1 7 |
| 2 項 | 清 掃 費 | ----- | 1 7 8 | ----- 1 2 5 |
| 5 款 | 勞 働 費 | | | |
| 1 項 | 勞 働 諸 費 | ----- | 1 9 1 | ----- 1 2 9 |
| 6 款 | 農 林 業 費 | | | |
| 1 項 | 農 業 費 | ----- | 1 9 4 | ----- 1 3 1 |
| 2 項 | 林 業 費 | ----- | 2 0 9 | ----- 1 3 5 |
| 7 款 | 商 工 費 | | | |
| 1 項 | 商 工 費 | ----- | 2 1 6 | ----- 1 3 9 |
| 8 款 | 土 木 費 | | | |
| 1 項 | 土木管理費 | ----- | 2 4 4 | ----- 1 4 5 |
| 2 項 | 道路橋りょう費 | ----- | 2 4 4 | ----- 1 4 7 |
| 3 項 | 河 川 費 | ----- | 2 5 8 | ----- 1 5 1 |
| 4 項 | 都市計画費 | ----- | 2 6 0 | ----- 1 5 3 |
| 5 項 | 住 宅 費 | ----- | 2 7 1 | ----- 1 5 7 |
| 9 款 | 消 防 費 | | | |
| 1 項 | 消 防 費 | ----- | 2 7 7 | ----- 1 5 9 |
| 1 0 款 | 教 育 費 | | | |
| 1 項 | 教育総務費 | ----- | 2 8 8 | ----- 1 6 3 |
| 2 項 | 小学校費 | ----- | 2 9 3 | ----- 1 6 7 |
| 3 項 | 中学校費 | ----- | 2 9 8 | ----- 1 6 9 |
| 4 項 | 幼稚園費 | ----- | 3 0 2 | ----- 1 7 1 |
| 5 項 | 社会教育費 | ----- | 3 0 2 | ----- 1 7 1 |
| 6 項 | 保健体育費 | ----- | 3 3 0 | ----- 1 7 9 |
| 1 1 款 | 災害復旧費 | | | |
| 1 項 | 農林業施設災害復旧費 | ----- | 3 3 8 | ----- 1 8 1 |
| 2 項 | 公共土木施設災害復旧費 | ----- | 3 3 9 | ----- 1 8 1 |
| 1 2 款 | 公 債 費 | | | |
| 1 項 | 公 債 費 | | | |
| 1 3 款 | 予 備 費 | | | |
| 1 項 | 予 備 費 | | | |

| | 成果報告書 のページ | 決算書 のページ |
|-------------------|---------------|-------------|
| 特 別 会 計 | | |
| 特別会計歳入歳出決算額 | 3 4 0 | |
| 国民健康保険事業 | 3 4 1 | 1 5 |
| 土地取得事業 | 3 5 4 | 3 5 |
| 休日急患診療事業 | 3 5 6 | 4 7 |
| 介護保険事業 | 3 5 9 | 6 4 |
| 介護サービス事業 | 3 8 1 | 9 0 |
| 後期高齢者医療事業 | 3 8 5 | 1 0 3 |
| 公 営 企 業 会 計 | | |
| 水道事業 | 3 8 7 | 1 0 8 |
| 病院事業 | 3 9 7 | 1 3 7 |
| 公共下水道事業 | 4 1 9 | 1 7 7 |

一般會計

(総括)

令和2年度予算については、社会経済情勢の変化及び国・県の政策動向を踏まえ、引き続き歳出改革に取り組むとともに、創意工夫のもと第2次島田市総合計画前期基本計画に掲げる施策を着実に推進し、また人口減少、それに起因する緩やかな下降線を予感させる社会経済情勢の中にあつては、引き続き「縮充」の考え方に立ち、真に必要な施策・事業を選択し、資源を集中させ市民の幸福度を上げていく、量から質への転換を図ることに配慮した編成を行った。

また、予算の執行にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済への影響による税収減や感染症の対策経費の増嵩が予測されたことから、感染症拡大防止に係る財源を確保するため、配当された予算であっても改めて事業の緊急度や優先度を検討し予算執行の抑制を図るとともに、事業の中止や縮小などによって不用額が生じたものは予算の減額を行うことにより、持続可能な財政運営に努めた。

本市の新たな時代の核となる重点プロジェクトのうち、新東名島田金谷IC周辺地区開発事業では、令和2年11月に民間事業者との4者連携で整備を進めてきた「KADODE OOIGAWA」がオープンした。新病院建設事業では、令和3年5月の総合医療センターの開院に向け、また市役所新庁舎整備事業では、令和5年夏頃の新庁舎の供用開始に向けて、計画的な事業推進を図った。

令和2年度重点施策のうち、デジタル変革の分野では、新たに市公式無料通信アプリの導入、デジタル活用支援員の派遣事業及び電子決済利用促進事業など、市民サービスの向上、地域・産業の活性化に資する事業を展開した。

教育分野では、GIGAスクール構想に基づき、小中学校の児童・生徒への1人1台パソコンの配備や通信ネットワークの構築、遠隔学習機能の強化など教育のICT環境整備を実施した。また、適正な教育環境の充実を図るため、令和3年4月の湯日小学校及び初倉小学校、並びに北中学校及び島田第一中学校の円滑な統合に向けた事業を実施するとともに、老朽化が進む島田第四小学校の改築事業や島田第一小学校改築に係る基本設計など学校施設整備に取り組んだ。

令和2年度の補正予算では、新型コロナウイルス感染症対策として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、感染拡大の防止、雇用の維持と事業の継続、経済活動の回復及び強靱な経済構造の構築に向けた諸施策を展開した。また、国の新型コロナウイルス緊急経済対策による1人一律10万円を支給する特別定額給付金や子育て世帯臨時特別給付金などの生活支援に取り組んだ。

(経済財政運営)

国においては、経済財政運営に当たり、「経済再生なくして財政健全化なし」の基本方針の下、デフレ脱却・経済再生と財政健全化に一体的に取り組み、2020年頃の名目GDP600兆円経済と2025年度の財政健全化目標の達成を目指すとした。令和2年度予算編成の基本方針等に基づいて編成された令和2年度当初予算の一般会計歳入歳出概算の規模は102兆6,580億円で、令和元年度当初予算と比べ1兆2,009億円の増加となった。また、令和2年度に入り、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策経費として第1次補正予算が成立した。その後、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策及びポストコロナに向けた経済構造の転換、好循環の実現に向け、第2次、第3次の補正予算が成立し、最終的な国の一般会計予算の規模は175兆6,878億円となった。

地方公共団体の行財政運営の指針となる令和2年度の地方財政計画は、前年度に比べ1.3%増の90兆7,397億円となり、地方財政全体の財源については、東日本大震災の復旧・復興事業等を除く通常収支分としては、「地方団体が人づくり革命の実現や地方創生の推進、地域社会の維持・再生、防災・減災対策等に取り組みつ、安定的に財政運営を行うことができるよう、地方交付税等の一般財源総額について、令和元年度を1.1兆円上回る額を確保する。」とした。

本市一般会計の令和2年度最終予算額は、主に新型コロナウイルス感染症対策事業を実施したことから、補正予算額及び繰越事業費等繰越額を含めて608億5,510万1千円となり、令和元年度との最終予算額と比較し、156億989万1千円の増となった。

決算額は、歳入575億9,571万6千円、歳出565億2,340万円、歳入歳出差引額（形式収支）は10億7,231万6千円となり、令和元年度に比べ歳入は165億5,396万1千円の増、歳出は166億1,131万7千円の増となった。予算及び決算の規模、財政分析、歳入及び歳出の特徴、市債、債務負担行為及び基金の概要については後出のとおりである。

1 歳入歳出決算総括表

令和2年度一般会計の決算額は、歳入が575億9,571万6千円、歳出が565億2,340万円となり、歳入歳出差引額（形式収支）10億7,231万6千円から翌年度へ繰り越すべき財源2億4,590万円を差し引いた実質収支は、8億2,641万5千円となった。

予算現額（A）に対する決算額の比率は、歳入が94.6%、歳出が92.9%となった。

決算額の対前年度比増減は、歳入が165億5,396万1千円、40.3%の増、歳出が166億1,131万7千円、41.6%の増となった。

また、実質収支の前年度との増減を示す単年度収支は、△539万8千円、さらに、財政調整基金積立金、繰上償還金及び基金繰入金がないとしたときの収支である実質単年度収支は、△3億466万2千円となった。

（単位：千円）

| 区 分 | | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減率（%） | |
|----------------------|---------------|-------------|-------------|---------|-------|
| 予算 現額 | 当初予算額 | 45,887,000 | 42,532,354 | 7.9 | |
| | 補正予算額 | 13,051,673 | 1,778,384 | 633.9 | |
| | 繰越事業費 等繰越額 | 継続費通次繰越額 | 0 | 20,405 | 皆減 |
| | | 繰越明許費繰越額 | 1,916,428 | 914,067 | 109.7 |
| | | 事故繰越繰越額 | 0 | 0 | — |
| 合計 (A) | 60,855,101 | 45,245,210 | 34.5 | | |
| 歳入決算額 (B) | | 57,595,716 | 41,041,755 | 40.3 | |
| 予算現額対比 | B-A | △ 3,259,385 | △ 4,203,455 | — | |
| | B/A (%) | 94.6 | 90.7 | — | |
| 歳出決算額 (C) | | 56,523,400 | 39,912,083 | 41.6 | |
| 予算現額対比 | A-C | 4,331,701 | 5,333,127 | — | |
| | C/A (%) | 92.9 | 88.2 | — | |
| 歳入歳出差引額（形式収支）B-C (D) | | 1,072,316 | 1,129,672 | △ 5.1 | |
| 翌年度へ繰り 越すべき財源 | 継続費通次繰越額 | 0 | 0 | — | |
| | 繰越明許費繰越額 | 245,900 | 297,858 | △ 17.4 | |
| | 事故繰越繰越額 | 0 | 0 | — | |
| | 合計 (E) | 245,900 | 297,858 | △ 17.4 | |
| 実質収支 (F=D-E) | | 826,415 | 831,814 | △ 0.6 | |
| 単年度収支 (G=F-前年度F) | | △ 5,398 | △ 450,126 | — | |
| 積立金 (H) | | 736 | 743 | — | |
| 繰上償還金 (I) | | 0 | 0 | — | |
| 積立金取崩額 (J) | | 300,000 | 500,000 | — | |
| 実質単年度収支 (K=G+H+I-J) | | △ 304,662 | △ 949,383 | — | |

※表中の金額の不整合は端数処理による。

2 財政分析

財政力指数について、基準財政収入額は、地方消費税交付金、法人事業税交付金及び固定資産税の増などにより令和元年度に比べ5億3,037万2千円、4.3%の増となった。基準財政需要額は、地域社会再生事業費及び社会福祉費の増などにより、令和元年度に比べ5億6,947万1千円、3.4%の増となった。令和2年度単年の財政力指数は0.741となり、令和元年度と比べ0.007ポイント上昇した。

次に義務的経費構成比について、義務的経費のうち、公債費は令和元年度に比べ減少したが、人件費及び扶助費は増加したことから、義務的経費全体では令和元年度に比べ1億4,066万1千円、0.8%の増となった。また、歳出総額は、特別定額給付金など新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴う支出が増加したことから、166億1,131万7千円、41.6%の増となり、分子、分母ともに増となったが、分母の伸びが大きいため、義務的経費構成比は32.0%と令和元年度に比べ12.9ポイント低下した。

次に経常収支比率について、経常経費充当一般財源は、人件費及び物件費の増などにより、令和元年度に比べ1億1,596万4千円、0.6%の増となった。また、経常一般財源等は、地方消費税交付金及び法人事業税交付金の増などにより、2,539万3千円、0.1%の増となった。分子、分母ともに増となったが、分子の伸びが大きいため、経常収支比率は92.6%と令和元年度に比べ0.4ポイント上昇した。

なお、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により公表する実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4指標は別に報告する。

(3か年度の推移)

| 項 目 | 令和2年度 | 令和元年度 | 平成30年度 |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 1. 財政力指数 | 単 年 0.741 3年平均 0.743 | 単 年 0.734 3年平均 0.748 | 単 年 0.754 3年平均 0.755 |
| 2. 標準財政規模 | 千円 22,359,980 | 千円 22,054,696 | 千円 21,952,141 |
| 3. 義務的経費構成比 (一般会計) | 32.0% | 44.9% | 47.9% |
| 4. 実質収支比率 (普通会計) | 3.7% | 3.8% | 5.9% |
| 5. 経常収支比率 (普通会計) | 92.6% | 92.2% | 91.1% |

(参考)

| 項 目 | 算 式 | 数 値 (千円) | |
|-----------------|---|--|--|
| | | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 1. 財政力指数 | $\frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$ | $\frac{12,998,733}{17,549,158}$ | $\frac{12,468,361}{16,979,687}$ |
| 2. 標準財政規模 | 標準税収入額等＋普通交付税 ＋臨時財政対策債発行可能額 | 16,441,419＋4,710,392 ＋1,208,169 | 15,901,200＋4,833,781 ＋1,319,715 |
| 3. 義務的経費 構成比 | $\frac{\text{人件費＋扶助費＋公債費}}{\text{歳出総額}} \times 100$ | $\frac{18,068,616}{56,523,400} \times 100$ | $\frac{17,927,955}{39,912,083} \times 100$ |
| 4. 実質収支比率 | $\frac{\text{実質収支額}}{\text{標準財政規模}} \times 100$ | $\frac{829,085}{22,359,980} \times 100$ | $\frac{845,602}{22,054,696} \times 100$ |
| 5. 経常収支比率 | $\frac{\text{経常経費充当一般財源}}{\text{経常一般財源等}} \times 100$ | $\frac{20,827,355}{22,480,384} \times 100$ | $\frac{20,711,391}{22,454,991} \times 100$ |

※ 普通会計とは、一般会計、土地取得事業特別会計及び休日急患診療事業特別会計を合算し、会計間取引を純計処理したもので、地方財政統計上統一的に用いられる会計区分です。

3 歳入決算額の構成及び推移の状況

歳入決算額の構成比をみると、市税が25.6%、地方交付税が9.9%となり、合わせて35.5%を占めている。次に、自主財源、依存財源の別に増減をみると、令和元年度に比べ、自主財源が3億8,940万円、2.0%の増、依存財源が161億6,456万1千円、75.5%の増となり、歳入合計では165億5,396万1千円、40.3%の増となった。

自主財源は、基幹的収入である市税が9,363万6千円、0.6%の減、繰越金が4億31万8千円、26.2%の減となったが、繰入金が9億2,885万1千円の増となったことなどにより、総額では増額となった。

依存財源は、地方交付税が1億7,105万5千円、2.9%の減となったが、国庫支出金が123億9,780万7千円、228.4%の増、市債が33億8千万円、74.3%の増となったことなどにより、総額では増額となった。

(単位:千円、%)

| 区 分 | | | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | |
|---------|------|-------------|------------|-------|------------|------------|-------|--------|
| | | | 決算額 | 構成比 | 増減率 | 決算額 | 構成比 | 増減率 |
| 自主財源 | 1 | 市税 | 14,720,818 | 25.6 | △ 0.6 | 14,814,454 | 36.1 | 1.0 |
| | 14 | 分担金及び負担金 | 115,247 | 0.2 | △ 60.9 | 294,796 | 0.7 | △ 26.1 |
| | 15 | 使用料及び手数料 | 403,604 | 0.7 | △ 7.4 | 435,807 | 1.1 | △ 2.0 |
| | 18 | 財産収入 | 209,174 | 0.4 | 83.3 | 114,138 | 0.3 | △ 54.6 |
| | 19 | 寄附金 | 294,085 | 0.5 | 120.7 | 133,242 | 0.3 | 27.8 |
| | 20 | 繰入金 | 2,149,896 | 3.7 | 76.1 | 1,221,045 | 3.0 | 61.5 |
| | 21 | 繰越金 | 1,129,672 | 2.0 | △ 26.2 | 1,529,990 | 3.7 | 10.6 |
| | 22 | 諸収入 | 993,007 | 1.7 | △ 8.3 | 1,082,631 | 2.6 | 11.4 |
| | | 小 計 | 20,015,503 | 34.8 | 2.0 | 19,626,103 | 47.8 | 3.4 |
| 依存財源 | 2 | 地方譲与税 | 390,189 | 0.7 | 4.5 | 373,227 | 0.9 | 6.0 |
| | 3 | 利子割交付金 | 12,046 | 0.0 | △ 0.9 | 12,157 | 0.0 | △ 52.6 |
| | 4 | 配当割交付金 | 51,325 | 0.1 | △ 9.1 | 56,480 | 0.1 | 15.8 |
| | 5 | 株式等譲渡所得割交付金 | 69,695 | 0.1 | 83.3 | 38,014 | 0.1 | △ 21.7 |
| | 6 | 法人事業税交付金 | 62,677 | 0.1 | 皆増 | 0 | — | — |
| | 7 | 地方消費税交付金 | 2,124,194 | 3.7 | 23.0 | 1,726,940 | 4.2 | △ 7.1 |
| | 8 | ゴルフ場利用税交付金 | 13,843 | 0.0 | △ 20.7 | 17,446 | 0.0 | △ 3.0 |
| | 9 | 自動車取得税交付金 | 0 | 0.0 | 皆減 | 67,954 | 0.2 | △ 49.1 |
| | 10 | 環境性能割交付金 | 39,100 | 0.1 | 100.9 | 19,465 | 0.0 | 皆増 |
| | 11 | 地方特例交付金 | 146,560 | 0.2 | △ 39.5 | 242,154 | 0.6 | 143.7 |
| | 12 | 地方交付税 | 5,679,772 | 9.9 | △ 2.9 | 5,850,827 | 14.3 | 5.6 |
| | 13 | 交通安全対策特別交付金 | 19,254 | 0.0 | 9.3 | 17,613 | 0.1 | △ 2.6 |
| | 16 | 国庫支出金 | 17,827,030 | 30.9 | 228.4 | 5,429,223 | 13.2 | 25.4 |
| 17 | 県支出金 | 3,217,428 | 5.6 | 6.6 | 3,017,052 | 7.4 | △ 6.8 | |
| 23 | 市債 | 7,927,100 | 13.8 | 74.3 | 4,547,100 | 11.1 | 52.8 | |
| | 小 計 | 37,580,213 | 65.2 | 75.5 | 21,415,652 | 52.2 | 14.6 | |
| 歳 入 合 計 | | | 57,595,716 | 100.0 | 40.3 | 41,041,755 | 100.0 | 9.0 |

(1) 市税の推移

市民税のうち個人市民税については、新型コロナウイルス感染症の影響前である令和元年度の所得を基礎としており、県内の景気が緩やかに回復していることを受けて、令和元年度に比べ0.4%の増収となった。法人市民税については、税制改正により、法人税割の税率が令和元年10月以降開始の事業年度分より9.7%から6%に引き下げられたことに加え、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和元年度に比べ23.5%の大幅な減収となった。

固定資産税のうち土地については据置年度であり、また、一部の地区で地価の上昇傾向が見受けられるものの、市全体としては依然として下落傾向にある地区が多いことから、地価の下落修正による評価額の減額に伴い課税標準額が減少したため、令和元年度に比べ1.0%の減収となった。家屋については、令和2年度が評価替えの第三年度に当たるため在来分家屋の価格が据え置かれ、新增築分家屋の上積みにより2.2%の増収となった。また、償却資産については、鉄道、航空機、電気通信設備等の公共インフラ事業者の新規設備投資が伸び2.2%の増収となった。国有資産等所在市町村交付金は、県有資産の対象施設の増加に伴い、令和元年度に比べ1.5%の増収となり、固定資産税全体では令和元年度と比べ、1.1%の増収となった。

軽自動車税については、全体の課税台数は減少したものの、税額の高い軽自動車の課税台数が増加したことにより、種別割の税額が増加した。また、令和元年10月の法改正により、環境性能割が創設されたことにより、令和元年度に比べ4.9%の増収となった。

市たばこ税は、法改正の施行に伴う税率の上昇に比べ、売渡し・消費等に係る製造たばこの本数の減少が大きく影響したため、令和元年度に比べ0.2%の減収となった。

都市計画税は、令和元年度に比べ、土地は0.9%の減収、家屋は2.2%の増収となり、都市計画税全体では、0.6%の増収となった。

入湯税は、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置に伴う休業期間の影響により、入湯客数が減少したため、令和元年度に比べ38.2%の減収となった。

(単位：千円)

| 項目 | | 年度 | | 前年度との増減率 (%) | 【参考】平成30年度 |
|-------|---------------|------------|------------|--------------|------------|
| | | 令和2年度 | 令和元年度 | | |
| 市民税 | 個人 | 5,146,583 | 5,123,662 | 0.4 | 5,071,396 |
| | 法人 | 607,161 | 793,525 | △ 23.5 | 733,430 |
| | 小計 | 5,753,744 | 5,917,187 | △ 2.8 | 5,804,826 |
| 固定資産税 | 土地 | 2,328,660 | 2,351,353 | △ 1.0 | 2,369,992 |
| | 家屋 | 2,741,221 | 2,682,768 | 2.2 | 2,611,654 |
| | 償却資産 | 1,843,601 | 1,803,483 | 2.2 | 1,855,553 |
| | 国有資産等所在市町村交付金 | 31,455 | 30,992 | 1.5 | 31,439 |
| | 小計 | 6,944,937 | 6,868,596 | 1.1 | 6,868,638 |
| 軽自動車税 | | 340,184 | 324,217 | 4.9 | 309,224 |
| 市たばこ税 | | 491,143 | 492,231 | △ 0.2 | 485,191 |
| 都市計画税 | 土地 | 599,919 | 605,065 | △ 0.9 | 608,725 |
| | 家屋 | 545,955 | 534,422 | 2.2 | 520,573 |
| | 小計 | 1,145,874 | 1,139,486 | 0.6 | 1,129,298 |
| 入湯税 | | 44,936 | 72,737 | △ 38.2 | 75,603 |
| 合計 | | 14,720,818 | 14,814,454 | △ 0.6 | 14,672,780 |

(2) 地方交付税の推移

地方交付税の総額は56億7,977万2千円で、令和元年度に比べ1億7,105万5千円、2.9%の減となった。

普通交付税は、基準財政需要額の増が基準財政収入額の増を上回ったが、調整額の減及び平成28年度から続く合併算定替の段階的な縮減のため、令和2年度は、令和元年度に比べ1億2,338万9千円、2.6%の減となった。なお、合併算定替は平成28年度から令和2年度までの5年間で段階的に縮減され、令和3年度以降は合併後の本来の算定による額の交付となる。

特別交付税は、令和元年度に比べ4,766万3千円、4.7%の減となった。

また、平成13年度から続く財源補填措置（基準財政需要額の一部を臨時財政対策債へ振り替える措置）相当額は、12億816万9千円となり、12億810万円の臨時財政対策債の借入れを実施した。

(単位：千円)

| 項目 \ 年度 | | 令和2年度 | 令和元年度 | 前年度との増減率(%) | (参考) 平成30年度 |
|--------------------------|---------------------------|------------|------------|---------------|-------------|
| 普通交付税 | A 基準財政需要額 | 17,549,158 | 16,979,687 | 3.4 | 16,631,662 |
| | B 基準財政収入額 | 12,998,733 | 12,468,361 | 4.3 | 12,535,414 |
| | C (A - B) 交付基準額 | 4,550,425 | 4,511,326 | 0.9 | 4,096,248 |
| | D 調整額 | △9,053 | 84,272 | △110.7 | 0 |
| | E 合併算定替 | 169,020 | 238,183 | △29.0 | 431,414 |
| | F (C + D + E) 普通交付税交付額 | 4,710,392 | 4,833,781 | △2.6 | 4,527,662 |
| G 特別交付税 | 969,380 | 1,017,043 | △4.7 | 1,015,382 | |
| H 震災復興特別交付税 | 0 | 3 | 皆減 | 4 | |
| I (F + G + H) 地方交付税合計 | 5,679,772 | 5,850,827 | △2.9 | 5,543,048 | |
| 基準財政需要額から臨時財政対策債への振替額 | | 1,208,169 | 1,319,715 | △8.5 | 1,444,089 |
| 単年度 財政力指数 (B/A) | | 0.741 | 0.734 | ポイント 0.007 | 0.754 |

4 歳出決算額の目的別構成及び推移の状況

歳出構成比は、総務費の26.4%が最も多く、次いで民生費、衛生費、教育費、土木費と続く。

目的別の対前年度比増減では、総務費は特別定額給付金給付事業費、市役所新庁舎整備事業費の増などにより103億9,820万4千円、229.4%の増、民生費は認定こども園等施設型給付費や子育て世帯臨時特別給付金給付事業費の増などにより5億6,573万9千円、4.4%の増、衛生費は病院事業会計繰出金、水道事業会計繰出金、旧清掃センター解体事業費の増などにより30億9,213万4千円、57.8%の増となった。

農林業費は木でつくる未来基金積立金などの増があったが、茶生産施設等整備事業費、農道整備事業費の減などにより2億5,211万4千円、21.4%の減、商工費は無料通信アプリクーポン事業費、新型コロナウイルス感染拡大防止協力金の増などにより5億1,463万6千円、69.5%の増、土木費は島竹下線改良事業費、ふじのくにフロンティア推進区域整備事業費の増などにより11億5,547万9千円、31.6%の増となった。

消防費は防災施設・資機材整備事業費、防火水槽整備事業費の増などにより343万6千円、0.2%の増、教育費は田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場整備事業費などの減があったが、島田第四小学校改築事業費、GIGAスクール構想実現事業費の増などにより15億1,964万8千円、30.4%の増、災害復旧費は台風等による崩土、倒木及び公共施設の破損等に係る事業費が減少したことから、6,864万4千円、59.3%の減となった。

(単位：千円)

| 区 分 | | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | |
|------|-------|------------|--------|--------|------------|--------|--------|
| | | 決算額 | 構成比(%) | 増減率(%) | 決算額 | 構成比(%) | 増減率(%) |
| 1 | 議会費 | 195,545 | 0.4 | △4.1 | 203,990 | 0.5 | △7.7 |
| 2 | 総務費 | 14,931,003 | 26.4 | 229.4 | 4,532,799 | 11.4 | 14.8 |
| 3 | 民生費 | 13,383,154 | 23.7 | 4.4 | 12,817,415 | 32.1 | 3.5 |
| 4 | 衛生費 | 8,445,881 | 15.0 | 57.8 | 5,353,747 | 13.4 | 35.0 |
| 5 | 労働費 | 31,009 | 0.1 | △2.7 | 31,879 | 0.1 | △1.7 |
| 6 | 農林業費 | 925,771 | 1.6 | △21.4 | 1,177,885 | 2.9 | △3.2 |
| 7 | 商工費 | 1,255,146 | 2.2 | 69.5 | 740,510 | 1.9 | 1.7 |
| 8 | 土木費 | 4,816,676 | 8.5 | 31.6 | 3,661,197 | 9.2 | 13.6 |
| 9 | 消防費 | 1,655,950 | 2.9 | 0.2 | 1,652,514 | 4.1 | 9.9 |
| 10 | 教育費 | 6,521,844 | 11.5 | 30.4 | 5,002,196 | 12.5 | 21.1 |
| 11 | 災害復旧費 | 47,189 | 0.1 | △59.3 | 115,833 | 0.3 | 5.4 |
| 12 | 公債費 | 4,314,232 | 7.6 | △6.7 | 4,622,118 | 11.6 | △1.2 |
| 歳出合計 | | 56,523,400 | 100 | 41.6 | 39,912,083 | 100.0 | 10.4 |

5 歳出決算額の性質別構成及び推移の状況

性質別の対前年度比増減について、消費的経費は、特別定額給付金給付事業費、無料通信アプリクーポン事業費の増などによる補助費等の107億4,744万2千円、411.0%の増、G I G Aスクール構想実現事業に係るパソコン購入費、窓口受付等包括委託費の増などによる物件費の10億6,906万円、14.7%の増、認定こども園等施設型給付費、子育て世帯臨時特別給付金給付事業費の増などによる扶助費の2億7,426万1千円、3.4%の増、会計年度任用職員制度の導入などによる人件費の1億7,428万6千円、3.3%の増などにより、令和元年度に比べ122億5,291万円3千円、52.5%の増となった。

投資的経費は、普通建設事業費が島田第四小学校改築事業費、島竹下線改良事業費、市役所新庁舎整備事業費の増などにより22億6,405万1千円、36.0%の増となったため、災害復旧事業費が6,864万4千円、59.3%の減となったものの、全体としては令和元年度に比べ21億9,540万7千円、34.2%の増となった。

その他の経費は、公債費が3億788万6千円、6.7%の減、積立金が8,672万4千円、9.1%の減、繰出金が5億5,754万6千円、15.0%の減となったが、新病院建設事業に対する病院事業会計繰出金の増などによる投資及び出資金・貸付金が31億1,515万3千円、356.3%の増などにより、令和元年度に比べ21億6,299万7千円、21.3%の増となった。

(単位:千円、%)

| 区 分 | | | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | |
|----------------|-----|-----------------|------------|-------|-------|------------|-------|------|
| | | | 決算額 | 構成比 | 増減率 | 決算額 | 構成比 | 増減率 |
| 消費的 経費 | 1 | 人件費 | 5,470,572 | 9.7 | 3.3 | 5,296,286 | 13.3 | 5.6 |
| | 2 | 物件費 | 8,328,453 | 14.7 | 14.7 | 7,259,393 | 18.2 | 5.9 |
| | 3 | 維持補修費 | 141,358 | 0.3 | △7.9 | 153,494 | 0.4 | △2.6 |
| | 4 | 扶助費 | 8,283,812 | 14.7 | 3.4 | 8,009,551 | 20.1 | 5.2 |
| | 5 | 補助費等 | 13,362,292 | 23.6 | 411.0 | 2,614,850 | 6.5 | 9.5 |
| | 小 計 | | 35,586,487 | 63.0 | 52.5 | 23,333,574 | 58.5 | 5.9 |
| 投資的 経費 | 6 | 普通建設事業費 | 8,558,887 | 15.1 | 36.0 | 6,294,836 | 15.7 | 45.0 |
| | 7 | 災害復旧事業費 | 47,189 | 0.1 | △59.3 | 115,833 | 0.3 | 5.4 |
| | 小 計 | | 8,606,076 | 15.2 | 34.2 | 6,410,669 | 16.0 | 44.0 |
| その 他の 経費 | 8 | 公債費 | 4,314,232 | 7.6 | △6.7 | 4,622,118 | 11.6 | △1.2 |
| | 9 | 積立金 | 863,698 | 1.5 | △9.1 | 950,422 | 2.4 | 22.0 |
| | 10 | 投資及び 出資金・貸付金 | 3,989,476 | 7.1 | 356.3 | 874,323 | 2.2 | 40.4 |
| | 11 | 繰出金 | 3,163,431 | 5.6 | △15.0 | 3,720,977 | 9.3 | 3.9 |
| | 小 計 | | 12,330,837 | 21.8 | 21.3 | 10,167,840 | 25.5 | 5.2 |
| 歳出合計 | | | 56,523,400 | 100.0 | 41.6 | 39,912,083 | 100.0 | 10.4 |

(1) 人件費の状況

(単位：千円、%)

| 区 分 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | |
|-----------------|-----------|-------|------|-----------|-------|------|
| | 決算額 | 構成比 | 増減率 | 決算額 | 構成比 | 増減率 |
| 議員報酬手当 | 107,342 | 2.0 | △0.6 | 107,942 | 2.0 | △8.6 |
| 委員等報酬 | 686,515 | 12.6 | 30.2 | 527,124 | 10.0 | 0.2 |
| 特別職の給与 | 50,429 | 0.9 | △0.3 | 50,597 | 1.0 | 0.3 |
| 任期の定めのない常勤職員 | 3,026,426 | 55.3 | △3.9 | 3,283,018 | 62.0 | 3.1 |
| 任期付職員 | 18,841 | 0.3 | | | | |
| 再任用職員 | 108,995 | 2.0 | | | | |
| 会計年度任用職員(フルタイム) | 106,257 | 1.9 | 皆増 | | | |
| 共済組合負担金 | 675,434 | 12.4 | △5.7 | 716,452 | 13.5 | 0.9 |
| 退職金 | 573,924 | 10.5 | 6.1 | 540,998 | 10.2 | 52.1 |
| 災害補償費 | 6,916 | 0.1 | 0.6 | 6,876 | 0.1 | △1.9 |
| その他 | 109,493 | 2.0 | 73.0 | 63,279 | 1.2 | 1.7 |
| 合 計 | 5,470,572 | 100.0 | 3.3 | 5,296,286 | 100.0 | 5.6 |

※表中、特別職の給与は市長、副市長及び教育長の給与。令和2年度から職員給は任期の定めのない常勤職員、任期付職員及び再任用職員に区分された。

(2) 物件費の状況

(単位：千円、%)

| 年度 | 賃金 | 旅費 | 交際費 | 需用費 | 役務費 | 備品購入費 | 委託料 | その他 | 合 計 |
|-----|---------|--------|-------|-----------|---------|---------|-----------|---------|-----------|
| 2年度 | | 59,944 | 437 | 1,512,552 | 373,391 | 687,356 | 5,169,219 | 525,554 | 8,328,453 |
| 元年度 | 225,278 | 78,114 | 1,205 | 1,331,782 | 309,744 | 80,503 | 4,771,131 | 461,636 | 7,259,393 |
| 増減率 | 皆減 | △23.3 | △63.7 | 13.6 | 20.5 | 753.8 | 8.3 | 13.8 | 14.7 |

(3) 扶助費の状況

(単位：千円、%)

| 年度 | 社会福祉費 | 老人福祉費 | 児童福祉費 | 生活保護費 | 災害救助費 | 教育費等 | 合 計 |
|-----|-----------|---------|-----------|---------|-------|---------|-----------|
| 2年度 | 1,844,301 | 164,549 | 5,575,976 | 615,179 | 0 | 83,807 | 8,283,812 |
| 元年度 | 1,761,224 | 164,996 | 5,396,653 | 577,946 | 0 | 108,732 | 8,009,551 |
| 増減率 | 4.7 | △0.3 | 3.3 | 6.4 | — | △22.9 | 3.4 |

(4) 補助費等の状況

(単位：千円、%)

| 年度 | 負担金 | | 補助交付金等 | その他 | 合計 |
|-----|--------|---------|------------|-----------|------------|
| | 一部事務組合 | その他負担金 | | | |
| 2年度 | 32,590 | 696,283 | 11,429,903 | 1,203,516 | 13,362,292 |
| 元年度 | 32,455 | 316,312 | 1,088,008 | 1,178,075 | 2,614,850 |
| 増減率 | 0.4 | 120.1 | 950.5 | 2.2 | 411.0 |

※法適用の公営事業会計に対する負担金及び補助金は、その他に計上。

(5) 普通建設事業費の状況

普通建設事業費の総額は85億5,888万7千円で、令和元年度に比べ22億6,405万1千円、36.0%の増となったが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴う支出が増加したことから、歳出全体に占める割合は15.1%で令和元年度に比べ0.6ポイント低下した。

普通建設事業費のうち補助事業は、島竹下線改良事業費、島田第四小学校改築事業費、GIGAスクール構想実現事業に係る教育用無線ネットワークの整備事業費、谷口中河線改良事業費、大井川流域観光拠点整備事業費の増などにより、令和元年度に比べ9億7,488万円、29.4%の増となった。

また、単独事業は、市役所新庁舎整備事業費、プラザおおるり施設改修事業費、賑わい交流拠点整備事業費、河川改修事業費、ふじのくにフロンティア推進区域整備事業費の増などにより、令和元年度に比べ12億7,655万7千円、43.4%の増となった。

県営事業負担金は、急傾斜地崩壊対策事業費及び農地中間管理機構関連農地整備事業負担金の増などにより、令和元年度に比べ1,261万4千円、33.3%の増となった。

(単位：千円、%)

| 年度 | 補助事業 | 単独事業 | 県営事業 負担金 | 受託事業費 | 合計 |
|-----|-----------|-----------|-------------|-------|-----------|
| 2年度 | 4,293,401 | 4,215,024 | 50,462 | 0 | 8,558,887 |
| 元年度 | 3,318,521 | 2,938,467 | 37,848 | 0 | 6,294,836 |
| 増減率 | 29.4 | 43.4 | 33.3 | — | 36.0 |

6 引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる経費について

引き上げられた地方消費税率分を財源とする地方消費税交付金（社会保障財源化分）を充てる「社会保障４経費（制度として確立された年金・医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費）」及び「その他社会保障施策（社会福祉、社会保険、及び保健衛生に関する施策）に要する経費」については、次のとおりである。

（歳入）・地方消費税交付金（社会保障財源化分） 1,157,629千円

（歳出）・社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費 17,343,151千円

（単位：千円）

| 目等の名称 | | 経 費 | 左の財源内訳 | | | |
|------------------|-----------------|-----------|------------|-----------|----------------------------|-----------|
| | | | 特定財源 | | 一般財源 | |
| | | | 国・県 支出金 | その他 | 地方消費税交 付金（社会保 障財源化分） | その他 |
| 社会 福 祉 | 障害福祉サービス費 | 1,750,931 | 1,285,708 | 893 | 74,659 | 389,671 |
| | 老人福祉費 | 343,320 | 92,596 | 52,810 | 31,822 | 166,092 |
| | 介護サービス費 | 2,000 | 0 | 0 | 322 | 1,678 |
| | 児童福祉総務費 | 90,005 | 57,579 | 9 | 5,212 | 27,205 |
| | 児童手当費 | 1,508,530 | 1,279,240 | 1,864 | 36,568 | 190,858 |
| | 母子福祉費 | 251,268 | 84,379 | 0 | 26,834 | 140,055 |
| | 児童福祉施設費 | 287,691 | 102,035 | 50,433 | 21,742 | 113,481 |
| | 心身障害児援護費 | 351,620 | 239,449 | 21,470 | 14,584 | 76,117 |
| | 保育所費 | 37,769 | 0 | 10,908 | 4,319 | 22,542 |
| | 子ども・子育て支援費 | 3,167,114 | 2,215,478 | 87,486 | 138,945 | 725,205 |
| | 少子化対策費 | 23,510 | 332 | 12,581 | 1,704 | 8,893 |
| | 生活保護扶助費 | 608,303 | 466,566 | 7,641 | 21,561 | 112,535 |
| | 生活困窮者自立支援費 | 36,191 | 29,161 | 0 | 1,130 | 5,900 |
| | 小 計 | 8,458,252 | 5,852,523 | 246,095 | 379,402 | 1,980,232 |
| 社会 保 険 | 国民健康保険費 | 661,109 | 349,977 | 0 | 50,027 | 261,105 |
| | 介護保険費 | 1,315,160 | 55,441 | 378 | 202,488 | 1,056,853 |
| | 後期高齢者医療費 | 1,209,040 | 173,151 | 32,535 | 161,328 | 842,026 |
| | 共済組合負担金（基礎年金拠出） | 153,270 | 0 | 0 | 24,644 | 128,626 |
| | 小 計 | 3,338,579 | 578,569 | 32,913 | 438,487 | 2,288,610 |
| 保 健 衛 生 | 重度心身障害者医療費助成費 | 162,267 | 73,030 | 0 | 14,348 | 74,889 |
| | 精神障害者医療費助成費 | 10,109 | 0 | 0 | 1,625 | 8,484 |
| | こども医療費助成費 | 301,319 | 76,731 | 33,434 | 30,735 | 160,419 |
| | 母子家庭等医療費助成費 | 14,944 | 7,472 | 0 | 1,201 | 6,271 |
| | 未熟児養育医療費助成費 | 7,529 | 2,307 | 1,995 | 519 | 2,708 |
| | 保健衛生総務費 | 137,143 | 1,587 | 24,617 | 17,838 | 93,101 |
| | 母子保健衛生費 | 79,775 | 4,254 | 0 | 12,143 | 63,378 |
| | 感染症予防費 | 304,970 | 25,916 | 0 | 44,869 | 234,185 |
| | 保健推進費 | 85,618 | 7,487 | 23 | 12,559 | 65,549 |
| | 病院費 | 4,442,646 | 3 | 3,174,500 | 203,903 | 1,064,240 |
| 小 計 | 5,546,320 | 198,787 | 3,234,569 | 339,740 | 1,773,224 | |
| 合 計 | 17,343,151 | 6,629,879 | 3,513,577 | 1,157,629 | 6,042,066 | |

※事務費及び基礎年金拠出金以外の人件費は除く。

7 市債に関する調

令和2年度借入額は79億2,710万円で、令和元年度借入額45億4,710万円に対し、33億8,000万円、74.3%の増となった。主な借入れは、合併特例事業債の36億4,200万円、臨時財政対策債の12億810万円や学校教育施設等整備事業債の10億7,230万円などである。令和元年度に比べ借入額が増となった要因は、合併特例事業債を活用した市役所新庁舎整備事業、ふじのくにフロンティア推進区域整備事業、新病院建設出資金等、大型事業の実施によるものである。市債の年度末残高は、417億9,538万5千円で、令和元年度末残高に比べ38億524万1千円、10.0%の増となった。

(単位：千円)

| 区 分 | 令和元年度末 現在高 | 令和2年度 借入額 | 令和2年度償還額 | | 令和2年度末 現在高 |
|----------|---------------|--------------|-----------|---------|---------------|
| | | | 元 金 | 利 子 | |
| 総 務 債 | 1,196,220 | 227,800 | 142,578 | 11,168 | 1,281,442 |
| 民 生 債 | 196,400 | 0 | 27,867 | 547 | 168,533 |
| 衛 生 債 | 2,041,841 | 3,352,200 | 239,448 | 12,124 | 5,154,593 |
| 農 林 業 債 | 330,377 | 27,300 | 98,410 | 2,059 | 259,267 |
| 商 工 債 | 825,024 | 0 | 196,373 | 2,423 | 628,651 |
| 土 木 債 | 7,955,313 | 1,662,400 | 952,575 | 66,148 | 8,665,138 |
| 消 防 債 | 644,560 | 52,700 | 155,000 | 1,202 | 542,260 |
| 教 育 債 | 5,680,262 | 1,313,700 | 644,673 | 30,403 | 6,349,289 |
| 災害復旧事業債 | 30,102 | 0 | 3,737 | 28 | 26,365 |
| その他(※注1) | 19,090,045 | 1,291,000 | 1,661,198 | 66,270 | 18,719,847 |
| 合計(※注2) | 37,990,144 | 7,927,100 | 4,121,859 | 192,373 | 41,795,385 |

市債残高の推移

(単位：千円)

| 区 分 | 令和2年度末 現在高 (B) | 令和元年度末 現在高 (A) | 増 減 (B - A) | 平成30年度末 現在高 | 平成29年度末 現在高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------|----------------|----------------|
| 総 務 債 | 1,281,442 | 1,196,220 | 85,222 | 1,302,512 | 1,376,453 |
| 民 生 債 | 168,533 | 196,400 | △ 27,867 | 225,448 | 242,970 |
| 衛 生 債 | 5,154,593 | 2,041,841 | 3,112,752 | 1,303,623 | 1,528,166 |
| 農 林 業 債 | 259,267 | 330,377 | △ 71,110 | 405,571 | 494,452 |
| 商 工 債 | 628,651 | 825,024 | △ 196,373 | 1,034,549 | 1,245,126 |
| 土 木 債 | 8,665,138 | 7,955,313 | 709,825 | 8,066,616 | 8,463,517 |
| 消 防 債 | 542,260 | 644,560 | △ 102,300 | 660,124 | 716,973 |
| 教 育 債 | 6,349,289 | 5,680,262 | 669,027 | 5,452,080 | 5,692,368 |
| 災害復旧事業債 | 26,365 | 30,102 | △ 3,737 | 15,352 | 13,383 |
| その他(※注1) | 18,719,847 | 19,090,045 | △ 370,198 | 19,350,485 | 19,435,146 |
| 合 計 | 41,795,385 | 37,990,144 | 3,805,241 | 37,816,360 | 39,208,554 |

※注1 その他は、減税補填債、臨時財政対策債及び減収補填債の合計

※注2 表中、金額の不整合は端数処理によって生じたものである。

8 市債同意・借入状況

【令和2年度 同意分】

(単位：千円)

| 事業債名 | | 借入額 | 資金区分 | 利率 (%) | 償還期間 | うち元金据置期間 |
|--|-----------------------------------|-----------|-----------------|---------|------|----------|
| 公共事業等債 (幹線道路整備・道路施設長寿命化事業) | | 306,100 | 財務省財政融資資金(起債前借) | (0.200) | 15年 | 2年 |
| 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 (クリーンセンター長寿命化事業) | | 592,000 | 財務省財政融資資金 | 0.200 | 15年 | 1年 |
| 学校教育施設等整備事業債 (島田第四小学校改築事業) | | 941,100 | 財務省財政融資資金 | 0.400 | 25年 | 1年 |
| 防災対策事業債 (自然災害防止事業) | | 24,100 | 静岡県市町村職員共済組合 | 0.040 | 10年 | 2年 |
| | | 16,100 | 財務省財政融資資金 | 0.020 | 10年 | 2年 |
| 合併特例事業債 | 市役所新庁舎整備事業 | 176,200 | 地方公共団体金融機構 | 0.400 | 25年 | 1年 |
| | 一般会計出資債 (新病院建設事業) | 2,474,800 | 地方公共団体金融機構 | 0.500 | 29年 | 5年 |
| | ふじのくにフロンティア推進区域整備事業ほか1事業 | 223,400 | 島田掛川信用金庫 | 0.130 | 15年 | 1年 |
| | 南部学校給食センター改修事業 | 26,500 | 島田掛川信用金庫 | 0.230 | 8年 | 1年 |
| 合併推進事業債 (クリーンセンター長寿命化事業) | | 133,900 | 静岡県市町村職員共済組合 | 0.040 | 10年 | 2年 |
| 減災緊急防災事業債・ | 消防ポンプ自動車購入事業ほか3事業 | 45,300 | 静岡県労働金庫 | 0.200 | 4年 | 1年 |
| | 防火水槽整備事業 | 6,800 | 地方公共団体金融機構 | 0.007 | 8年 | 1年 |
| | 中学校施設管理経費 | 14,900 | 静岡県市町村職員共済組合 | 0.040 | 10年 | 2年 |
| 公共施設等適正管理推進事業債 | | 245,800 | 静岡県市町村職員共済組合 | 0.200 | 15年 | 3年 |
| 緊急自然災害防止対策事業債 | | 133,300 | 地方公共団体金融機構 | 0.200 | 15年 | 1年 |
| 辺地対策事業債 | | 10,300 | 財務省財政融資資金 | 0.020 | 10年 | 1年 |
| 業過疎対策事債 | ソフト事業(基金積立分) | 40,900 | 島田掛川信用金庫 | 0.190 | 10年 | 0年 |
| | その他事業 (市道・林道・山村都市交流センター管理運営経費) | 52,100 | 財務省財政融資資金 | 0.050 | 12年 | 1年 |
| 水道事業債(一般会計出資債・天神原配水池更新事業分) | | 101,700 | 地方公共団体金融機構 | 0.500 | 30年 | 1年 |
| 臨時財政対策債 | | 1,208,100 | 財務省財政融資資金 | 0.090 | 20年 | 1年 |
| 減収補填債 | | 82,900 | 財務省財政融資資金 | 0.002 | 5年 | 1年 |
| 令和2年度 同意債 合計 | | 6,856,300 | | | | |

【令和元年度 同意分（繰越明許費分）】

（単位：千円）

| 事業債名 | 借入額 | 資金区分 | 利率 (%) | 償還 期間 | うち元金 据置期間 | |
|--|-----------|---------------|----------------|----------|--------------|----|
| | | | | | | |
| 公共事業等債 (幹線道路整備・道路施設長寿命化 事業) | 187,200 | 財務省 財政融資資金 | 0.200 | 15年 | 2年 | |
| 合併特例事業債 (ふじのくにフロンティア推進区域 整備事業 ほか1事業) | 741,100 | 大井川農業 協同組合 | 0.200 | 15年 | 1年 | |
| 減緊 災急 事防 業災 債・ | 消防自動車更新事業 | 3,400 | 島田掛川信用金庫 | 0.450 | 5年 | 1年 |
| | 防火水槽整備事業 | 7,900 | 地方公共団体 金融機構 | 0.007 | 8年 | 1年 |
| 学校教育施設等整備事業債 (GIGAスクール構想実現事業) | 131,200 | 財務省 財政融資資金 | 0.040 | 10年 | 1年 | |
| 令和元年度 同意債 合計 | 1,070,800 | | | | | |

| | | | | | |
|-----|-----------|--|--|--|--|
| 合 計 | 7,927,100 | | | | |
|-----|-----------|--|--|--|--|

9 債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての負担額の状況

(単位：千円)

| 事業名 | 実施年度 | 終了年度 | 債務負担行為総額 | 元年度までの支出額 | 2年度支出額 | 翌年度以降支出予定額 |
|------------------------|------|------|----------|-----------|---------|------------|
| 事務機器賃借料 (平成27年度分) | 平27 | 令2 | 4,291 | 3,938 | 353 | 0 |
| 事務機器賃借料 (平成28年度分) | 平28 | 令3 | 1,549 | 929 | 310 | 310 |
| 事務機器賃借料 (平成30年度分) | 平30 | 令5 | 6,769 | 2,176 | 2,177 | 2,416 |
| 事務機器賃借料 (令和元年度分) | 令元 | 令6 | 8,671 | 0 | 1,758 | 6,913 |
| 事務機器賃借料 (令和2年度分) | 令2 | 令7 | 710 | 0 | 0 | 710 |
| 自動車賃借料 | 令2 | 令7 | 17,672 | 0 | 0 | 17,672 |
| 会議録検索システム使用料 | 平30 | 令5 | 988 | 196 | 198 | 594 |
| 窓口業務等包括委託 | 令元 | 令5 | 647,218 | 0 | 161,804 | 485,414 |
| 地域経済状況調査委託 | 令2 | 令3 | 591 | 0 | 0 | 591 |
| ホームページシステム使用料 | 平30 | 令5 | 4,819 | 1,007 | 1,016 | 2,796 |
| 市民活動中間支援委託 (令和元年度分) | 令元 | 令2 | 2,874 | 0 | 2,874 | 0 |
| 市民活動中間支援委託 (令和2年度分) | 令2 | 令3 | 2,877 | 0 | 0 | 2,877 |
| 人事管理システム賃借料 | 平28 | 令3 | 13,282 | 8,388 | 2,796 | 2,098 |
| 全庁LANネットワーク機器賃借料 | 平23 | 令3 | 16,309 | 13,497 | 1,687 | 1,125 |
| 全庁LAN運用監視システム賃借料 | 平28 | 令3 | 3,045 | 1,958 | 653 | 434 |
| 全庁LAN本庁外ネットワーク機器賃借料 | 平25 | 令5 | 13,406 | 8,618 | 1,436 | 3,352 |
| 全庁LANパソコン・プリンタ賃借料 | 令元 | 令6 | 136,942 | 0 | 29,878 | 107,064 |
| 全庁LANシステム機器賃借料 | 平30 | 令5 | 19,419 | 4,088 | 4,088 | 11,243 |
| LGWANルータ賃借料 | 令元 | 令6 | 1,223 | 0 | 367 | 856 |
| LGWANファイアウォール賃借料 | 令元 | 令6 | 7,120 | 0 | 1,473 | 5,647 |
| 住民情報システム機器賃借料 | 令元 | 令6 | 104,787 | 0 | 21,313 | 83,474 |
| 仮想デスクトップ環境設備賃借料 | 平28 | 令3 | 67,522 | 40,513 | 13,504 | 13,505 |
| ペーパーレス会議システム機器賃借料 | 令2 | 令7 | 4,241 | 0 | 0 | 4,241 |

| 事業名 | 実施年度 | 終了年度 | 債務負担行為総額 | 元年度までの支出額 | 2年度支出額 | 翌年度以降支出予定額 |
|------------------------------------|------|------|----------|-----------|---------|------------|
| 公共施設包括管理委託 | 令2 | 令7 | 839,553 | 0 | 0 | 839,553 |
| 市役所警備委託 | 令元 | 令4 | 29,700 | 0 | 9,900 | 19,800 |
| 新庁舎建設実施設計委託 | 令2 | 令3 | 60,500 | 0 | 0 | 60,500 |
| 特別徴収に関するつづり印刷製本 (令和元年度分) | 令元 | 令2 | 1,140 | 0 | 1,140 | 0 |
| 特別徴収に関するつづり印刷製本 (令和2年度分) | 令2 | 令3 | 952 | 0 | 0 | 952 |
| 課税原票等電子化管理システム賃借料 | 平29 | 令4 | 21,974 | 10,341 | 5,170 | 6,463 |
| 家屋評価システム賃借料 | 平27 | 令2 | 4,874 | 3,893 | 981 | 0 |
| 家屋評価システム使用料 | 令2 | 令7 | 2,970 | 0 | 0 | 2,970 |
| 土地評価委託 | 平30 | 令2 | 29,722 | 13,598 | 16,124 | 0 |
| 戸籍総合情報システム機器賃借料 | 平30 | 令5 | 24,541 | 5,454 | 5,454 | 13,633 |
| 住民基本台帳ネットワークシステム 機器賃借料 (令和元年度分) | 令元 | 令6 | 7,761 | 0 | 1,757 | 6,004 |
| 住民基本台帳ネットワークシステム 機器賃借料 (令和2年度分) | 令2 | 令7 | 921 | 0 | 0 | 921 |
| 個人番号カードオンライン申請補助 端末機器賃借料 | 令2 | 令7 | 2,684 | 0 | 0 | 2,684 |
| コミュニティバス運行管理委託 (令和元年度分) | 令元 | 令2 | 138,741 | 0 | 138,741 | 0 |
| コミュニティバス運行管理委託 (令和2年度分) | 令2 | 令3 | 267,949 | 0 | 0 | 267,949 |
| 自転車等駐車場管理システム賃借料 | 平28 | 令3 | 13,913 | 8,348 | 2,783 | 2,782 |
| 福祉総合システム機器等賃借料 | 平27 | 令2 | 36,575 | 33,125 | 3,450 | 0 |
| 福祉総合システム賃借料 | 令元 | 令7 | 9,626 | 0 | 1,123 | 8,503 |
| 地域福祉計画策定委託 | 令2 | 令3 | 1,595 | 0 | 0 | 1,595 |
| 養護老人ホームぎんもくせい管理運 営委託 | 平30 | 令5 | 596,384 | 112,958 | 114,089 | 369,337 |
| 川根介護予防拠点施設管理運営委託 | 令元 | 令4 | 19,146 | 0 | 6,382 | 12,764 |
| 特別養護老人ホーム借入金償還金補 助金(あすか) | 平15 | 令5 | 143,800 | 115,040 | 7,190 | 21,570 |
| 後期高齢者人間ドック検診委託 (令和元年度分) | 令元 | 令2 | 160 | 0 | 160 | 0 |
| 後期高齢者人間ドック検診委託 (令和2年度分) | 令2 | 令3 | 291 | 0 | 0 | 291 |
| こども館管理運営委託 | 令元 | 令6 | 150,000 | 0 | 30,000 | 120,000 |

| 事業名 | 実施年度 | 終了年度 | 債務負担行為総額 | 元年度までの支出額 | 2年度支出額 | 翌年度以降支出予定額 |
|----------------------------------|------|------|----------|-----------|---------|------------|
| 放課後児童クラブ運営委託 (令和元年度分) | 令元 | 令2 | 136,200 | 0 | 136,200 | 0 |
| 放課後児童クラブ運営委託 (令和2年度分) | 令2 | 令5 | 493,377 | 0 | 0 | 493,377 |
| 就労準備支援事業委託 | 令2 | 令3 | 8,947 | 0 | 0 | 8,947 |
| 保健福祉センターエアコン改修工事 | 令元 | 令2 | 21,890 | 0 | 21,890 | 0 |
| 訪問業務等モバイルパソコン賃借料 | 令元 | 令7 | 3,432 | 0 | 572 | 2,860 |
| 新型コロナウイルスワクチン接種体制整備委託 | 令2 | 令3 | 100,602 | 0 | 0 | 100,602 |
| がん等集団検診委託 | 平30 | 令3 | 196,206 | 63,172 | 54,801 | 78,233 |
| 斎場火葬及び受付委託 | 平30 | 令3 | 105,445 | 34,935 | 35,255 | 35,255 |
| ごみ資源収集運搬委託 (令和元年度分) | 令元 | 令2 | 162,470 | 0 | 162,470 | 0 |
| ごみ資源収集運搬委託 (令和2年度分) | 令2 | 令3 | 162,470 | 0 | 0 | 162,470 |
| 田代環境プラザガス化溶融施設点検整備委託 (令和元年度分) | 令元 | 令2 | 401,500 | 0 | 401,500 | 0 |
| 田代環境プラザガス化溶融施設点検整備委託 (令和2年度分) | 令2 | 令3 | 532,400 | 0 | 0 | 532,400 |
| 勤労者教育資金利子補給金 (平成27年度分) | 平27 | 令2 | 1,452 | 1,400 | 52 | 0 |
| 勤労者住宅資金利子補給金 (平成22年度分) | 平22 | 令2 | 8,710 | 8,538 | 172 | 0 |
| 勤労者住宅資金利子補給金 (平成23年度分) | 平23 | 令3 | 15,000 | 8,140 | 619 | 6,241 |
| 勤労者住宅資金利子補給金 (平成24年度分) | 平24 | 令4 | 17,000 | 11,045 | 1,129 | 4,826 |
| 勤労者住宅資金利子補給金 (平成25年度分) | 平25 | 令5 | 20,000 | 9,805 | 1,059 | 9,136 |
| 勤労者住宅資金利子補給金 (平成26年度分) | 平26 | 令6 | 18,000 | 5,576 | 949 | 11,475 |
| 勤労者住宅資金利子補給金 (平成27年度分) | 平27 | 令7 | 13,200 | 6,821 | 1,452 | 4,927 |
| 農地台帳管理システムソフト賃借料 | 令元 | 令2 | 779 | 0 | 779 | 0 |
| 農業振興地域整備計画策定委託 | 令2 | 令3 | 8,439 | 0 | 0 | 8,439 |
| 農業経営基盤強化資金利子助成金 | 平15 | 令6 | 20,709 | 20,543 | 85 | 81 |
| 農業基盤整備促進事業利子補給金 | 平25 | 令2 | 10,534 | 9,928 | 606 | 0 |
| 栃山川改修事業償還金負担金 | 平14 | 令8 | 26,565 | 24,770 | 695 | 1,100 |
| 県営新農業水利システム事業償還金負担金 (栃山川南部地区) | 平26 | 令7 | 19,504 | 10,239 | 2,048 | 7,217 |

| 事業名 | 実施年度 | 終了年度 | 債務負担行為総額 | 元年度までの支出額 | 2年度支出額 | 翌年度以降支出予定額 |
|--------------------------------|------|------|----------|-----------|--------|------------|
| 大井川用水事業（二期）償還金負担金 | 平30 | 令16 | 431,531 | 848 | 28,712 | 401,971 |
| 団体営中山間地域農村活性化総合整備事業（菊・神地区） | 平8 | 令3 | 16,567 | 15,104 | 732 | 731 |
| 牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成15年度分） | 平15 | 令2 | 100,837 | 94,214 | 6,623 | 0 |
| 牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成16年度分） | 平16 | 令3 | 107,038 | 92,976 | 7,031 | 7,031 |
| 牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成17年度分） | 平17 | 令4 | 98,762 | 79,313 | 6,483 | 12,966 |
| 牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成18年度分） | 平18 | 令5 | 79,815 | 58,653 | 5,091 | 16,071 |
| 牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成19年度分） | 平19 | 令6 | 64,106 | 43,065 | 4,208 | 16,833 |
| 牧之原畑地総合整備土地改良事業償還金負担金（平成24年度分） | 平24 | 令7 | 7,502 | 4,033 | 576 | 2,893 |
| 地籍調査支援システム賃借料（平成28年度分） | 平28 | 令2 | 3,567 | 2,675 | 892 | 0 |
| 地籍調査支援システム賃借料（令和2年度分） | 令2 | 令7 | 4,652 | 0 | 0 | 4,652 |
| 木材需要促進対策奨励金（令和元年度分） | 令元 | 令2 | 11,038 | 0 | 11,038 | 0 |
| 木材需要促進対策奨励金（令和2年度分） | 令2 | 令3 | 11,288 | 0 | 0 | 11,288 |
| 地域交流センター管理運営委託 | 平29 | 令4 | 45,350 | 18,050 | 9,100 | 18,200 |
| しまだ音楽広場管理運営委託 | 令元 | 令6 | 37,500 | 0 | 7,500 | 30,000 |
| 小口資金利子補給金（平成27年度分） | 平27 | 令2 | 2,440 | 2,392 | 48 | 0 |
| 小口資金利子補給金（平成28年度分） | 平28 | 令3 | 4,000 | 1,082 | 87 | 2,831 |
| 小口資金利子補給金（平成29年度分） | 平29 | 令4 | 4,000 | 760 | 198 | 3,042 |
| 小口資金利子補給金（平成30年度分） | 平30 | 令5 | 4,000 | 488 | 336 | 3,176 |
| 小口資金利子補給金（令和元年度分） | 令元 | 令6 | 4,000 | 0 | 503 | 3,497 |
| 小口資金利子補給金（令和2年度分） | 令2 | 令7 | 4,000 | 0 | 0 | 4,000 |
| 短期経営改善資金利子補給金（令和元年度分） | 令元 | 令2 | 61 | 0 | 61 | 0 |
| 短期経営改善資金利子補給金（令和2年度分） | 令2 | 令3 | 200 | 0 | 0 | 200 |
| 経済変動対策貸付金利子補給金 | 令2 | 令4 | 18,000 | 0 | 0 | 18,000 |
| 東海道金谷宿お休み処管理運営委託 | 平28 | 令3 | 15,139 | 9,028 | 3,056 | 3,055 |
| 占用管理システム賃借料 | 平30 | 令5 | 2,453 | 535 | 535 | 1,383 |

| 事業名 | 実施年度 | 終了年度 | 債務負担行為総額 | 元年度までの支出額 | 2年度支出額 | 翌年度以降支出予定額 |
|---------------------------|------|------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 橋りょう長寿命化修繕工事（JR東海委託分） | 令元 | 令2 | 59,101 | 0 | 59,101 | 0 |
| 立地適正化計画策定委託 | 令元 | 令2 | 4,401 | 0 | 4,401 | 0 |
| 立地適正化計画策定支援委託 | 令2 | 令3 | 2,437 | 0 | 0 | 2,437 |
| 都市公園等管理委託 （令和元年度分） | 令元 | 令2 | 59,279 | 0 | 59,279 | 0 |
| 都市公園等管理委託 （令和2年度分） | 令2 | 令3 | 58,729 | 0 | 0 | 58,729 |
| ばらの丘公園管理運営委託 | 平28 | 令3 | 60,556 | 36,111 | 12,222 | 12,223 |
| 消防指令業務委託 | 平25 | 令4 | 188,835 | 105,815 | 25,558 | 57,462 |
| 消防団無線機賃借料 | 平29 | 令4 | 11,022 | 4,409 | 2,204 | 4,409 |
| 外国人英語指導委託 | 平30 | 令3 | 59,220 | 19,620 | 19,800 | 19,800 |
| スクールバス運行管理委託 （令和元年度分） | 令元 | 令2 | 18,480 | 0 | 18,480 | 0 |
| スクールバス運行管理委託 （令和2年度分） | 令2 | 令3 | 30,584 | 0 | 0 | 30,584 |
| 小学校県事務職員等コンピュータ賃借料 | 令元 | 令6 | 7,124 | 0 | 1,500 | 5,624 |
| 小学校施設空調機器賃借料 （平成30年度分） | 平30 | 令14 | 551,929 | 31,859 | 42,479 | 477,591 |
| 小学校施設空調機器賃借料 （令和2年度分） | 令2 | 令14 | 27,324 | 0 | 0 | 27,324 |
| 小学校事務機器賃借料 | 令元 | 令7 | 60,049 | 0 | 10,008 | 50,041 |
| 小学校教員用コンピュータ賃借料 | 平28 | 令3 | 91,847 | 62,387 | 20,796 | 8,664 |
| 小学校教育用コンピュータ賃借料 | 令元 | 令6 | 180,701 | 0 | 38,042 | 142,659 |
| 教員用教科書等購入 | 令元 | 令2 | 66,130 | 0 | 66,130 | 0 |
| 島田第四小学校仮設校舎賃借料 | 平30 | 令3 | 248,400 | 178,376 | 33,113 | 36,911 |
| 島田第四小学校校舎等建設工事監理委託 | 令元 | 令3 | 33,611 | 0 | 23,711 | 9,900 |
| 島田第四小学校校舎等建設工事 | 令元 | 令2 | 1,401,988 | 0 | 1,401,988 | 0 |
| 島田第四小学校屋内運動場等建設工事 | 令2 | 令3 | 545,160 | 0 | 0 | 545,160 |
| 中学校県事務職員等コンピュータ賃借料 | 令元 | 令6 | 2,695 | 0 | 567 | 2,128 |
| 中学校施設空調機器賃借料 | 平30 | 令14 | 261,868 | 15,108 | 20,144 | 226,616 |
| 中学校事務機器賃借料 | 令元 | 令7 | 21,194 | 0 | 3,532 | 17,662 |

| 事業名 | 実施年度 | 終了年度 | 債務負担行為総額 | 元年度までの支出額 | 2年度支出額 | 翌年度以降支出予定額 |
|----------------------------------|------|------|------------|-----------|-----------|------------|
| 中学校教員用コンピュータ賃借料 | 平28 | 令3 | 37,515 | 25,482 | 8,494 | 3,539 |
| 中学校教育用コンピュータ賃借料 | 令元 | 令6 | 84,269 | 0 | 17,741 | 66,528 |
| 教員用教科書等購入 | 令2 | 令3 | 27,461 | 0 | 0 | 27,461 |
| 公民館等施設パソコン賃借料 | 令元 | 令6 | 4,815 | 0 | 1,014 | 3,801 |
| 図書館業務基幹システム賃借料 | 令元 | 令6 | 61,452 | 0 | 12,714 | 48,738 |
| 読書通帳機賃借料 | 平29 | 令4 | 4,757 | 2,154 | 1,077 | 1,526 |
| 音響機器賃借料 | 平27 | 令2 | 1,954 | 1,804 | 150 | 0 |
| 島田市民総合施設プラザおおりり管理運営委託 | 平30 | 令5 | 297,762 | 58,756 | 58,756 | 180,250 |
| 金谷生きがいセンター管理運営委託 | 平28 | 令3 | 160,641 | 95,595 | 32,125 | 32,921 |
| 川根文化センターチャリム21管理運営委託 | 平29 | 令4 | 174,308 | 69,723 | 34,862 | 69,723 |
| 文化施設空調機器・照明器具賃借料 | 平27 | 令7 | 81,559 | 33,896 | 8,474 | 39,189 |
| しまだ楽習センター管理運営委託 | 平29 | 令4 | 49,980 | 19,992 | 9,996 | 19,992 |
| 野外活動センター山の家管理運営委託 | 平29 | 令4 | 41,825 | 16,730 | 8,365 | 16,730 |
| 山村都市交流センターささま管理運営委託 | 平29 | 令4 | 71,180 | 28,472 | 14,236 | 28,472 |
| 横井運動場公園・大井川緑地等管理委託 (平成29年度分) | 平29 | 令2 | 183,600 | 122,400 | 61,200 | 0 |
| 横井運動場公園・大井川緑地等管理運営委託 (令和2年度分) | 令2 | 令7 | 333,500 | 0 | 0 | 333,500 |
| 総合スポーツセンター等管理運営委託 | 平29 | 令4 | 329,008 | 131,603 | 65,802 | 131,603 |
| 中部学校給食センター配送委託 | 令元 | 令5 | 94,497 | 0 | 23,217 | 71,280 |
| 南部学校給食センター調理等及び市内小中学校配膳委託 | 令元 | 令5 | 348,075 | 0 | 86,560 | 261,515 |
| 合計 142件 | | | 13,515,296 | 2,086,485 | 3,815,110 | 7,613,701 |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--|------------|---|---|-----------|
| (参考) 前年度 合計151件 | | | 13,105,875 | — | — | 7,882,566 |
| 増減 △9件 | | | 409,421 | — | — | △268,865 |

10 基金の状況

職員退職手当基金、公共施設整備基金及び学校施設整備基金等の新規積立て及び利子積立てにより、合計8億6,370万円を積み立てた。一方、取崩しでは、新病院建設基金、財政調整基金、公共施設整備基金及び学校施設整備基金等から合計16億8,006万2千円を取り崩した。

この結果、一般会計が所管する基金の年度末現在高の総額は128億3,211万9千円となり、令和元年度に比べ8億1,636万2千円の減となった。

(単位：千円)

| 区 分 | 令和元年度末 現在高 | 決算年度中の増減額 | | | | 令和2年度末 現在高 |
|---------------|---------------|-----------|----------|-------------|----------|---------------|
| | | 新規 積立 | 利子 積立 | 繰入 (取崩し) | 差引 | |
| 財政調整基金 | 5,814,007 | 0 | 736 | △300,000 | △299,264 | 5,514,743 |
| 減債基金 | 1,300,981 | 0 | 5,335 | 0 | 5,335 | 1,306,316 |
| 公共施設整備基金 | 1,421,232 | 100,000 | 247 | △264,900 | △164,653 | 1,256,579 |
| 職員退職手当基金 | 791,745 | 460,138 | 191 | 0 | 460,329 | 1,252,074 |
| ふるさと創生基金 | 8,500 | 0 | 1 | 0 | 1 | 8,501 |
| 社会福祉振興基金 | 16,732 | 1,200 | 1 | △13,800 | △12,599 | 4,133 |
| 水と緑のふるさと基金 | 6,860 | 0 | 0 | △3,500 | △3,500 | 3,360 |
| 学校施設整備基金 | 869,151 | 100,000 | 135 | △230,888 | △130,753 | 738,398 |
| 新病院建設基金 | 928,286 | 3,374 | 2,689 | △699,700 | △693,637 | 234,649 |
| 交通安全対策基金 | 29,742 | 0 | 3 | 0 | 3 | 29,745 |
| 青少年教育基金 | 1,633 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1,634 |
| 林業地域振興基金 | 55,369 | 0 | 17 | △7,000 | △6,983 | 48,386 |
| 木でつくる未来基金 | 16,050 | 36,186 | 4 | 0 | 36,190 | 52,240 |
| 温泉施設基金 | 31,782 | 10,977 | 3 | △2,600 | 8,380 | 40,162 |
| ふるさと応援基金 | 60,037 | 86,647 | 4 | △30,705 | 55,946 | 115,983 |
| 交通遺児育英基金 | 18,836 | 0 | 2 | △400 | △398 | 18,438 |
| 地域振興基金 | 2,017,818 | 0 | 14,887 | 0 | 14,887 | 2,032,705 |
| 過疎地域自立促進基金 | 152,057 | 40,900 | 17 | △18,900 | 22,017 | 174,074 |
| 大井川流域観光拠点整備基金 | 107,663 | 0 | 6 | △107,669 | △107,663 | 0 |
| (端数調整) | 0 | 0 | △1 | 0 | △1 | △1 |
| 合 計 | 13,648,481 | 839,422 | 24,278 | △1,680,062 | △816,362 | 12,832,119 |

11 森林環境譲与税の使途について

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第1項の規定に基づき、譲与を受けた森林環境譲与税は、以下の事業に要する費用に充てた。

(歳入) 森林環境譲与税 49,156千円

(単位：千円)

| 事業名 | 決算額 | 左の財源内訳 | | |
|----------------|--------|------------------|-------|--------|
| | | 当該年度の 森林環境譲与税 | 基金取崩額 | その他の財源 |
| 森林環境整備促進事業 | 7,837 | 7,837 | 0 | 0 |
| 木でつくる未来基金新規積立金 | 36,186 | 36,186 | 0 | 0 |
| 合 計 | 44,023 | 44,023 | 0 | 0 |

※森林環境譲与税と決算額との差額（5,133千円）は令和3年度に木でつくる未来基金へ積立てを行う

12 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

新型コロナウイルス感染拡大防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援するために国が創設した「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、令和2年度は以下の73事業を実施した。

以下の事業以外で議会費のBCP対策環境整備事業、総務費の島田市緑茶化計画発信事業、光ファイバ網整備事業費補助事業、農林業費の川根農産物加工体験施設手洗い場改修事業の4事業、及び消防費の防災施設・資機材整備事業の一部を令和3年度に繰越した。

(単位：円)

| 款名 | 事業名 | 決算額 (交付金対象額) | 交付金充当額 |
|-------------|----------------------|----------------------------|------------|
| 2 款 総務費 | ワーケーション推進事業 | 2,530,000 | 2,200,000 |
| | 自治会情報通信機器整備補助金 | 8,164,520 | 8,160,000 |
| | I・J・U支援事業奨励金 | 10,947,640 | 10,930,000 |
| | デジタルマーケティング施策推進事業 | 70,264,393 (12,700,000) | 9,400,000 |
| | 職員研修システム導入事業 | 660,000 | 500,000 |
| | 電算機器維持経費 | 183,243,726 (83,160) | 80,000 |
| | 市公式無料通信アプリ導入事業 | 1,375,792 | 1,200,000 |
| | デジタル活用支援員派遣事業 | 5,907,000 | 5,200,000 |
| | 施設予約システム導入事業 | 6,288,700 | 6,280,000 |
| | BCP対策環境整備事業 | 2,556,390 | 2,500,000 |
| | 統合型及び公開型地理情報システム導入事業 | 10,098,000 | 8,300,000 |
| | 庁舎等管理経費 | 62,295,068 (500,000) | 500,000 |
| | 分散型電源活用事業 | 38,500,000 | 38,000,000 |
| | 投票所等感染拡大防止対策事業 | 1,227,710 | 1,220,000 |
| | タクシー事業者応援事業 | 2,160,000 | 1,700,000 |
| 路線バス事業者応援事業 | 816,000 | 650,000 | |
| 3 款 民生費 | 養護老人ホームぎんもくせい管理運営経費 | 133,349,186 (4,400,000) | 3,500,000 |
| | 子育て施設感染拡大防止対策事業 | 9,181,439 | 9,180,000 |
| | 保育所等送迎時感染症対策システム導入事業 | 11,075,420 | 11,070,000 |
| 4 款 衛生費 | 災害時等医療救護体制整備事業 | 11,449,017 (7,204,020) | 7,200,000 |
| | 公共的空間安全・安心確保事業 | 5,810,766 (5,808,516) | 5,300,000 |
| | 保健福祉センター空調機改修事業 | 29,689,000 | 26,613,760 |
| | 感染症予防衛生用品等整備事業 | 3,146,000 | 2,880,000 |
| | ネウボラ推進事業 | 2,775,823 (1,650,000) | 1,320,000 |

| 款名 | 事業名 | 決算額 (交付金対象額) | 交付金充当額 |
|---------------|--------------------|-------------------------------|------------|
| 4款 衛生費 | 高齢者施設等新規入所者検査事業 | 397,650 (396,000) | 198,000 |
| | 病院事業会計繰出金 | 4,442,646,215 (69,827,408) | 62,709,000 |
| | 休日急患診療事業特別会計繰出金 | 208,240 | 208,240 |
| 6款 農林業費 | 農業者応援給付金 | 1,000,000 | 500,000 |
| | 地元農産物販売支援事業 | 400,000 | 300,000 |
| | 農林業者等緊急応援給付金 | 9,908,316 | 4,950,000 |
| | 茶業団体支援事業 | 11,342,748 (3,350,470) | 3,000,000 |
| 7款 商工費 | 中小企業者応援給付金 | 83,369,972 | 82,000,000 |
| | 中小企業者家賃等応援給付金 | 55,562,664 | 49,000,000 |
| | 新型コロナウイルス感染拡大防止協力金 | 123,034,440 | 55,000,000 |
| | 3密回避補助金 | 59,437,884 | 59,000,000 |
| | 島田エール商品券補助金 | 33,404,000 | 27,000,000 |
| | 無料通信アプリクーポン事業 | 135,907,520 (135,684,400) | 83,200,000 |
| | 電子決済利用促進事業 | 53,981,064 | 48,091,000 |
| | 消費回復支援事業費補助金 | 13,146,000 | 13,140,000 |
| | 地域交流センター管理運営経費 | 1,340,000 | 1,340,000 |
| | しまだ音楽広場管理運営経費 | 18,000 | 18,000 |
| | シェアオフィス等整備事業費補助金 | 10,000,000 | 10,000,000 |
| | 公衆無線LAN環境整備事業 | 1,239,480 | 1,100,000 |
| | 中小企業者等応援給付金 | 81,168,124 (81,100,000) | 39,000,000 |
| | 宿泊施設等支援事業費補助金 | 12,778,915 (7,977,224) | 7,970,000 |
| | 観光消費促進事業 | 9,054,827 | 8,000,000 |
| | 観光事業者支援事業費補助金 | 20,462,000 | 20,000,000 |
| | 観光施設安全・安心確保事業 | 16,701,811 | 16,000,000 |
| | 東海道金谷宿お休み処管理運営経費 | 168,000 | 168,000 |
| | 田代の郷温泉管理運営経費 | 1,757,000 | 1,757,000 |
| | 川根温泉管理運営経費 | 2,839,000 | 1,420,000 |
| 川根温泉ホテル管理運営経費 | 3,584,000 | 1,792,000 | |
| 8款 土木費 | 法定外公共物管理図電子化事業 | 12,287,000 | 10,000,000 |
| | ばらの丘公園管理運営経費 | 3,027,000 | 3,027,000 |
| | 中古住宅購入奨励金 | 5,921,345 | 5,920,000 |

| 款名 | 事業名 | 決算額 (交付金対象額) | 交付金充当額 |
|---------------|----------------------|----------------------------------|---------------|
| 9 款 消防費 | 防災施設・資機材整備事業 | 156,039,474 (133,375,078) | 103,370,000 |
| | 防災啓発事業 | 2,793,780 | 2,240,000 |
| 10 款 教育費 | 修学旅行キャンセル料等補助事業 | 1,304,468 | 1,300,000 |
| | 小学校運営経費 | 175,630,355 (23,204,778) | 10,770,000 |
| | G I G A スクール構想実現事業 | 322,474,746 | 166,005,000 |
| | 遠隔学習機能強化事業 | 2,696,760 | 2,690,000 |
| | I C T 環境整備事業 | 79,567,730 | 72,100,000 |
| | 中学校運営経費 | 82,238,465 (9,970,667) | 4,500,000 |
| | 中学校施設改修事業 | 13,673,000 | 12,600,000 |
| | G I G A スクール構想実現事業 | 145,583,306 | 68,387,000 |
| | 遠隔学習機能強化事業 | 524,370 | 520,000 |
| | I C T 環境整備事業 | 32,379,270 | 29,300,000 |
| | 生涯学習支援等 I C T 機器購入事業 | 549,978 | 540,000 |
| | 文化施設管理運営経費 | 2,407,000 | 2,407,000 |
| | 文化施設 W e b 環境整備事業 | 5,885,000 | 5,620,000 |
| | 総合スポーツセンター等管理運営経費 | 11,327,000 | 11,327,000 |
| | 学校給食運営経費 | 597,889,026 (157,608) | 70,000 |
| 学校給食臨時休業対策給付金 | 5,620,000 | 1,405,000 | |
| 合 計 (73事業) | | 7,458,188,533 (1,790,351,391) | 1,274,843,000 |

13 新型コロナウイルス感染症対策地域振興臨時交付金事業

新型コロナウイルスの感染拡大により深刻な影響を受けている地域経済を支援するために県が創設した「新型コロナウイルス感染症対策地域振興臨時交付金」を活用し、以下の5事業を実施した。

(単位：円)

| 款名 | 事業名 | 決算額 (交付金対象額) | 交付金充当額 |
|---------|---------------|------------------------------|-------------|
| 6款 農林業費 | 農林業者等緊急応援給付金 | 9,908,316 | 4,954,000 |
| 7款 商工費 | 無料通信アプリクーポン事業 | 135,907,520 (102,647,000) | 51,323,000 |
| | 中小企業者等応援給付金 | 81,168,124 (81,100,000) | 40,550,000 |
| | 川根温泉管理運営経費 | 2,839,000 | 1,419,000 |
| | 川根温泉ホテル管理運営経費 | 3,584,000 | 1,792,000 |
| 合計(5事業) | | 233,406,960 (200,078,316) | 100,038,000 |

14 新型コロナウイルス感染症に係る主要な給付金事業

新型コロナウイルス感染症対策に係る国の補正予算に呼応し、主な生活支援施策として以下の事業を実施した。なお、事業費の財源は全額国庫支出金を充当した。

(単位：円)

| 款名 | 目名 | 決算額 |
|--------|--------------------|---------------|
| 2款 総務費 | 特別定額給付金給付事業費 | 9,840,031,841 |
| 3款 民生費 | 子育て世帯臨時特別給付金給付事業費 | 131,057,703 |
| | ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費 | 87,440,325 |

1 款

議 會 費

1 項 議會費

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|---------|---------------|--------------|
| 1 款 議会費 | 決算額 | 195,544,834円 |
| 1 項 議会費 | 決算額 | 195,544,834円 |
| 1 目 議会費 | 決算額 | 195,544,834円 |

1 議員報酬
議員 18人 (定数20人)

(1) 本会議の開催状況 ※括弧内は令和元年度

| 区 分 | 回数 (回) | 会 期 | | 本会議等日数 (日) | 本会議等 時間数 |
|-----|-----------|---------|--------------------|---------------|-----------------------|
| | | 開会日～閉会日 | 日数(日) | | |
| 定例会 | 6月定例会 | 1 | R 2. 6. 1～6. 29 | 29(29) | 4(6) 9:14(16:57) |
| | 9月定例会 | 1 | R 2. 8. 31～9. 30 | 31(32) | 6(6) 17:09(17:32) |
| | 11月定例会 | 1 | R 2. 11. 24～12. 21 | 28(29) | 7(6) 10:23(14:12) |
| | 2月定例会 | 1 | R 3. 2. 16～3. 26 | 39(42) | 7(7) 21:37(20:41) |
| 臨時会 | 5月臨時会 | 1 | R 2. 5. 8 | 1(0) | 1(0) 0:20(0:00) |
| | 8月臨時会 | 1 | R 2. 8. 7 | 1(0) | 1(0) 1:23(0:00) |
| 合 計 | 6 | | 129(132) | 26(25) | 60:06(69:22) |

(2) 議案件数 ※括弧内は令和元年度 (単位：件)

| 区 分 | 定 例 会 | | | | 臨時会 | | 合 計 |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|-----------|
| | 6月 | 9月 | 11月 | 2月 | 5月 | 8月 | |
| 予 算 | 8 (5) | 5 (5) | 8 (12) | 24 (20) | 1 (0) | 3 (0) | 49 (42) |
| 条例 | 市長提出 | 12 (4) | 1 (7) | 13 (13) | 14 (14) | | 41 (38) |
| | 議員提出 | | | 1 (0) | | 1 (0) | 1 (0) |
| 一般議案 | 8 (10) | 6 (3) | 4 (3) | 5 (4) | | 2 (0) | 25 (20) |
| 同 意 | 23 (2) | | | 2 (2) | | | 25 (4) |
| 推 薦 | | | | | | | |
| 認 定 | | 11 (11) | | | | | 11 (11) |
| 承認 | 予 算 | | | | | | |
| | 条 例 | 0 (3) | | | | 2 (0) | 2 (3) |
| | その他 | | | | | | |
| 諮 問 | 1 (2) | 3 (0) | 0 (1) | 0 (1) | | | 4 (4) |
| 会議規則 | | | | | | | |
| 意 見 書 | 0 (1) | 1 (3) | 2 (0) | | | | 3 (4) |
| 決 議 | | | | | | | |
| 請 願 | | | | | | | |
| 議員派遣 | 0 (1) | 1 (1) | 1 (1) | 1 (1) | | | 3 (4) |
| 合 計 | 52 (28) | 28 (30) | 29 (30) | 46 (42) | 3 (0) | 6 (0) | 164 (130) |

(3) 議員提出の議案

ア 条例・会議規則

島田市議会委員会条例の一部を改正する条例について (令和2年12月21日 原案可決)

イ 意見書

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書 (令和2年8月31日 原案可決)

国土強靱化対策の充実・強化を求める意見書 (令和2年12月21日 原案可決)

新たな過疎対策法の制定に関する意見書 (令和2年12月21日 原案可決)

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(4) 請願・陳情 なし

(5) 常任委員会・特別委員会等の開催状況 (単位：回)

| 区 分 | | 開催回数 | |
|---------------------------|---------------------------|------|----|
| | | 2 | 元 |
| 委 員 会 常 任 | 総務生活常任委員会 | 11 | 10 |
| | 厚生教育常任委員会 | 10 | 12 |
| | 経済建設常任委員会 | 10 | 10 |
| 議会運営委員会 | | 39 | 30 |
| 特 別 委 員 会 (分科会) | 議会だより編集に関する特別委員会 (H30～R1) | | 3 |
| | 議会だより編集に関する特別委員会 (R1～R2) | 3 | 10 |
| | 議会だより編集等に関する特別委員会 (R2～R3) | 12 | |
| | 議案の審査方法等に関する特別委員会 | | 3 |
| | 若者のまちづくり参画等に関する特別委員会 | 1 | 8 |
| | 議会改革特別委員会 | 8 | |
| | 予算・決算特別委員会全体会 (R1～R2) | 1 | 12 |
| | 予算・決算特別委員会厚生教育分科会 (R1～R2) | | 6 |
| | 予算・決算特別委員会経済建設分科会 (R1～R2) | | 5 |
| | 予算・決算特別委員会総務生活分科会 (R1～R2) | | 5 |
| | 予算・決算特別委員会全体会 (R2～R3) | 11 | |
| | 予算・決算特別委員会厚生教育分科会 (R2～R3) | 7 | |
| | 予算・決算特別委員会経済建設分科会 (R2～R3) | 5 | |
| 予算・決算特別委員会総務生活分科会 (R2～R3) | 5 | | |
| 全員協議会 | | 14 | 12 |
| 議員連絡会 | | 4 | 4 |

(6) 議会報告会の開催状況 (単位：人)

| | 開催日 | 会 場 | 参加人数 | 人数合計 |
|-----|--------|-----------|------|------|
| 第1回 | 10月24日 | ぬくり交流センター | 16 | 16 |

2 議会活動費

(1) 所管事務調査・視察調査

| 委員会名 | 視察調査先及び調査項目 | 期間及び派遣人数 |
|-----------|--|----------------------------------|
| 総務生活常任委員会 | 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止等の理由により、令和2年度は実施なし | - |
| 厚生教育常任委員会 | 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止等の理由により、令和2年度は実施なし | - |
| 経済建設常任委員会 | 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止等の理由により、令和2年度は実施なし | - |
| 議会運営委員会 | ① 静岡県菊川市議会 タブレットの導入について ② 静岡県焼津市議会 タブレットの導入について | 令和2年11月10日 9人 (議長・副議長を含む。) |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | |
|-----------|--|--------|-----|----------|-------|--------|--------|---|---------------------|
| (2) 議員研修会 | | | | | | | | | |
| | 内 容 | | | | | | | 実施日、人数及び場所 | |
| | 島田市議会議員研修会 内 容 リニア実験線に係る水枯れ問題について 講 師 笛吹市議会議長 中村 正彦 氏 笛吹市議会副議長 中川 秀哉 氏 リニア対策特別委員会委員長 岩沢 正敏 氏 笛吹市副市長 小澤 紀元 氏ほか | | | | | | | 令和2年10月28日 島田市議会議員 18人 山梨県笛吹市議会 山梨県笛吹市現地 | |
| (3) 政務活動費 | | | | | | | | | |
| | 交付額 年額200,000円、議員個人に交付（200,000円を超えた額については自己負担） 令和2年度については、新型コロナウイルス感染症対策として、他自治体への行政視察や、他団体主催の研修への参加を自粛する議員が多かったことから前年度比で大幅に減額となった。 | | | | | | | | |
| | (単位：円) | | | | | | | | |
| 議員名 | 調査研究費 | 研修費 | 広報費 | 要請・陳情活動費 | 資料作成費 | 資料購入費 | その他の経費 | 合計額 (内自己負担額) | 令和元年度 (内自己負担額) |
| 伊藤 孝 | 50,825 | 23,460 | 0 | 0 | 0 | 14,680 | 0 | 88,965 | 135,404 |
| | <内容> 調査研究（エネルギーの地産地消による地域活性化、創客創人ローカルベンチャー支援事業及びホームページの運用ノウハウ並びにコロナ禍での豪雨災害避難所運営の実態について（福岡県みやま市、宮崎県日南市及び鹿児島県曾於市並びに小池洋恵まちづくり研究会）、研修会参加 ほか | | | | | | | | |
| 大石節雄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 79,639 |
| 大関衣世 | 0 | 24,110 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24,110 | 183,179 |
| | <内容> 研修会参加（全国市町村国際文化研修所「自治体決算の基本」） | | | | | | | | |
| 大村泰史 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 35,200 | 0 | 35,200 | 121,091 |
| | <内容> 書籍購入 | | | | | | | | |
| 河村晴夫 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,560 | 0 | 5,560 | 284,543 (84,543) |
| | <内容> 書籍購入 | | | | | | | | |
| 齊藤和人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15,780 | 0 | 15,780 | 133,138 |
| | <内容> 書籍購入 | | | | | | | | |
| 桜井洋子 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13,740 | 0 | 13,740 | 186,579 |
| | <内容> 書籍購入 | | | | | | | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | |
|-------|--|---------------|---|---|---|--------|--------|---------|---------------------|
| 佐野義晴 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 197,377 |
| 清水唯史 | 0 | 24,110 | 0 | 0 | 0 | 21,706 | 71,060 | 116,876 | 221,118 (21,118) |
| | ＜内容＞ 研修会参加（全国市町村国際文化研修所「議会改革を考える」）、書籍購入 ほか | | | | | | | | |
| 杉野直樹 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 82,102 |
| 曾根嘉明 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 135,455 |
| 平松吉祝 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 145,455 |
| 福田正男 | 52,105 | 104,920 | 0 | 0 | 0 | 38,902 | 0 | 195,927 | 187,728 |
| | ＜内容＞ 調査研究（エネルギーの地産地消による地域活性化、創客創人ローカルベンチャー支援事業及びホームページの運用ノウハウ並びにコロナ禍での豪雨災害避難所運営の実態について（福岡県みやま市、宮崎県日南市及び鹿児島県曾於市並びに小池洋恵まちづくり研究会）、研修会参加 ほか | | | | | | | | |
| 藤本善男 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12,540 | 4,500 | 17,040 | 263,529 (63,529) |
| | ＜内容＞ 書籍購入 ほか | | | | | | | | |
| 村田千鶴子 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10,854 | 0 | 10,854 | 164,313 |
| | ＜内容＞ 書籍購入 | | | | | | | | |
| 森 伸一 | 51,805 | 90,786 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 142,591 | 286,985 (86,985) |
| | ＜内容＞ 調査研究（エネルギーの地産地消による地域活性化、創客創人ローカルベンチャー支援事業及びホームページの運用ノウハウ並びにコロナ禍での豪雨災害避難所運営の実態について（福岡県みやま市、宮崎県日南市及び鹿児島県曾於市並びに小池洋恵まちづくり研究会）、研修会参加 | | | | | | | | |
| 山本孝夫 | 52,105 | 29,640 | 0 | 0 | 0 | 1,980 | 0 | 83,725 | 125,353 |
| | ＜内容＞ 調査研究（エネルギーの地産地消による地域活性化、創客創人ローカルベンチャー支援事業及びホームページの運用ノウハウ並びにコロナ禍での豪雨災害避難所運営の実態について（福岡県みやま市、宮崎県日南市及び鹿児島県曾於市並びに小池洋恵まちづくり研究会）、研修会参加 ほか | | | | | | | | |
| 横山香理 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 152,055 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | |
|------------|--|--------|-------|---------|---------|---------|---------|
| 3 議会事務費 | | | | | | | |
| (1) 議会広報発行 | | | | | | | |
| ア 発行内容 | | | | | | | |
| | 号 | 内 容 | 発行 | ページ数(頁) | 発行部数(部) | 金額(円) | 委託先 |
| | 73 | 2月定例会 | 5月 | 24 | 34,600 | 922,574 | 株共立アイコム |
| | 74 | 臨時号 | 7月 | 2 | 34,600 | 76,881 | |
| | 75 | 6月定例会 | 8月 | 16 | 34,600 | 615,049 | |
| | 76 | 9月定例会 | 11月 | 24 | 34,600 | 922,574 | |
| | 77 | 11月定例会 | 2月 | 20 | 34,600 | 615,049 | |
| (2) 議場放映事業 | | | | | | | |
| | 「開かれた議会」の実現のため、平成26年6月定例会から市議会本会議全日程のインターネット生中継及び録画配信を行っている。 | | | | | | |
| ア 事業費 | | | | | | | |
| | 令和2年度契約額：1,782,000円（機械器具賃借料） | | | | | | |
| | 契約先：(株)大和速記情報センター | | | | | | |
| イ アクセス状況 | | | | | | | |
| (ア) 生中継 | (単位：件) | | | | | | |
| | 会議区分 | 6月定例会 | 9月定例会 | 11月定例会 | 2月定例会 | 臨時会 | 合計 |
| | 令和2年度 | 819 | 1,147 | 1,093 | 1,699 | 155 | 4,913 |
| | 令和元年度 | 1,253 | 1,217 | 1,050 | 1,801 | — | 5,321 |
| | 平成30年度 | 1,559 | 1,393 | 1,457 | 1,268 | — | 5,677 |
| | 平成29年度 | 1,594 | 1,569 | 1,907 | 1,481 | — | 6,551 |
| | 平成28年度 | 635 | 731 | 714 | 747 | — | 2,827 |
| | 市職員が今までグループウェアで議場内の音声を配信したものを閲覧していたが、平成29年4月に機械が故障したことにより生中継を閲覧するようになったため、アクセス数が大きく増加した。 | | | | | | |
| (イ) 録画配信 | (単位：件) | | | | | | |
| | 会議区分 | 6月定例会 | 9月定例会 | 11月定例会 | 2月定例会 | 臨時会 | 合計 |
| | 令和2年度 | 167 | 192 | 141 | 90 | 41 | 631 |
| | 令和元年度 | 184 | 168 | 150 | 90 | — | 592 |
| | 平成30年度 | 270 | 188 | 97 | 55 | — | 610 |
| | 平成29年度 | 451 | 470 | 438 | 241 | — | 1,600 |
| | 平成28年度 | 358 | 336 | 332 | 442 | — | 1,468 |
| | 集計期間：各年度末までのアクセス件数 | | | | | | |
| | 平成29年度までは各定例会から1年間の集計としていたが、平成30年度以降は各年度末までの集計をしているためアクセス数が大きく変化している。 | | | | | | |

2款

總 務 費

- 1項 總務管理費
- 2項 徵稅費
- 3項 戶籍住民基本台帳費
- 4項 選舉費
- 5項 統計調查費
- 6項 監查委員費
- 7項 交通安全対策費

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|----------|---------------|-----------------|
| 2款 総務費 | 決算額 | 14,931,002,865円 |
| 1項 総務管理費 | 決算額 | 13,844,948,669円 |
| 1目 一般管理費 | 決算額 | 1,844,872,638円 |

1 委員報酬

(1) 固定資産評価審査委員会委員 5人

令和3年2月議会において、任期満了となる委員2人について選任（新任1人、再任1人）の同意を得た。

令和2年度は、審査の申出はなかった。

固定資産評価審査委員会の開催状況

| 年度 | 開催日 | 内 容 |
|----|-----------|---|
| 2 | 令和2年8月20日 | 委員長の選挙、委員長職務代理者の指定について 令和2年度の審査申出状況について 固定資産課税台帳縦覧状況の報告について |
| 元 | 令和元年8月8日 | 委員長の選挙、委員長職務代理者の指定について 令和元年度の審査申出状況について 固定資産課税台帳縦覧状況の報告について |

2 職員給与費

令和2年度の病院医療職等を除く新規採用職員は、54人（再任用職員は22人）であった。一方、年度中の退職者は39人で、うち定年退職者は25人、早期退職者は3人、普通退職者は2人、身分切替えによる者は2人、再任用職員の退職者は7人であった。

※島田市を退職し、身分切替えにより他の自治体等に採用された職員の内訳は次のとおり

- ・静岡県教育委員会への身分切替え 2人

(1) 職員数及び任免の状況

ア 職員数（4月1日現在）

括弧内は定数外職員：外書き（単位：人）

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 職員定数 |
|--------------|------------|------------|---------------------|
| 市長の事務部局 | 555 (14) | 564 (9) | 697 (看護専門学校を含む。) |
| 議会の事務部局 | 6 (1) | 6 | 10 |
| 選挙管理委員会の事務部局 | 2 | 2 | 3 |
| 監査委員の事務部局 | 4 | 4 | 5 |
| 農業委員会の事務部局 | — | 4 | 9 |
| 教育委員会の事務部局 | 113 (4) | 113 (1) | 198 |
| 市民病院 | 724 (2) | 742 (2) | 800 |
| 水道事業 | 17 | 14 | 31 |
| 公共下水道事業 | 12 | — | 15 |
| 合 計 | 1,433 (21) | 1,449 (12) | 1,768 |

※市長事務部局の職員数に農業委員会事務部局の職員数を含む。

イ 任免等（令和2年度中の任免等の状況）

（単位：人）

| 区 分 | 当初採用 | 年度途中 採用等 | 年度途中 退 職 | 年度末 退 職 | 分 限 (病気休職) | 懲 戒 (減給・戒告) |
|-----------|------------|-------------|-------------|------------|---------------|----------------|
| 市長の事務部局 | 39 | 1 | 1 | 24 | 9 | 3 |
| 市長の事務部局以外 | 68 | 7 | 16 | 47 | 5 | 2 |
| 内 訳 | 議会事務局 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 農業委員会事務局 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 教育委員会の事務部局 | 9 | 0 | 0 | 12 | 1 |
| | 市民病院 | 59 | 7 | 16 | 34 | 3 |
| | 水道事業 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|--|

| | | | | | | |
|-----------|-----|---|----|----|----|---|
| 公共下水道事業 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 駿遠学園（市派遣） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 107 | 8 | 17 | 71 | 14 | 5 |

※再任用職員を含む。（任期の更新の場合は「当初採用」には含まない。）

(2) 令和2年度の採用試験の状況

| 区 分 | 一次試験 試験日 | 募集人数 | 応募者(人) | | | 合格者(人) | | | 採用者(人) | | |
|------------|-------------|-------|--------|----|----|--------|----|----|--------|----|----|
| | | | 総数 | 男性 | 女性 | 総数 | 男性 | 女性 | 総数 | 男性 | 女性 |
| 一般事務（大学卒） | 7/12 | 20人程度 | 94 | 59 | 35 | 17 | 10 | 7 | 16 | 9 | 7 |
| 一般事務（短大卒） | 9/20 | | 8 | 2 | 6 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| 一般事務（高校卒） | 9/20 | | 14 | 1 | 13 | 6 | 0 | 6 | 6 | 0 | 6 |
| 一般事務（地方創生） | 9/20 | | 7 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 一般事務（福祉） | 9/20 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 土木技術（大学卒） | 7/12 | 若干人 | 2 | 2 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 土木技術（短大卒） | 9/20 | 若干人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 土木技術（高校卒） | 9/20 | 若干人 | 3 | 3 | 0 | 2 | 2 | 0 | 2 | 2 | 0 |
| 電気技術（大学卒） | 7/12 | 若干人 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 電気技術（短大卒） | 9/20 | 若干人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 電気技術（高校卒） | 9/20 | 若干人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 建築技術（大学卒） | 7/12 | 若干人 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 建築技術（短大卒） | 9/20 | 若干人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 建築技術（高校卒） | 9/20 | 若干人 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| 機械技術（大学卒） | 7/12 | 若干人 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 機械技術（短大卒） | 9/20 | 若干人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 機械技術（高校卒） | 9/20 | 若干人 | 4 | 4 | 0 | 2 | 2 | 0 | 2 | 2 | 0 |
| 保健師 | 7/12 | 若干人 | 3 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 保育士 | 9/20 | 若干人 | 4 | 1 | 3 | 2 | 0 | 2 | 1 | 0 | 1 |
| 合 計 | | | 143 | 81 | 62 | 34 | 16 | 18 | 29 | 13 | 16 |

※合格者が辞退した場合や定年以外の退職者が出た場合に、補欠合格者を繰り上げているため、採用者数が合格者数を上回る区分がある。

(3) 給与

職別平均基本給（病院事業職員を除く。） 令和3年3月末実績

（単位：円）

| 職 別 | 人員(人) | 平均年齢(歳) | 平均勤続年数(年) | 平均給料月額 a | 平均扶養手当 b | 合計 a + b |
|-------|-------|---------|-----------|----------|----------|----------|
| 部長級 | 9 | 60 | 33 | 447,300 | 14,333 | 461,633 |
| 課長級 | 51 | 56 | 32 | 436,853 | 12,049 | 448,902 |
| 課長補佐級 | 42 | 54 | 32 | 404,012 | 13,774 | 417,786 |
| 係長級 | 108 | 51 | 28 | 381,000 | 13,056 | 394,056 |
| 主査級 | 201 | 49 | 25 | 354,382 | 9,923 | 364,305 |
| 主事級 | 167 | 40 | 7 | 242,380 | 4,389 | 246,769 |
| 書記級 | 93 | 30 | 3 | 218,009 | 4,065 | 222,074 |
| 事務員級 | 42 | 25 | 1 | 188,152 | 393 | 188,545 |
| 合 計 | 713 | 44 | 18 | 314,596 | 8,210 | 322,806 |

(4) 退職手当支給状況（看護学校職員を除く。）

| 区 分 | 人員(人) | 退職手当総額(円) | 平均在職年数(年) | 退職時平均給料月額(円) |
|------|-------|-----------|-----------|--------------|
| 普通退職 | 2 | 447,811 | 1 | 326,800 |
| 任期満了 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-------|---------------|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|

| | | | | |
|------|----|-------------|----|---------|
| 定年退職 | 24 | 509,690,825 | 36 | 406,817 |
| 早期退職 | 3 | 58,682,997 | 30 | 377,333 |
| 合 計 | 29 | 568,821,633 | 33 | 398,248 |

《参考》ラスパイレス指数の推移

| | | | | | |
|----------|------|------|------|-------|-------|
| 年 度 | 28 | 29 | 30 | 元 | 2 |
| ラスパイレス指数 | 99.0 | 99.5 | 99.6 | 100.0 | 100.4 |

3 窓口業務等包括委託【令和2年度新規事業】

民間事業者のノウハウを活用した効率的な業務遂行と、市民サービスの向上を目的として、令和2年4月から包括委託を開始した。

(単位：円)

| 事業名 | 事業概要 | 事業費 | 備 考 |
|--------------|--|--|---|
| 窓口受付等包括委託 | 窓口における各種届出書及び申請書の受付、各種証明書等の作成並びに窓口案内等に関する業務の委託 | 130,784,496 (財源内訳) 一般財源 130,784,496 | 委託料 130,784,496 シダックス大新東ヒューマンサービス㈱ 契約額総額 633,600,000 (令和2年度～令和5年度) |
| 自動車運転管理等包括委託 | 自動車運転管理等業務（マイクロバス等の運転、水路橋通行監視、文書集配、清掃等）の委託 | 31,020,000 (財源内訳) 一般財源 31,020,000 | 委託料 31,020,000 シダックス大新東ヒューマンサービス㈱ 契約額総額 124,080,000 (令和2年度～令和5年度) |

4 秘書事務費

(1) 表彰費

令和2年10月31日に島田市表彰式を開催し、島田市表彰条例に基づき、産業、社会福祉、公共事業、保健衛生、消防、交通安全、善行、市政推進の各分野において功労のあった16人を表彰した。

また、令和2年度は、島田市で10の方が叙勲を受章され、広報しまだへ掲載するなど榮譽を讃えた。

ア 島田市表彰

| 功 勞 | 受賞者数 | | 主要経歴 (善行については主要功績内容) |
|------|-------|--------|-------------------------|
| | 個人(人) | 団体(団体) | |
| 産業 | 4 | 0 | 農業委員会委員、茶業振興、地域産業の活性化 |
| 社会福祉 | 1 | 0 | 民生委員・児童委員 |
| 公共事業 | 1 | 0 | 都市計画審議会委員 |
| 保健衛生 | 1 | 0 | 学校医 |
| 消防 | 6 | 0 | 消防団員 |
| 交通安全 | 1 | 0 | 交通指導員 |
| 善行 | 1 | 0 | 高齢者福祉事業 |
| 市政推進 | 1 | 0 | 固定資産評価審査委員会委員 |
| 合 計 | 16 | 0 | |

イ 叙勲・褒章

| 区 分 | 勲 章 | 功勞、功績 | 受章者数(人) |
|------|-------|--------------|---------|
| 春の叙勲 | 旭日双光章 | 専門工事業振興、地方自治 | 3 |
| | 瑞宝双光章 | 消防 | 1 |
| 秋の叙勲 | 旭日双光章 | 生活衛生 | 1 |
| | 瑞宝中綬章 | 検察事務 | 1 |
| | 瑞宝小綬章 | 教育 | 1 |
| | 瑞宝単光章 | 消防 | 1 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---|--|---|--|-----------|
| 危険業務従事者叙勲 | 瑞宝単光章 | 警察 | | 1 |
| | 瑞宝双光章 | 消防 | | 1 |
| | 合 計 | | | 10 |
| ※死亡叙勲、高齢者叙勲を除く ※春秋の褒章受章者なし ウ 静岡県知事表彰 ※受賞者なし | | | | |
| 2目 戦略推進費 | 決算額 | 74,748,791円 | | |
| 1 戦略推進事業 | | | | |
| (1) 戦略推進事務費 | | | | |
| ア 島田市総合計画市民意識調査（市民アンケート）の実施 | | | | (単位：円) |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費 |
| 総合計画 市民意識 調査 | 市民意識の経年 変化等の分析結 果を施策の評価 や総合計画の進 捗管理の基礎資 料とする。 | 18歳以上の市民2,500人を対象にアンケ ートを実施し、1,053件の回答を得た。 (回答率42.1%) 契約先：㈱地域まちづくり研究所 業務内容：企画設計・調査準備、郵送調 査、集計・分析、報告書作成 | 第2次島田市総合計画前 期基本計画のめざそう値 として設定した26の調査 項目により、令和元年度 における施策の進捗を評 価した。 | 1,614,950 |
| イ 島田市まち・ひと・しごと創生市民会議・金融機関会議の開催 | | | | |
| 「島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく市の取組を産官学金労の多様な視点で評価・検証し、行政による自己評価の妥当性、客観性を担保するため、市民会議及び金融機関会議を開催した。 | | | | |
| 市民会議開催実績 | | | | |
| 区分 | 開催日 | 内 容 | | |
| 第1回 | 令和2年7月7日 | 第1期島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価・検証 令和元年島田市人口動態結果の報告 意見交換 | | |
| 第2回 | 令和2年8月20日 | 第1期島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価・検証 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の紹介 意見交換 | | |
| 第3回 | 令和3年3月23日 | 第2期島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改定 令和2年島田市人口動態結果の報告 意見交換 | | |
| 金融機関会議開催実績 | | | | |
| 区分 | 開催日 | 内 容 | | |
| 第1回 | 令和2年7月2日 | 第1期島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価・検証 令和2年度主要事業実施状況の報告 令和元年島田市人口動態結果の報告 意見交換 | | |
| 第2回 | 令和2年8月26日 | 第1期島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価・検証 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の紹介 企業版ふるさと納税制度の紹介 意見交換 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

| | | |
|-----|-----------|--|
| 第3回 | 令和3年3月22日 | 第2期島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改定 令和2年島田市人口動態結果の報告 ICT推進プロジェクト事業の報告 意見交換 |
|-----|-----------|--|

ウ 企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）の実績

| 寄附者 | 寄附の内容 |
|--------------------|-------------------------|
| ㈱リビングクリエイト（東京都豊島区） | 物品（マスク、段ボールベッドなどの防災資機材） |

(2) 空港周辺プロジェクト推進事業

ア 静岡空港隣接地域賑わい空間創生事業

空港隣接地域（初倉地区の11町内会、金谷地区の3町内会）において、空港と地域の調和ある発展を図るとともに、空港周辺の賑わいを創出していくため、静岡空港隣接地域賑わい空間創生事業費補助金を活用した社会基盤・住環境等の整備などを主管課・地元・関係機関との協力、調整により実施した。

隣接地域振興事業一覧（令和2年度分）

（単位：円）

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | うち隣接補助金 |
|------------|--------------------|-------------|------------|
| TGC構想具現化事業 | 諏訪原城跡史跡整備事業 | 6,897,000 | 575,000 |
| 道路整備事業 | 色尾大柳線改良事業ほか4件 | 105,534,000 | 35,766,000 |
| 河川整備事業 | 南原地内排水路改修事業ほか1件 | 34,452,000 | 17,225,000 |
| 生活環境整備事業 | 南部学校給食センター環境改善事業 | 31,240,000 | 3,312,000 |
| 農業振興事業 | 仲原農道改良事業ほか2件 | 29,392,000 | 11,882,000 |
| その他の事業 | 空港隣接地域生活排水改善対策推進事業 | 8,982,000 | 1,955,000 |
| 合 計 | | 216,497,000 | 70,715,000 |

隣接地域振興事業一覧（令和元年度繰越分）

（単位：円）

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | うち隣接補助金 |
|--------------|---------------|------------|------------|
| 道路整備事業（繰越明許） | 色尾大柳線改良事業ほか2件 | 68,007,000 | 17,792,000 |

イ 空港周辺市町空港共生協議会（島田市・牧之原市・吉田町）（負担金 70,000円）

静岡空港PR事業（FDA機内サービス事業）

空港周辺地域のPR及び利用満足度の向上のため、FDA福岡便の搭乗者に対し、機内サービスとしてお茶クッキーを配布し、空港周辺市町の魅力を発信した。

ウ 空港隣接地域地元対策事業

富士山静岡空港を活用した地域振興策の研究の一環として、市と初倉地域空港対策協議会及び牧の原自治会空港対策委員会の共催で、静岡空港を活用したまちづくり研修会を例年開催している。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、開催を中止した。

エ 旧金谷中学校跡地活用事業

(ア) 単管柵修繕事業

旧金谷中学校跡地の周囲を囲う単管柵（西側）の修繕を行った。

（単位：円）

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 |
|---------------------|--|-----------------------------------|---------------------------|
| 旧金谷中学校跡地活用事業 単管柵等修繕 | 単管柵及びネットの修繕 単管柵取り換え 12本 ネット張り換え 120m | 442,244 (財源内訳) 一般財源 442,244 | 需用費（修繕料） 442,244 ㈱大石商店 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(3) 広域行政推進経費

ア 静岡県中部5市2町首長会議

「しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン」事業の進捗確認や次年度計画に係る協議、意見交換を行った。
(負担金 40,000円)

| 事 項 | 実施日・会場 | 内 容 |
|----------------------------|--------------------------------|---|
| 第1回中部5市2町首長会議 | 令和2年7月21日 (大井神社宮美殿) | 今後の取組方針(案)及び令和2年度連携事業の取組(案)等について (1) 今後の取組方針(案)について (2) 令和2年度連携事業の取組(案)について (3) 令和3年度普通交付税相当額活用方針(案)について (4) アンテナショップ未執行額活用方針(案)について |
| 第2回中部5市2町首長会議 | 令和2年11月13日 (グランディエールブケトーカイ) | (1) 令和3年度の取組方針(案)について (2) 令和3年度の連携事業について |
| 中部5市2町首長会議担当課長会議 (4回開催) | 令和2年6月30日 (ウェブ会議) | (1) 令和元年度静岡県中部5市2町首長会議事業報告及び決算について (2) 令和2年度静岡県中部5市2町首長会議事業計画案及び予算案について (3) 普通交付税相当額活用方法等のこれまでの検討経緯について (4) 令和2年度第1回静岡県中部5市2町首長会議の議題案について ・今後の取組方針案について ・共通事業及び市町事業の見直し案について |
| | 令和2年10月16日 (ウェブ会議) | (1) 令和3年度「しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン」事業について |
| | 令和2年11月9日 (ウェブ会議) | (1) 令和2年度第2回静岡県中部5市2町首長会議について |
| | 令和3年3月24日 (ウェブ会議) | (1) 令和2年度静岡県中部5市2町首長会議事業実績案及び決算見込みについて (2) 令和3年度静岡県中部5市2町首長会議事業計画案及び予算案について (3) しずおか中部連携中枢都市圏ビジョンの年度改定(案)について (4) 住民アンケートについて |

イ 「しずおか中部連携中枢都市圏」の取組

島田市が実施主体となった連携事業(静岡市からの事業負担金を得て実施した事業)

(単位:円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | うち静岡市負担金 |
|---------------------------------|---|------------|------------|
| 大井川流域ニューツーリズム推進事業 (産業観光部観光課) | 大井川鉄道本線や井川線を軸に、SLフェスタやトーマスフェアなどの沿線活性化イベント、フリーペーパーによる魅力発信事業などを実施 | 7,336,893 | 7,336,893 |
| JR駅前等賑わい創出事業 (産業観光部商工課) | 冬季におけるまちなかの賑わい創出のため、JR各駅沿線の市町が、駅前等においてイルミネーションやイベントを実施 | 9,995,918 | 9,995,918 |
| 合 計 | | 17,332,811 | 17,332,811 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|--|---|--------|-----|------------------|------------------------|---|-------------------|---------------------|--|--------------|------------|-----------------------------------|-------------------|----------------------|--|-----------|----|--------------------|--|
| ウ 志太3市市長会談 | <p>人口減少問題を克服し、将来にわたって活力ある志太地域の発展を実現するため、生活圏・経済圏を一にする志太3市が自治体の独立性を確保しつつ、行政の枠組みを超えて広域連携を推進し、行政効率やサービス提供能力の向上、維持を図ることを目的に平成25年度から年1回の開催を続けている。</p> <p>令和2年度は、開催市である藤枝市長が提案した「Withコロナ時代における大規模災害時の3市連携」をテーマに意見交換し、連携・協力していくことを確認した。さらに、新型コロナウイルス感染症のPCR検査等に関して、国の方針を踏まえ、発熱や咳などの症状がなくても、65歳以上の高齢者や基礎疾患を有する人が希望して検査を受ける場合の費用に対する助成事業について検討するとした。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>実施日・会場</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第8回志太3市市長会談</td> <td>令和2年9月25日 (小杉苑)</td> <td> (1) Withコロナ時代における大規模災害時の3市連携について <ul style="list-style-type: none"> ・「(仮称)3市大規模災害防災対策会議」を設置し、施設相互利用や協力体制など3市の連携のあり方を検討 ・大規模災害発生のシミュレーションの実施 ・大規模災害対応におけるICTの利活用を検討 (2) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・PCR検査等に関する費用助成について検討 </td> </tr> </tbody> </table> | 事項 | 実施日・会場 | 内 容 | 第8回志太3市市長会談 | 令和2年9月25日 (小杉苑) | (1) Withコロナ時代における大規模災害時の3市連携について <ul style="list-style-type: none"> ・「(仮称)3市大規模災害防災対策会議」を設置し、施設相互利用や協力体制など3市の連携のあり方を検討 ・大規模災害発生のシミュレーションの実施 ・大規模災害対応におけるICTの利活用を検討 (2) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・PCR検査等に関する費用助成について検討 | | | | | | | | | | | | | |
| 事項 | 実施日・会場 | 内 容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第8回志太3市市長会談 | 令和2年9月25日 (小杉苑) | (1) Withコロナ時代における大規模災害時の3市連携について <ul style="list-style-type: none"> ・「(仮称)3市大規模災害防災対策会議」を設置し、施設相互利用や協力体制など3市の連携のあり方を検討 ・大規模災害発生のシミュレーションの実施 ・大規模災害対応におけるICTの利活用を検討 (2) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・PCR検査等に関する費用助成について検討 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| エ 大井川の清流を守る研究協議会 | <p>流域の住民や児童を対象に啓発事業を実施し、参加者の大井川についての理解が深まった。 (負担金100,000円)</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>実施日・会場</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大井川の清流を守る研究協議会総会</td> <td>令和2年7月28日 (大井神社宮美殿)</td> <td> <議題> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告について ・令和元年度収支決算について ・協議会新規加入について ・役員改選について ・令和2年度事業計画(案)について ・令和2年度収支予算(案)について </td> </tr> <tr> <td>大井川の清流を守る研究協議会幹事会</td> <td>令和2年5月 (書面による開催)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度協議会会員・各市町幹事・担当者名簿について ・令和元年度事業報告並びに仮決算書について ・令和2年度事業計画(案)並びに予算(案)について ・令和2年度総会について ・役員改選について </td> </tr> <tr> <td>大井川源流部を学ぶ視察会</td> <td>令和2年12月11日</td> <td>流域住民を対象とした大井川源流部の視察 参加者17人(公募)</td> </tr> <tr> <td>大井川を知る総合学習/学校出前講座</td> <td>令和2年10月2日 ～11月19日</td> <td> <流域小学校児童を対象とした学校出前講座> 牧之原市立細江小学校、掛川市立土方小学校、掛川市立中央小学校、牧之原市立坂部小学校、掛川市立千浜小学校、掛川市立中小学校、掛川市立大淵小学校、菊川市立小笠南小学校、吉田町立中央小学校、掛川市立西山口小学校、川根本町立中川根第一小学校、御前崎市立浜岡北小学校、菊川市立堀之内小学校、島田市立川根小学校、川根本町立本川根小学校、掛川市立上内田小学校、掛川市立曾我小学校、菊川市立小笠北小学校、焼津市立黒石小学校 </td> </tr> <tr> <td>協議会活動啓発事業</td> <td>通年</td> <td>業務委託によるホームページの運営管理</td> </tr> </tbody> </table> | 事 項 | 実施日・会場 | 内 容 | 大井川の清流を守る研究協議会総会 | 令和2年7月28日 (大井神社宮美殿) | <議題> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告について ・令和元年度収支決算について ・協議会新規加入について ・役員改選について ・令和2年度事業計画(案)について ・令和2年度収支予算(案)について | 大井川の清流を守る研究協議会幹事会 | 令和2年5月 (書面による開催) | <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度協議会会員・各市町幹事・担当者名簿について ・令和元年度事業報告並びに仮決算書について ・令和2年度事業計画(案)並びに予算(案)について ・令和2年度総会について ・役員改選について | 大井川源流部を学ぶ視察会 | 令和2年12月11日 | 流域住民を対象とした大井川源流部の視察 参加者17人(公募) | 大井川を知る総合学習/学校出前講座 | 令和2年10月2日 ～11月19日 | <流域小学校児童を対象とした学校出前講座> 牧之原市立細江小学校、掛川市立土方小学校、掛川市立中央小学校、牧之原市立坂部小学校、掛川市立千浜小学校、掛川市立中小学校、掛川市立大淵小学校、菊川市立小笠南小学校、吉田町立中央小学校、掛川市立西山口小学校、川根本町立中川根第一小学校、御前崎市立浜岡北小学校、菊川市立堀之内小学校、島田市立川根小学校、川根本町立本川根小学校、掛川市立上内田小学校、掛川市立曾我小学校、菊川市立小笠北小学校、焼津市立黒石小学校 | 協議会活動啓発事業 | 通年 | 業務委託によるホームページの運営管理 | |
| 事 項 | 実施日・会場 | 内 容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大井川の清流を守る研究協議会総会 | 令和2年7月28日 (大井神社宮美殿) | <議題> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告について ・令和元年度収支決算について ・協議会新規加入について ・役員改選について ・令和2年度事業計画(案)について ・令和2年度収支予算(案)について | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大井川の清流を守る研究協議会幹事会 | 令和2年5月 (書面による開催) | <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度協議会会員・各市町幹事・担当者名簿について ・令和元年度事業報告並びに仮決算書について ・令和2年度事業計画(案)並びに予算(案)について ・令和2年度総会について ・役員改選について | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大井川源流部を学ぶ視察会 | 令和2年12月11日 | 流域住民を対象とした大井川源流部の視察 参加者17人(公募) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大井川を知る総合学習/学校出前講座 | 令和2年10月2日 ～11月19日 | <流域小学校児童を対象とした学校出前講座> 牧之原市立細江小学校、掛川市立土方小学校、掛川市立中央小学校、牧之原市立坂部小学校、掛川市立千浜小学校、掛川市立中小学校、掛川市立大淵小学校、菊川市立小笠南小学校、吉田町立中央小学校、掛川市立西山口小学校、川根本町立中川根第一小学校、御前崎市立浜岡北小学校、菊川市立堀之内小学校、島田市立川根小学校、川根本町立本川根小学校、掛川市立上内田小学校、掛川市立曾我小学校、菊川市立小笠北小学校、焼津市立黒石小学校 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 協議会活動啓発事業 | 通年 | 業務委託によるホームページの運営管理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | |
|--|-------------------------|--|-----|------------|---------------------|--|---------------------|-----------|--|-------------------------------|-------------------------|--|--|--|
| オ 中部地域経営会議 市町の枠を超え中部地域全体の発展を図るため、行政や経済界のトップ、学識経験者、市民団体代表が、中部地域の緊急課題に関し広域的な対応策などを協議した。令和2年度総会では、平成30年度の提言書「Society5.0で輝く人材共創戦略～小さな協働と大きな連携で育む人づくり～」を受け、令和元年度のプロジェクトチーム会議を踏まえ、令和2年度以降に「中部地域キャリア教育普及事業関係会議」の設置を目指し、取り組むことが報告された。 (事業負担金 30,000円) | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="188 463 448 495">事 項</th> <th data-bbox="448 463 692 495">実施日・会場</th> <th data-bbox="692 463 1477 495">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 495 448 680">中部地域経営会議総会</td> <td data-bbox="448 495 692 680">令和2年4月 (書面による開催)</td> <td data-bbox="692 495 1477 680">令和2年度研究テーマについて、令和元年度のプロジェクトチーム会議を踏まえ、平成30年度の提言書「Society5.0で輝く人材共創戦略～小さな協働と大きな連携で育む人づくり～」に係る「しずおかキャリア教育連携協議会」の設置を目指し、ワーキンググループにおいて検討するとされた。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 680 448 824">中部地域経営会議プロジェクトチーム会議</td> <td data-bbox="448 680 692 824">令和3年3月26日</td> <td data-bbox="692 680 1477 824">平成30年度提言書「Society5.0で輝く人材共創戦略」の具体的提言のひとつ「しずおかキャリア教育連携協議会の設置」について研究され、「島田市人材育成プラットフォーム」設置について検討し、了承された。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="188 824 448 1041">中部地域経営会議ワーキンググループ会議 (2回開催)</td> <td data-bbox="448 824 692 1041">令和2年7月22日 令和2年10月19日</td> <td data-bbox="692 824 1477 1041"> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキンググループの設置、検討事項等が確認される。 ・高校・企業等を訪問した結果を踏まえ、「島田市人材育成プラットフォーム」構想が提案される。 ・令和3年3月29日「島田市人材育成プラットフォーム」が発足。構成員は、市内の5高等学校、島田商工会議所、島田市商工会、島田市観光協会、島田掛川信用金庫、島田市、静岡大学 </td> </tr> </tbody> </table> | 事 項 | 実施日・会場 | 内 容 | 中部地域経営会議総会 | 令和2年4月 (書面による開催) | 令和2年度研究テーマについて、令和元年度のプロジェクトチーム会議を踏まえ、平成30年度の提言書「Society5.0で輝く人材共創戦略～小さな協働と大きな連携で育む人づくり～」に係る「しずおかキャリア教育連携協議会」の設置を目指し、ワーキンググループにおいて検討するとされた。 | 中部地域経営会議プロジェクトチーム会議 | 令和3年3月26日 | 平成30年度提言書「Society5.0で輝く人材共創戦略」の具体的提言のひとつ「しずおかキャリア教育連携協議会の設置」について研究され、「島田市人材育成プラットフォーム」設置について検討し、了承された。 | 中部地域経営会議ワーキンググループ会議 (2回開催) | 令和2年7月22日 令和2年10月19日 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキンググループの設置、検討事項等が確認される。 ・高校・企業等を訪問した結果を踏まえ、「島田市人材育成プラットフォーム」構想が提案される。 ・令和3年3月29日「島田市人材育成プラットフォーム」が発足。構成員は、市内の5高等学校、島田商工会議所、島田市商工会、島田市観光協会、島田掛川信用金庫、島田市、静岡大学 | | |
| 事 項 | 実施日・会場 | 内 容 | | | | | | | | | | | | |
| 中部地域経営会議総会 | 令和2年4月 (書面による開催) | 令和2年度研究テーマについて、令和元年度のプロジェクトチーム会議を踏まえ、平成30年度の提言書「Society5.0で輝く人材共創戦略～小さな協働と大きな連携で育む人づくり～」に係る「しずおかキャリア教育連携協議会」の設置を目指し、ワーキンググループにおいて検討するとされた。 | | | | | | | | | | | | |
| 中部地域経営会議プロジェクトチーム会議 | 令和3年3月26日 | 平成30年度提言書「Society5.0で輝く人材共創戦略」の具体的提言のひとつ「しずおかキャリア教育連携協議会の設置」について研究され、「島田市人材育成プラットフォーム」設置について検討し、了承された。 | | | | | | | | | | | | |
| 中部地域経営会議ワーキンググループ会議 (2回開催) | 令和2年7月22日 令和2年10月19日 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキンググループの設置、検討事項等が確認される。 ・高校・企業等を訪問した結果を踏まえ、「島田市人材育成プラットフォーム」構想が提案される。 ・令和3年3月29日「島田市人材育成プラットフォーム」が発足。構成員は、市内の5高等学校、島田商工会議所、島田市商工会、島田市観光協会、島田掛川信用金庫、島田市、静岡大学 | | | | | | | | | | | | |
| 2 ICT推進プロジェクト事業 | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) ICT推進プロジェクト事業 | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>「島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、地方創生推進交付金事業「ICTで人の流れを呼び込む教育・産業づくり推進プロジェクト」を展開した。</p> <p>人口減少社会における地域経済の持続的な発展を可能にする仕組みの構築を目的に、「人材育成事業」、「産業ICT導入促進事業」及び「クラウドソーシング推進事業」を一体的に推進した。</p> <p>委託先：島田ICTコンソーシアム（市内の産官学金労の幅広い分野の専門機関と民間事業者で組織）</p> <p>委託料：66,254,248円</p> <p>財源内訳：国庫支出金（地方創生推進交付金）33,127,124円 一般財源 33,127,124円</p> | | | | | | | | | | | | | | |
| ア 人材育成事業 | | | | | | | | | | | | | | |
| (ア) 目的 | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>IoT、AIなどの先端技術によって、地域課題を克服、解決できる人材を幅広い年代で育成する。併せて、市内企業や市民、高校生など多世代が連携した事業を実施することで、市内企業の認知度を高めるとともに、生まれ育ったまちへの愛着を醸成する。</p> | | | | | | | | | | | | | | |
| (イ) 成果 | | | | | | | | | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・対面での講座開催が困難な状況の中でもIoTを駆使し、オンラインでの新たなICT教育の実施方法を生み出した。 ・ICT教育分野で活躍する有識者を講師として招いた「島田ICT教育シンポジウム」の開催により、島田市におけるICT教育の在り方についての議論を深めた。 | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|-------|---------------|--|
|-------|---------------|--|

| 事業名 | 対象 | 実 績 |
|---|-----------|--|
| ICTエキスパート養成講座 | 小中学生 | 全4講座 延べ31人参加 |
| ドローンを活用したプログラミング体験学習 | 小中学生 | ・小学生向け講座（2回開催） 延べ22人参加 市民アシスタント 6人 ・中学生向け講座（1回開催） 11人参加 市民アシスタント 2人 |
| ロボホンを活用したプログラミング体験学習 | 小学生 | ・小学生向け講座（2回開催） 延べ21人参加 高校生アシスタント 17人 |
| ICTエキスパート養成講座 | 小中学生、高校生 | 全3講座 延べ15人参加 |
| ICT・IoT起業家育成プログラム | 高校生 | ・島田商業高等学校向け（全2回） 延べ80人参加 ・島田工業高等学校向け（全4回） 延べ156人参加 |
| 高校生のためのIoT体験講座（入門編） | 高校生 | 全4回 延べ36人参加 |
| ICT起業家育成プログラム | 高校生 | ・新商品開発講座（全4回） 延べ48人参加 ・事業プラン作成講座（全5回） 延べ240人参加 |
| Androidアプリ開発講座 | 高校生 | 全6回 延べ60人参加 |
| AI・ビッグデータ活用講座 | 高校生 | 全6回 延べ48人参加 |
| しまだ・ふじえだITジュニアキャンプ ※藤枝市では、両市小学生を対象にした「ふじえだ・しまだITキッズキャンプ」を開催。 | 小学生 | 1泊2日（藤枝市中学生も対象） 20人参加（うち島田市9人） 大学生アシスタント 3人 ※43人参加（うち島田市14人） |
| ITキャンプ交流会 ※島田市・藤枝市のITキャンプに参加した小中学生の交流会 | 小中学生 | 22人参加（うち島田市5人） |
| 島田ICT教育シンポジウム | 市内外教育関係者等 | 47人参加（オンライン開催） |

イ 産業ICT導入促進事業

(ア) 目的

製造業、農業（茶業）、観光、防災など様々な分野におけるICTの積極的な利活用を進め、生産性の向上や人手不足などの課題解決、また新たなサービス等の創出に向けた取組を推進することにより、地域経済の持続的な発展を目指す。

(イ) 成果

- ・島田ICTコンソーシアムを中心に、島田市産業支援センター「おびサポ」や経済団体、金融機関と連携した「島田ICT利活用相談支援ネットワーク」を組織し、官民一体となって事業所支援を実施した。
- ・ICT導入・利活用相談支援事業やICT利活用促進モデル事業などの事業を実施し、32件のICT導入・利活用に繋いだ。

| 事業名 | 実 績 |
|-------------------|---|
| ICT導入・利活用訪問相談支援事業 | ・市内事業所訪問 延べ522件、実410社 ・ヒアリングによる相談 実184社 ・導入件数 16件 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------------------------|--|
| 無線通信技術「LPWA」防災・産業活用促進事業 | バスの位置情報システム実証実験 実証実験 1回 実施時期 令和3年3月 協力者 静岡県立大学ICTイノベーション研究センター、 島田商業高等学校 |
| 新たな働き方普及啓発事業 | ・セミナー開催 7回 52社、59人参加 導入件数 9件 |
| ICT利活用促進モデル事業募集事業 | 実施期間 令和2年8月～令和3年2月 実施者 市内事業者 7者 (応募 8者) |

ウ クラウドソーシング推進事業

(ア) 目的

少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少による労働力不足が懸念される中、クラウドソーシングなどのICTを活用した新たな働き方により、女性や高齢者などが子育てや介護など様々な理由により働くことが難しい中でも、個人のライフスタイルに合わせ、誰もが活躍できる「働き方」を推進する。

(イ) 成果

- ・仕事を依頼したい企業・団体と、仕事をしたい人をつなぐマッチングサイトを運用し、各々のライフスタイルに合わせて、誰もが活躍できる働き方の体制・仕組みを目指し、市内外から230件、11,626,667円の仕事を調達した。
- ・「島田クラウドソーシングワーカー育成（スタートアップ）プログラム」やメディアの記事製作などのワーカー向けの育成事業を実施し、市民がクラウドソーシングワーカーとして働き、活躍できるまでのプロセスを支援した。

| 事業名 | 実 績 |
|---|--|
| ・クラウドソーシング周知啓発事業 ・クラウドソーシング仕事募集事業 | 周知啓発 ・企業・団体向け ワークショップ 4回開催 ・市民向け セミナー 1回開催（6人参加） 個別相談 15件 Web周知記事掲載 15本 仕事募集 ・訪問 60社、延べ185回 ・相談受付 37社、延べ63回 |
| ・クラウドソーシング運営事業 ・クラウドソーシングサイト運用事業 ・クラウドソーシングサイト構築・管理事業 ・クラウドソーシングワーカー拠点運営事業 | ・クラウドソーシングによる仕事創出件数 230件 ・ワーカー登録者数 94人 |
| ・クラウドソーシングディレクター育成事業 ・クラウドソーシングワーカー育成事業 ・クラウドソーシング託児サービス事業 | ・ワーカー育成・養成講座 34回 ・ディレクター 5人配置 ・託児回数 16回 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

エ 島田ICTコンソーシアム事務局・拠点運営事業

(7) 目的

島田ICTコンソーシアム事業の円滑な実施のため、島田商工会議所内に設置した拠点を中心に3つの部会の取組を一体的に進める中で、会員である経済団体や金融機関、教育機関との調整、総会や運営委員会等の開催により、情報共有・連携を促進させ、事業効果の最大化に努める。

また、本事業のパートナーである藤枝ICTコンソーシアムと平成29年7月に設立した「藤枝・島田ICT推進協議会」では、両市の子どもたちが交流するITキャンプの開催など、お互いの強み、スケールメリットを生かした事業を実施し、広い地域としての活性化にもつなげていく。

(イ) 成果

- ・コンソーシアム拠点は、小中学生から高校生、社会人や子育て中の女性など多様な立場の方に利用され、市内におけるICTの普及・啓発の点で、一定の成果を得ることができた。
- ・島田商工会議所会館内に設置した拠点を中心に一体的に3つの取組を進め、それぞれの事業効果を高めることができた。
- ・島田市、藤枝市の小中学生が参加したITキャンプの開催や協議会での情報共有など、藤枝市と連携・交流を深める取組を行った。

| 事業名 | 実 績 |
|--------------------|-----------------|
| 島田ICTコンソーシアム運営委員会 | 年間12回開催 |
| 藤枝・島田ICT推進協議会 | 全体会1回開催、連絡会随時開催 |
| 島田ICTコンソーシアム拠点運営事業 | 拠点利用者 1,546人/年 |

3 政策推進事業費

各部経営方針に基づき、部ごとの創意工夫と判断により、戦略的かつスピード感を持って事業展開することを目的に以下の事業を実施した。

(1) 市長戦略部

| 事業名 (担当課) | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費 (円) |
|--|---|-----------------------------|--|-----------------------------------|
| 島田市緑茶化計画短期行動計画 (アクションプラン) 策定事業 (広報課) | これまでの事業内容を整理した上で、アフターコロナに向けた効果的なシナリオプロモーションを展開するため。 | 令和2年9月から令和3年度末までの行動計画を策定した。 | 今後の見通しを明らかにしたこと、全庁的な共有が可能になった。また、計画を元に関係課や市内事業者と協力を依頼することで、より効果のあるプロモーションが期待できる。 | 499,950 (内訳) 委託料 499,950 |

(2) 地域生活部

| 事業名 (担当課) | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費 (円) |
|------------------------------|--|--|---|--|
| シトラスリボンプロジェクト推進事業 (生活安心課) | <ul style="list-style-type: none"> ・愛媛県の市民グループが始めた「シトラスリボンプロジェクト」に賛同し、コロナ禍により生じる差別や偏見を防止する。 ・B型事業所への支援を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・B型事業所に「シトラスリボン製作キット」封入作業を依頼。 実施期間：令和2年12月から令和3年2月まで ・市内小・中学校へ「シトラスリボン製作キット」を配布し作成後着用を依頼。市内公共施設や希望する団体、事業所等へ配布した。 実施期間：令和3年1月から令和3年3月まで 配付個数：11,000個 ・参加した児童及び生徒等を対象にアンケート調査を実施。 実施期間：令和3年1月から令和3年2月まで アンケート回答数：25校、1,918人 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染者や医療従事者への差別や偏見を防ぎ、住みよい生活環境づくりを推進することができた。 ・B型事業所へ作業を依頼することにより、障害者支援に繋げることができた。 | 266,130 (内訳) 消耗品費 90,750 印刷製本費 70,400 その他の手数料 104,980 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

4 総合計画策定事業

(1) 第2次島田市総合計画後期基本計画策定事業【令和2年度新規事業】

前期基本計画（平成30年度～令和3年度）を引き継ぐ後期基本計画（令和4年度～令和7年度）の策定作業に着手した。有識者や各種団体の推薦する者など15人の委員で構成する総合計画審議会を開催した。また、地域別ワークショップを開催し、地域ごとのスローガンを決定した。

ア 審議会の開催

| 区 分 | 開催日 | 内 容 |
|-----|------------|---|
| 第1回 | 令和2年6月29日 | 委員の委嘱、会長・副会長選出、市長諮問 審議会役割・主要課題の確認、意見交換 |
| 第2回 | 令和2年8月31日 | 策定方針について審議 数値からみる島田市の現状課題の確認 グループワーク |
| 第3回 | 令和2年12月21日 | 令和2年度市民意識調査結果の報告 令和元年度めざそう値の実績からみる前期基本計画進捗率の報告 |
| 第4回 | 令和3年2月19日 | 基本構想について審議 施策体系について審議 |

※第3回は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ会議を中止し、報告案件の資料を委員に送付した。

イ 地域別ワークショップ開催業務委託

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費 (円) |
|------------------------------------|---|--|---|--|
| 第2次島田市総合計画後期基本計画策定に係るワークショップ開催業務委託 | 地域のために自分たちでできることを考えてもらう。また、地域のスローガンをづくり、地域別まちづくりの方向性の参考とする。 | 市内6地域の内4地域にて、ワークショップを開催した。 (委託先) NPOシマシマ (業務内容) ・資料の作成 ・ワークショップの司会進行 | グループごとに地域のスローガンを考え、参加者の投票により、地域のスローガンを決定した。 | 265,980 (財源内訳) 市町村振興協会助成金 265,980 |

ウ 地域別ワークショップの開催

| 地域 | 開催日 | 参加者数 | 決定したスローガン |
|------|------------|------|--------------------|
| 金谷地域 | 令和2年10月31日 | 25人 | お茶飲んで福はこぼまち |
| 六合地域 | 令和2年11月7日 | 23人 | 6色だけどレインボー 六合 |
| 初倉地域 | 令和2年11月14日 | 23人 | 寄ってくさ また来るさ 初倉茶々々! |
| 川根地域 | 令和2年11月21日 | 22人 | お茶も人もぬっくい川根 |

※旧市内・大津地域、伊久身・大長地域については、新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、令和3年度に延期した。

5 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) ワークेशन推進事業【令和2年度新規事業】

島田市において、首都圏企業を対象としたテレワークやワークेशन事業を実現可能とするため、さらにテレワークやワークेशन受入れに資する実施計画を策定するため、関係者や団体の調査を行った。

調査によって、現状、ワークेशनの需要は全体の1割未満であり、先進的な企業での導入にとどまっていることが明らかになった。一方、導入していないが、興味はあるという人は27.8%おり、これらの勤務先企業がワークेशनを制度として導入すれば、潜在的な需要は3割弱に上ることもわかった。

契 約 先：(一財) 静岡経済研究所

契 約 期 間：令和2年10月1日から令和3年3月31日まで

契 約 額：2,530,000円

財源内訳：国庫支出金(コロナ臨時交付金) 2,200,000円

一般財源 330,000円

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------------------|--|-----------------|---|
| 3目 広報費 | 決算額 | 45,142,924円 | |
| 1 広報費 | | | |
| (1) 広報活動経費 | | | |
| ア 放送広報 | <p>行政の各種事業の取組及び市内で開催される催し物やイベント等について、FM島田をはじめ静岡県市町村振興協会事業により、静岡FM放送(株)(K-m i x)、SBSラジオ及び静岡新聞広告を利用した広域的な広報を行い、周知を図った。また、難聴地域でも放送を聴取できるインターネット放送(サイマルラジオ)の利用促進を啓発した。</p> | | |
| イ 市公式ホームページ運用管理 | <p>ホームページ管理システムを利用し、市民に最新の情報を提供した。また、SNS(Twitter・Facebook・Instagram・LINE)による即時情報発信も行った。</p> | | |
| (ア) 市公式ホームページ利用状況 | (単位：ページビュー) | | |
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 |
| 年間総ページビュー | 6,645,947 | 3,852,796 | 2,793,151 |
| 月平均総ページビュー | 553,829 | 321,066 | 232,763 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページシステム使用料(令和2年度分) 1,016,400円 ・ドメイン(city.shimada.shizuoka.jp)維持管理料 6,600円 ・ドメイン(shimadagreenci-tea.jp)維持管理料 4,950円 | | |
| (イ) SNS利用状況 | 翌年5月現在(単位：フォロワー) | | |
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 |
| Twitter | 5,535 | 4,694 | 841 |
| Facebook | 2,322 | 1,979 | 343 |
| Instagram | 3,282 | 1,087 | 2,195 |
| LINE | 63,952 | — | 63,952 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年8月より、島田市LINE公式アカウントの運用開始 | | |
| (2) 広報発行経費 | | | |
| ア 広報しまだ | <p>毎月15日前後に「広報しまだ」を発行し、全世帯に配布して市民への市政に対する理解と周知を図った。市政の課題などを踏まえた特集、市の事業・制度等の行政情報、イベントや行事の案内のほか、市民生活に密着したお知らせ等を掲載した。</p> <p>発行部数：35,400部/月 支払実績：令和2年度 9,147,818円</p> | | |
| (3) 行政番組放送事業 | | | |
| | <p>(株)FM島田を活用し、市民に密着した行政情報および地域情報の発信を行った。</p> <p>令和2年度広告料：12,000,000円</p> | | |
| ア 行政放送番組一覧 | | | |
| | 番組名 | 放送時間 | 番組内容 |
| 1 | 市政羅針盤 | 第2月曜日 (15分間) | 市長と市民ゲスト1人又は1団体が、対話形式で市長の考えや市民活動を紹介 |
| 2 | 緑茶化のススメ | 第1火曜日 (15分間) | 緑茶化計画に関わるヒト・モノを紹介し、新たな市の魅力を発信 |
| 3 | もっと知りたい!ホストタウンのあれこれ | 第1水曜日 (15分間) | 2020東京オリンピックを前に、観光課専門員がモンゴル国の文化や風習、モンゴル語を紹介 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|-------|----------------------|------------------------------|--|
| 4 | しまいくラジオ | 第3水曜日 (15分間) | 広報しまだ「しまいく」の内容を中心に、子育て情報を担当職員が紹介 |
| 5 | マイホームタウン島田 | 第1・3木・金曜日 (10分間) | 「広報しまだ」掲載記事を中心に、主に市職員が出演する情報番組 |
| 6 | 高校生、島田のお仕事現場 を行く！ | 第4日曜日 (20分間) | 市内5校の高校生が、企業を訪問して仕事の内容ややりがいを紹介 |
| 7 | ふるさと大使三遊亭遊喜の 落語 | 第1水曜日 (20分間) | ふるさと大使の活動紹介や、落語を一席または二席放送 |
| 8 | 島田市インフォメーション | 月～金曜日 (朝・昼各4分間) | 広報紙掲載内容を中心とした、行政情報の読み上げコーナー |
| 9 | 交通情報コーナー | 月～金曜日 (朝1分) | 市内の詳細な交通渋滞情報や、交通安全を呼びかけるコーナー |
| 10 | 特別番組 | 令和3年3月27日 (1時間) 31日再放送 | 「久保ちゃんで行く島田ぶらり旅～KADODE編～」タレントの久保ひとみ氏をリポーターとし、KADODE OOIGAWAを中心に蓬萊橋、合格駅・門出駅、川根温泉ふれあいの泉を取材。島田市の新たな拠点施設と、歴史・文化を探りながら「ちかば観光」を紹介する。 |

(4) 超短波放送難聴対策事業

FM放送による行政情報等の受信ができない難聴地域を解消するための送信所の維持・管理を行った。

ア 難聴地域放送及び送信所管理委託

市が難聴地域対策として設置した3送信所（伊久美・初倉南・北五和）の設備維持管理業務委託

委託先：(株)FM島田

委託期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

契約額：2,875,895円（令和元年度実績：2,790,509円）

イ 難聴地域放送及び送信所管理負担金

FM島田が難聴地域対策として設置した3送信所（家山・笹間・金谷）の設備維持管理費用を全額負担した。

負担金額：3,926,923円（令和元年度実績：3,829,051円）

また、家山中継局の送信機が耐用年数を越えたため、機器更新に係る費用を全額負担した。

負担金額：5,929,000円

(5) シティプロモーション推進事業

島田市緑茶化計画を旗印としたシティプロモーションの推進により、島田市の魅力を市内外へ効果的に発信するとともに、市民の島田市への愛着度の向上に努めた。市民の活動やパブリシティなどにより、まちへの愛着の醸成や認知度の向上、関連する商店や蓬萊橋897.4茶屋、TOURIST INFORMATION おおいなびなどの販売促進等に寄与している。

ア 島田市緑茶化計画協働促進事業

委託先：島田ICTコンソーシアム

契約期間：令和3年1月19日から令和3年3月26日まで

契約金額：2,959,000円（令和元年度実績：2,993,100円）

(ア) ブランド商品の拡充

令和元年度に市内菓子店、茶業関係者と協同で開発した、地域資源である緑茶を使用した3種の「緑茶スイーツ」に新たに開発した1品を追加し全4種とした。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|--|--|---|
| (イ) 川越し街道イベント「和菓子バル」の実施 島田市の地域資源と島田市緑茶化計画の認知度向上及び魅力発信を図るため、「川越し街道」と「島田市緑茶化計画」を掛け合わせた事業として、イベント「和菓子バル」を実施した。 | 事業目的 既存イベントと連動し、島田市緑茶化計画の情報発信を行うことにより、島田市緑茶化計画の認知度向上及びイベントの価値向上を図る。 | 事業内容 実施日時：令和3年3月14日 午前9時～午後2時 実施内容： ・番宿での和菓子や緑茶、島田市緑茶化計画商品の販売 ・「和菓子まつぷ」の改訂 ・デジタル技術を活用したアンケートや市内店舗で利用可能なクーポン等が当たる抽選の実施 連携事業者等： ・市内和菓子店 ・市内茶事業者（島田市緑茶化計画関係事業者） ・しまだきものさんぽの会 ・島田商業高校 ・島田商工会議所 ・河原町自治会 ・J R 東海 ・蓬萊橋897.4茶屋、TOURIST INFORMATION おおいなび |
| | | 事業成果 ・来場者数：約1,600人/日 ・島田市緑茶化計画の連携により、関係する茶事業者の商品の販売促進に繋がった。 ・新型コロナウイルス感染症対策を施した中でのイベントではあったが、十分な集客により川越し街道や島田市緑茶化計画の認知度向上に繋がった。 ・和菓子まつぷの配布や抽選の実施により、市内店舗や蓬萊橋897.4茶屋、TOURIST INFORMATION おおいなびへの周遊に繋げ、市街地の賑わい創出に寄与した。 |
| イ デジタルプロモーション広告事業 | 島田市緑茶化計画による体験プログラム「島田の緑茶観光」及び「島田DEいっぷく」の認知度向上や集客を目的に、動画広告素材7本を制作した。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を鑑み、広告配信は実施していない。 受託者：(株)マイロックチョコレート 金額：3,630,000円 制作物：動画広告素材15秒CM×7本 | |
| ウ 島田市緑茶化計画ロゴマーク使用承認 | 島田市緑茶化計画のロゴマークを入れた物品を製作する者に対し、使用承認を行い、市民等のロゴマークの使用を広く促した。 承認件数：21件（令和元年度：27件） | |
| 4目 地域振興費 | 決算額 | 215,435,543円 |
| 1 委員報酬 | | |
| (1) 自治推進委員 市政を民主的かつ円滑に運営し、併せて市政に対する市民の理解と協力を得るため市内の自治会から推薦された68人を自治推進委員として委嘱した。 | | |
| 自治推進委員連絡会議の開催状況 | | |
| 開催日 | 内容 | |
| 令和2年4月13日 | 市長メッセージ、各課からの連絡（11件）、質疑応答 新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催とした。 | |
| 令和2年6月19日 | 市長挨拶及び市政報告、各課からの連絡（4件）、質疑応答 | |
| 令和2年8月21日 | 市長挨拶及び市政報告、各課からの連絡（8件）、質疑応答 | |
| 令和2年10月13日 | 市長挨拶及び市政報告、各課からの連絡（7件）、質疑応答 | |
| 令和2年12月15日 | 市長挨拶及び市政報告、各課からの連絡（3件）、質疑応答 | |
| 令和3年2月12日 | 市長挨拶及び市政報告、各課からの連絡（9件）、質疑応答 | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------------------------------|---|--|--|---------------------------------------|
| 2 市民協働費 | | | | |
| (1) 市民協働事務費 | | | | |
| ア 文書使送 | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費(円) |
| 文書使送 業務 | 市からのお知らせ等を自治会、町内会を通じて各戸に配付し、市民への周知を図る。 | 委託先：日本郵便(株)島田郵便局 実施日：毎月1回 配付先：市内137か所 送付文書：111種類 ・自治推進委員宛 16種類 ・組回覧 24種類 ・各戸配布 71種類 | 市からのお知らせ等を効率的に周知する機会を設けることができた。 | 3,787,355 (内訳) 委託料 3,787,355 |
| イ 地域活性化センター等負担金 | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費(円) |
| 地域活性化 センター負 担金 | 活力あふれ個性豊かな地域社会の実現を目指す。 | 静岡県市長会を通じて団体加入。地域活性化に関する調査研究事業、研修・交流事業、まちづくり助成事業等を実施する。 | 地域づくり、地域活性化、移住・定住に関する情報の提供を受け、施策の企画・立案の参考となる知見を得ることが期待できる。 | 140,000 |
| 大井川長島 ダム流域連 携協議会負 担金 | 水源地域の自立と振興を支援し、流域圏の治水・利水機能等を確保するとともに、流域圏全体の発展を図る。 | 長島ダム流域の7市2町で構成。体験プログラム等の交流人口拡大事業、ダム周辺の景観・環境保全事業を実施する。 | イベント等の開催を通じて水源地域住民と流域住民との交流の促進や水源地域の環境保全に関する市民の意識啓発が期待できる。 | 417,000 |
| 静岡県地域 活性化協議 会負担金 | 過疎対策の充実強化により、過疎地域の活性化、自立促進と地域住民の生活、文化の安定向上を図る。 | 県内の過疎地域を抱える市町で構成。過疎地域活性化及び自立促進のための施策の推進及び調査研究、国、県等関係機関に対する陳情及び要望等を実施する。 | 会員市町相互の情報共有や先進事例の調査・研究を通じて、過疎対策事業の企画・立案の参考となる知見を得ることが期待できる。 | 122,000 |
| 大井川流域 振興連絡会 負担金 | 大井川流域における連携・協力体制の強化を図り、流域振興に関する諸施策の推進を図る。 | 大井川流域2市2町と大井川鐵道(株)で構成し、エコツーリズム推進事業を実施。構成団体や事業内容が似通う団体が県内に複数存在することなどから令和3年3月31日をもって解散した。 | 広域連携で事業を実施することで、大井川流域の魅力を効果的に情報発信することができた。 | 146,687 |
| ウ 広聴 | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | |
| 市長への 手紙実施 事業 | 市長への手紙によって幅広い市民の声を把握し、市政への反映を図る。 | 受付件数：404通（うち回答済み：119通） ポスト設置箇所（14か所）： 市役所本庁舎、金谷南支所、金谷北支所、川根支所、プラザおおるり、保健福祉センター、しまだ楽習センター、六合行政サービスセンター、初倉行政サービスセンター、大津農村環境改善センター、伊久身農村環境改善センター、北部ふれあいセンター、金谷生きがいセンター、川根文化センターチャリム21 | 市長への手紙により、広く意見や提言を聴き、質問や疑問に答えるとともに、市政に活かすよう努めた。 市長への手紙の質問と回答については、件数の報告とともにホームページへ掲載した。 | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|------------------------|---|---|---|--|
| (2) 協働のまちづくり推進事業 | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費(円) |
| 市民活動センター運営事業 | 協働のまちづくりを推進するため、市民が主体的にまちづくりに関わる活動ができる拠点として設置する。 | 市民活動センターにおいて、登録団体に対し貸室等を行うとともに、市民活動に関する相談・情報提供等を行う中間支援業務を実施した。 設置場所：地域交流センター歩歩路内 登録団体数：115団体 中間支援業務委託先：特定非営利活動法人クロスメディアしまだ | 貸室機能に加え、市民活動に関する情報を収集・発信するとともに、講座の開催や相談業務を実施するなど市民活動団体等が主体的にまちづくりに関わるための活動拠点としての役割を果たした。 | 4,344,710 (内訳) 委託料 2,874,000 使用料及び賃借料 1,470,710 |
| まちづくり市民ワークショップしまだ未来カフェ | これからの島田市のまちづくりについて、多様な社会層、年齢層、まちづくりに関する意識の異なる層の市民が意見交換を行うことで、まちづくりを「自分ごと」として捉え、互いに意識啓発の相乗効果をもたらし、まちづくりに関する市民の意識啓発を図る。 | 高校生以上75歳未満の市民3,000人に対して無作為抽出によりLINE Open Chatを用いた対話の開催通知を発送し、参加者を募った。 また、参加者に対し市の設置する審議会や会議等の委員公募があった場合に情報提供を希望するかどうかを調査し、希望者を公募委員候補者名簿に登録している。 テーマ：市民同士でおしゃべりできるチャットルームつくってみました。 開催日：令和2年10月23日～30日 ・LINEアカウント「シマイロ」への登録者 参加者：69人（参加率：2.30%） ・チャットルーム1 参加者：21人（参加率：0.70%） ・チャットルーム2 参加者：29人（参加率：0.97%） ・チャットルーム3 参加者：22人（参加率：0.73%） 公募委員候補者名簿登録：0人 | 事後アンケートにおいて、しまだ未来カフェに参加した理由は「通知が届いてよい機会だと思った」が最も多く、通知をきっかけに、多様な市民がまちづくりを「自分ごと」として捉え、意見交換を行うことにより、まちづくりに関する市民の意識啓発を図ることができた。 | 533,095 (内訳) 報償費 150,000 需用費 43,201 役務費 339,894 (財源内訳) 市町村振興協会助成金 300,000 一般財源 233,095 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---------------|--|--|
|-------|---------------|--|--|

(3) 協働のまちづくり推進事業費補助金

| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費(円) |
|--|---|---|--|
| 市民活動団体が自主的に取り組むまちづくり事業に対し補助金を交付し、市民と行政の協働によるまちづくりの推進を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・活動開始支援補助金 発足後5年未満の団体が活動を円滑に開始し、軌道に乗せることを目的とした補助金 補助率：3/4（限度額5万円） 交付件数：1件 交付金額：50,000円 | 補助金を交付することで市民活動団体の活動を支援し、協働によるまちづくりを推進することができた。 | 939,640 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・活動育成支援補助金 団体の自立を促進し、活動を継続していくことを目的とした補助金 補助率：2/3（限度額10万円） 交付件数：0件 交付金額：0円 | | (内訳) 報償費 29,500 旅費 6,180 需用費 1,160 負担金、補助及び交付金 902,800 (財源内訳) 市町村振興協会助成金 601,000 一般財源 338,640 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・活動推進支援補助金 団体がこれまで行ってきた活動の拡充又は発展を目的とし、活動育成支援補助金を2回受けたものに対する補助金 補助率：2/3（限度額20万円） 交付件数：2件 交付金額：297,900円 | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・活動拡大支援補助金 団体がこれまでの補助対象事業を継承し、新たな活動の拡大を図ること又は団体同士の連携につなげることを目的とし、活動推進支援補助金を2回受けたものに対する補助金 補助率：1/2（限度額30万円） 交付件数：2件 交付金額：554,900円 | | |

交付団体の事業内容

| 区分 | 団体名 | 事業内容 | 交付金額(円) |
|-----------|-------------|---------------------------|---------|
| 活動開始支援補助金 | HAのwork | 稲作及び稲作に関する事業 | 50,000 |
| 活動推進支援補助金 | 島田近代遺産学会 | 近代遺産の調査研究事業 | 97,900 |
| | 島田市動物ボランティア | 犬・猫の繁殖予防活動・保護活動・譲渡会等の実施事業 | 200,000 |
| 活動拡大支援交付金 | 御林守河村家を守る会 | 初期島田茶業史展及びシンポジウムの開催 | 300,000 |
| | ホッと婚 | 婚活イベントの開催 | 254,900 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|----------|--|--|---|---|------------------------------------|
| 3 地域推進事業 | (1) 地域おこし協力隊派遣事業 | | | | |
| | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費(円) | |
| | 人口減少、高齢化等の進行が著しい地域に地域おこし協力隊を派遣し、地域協力活動に従事させ、地域の活性化を図る。 | 川根地区 派遣人数：1人 派遣期間：令和2年7月1日から令和3年3月31日まで 伊久身地区 派遣人数：1人 派遣期間：令和2年11月1日から令和3年3月31日まで 地域おこし協力隊起業支援補助金 交付件数：2件 | 地域協力活動として、地域のNPO法人等と協力して川根地区を中心に山林の整備に取り組んだほか、市内の農産物等を販売するオンラインショップ及びマルシェの企画、伊久身地区の耕作放棄地の利活用の検討等に携わった。また、令和元年度に任期が終了した隊員OB2人に補助金を交付し、市内での起業を支援した。 | 5,351,669 (内訳) 報償費 2,880,000 使用料及び賃借料 395,000 負担金、補助及び交付金 1,992,045 需用費その他 84,624 | |
| | (2) 移住・定住促進事業 | | | | |
| | 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費(円) |
| | 移住相談会等出展 | 移住希望者に島田市の魅力をPRし、島田市の認知度の向上と移住の促進を図る。 | オンラインふるさと回帰フェア 開催日：令和2年10月11日 相談者：1組1人 第1回オンライン静岡まるごと移住フェア 開催日：令和2年11月23日 相談者：0組0人 第2回オンライン静岡まるごと移住フェア 開催日：令和3年2月28日 相談者：2組4人 島田市オンライン移住相談 実施回数：4回 相談者数：4組5人 | 移住を積極的に検討している相談者に対しては、支援制度や地域情報等を中心に提供し、検討段階の相談者に対しては、市の魅力をPRして移住候補地として認知してもらえよう努めた。また、相談会終了後も継続的に相談を受けることで、現地案内や実際の移住に結びつけることができた。 | 35,000 (内訳) 使用料及び賃借料 35,000 |
| | 移住調査業務 | 移住検討者の動向把握を通じ、移住施策に係る今後のプロモーション戦略の立案への活用を図る。 | 委託先：(株)ヴァリューズ 履行期間： 令和2年6月2日から令和2年10月31日まで 調査方法： インターネットアンケート調査 (全国対象) | 移住検討の動機、移住に関する重視点、移住する上での不安、阻害要因等の傾向が明らかとなり、今後施策を立案する上で有効な知見を得ることができた。 | 3,300,000 (内訳) 委託料 3,300,000 |
| | 移住ポータルサイト機能強化等業務 | 移住施策の主要ターゲットの設定に合わせて移住・定住ポータルサイトの機能強化を図る。 | 委託先：(株)cinra 履行期間： 令和2年12月24日から令和3年3月31日まで | 新たなキャッチコピーを設定するとともに、先輩移住者等の協力を得て掲載写真等を一新し、閲覧数等の増加に繋げることができた。 | 4,950,000 (内訳) 委託料 4,950,000 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------------|---|--------------------|--|---|
| 島田市移住・就業支援金 | 東京圏から市内へ移住し、就業又は起業した者に支援金を交付し、移住の促進及び中小企業等における人手不足の解消を図る。 | 交付件数：1件 移住者数：1人 | 移住者の就業、起業を支援するとともに、東京圏在住の移住希望者の移住を促進し、首都圏の一極集中の緩和及び中小企業等の人手不足解消が期待できる。 | 600,000 (内訳) 負担金、補助及び交付金 600,000 (財源内訳) 県支出金(移住・就業支援事業費補助金) 450,000 一般財源 150,000 |

4 都市提携・交流事業

(1) 国際交流団体補助金

姉妹都市等交流のある海外都市や姉妹校とのリモート交流や各種語学講座等の事業を実施している島田市国際交流協会に対して補助金を交付し、島田市の国際交流並びに国際協力を推進すると共に、国際感覚を身に付けた次世代の人材育成を行った。

ア 島田市国際友好事業補助金・交付金

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果(期待する効果) | 事業費(円) |
|--------------|---------------------|-------------------------------|--|-----------|
| 島田市国際交流協会補助金 | 市民の文化・教育・経済等の向上を図る。 | 島田市国際交流協会が実施する事業に対し、補助金を交付した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において、姉妹都市及び姉妹校交流や語学講座をリモートにて実施する等、ICTを活用した新しい形の国際交流事業を実施した。 ・学校にて国際交流に係る出前講座や巡回展示を行い、若年層の海外への関心を高め、国際感覚を身に付けた人材の育成につなげた。 | 6,490,000 |

イ 島田市学生親善使節派遣事業費補助金

※海外都市への学生派遣事業は、国内外における新型コロナウイルス感染症対策のため募集を行わなかった。

5 平和推進事業

(1) 平和祈念事業

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果(期待する効果) | 事業費(円) |
|-----------|-----------------------------------|--|--|--|
| 島田市平和祈念事業 | 市民の恒久平和の意識高揚を図り、平和に向けたまちづくりを推進する。 | 企画・運営：島田市平和祈念事業実行委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・島田空襲被爆者慰霊のつどい 開催日：令和2年7月26日 会場：扇町公園 参加者数：13人(令和元年度150人) ・島田市平和祈念式典 開催日：令和2年8月15日 会場：プラザおおるりホール 参加者数：100人(令和元年度500人) ・島田市平和祈念事業展示 開催日：令和2年8月15日～16日 会場：プラザおおるり展示ホール 参加者数：454人(令和元年度828人) | 島田市平和祈念事業実行委員会の企画運営により3事業を実施し、市民の恒久平和・国際平和への意識高揚を図った。 平和祈念式典では、島田商業高等学校の生徒たちにより市内小学生から平和へのメッセージを集め制作した「平和のつばさ」を発表。 若い世代へ平和を考えるきっかけを作ることができた。 | 775,000 (内訳) 負担金、補助及び交付金 775,000 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-----------------------------|--|---|---|--|
| 6 自治推進費 | | | | |
| (1) 自治会活動支援事業 | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費(円) |
| 自治会活動推進手数料 | 自治会が行う行政協力に対し手数料を交付し、自治会活動の促進を図る。 | 自治会運営手数料： 均等割、世帯割及び地域割で算定 事務取扱手数料： 前年10月1日の文書配付世帯数で算定 環境衛生手数料： 均等割及び世帯割で算定 交付自治会数：68自治会 | 自治会活動の活性化に寄与した。 | 33,624,000 (内訳) 役務費 33,624,000 |
| ガンバル自治会地域活動補助金 | 自治会の活動の促進を図るため、先進的自治会活性化事業を実施する自治会に対し、補助金を交付する。 | 情報発信・啓発事業を実施する自治会に対し補助金を交付 (ホームページ作成) 交付件数：2件 交付先：東町自治会、竹下自治会 補助率：2/3(限度額10万円) | 自治会のホームページを作成することで、自治会活動の周知・啓発に寄与した。 | 85,000 (内訳) 負担金、補助及び交付金 85,000 |
| (2) コミュニティ育成支援事業 | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費(円) |
| コミュニティ助成事業補助金(一般コミュニティ助成事業) | コミュニティ活動のための設備整備に対して補助金を交付することにより、コミュニティの健全な発展を図る。 | 交付団体：2団体 ・ふるさと伊太を明るくする会 交付対象事業：放送設備整備事業 交付金額：1,300,000円 ・金谷コミュニティ委員会 交付対象事業：太鼓皮張替事業 交付金額：2,500,000円 | コミュニティの備品を整備することにより、交付団体のまちづくりに関する活動を支援した。 | 3,800,000 (内訳) 負担金、補助及び交付金 3,800,000 (財源内訳) 自治総合センター コミュニティ助成金 3,800,000 |
| 地域コミュニティ育成支援事業補助金 | 地域コミュニティによる住みやすい地域づくりのための活動を育成し、及び支援する。 | 交付先： 島田市コミュニティ推進協議会(市内9団体のコミュニティ委員会等で組織) 交付対象事業： 協議会が実施する自主事業等 | コミュニティ推進協議会が研修会等を実施することにより、地域コミュニティのまちづくりに関する活動を支援した。 | 40,000 (内訳) 負担金、補助及び交付金 40,000 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

7 ふるさと寄附金推進事業

(1) ふるさと寄附金推進事業

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費(円) |
|-------------|--|--|---|--|
| ふるさと寄附金推進事業 | ふるさと寄附金への感謝の意を表すとともに、島田市の特産品を返礼品として送付することにより、シティプロモーションの推進と地場産業の振興を図る。 | 返礼品送付対象者：寄附金の額が1万円以上かつ市外に住民登録がされている者 募集方法：窓口受付の他、ふるさと寄附金ポータルサイトによる。 コロナ対策クラウドファンディングプロジェクトの実施：令和2年6月1日から令和2年8月31日にかけて、ふるさと寄附金ポータルサイト「ふるなび」内で、新型コロナウイルス対策を目的としたクラウドファンディングプロジェクトページを掲載し、寄附を募った。 | ふるさと寄附金 寄附件数：8,531件 寄附金額：187,528,346円 返礼品数：450品目 (内訳) コロナ対策クラウドファンディング実績 寄附件数：48件 寄附金額：1,727,000円 (うち、863,500円を新型コロナウイルス感染症対策中小企業者等応援給付金事業へ充当) (令和元年度) 寄附件数：3,778件 寄附金額：123,063,145円 返礼品数：450品目 | 94,091,965 (内訳) 需用費 62,611,099 役務費 3,218,627 委託料 28,216,746 使用料及び賃借料 45,493 |

返礼品発送状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日 (※総件数8,531件中 希望件数上位10品)

| 品 名 | 件数(件) |
|---|-------|
| エリエール シャワートイレのためにつくった吸水力が2倍のトイレトーパー12ロール6個 | 1,942 |
| ネスカフェ 6本セット【ゴールドブレンド65g×2本】&【エクセラ80g×4本】 | 605 |
| ネスカフェ エクセラ ボトルコーヒー無糖900ml 2ケース(24本) | 382 |
| ネスカフェ ゴールドブレンド 80g×4本 | 352 |
| ネスカフェ 6本セット【ゴールドブレンド65g×3本】&【コク深め65g×1本】&【エクセラ80g×2本】 | 265 |
| エリエール 贅沢保湿ローションティッシュ 3箱×10セット(計30箱) | 260 |
| うなぎおこわ 110g×6食 | 196 |
| ハラダ製茶 オリジナルブレンドコーヒー(豆)500g×4袋 | 169 |
| ホギメディカルマスク箱タイプ(国産) 1箱/30枚入り 10箱セット | 135 |
| うなぎ蒲焼「うな侍(ぎむらい)」 ハーフカット8枚 | 131 |

8 町内会組織支援費

(1) 町内会組織助成事業

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費(円) |
|------------|------------------|---|--|---|
| 防犯灯電気料金補助金 | 交通の安全及び犯罪の防止を図る。 | 設置した防犯灯の電気料金を支払う自治会又は町内会に補助金を交付する。 対象：防犯灯の電気料金 補助率：ワット数に応じた定額 | 自治会等の電気料金の負担が軽減し、交通の安全及び犯罪の防止に寄与した。 補助灯数：8,127基 | 4,053,900 (内訳) 負担金、補助及び交付金 4,053,900 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|------------------|-----------------------|---|---|---|
| 防犯灯設置費等補助金 | 交通の安全及び犯罪の防止を図る。 | 照明電灯の設置等を行う自治会又は町内会に補助金を交付する。 対象：省エネ型照明器具の設置に要する経費 補助率：1/2以内 | 蛍光灯からLED電灯への交換が進み、交通の安全及び犯罪の防止に寄与した。 補助灯数：699基 | 8,584,200 (内訳) 負担金、補助及び交付金 8,584,200 (財源内訳) 市町村振興協会助成金 4,400,000 一般財源 4,148,200 |
| 公会堂整備事業費補助金 | 地域住民のコミュニティづくりの推進を図る。 | 公会堂の新築、購入、増築、改築、修繕等を行う自治会等に補助金を交付する。 補助率： ・新築、購入 2/3以内 ・増築、改築、修繕、耐震補強 1/2以内 ・備品購入 1/3以内 | 地域住民の公会堂利用の利便性が向上した。 ・修繕 交付件数：35件 補助金額：6,807,000円 ・備品購入 交付件数：3件 補助金額：406,000円 | 7,213,000 (内訳) 負担金、補助及び交付金 7,213,000 |
| ポスター等掲示場設置事業費補助金 | 市及び公共的団体の行事等を市民に周知する。 | ポスター等掲示場設置事業を行う自治会等に補助金を交付する。 補助対象経費： 集会場と同一の敷地又は近接する場所に設置する独立型又は壁掛け型のポスター等掲示場の設置等に要する経費 補助率：1/2以内 | 地域住民が自治会等の行事予定を目にする機会が増え、自治会活動の活性化に寄与した。 交付件数：3件 | 242,000 (内訳) 負担金、補助及び交付金 242,000 |

9 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】

(1) 自治会情報通信機器整備補助金

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
|----------------|--------------------------|--|-------------------------------|--|
| 自治会情報通信機器整備補助金 | 効率的な情報伝達方法の構築と事務の効率化を図る。 | ・公会堂等に情報通信機器を整備する経費 補助率 10/10 ・インターネット接続利用料 補助率 1/3 | インターネット接続環境が整備された自治会 44自治会 | 8,164,520 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 8,160,000 一般財源 4,520 |

(2) I・J・U支援事業奨励金

移住者の定住促進による地域の活性化を図るため、市内の新築住宅購入者に奨励金を交付した。

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
|--------------|--|--|--|---|
| I・J・U支援事業奨励金 | 住宅を新築又は購入する県外からの移住者に対し奨励金を交付し、定住の促進による地域の活性化を図る。 | ・住宅購入費の1/2 上限130万円(現金) ・子育て分 子ども(中学生以下) 10万円/人 上限30万円(金券) ・市内事業者分 市内の建築業者と契約を締結 上限50万円(金券) | 奨励金の交付が移住の後押しとなり、子育て世代のUターン者を中心に市内への移住を促進することができた。 交付件数：7世帯 移住者数：23人 | 10,947,640 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 10,930,000 一般財源 17,640 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|---------------|-----------------------|
| 5目 人権・男女共同参画費 | 決算額 1, 7 2 4, 6 7 8 円 |

1 委員報酬

(1) 男女共同参画推進委員会委員

男女共同参画行動計画や実施計画、推進施策についての審議のほか、平成30年度に策定した第3次島田市男女共同参画行動計画の進捗管理のため、実施計画書から12事業を抽出し、事業所管課とのヒアリングを行った。

委員：6人（学識経験者1人、公益代表3人、市民2人）

男女行動参画推進委員会の開催状況

| 区分 | 開催日 | 内 容 |
|-----|------------|---|
| 第1回 | 令和2年11月17日 | 令和元年度事業報告 令和2年度事業計画 女性議会の実施報告 第3次島田市男女共同参画行動計画実施計画書 実績評価基準の見直しについて |
| 第2回 | 令和3年3月17日 | 第3次島田市男女共同参画行動計画実施計画書 令和元年度実績評価について 男女共同参画推進委員の改選について |

2 人権施策推進費

すべての人々の人権が尊重される社会の実現を目指し、人権問題に対する理解と認識を深め、人権に関わる問題の解決に資するため、人権施策事業を実施した。

| 事業名 | 事業の内容 | 実施日、会場等 | 応募数（点） |
|--------------|-----------------------------|---|--------|
| 人権啓発ポスター展の開催 | 市内小中学生、高校生が制作した人権ポスターを展示した。 | 開催期間： 令和2年12月4日から12月8日まで 会場：プラザおおるり | 486 |

3 男女共同参画費

(1) 男女共同参画社会推進事業

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費 (円) |
|-----------------------|--|--|---|-----------------------------------|
| 男女共同参画啓発情報誌「パレット」発行業務 | 啓発情報誌を作成し、男女共同参画の普及啓発を図る。 | 年2回7月と1月に各35,000部を作成し、市内全戸及び関係機関に配布した。 | 多様な働き方の紹介や、ジェンダーに関する市民意識のアンケートなどを掲載し、男女共同参画の啓発を行った。 | 572,000 (内訳) 委託料 572,000 |
| 女性相談事業 | 配偶者等からの暴力をはじめとする男女の固定的役割分担意識から生じる問題や、女性が抱えるさまざまな悩み・問題に対し、相談者自身が自ら解決していくようサポートする。 | 毎月1・3金曜日の午後1時～4時30分に実施（月2回） 会場：プラザおおるり会議室 対象：市内在住の女性（空きがあれば、市外も可） 相談件数：延べ40件 （令和元年度 延べ37件） | 女性が抱えるさまざまな悩み・問題に対し、相談者自身が自ら解決していくようサポートした。 | 219,560 (内訳) 委託料 219,560 |
| 女性議会 | 女性の市政に対する関心の喚起、また男女共同参画の日（7月30日）の直近の土日に行うことで、その日の周知も図る。 | 市議会本会議に倣った質疑 第7回女性議会 開催日：令和2年8月1日 会場：プラザおおるり大会議室 参加者：3人（10代1人、20代1人、30代1人） | 参加者が市政について質問をし、それに対して市長や市幹部が答えた。 模擬議会を通して、参加した女性の市政への関心喚起を図った。 | 14,488 (内訳) 需用費 14,488 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 |
|------------------|--|---|
| 第7回女性議会の質問内容について | | |
| | 質問 | 質問内容 |
| 1 | 災害時における高齢者への支援や取り組みについて | <ul style="list-style-type: none"> ・現在の島田市の高齢者の割合と今後の割合の推移はどのようなものか。 ・防災訓練に参加が難しい高齢者の方々の防災に対する理解を深める場が必要だと考えるが、市はどのように取り組んでいるのか。 ・避難生活を高齢者等とトラブルがなく過ごせるように理解を広める必要があると考える。市としての働きかけはあるか。 ・南海トラフ地震等の大規模な地震を想定した対策として何か実施していることはあるか。 |
| | 医療機器を必要とする寝たきりの要支援者避難について | <ul style="list-style-type: none"> ・島田市が想定している避難行動要支援者とは、どのような人たちのことか。また、要支援者の避難はどのような対策・支援が行われるか。 ・災害弱者の支援のための福祉避難所とは、どのような設備が整った施設か。また、要支援者の避難は、何人受け入れることを想定しているか。 ・医療機器を必要とするような人の避難対応についてはどのように考えるか。 ・近年変化しつつある風水害の威力もあり事前避難も必要となる中、島田市民病院へ医療機器を必要とする要支援者を事前避難として受け入れが可能となれば大変心強く安心できると思う。今後の課題として検討いただくことは可能か。 |
| 2 | 新型コロナウイルス感染症下に起きた在宅介護に必要となる医療品不足問題について | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染拡大防止として手洗いとともに、アルコールによる手指消毒の必要性も呼びかけられている。そのような中、医療機器を装着している場合の在宅介護では、定期的に医療用のアルコールが必要となるのに対し、安定的な入手が困難な状況が起きている。こういった状況を市として把握していたか。また何か対応を行ってきたか。 ・県外への移動も再開され、今後、第2波・3波が懸念される中、再び感染拡大となった場合、さらなるアルコールなどの医療品不足が予想できるが、市としてこれに備え何か対応は考えているか ・今後の対策として、市と企業、医療機関が連携を取り、「在宅医療枠」として医療用アルコールを在宅介護者用に確保し、定期的に安心して購入できるような体制をとるなどの対策の検討を願いたいがか。 |
| 3 | 市内のコミュニティの広がりについて | <ul style="list-style-type: none"> ・島田市が主催する趣味や習い事に関するセミナーなどの講座はどういったものがあるか。 ・講座の宣伝方法を既存の広報紙などに限らず、WEBやコミュニティFMなどを活用して発信できるか。 ・講座のPRと同時に、市の魅力をPRすることはできるか。例えば、講座で島田の「お茶」と「お菓子」を無料提供したらどうか。 |
| | 高齢者の健康づくりや生きがいづくりについて | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向けの講座にはどのようなものがあるか。 ・高齢者向きの認知症予防の講座を増やしたらどうか。 |
| 6目 市民相談費 | | 決算額 6,000,582円 |
| 1 | 市民相談事業 常設、定例の行政相談及び民事・家事相談等の一般相談並びに消費生活相談を通して、市民からの相談に対応した。一般相談、消費生活相談ともに受付件数は前年度より減少した。一般相談では、相続・贈与に関する相談が引き続き一番多かった。消費生活相談では、国の関係団体を名乗るはがきによる架空請求の相談が減少したが、インターネット通販などによる定期購入に関するトラブルの相談が大幅に増加した。 | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|-------------------|---------------|---------------|-------|-------|------|------|------|------|------|-----|--------|--------|-------|
| 相談員別・項目別 相談受付件数 | | (単位：件) | | | | | | | | | | | | |
| 相談員別 | 項目 | 行政相談 | 民 事 ・ 家 事 相 談 | | | | | | | | | 交通事故相談 | 消費生活相談 | 合 計 |
| | | | 相続・贈与 | 不動産関係 | 離婚・離縁 | 相隣関係 | 金銭問題 | 家庭問題 | 労働問題 | 人権問題 | その他 | | | |
| 常設 | 市民相談室 | 3 | 151 | 55 | 59 | 30 | 77 | 81 | 13 | 3 | 73 | 19 | 493 | 1,057 |
| 定例 | 税 理 士 | 0 | 15 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 24 |
| | 弁 護 士 | 0 | 8 | 10 | 3 | 1 | 20 | 2 | 3 | 1 | 15 | 6 | 0 | 69 |
| | 司 法 書 士 | 0 | 21 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 27 |
| | 行政相談委員 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人権擁護委員 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 宅建相談 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 土地家屋調査士相談 | 0 | 1 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| 特設 | 社会保険労務士相談 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| | 弁 護 士 (多重債務相談) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 令和2年度 合計 | | 3 | 196 | 88 | 63 | 31 | 98 | 83 | 30 | 4 | 97 | 25 | 493 | 1,211 |
| 令和元年度 合計 | | 8 | 208 | 77 | 98 | 36 | 84 | 92 | 40 | 0 | 116 | 27 | 506 | 1,292 |
| 前 年 比 | | △5 | △12 | 11 | △35 | △5 | 14 | △9 | △10 | 4 | △19 | △2 | △13 | △81 |

販売購入形態別消費生活相談件数

(単位：件)

| 販売購入形態 | | 令和2年度 | 令和元年度 | 前年比 |
|-------------|-----------|-------|-------|-----|
| 訪問販売 | 店 舗 購 入 | 74 | 62 | 12 |
| | ふ と ん 関 係 | 3 | 1 | 2 |
| | 屋根・建物改修 | 9 | 12 | △3 |
| | 床下換気扇・除湿剤 | 1 | 1 | 0 |
| | 浄水器・活水器 | 1 | 0 | 1 |
| | 催眠商法 | 0 | 5 | △5 |
| | デ ー ト 商 法 | 0 | 0 | 0 |
| | そ の 他 | 50 | 57 | △7 |
| 訪問販売 小計 | | 64 | 76 | △12 |
| 通販 | 携帯電話等トラブル | 20 | 63 | △43 |
| | I T 関 連 | 135 | 36 | 99 |
| | そ の 他 | 24 | 25 | △1 |
| 通販 小計 | | 179 | 124 | 55 |
| マルチ・マルチまがい | | 13 | 22 | △9 |
| 電 話 勧 誘 | | 33 | 51 | △18 |
| 送り付け商法 | | 5 | 1 | 4 |
| 訪 問 購 入 | | 4 | 7 | △3 |
| ハガキによる架空請求 | | 13 | 59 | △46 |
| そ の 他 無 店 舗 | | 2 | 3 | △1 |
| 不 明 ・ 無 関 係 | | 106 | 101 | 5 |
| 合 計 | | 493 | 506 | △13 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-----------|--|---|---------|---|
| 2 消費者保護事業 | (1) 消費生活に関する情報の収集と発信を実施した。 | | | |
| | 事業名 | 実施日、回数等 | 参加人員等 | 事業の内容 |
| | 消費生活モニター活動 | 定例会議等 2回 | 委嘱 10人 | 島田市消費者教育推進計画策定による意見交換会、学習会 |
| | 生活用品活用バンク事業 | 火、木曜日 | 延べ 216件 | 活用件数（括弧内は令和元年度実績） ・譲ってください 90件（122件） ・譲ります 126件（111件） ・成立 38件（50件） |
| | 消費者被害未然防止移動講座 | 随時 16回 | 延べ 601人 | 対象 老人クラブ、中学校等 |
| | 迷惑電話防止装置等購入費補助金交付事業 | 令和2年6月～ 令和3年2月 | 補助件数3件 | 迷惑電話防止装置等の購入費に対し5,000円を上限に補助 |
| | (2) 消費者団体活動費補助金 | | | (単位：円) |
| | 事業名 | 団体及び会員数 | 補助金額 | |
| | 消費者団体活動費補助金 | 金谷ライフクリエイターサークル（会員数 18人） | 85,000 | |
| | | 川根消費生活桜美会（会員数 15人） | 85,000 | |
| 3 防犯対策事業 | (1) 防犯まちづくり、暴力追放 | | | |
| | 防犯まちづくり講座等により市民等の防犯に対する意識の向上を図るとともに、防犯パトロールや地域防犯団体等への支援など地域防犯団体等と協働して犯罪の防止に取り組んだ。刑法犯認知件数は年々減少しており、令和2年の刑法犯認知件数は295件、令和元年と比較し31件の減となった。 | | | |
| | 事業名 | 実績 | | |
| | 防犯まちづくり講座 | 令和2年度 7回 175人 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4～7月は申込みがなく、回数・参加者数は減少した。 令和元年度 12回 231人 | | |
| | 青色回転灯装着車両による防犯パトロール | 教育委員会や他課の協力を得て児童の下校時や夕暮れ時、夜間における外出時に青色回転灯を公用車に装着し、パトロールを実施（随時） | | |
| | 地域防犯団体等への支援 | 平成22年度から地域防犯団体等に補助金を交付 地域見守り活動補助金 令和2年度 26団体 計 717,000円 令和元年度 26団体 計 736,000円 | | |
| | 明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、関係機関・団体へ暴力団等撃退マニュアルと青少年メッセージを送付した。 | | |
| | その他の事業 | ・新入学児童への啓発品（イカのおすしクリアファイル）配布 ・自転車盗難防止（ツーロック）キャンペーン活動 市内2か所 ・同報無線やホームページ、行政情報モニターによる「振り込め詐欺被害防止」広報の実施 12回 | | |
| | (2) 犯罪被害者等支援事業【令和2年度新規事業】 | 犯罪被害者等基本法に基づき、「島田市犯罪被害者等支援条例」を制定した。条例施行に伴い、令和2年7月30日に島田警察署及び認定NPO法人静岡犯罪被害者支援センターと連携協力に関する協定を締結した。 また、支援事業について市民への周知を図るため、犯罪被害者週間（11月25日～12月1日）に合わせ、関係機関・団体との街頭広報や島田図書館での関連図書の展示を行った。 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | |
|--|------------------|----------|---------------|---------|----------|---------------|-----|----|--------|
| 7目 行政経営費 | 決算額 127,541,250円 | | | | | | | | |
| 1 総務事務費 | | | | | | | | | |
| (1) 総務事務費 | | | | | | | | | |
| 各定例会に提出する議案書等の作成を行った。 | | | | | | | | | |
| 議案提出件数 | | | | | | | | | (単位：件) |
| 区 分 | 年度 | 招集回数(回) | 条例案 | 予算案 | 一般議案 | 報告 | 認定 | 諮問 | 合計 |
| 定例会 | 2 | 6 | 42 | 49 | 47 | 23 | 11 | 4 | 176 |
| | 元 | 4 | 38 | 42 | 19 | 21 | 11 | 4 | 135 |
| 2 契約検査事務費 | | | | | | | | | |
| (1) 入札参加資格審査申請受付（令和3年3月31日現在） | (単位：者) | | | | | | | | |
| 区 分 | 建設工事等登録業者数 | | 物品購入等登録業者数 | | 合 計 | | | | |
| 市 内 | 134 | | 265 | | 399 | | | | |
| 市 外 | 1,007 | | 1,126 | | 2,133 | | | | |
| 合 計 | 1,141 | | 1,391 | | 2,532 | | | | |
| ※市内の建設工事等登録業者数には準市内業者17者を含む。 | | | | | | | | | |
| (2) 入札業務 | | | | | | | | | |
| 市の入札事務の簡素化・効率化を図るため、建設工事等の入札執行事務を集中管理して実施した。 | | | | | | | | | |
| ア 建設工事等の入札状況 | (単位：件) | | | | | | | | |
| 区 分 | 令和2年度 | (内訳) | | 令和元年度 | (内訳) | | 増 減 | | |
| 建設工事 | 176 | (制限付 2) | | 170 | (制限付 6) | | 6 | | |
| | | (格付 118) | | | (格付 117) | | | | |
| 業務委託 | 63 | (指名 39) | | 64 | (指名 58) | | △1 | | |
| | | (随契 17) | | | (随契 17) | | | | |
| 合 計 | 239 | — | | 234 | — | | 5 | | |
| ※130万円を超える建設工事、50万円を超える建設工事に係る業務委託等が対象 | | | | | | | | | |
| ※表中、「制限付」は「制限付一般競争入札」、「格付」は「格付公募型一般競争入札」、「指名」は「指名競争入札」、「随契」は「随意契約」の略である。 | | | | | | | | | |
| イ 物品購入等の入札状況 | (単位：件) | | | | | | | | |
| 区 分 | 令和2年度 | (内訳) | | 令和元年度 | (内訳) | | 増 減 | | |
| 備品・消耗品 ・印刷物 | 81 | (指名 75) | | 53 | (指名 44) | | 28 | | |
| | | (随契 6) | | | (随契 9) | | | | |
| ※80万円を超える物品、130万円を超える印刷物が対象 | | | | | | | | | |
| ※単価契約5件（令和元年度：17件）は除く。 | | | | | | | | | |
| (3) 契約業務 | | | | | | | | | |
| ア 建設工事 | | | | | | | | | |
| 区分 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | | | | |
| | 発注件数(件) | 発注率(%) | 発注金額(円) | 発注件数(件) | 発注率(%) | 発注金額(円) | | | |
| 市内 | 140 | 88.1 | 3,850,608,300 | 130 | 88.4 | 5,875,879,660 | | | |
| 市外 | 19 | 11.9 | 247,610,440 | 17 | 11.6 | 163,336,850 | | | |
| 合計 | 159 | — | 4,098,218,740 | 147 | — | 6,039,216,510 | | | |
| ※発注率は件数ベースで計算 | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|--|

イ 建設工事に係る業務委託等

| 区分 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | |
|----|---------|--------|---------------|---------|--------|-------------|
| | 発注件数(件) | 発注率(%) | 発注金額(円) | 発注件数(件) | 発注率(%) | 発注金額(円) |
| 市内 | 51 | 81.0 | 309,606,000 | 55 | 85.9 | 386,534,400 |
| 市外 | 12 | 19.0 | 757,724,000 | 9 | 14.1 | 116,392,000 |
| 合計 | 63 | — | 1,067,330,000 | 64 | — | 502,926,400 |

ウ 物品購入等の契約状況

備品・消耗品・印刷物

| 区分 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | |
|----|---------|--------|-------------|---------|--------|-------------|
| | 発注件数(件) | 発注率(%) | 発注金額(円) | 発注件数(件) | 発注率(%) | 発注金額(円) |
| 市内 | 39 | 52.0 | 665,109,117 | 23 | 46.0 | 56,338,659 |
| 市外 | 36 | 48.0 | 204,673,925 | 27 | 54.0 | 103,379,280 |
| 合計 | 75 | — | 869,783,042 | 50 | — | 159,717,939 |

※単価契約5件（令和元年度：16件）は除く。

(4) 電子入札業務

静岡県と県内市町とが共同利用している電子入札システムの管理運営は、静岡県電子入札共同利用センターが一元的に行っている。システムの内容としては、インターネット上のやりとりにより公共事業の入札手続きを実現する電子入札システムと、入札公告・入札結果等を公表する入札情報サービスがある。

電子入札利用状況及び利用負担金

| 年度 | 建設工事(件) | 業務委託(件) | 合計(件) | 利用負担金(円) |
|----|---------|---------|-------|-----------|
| 2 | 174 | 61 | 235 | 1,570,000 |
| 元 | 169 | 64 | 233 | 1,565,000 |

※130万円を超える建設工事、50万円を超える建設工事に係る業務委託等が対象

(5) 検査業務

市が発注した建設事業に係る契約について、その適正な履行を確認するため、建設工事執行規則に基づく1件100万円以上の工事、業務委託検査規程に基づく1件100万円以上の建設工事業務委託及び財務規則に基づく1件100万円以上の物品を対象として検査を執行した。

ア 工事検査執行件数及び請負代金額

| 工 種 | 完 成 検 査 | | 中間検査 (件) | 既済部分検査 (件) | 材料製造検査 (件) |
|-------|---------|---------------|-------------|---------------|---------------|
| | 件数(件) | 請負代金額(円) | | | |
| 土木一式 | 61 | 1,600,032,500 | 37 | 1 | 0 |
| 建築一式 | 20 | 2,162,333,800 | 27 | 2 | 0 |
| 電気 | 10 | 428,874,435 | 2 | 0 | 0 |
| 塗装 | 1 | 3,289,212 | 1 | 0 | 0 |
| 造園 | 3 | 34,485,000 | 1 | 0 | 0 |
| 機械 | 5 | 27,863,440 | 3 | 0 | 0 |
| 舗装 | 15 | 202,429,700 | 18 | 0 | 0 |
| 解体 | 3 | 34,752,300 | 0 | 0 | 0 |
| 管工 | 16 | 438,823,000 | 3 | 0 | 0 |
| 水道 | 19 | 335,234,900 | 16 | 1 | 0 |
| その他 | 13 | 2,079,029,500 | 6 | 0 | 0 |
| 合 計 | 166 | 7,347,147,787 | 114 | 4 | 0 |
| 令和元年度 | 173 | 4,128,911,223 | 102 | 6 | 0 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---|---------------|-------------|--------|
| イ 建設工事に係る業務委託の検査執行件数及び委託料 | | | |
| | 完了検査 | | |
| 業 種 | 件数(件) | 委託料(円) | |
| 調査 | 0 | 0 | |
| 測量 | 0 | 0 | |
| 設計 | 11 | 128,023,500 | |
| 調査・設計 | 0 | 0 | |
| 測量・設計 | 4 | 25,036,000 | |
| 設計・監理 | 2 | 27,431,000 | |
| 調査・測量・設計 | 0 | 0 | |
| 監理 | 3 | 9,306,000 | |
| その他 | 0 | 0 | |
| 合 計 | 20 | 189,796,500 | |
| 令和元年度 | 23 | 211,911,660 | |
| ウ 物品検収執行件数 | | | |
| 年度 | 件数(件) | | |
| 2 | 77 | | |
| 元 | 46 | | |
| (6) 入札参加者等審査委員会 | | | |
| 1,000万円以上の建設工事、建設工事に係る200万円以上の業務委託、建設工事に係る100万円以上の材料の購入を対象にして、入札参加者の選定を適正かつ合理的に行うため開催するとともに、競争入札に参加する者に必要な資格の審査と入札参加制限等措置要綱に基づく入札参加制限の措置を行った。 | | | |
| ア 入札参加者等審査委員会開催回数及び審査件数 | | | |
| 年度 | 開催回数(回) | 審査件数(件) | |
| 2 | 8 | 38 | |
| 元 | 11 | 50 | |
| イ 入札参加制限件数 | | | |
| 年度 | 件数(件) | 業者数(者) | |
| 2 | 5 | 7 | |
| 元 | 12 | 12 | |
| (7) 優良建設工事主任技術者等表彰選考委員会 | | | |
| 建設技術の向上と適正な建設工事の施工を推進し、併せて建設業の育成・発展を図るため、卓越した技術等により優れた成績で建設工事を完成させた主任技術者等を表彰する。令和2年度（令和元年度完成工事が対象）においては、委員会にて審議した結果、3人を決定した。 | | | |
| 年度 | 被表彰者（人） | | |
| 2 | 3 | | |
| 元 | 2 | | |
| (8) 研修会 | | | |
| 検査員の技術力向上を目的に、研修会を開催した。なお、例年開催している建設工事实務研修会、建設工事職員研修会及び入札・契約事務担当者研修会は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止とした。 | | | |
| 開催日 | 研修会名 | 対象者 | 参加者（人） |
| 令和2年4月21日 | 島田市検査員連絡会議 | 検査員 | 14 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

3 経営管理費

(1) 経営管理事務費

顧問弁護士経費（顧問弁護士報酬金支出額 480,000円）

顧問弁護士への相談実績

| 年度 | 件数(件) | 担当課 | 相談事項 |
|----|-------|----------|--------------------------------|
| 2 | 3 | 戦略推進課 ほか | 旧金谷中学校跡地活用事業に係る法的なアドバイスについて ほか |
| 元 | 1 | 福祉課 | 福祉地区住宅資金貸付金に係る債権の解除及び任意売却について |

(2) 行政改革推進経費

合理的かつ能率的な行政運営を行うため、行政組織及び事務分掌の見直しを実施した。各種制度の適正な運用を図るため、所管課に対し指導等を行った。さらに、全庁的な総括を実施した。また、第2次行政経営戦略に基づき行政改革を推進するとともに、行政経営戦略行動計画の進捗管理を行った。

| 項 目 | | 令和2年度 | 令和元年度 |
|--|---------|--|--|
| 行政経営会議の開催回数(回) | | 10 | 11 |
| 組織（行政部門並びに議会及び地方公営企業の事務管理部門）の見直しによる部課等の数の推移（平成27年4月1日から担当制を導入） | | 部相当 12（増減なし） 支所 3（増減なし） 課相当 51（増減なし） 係・担当 118（係78・担当40） （令和3年4月1日現在） | 部相当 12（増減なし） 支所 3（増減なし） 課相当 51（+2） 係・担当 117（係77・担当40） （令和2年4月1日現在） |
| 指定管理者 制度の運用 | 制度導入状況 | ・指定件数 19 ・施設数 30 （令和3年4月1日現在） | ・指定件数 17 ・施設数 23 （令和2年4月1日現在） |
| | 指定更新状況 | ・指定件数 2 ・施設数 8 | ・指定件数 4 ・施設数 7 |
| | 評価実施状況 | ・評価件数 7 ・施設数 8 | ・評価件数 7 ・施設数 8 |
| パブリック・コメント制度に基づく意見等募集事案件数(件) | | 8 | 9 |
| 職員提案 | 提案件数(件) | 148 | 106 |
| | 表彰件数(件) | 9 | 7 |
| 行政改革推進委員会の開催回数(回) | | 0 | 1 |

(3) デジタルマーケティング施策推進事業

ア デジタルマーケティング推進アドバイザー業務委託

島田市の施策へのデジタルマーケティングの導入とマーケティング的思考を取り入れたPDCAサイクルに対応するための職員の意識改革と業務改善を目的に、デジタルマーケティングに精通した専門的な知見及び経験を有したアドバイザーに委託することで、島田市のデジタルマーケティングの推進を図った。

| 年度 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | 備 考 |
|----|-----------------------------|---|-----------|-------------|
| 2 | 訪問、テレビ会議による定期支援及び電話等による随時支援 | ・令和3年度当初予算事業として、デジタルマーケティングを導入した事業（課）： 6事業（6課）※1 ・職員等を対象にした研修会：1回 | 7,306,200 | (株)Intheory |
| 元 | 訪問、テレビ会議による定期支援及び電話等による随時支援 | ・令和2年度当初予算事業として、デジタルマーケティングを導入した事業（課）： 5事業（5課）※2 ・職員等を対象にした研修会：3回 | 7,521,000 | (株)Intheory |

※1 6事業…プロモーション（デジタルトランスフォーメーション（DX）推進課）、認知度調査（DX推進課）、ウェブサイト機能強化（DX推進課、農業振興課、市民協働課、観光課、子育て応援課、商工課）、ふるさと寄附金（市民協働課）、移住（市民協働課）、茶業振興（農業振興課）

※2 5事業…動画プロモーション（行政総務課）、認知度調査（行政総務課）、ウェブサイト機能強化（行政総務課、農林課、市民協働課、観光課、子育て応援課）、ふるさと寄附金（市民協働課）、移住（市民協働課）

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--|---|---|---|
| イ 動画プロモーション業務委託 | <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえ、令和2年度は国内をターゲットとして島田市の魅力を広く伝えるとともに、新たに制作した観光ウェブサイト内決済ページの取引件数及び取引額の拡大を図るために、「マーケティング」の思考に基づき、目的・ターゲット毎に最適な手法でプロモーションを展開し、標準的なクリック率（標準的なクリック率とは、同様な広告配信における一般的なクリック率）を目指した。</p> <p>また、施策毎のターゲット（ユーザー）を意識し、最適な手法とアクション、KPI等を整理したマルチメディア戦略を策定した。</p> | | |
| 年度 | 事業の成果 | 事業費(円) | 備 考 |
| 2 | <p>①認知度向上目的の広告配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・YouTube広告 ※令和元年度制作動画2本を使用 配信先：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、山梨県、静岡県、愛知県 視聴回数：1,450,974回、クリック率：0.21% ・GDNバナー広告 配信先：対象地域の旅行好きな人 (東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、山梨県、静岡県、愛知県) 表示回数：24,010,378回、クリック率：0.17%（標準的なクリック率：0.2%） ・GDNバナー広告 配信先：観光サイト（旅する大井川）訪問者 表示回数：573,536回、クリック率：0.52%（標準的なクリック率：0.5%） <p>②観光ウェブサイト内決済ページの取引件数及び取引額の拡大目的の広告配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GDNバナー広告 配信先：リマーケティングリスト内 表示回数：2,801,440回、クリック率：0.17%（標準的なクリック率：0.5%） ・GDNバナー広告 配信先：観光サイト（旅する大井川）訪問者 表示回数：1,391,440回、クリック率：0.46%（標準的なクリック率：0.5%） ・GDNバナー広告 配信先：旅行好きな国内の人 表示回数：30,290,257回、クリック率：0.21%（標準的なクリック率：0.2%） | <p>13,200,000 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 1,828,000 一般財源 11,372,000</p> | <p>マッキヤ ンエリク ソンジャ パン(株)</p> |
| 元 | <p>1回目（8月）※1本目の動画 (8月31日23:59 現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配信先：アジア5か国、欧米2か国、国内 ・視聴回数：918,264回 ・評価（Like）：573件 ・コメント数：37件 ・クリック率：国外0.60%、国内0.22% <p>2回目（2～3月）※1本目の動画 (3月21日23:59 現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配信先：アジア5か国、欧米2か国、国内 ・視聴回数：10,722,023回 ・評価（Like）：5,367件 ・コメント数：271件 ・クリック率：国外0.29%、国内0.10% | <p>22,968,000</p> | <p>(株)西日本 新聞メデ アラボ</p> |
| <p>※GDN（Googleディスプレイネットワーク）は、Googleに関連するWebサイト等に、自社の商品やサービスの広告を出すサービス。</p> | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|--|----------------------------|--------|-----|---|---|--|----------------------------|---|--|-----------|-----------|--|--|--|
| ウ 認知度調査業務委託 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <p>観光、移住、物産購入等の施策において「島田市を知っている（認知）」ことは重要な指標となる。令和2年度の国内における「島田市の認知度」調査は年度毎の傾向をつかむための調査と位置づけ、サンプル数や対象地域を絞り、簡易の調査を行った。また、国外（台湾・タイ）における「認知度」の基礎値を把握するための調査を行った。</p> | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="520 376 719 421">事業の内容</th> <th data-bbox="719 376 1050 421">事業の成果（期待する効果）</th> <th data-bbox="1050 376 1246 421">事業費(円)</th> <th data-bbox="1246 376 1481 421">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="520 421 719 853"> 国内の対象地域（観光施策におけるメインターゲットとなる関東圏・愛知県・山梨県・静岡県）在住の18歳以上の男女個人に対し、インターネット上で島田市及び島田市の保有する観光コンテンツ等のアンケート調査を実施した。（令和3年3月） <ul style="list-style-type: none"> ・ 広告配信前 回収サンプル数：1,507 認知度：35.3% ・ 広告配信後 回収サンプル数：1,511 認知度：35.6% </td> <td data-bbox="719 421 1050 853"> 認知度向上施策等による毎年の傾向値を捉えることが可能となった。 </td> <td data-bbox="1050 421 1246 853">990,000</td> <td data-bbox="1246 421 1481 853">(合) Tourism Exchange Japan</td> </tr> <tr> <td data-bbox="520 853 719 1182"> 国外の対象地域（観光施策におけるインバウンドターゲットとなり得る台湾・タイ）在住の20代～40代のうち訪日経験があり、静岡県を知っている男女個人に対し、インターネット上で島田市及び島田市の保有する観光コンテンツ等のアンケート調査を実施した。（令和2年5月） <ul style="list-style-type: none"> ・ 台湾 サンプル数：317、認知度：10.7% ・ タイ サンプル数：308、認知度：22.7% </td> <td data-bbox="719 853 1050 1182"> 基礎となる認知度を把握したことから、今後の認知度向上施策等による成果を捉えることが可能となった。 </td> <td data-bbox="1050 853 1246 1182">3,795,000</td> <td data-bbox="1246 853 1481 1182">(株)ヴァリューズ</td> </tr> </tbody> </table> | 事業の内容 | 事業の成果（期待する効果） | 事業費(円) | 備 考 | 国内の対象地域（観光施策におけるメインターゲットとなる関東圏・愛知県・山梨県・静岡県）在住の18歳以上の男女個人に対し、インターネット上で島田市及び島田市の保有する観光コンテンツ等のアンケート調査を実施した。（令和3年3月） <ul style="list-style-type: none"> ・ 広告配信前 回収サンプル数：1,507 認知度：35.3% ・ 広告配信後 回収サンプル数：1,511 認知度：35.6% | 認知度向上施策等による毎年の傾向値を捉えることが可能となった。 | 990,000 | (合) Tourism Exchange Japan | 国外の対象地域（観光施策におけるインバウンドターゲットとなり得る台湾・タイ）在住の20代～40代のうち訪日経験があり、静岡県を知っている男女個人に対し、インターネット上で島田市及び島田市の保有する観光コンテンツ等のアンケート調査を実施した。（令和2年5月） <ul style="list-style-type: none"> ・ 台湾 サンプル数：317、認知度：10.7% ・ タイ サンプル数：308、認知度：22.7% | 基礎となる認知度を把握したことから、今後の認知度向上施策等による成果を捉えることが可能となった。 | 3,795,000 | (株)ヴァリューズ | | | |
| 事業の内容 | 事業の成果（期待する効果） | 事業費(円) | 備 考 | | | | | | | | | | | | | |
| 国内の対象地域（観光施策におけるメインターゲットとなる関東圏・愛知県・山梨県・静岡県）在住の18歳以上の男女個人に対し、インターネット上で島田市及び島田市の保有する観光コンテンツ等のアンケート調査を実施した。（令和3年3月） <ul style="list-style-type: none"> ・ 広告配信前 回収サンプル数：1,507 認知度：35.3% ・ 広告配信後 回収サンプル数：1,511 認知度：35.6% | 認知度向上施策等による毎年の傾向値を捉えることが可能となった。 | 990,000 | (合) Tourism Exchange Japan | | | | | | | | | | | | | |
| 国外の対象地域（観光施策におけるインバウンドターゲットとなり得る台湾・タイ）在住の20代～40代のうち訪日経験があり、静岡県を知っている男女個人に対し、インターネット上で島田市及び島田市の保有する観光コンテンツ等のアンケート調査を実施した。（令和2年5月） <ul style="list-style-type: none"> ・ 台湾 サンプル数：317、認知度：10.7% ・ タイ サンプル数：308、認知度：22.7% | 基礎となる認知度を把握したことから、今後の認知度向上施策等による成果を捉えることが可能となった。 | 3,795,000 | (株)ヴァリューズ | | | | | | | | | | | | | |
| エ ウェブサイト機能強化業務 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <p>デジタルマーケティングの手法が最大限生かせるよう、動画配信等（認知・興味）の流れから島田市のウェブサイトに入ってくるユーザーに対して、ウェブサイト内をより検索させ、次なる行動（旅行・購入）に移行しやすいよう、ユーザー目線での情報の整理や各施策のターゲットの興味関心を高めるための機能強化を行った。</p> | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <p>また、新型コロナウイルス感染症の影響による移動の自粛等による市内の消費が減少している状況の中、Withコロナ、Afterコロナを見据えオンライン上で観光商品・地域物産を予約・購入することのできる基盤を構築した。</p> | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="520 1525 719 1570">事業の内容</th> <th data-bbox="719 1525 1050 1570">事業の成果（期待する効果）</th> <th data-bbox="1050 1525 1246 1570">事業費(円)</th> <th data-bbox="1246 1525 1481 1570">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="520 1570 719 2047"> 島田市所有の下記の施策におけるウェブサイトを機能強化した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 島田市公式ホームページ（総合トップページの機能強化） ・ 子育て（既存ウェブサイトを機能強化） ・ 観光（新たなにウェブサイト構築） ・ 移住（トップページ及び下層ページのデザインを一新。ページの回遊性を高めるための導線整理等は令和3年度に実施予定） ・ ふるさと寄附金（ウェブサイトの方向性を明らかにするため、2パターンウェブページを制作し比較するテストを実施） ・ お茶（ウェブページの制作） </td> <td data-bbox="719 1570 1050 2047"> 島田市を認知した人が、より詳しく島田市の各施策に興味・理解を深め、その後の行動（観光の予約や移住体験ツアーへの参加など）に繋げるためのウェブサイトの機能強化ができた。 </td> <td data-bbox="1050 1570 1246 2047"> 30,250,000 (財源内訳) 県支出金（ふじのくに少子化突破展開事業費補助金） 2,521,000 一般財源 27,729,000 </td> <td data-bbox="1246 1570 1481 2047"> (株)CINRA </td> </tr> </tbody> </table> | 事業の内容 | 事業の成果（期待する効果） | 事業費(円) | 備 考 | 島田市所有の下記の施策におけるウェブサイトを機能強化した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 島田市公式ホームページ（総合トップページの機能強化） ・ 子育て（既存ウェブサイトを機能強化） ・ 観光（新たなにウェブサイト構築） ・ 移住（トップページ及び下層ページのデザインを一新。ページの回遊性を高めるための導線整理等は令和3年度に実施予定） ・ ふるさと寄附金（ウェブサイトの方向性を明らかにするため、2パターンウェブページを制作し比較するテストを実施） ・ お茶（ウェブページの制作） | 島田市を認知した人が、より詳しく島田市の各施策に興味・理解を深め、その後の行動（観光の予約や移住体験ツアーへの参加など）に繋げるためのウェブサイトの機能強化ができた。 | 30,250,000 (財源内訳) 県支出金（ふじのくに少子化突破展開事業費補助金） 2,521,000 一般財源 27,729,000 | (株)CINRA | | | | | | | |
| 事業の内容 | 事業の成果（期待する効果） | 事業費(円) | 備 考 | | | | | | | | | | | | | |
| 島田市所有の下記の施策におけるウェブサイトを機能強化した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 島田市公式ホームページ（総合トップページの機能強化） ・ 子育て（既存ウェブサイトを機能強化） ・ 観光（新たなにウェブサイト構築） ・ 移住（トップページ及び下層ページのデザインを一新。ページの回遊性を高めるための導線整理等は令和3年度に実施予定） ・ ふるさと寄附金（ウェブサイトの方向性を明らかにするため、2パターンウェブページを制作し比較するテストを実施） ・ お茶（ウェブページの制作） | 島田市を認知した人が、より詳しく島田市の各施策に興味・理解を深め、その後の行動（観光の予約や移住体験ツアーへの参加など）に繋げるためのウェブサイトの機能強化ができた。 | 30,250,000 (財源内訳) 県支出金（ふじのくに少子化突破展開事業費補助金） 2,521,000 一般財源 27,729,000 | (株)CINRA | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--|---|--|----------|
| 新たに構築した観光のウェブサイト内に、決済機能を有したページを開設し、観光のウェブサイト上で体験・宿・地域物産の予約・購入できる基盤を構築した。 | 島田市内の体験・宿・地域物産をオンライン上で購入することができるようになったため、島田市を認知し、興味を持った人が一連の流れで予約・購入まですることができるようになった。 | 10,230,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 7,572,000 一般財源 2,658,000 | (株)CINRA |

オ ふるさと寄附金調査業務委託

新型コロナウイルス感染症の巣ごもり需要など、ふるさと寄附金に対する関心が高まっている中、島田市としても戦略的に事業展開していくにあたり、ふるさと寄附金に対する寄附者の動向やポータルサイトの状況等を明らかにするための調査を実施した。

| 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | 備 考 |
|---|--|-----------|-----------|
| 日本国内在住の18歳以上の男女個人に対するインターネット上でのふるさと寄附金の実態調査及びポータルサイト分析調査を実施した。 ・回収サンプル数：1,000サンプル ・ポータルサイト：1サイト | ふるさと寄附金の寄附者の動向及びポータルサイトの分析により、寄附者へのアプローチ方法やふるさと寄附金のトレンドなどを把握したことで、戦略的に事業展開できるようになった。 | 3,300,000 | (株)ヴァリューズ |

4 人事管理費

(1) 職員研修事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、計画していた研修が一部実施できなかったが、多様化する住民ニーズに対応し質の高い行政サービスを提供することができる、広い視野と専門的知識・技能を持った職員を育成するために、地方公務員法第39条、島田市人材育成基本方針及び令和2年度島田市職員研修計画に基づき、各種研修を行った。

実務的知識や技能等を習得する研修の受講は、各業務の質及び正確性などの向上、また事務処理速度の向上などに繋がった。

また、階層別研修や民間団体等が行う研修の受講は、既成概念にとらわれない柔軟な発想を醸成し、創意及び行動力のある職員の育成に繋がった。

※括弧内の数字は受講者数

ア 自主研修

通信教育(3)

イ 職場実務研修

継承講座「しまだトラッド」・1回(151)

ウ 階層別研修

課長職マネジメント研修(7)、新任管理者研修(課長級・12)、管理監督者研修(課長補佐級・10)、係長級研修(10)、新任監督者研修(係長級・22)、主査級研修(17)、主事級研修(21)、採用内定者研修(29)

エ 特別研修(専門的・実務的知識、技能習得のための研修)

勤務評定者研修(10)※1、市議会対応講座(10)※1、政策法務研修(10)、政策形成研修(10)、人事評価(評価者等)研修(90)、職員交通安全講習会※2、ハラスメント防止研修(184)、クレーム対応研修(10)、RESAS活用研修(4)、防火管理者講習(5)、接遇研修(57)

※1…新型コロナウイルス感染拡大防止のため資料配布のみ実施

※2…新型コロナウイルス感染拡大防止のため動画配信により実施

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|---------------------------------|---|---|---|---|
| オ 派遣研修 | 早稲田大学マニフェスト研究所(3)、県自治研修所(48)、市町村職員広域研修(9)、静岡県・島田市人事交流(2)、静岡市・島田市人事交流(1)、志太三市人事交流(3) | | | |
| (2) 公務災害及び通勤災害 | 職員の災害認定件数は、公務災害19件(前年度22件)、通勤災害1件(前年度1件)で、地方公務員災害補償法に基づき療養補償等を行った。 | | | |
| 認定状況 | (単位:件) | | | |
| | 区 分 | 公務災害 | 通勤災害 | 合 計 |
| | こども未来部 | 3 | 0 | 3 |
| | 産業観光部 | 1 | 0 | 1 |
| | 都市基盤部 | 2 | 0 | 2 |
| | 教育部 | 2 | 0 | 2 |
| | 市民病院 | 11 | 1 | 12 |
| | 合 計 | 19 | 1 | 20 |
| (3) 人事管理システム運用経費 | 人事管理システムは、毎月の職員給与計算をはじめ、定期人事異動、各種統計資料作成や人件費に関する予算管理などに活用するためのコンピューターシステムである。平成28年度に新たな機種に更新し、5年のリース契約を締結している。 | | | |
| 5 財政事務費 | | | | |
| (1) 財務書類作成経費 | | | | |
| | 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) |
| | 新地方公会計 財務書類等作 成業務委託 | 新地方公会計制度(統一 的な基準)による財務書 類を作成する。 | 財務書類4表等の作成及 び固定資産台帳の更新 委託先: LPAパートナー(株) | 経年比較や類似団体との 比較による今後の行財政 運営の課題検討への活用 を見込んでいる。 |
| | | | | 3,245,000 (内訳) 委託料 3,245,000 |
| 6 自動車運行管理費 | | | | |
| (1) 団体用バス運行事業 | 町内会・老人クラブ・子ども会・福祉団体などの活動の増進を図るため、事業を実施した。 | | | |
| | 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年5月25日から11月30日まで市内運行のみを受け付けた。 | | | |
| | 年度 | 令和2年度 | 令和元年度 | |
| | 利用件数(件) | 15 | 97 | |
| (2) 移動式仮設水洗トイレ車両購入事業【令和2年度新規事業】 | 災害発生時の指定避難場所等において、衛生的で安心して使用できるトイレを提供することを目的に購入した。なお、平常時においては、市主催の行事やイベント会場での活用を図る。 | | | |
| | 事業名 | 車両概要 | 事業費(円) | 備考 |
| | 移動式仮設水洗 トイレ車両購入 事業 | トイレ室 男性用 大便器1基、小便器1基 女性用 大便器2基 多目的 大便器1基(オストメイト対応) 給水タンク(水洗ほか) 約700L 便槽タンク(汚水貯積用)約1,000L | 16,115,000 (内訳) 緊急防災・減災事業債 10,700,000 地震津波対策等減災交付金 5,371,000 一般財源 44,000 | (有)ケイ企画 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|--------------------|---------------|-------------------|--------------------------|------------------|
| 7 新型コロナウイルス感染症対策事業 | | | | |
| (1) 職員研修システム導入事業 | | | | |
| | 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 |
| | 職員研修システム導入事業 | 集合型の研修に代わる研修実施のため | eラーニングシステムを利用した研修システムの導入 | 研修の実施方法の幅が広がった |
| | | | | 事業費 (円) |
| | | | | 660,000 |
| | | | | (財源内訳) |
| | | | | 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) |
| | | | | 500,000 |
| | | | | 一般財源 |
| | | | | 160,000 |
| 8目 文書費 | 決算額 | 23,625,654円 | | |

1 委員報酬

(1) 情報公開審査会委員 5人

行政不服審査法に基づく審査請求について、情報公開審査会への諮問はなかった。

ア 公文書開示請求の状況 (単位：件)

| 年度 | 開示請求 | 請求該当文書 |
|----|------|--------|
| 2 | 202 | 379 |
| 元 | 193 | 330 |

イ 情報公開審査会の開催状況

| 年度 | 開催数 | 開催日 | 内 容 |
|----|-----|------------|--|
| 2 | 0回 | — | — |
| 元 | 1回 | 令和元年10月31日 | 会長の選任及び職務代理者の指名について 島田市情報公開審査会運営要領の概要について |

(2) 個人情報保護審査会委員 5人

行政不服審査法に基づく審査請求について、個人情報保護審査会への諮問はなかった。

ア 自己情報開示請求等の状況 (単位：件)

| 年度 | 開示請求 | 請求該当文書 |
|----|------|--------|
| 2 | 0 | 0 |
| 元 | 4 | 20 |

イ 個人情報保護審査会の開催状況

| 年度 | 開催数 | 開催日 | 内 容 |
|----|-----|------------|--|
| 2 | 0回 | — | — |
| 元 | 1回 | 令和元年10月31日 | 会長の選任及び職務代理者の指名について 島田市個人情報保護審査会運営要領の概要について |

(3) 個人情報保護審議会委員 6人

個人情報保護制度の適正、円滑な運営を推進するため、個人情報取扱事務の届出について審議した。

個人情報保護審議会の開催状況

| 開催日 | 内 容 |
|-----------|--|
| 令和2年4月30日 | 個人情報取扱事務の届出について (新規審議4件、変更審議5件) |
| 令和2年8月4日 | 個人情報取扱事務の届出について (新規審議3件、新規報告14件、変更審議6件、変更報告7件、廃止1件) |
| 令和3年3月11日 | 個人情報取扱事務の届出について (新規審議1件、新規報告28件、変更審議1件、変更報告12件、廃止11件) |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | |
|--|--|-----------|-----------------------------|----|------------|--------------------|-----|
| (4) 行政不服審査会委員 5人 | 行政不服審査法に基づく審査請求について、行政不服審査会への諮問はなかった。 | | | | | | |
| ア 諮問及び答申の状況 | (単位：件) | | | | | | |
| 年度 | 諮問件数 | 答申件数 | | | | | |
| 2 | 0 | 0 | | | | | |
| 元 | 2 | 2 | | | | | |
| イ 行政不服審査会の開催状況 | | | | | | | |
| 年度 | 開催数 | 開催日 | 内 容 | | | | |
| 2 | 0回 | — | — | | | | |
| 元 | 4回 | 令和元年7月4日 | 令和元年6月10日付けで審査庁からされた諮問について | | | | |
| | | 令和元年7月24日 | | | | | |
| | | 令和2年1月15日 | 令和元年11月27日付けで審査庁からされた諮問について | | | | |
| | | 令和2年2月6日 | | | | | |
| 2 文書法制費 | | | | | | | |
| (1) 文書法制事務費 | 条例等の制定改廃及び例規集の整備事務等を執行した。 | | | | | | |
| 例規審議委員会の審議の状況 | (単位：件) | | | | | | |
| 年度 | 開催数 | 条例 | 規則 | 規程 | 要綱 | その他 | 合計 |
| 2 | 19回 | 54 | 96 | 29 | 102 | 0 | 281 |
| 元 | 15回 | 45 | 67 | 54 | 80 | 0 | 246 |
| ※集計方法を制定改廃した例規の件数から例規審議委員会において審議した件数とした。 | | | | | | | |
| 9目 情報管理費 | 決算額 236,068,118円 | | | | | | |
| 1 電算機器等管理費 | | | | | | | |
| (1) 電算機器維持経費 | | | | | | | |
| ア 情報通信機器の運用管理 | 全庁LAN、住民情報システム、インターネット等の機器及び通信設備等の運用管理を適正かつ安全に行った。 | | | | | | |
| 区 分 | 事業概要 | | | | 事業費(円) | 備 考 | |
| 全庁LAN | グループウェア用パソコン及びプリンタ等更新賃借 ＜履行期間＞ 令和元年11月1日～令和6年10月31日 | | | | 29,878,200 | 静銀リース(株)藤枝営業所 | |
| | 全庁LAN及びグループウェアシステム機器賃借 ＜履行期間＞平成31年1月1日～令和5年12月31日 | | | | 4,088,232 | (株)JECC | |
| | 全庁LAN本庁外ネットワーク機器賃借 ＜履行期間＞平成25年8月1日～令和5年7月31日 | | | | 1,436,400 | NECキャピタルソリューション(株) | |
| | 全庁LAN通信ネットワーク機器賃借(10年間) ＜履行期間＞平成23年12月1日～令和3年11月30日 | | | | 1,687,140 | 静銀リース(株)藤枝営業所 | |
| | 全庁LAN運用監視システム機器賃借 ＜履行期間＞平成28年12月1日～令和3年11月30日 | | | | 652,536 | NECキャピタルソリューション(株) | |
| | データセンターサービス利用料 ＜履行期間＞ 令和2年4月1日～令和3年3月31日 | | | | 11,016,720 | (株)TOKAIコミュニケーションズ | |
| | 福祉システムデータセンター移設に伴うネットワーク再構築業務委託 ＜履行期間＞令和2年6月23日～令和2年8月31日 | | | | 1,532,520 | (株)静岡情報処理センター | |
| | 在宅勤務用リモート端末設定業務委託 ＜履行期間＞令和2年5月3日～令和2年6月18日 | | | | 814,000 | (株)静岡情報処理センター | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---------------|--|--|
|-------|---------------|--|--|

| | | | |
|----------|--|------------|---------------|
| 住民情報システム | 住民情報システム機器一式賃借 ＜履行期間＞令和2年3月1日～令和7年2月28日 | 21,312,588 | 静銀リース(株)藤枝営業所 |
|----------|--|------------|---------------|

イ 住民情報システム運用業務

住民情報システムの安定稼動のため、毎月(株)SBS情報システムと定例会を開き、業務スケジュール調整、業務改善（問題点の解消等）及び安全性の向上などシステムの適正な運用管理を実施した。また、利用端末では顔認証システムにより2要素認証とすることで、セキュリティの強化を図った。

| 事業名 | 事業費(円) | 備 考 |
|-------------------|------------|--------------|
| 住民情報システム使用料(4～3月) | 49,414,200 | (株)SBS情報システム |

ウ 情報セキュリティ研修

全職員を対象とした情報セキュリティ研修について、集合研修を見送り、新たに導入されたオンライン研修システムを利用し実施した。

新規採用職員を対象とした情報セキュリティ研修については、グループウェア初級操作研修と合わせ、十分な感染症対策の下、実施した。

| 研修内容 | 回数(回) | 受講者数(人) |
|----------------------|-------|---------|
| 情報セキュリティ研修(全職員対象) | 1 | 650 |
| 情報セキュリティ研修(新規採用職員対象) | 1 | 28 |

エ ネットワークSE派遣

全庁LAN及びインターネット接続に関するセキュリティ対策や利用環境の設計など専門性の高い業務を委託し、高品質で安定性の高い情報通信基盤の維持管理に努めた。

| 事業名 | 事業概要 | 事業費(円) | 備 考 |
|--------------|----------------|-----------|---------------|
| ネットワークSE派遣委託 | SE1人(年間200日/人) | 8,800,000 | (株)静岡情報処理センター |

オ Web会議用システム調達

市が主催となる会議及び研修会等をWeb上で実施するために、Web会議用システムを調達した。

| システム名 | 主な用途 | 事業費(円) | 備 考 | |
|-------|---|-----------------|---------------|-----------------|
| Zoom | 自治推進委員連絡会議及び成人式オンライン同窓会事業並びに各事業者との打ち合わせ | (財源内訳) | (株)静岡情報処理センター | |
| | | 国庫支出金(コロナ臨時交付金) | | 83,160 |
| | | 一般財源 | | 80,000 3,160 |

(2) 情報セキュリティ強化対策経費

社会保障・税番号制度の情報連携開始に向けた情報セキュリティの強化を図るため、静岡県自治体情報セキュリティクラウドによるインターネット環境のセキュリティ強化を行うとともに、仮想デスクトップ環境及びファイル交換システムの運用を行った。

| 業務名 | 概 要 | 事業費(円) | 備 考 |
|-----------------------|---------------------------|------------|-------------------------|
| 自治体情報セキュリティクラウド接続業務 | 静岡県自治体情報セキュリティクラウドへの接続業務 | 1,275,890 | (株)静岡情報処理センター |
| 自治体情報セキュリティクラウド運用保守業務 | 静岡県自治体情報セキュリティクラウドの運用保守業務 | 3,141,888 | (株)TOKAIコミュニケーションズ |
| 仮想デスクトップ環境設備賃借 | 仮想デスクトップ環境設備の賃借 | 13,504,320 | NECキャピタルソリューション(株) |
| 仮想デスクトップ環境設備無停電電源装置修繕 | 仮想デスクトップ環境設備無停電電源装置の修繕 | 313,500 | NECフィールディング(株)中部支社 静岡支店 |
| 合 計 | | 18,235,598 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

2 高度情報化推進費

(1) 電子自治体推進経費

ア 電子申請共同利用システム運用業務

静岡県電子自治体推進協議会（県内35市町で構成）の電子申請システムを共同利用し、市民の利便性を向上させるとともに、行政手続の効率化を図った。

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 |
|--------------|-------|-------|-------|
| 利用可能手続業務数(件) | 96 | 62 | 34 |
| 電子申請件数(件) | 3,237 | 1,197 | 2,040 |

イ オープンデータ推進事業

官民データ活用推進基本法が平成28年12月に議決・施行されたことにより、地方公共団体は自らが保有するデータについて、国民がインターネットその他の高度情報通信ネットワークを通じて容易に利用できるような措置を講ずることが義務化された。島田市が保有する情報のオープンデータ化を進めるため、島田市オープンデータカタログサイト及びオープンデータプラットフォームを利用してオープンデータの公開を行った。

(ア) 事業費

| 事業名 | 事業費(円) | 備考 |
|--------------------|-----------|-------------|
| オープンデータプラットフォーム使用料 | 1,650,000 | (株)B I n c. |

(イ) オープンデータ数(令和3年3月31日時点)

(単位:件)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | データ内容 |
|-------------------|-------|-------|------------|
| オープンデータプラットフォーム | 10 | 10 | 人口統計等(5つ星) |
| 島田市オープンデータカタログサイト | 450 | 400 | 自治体情報、避難所等 |
| 合 計 | 460 | 410 | |

(ウ) ダウンロード数(令和3年3月31日時点)

(単位:件)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | データ内容 |
|-------------------|--------|---------|----------------|
| オープンデータプラットフォーム | 1,210 | 1,363 | 人口統計、子育てカレンダー等 |
| 島田市オープンデータカタログサイト | 74,927 | 329,292 | ご当地検定、当初予算書等 |
| 合 計 | 76,137 | 330,655 | |

島田市オープンデータカタログサイトダウンロード数について、令和元年度までは静岡県オープンデータカタログサイトへデータを自動送信する件数が加算されていたため、令和2年度と令和元年度で大きな差異が生じた。

ウ チャットボット運用事業

市公式ホームページ上で、住民が知りたい情報を容易に得られるように、令和元年度よりチャットボットの本格運用を開始し、利便性の向上を図った。

(ア) 事業費

| 事業名 | 事業費(円) | 備考 |
|------------|---------|-------------|
| チャットボット使用料 | 605,000 | (株)ユーザーローカル |

(イ) 実績(令和3年3月31日時点)

| 区 分 | 令和2年度(件) | 令和元年度(件) |
|----------------------|----------|----------|
| チャットボットが返答した回数(回) | 3,796 | 5,690 |
| チャットボットを利用したユーザー数(人) | 1,073 | 1,100 |

エ RPA及びAI-OCR

定型作業等を職員に代わりソフトウェアのロボットが自動で作業可能な「RPA(Robotic Process Automation)」及び、紙やPDF等の文字情報を電子化することができる「AI-OCR」を導入し、業務改善、業務の効率化を行った。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(7) 事業費

| 事業名 | 事業費 (円) | 備 考 |
|-------------------|-----------|---------------|
| RPAソフトウェアライセンス使用料 | 1,997,600 | (株)SBS情報システム |
| AI-OCRサービス使用料 | 462,688 | (株)静岡情報処理センター |
| 合 計 | 2,460,288 | |

(イ) 導入業務数

(単位：件)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 業務内容 |
|---------------|-------|-------|---------------------------------|
| RPA及びAI-OCR導入 | 6 | 3 | 個人市県民税の徴収方法を特別徴収から普通徴収に切り替える業務等 |
| RPAのみ導入 | 11 | 5 | 個人市県民税の配当譲渡割還付の入力業務等 |
| AI-OCRのみ導入 | 6 | 2 | アンケート集計業務等 |
| 合 計 | 23 | 10 | |

3 社会保障・税番号制度システム整備費

(1) 社会保障・税番号制度システム整備費（厚生労働省分）

社会保障・税番号制度システムの情報連携に必要な、データ標準レイアウトの改版に伴うシステム整備。令和2年度は児童手当に係るマイナンバー情報連携体制を整備した。

| システム名 | 概 要 | 事業費 (円) | 備 考 |
|----------|-----------------------|--|--------------|
| 児童手当システム | 設計、プログラム開発、テスト、システム適用 | 385,000 (財源内訳) 国庫支出金 256,000 一般財源 129,000 | (株)SBS情報システム |

4 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】

(1) 市公式無料通信アプリ導入事業

市勢情報や災害情報などを必要とする市民等に直接届けるため、また、届けたメッセージがどの程度見られたのかを可視化するため、市公式LINEアカウントを取得し、配信グループやトークメニューの詳細設定などが可能なシステムを導入し運用を開始した。

(令和3年3月31日時点)

| システム名 | 登録者数(人) | 事業費 (円) | 備 考 |
|-----------------|---------|---|--------------|
| LINEメッセージ配信システム | 63,412 | 1,375,792 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 1,200,000 一般財源 175,792 | (株)SBS情報システム |

(2) デジタル活用支援員派遣事業

高齢者等がデジタル化社会に取り残されることなく、デジタル活用の恩恵を受け、生き生きとより豊かな生活を送ることができるよう、高齢者等におけるデジタルデバイドの解消とデジタルリテラシーの向上を図ることを目的とし、スマートフォン活用講座を重点地域や自治会、その他の団体において開催した。

| 内容 | 講座回数 (回) | 受講者 (人) | 事業費 (円) | 備 考 |
|-------------|----------|---------|---|-------|
| スマートフォン活用講座 | 114 | 561 | 5,907,000 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 5,200,000 一般財源 707,000 | かわねのね |

(3) 施設予約システム導入事業

いつでも自ら施設等の予約状況を確認し、利用したい施設の予約を取ることが可能にすることで、市民の利便性の向上を図ること及び感染症対策として窓口での接触機会も減らすことを目的とし、施設予約システムの導入事業を実施した。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

| 事業名 | 事業費 (円) | 備 考 |
|---------------------|------------------|-----------|
| 公共施設等予約システム導入事業業務委託 | 6,288,700 | (株)TKC |
| | (財源内訳) | |
| | 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) | 6,280,000 |
| | 一般財源 | 8,700 |

(4) B C P対策環境整備事業

特別職の感染症対策として、オンライン会議を行うためのパソコン及びネットワーク機器の購入、ネットワークの構築を実施した。また、部長職の感染症対策としてオンライン会議を行うため、同様の拡張整備を実施した。

| 事業名 | 事業費 (円) | 備 考 |
|-------------------------------|------------------|-----------------------|
| B C P対策環境整備に係るパソコン等購入事業 | 479,050 | (株)ミヤムラ |
| B C P対策環境整備に係るネットワーク機器等購入事業 | 470,800 | (株)オカムラ |
| B C P対策環境整備に係るネットワーク構築業務委託 | 693,000 | NECフィールディング(株) |
| B C P対策環境拡張整備に係るネットワーク機器等購入事業 | 272,800 | (株)オカムラ |
| B C P対策環境拡張整備に係るネットワーク構築業務委託 | 495,000 | NECフィールディング(株) |
| モバイルルータ通信費 | 145,740 | (株)TOKAI コミュニケーションズほか |
| 合 計 | 2,556,390 | |
| | (財源内訳) | |
| | 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) | 2,500,000 |
| | 一般財源 | 56,390 |

(5) 統合型及び公開型地理情報システム導入事業

業務の効率化及び市民サービスの向上を目的に、庁内の地理空間情報を職員及び市民が統合的に管理できる基盤として、統合型及び公開型地理情報システムを導入した。

ア 事業費

| 事業名 | 事業費 (円) | 備 考 |
|------------------------|------------------|--------------|
| 統合型及び公開型地理情報システム導入業務委託 | 9,900,000 | (株)パスコ 静岡支店 |
| デジタウンユーザ図形データ変換業務委託 | 198,000 | (株)ゼンリン 静岡支店 |
| 合 計 | 10,098,000 | |
| | (財源内訳) | |
| | 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) | 8,300,000 |
| | 一般財源 | 1,798,000 |

イ 管理レイヤー数

(単位：件)

| 区 分 | 令和2年度 | 主な新規レイヤー |
|-----|-------|----------------|
| 内部 | 300 | 航空写真、国土地理院地形図 |
| 外部 | 70 | 公共施設、都市計画図、避難所 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-----------|------------------|
| 10目 財産管理費 | 決算額 188,690,107円 |

1 財産管理費

(1) 普通財産管理経費

普通財産の有効活用を図るため、貸付けや売払を行った。また、事業用地として取得した土地について分筆や所有権移転登記等を行った。

ア 市有財産（土地・建物／普通財産）の貸付状況

| 区 分 | 有 償 | | 無 償 | | 貸付収入(円) |
|-----|-------|---------------------|-------|---------------------|------------|
| | 件数(件) | 面積(m ²) | 件数(件) | 面積(m ²) | |
| 土 地 | 274 | 62,463.02 | 155 | 79,259.66 | 45,168,731 |
| 建 物 | 5 | 1,440.11 | 6 | 1,494.66 | 1,618,643 |
| 合 計 | 279 | 63,903.13 | 161 | 80,754.32 | 46,787,374 |

イ 市有財産（土地／普通財産）の売払状況

| | 件数(件) | 登記面積(m ²) | 売払い収入(円) |
|----------------|-------|-----------------------|-------------|
| 法定外財産等の譲渡によるもの | 10 | 3,794.12 | 68,697,400 |
| 入札によるもの | 3 | 1,496.47 | 60,330,000 |
| 合 計 | 13 | 5,290.59 | 129,027,400 |

ウ 登記実施状況

| 区 分 | 地積更正 | 分筆 | 地積更正及び分筆 | 名義人住所変更等 | 所有権移転 | 地目変更 | 地図訂正 | 保存 | 買戻特約抹消 | 合計 |
|-------|------|-----|----------|----------|-------|------|------|----|--------|-----|
| 件数(件) | 1 | 42 | 3 | 3 | 54 | 2 | 1 | 1 | 2 | 109 |
| 筆数(筆) | 1 | 102 | 6 | 3 | 114 | 7 | 1 | 1 | 2 | 237 |

(2) 公共施設マネジメント実施経費

公共施設が一斉に更新時期を迎えるに当たり、少子高齢化や厳しい財政状況を踏まえ、品質・保有量・管理費の適正化に向けた取組を計画的に推進するため、焼津市とともに協議会を設置し、連携して事業を実施した。

| 協議会名 | 事業の概要 | 負担金(円) |
|---------------|---|-----------|
| 個別施設計画に関する協議会 | 個別施設計画に関する協議会に属する島田市及び焼津市の個別施設計画等に基づき、中長期的な経費の軽減・平準化に繋がる適正管理を推進する手法を調査研究し、総務省から令和3年度末までの対応を要請されている公共施設等総合管理計画の見直しを行う際のマスタープランを策定することを目的に実施した。 | 1,913,993 |

(3) 公共施設営繕事務費

公共建築物の計画的な修繕・更新の実施を可能とする計画的保全サイクルの構築に向け、建物及び設備の劣化に関する点検の手法を整理するため、実地調査を順次実施した。

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備 考 |
|---------------------|---|--------------------------------------|---------|
| 島田市公共施設建築物劣化度調査業務委託 | ・劣化状況調査 対象施設：5施設5棟 ・島田市が保有する都市機能上重要な建築物の長寿命化を考慮し、改修工事の優先度を把握するために、劣化状況の調査を実施した。 | 462,000 (財源内訳) 一般財源 462,000 | (株)塚本設計 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------------------------------------|---|---|--|
| (4) 旧金谷庁舎跡地利活用事業 | <p>庁舎機能再編に伴い除却する予定の旧金谷庁舎の跡地利用について、施設の整備から維持管理・運営に至る一連の業務をPFI手法により実施することとし、法律に基づく諸手続きを円滑に進めるためアドバイザー業務を委託した。</p> | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) 備考 |
| | 金谷地区生活交流拠点整備・運営事業に係るPFIアドバイザー業務委託 | <ul style="list-style-type: none"> 募集要項、要求水準書、優先交渉権者選定基準基本協定書(案)、事業契約書(案)の作成 島田市のソーシャル・キャピタル分析 SIB手法導入に向けた事業評価方法等の検討 VFMの算出 | 11,000,000 (財源内訳) 一般財源 11,000,000 (株)日本総合研究所 |
| 2 庁舎等管理費 | | | |
| (1) 庁舎等管理経費 | <p>市役所本庁舎等の適切な維持管理を行った。また、昭和37年(1962年)に建築された本庁舎は、老朽化が進んでいるため、必要な修繕工事及び設備の更新等を実施した。</p> | | |
| ア 修繕の状況 | | | |
| | 事業名 | 事業費(円) | 備考 |
| | 組織再編に伴う電話設備改修工事 | 674,300 | (株)門田電話工業所 |
| | 本庁舎議場屋根防水修繕 | 387,200 | (有)シノミヤ防水工事島田営業所 |
| | 本庁舎正面玄関自動扉開閉装置交換修繕 | 198,000 | 中日本オート・ドア(株) |
| | 本庁舎消防設備点検不備修繕 | 140,250 | (有)スルガ防災 |
| | 本庁舎1階キッズコーナー天井取付 | 39,270 | 信栄建設(株) |
| | 本庁舎2階トイレ内手洗い器修繕 ほか23件 | 970,226 | 森下商事(株) ほか7社 |
| | 合 計 | 2,409,246 | |
| イ 委託業務の状況 | | | |
| | 事業名 | 事業費(円) | 備考 |
| | 清掃業務委託(本庁舎) | 12,980,000 | 太平ビルサービス(株)島田営業所 |
| | 警備業務委託 | 9,900,000 | セーフティガード(株) |
| | 空調設備保守点検業務委託 | 2,288,000 | サンセイ冷熱(株) |
| | 駐車場整理業務委託 | 2,053,484 | (公社)島田市シルバー人材センター |
| | 電話交換設備保守点検業務委託(本庁舎) | 2,321,000 | (株)門田電話工業所 |
| | 自家用電気工作物保守点検業務委託 | 1,188,000 | 長谷川電気保安管理事務所 |
| | 施設間内線通話設備点検業務委託 ほか16件 | 3,304,565 | (株)門田電話工業所 ほか14社 |
| | 合 計 | 34,035,049 | |
| ウ 新型コロナウイルス感染症防止対策用窓口パーテーションボード設置事業 | | | |
| | 事業の概要 | 購入品 | 事業費(円) |
| | 市役所や公民館等の公共施設の窓口に飛沫防止対策用のパーテーションボードを設置した。 | アクリルボード12台、エチケッボード37台、段ボール製パーテーションボード100枚 | 500,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 500,000 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(2) 金谷南支所等管理経費

ア 住民の主体的な活動拠点の確保と行政窓口の拡充による住民サービスの向上を目的に、平成21年4月1日に支所機能を備えた施設として開所した金谷南地域交流センターの維持管理を行った。また、コミュニティサロン金谷南として、市内の団体などに施設の貸出しをした。

施設の利用状況

| 施設名 | 年度 | 利用団体数(団体) | 利用件数(件) | 利用者数(人) |
|--------------|----|-----------|---------|---------|
| コミュニティサロン金谷南 | 2 | 50 | 701 | 8,644 |
| | 元 | 71 | 792 | 12,211 |

イ コミュニティ施設として円滑な管理運営を図った。

施設の利用状況

| 施設名 | 年度 | 管理委託先 | 委託料(円) | 利用件数(件) | 利用者数(人) |
|-------|----|---------|---------|---------|---------|
| かなや会館 | 2 | 島田市観光協会 | 302,500 | 367 | 3,231 |
| | 元 | | 299,750 | 680 | 6,416 |
| 金谷東会館 | 2 | 金谷東会館 | 530,200 | 178 | 2,394 |
| | 元 | 管理運営委員会 | 530,000 | 353 | 5,661 |

(3) 金谷北支所等管理経費

ア 住民の主体的な活動拠点の確保と行政窓口の拡充による住民サービスの向上を目的に、平成22年4月1日に五和地区へ支所機能を備えた施設として開所した金谷北地域交流センターの維持管理を行った。また、コミュニティサロン金谷北として、市内の団体などに施設の貸出しをした。

施設の利用状況

| 施設名 | 年度 | 利用団体数(団体) | 利用件数(件) | 利用者数(人) |
|--------------|----|-----------|---------|---------|
| コミュニティサロン金谷北 | 2 | 64 | 538 | 6,540 |
| | 元 | 83 | 951 | 19,010 |

イ コミュニティ施設北五和会館は管理運営を地元管理運営委員会に委託し、円滑な管理運営を図った。

施設の利用状況

| 施設名 | 年度 | 管理委託先 | 委託料(円) | 利用件数(件) | 利用者数(人) |
|-------|----|---------|---------|---------|---------|
| 北五和会館 | 2 | 北五和会館 | 530,200 | 26 | 436 |
| | 元 | 管理運営委員会 | 530,000 | 38 | 1,097 |

(4) 川根支所等管理経費

ア 市役所川根庁舎及び茶室棟「杉風庵」の適切な維持管理を行った。

修繕の状況

| 事業名 | 事業費(円) | 備考 |
|---------------------|---------|-----------------|
| 避難誘導灯バッテリー取替 | 11,990 | 島田防災設備(株) |
| エアコン修繕 | 14,850 | 三菱電機システムサービス(株) |
| 川根庁舎浄化槽放流ポンプ取替工事 | 233,200 | 朝日設備(株) |
| 川根庁舎オストメイト対応トイレ修繕工事 | 16,775 | 鈴木桶店 |
| 合 計 | 276,815 | |

委託業務の状況

| 事業名 | 事業費(円) | 備考 |
|-----------------------|-------------|--------------------|
| 川根庁舎 浄化槽保守点検業務委託 ほか8件 | 3,552,603 | (有)かわね環境 ほか7社 |
| 茶室棟 | 浄化槽保守点検業務委託 | (有)かわね環境 |
| | 管理業務委託 | (公社) 島田市シルバー人材センター |
| 合 計 | 3,742,358 | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--|---|---|--|---------|
| イ 施設の利用状況 | | | | |
| 施設名 | 年度 | 利用団体数(団体) | 利用日数(日) | 利用者数(人) |
| 茶室棟「杉風庵」 | 2 | 2 | 3 | 33 |
| | 元 | 14 | 23 | 422 |
| 3 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】 | | | | |
| (1) 分散型電源活用事業 | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業の成果 | 事業費(円) | |
| 令和2年度島田市蓄電設備設置業務(地域の再エネ/分散型電源の活用による脱炭素化と強靱化事業) | 公共施設へ蓄電池を設置し緊急用電源として活用する。 設置箇所 14か所 容量 9.8kWh/台 | 公共施設(避難所指定の学校施設等)に蓄電設備を設置することで、コロナ禍等における災害時に、非常電源の確保を図るとともに、脱炭素社会への移行の促進、エネルギー供給の強靱化の促進が図られた。 | 38,500,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 38,000,000 一般財源 500,000 | |
| (2) 市役所庁舎等施設安全・安心確保事業 | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業の成果 | 事業費(円) | |
| サーモグラフィカメラ購入事業 | 庁舎等施設に感染症対策として設置する。 購入台数 3台 | 設置することにより公共施設利用者等の安心、安全が図られた。 | 2,376,000 (財源内訳) 一般財源 2,376,000 | |
| AI体温検知カメラ購入事業 | 庁舎等施設に感染症対策として設置する。 購入台数 3台 | 設置することにより公共施設利用者等の安心、安全が図られた。 | 775,500 (財源内訳) 一般財源 775,500 | |
| (3) かなや会館安全・安心確保事業 | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業の成果 | 事業費(円) | |
| AI体温検知カメラ購入事業 | かなや会館に感染症対策として設置する。 購入台数 1台 | 設置することにより公共施設利用者等の安心、安全が図られた。 | 258,500 (財源内訳) 一般財源 258,500 | |
| 11目 市役所新庁舎整備費 | 決算額 | 410,437,162円 | | |
| 1 市役所新庁舎整備事業 | | | | |
| 新庁舎整備事業に係る基本設計業務が完了し、それに基づき実施設計業務委託を実施した。また、新庁舎計画地の整備確保のため、第二文書庫及び第三文書庫を解体し、同敷地に現業詰所等の新築工事を実施した。 | | | | |
| 事業名 | 事業概要 | 事業費(円) | | |
| 新庁舎サステナブル建築物等先導事業設計業務委託 | 新庁舎の省CO2技術に係るシミュレーション作業 | 委託料 990,000 (株)石本建築事務所名古屋オフィス | | |
| 新庁舎建設実施設計業務委託 | 新庁舎建設基本設計に基づき、新庁舎の構造や設備、材料等の詳細を具体化する。 | 委託料 181,500,000 (株)石本建築事務所名古屋オフィス | | |
| 新庁舎建設実施設計コンストラクション・マネジメント業務委託 | 新庁舎建設実施設計に基づく、品質、工程、コスト管理等の支援業務 | 委託料 27,500,000 日建設計コンストラクション・マネジメント(株) | | |
| 新庁舎オフィス環境整備実施計画策定業務委託 | 新庁舎レイアウト実施設計、サイン計画書の策定 | 委託料 9,966,000 コクヨマーケティング(株)中部支社 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|-----------------------|---|--|
| 市役所第二・第三文書庫解体工事 | 解体建物 第二文書庫 RC造2階建 350.89㎡ 第三文書庫 RC造3階建 776.2㎡ | 工事請負費 31,584,300 駿河ホームサービス(株) |
| 市役所第二・第三文書庫解体工事監理業務委託 | 解体工事の監理業務 | 委託料 1,397,000 イワクラ建築設計 |
| 現業詰所等新築工事 | 新築建物 構造 鉄骨造2階建 敷地面積 1,425.67㎡ 延床面積 499.05㎡ 建築面積 383.35㎡ 現業事務所 51.15㎡、作業室(小) 16.43㎡ 作業室(大) 39.00㎡、運転手休憩室 19.50㎡ほか | 工事請負費 96,935,300 大河原建設(株) |
| 現業詰所等新築工事監理業務委託 | 新築工事の監理業務 | 委託料 3,069,000 仲山設計 |
| 庁舎仮駐車場整備工事 | 大津通仮駐車場舗装工事 アスファルト舗装工 870㎡ 不陸整正 1,420㎡ その他、区画線工等 一式 | 工事請負費 7,084,000 大河原建設(株) |
| 事務費 | | 2,781,562 (内訳) 需用費 1,530 役務費 1,656,000 使用料及び賃借料 1,124,032 |
| 合 計 | | 362,807,162 (財源内訳) 公共施設整備基金繰入金 137,000,000 合併特例事業債 176,200,000 一般財源 49,607,162 |

2 市役所新庁舎整備事業(繰越明許)

| 事業名 | 事業概要 | 事業費(円) |
|-------------------------|---|---|
| (繰越明許) 新庁舎建設基本設計業務委託 | 新庁舎整備基本計画に基づき、新庁舎に求められる機能である建物規模や構造、概算事業費等を具体化する。 | 47,630,000 (財源内訳) 一般財源 47,630,000 |

12目 公平委員会費

決算額

65,500円

1 委員報酬

公平委員会委員 3人

令和2年度は、勤務条件に関する措置の要求及び不利益処分に関する不服申立てはなかった。

公平委員会の開催状況

| 年度 | 開催数 | 開催日 | 内 容 |
|----|-----|------------|---|
| 2 | 1回 | 令和2年7月28日 | 令和元年度における勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立ての状況について |
| 元 | 2回 | 平成31年4月10日 | 平成30年度における勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立ての状況について 平成31年度静岡県公平委員会連合会総会等への出席について |
| | | 令和元年7月23日 | 委員長の選挙及び委員長職務代理の指定について |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|---|------------------------------|--|--|--------------|
| 13目 会計管理費 | 決算額 5, 874, 898円 | | | |
| 1 会計管理事務費 | | | | |
| (1) 会計管理事務 | | | | |
| 現金、有価証券及び物品の出納に関する事務等を執行するとともに、歳計現金の運用を図った。 | | | | |
| 預金利子の状況（歳計現金の運用）（単位：円） | | | | |
| 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | | |
| 371,881 | 94,240 | 277,641 | | |
| (2) 指定金融機関等の検査 | | | | |
| 業務名 | 業務の目的 | 業務の内容 | 業務の成果 (期待する効果) | |
| 指定金融機関等の検査 | 指定金融機関等における公金の取扱状況について検査を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> 公金の収納事務の検査 公金の支払事務の検査 書類の保管状況の検査 | 金融機関9店舗を対象として、令和2年10月に検査を実施し、公金の取り扱いが適切に行われていることを確認した。 | |
| 20目 ふるさと応援基金費 | 決算額 86,651,623円 | | | |
| 1 ふるさと応援基金積立金 | | | | |
| 令和2年度に受領したふるさと寄附金から、病院事業会計及びふるさと寄附金の募集に要した経費を控除した金額をふるさと応援基金へ積み立てた。 | | | | |
| 新規積立分 86,646,673円 | | | | |
| 利子積立分 4,950円 | | | | |
| (1) 寄附金内訳 | | | | |
| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
| 寄附者意向事業 | 件数(件) | 寄附金額(円) | 件数(件) | 寄附金額(円) |
| 子育て支援の充実 | 1,193 | 28,116,000 | 467 | 16,758,000 |
| 福祉施策の充実 | 961 | 23,072,000 | 152 | 5,060,000 |
| 環境施策の推進 | 396 | 7,568,000 | 194 | 7,346,000 |
| 市民病院の整備 | 577 | 12,508,346 | 200 | 6,838,005 |
| 学校教育の充実 | 349 | 7,700,000 | 121 | 4,677,000 |
| 保育施策の充実 | 145 | 3,605,000 | 85 | 2,738,000 |
| 自治体におまかせ | 4,779 | 101,599,000 | 2,541 | 79,138,140 |
| その他 | 83 | 1,633,000 | 18 | 508,000 |
| 新型コロナウイルス対策支援 (クラウドファンディング) | 48 | 1,727,000 | - | - |
| 一般会計小計 | 8,531 | 187,528,346 | 3,778 | 123,063,145 |
| 利子積立分 | | 4,950円 | | 3,982円 |
| 必要経費差引後の病院事業会計分 | | △6,254,000円 | | △3,419,000円 |
| ふるさと寄附金の募集に要した経費 | | △92,900,673円 | | △61,531,572円 |
| 新型コロナウイルス対策支援 (クラウドファンディング) | | △1,727,000円 | | |
| ふるさと応援基金積立金合計 | | 86,651,623円 | | 58,116,555円 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---|--|---|-------------------------------------|
| (2) ふるさと応援基金繰入金 繰入金額 30,705,000円 充当事業一覧 | | | |
| | 担当課 | 事業名 | 繰入金額(円) |
| | DX推進課 | デジタルマーケティング施策推進事業 | 19,961,000 |
| | 環境課 | 住宅用省エネルギー利用設備設置促進事業 | 3,465,000 |
| | 包括ケア推進課 | 成年後見支援センター運営事業 | 1,383,000 |
| | 子育て応援課 | 放課後児童クラブ運営事業 | 4,120,000 |
| | 保育支援課 | 市立保育所施設管理経費 | 621,000 |
| | 教育総務課 | 教育用コンピュータ整備経費 | 1,155,000 |
| 24目 特別定額給付金給付 事業費 | 決算額 | 9,840,031,841円 | |
| 1 特別定額給付金給付事業 | | | |
| (1) 特別定額給付金給付事業【令和2年度新規事業】 | | | |
| | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 |
| | 新型コロナウイルス感染症緊急 経済対策として、 簡素な仕組みで 迅速かつ的確に 家計への支援を 行う。 | 給付対象者は、基準日（令和2年4月27 日）において、島田市の住民基本台帳に 記録されている者 給付額は、給付対象者1人につき10万円 受給権者は、その者の属する世帯の世帯 主 | 給付対象者 の99.8% (97,910人) に支給 |
| | | | 事業費(円) |
| | | | 9,835,676,369 |
| | | | (内訳) |
| | | | 需用費 2,376,932 |
| | | | 役務費 13,141,542 |
| | | | 委託料 28,994,548 |
| | | | 使用料及び賃借料 163,347 |
| | | | 特別定額給付金 9,791,000,000 |
| | | | (財源内訳) |
| | | | 国庫支出金 9,835,676,369 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|----------|------------------|
| 2項 徴税費 | 決算額 401,856,868円 |
| 1目 税務総務費 | 決算額 228,942,108円 |

1 市税の概要

当市の市税収入は147億2,082万円で、収納率は98.07%であった。個々の税については次のとおりである。

(1) 税目別収入状況（現年課税分+滞納繰越分）

| 税 目 | 区 分 | 予 算 額 A(千円) | 調 定 額 B(千円) | 収入済額 C(千円) | 収入歩合(%) | |
|-----------|-----|----------------|----------------|---------------|---------|--------|
| | | | | | C/A | C/B |
| 市 民 税 | | 5,528,174 | 5,903,204 | 5,753,744 | 104.08 | 97.47 |
| 固 定 資 産 税 | | 6,861,966 | 7,058,722 | 6,944,937 | 101.21 | 98.39 |
| 軽 自 動 車 税 | | 347,589 | 347,091 | 340,184 | 97.87 | 98.01 |
| 市 た ば こ 税 | | 439,349 | 491,143 | 491,143 | 111.79 | 100.00 |
| 都 市 計 画 税 | | 1,135,798 | 1,164,898 | 1,145,874 | 100.89 | 98.37 |
| 入 湯 税 | | 60,750 | 44,936 | 44,936 | 73.97 | 100.00 |
| 合 計 | | 14,373,626 | 15,009,994 | 14,720,818 | 102.42 | 98.07 |

※比率は、小数点以下第3位を四捨五入

※市民税は、個人市民税及び法人市民税

(2) 市民1人及び1世帯当たり税収入額（現年課税分）

| 年 度 | 人 口 (人) | 世帯数 (世帯) | 1人当たり(円) | | | 1世帯当たり(円) | | |
|-----|------------|-------------|----------|--------|--------|-----------|---------|--------|
| | | | 市民税 | 固定資産税 | その他の税 | 市民税 | 固定資産税 | その他の税 |
| 2 | 97,470 | 38,618 | 58,581 | 70,581 | 20,665 | 147,855 | 178,144 | 52,158 |
| 元 | 98,041 | 38,300 | 59,821 | 69,670 | 20,598 | 153,132 | 178,343 | 52,727 |

※人口及び世帯数は、年度末現在（人口及び世帯数は外国人を含む。）

※その他の税は、軽自動車税、市たばこ税、都市計画税及び入湯税

| | |
|----------|------------------|
| 2目 賦課徴収費 | 決算額 172,914,760円 |
|----------|------------------|

1 課税事務費

(1) 市民税課税事務費

ア 市民税納税義務者数

| 年 度 | 個人市民税(人) | | | 法人市民税(社) | | |
|-----|----------|---------|--------|----------|----------|-------|
| | 均等割のみ | 均等割+所得割 | 合 計 | 均等割のみ | 均等割+法人税割 | 合 計 |
| 2 | 5,414 | 47,727 | 53,141 | 1,208 | 858 | 2,066 |
| 元 | 5,273 | 47,887 | 53,160 | 1,226 | 833 | 2,059 |

イ 個人市民税納税義務者1人当たり税負担額（現年課税分）

| 年 度 | 個 人 市 民 税 | | |
|-----|-----------|---------------|--------------|
| | 納税義務者数(人) | 調 定 額(円) | 1人当たり税負担額(円) |
| 2 | 53,141 | 5,134,368,713 | 96,618 |
| 元 | 53,160 | 5,113,873,333 | 96,198 |

ウ 法人市民税資本金等の金額段階別調定額（現年課税分）

| 年 度 | 区 分 | 法人数 (社) | 税 額(円) | | |
|-----|----------|------------|-------------|-------------|-------------|
| | | | 法人税割 | 均 等 割 | 合 計 |
| 2 | 1億円超の法人 | 207 | 189,538,000 | 114,370,200 | 303,908,200 |
| | 1億円以下の法人 | 1,859 | 195,117,800 | 123,961,800 | 319,079,600 |
| | 合 計 | 2,066 | 384,655,800 | 238,332,000 | 622,987,800 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|

| | | | | | |
|---|----------|-------|-------------|-------------|-------------|
| 元 | 1億円超の法人 | 206 | 252,308,000 | 120,725,400 | 373,033,400 |
| | 1億円以下の法人 | 1,853 | 295,607,400 | 124,485,700 | 420,093,100 |
| | 合 計 | 2,059 | 547,915,400 | 245,211,100 | 793,126,500 |

エ 課税原票イメージ化管理システム賃借料

課税原票管理システムの賃借を行い、システム稼働に必要な保守・点検も実施した。

| 業務名称 | 契約期間 | 内 容 | 事業費(円) | 備 考 |
|--------------------|--------------------------------------|--------------------|-----------------------------|---------------------------|
| 課税原票イメージ化管理システム賃借料 | H29. 7. 1～ R 4. 6. 30 (債務負担行為) | 課税原票管理システムの賃借及び保守等 | 5,170,392 (総額25,851,960) | 三菱HCキャピタル株 (旧日立キャピタル株) |

(2) 資産税課税事務費

ア 固定資産税納税義務者数 (区分ごと)

(単位：人)

| 年 度 | 土 地 | 家 屋 | 償 却 資 産 |
|-----|--------|--------|---------|
| 2 | 31,527 | 32,519 | 1,621 |
| 元 | 31,386 | 32,368 | 1,603 |

※法定免税点以上のもの。

イ 固定資産税納税義務者1人当たり税負担額 (現年課税分)

| 年 度 | 固 定 資 産 税 | | |
|-----|-----------|---------------|--------------|
| | 納税義務者数(人) | 調 定 額(円) | 1人当たり税負担額(円) |
| 2 | 43,500 | 6,922,810,000 | 159,145 |
| 元 | 43,395 | 6,830,968,500 | 157,414 |

※国有資産等所在市町村交付金を除く。

ウ 新築住宅等の軽減状況

| 年 度 | 個 数(個) | 床 面 積(m ²) | 軽 減 税 額(円) |
|-----|--------|------------------------|-------------|
| 2 | 2,173 | 217,498 | 118,369,433 |
| 元 | 2,311 | 222,978 | 118,973,395 |

エ 都市計画税納税義務者1人当たり税負担額 (現年課税分)

| 年 度 | 都 市 計 画 税 | | |
|-----|-----------|---------------|--------------|
| | 納税義務者数(人) | 調 定 額(円) | 1人当たり税負担額(円) |
| 2 | 36,722 | 1,147,340,100 | 31,244 |
| 元 | 36,597 | 1,138,300,700 | 31,104 |

オ 国有資産等所在市町村交付金状況

| 年 度 | 国 有 資 産 | | 県 有 資 産 | | 合 計 | |
|-----|---------|-----------|---------|------------|-------|------------|
| | 件数(件) | 交付金額(円) | 件数(件) | 交付金額(円) | 件数(件) | 交付金額(円) |
| 2 | 4 | 2,658,500 | 2 | 28,796,800 | 6 | 31,455,300 |
| 元 | 4 | 2,711,700 | 2 | 28,280,200 | 6 | 30,991,900 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|-------------------------------|---|---------------------------------------|------------------|------------------------------|--------------|
| カ | 標準宅地の不動産鑑定評価時点修正業務 令和3年度課税に向けた標準宅地の時点修正率を算出するため、市内473地点（島田地区308地点、金谷地区133地点、川根地区32地点）の鑑定評価を実施した。 | | | | |
| | 業務名称 | 契約期間 | 内 容 | 事業費(円) | 委 託 先 |
| | 標準宅地の不動産鑑定評価時点修正業務 | R 2. 5. 29～ R 2. 9. 30 | 標準宅地473地点の鑑定評価 | 5,723,300 | 静岡県不動産鑑定協同組合 |
| キ | 固定資産土地評価業務 令和3年度評価替えに向けて、土地評価の適正かつ均衡な課税を推進するために、標準宅地及び路線の見直し等を実施した。 | | | | |
| | 業務名称 | 契約期間 | 内 容 | 事業費(円) | 委 託 先 |
| | 固定資産土地評価業務 | H30. 6. 26～ R 3. 3. 31 (債務負担行為) | 標準宅地及び路線の見直し等 | 16,124,400 (総額64,584,000) | (株)パスコ静岡支店 |
| ク | 地番図修正業務委託 六合地区の一部等で地籍調査が終了した区域の土地について、固定資産情報管理システムの地番図デジタルデータの修正及び追加作成を行った。 | | | | |
| | 業務名称 | 契約期間 | 内 容 | 事業費(円) | 委 託 先 |
| | 地番図修正業務委託 | R 3. 2. 11～ R 3. 3. 31 | 地番図形データ構造化編集等 | 1,683,000 | (株)パスコ静岡支店 |
| ケ | 固定資産情報管理システム保守業務委託 固定資産税課税客体（土地・家屋）の正確な把握と評価の適正化・均衡化を図るため、固定資産情報管理システム（地理情報システム）の保守業務を行った。 | | | | |
| | 業務名称 | 契約期間 | 内 容 | 事業費(円) | 委 託 先 |
| | 固定資産情報管理システム保守業務委託 | R 2. 4. 1～ R 3. 3. 31 | 固定資産情報管理システムの保守 | 2,409,000 | (株)パスコ静岡支店 |
| コ | 家屋評価システム賃借料 家屋評価システムの賃借、保守及びシステム稼働に必要な機器（システムサーバ等）の設定を実施した。 | | | | |
| | 業務名称 | 契約期間 | 内 容 | 事業費(円) | 備 考 |
| | 家屋評価システム賃借料 | H28. 4. 1～ R 3. 3. 31 (債務負担行為) | 家屋評価システムの賃借及び保守等 | 981,312 (総額4,873,968) | (株)SBS情報システム |
| (3) | 諸税課税事務費 | | | | |
| ア | 軽自動車税（種別割）課税台数（現年課税分） (単位：台) | | | | |
| 年 度 | 原動機付自転車 | 軽自動車 | 小型特殊自動車 | 二輪の小型自動車 | 合 計 |
| 2 | 6,045 | 37,383 | 1,093 | 1,829 | 46,350 |
| 元 | 6,300 | 37,400 | 1,088 | 1,795 | 46,583 |
| イ | 軽自動車税（環境性能割）課税状況 (単位：台) | | | | |
| 年 度 | 非 課 税 | 課 税 | | | 合 計 |
| | | 税率：0.5% | 税率：1% | 税率：2% | |
| 2 | 2,016 | 0 | 256 | 346 | 2,618 |
| 元 | 626 | 0 | 66 | 129 | 821 |
| ※令和元年度については、令和元年10月～令和2年1月登録分 | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|-------|---------------|--|
|-------|---------------|--|

ウ 市たばこ税賦課状況

| 年 度 | 課 税 標 準 | 申告者数(人) |
|-----|------------|---------|
| | 合 計(本) | |
| 2 | 83,556,976 | 3 |
| 元 | 86,887,143 | 3 |

※令和元年10月より旧3級品、旧3級品以外の税率が同率になり、区分がなくなったため、令和2年度から合計数のみの集計となった。

エ 市たばこ税手持品課税賦課状況

| 年 度 | 課 税 標 準 | 申告者数(人) |
|-----|-----------|---------|
| | 合 計(本) | |
| 2 | 4,676,487 | 55 |
| 元 | 26,302 | 28 |

※令和元年10月より旧3級品、旧3級品以外の税率が同率になり、区分がなくなったため、令和2年度から合計数のみの集計となった。

オ 入湯税の入湯者数

(単位：人)

| 年 度 | 特別徴収義務者数 | 入湯者数 | 施設名 |
|-----|----------|---------|---------------------|
| 2 | 3 | 299,573 | 田代の郷温泉・川根温泉・川根温泉ホテル |
| 元 | 3 | 484,910 | 田代の郷温泉・川根温泉・川根温泉ホテル |

カ 証明発行件数

(単位：件)

| 種 別 | 区 分 | 市役所 | 金谷南支所 | 金谷北支所 | 川根支所 | 合 計 |
|-------------------|----------|-------|-------|-------|------|-------|
| | 固定資産価格通知 | | 3,126 | 41 | 408 | 184 |
| 固定資産評価証明 | | 663 | 22 | 45 | 26 | 756 |
| 固定資産公課証明 | | 202 | 14 | 0 | 3 | 219 |
| 所有証明 | | 72 | 0 | 0 | 0 | 72 |
| 税台帳記載事項証明 (固定) | | 11 | 0 | 10 | 0 | 21 |
| 資産証明 | | 5 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 営業証明 | | 16 | 0 | 1 | 0 | 17 |
| 住宅用家屋証明 | | 398 | 0 | 13 | 2 | 413 |
| 家屋不存在証明 | | 22 | 0 | 0 | 0 | 22 |
| 狩猟者関係 | | 1 | 0 | 2 | 8 | 11 |
| 軽油引取税 | | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 閲 覧 | | 1,386 | 0 | 0 | 0 | 1,386 |
| 交 付 | | 1,070 | 0 | 0 | 0 | 1,070 |
| そ の 他 | | 24 | 6 | 0 | 2 | 32 |
| 合 計 | | 6,998 | 83 | 479 | 225 | 7,785 |

キ 市税の減免に関する状況

(単位：件、円)

| 年度 | 個人市民税 | | 法人市民税 | | 固定資産税 都市計画税 | | 軽自動車税 | | 合 計 | |
|----|-------|---------|-------|-----------|----------------|-----------|-------|-----------|-----|-----------|
| | 件数 | 減免額 | 件数 | 減免額 | 件数 | 減免額 | 件数 | 減免額 | 件数 | 減免額 |
| 2 | 5 | 117,800 | 80 | 4,000,000 | 95 | 2,571,800 | 374 | 3,246,800 | 554 | 9,936,400 |
| 元 | 5 | 96,000 | 79 | 3,945,800 | 62 | 2,516,900 | 356 | 3,012,900 | 502 | 9,571,600 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|--|--|--|

2 徴収事務費

(1) 市税の滞納額

| 区分 年度 | 個人市民税 | | 法人市民税 | | 固定資産税・都市計画税 | | 軽自動車税 | | |
|----------|-------|-------------|------------|------------|-------------|-------------|------------|-----------|-----------|
| | 件数(件) | 税額(円) | 件数(件) | 税額(円) | 件数(件) | 税額(円) | 件数(件) | 税額(円) | |
| 2(現年課税分) | 1,551 | 31,006,693 | 27 | 16,422,200 | 1,395 | 50,304,483 | 261 | 1,886,437 | |
| 滞納繰越分 | 元 | 862 | 19,852,927 | 7 | 446,000 | 814 | 14,388,757 | 173 | 1,214,384 |
| | 30 | 593 | 17,491,972 | 6 | 233,188 | 519 | 9,127,491 | 132 | 936,528 |
| | 29 | 466 | 15,125,045 | 7 | 310,302 | 398 | 7,006,347 | 107 | 718,297 |
| | 28 | 359 | 11,385,637 | 6 | 110,066 | 290 | 5,467,313 | 64 | 484,353 |
| | 27 | 245 | 9,167,002 | 7 | 1,245,283 | 242 | 5,468,212 | 38 | 184,944 |
| | 26以前 | 938 | 15,612,843 | 10 | 171,047 | 873 | 26,198,342 | 250 | 1,006,348 |
| 合 計 | 5,014 | 119,642,119 | 70 | 18,938,086 | 4,531 | 117,960,945 | 1,025 | 6,431,291 | |

※令和元年度以前の滞納は、承継されたものである。

※現年課税分の滞納は、令和3年5月末現在のものである。

(2) 不納欠損処分税目別内訳

| 区分 年度 | 個人市民税 | | 法人市民税 | | 固定資産税・都市計画税 | | 軽自動車税 | | |
|----------|-------|-----------|-----------|-----------|-------------|------------|-----------|---------|---------|
| | 件数(件) | 税額(円) | 件数(件) | 税額(円) | 件数(件) | 税額(円) | 件数(件) | 税額(円) | |
| 2(現年課税分) | 7 | 56,381 | 1 | 19,387 | 8 | 92,300 | 7 | 35,800 | |
| 滞納繰越分 | 元 | 3 | 43,805 | 0 | 0 | 12 | 92,300 | 4 | 10,800 |
| | 30 | 8 | 85,694 | 0 | 0 | 12 | 192,400 | 2 | 4,000 |
| | 29 | 58 | 856,130 | 0 | 0 | 22 | 592,300 | 19 | 95,200 |
| | 28 | 45 | 605,080 | 4 | 1,200,650 | 41 | 4,312,993 | 19 | 97,900 |
| | 27 | 94 | 1,400,556 | 7 | 384,726 | 71 | 4,438,300 | 33 | 142,098 |
| | 26以前 | 276 | 5,328,762 | 20 | 898,722 | 132 | 5,127,346 | 33 | 89,602 |
| 合 計 | 491 | 8,376,408 | 32 | 2,503,485 | 298 | 14,847,939 | 117 | 475,400 | |

※不納欠損額合計 26,203,232円

(3) 不納欠損処分に係る法令該当条項

| 条 項 | 項 目 | 個人市民税 | 法人市民税 | 固定資産税 都市計画税 | 軽自動車税 |
|----------------------|-------|-----------|-----------|----------------|---------|
| 地 方 税 法 第15条の7第4項 | 件数(件) | 241 | 18 | 72 | 59 |
| | 金額(円) | 4,898,136 | 1,878,598 | 7,829,493 | 223,800 |
| 地 方 税 法 第15条の7第5項 | 件数(件) | 22 | 1 | 62 | 22 |
| | 金額(円) | 217,410 | 19,387 | 1,061,880 | 109,700 |
| 地 方 税 法 第18条第1項 | 件数(件) | 228 | 13 | 164 | 36 |
| | 金額(円) | 3,260,862 | 605,500 | 5,956,566 | 141,900 |

(4) 滞納処分執行状況

| 年度 | 項 目 | 不 動 産 | 債 権 | 動 産 等 | 合 計 |
|----|--------|-------|-----|-------|-----|
| 2 | 差 押(件) | 19 | 234 | 0 | 253 |
| | 解除等(件) | 27 | 71 | 0 | 98 |
| 元 | 差 押(件) | 22 | 312 | 0 | 334 |
| | 解除等(件) | 21 | 69 | 0 | 90 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(5) 口座振替利用状況

| 年度 | 税 目 | 調定件数(件) | 口座振替件数(件) | 振替実績件数(件) | 口座振替利用率(%) |
|----|----------------|---------|-----------|-----------|------------|
| 2 | 市 県 民 税 (普通徴収) | 45,740 | 18,922 | 18,227 | 41.4 |
| | 固定資産税・都市計画税 | 173,864 | 108,504 | 106,009 | 62.4 |
| | 軽自動車税(種別割) | 46,361 | 13,018 | 12,712 | 28.1 |
| | 合 計 | 265,965 | 140,444 | 136,948 | 52.8 |
| 元 | 市 県 民 税 (普通徴収) | 46,962 | 19,930 | 19,026 | 42.4 |
| | 固定資産税・都市計画税 | 173,496 | 109,225 | 106,187 | 62.9 |
| | 軽自動車税(種別割) | 46,596 | 13,309 | 12,969 | 28.6 |
| | 合 計 | 267,054 | 142,464 | 138,182 | 53.3 |

※調定件数は、各税目の当初調定件数とする。(今年度より、過年度更正に伴う随時課税分は含まない。)

※口座振替件数は、各納期に口座振替として各金融機関に請求した件数とした。(再振替を含まない。)

※口座振替利用率は、口座振替件数を調定件数で除したものである。

(6) コンビニエンスストア・スマートフォン決済収納利用状況

コンビニエンスストア及びスマートフォン決済(令和2年度課税より)による収納代行を行った。

| 年度 | 税 目 | コンビニエンスストア | | スマートフォン | | 合 計 | |
|----|----------------|------------|---------------|---------|------------|--------|---------------|
| | | 件数(件) | 金額(円) | 件数(件) | 金額(円) | 件数(件) | 金額(円) |
| 2 | 市県民税(普徴) | 16,098 | 335,547,331 | 1,137 | 31,144,418 | 17,235 | 366,691,749 |
| | 固定資産税 都市計画税 | 26,103 | 536,480,597 | 2,165 | 55,767,260 | 28,268 | 592,247,857 |
| | 軽自動車税(種別割) | 17,641 | 130,859,022 | 1,089 | 7,991,260 | 18,730 | 138,850,282 |
| | 合 計 | 59,842 | 1,002,886,950 | 4,391 | 94,902,938 | 64,233 | 1,097,789,888 |
| 元 | 市県民税(普徴) | 16,590 | 353,637,604 | — | — | 16,590 | 353,637,604 |
| | 固定資産税 都市計画税 | 25,546 | 521,612,666 | — | — | 25,546 | 521,612,666 |
| | 軽自動車税(種別割) | 17,864 | 127,492,064 | — | — | 17,864 | 127,492,064 |
| | 合 計 | 60,000 | 1,002,742,334 | — | — | 60,000 | 1,002,742,334 |

※件数は、本税(現年課税分及び滞納繰越分)、督促手数料及び延滞金を含めた納付数である。

(7) 市税コンビニエンスストア等収納手数料(スマートフォンを含む)

| 業務名称 | 履行期間 | 契約先 | 事業費(円) | |
|--------------------------|------------------------|-----------|-----------|-----------|
| | | | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 市税コンビニエンスストア等収納手数料(単価契約) | 令和2年4月1日 ～令和3年3月31日 | (株)電算システム | 4,021,258 | 3,608,377 |

(8) 地方税共通納税システム

令和元年10月より導入されたeLTAXを利用した共通納税システムにより、2つの税目を収納した。

ア 収納利用状況

| 年度 | 税 目 | 納付件数(件) | 納付金額(円) |
|----|----------|---------|-------------|
| 2 | 市県民税(特徴) | 2,243 | 162,125,600 |
| | 法人市民税 | 170 | 85,411,310 |
| | 合 計 | 2,413 | 247,536,910 |
| 元 | 市県民税(特徴) | 216 | 22,582,800 |
| | 法人市民税 | 42 | 70,968,000 |
| | 合 計 | 258 | 93,550,800 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|--------------|---------------------------------|---------------|-----------|
| イ 共通納税システム経費 | | | |
| 年度 | 業務名称 | 契約先 (納入先) | 事業費(円) |
| 2 | 地方税共通納税システムサービス利用料 | (株)TKC | 745,800 |
| | 地方税共通納税システム分負担金 | 地方税共同機構 | 2,412 |
| | 合 計 | | 748,212 |
| 元 | 地方税共通納税システム対応改修業務委託 (初期導入経費) | (株)SBS情報システム | 1,450,000 |
| | 共通納税システム初期導入手数料 (初期導入経費) | (株)TKC | 324,000 |
| | 地方税共通納税システムサービス利用料 | (株)TKC | 372,900 |
| | 合 計 | | 2,146,900 |

(9) 証明交付件数 (単位：件)

| 種 別 | 区 分 | 市役所 | 金谷南 支所 | 金谷北 支所 | 川根 支所 | 合 計 | |
|----------|-------|--------|-----------|-----------|----------|--------|--------|
| | | | | | | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 所得・課税証明 | | 6,658 | 656 | 330 | 191 | 7,835 | 9,541 |
| 納税 証明 | 軽自動車税 | 3,028 | 487 | 464 | 270 | 4,249 | 4,369 |
| | 市県民税等 | 766 | 94 | 10 | 16 | 886 | 788 |
| 完納証明 | | 368 | 20 | 3 | 13 | 404 | 144 |
| 酒類販売許可 | | 8 | — | — | — | 8 | 3 |
| その他 | | 2 | — | — | — | 2 | 2 |
| 合 計 | 令和2年度 | 10,830 | 1,257 | 807 | 490 | 13,384 | |
| | 令和元年度 | 11,868 | 1,341 | 1,035 | 603 | | 14,847 |

(10) 静岡地方税滞納整理機構における島田市移管分処理実績 (国民健康保険税含む)

| 年度 | 移管件数(件) | 移管金額(円) | 機構による徴収金額(円) | 島田市事務費負担金(円) |
|----|---------|------------|--------------|--------------|
| 2 | 20 | 31,281,455 | 17,734,600 | 6,778,900 |
| 元 | 20 | 48,448,485 | 19,542,935 | 5,666,300 |

| | | |
|--------------|-----|--------------|
| 3項 戸籍住民基本台帳費 | 決算額 | 198,556,651円 |
| 1目 戸籍住民基本台帳費 | 決算額 | 198,556,651円 |

1 戸籍住民基本台帳事務費

(1) 戸籍

ア 戸籍数及び戸籍人口 (令和3年3月31日現在)

| 戸籍数(戸籍) | 戸籍人口(人) |
|---------|---------|
| 43,925 | 107,813 |

イ 戸籍の届出状況

(単位：件)

| 区 分 | 取扱窓口 | 出生 | 死亡 失踪 | 婚姻 | 離婚 | 入籍 | 転籍 | 養子 縁組 | 養子 離縁 | その他 | 合 計 |
|-----------------------|---------|-----|----------|-----|-----|-----|-----|----------|----------|-----|-------|
| 本籍人 届 出 (送付を含む) | 市 役 所 | 602 | 1,077 | 832 | 184 | 171 | 381 | 72 | 25 | 211 | 3,555 |
| | 金谷南支所 | 19 | 110 | 6 | 6 | 1 | 14 | 0 | 1 | 5 | 162 |
| | 金谷北支所 | 19 | 43 | 0 | 3 | 0 | 9 | 1 | 0 | 3 | 78 |
| | 川 根 支 所 | 11 | 45 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 59 |
| | 小 計 | 651 | 1,275 | 840 | 193 | 172 | 405 | 73 | 26 | 219 | 3,854 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | |
|------------|---------|---------------|-------|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|-------|
| 非本籍 人届出 | 市 役 所 | 185 | 126 | 45 | 10 | 0 | 0 | 3 | 2 | 4 | 375 |
| | 金谷南支所 | 7 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| | 金谷北支所 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 川 根 支 所 | 2 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 小 計 | 198 | 137 | 46 | 10 | 0 | 0 | 3 | 2 | 4 | 400 |
| 合 計 | | 849 | 1,412 | 886 | 203 | 172 | 405 | 76 | 28 | 223 | 4,254 |

ウ 戸籍等交付状況

| 区 分 | 取 扱 窓 口 | 有料交付 (件) | 無料・公用交付 (件) | 令和2年度 手数料(円) | 令和元年度 手数料(円) |
|--------------|--------------|-------------|----------------|-----------------|-----------------|
| 戸 籍 | 市 役 所 | 10,511 | 1,321 | 4,729,950 | 5,354,100 |
| | 金谷南支所 | 1,195 | 1 | 537,750 | 574,650 |
| | 金谷北支所 | 689 | 0 | 310,050 | 287,100 |
| | 川 根 支 所 | 520 | 3 | 234,000 | 249,300 |
| | 初倉行政サービスセンター | 568 | 0 | 255,600 | 277,650 |
| | 六合行政サービスセンター | 399 | 0 | 179,550 | 184,500 |
| | コンビニエンスストア | 273 | - | 122,850 | 58,050 |
| | 小 計 | 14,155 | 1,325 | 6,369,750 | 6,985,350 |
| 除籍・ 改製原戸籍 | 市 役 所 | 9,332 | 3,645 | 6,999,000 | 6,917,250 |
| | 金谷南支所 | 685 | 1 | 513,750 | 510,000 |
| | 金谷北支所 | 396 | 0 | 297,000 | 323,250 |
| | 川 根 支 所 | 432 | 2 | 324,000 | 333,750 |
| | 小 計 | 10,845 | 3,648 | 8,133,750 | 8,084,250 |
| 証 明 等 | 市 役 所 | 193 | 13 | 73,850 | 73,150 |
| | 金谷南支所 | 4 | 0 | 1,400 | 4,200 |
| | 金谷北支所 | 3 | 0 | 1,050 | 1,050 |
| | 川 根 支 所 | 1 | 0 | 350 | 0 |
| | 小 計 | 201 | 13 | 76,650 | 78,400 |
| 合 計 | | 25,201 | 4,986 | 14,580,150 | 15,148,000 |

エ 民事・刑事関係取扱状況 (単位：件)

| | |
|-----------------|-------|
| 身分調書関係 (叙勲及び表彰) | 31 |
| 身分調査関係 | 1,476 |

オ 相続税法第58条通知書取扱状況 (単位：件)

| | |
|--------|-------|
| 年間取扱件数 | 1,225 |
|--------|-------|

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(2) 住民基本台帳

ア 住民基本台帳人口・世帯数 (各年度3月31日現在)

| 年度 | 区 分 | 人口(人) | 男(人) | 女(人) | 世帯数(世帯) | |
|----|-----|-------|--------|--------|---------|--------|
| 2 | 日本人 | 島田地区 | 73,593 | 36,186 | 37,407 | 29,282 |
| | | 金谷地区 | 18,004 | 8,849 | 9,155 | 6,756 |
| | | 川根地区 | 4,399 | 2,157 | 2,242 | 1,726 |
| | | 小 計 | 95,996 | 47,192 | 48,804 | 37,764 |
| | 外国人 | 島田地区 | 1,199 | 482 | 717 | 656 |
| | | 金谷地区 | 256 | 105 | 151 | 187 |
| | | 川根地区 | 19 | 5 | 14 | 11 |
| | | 小 計 | 1,474 | 592 | 882 | 854 |
| | 全 体 | 島田地区 | 74,792 | 36,668 | 38,124 | 29,938 |
| | | 金谷地区 | 18,260 | 8,954 | 9,306 | 6,943 |
| | | 川根地区 | 4,418 | 2,162 | 2,256 | 1,737 |
| | | 合 計 | 97,470 | 47,784 | 49,686 | 38,618 |
| 元 | 日本人 | 島田地区 | 73,824 | 36,249 | 37,575 | 28,990 |
| | | 金谷地区 | 18,284 | 9,007 | 9,277 | 6,738 |
| | | 川根地区 | 4,491 | 2,196 | 2,295 | 1,731 |
| | | 小 計 | 96,599 | 47,452 | 49,147 | 37,459 |
| | 外国人 | 島田地区 | 1,166 | 473 | 693 | 634 |
| | | 金谷地区 | 257 | 103 | 154 | 195 |
| | | 川根地区 | 19 | 4 | 15 | 12 |
| | | 小 計 | 1,442 | 580 | 862 | 841 |
| | 全 体 | 島田地区 | 74,990 | 36,722 | 38,268 | 29,624 |
| | | 金谷地区 | 18,541 | 9,110 | 9,431 | 6,933 |
| | | 川根地区 | 4,510 | 2,200 | 2,310 | 1,743 |
| | | 合 計 | 98,041 | 48,032 | 50,009 | 38,300 |

※日本人世帯数は外国人との混合世帯数を含む。

イ 外国人住民国籍別人員数 (各年度3月31日現在) (単位：人)

| 年度 | フィリピン | ベトナム | 中 国 | ブラジル | インドネシア | ペル ー | 韓 国 | ネパール | アルゼンチン | そ の 他 | 合 計 |
|----|-------|------|-----|------|--------|---------|-----|------|--------|-------------|-------|
| 2 | 340 | 307 | 245 | 201 | 90 | 61 | 39 | 38 | 25 | 128 | 1,474 |
| 元 | 331 | 273 | 271 | 196 | 85 | 54 | 39 | 30 | 25 | 138 | 1,442 |

ウ 住民基本台帳届出等の状況 (単位：件)

| 年度 | 取 扱 窓 口 | 転 入 | 転 居 | 転 出 | 世帯変更 | 合 計 |
|----|---------|-------|-------|-------|------|-------|
| 2 | 市 役 所 | 1,676 | 1,050 | 1,684 | 478 | 4,888 |
| | 金谷南支所 | 103 | 193 | 200 | 153 | 649 |
| | 金谷北支所 | 33 | 57 | 64 | 46 | 200 |
| | 川 根 支 所 | 20 | 31 | 39 | 29 | 119 |
| | 合 計 | 1,832 | 1,331 | 1,987 | 706 | 5,856 |
| 元 | 市 役 所 | 1,795 | 1,144 | 1,861 | 516 | 5,316 |
| | 金谷南支所 | 123 | 70 | 142 | 56 | 391 |
| | 金谷北支所 | 29 | 71 | 64 | 40 | 204 |
| | 川 根 支 所 | 20 | 43 | 57 | 46 | 166 |
| | 合 計 | 1,967 | 1,328 | 2,124 | 658 | 6,077 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|

エ 住民票の写し交付等状況

| 区 分 | 取扱窓口 | 有料交付 (件) | 無料・公用交付 (件) | 令和2年度 手数料(円) | 令和元年度 手数料(円) |
|------------------|--------------|-------------|----------------|-----------------|-----------------|
| 住民票の写し | 市 役 所 | 24,019 | 2,060 | 7,205,700 | 7,683,900 |
| | 金 谷 南 支 所 | 2,630 | 14 | 789,000 | 857,700 |
| | 金 谷 北 支 所 | 1,727 | 0 | 518,100 | 509,100 |
| | 川 根 支 所 | 891 | 0 | 267,300 | 347,400 |
| | 初倉行政サービスセンター | 1,785 | 0 | 535,500 | 554,400 |
| | 六合行政サービスセンター | 1,494 | 0 | 448,200 | 450,900 |
| | コンビニエンスストア | 1,810 | - | 543,000 | 286,200 |
| | 小 計 | 34,356 | 2,074 | 10,306,800 | 10,689,600 |
| 住民票の写し (広域交付) | 市 役 所 | 51 | 0 | 15,300 | 12,900 |
| | 金 谷 南 支 所 | 4 | 0 | 1,200 | 600 |
| | 川 根 支 所 | 1 | 0 | 300 | 1,200 |
| | 小 計 | 56 | 0 | 16,800 | 14,700 |
| 住民票記載事項 証 明 書 | 市 役 所 | 567 | 26 | 170,100 | 209,700 |
| | 金 谷 南 支 所 | 85 | 1 | 25,500 | 32,100 |
| | 金 谷 北 支 所 | 45 | 0 | 13,500 | 15,300 |
| | 川 根 支 所 | 14 | 0 | 4,200 | 8,700 |
| | 初倉行政サービスセンター | 17 | 0 | 5,100 | 6,300 |
| | 六合行政サービスセンター | 22 | 0 | 6,600 | 8,100 |
| | 小 計 | 750 | 27 | 225,000 | 280,200 |
| 戸籍の附票 の 写 し | 市 役 所 | 1,655 | 1,911 | 496,500 | 484,500 |
| | 金 谷 南 支 所 | 70 | 0 | 21,000 | 31,800 |
| | 金 谷 北 支 所 | 46 | 0 | 13,800 | 18,000 |
| | 川 根 支 所 | 69 | 1 | 20,700 | 20,100 |
| | コンビニエンスストア | 29 | - | 8,700 | 2,400 |
| | 小 計 | 1,869 | 1,912 | 560,700 | 556,800 |
| 閲覧(電算リスト) | 市 役 所 | 309 | 945 | 92,700 | 74,100 |
| 合 計 | | 37,340 | 4,958 | 11,202,000 | 11,615,400 |

(3) 人口動態

人口動態取扱状況

(単位：件)

| 年度 | 取 扱 窓 口 | 出 生 | 死 亡 | 死 産 | 婚 姻 | 離 婚 | 合 計 |
|----|---------|-----|-------|-----|-----|-----|-------|
| 2 | 市 役 所 | 567 | 1,016 | 6 | 301 | 125 | 2,015 |
| | 金谷南支所 | 26 | 115 | 0 | 7 | 6 | 154 |
| | 金谷北支所 | 23 | 45 | 0 | 0 | 3 | 71 |
| | 川根支所 | 13 | 49 | 0 | 2 | 0 | 64 |
| | 合 計 | 629 | 1,225 | 6 | 310 | 134 | 2,304 |
| 元 | 市 役 所 | 632 | 981 | 16 | 360 | 125 | 2,114 |
| | 金谷南支所 | 34 | 138 | 0 | 9 | 7 | 188 |
| | 金谷北支所 | 28 | 48 | 0 | 2 | 2 | 80 |
| | 川根支所 | 8 | 67 | 0 | 1 | 2 | 78 |
| | 合 計 | 702 | 1,234 | 16 | 372 | 136 | 2,460 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(4) 印鑑登録

ア 印鑑登録者数 (令和3年3月31日現在) 65,099人

イ 印鑑登録及び証明書交付状況

| 区 分 | 取 扱 窓 口 | 有料 (件) | 無料・公用 (件) | 令和2年度 手数料(円) | 令和元年度 手数料(円) |
|---------------|--------------|-----------|--------------|-----------------|-----------------|
| 印鑑登録 | 市 役 所 | 2,215 | 0 | 664,500 | 659,700 |
| | 金谷南支所 | 215 | 0 | 64,500 | 96,300 |
| | 金谷北支所 | 119 | 0 | 35,700 | 36,000 |
| | 川根支所 | 74 | 0 | 22,200 | 23,700 |
| | 小 計 | 2,623 | 0 | 786,900 | 815,700 |
| 印鑑登録 証 明 書 | 市 役 所 | 14,918 | 17 | 4,475,400 | 4,812,000 |
| | 金谷南支所 | 2,358 | 4 | 707,400 | 741,300 |
| | 金谷北支所 | 1,478 | 38 | 443,400 | 460,800 |
| | 川根支所 | 923 | 5 | 276,900 | 367,800 |
| | 初倉行政サービスセンター | 1,951 | 7 | 585,300 | 627,000 |
| | 六合行政サービスセンター | 1,432 | 3 | 429,600 | 435,000 |
| | コンビニエンスストア | 1,402 | - | 420,600 | 259,500 |
| 小 計 | 24,462 | 74 | 7,338,600 | 7,703,400 | |
| 合 計 | | 27,085 | 74 | 8,125,500 | 8,519,100 |

(5) その他の証明等

その他の行政証明書(身分証明・不在証明等)、自動車臨時運行許可証交付状況

| 区 分 | 取扱窓口 | 有料交付 (件) | 無料・公用交付 (件) | 令和2年度 手数料(円) | 令和元年度 手数料(円) |
|----------------|-------|-------------|----------------|-----------------|-----------------|
| その他 証明書 | 市 役 所 | 925 | 3 | 277,500 | 251,700 |
| | 金谷南支所 | 97 | 0 | 29,100 | 21,600 |
| | 金谷北支所 | 33 | 0 | 9,900 | 13,200 |
| | 川根支所 | 34 | 0 | 10,200 | 14,400 |
| | 小 計 | 1,089 | 3 | 326,700 | 300,900 |
| 自動車臨時 運行許可証 | 市 役 所 | 355 | 0 | 266,250 | 261,750 |
| | 金谷南支所 | 106 | 0 | 79,500 | 81,000 |
| | 川根支所 | 25 | 0 | 18,750 | 13,500 |
| | 小 計 | 486 | 0 | 364,500 | 356,250 |
| 合 計 | | 1,575 | 3 | 691,200 | 657,150 |

(6) 市民課窓口土曜日開庁、平日時間延長業務

ア 土曜日開庁諸証明交付等状況

(単位：件)

| 年度 | 取 扱 窓 口 | 戸 籍 | 住民票 の写し | 住 民 票 記載事項 証 明 書 | 印鑑登録 | 印鑑登録 証 明 書 | その他 証明書 | 自 動 車 臨時運行 許 可 証 | 合 計 |
|----|---------|-----|------------|------------------------|------|---------------|------------|------------------------|-------|
| 2 | 市 役 所 | 227 | 818 | 15 | 42 | 590 | 76 | 0 | 1,768 |
| 元 | 市 役 所 | 384 | 908 | 15 | 2 | 667 | 78 | 0 | 2,054 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|--|--|--|--|

イ 平日時間延長諸証明交付等状況 (単位：件)

| 年度 | 取扱窓口 | 戸籍 | 住民票の写し | 住民票記載事項証明書 | 印鑑登録 | 印鑑登録証明書 | その他証明書 | 自動車臨時運行許可証 | 合計 |
|----|-------|-----|--------|------------|------|---------|--------|------------|-------|
| 2 | 市役所 | 209 | 552 | 11 | 197 | 586 | 64 | 7 | 1,626 |
| | 金谷南支所 | 66 | 129 | 1 | 29 | 129 | 1 | 0 | 355 |
| | 川根支所 | 1 | 12 | 0 | 2 | 5 | 0 | 0 | 20 |
| | 合計 | 276 | 693 | 12 | 228 | 720 | 65 | 7 | 2,001 |
| 元 | 市役所 | 251 | 664 | 8 | 224 | 716 | 76 | 6 | 1,945 |
| | 金谷南支所 | 39 | 80 | 0 | 24 | 87 | 0 | 1 | 231 |
| | 川根支所 | 4 | 7 | 0 | 2 | 8 | 1 | 1 | 23 |
| | 合計 | 294 | 751 | 8 | 250 | 811 | 77 | 8 | 2,199 |

※窓口土曜日開庁、平日時間延長

- ・土曜日開庁 午前8時30分から正午まで（市役所）
- ・時間延長（月・水・金）午後5時15分から午後7時まで（市役所）
（木） 午後5時15分から午後7時まで（金谷南支所）
（木） 午後5時15分から午後6時まで（川根支所）

※土曜日開庁は市役所のみ、平日時間延長は市役所・金谷南支所・川根支所で実施した。

(7) 戸籍総合情報システム運用事業

戸籍総合情報システムの稼働により、戸籍記載の処理及び証明発行事務が迅速になり、事務の効率化と市民サービスの向上につながった。また、定期的にシステムの更新を行い、安全性や迅速性等の確保を図った。

(単位：円)

| 事業名 | 事業概要 | 対象施設及び事業費 | 備考 |
|----------------|---|---|---|
| 戸籍総合情報システム運用事業 | 戸籍総合情報システム機器賃借 (平成30年10月1日～ 令和5年9月30日) | 市役所・支所・行政サービスセンター 5,453,568 | ㈱J E C C 契約額総額 27,267,840 (平成30～令和5年度) |
| | 戸籍総合情報システム保守点検業務委託 (令和元年8月1日～ 令和5年9月30日) | 市役所・支所・行政サービスセンター 6,831,000 | 富士ゼロックスシステムサービス㈱ 契約額総額 28,441,800 (令和元～5年度) |
| | 戸籍総合情報システムソフトウェア著作権使用 (令和元年8月1日～ 令和5年9月30日) | 市役所・支所・行政サービスセンター 6,468,000 | 富士ゼロックスシステムサービス㈱ 契約額総額 26,930,400 (令和元～5年度) |
| | 戸籍事務へのマイナンバー制度導入に係る戸籍総合情報システム改修委託 (令和2年11月28日～ 令和3年3月31日) | 市役所 1,496,000 | 富士ゼロックスシステムサービス㈱ 契約額総額 1,496,000 |
| | 社会保障・税番号制度に係る戸籍附票システム改修委託 (令和2年11月1日～ 令和3年3月31日) | 市役所 4,928,000 | 富士ゼロックスシステムサービス㈱ 契約額総額 4,928,000 |
| 合計 | | 25,176,568 (財源内訳) 国庫支出 6,424,000 一般財源 18,752,568 | 契約額総額 89,064,040 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(8) 住民基本台帳システム改修事業

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）における、マイナンバーカードを国外転出後も利用可能にするための住民基本台帳システム改修業務を行った。

(単位：円)

| 事業名 | 事業概要 | 対象施設及び事業費 | 備 考 |
|----------------|--|--|---------------------------------|
| 住民基本台帳システム改修事業 | 社会保障・税番号制度に係る住民情報システム改修委託 (令和2年11月1日～令和3年3月31日) | 市役所 3,520,000 (財源内訳) 国庫支出金 3,520,000 | (株)SBS情報システム 契約額総額 3,520,000 |

(9) 住民基本台帳ネットワークシステム運用事業

住民基本台帳ネットワークシステムの適正な運用を図るため必要な業務を委託するとともに、個人番号カードの交付及び公的個人認証業務を行った。

(単位：円)

| 事業名 | 契約期間 | 対象施設及び事業費 | 備 考 |
|----------------------|--|---|---|
| 住民基本台帳ネットワークシステム運用事業 | 住民基本台帳ネットワークシステム機器賃借 (令和元年9月1日～令和6年8月31日) | 市役所、金谷南支所及び川根支所 1,025,059 | 静銀リース(株)藤枝営業所 契約額総額 8,786,232 (令和元年度～令和6年度) |
| | 住民基本台帳ネットワークシステム機器保守業務委託 (令和2年4月1日～令和3年3月31日) | 市役所、金谷南支所及び川根支所 295,680 | (株)SBS情報システム 契約額総額 295,680 |
| | 住民基本台帳ネットワークシステム機器運用支援業務委託 (令和2年4月1日～令和3年3月31日) | 市役所、金谷南支所及び川根支所 1,254,000 | (株)SBS情報システム 契約額総額 1,254,000 |
| | 住民基本台帳ネットワークシステム機器賃借(令和2年度分) (令和2年12月1日～令和7年11月30日) | 市役所 39,380 | 富士通リース(株)静岡支店 契約額総額 590,700 (令和2年度～令和7年度) |
| 合 計 | | 2,614,119 (財源内訳) 国庫支出金 39,380 一般財源 2,574,739 | 契約額総額 10,926,612 |

(10) 証明書のコンビニ交付事業

平成29年1月6日から個人番号カードを利用し、全国のコンビニエンスストアで住民票の写し・印鑑登録証明書・戸籍証明書・戸籍の附票の写しを交付するコンビニ交付サービスを開始している。

令和2年度における上記4種の証明書の全体交付件数に対するコンビニでの交付率は、4.54%であった。なお、コンビニでの証明書交付取扱いは、午前6時30分から午後11時までとなっている。(12月29日から1月3日を除く。)

| 事業名 | 事業概要 | 事業費(円) | 備 考 |
|--------------|------------------------|---|----------------|
| 証明書のコンビニ交付事業 | 証明書交付センター運営費負担金 | 負担金 2,728,000 | 地方公共団体情報システム機構 |
| | コンビニ交付サービス利用料 | 利用料 6,666,000 | (株)SBS情報システム |
| | コンビニ交付システム印鑑登録証明改修業務委託 | 委託料 550,000 | (株)SBS情報システム |
| | 第三次証明書交付センター移行対応業務委託 | 委託料 715,000 | (株)SBS情報システム |
| 合 計 | | 10,659,000 (財源内訳) 一般財源 10,659,000 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(11) 旅券事務

一般旅券申請取扱件数

(単位：件)

| 年度 | 取扱窓口 | 新 規 | | 増 補(※) | 紛 失 | 記載事項 変 更 | 合 計 |
|----|-------|-------|-------|--------|-----|-------------|-------|
| | | 5年 | 10年 | | | | |
| 2 | 市役所 | 43 | 162 | 0 | 3 | 3 | 211 |
| | 金谷南支所 | 7 | 25 | 0 | 0 | 0 | 32 |
| | 合 計 | 50 | 187 | 0 | 3 | 3 | 243 |
| 元 | 市役所 | 901 | 1,093 | 4 | 12 | 29 | 2,039 |
| | 金谷南支所 | 183 | 164 | 2 | 1 | 3 | 353 |
| | 合 計 | 1,084 | 1,257 | 6 | 13 | 32 | 2,392 |

※増補：査証欄に余白がなくなった場合、1回だけ査証欄を40ページ追加すること。

2 個人番号カード交付事務費

個人番号カードについて写真撮影サービス等を実施し交付率向上に努めている。

(1) 個人番号カード交付数

(単位：枚)

| 年 度 | 取扱窓口 | 有料交付 | 無料交付 | 合 計 |
|--------|-------|------|--------|--------|
| 2年度末累計 | | 179 | 27,471 | 27,650 |
| 2 | 市役所 | 67 | 10,582 | 10,649 |
| | 金谷南支所 | 17 | 1,532 | 1,549 |
| | 川根支所 | 1 | 377 | 378 |
| | 合 計 | 85 | 12,491 | 12,576 |
| 元 | 市役所 | 43 | 2,709 | 2,752 |
| | 金谷南支所 | 6 | 322 | 328 |
| | 川根支所 | 0 | 102 | 102 |
| | 合 計 | 49 | 3,133 | 3,182 |

(2) 通知カード・個人番号カード関連事務の委任に係る交付金

| 交付先 | 事業費(円) |
|----------------|-----------------------|
| 地方公共団体情報システム機構 | 42,212,000 |
| | (財源内訳) |
| | 国庫支出金 42,129,000 |
| | 個人番号カード等再交付手数料 82,500 |
| | 一般財源 500 |

(3) マイナンバーカード交付予約システム導入事業

マイナンバーカードの交付数が増加しており、事務の効率化を図るため、マイナンバーカード交付予約システムを導入し、交付の予約をネット上で行うことができるようにするとともに、複数のエクセル表で管理していた交付状況もシステム上で管理する。

(単位：円)

| 事業名 | 事業概要 | 事業費 | 備 考 |
|-------------------------------|---|--|-----------------------------------|
| マイナンバーカード 交付予約システム導入 事業 | マイナンバーカード交付予約システム導入業務委託 (令和3年3月4日～令和3年3月31日) | 委託料 4,070,000 | 行政システム(株) 静岡支店 契約額総額 4,070,000 |
| | マイナンバーカード交付予約システムに係る住基連携プログラム構築業務委託 (令和3年3月4日～令和3年3月31日) | 委託料 825,000 | (株)SBS情報システム 契約額総額 825,000 |
| | 合 計 | 4,895,000 (財源内訳) 国庫支出金 4,895,000 | 契約額総額 4,895,000 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|--------------------|--|--|---------------------------|---|
| 3 住居表示事務費 | (1) 住居表示実施区域内の住居番号設定件数 122件 (令和元年度 114件) (2) 住所変更等の証明書交付件数 270件 (令和元年度 331件) 内訳：市役所 228件 金谷南支所・金谷北支所 42件 川根支所 0件 | | | |
| 4項 選挙費 | 決算額 | 18,087,402円 | | |
| 1目 選挙管理委員会費 | 決算額 | 17,698,825円 | | |
| 1 委員報酬 | (1) 島田市選挙管理委員会委員 4人 令和2年度に執行した選挙はなかった。 選挙管理委員会の開催状況 | | | |
| | 年度 | 開催数 | 開催日 | 内 容 |
| | 2 | 6回 | 令和2年6月1日 | 6月定時登録について |
| | | | 令和2年9月1日 | 9月定時登録について |
| | | | 令和2年9月15日 | 裁判員・検察審査員の候補者予定者名簿について |
| | | | 令和2年10月22日 | 島田市長選挙・島田市議会議員選挙について |
| | | | 令和2年12月1日 | 12月定時登録について |
| | | | 令和3年3月1日 | 3月定時登録について |
| | 元 | 10回 | 平成31年4月7日 | 静岡県議会議員選挙について |
| | | | 令和元年5月15日 | 大津財産区議会議員選挙について |
| | | | 令和元年6月3日 | 6月定時登録について |
| | | | 令和元年6月20日 | 参議院議員通常選挙について |
| | | | 令和元年7月3日 | 参議院議員通常選挙について |
| | | | 令和元年7月21日 | 参議院議員通常選挙について |
| | | | 令和元年9月2日 | 9月定時登録について |
| | | | 令和元年9月17日 | 裁判員・検察審査員の候補者予定者名簿について |
| | | | 令和元年12月2日 | 12月定時登録について |
| | | | 令和2年3月2日 | 3月定時登録について |
| 定時登録者の状況 | | (単位：人) | | |
| | 登録日 | 合計 | 男 | 女 |
| | 令和2年6月1日 | 81,990 | 39,994 | 41,996 |
| | 令和2年9月1日 | 81,733 | 39,874 | 41,859 |
| | 令和2年12月1日 | 81,722 | 39,887 | 41,835 |
| | 令和3年3月1日 | 81,613 | 39,829 | 41,784 |
| 2 新型コロナウイルス感染症対策事業 | (1) 投票所等感染拡大防止対策事業【令和2年度新規事業】 | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 投票所等感染拡大防止対策事業 | 選挙時の投票所及び開票所における感染症対策のため | 衛生用品の購入 フェイスシールド500個、アルコールジェル40本、 アルコールディスペンサー及び台座43台、 アルコール(詰替用)2640、不織布マスク900枚、 除菌シート7,000枚、ペーパータオル14,000枚、 使い捨て手袋6,600枚、足マークシール350枚、 衛生用品収納袋35袋、単三乾電池200本 | 計画した各投票所及び開票所の感染症対策を実施した。 | 1,227,710 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 1,220,000 一般財源 7,710 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|--|-----------------|------------------|---------------------|------|-----|
| 2目 選挙啓発費 | 決算額 228,849円 | | | | |
| 1 明るい選挙推進事業 | | | | | |
| (1) 島田市明るい選挙推進協議会の常時啓発 | | | | | |
| ア 選挙権年齢を迎える人への選挙啓発冊子の発送 (単位:人) | | | | | |
| 年度 | 年間発送合計 | 男 | 女 | | |
| 2 | 925 | 465 | 460 | | |
| 元 | 960 | 510 | 450 | | |
| イ 市内小中学校等にポスターコンクールへの参加呼びかけ (応募者全員に記念品配布) (単位:校) | | | | | |
| 年度 | 応募数(人) | 学校合計 | 小学校 | 中学校 | 高校 |
| 2 | 81 | 11 | 6 | 4 | 1 |
| 元 | 121 | 14 | 8 | 6 | 0 |
| 3目 島田市長・島田市議会議員選挙費 | 決算額 159,728円 | | | | |
| 1 選挙執行状況 | | | | | |
| 選挙名:島田市長選挙 | | | | | |
| 選挙執行日:令和3年5月23日 | | | | | |
| 選挙区:島田市 | | | | | |
| 定数:1人 | | | | | |
| ※選挙期日が令和3年度のため、準備を実施した。 | | | | | |
| 選挙名:島田市議会議員選挙 | | | | | |
| 選挙執行日:令和3年5月23日 | | | | | |
| 定数:20人 | | | | | |
| ※選挙期日が令和3年度のため、準備を実施した。 | | | | | |
| 5項 統計調査費 | 決算額 34,563,479円 | | | | |
| 1目 統計調査費 | 決算額 34,563,479円 | | | | |
| 1 令和2年度実施調査 | | | | | |
| 令和2年度は、5年ごとの国勢調査及び毎年(経済センサス-活動調査の年を除く。)調査の工業統計調査を実施した。 | | | | | |
| 調査名 | 実施期日 | 対 象 | 対象数 | 調査員 | 指導員 |
| 工業統計調査 | 令和2年6月1日 | 製造業に属する事業所 | 562社 | 17人 | 2人 |
| 国勢調査 | 令和2年10月1日 | 日本に住んでいるすべての人・世帯 | 95,759人 35,363世帯 | 409人 | 65人 |
| 6項 監査委員費 | 決算額 34,034,572円 | | | | |
| 1目 監査委員費 | 決算額 34,034,572円 | | | | |
| 1 監査事務費 | | | | | |
| (1) 監査等実施状況 | | | | | |
| ア 定期監査 | | | | | |
| ・監査対象 80部署 | | | | | |
| ・対象年度 令和2年度 | | | | | |
| ・監査期間 令和2年8月～令和3年3月 | | | | | |
| ・報告提出 2回 | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|------------------------------|--|---------------------------|--|
| イ 例月現金出納検査 | <ul style="list-style-type: none"> ・検査対象 一般会計、特別会計、歳入歳出外現金、公営企業会計 ・検査期間 令和2年4月～令和3年3月 ・結果提出 12回 | | |
| ウ 決算審査、基金運用状況審査 | <ul style="list-style-type: none"> ・審査対象 令和元年度各会計歳入歳出決算及び基金運用状況 ・審査期間 令和2年5月～令和2年7月 ・意見提出 1回 | | |
| エ 健全化判断比率等審査（財政の健全性に関する比率審査） | <ul style="list-style-type: none"> ・審査対象 令和元年度健全化判断比率及び資金不足比率 ・審査期間 令和2年7月～令和2年8月 ・意見提出 1回 | | |
| 7項 交通安全対策費 | 決算額 | 398,955,224円 | |
| 1目 交通安全指導費 | 決算額 | 20,618,995円 | |
| 1 交通安全対策事業 | | | |
| (1) 交通安全推進事業 | <p>県下統一の「安全をつなげて広げて 事故ゼロへ」をスローガンに、高齢者、子ども、歩行者及び自転車の交通事故防止等を交通安全運動推進の重点目標として、各季の交通安全運動での街頭における交通安全事業を中心に地域での交通安全教室等を開催し、高齢者等の交通安全意識の普及啓発を実施した。</p> <p>平成26年度から実施している「島田市交通安全表彰」については、長年にわたって地域の交通安全活動に寄与されている5人及び1団体に対し、表彰状を授与した。</p> | | |
| ア 交通安全運動実施状況 | | | |
| | 区 分 | 事業内容 | 備 考 |
| 春の全国交通安全運動 4月6日～4月15日 | | 早朝街頭広報 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。 |
| | | 新入学児童通学バック贈呈 | 市内新入学児童857人へ贈呈した。 |
| | | 保育園児・幼稚園児保護者向けパンフレット配布 | 市内保育・幼稚園児の保護者へ交通安全パンフレットを配布した。 |
| | | 交通安全リーダーへ交通安全啓発品の配布 | 市内小学校の交通安全リーダーへリーダー手帳、ワッペンを配布した。 |
| 夏の交通安全県民運動 7月11日～7月20日 | | 早朝街頭広報 | 雨天予報のため中止した。 |
| | | 夏の「交通安全宣言書」提出式 | 市内18小学校の代表3校の児童が、「交通安全宣言書」を市長、警察署長、交通安全協会島田地区支部長へ提出した。 |
| | | 自転車マナー向上啓発 | 島田樟誠高校周辺で、登校中や通勤中の自転車利用者に対し、自転車の安全運転の啓発を実施した。 |
| 秋の全国交通安全運動 9月21日～9月30日 | | 早朝街頭広報 | 雨天予報のため中止した。 |
| | | 島田市いきいきクラブ大会 高齢者交通安全広報 | 島田市いきいきクラブ大会の参加者に自発光式反射材等の配布を行い、交通事故防止の街頭指導・啓発を実施した。 |
| | | あおり運転撲滅啓発 | JR島田駅で、のぼり旗の掲出や啓発品の配布により、あおり運転撲滅の啓発を実施した。 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|-------|---------------|--|
|-------|---------------|--|

| | | |
|------------------------------|-----------------|--|
| 年末の交通安全県民運動 12月15日～12月31日 | 早朝街頭広報 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。 |
| | 自転車マナー向上啓発 | 島田商業高校周辺で、登校中や通勤中の自転車利用者に対し、自転車の安全運転の啓発を実施した。 |
| | 高齢者交通事故防止キャンペーン | 市内5郵便局で、郵便局を訪れた高齢者を中心に啓発品の配布を行い、交通事故防止を広報した。 |
| | 飲酒運転等危険運転撲滅啓発 | KADODE OOIGAWAで、来場者に対しのぼり旗の掲出や啓発品の配布を行い、飲酒運転等危険運転撲滅の啓発を実施した。 |
| 随時開催交通安全運動 | 地域交通安全講習会 | 「ふれあいしまだ塾出前講座」として、交通安全講話と体験型講習を実施した。 令和2年度 7回 175人 令和元年度 8回 205人 |

イ 島田市交通安全表彰受賞者

| 年度 | 個人(人) | 団体(数) |
|----|-------|-------|
| 2 | 5 | 1 |
| 元 | 2 | 0 |

ウ 島田市内における交通事故発生状況

| 年次 | 事故件数(件) | 死者数(人) | 負傷者数(人) |
|----|---------|--------|---------|
| 2 | 478 | 2 | 624 |
| 元 | 539 | 5 | 714 |

エ 運転経歴証明書交付手数料助成事業

高齢者等運転に不安を抱える者が運転免許証を自主返納しやすい環境づくりを進め、交通事故の減少を図るため、令和元年10月1日以降に運転免許証を警察署へ自主返納し、運転経歴証明書の交付を受けた市民のうち、申請があった者に対し、運転経歴証明書交付手数料1,100円の全額助成を実施した。

| 年度 | 運転免許自主返納数(件) | 運転経歴証明書交付数(件) | 助成金交付数(件) | 交付額(円) |
|-----------|--------------|---------------|-----------|---------|
| 2 | 441 | 433 | 352 | 387,200 |
| 元(10月～3月) | 312 | 301 | 215 | 236,500 |

(2) 交通指導員活動経費

児童・生徒の通学時の交通安全を図るため、毎朝の登校指導を中心に43人で活動した。その他、交通安全運動期間中の街頭指導や啓発への協力など、市全体の交通安全活動を実施した。

交通指導員 43人 報酬 3,282,500円 交通指導員会交付金 250,000円

(3) 放置自転車対策事業

事業を(公社)島田市シルバー人材センターに委託し、島田駅周辺自転車等放置規制区域では放置自転車等の確認及び撤去作業を343日(祝日及び年末年始を除く毎日)実施した。六合駅前自転車等駐車場・金谷駅南駐輪場では、整理指導を343日(祝日及び年末年始を除く毎日)実施し、月に1回、駐輪場内の放置自転車等を撤去した。

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|---|--|------------------------|------------------|--------------|-----|
| ア 放置自転車等の処理状況 | | (単位：台) | | | |
| 年 度 | 区 分 | 島田駅周辺自転車等放置規制区域 | 六合駅前自転車等駐車場・周辺区域 | 金谷駅南駐輪場・周辺区域 | 合 計 |
| 2 | 撤去 | 29 | 43 | 9 | 81 |
| | 返還 | 17 | 20 | 2 | 39 |
| | 処分 | 7 | 30 | 8 | 45 |
| | 払下 | 3 | 8 | 2 | 13 |
| | 提供 | 1 | 0 | 2 | 3 |
| 元 | 撤去 | 36 | 80 | 9 | 125 |
| | 返還 | 28 | 31 | 0 | 59 |
| | 処分 | 13 | 35 | 2 | 50 |
| | 払下 | 3 | 12 | 1 | 16 |
| | 提供 | 1 | 6 | 1 | 8 |
| イ 委託料 | | (単位：円) | | | |
| 箇 所 | 金 額 | | | | |
| | 令和2年度 | 令和元年度 | | | |
| 島田駅周辺※ | 2,059,276 | 2,776,423 | | | |
| 六合駅周辺 | 1,482,640 | 1,424,518 | | | |
| 金谷駅周辺 | 455,275 | 413,786 | | | |
| 合 計 | 3,997,191 | 4,614,727 | | | |
| ※島田駅周辺の業務委託について、令和元年度までの作業日数は365日、令和2年度からの作業日数は343日（祝日及び年末年始を除く毎日）となっている。 | | | | | |
| 2目 交通安全施設費 | 決算額 27,823,766円 | | | | |
| 1 交通安全施設整備事業 | 歩行者、自転車及び自動車の安全な交通を確保するため、道路交通安全施設を設置及び修繕し生活環境の改善に努めた。 | | | | |
| (1) 交通安全施設整備事業 | (単位：円) | | | | |
| 工 事 概 要 | 事 業 費 | 備 考 | | | |
| 市道久奈平線道路反射鏡修繕工事 ほか40件 区画線、防護柵、反射鏡等の修繕 | (財源内訳) 14,939,136 | 修繕料 14,939,136 | | | |
| 道路照明灯修繕 66件 | 一般財源 14,939,136 | | | | |
| 横井中央線安全施設設置工事 ほか15件 区画線の塗装工事及び車線分離標の設置工等 | (財源内訳) 12,881,000 | 工作物修繕工事費 12,881,000 | | | |
| 区画線施工区間 15cm L=120.0m 45cm L=28.5m 車線分離標 H=800mm 14か所 | 一般財源 12,881,000 | | | | |
| 3目 バス交通対策費 | 決算額 329,452,413円 | | | | |
| 1 バス交通対策費 | (1) バス路線運行維持助成事業 | | | | |
| 市民の生活交通手段の確保のため、赤字民間路線への補助金の交付及び近隣市と共同で運行する自主運行路線の負担金を支出した。 | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---------------|--|--|
|-------|---------------|--|--|

ア 補助金交付状況 (単位：円)

| 路線名 | 区 間 | 金 額 | |
|---------|----------------------|------------|------------|
| | | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 金谷島田病院線 | 金谷駅前～東町～島田駅前～島田市民病院 | 14,485,499 | 11,306,288 |
| 島田静波線 | 島田市・吉田町境～島田駅前～島田市民病院 | 3,769,032 | 2,784,991 |
| 合 計 | | 18,254,531 | 14,091,279 |

※令和元年度運行実績に対して、令和2年度に補助した金額

※財源は全て一般財源

イ 負担金支出状況 (単位：円)

| 路線名 | 区 間 | 金 額 | |
|------|----------------------|------------|------------|
| | | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 萩間線 | 金谷駅前・金谷小学校～島田市・菊川市境 | 11,220,252 | 9,890,704 |
| 勝間田線 | 金谷駅前・金谷小学校～島田市・牧之原市境 | 8,971,101 | 8,111,180 |
| 合 計 | | 20,191,353 | 18,001,884 |

※令和2年度運行費に係る牧之原市への負担金

ウ 表イ負担金の財源内訳 (単位：円)

| 財源種類 | 金 額 | |
|------|------------|------------|
| | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 県支出金 | 3,806,000 | 3,679,000 |
| 一般財源 | 16,385,353 | 14,322,884 |
| 合 計 | 20,191,353 | 18,001,884 |

(2) コミュニティバス運行管理経費

ア 運行委託状況 (単位：円)

| 路線名 | 委託先 | 委託料 | |
|--------------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|
| | | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 伊久身線・川根温泉線・湯日線・ 大津線・田代の郷温泉線 | しずてつジャストライン(株) | 199,739,100 | 235,171,860 |
| 相賀線(島田駅～北中学校) (コミュニティタクシー) | 島田タクシー(有) (株)大鉄アドバンス | 14,596,940 5,611,530 | |
| 相賀線(北中学校～上相賀) (ワゴン車両) | 武州総合サービス静岡(株)静岡事業所 | 10,428,000 | |
| 六合南線(コミュニティタクシー) | (有)平和タクシー | 4,738,500 | 4,046,040 |
| 島田駅東線(コミュニティタクシー) | 島田タクシー(有) (株)大鉄アドバンス | 2,340,000 2,398,500 | 2,039,760 2,006,280 |
| ゆいたく(デマンド型乗合タクシー) | 大井タクシー(株) | 58,500 | 66,160 |
| 大代線・夢づくり会館線・ 菊川神谷城線・金谷循環線 | (株)大鉄アドバンス | 28,307,400 | 27,195,500 |
| 笹間渡笹間線 | 武州総合サービス静岡(株)静岡事業所 | 9,741,600 | 9,777,300 |
| 【参考】伊久身地区支援車両運行事業 | | 1,610,400 | - |
| 合 計 | | 279,570,470 | 280,302,900 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

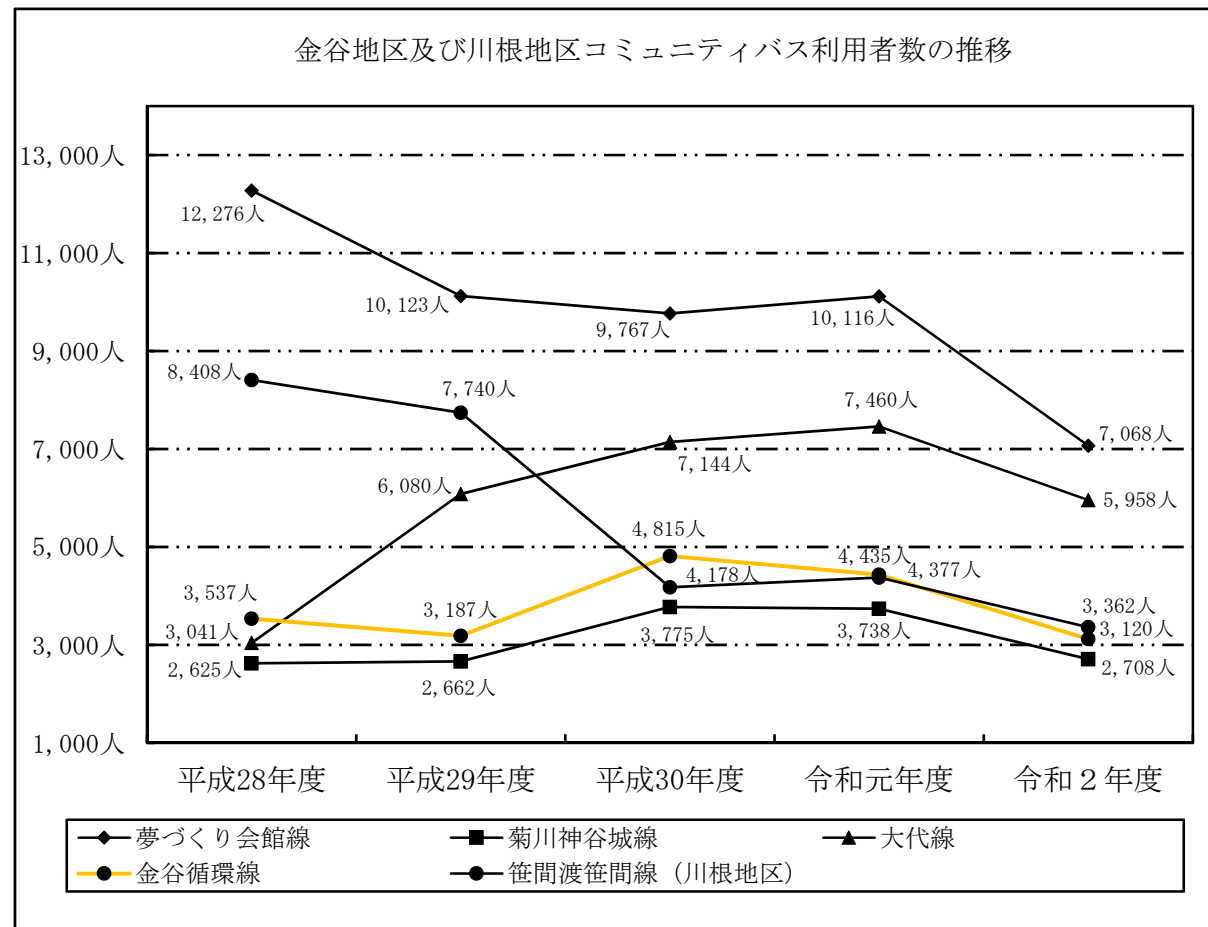
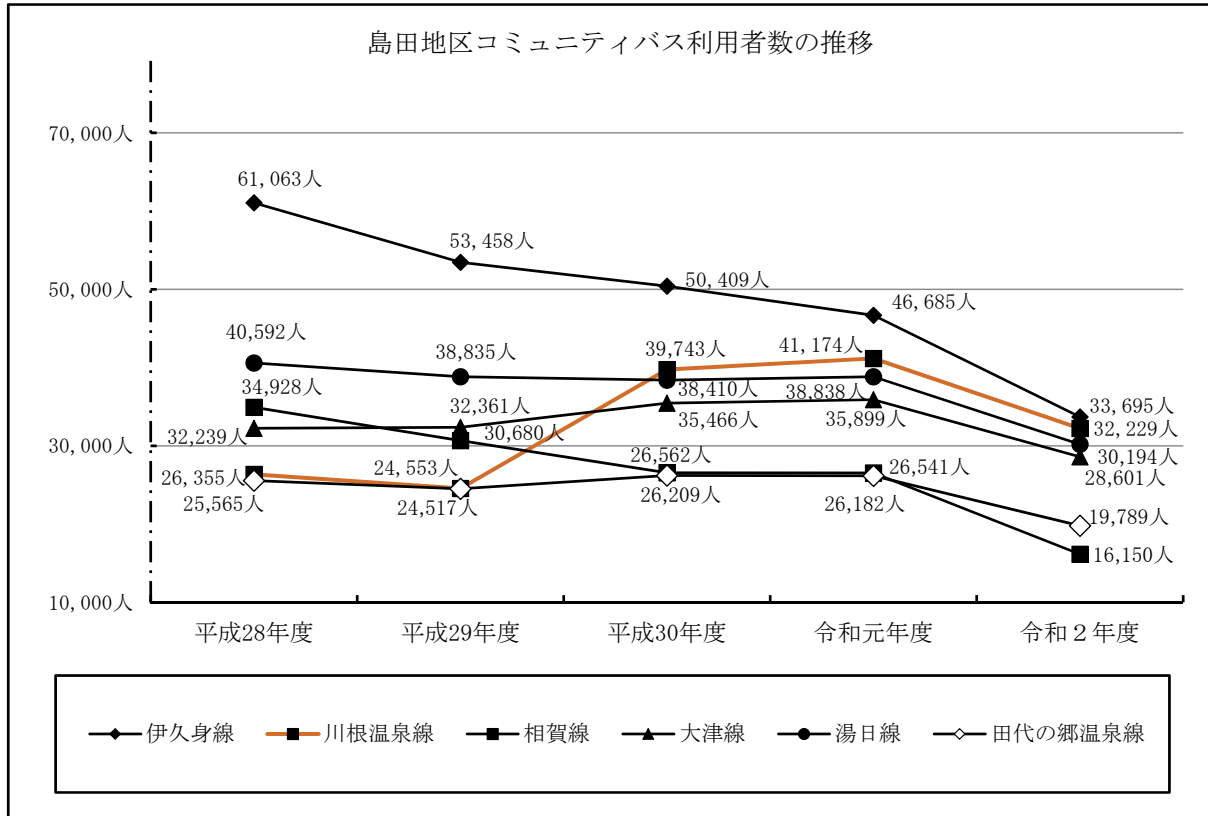
イ 財源内訳 (単位：円)

| 財源種類 | 金 額 | |
|------------------|-------------|-------------|
| | 令和2年度 | 令和元年度 |
| コミュニティバス使用料 | 397,650 | 517,340 |
| 行政財産使用料 (バス停広告料) | 36,500 | 36,500 |
| 国庫支出金 | 8,464,000 | 8,517,000 |
| 県支出金 | 30,594,000 | 30,501,000 |
| コミュニティバス運賃収入 | 27,783,258 | 38,569,473 |
| 一般財源 | 212,295,062 | 202,161,587 |
| 合 計 | 279,570,470 | 280,302,900 |

ウ 利用状況 (単位：人)

| 路線名 | 区 間 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|---------------|----------------------------------|---------|---------|
| 伊久身線 | 島田駅～御堂沢 | 33,695 | 46,685 |
| 川根温泉線 | 島田駅～家山駅前～川根温泉ホテル | 32,229 | 41,174 |
| 相賀線(島田駅～北中学校) | 島田駅～北中学校 | 12,184 | 26,541 |
| 相賀線(北中学校～上相賀) | 北中学校～上相賀 | 3,966 | |
| 湯日線 | 島田駅～本村 | 30,194 | 38,838 |
| 大津線 | 島田駅～中央公園・ばらの丘～天徳寺 | 28,601 | 35,899 |
| 田代の郷温泉線 | 島田駅～中河町～伊太和里の湯 | 19,789 | 26,182 |
| 六合南線 | 六合駅～さくら入口～六合駅 | 771 | 1,426 |
| 島田駅東線 | 島田駅南口～御仮屋町～島田駅北口 | 1,870 | 2,639 |
| ゆいタク | 中講・吹木～本村バス停・初倉西部ふれあいセンター | 38 | 63 |
| 大代線 | 栗島公民館～金谷駅前 | 5,958 | 7,460 |
| 夢づくり会館線 | 横岡新田(11/12からKADODE OOIGAWA)～金谷駅前 | 7,068 | 10,116 |
| 菊川神谷城線 | 金谷駅前～ふじのくに茶の都ミュージアム～金谷駅前 | 2,708 | 3,738 |
| 金谷循環線 | 金谷駅前～新金谷駅前～金谷駅前 | 3,120 | 4,435 |
| 笹間渡笹間線 | 家山駅前～村上～日掛 | 3,362 | 4,377 |
| スクールバス混乗分 | 市尾塩本線、一色上河内線、石風呂葛籠線、笹間線 | 528 | 641 |
| 合 計 | | 186,081 | 250,214 |

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の流行による学校の臨時休業や働き方及び生活様式の変化、また、運行経費の高騰への対応による運休の影響が複合的に連動し、利用者は全体で約25%減少した。



| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | |
|-------------------------------|--|--|------------------|--------------------------------------|----------------|------|----------------------|------|
| エ 運賃収入 | (単位：円) | | | | | | | |
| | 路線名 | 令和2年度 | 令和元年度 | | | | | |
| | 伊久身線・川根温泉線・湯日線・大津線・田代の郷温泉線 | 23,020,758 | 34,121,073 | | | | | |
| | 相賀線(島田駅～北中学校) | 1,470,750 | | | | | | |
| | 相賀線(北中学校～上相賀) | 322,950 | | | | | | |
| | 六合南線 | 149,500 | 267,900 | | | | | |
| | 島田駅東線 | 246,700 | 406,000 | | | | | |
| | ゆいタク | 7,600 | 10,800 | | | | | |
| | 大代線・夢づくり会館線・菊川神谷城線・金谷循環線 | 2,565,000 | 3,763,700 | | | | | |
| | 笹間渡笹間線 | 342,200 | 448,240 | | | | | |
| | スクールバス混乗分 | 55,450 | 69,100 | | | | | |
| | 合 計 | 28,180,908 | 39,086,813 | | | | | |
| オ コミュニティバス乗り継ぎタクシー | <p>相賀線はなみずきバス停・川根温泉線向谷郵便局バス停と市民病院間のタクシーによる移送を実施した。 ※平成30年度から、市民病院行きのみ向谷郵便局バス停を追加した。</p> | | | | | | | |
| 利用状況 | (単位：人) | | | | | | | |
| | 区 間 | 令和2年度 | 令和元年度 | | | | | |
| | はなみずきバス停 → 市民病院 | 296 | 306 | | | | | |
| | 向谷郵便局バス停 → 市民病院 | 115 | 237 | | | | | |
| | 市民病院 → はなみずきバス停 | 44 | 46 | | | | | |
| カ 鍋島地区地元主体運行事業（試行運転） | <p>コミュニティバスが運行しない鍋島地区において、地区内で輸送ができないかどうか、鍋島町内会で検討をしてきた。試行線（山の家～鍋島～川根支所前・御堂沢）が平成31年3月30日付けで休止となったことから、互助による地元主体輸送を行う機運が高まり、令和元年度に引きつづき試行運転を実施している。 令和2年度からは、高齢者学級の利用者輸送に犬間地区住民も利用している。今後、鍋島地区を地元主体運行のモデルとして、他地区にも波及させていく。</p> | | | | | | | |
| 利用実績 | | | | | | | | |
| 年度 | 買い物ルート (毎週月曜日) | | 通院ルート (毎週火曜日) | | 高齢者学級 (月1回) | | いくみルート (毎週木又は金曜日) | |
| | 運行回数 | 利用人数 | 運行回数 | 利用人数 | 運行回数 | 利用人数 | 運行回数 | 利用人数 |
| 2 | 15 | 73 | 0 | 0 | 4 | 18 | 1 | 2 |
| 元 | 26 | 170 | 12 | 15 | 4 | 31 | - | - |
| 2 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】 | | | | | | | | |
| 事業名 | 事業目的 | 事業実績 | | 財源内訳 | | | | |
| タクシー事業者応援事業 | 公共交通の役割を維持しつつ、国が提唱する「新しい生活様式」に対応し、3密を避けた運行に協力する事業者に対して給付金を助成した。 | タクシー1台当たり20,000円を給付。 6事業者計 108台×20,000円=2,160,000円 | | 国庫支出金 1,700,000円 一般財源 460,000円 | | | | |
| 路線バス事業者応援事業 | | 1日の運行便数当たり3,000円を給付。 3事業者計 272便×3,000円=816,000円 | | 国庫支出金 650,000円 一般財源 166,000円 | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|-------------|---------------|-------------|
| 4目 自転車等駐車場費 | 決算額 | 21,060,050円 |

1 自転車等駐車場管理運営経費

(1) 島田駅北口自転車等駐車場 平均利用状況 (単位：台)

| 年度 | 定期利用 (月平均) | | | | 利用率 (%) | 一時利用 (日平均) | | |
|----|------------|-------|-----|------|---------|------------|-----|---------|
| | 自転車 | | 原付 | | | 自転車 | 原付 | 利用率 (%) |
| | 学生 | 一般 | 学生 | 一般 | | | | |
| 2 | 487.9 | 163.8 | 4.2 | 22.0 | 73.5 | 36.5 | 3.5 | 18.5 |
| 元 | 563.1 | 190.8 | 7.0 | 26.8 | 85.4 | 56.2 | 3.9 | 27.8 |

※収容可能台数 【定期】自転車(学生)614台、自転車(一般)233台、原付(学生+一般)75台
【一時】自転車203台、原付13台 合計1,138台

(2) 島田駅南口自転車等駐車場 1日あたり平均利用状況 (単位：台)

| 年度 | 定期利用 (月平均) | | | | 利用率 (%) | 一時利用 (日平均) | | |
|----|------------|------|-----|-----|---------|------------|-----|---------|
| | 自転車 | | 原付 | | | 自転車 | 原付 | 利用率 (%) |
| | 学生 | 一般 | 学生 | 一般 | | | | |
| 2 | 6.4 | 16.9 | 1.6 | 0.4 | 50.6 | 9.2 | 1.9 | 24.7 |
| 元 | 11.2 | 19.5 | 2.5 | 1.8 | 70.0 | 14.0 | 1.2 | 33.8 |

※収容可能台数 【定期】自転車(学生+一般)40台、原付(学生+一般)10台
【一時】自転車30台、原付15台 合計95台

(3) 駐車場管理業務委託の状況 (単位：円)

| 業務内容 | 委託先 | 委託料 | |
|--|--------------------|------------|------------|
| | | 令和2年度 | 令和元年度 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の管理及び指導 ・定期利用券購入者の受付及び定期利用券購入カードの発行 ・駐車場の売上金と釣銭の確認及び処理 ・保管自転車等の掲示板への掲載及び保管自転車等の返還 等 | (公社) 島田市シルバー人材センター | 13,093,768 | 13,010,032 |

(4) 島田駅南口自転車等駐車場自動料金精算システム保守委託

平成27年度に設置した自動料金精算システム等の管理運営を実施した。

(単位：円)

| 業務内容 | 委託先 | 委託料 | |
|--|------------|-----------|-----------|
| | | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 自動料金精算システムにおける保守 <ul style="list-style-type: none"> ・清掃、注油及び一般調整 ・点検、緊急保守 ・部品の修理、部品交換及び調整 ・障害の修復 ・電話対応 (365日、24時間) | アマノ(株)静岡支店 | 869,550 | 861,642 |
| 防犯カメラ2台、直流電源装置1台、モニタ・レコーダー各1台などによる警備 | 日本連合警備(株) | 250,800 | 248,520 |
| 合 計 | | 1,120,350 | 1,110,162 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---------------------------|--------------------------|-------------------|------------|------------|
| (5) 島田駅自転車等駐車場収支（北口・南口合算） | | (単位：円) | | |
| | 科 目 | 令和2年度 | 令和元年度 | |
| 歳入 | 自転車等駐車場使用料 | 21,028,120 | 25,184,860 | |
| | (内訳) | 北口定期利用券収入 | 17,420,160 | 19,941,330 |
| | | 北口一時利用券収入 | 2,255,350 | 3,373,200 |
| | | 南口定期利用券収入 | 712,860 | 1,019,630 |
| | | 南口一時利用券収入 | 639,750 | 850,700 |
| | | 行政財産使用料（自転車等駐車場分） | 14,160 | 12,110 |
| | 合 計 ① | 21,042,280 | 25,196,970 | |
| 歳出 | 需用費（消耗品、修繕料等） | 1,975,189 | 1,980,229 | |
| | 役務費（通信運搬費等） | 131,631 | 277,236 | |
| | 委託料（施設管理、警備等） | 14,373,618 | 14,244,454 | |
| | 賃借料（券売機等） | 2,782,512 | 2,782,512 | |
| | 工事請負費（雨漏り修繕、防犯カメラ取替等） | 1,746,800 | 0 | |
| | 償還金、利子及び割引料（定期利用券過年度還付金） | 50,300 | 67,000 | |
| | 合 計 ② | 21,060,050 | 19,351,431 | |
| | 収支差引金額（①－②） | △17,770 | 5,845,539 | |

※歳出については今回より集計方法を変更し、予算科目ごとの表記とした。

※例年、収支差引金額を島田市交通安全対策基金に積み立てていたが、令和2年度についてはマイナス収支となったため積み立てを行わなかった。

3 款

民 生 費

- 1 項 社会福祉費
- 2 項 児童福祉費
- 3 項 生活保護費
- 4 項 医療福祉費
- 5 項 災害救助費

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|------------|---------------------|
| 3款 民生費 | 決算額 13,383,154,251円 |
| 1項 社会福祉費 | 決算額 5,621,315,073円 |
| 1目 社会福祉総務費 | 決算額 324,926,966円 |

1 福祉総合システム費

福祉課・長寿介護課・包括ケア推進課・子育て応援課で使用している福祉総合システムについて、機器を賃借するとともに、迅速かつ適正な福祉サービスの提供の更なる向上を図るため、年間を通してシステム保守を行った。

| 項目 | 期間 | 金額(円) | 備考 |
|-------------------------|-------------------------------|-----------|-------------|
| システム保守業務委託 (長期継続契約) | 令和2年9月1日～ 令和7年8月31日 (60か月) | 6,767,728 | (株)アイネス中部支社 |
| システム機器賃貸借契約 (債務負担行為) | 令和2年9月1日～ 令和7年8月31日 (60か月) | 4,573,535 | (株)J E C C |

※金額は令和2年度支出額

2 民生委員・児童委員活動事業

令和元年12月に全国一斉に民生委員・児童委員の一斉改選が行われ、厚生労働大臣から委嘱された。社会福祉に対するニーズが多様化・複雑化する中で、住民の立場に立ったきめ細かい相談や支援活動のほか、地域福祉サービス推進の担い手として幅広い活動を行い、地域福祉の向上を図った。

(1) 委員数 (令和3年3月31日現在)

192人 (うち主任児童委員 18人) ※定数193人

(2) 活動状況

| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|--------------|---------|---------|
| 活動日数 | 27,380日 | 31,490日 |
| 委員1人当たりの活動日数 | 142.6日 | 164.0日 |
| 訪問回数 | 37,737回 | 36,459回 |
| 委員1人当たりの訪問回数 | 196.5回 | 189.8回 |

(3) 活動内容内訳

(単位：件)

| 活動内容 | 令和2年度 | 令和元年度 | |
|-----------------|-------------|-------|-------|
| 内容別相談・支援件数 (総数) | 3,529 | 3,706 | |
| 委員1人当たりの相談・支援件数 | 18.3 | 19.3 | |
| 内 訳 | 在宅福祉 | 285 | 318 |
| | 介護保険 | 123 | 107 |
| | 健康・保健医療 | 315 | 379 |
| | 子育て・母子保健 | 33 | 47 |
| | 子どもの地域生活 | 144 | 215 |
| | 子どもの教育・学校生活 | 241 | 288 |
| | 生活費 | 163 | 168 |
| | 年金・保険 | 25 | 32 |
| | 仕事 | 12 | 17 |
| | 家族関係 | 149 | 132 |
| | 住居 | 100 | 70 |
| | 生活環境 | 180 | 178 |
| | 日常的な支援 | 709 | 744 |
| | その他 | 1,050 | 1,011 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

| | | | |
|---------|-----------|-------|-------|
| 分野別相談件数 | 3,529 | 3,706 | |
| 内 訳 | 高齢者に関すること | 2,344 | 2,120 |
| | 障害者に関すること | 291 | 379 |
| | 子どもに関すること | 438 | 579 |
| | その他 | 456 | 628 |

3 民生委員・児童委員協力員活動事業【令和2年度新規事業】

令和元年12月の一斉改選に合わせて、民生委員・児童委員の活動を補佐する「静岡県民生委員・児童委員協力員制度」が導入された。協力員は、地区民児協会長からの推薦に基づき、静岡県知事が委嘱し、民生委員・児童委員が行う見守り活動や地域福祉活動のサポートを行った。

(1) 協力員数（令和3年3月31日現在）

2人（ペアサポーター）※協力員は、ペアサポーターとエリアサポーターの2種類があり、希望により配置。

(2) 活動状況

| 区分 | 令和2年度 | |
|--------------|------------|------|
| 活動日数 | 401日 | |
| 活動件数 | 1,002件 | |
| 内 訳 | 同行訪問 | 42件 |
| | 見守り活動 | 488件 |
| | 地域福祉活動への参加 | 22件 |
| | 周知・啓発活動 | 388件 |
| その他活動 | 62件 | |
| 民生委員との連絡調整回数 | 59回 | |

4 社会福祉活動支援事業

(1) 島田市社会福祉協議会補助金

(福)島田市社会福祉協議会に対し、補助金を交付した。

ア 補助金額（単位：円）

| 年度 | 金額 |
|----|------------|
| 2 | 71,000,000 |
| 元 | 71,000,000 |

イ 令和2年度補助対象事業

| 区分 | 主要事業の状況 |
|------------|---|
| 職員設置費（人件費） | 職員(22人分)・・・給与、法定福利費、退職金積立、諸手当 |
| 企画事業 | 社会福祉大会 開催日：令和2年11月27日 ①式典：43人参加（プラザおおるり大会議室） ②ミニシンポジウム：41人参加（プラザおおるり第三多目的室） |
| 地域福祉事業 | ふれあい広場 ①ヒストリー動画 公開日：令和2年11月9日 ②ふくし川柳・しあわせフォトコンテスト 募集期間：令和2年8月27日～10月16日、川柳302件・写真16件応募 地区社協補助金：9地区 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|--|-------------|--|----------------|-------|----------------------|-------|
| 福祉教育事業 | | 福祉講演会 ①全体講演会 開催日：令和2年11月23日、40人参加（プラザおおるり第三多目的室） ②福祉定期セミナー 新型コロナウイルスの感染予防対策の動画及び冊子を作成し、関係団体等へ周知した。 | | | | |
| ボランティアセンター活動事業 | | ボランティア活動推進補助金交付事業（11団体） | | | | |
| 5 避難行動要支援者対策事業 | | | | | | |
| 避難行動要支援者の支援体制づくりを進めるための名簿を整備し、更新作業を実施した。 | | | | | | |
| 項目 | | 金額(円) | 備考 | | | |
| 要支援者名簿管理地図システム保守料 | | 88,000 | (株)ゼンリン | | | |
| 要支援者名簿複製使用料 | | 60,918 | | | | |
| 2目 障害福祉サービス費 | | 決算額 | 1,757,783,371円 | | | |
| 1 委員報酬 | | | | | | |
| 障害支援区分認定審査会委員 | | | | | | |
| 年度 | 開催回数(回) | 金額(円) | | | | |
| 2 | 12 | 1,180,000 | | | | |
| 元 | 12 | 1,186,500 | | | | |
| ※令和元年度は新任委員の研修会参加による報酬6,500円を含む（令和2年度は参加なし）。 | | | | | | |
| 2 障害福祉事務費 | | | | | | |
| (1) 身体障害者手帳交付状況 | | | | | | |
| 身体障害者手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。 | | | | | | |
| 交付者数 | | | (単位：人) | | | |
| 年度 | 視覚障害 | 聴覚障害 | 音声言語 | 肢体不自由 | 内部障害 | 合計 |
| 2 | 194 | 212 | 43 | 1,484 | 1,203 | 3,136 |
| 元 | 186 | 207 | 44 | 1,476 | 1,167 | 3,080 |
| (2) 療育手帳交付状況 | | | | | | |
| 療育手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。 | | | | | | |
| 交付者数 | | | (単位：人) | | | |
| 年度 | 障害程度 | | 合計 | | | |
| | A | B | | | | |
| 2 | 301 | 697 | 998 | | | |
| 元 | 300 | 628 | 928 | | | |
| (3) 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療受給者証（精神通院）交付状況 | | | | | | |
| 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療受給者証（精神通院）を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。 | | | | | | |
| 交付者数 | | | (単位：人) | | | |
| 年度 | 精神障害者保健福祉手帳 | | | | 自立支援医療受給者証 (精神通院) | |
| | 1級 | 2級 | 3級 | 合計 | | |
| 2 | 63 | 367 | 201 | 631 | 1,134 | |
| 元 | 66 | 334 | 187 | 587 | 1,026 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--|--|-------------|-------------|
| (4) 精神保健講座 | 民生委員・児童委員を対象に精神疾患・精神障害の理解と啓発を図るための講座を開催した。 | | |
| 年度 | 開催回数(回) | 延べ受講者数(人) | |
| 2 | 9 | 184 | |
| 元 | 9 | 183 | |
| 3 自立支援介護給付事業 (法定給付：国 1/2、県 1/4、市 1/4 負担) | | | |
| (1) 訪問介護給付費 | | | |
| ア 居宅介護費 | 在宅の障害のある人にヘルパーを派遣し、身体介護、家事援助等を行うサービスを給付した。 | | |
| 年度 | 実利用人数(人) | 利用時間 | 給付費(円) |
| 2 | 127 | 18,355時間00分 | 90,330,757 |
| 元 | 134 | 17,480時間45分 | 79,739,448 |
| イ 行動援護費 | 知的又は精神障害により行動上著しい困難を有する人にヘルパーを派遣し、外出時における移動中の介護を行うサービスを給付した。 | | |
| 年度 | 実利用人数(人) | 利用時間 | 給付費(円) |
| 2 | 7 | 374時間00分 | 1,846,332 |
| 元 | 7 | 1,250時間30分 | 5,329,834 |
| ウ 同行援護費 | 視覚障害により外出が困難な人にヘルパーを派遣し、外出時における移動の支援を行うサービスを給付した。 | | |
| 年度 | 実利用人数(人) | 利用時間 | 給付費(円) |
| 2 | 19 | 2,141時間00分 | 6,483,491 |
| 元 | 19 | 2,621時間30分 | 7,333,236 |
| (2) 日中活動介護給付費 | | | |
| ア 生活介護費 | 施設等において、日常生活上の支援、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行うサービスを給付した。 | | |
| 年度 | 実利用人数(人) | 利用日数(日) | 給付費(円) |
| 2 | 186 | 43,410 | 512,991,366 |
| 元 | 175 | 41,044 | 475,418,557 |
| イ 療養介護費 | 病院において、日常生活上の支援、医療、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行うサービスを給付した。 | | |
| 医療に係る部分は、療養介護医療支給費として別事業で給付している。 | | | |
| 年度 | 実利用人数(人) | 利用日数(日) | 給付費(円) |
| 2 | 12 | 4,179 | 36,926,790 |
| 元 | 11 | 4,022 | 35,187,590 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|---------------------------------------|---|----------|------------|-------------|-----------|
| ウ 短期入所費 | 障害のある人を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、短期間の施設入所により、介護を実施するサービスを給付した。 | | | | |
| | 年度 | 実利用人数(人) | 利用日数(日) | 給付費(円) | |
| | 2 | 73 | 1,558 | 15,454,740 | |
| | 元 | 82 | 2,542 | 19,733,880 | |
| (3) 居住介護給付費 | 施設入所支援費 | | | | |
| | 生活介護等の日中活動の対象者に対し、夜間の支援を実施するサービスを給付した。 | | | | |
| | 年度 | 実利用人数(人) | 利用日数(日) | 給付費(円) | |
| | 2 | 81 | 27,536 | 127,468,936 | |
| | 元 | 79 | 26,766 | 121,641,888 | |
| (4) 相談支援給付費 | ア 地域相談支援費 | | | | |
| | 入所や入院をしている障害のある人が地域生活に移行・定着するために必要な相談・支援を提供するサービスを給付した。 | | | | |
| | 年度 | 事業名 | 実利用人数(人) | 利用日数(日) | 給付費(円) |
| | 2 | 地域移行支援 | 5 | 113 | 1,141,400 |
| | | 地域定着支援 | 4 | 79 | 566,946 |
| | 元 | 地域移行支援 | 5 | 139 | 915,836 |
| | | 地域定着支援 | 7 | 88 | 755,633 |
| イ 計画相談支援費 | 障害のある人の適切なサービス利用のため、サービス等利用計画の作成を行うサービスを給付した。 | | | | |
| | 年度 | 利用者数(人) | 給付費(円) | | |
| | 2 | 635 | 32,879,513 | | |
| | 元 | 617 | 28,915,660 | | |
| 4 自立支援訓練等給付事業 (法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担) | (1) 日中活動訓練等給付費 | | | | |
| | ア 就労移行支援費 | | | | |
| | 就労が見込まれる障害のある人に対し、必要な訓練・指導等を実施するサービスを給付した。 | | | | |
| | 年度 | 実利用人数(人) | 利用日数(日) | 給付費(円) | |
| | 2 | 18 | 2,062 | 23,438,821 | |
| | 元 | 30 | 2,881 | 28,915,463 | |
| | イ 自立訓練費 | | | | |
| | 自立した社会生活ができるよう、身体機能又は生活能力の向上のための訓練を実施するサービスを給付した。 | | | | |
| | 年度 | 実利用人数(人) | 利用日数(日) | 給付費(円) | |
| | 2 | 機能訓練 | 2 | 444 | 3,614,983 |
| | | 生活訓練 | 2 | 313 | 2,676,458 |
| | | 宿泊型自立訓練 | 1 | 362 | 1,591,137 |
| | 元 | 機能訓練 | 2 | 134 | 1,061,023 |
| | | 生活訓練 | 4 | 219 | 1,834,877 |
| | | 宿泊型自立訓練 | 2 | 177 | 716,882 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|--|---|------------|-------------|------------|
| ウ 就労継続支援費 | 障害のある人に就労の機会を提供するとともに、必要な指導等を実施するサービスを給付した。 | | | |
| 年度 | 実利用人数(人) | 利用日数(日) | 給付費(円) | |
| 2 | A型 32 | 5,538 | 43,189,431 | |
| | B型 297 | 57,355 | 433,940,242 | |
| 元 | A型 41 | 5,166 | 37,521,703 | |
| | B型 290 | 56,488 | 419,097,099 | |
| エ 就労定着支援費 | 障害のある人が就労の継続を図るために必要な事業主、障害福祉サービス事業者、医療機関等との連絡調整等を実施するサービスを給付した。 | | | |
| 年度 | 実利用人数(人) | 利用日数(日) | 給付費(円) | |
| 2 | 16 | 176 | 4,077,711 | |
| 元 | 12 | 182 | 4,859,877 | |
| (2) 居住訓練等給付費 | | | | |
| ア 共同生活援助費(グループホーム) | 地域において自立した生活を営もうとする障害のある人に対し、居住の場を提供し、必要な支援等を行うサービスを給付した。 | | | |
| 年度 | 実利用人数(人) | 利用日数(日) | 給付費(円) | |
| 2 | 94 | 30,454 | 191,464,981 | |
| 元 | 91 | 30,702 | 190,728,842 | |
| イ 自立生活援助費 | 居宅において自立した生活を営もうとする障害のある人に対し、一定の期間にわたり、定期的な巡回訪問や随時通報を受けて相談に応じ、必要な情報の提供や助言等を行うサービスを給付した。 | | | |
| 年度 | 実利用人数(人) | 利用日数(日) | 給付費(円) | |
| 2 | 7 | 218 | 913,249 | |
| 元 | 8 | 179 | 686,440 | |
| 5 自立支援補装具給付費(法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担) | 障害のある人の更生のため、補装具の給付を行った。 | | | |
| 年度 | 交付決定 | | 給付 | |
| | 件数(件) | 金額(円) | 件数(件) | 金額(円) |
| 2 | 83 | 13,995,754 | 70 | 13,264,570 |
| 元 | 108 | 11,136,583 | 106 | 11,139,667 |
| 6 高額障害福祉サービス費給付事業(法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担) | 障害者等が受けた障害福祉サービス等の自己負担額がその世帯で合算して基準額を超えた場合、申請に基づき支給を行った。 | | | |
| 年度 | 支給件数(件) | 給付額(円) | | |
| 2 | 33 | 90,351 | | |
| 元 | 23 | 187,792 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|----------------------------------|---|---------|------------|------------------------------|
| 7 自立支援医療費（法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担） | | | | |
| (1) 更生医療支給費 | 身体に障害のある人の更生に必要な医療の給付を行った。 | | | |
| | 年度 | 件数(件) | 金額(円) | |
| | 2 | 685 | 48,472,770 | |
| | 元 | 617 | 42,066,496 | |
| (2) 育成医療支給費 | 18歳未満の児童に対し障害の除去、防止に必要な医療の給付を行った。 | | | |
| | 年度 | 件数(件) | 金額(円) | |
| | 2 | 1 | 1,162 | |
| | 元 | 2 | 54,574 | |
| (3) 療養介護医療支給費 | 療養介護のうち、医療に係る部分について給付を行った。 | | | |
| | 年度 | 件数(件) | 金額(円) | |
| | 2 | 138 | 10,316,908 | |
| | 元 | 132 | 10,038,299 | |
| 8 自立支援地域生活支援必須事業 | | | | |
| (1) 理解促進研修・啓発事業 | ア 精神保健福祉講座 | | | |
| | 令和元年度の状況調査の結果、ひきこもりの高齢化や長期化が判明した。自分らしく安心して暮らすことのできる社会の実現に向け、ひきこもりに関して現状や対応方法について理解を深めることを目的とした講座を実施した。 | | | |
| | 年度 | 開催回数(回) | 延べ受講者数(人) | |
| | 2 | 1 | 21 | |
| | 元 | 1 | 26 | |
| (2) 相談支援事業 | 障害のある人及びその家族等の支援体制を充実させるため、NPO法人、社会福祉法人及び一般社団法人へ委託し、障害福祉サービスの利用や権利擁護のために必要な援助を実施した。 | | | |
| | 年度 | 件数(件) | 契約額(円) | 委託先 |
| | 2 | 5,218 | 24,000,000 | NPO法人こころ、(福)牧ノ原やまばと学園、(一社)真寿 |
| | 元 | 4,731 | 15,000,000 | NPO法人こころ、(福)牧ノ原やまばと学園 |
| (3) 成年後見制度利用支援事業 | 障害により判断能力が充分でない人に代わり、法的に代理・同意・取消をする権限を与えられた成年後見人等に対して、後見開始等の審判の申立てに要した費用等と、成年被後見人等が成年後見人等に支払う報酬の助成を行った。 | | | |
| | 年度 | 件数(件) | 金額(円) | |
| | 2 | 11 | 1,554,250 | |
| | 元 | 4 | 888,000 | |
| (4) 意思疎通支援事業 | ア 手話通訳者派遣事業 | | | |
| | 聴覚に障害のある人に手話通訳者を派遣した。 | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-------|---------------|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|

| 年度 | 登録者数(人) | 派遣申込件数(件) | 延べ派遣人数(人) | 報償費(円) |
|----|---------|-----------|-----------|---------|
| 2 | 9 | 105 | 113 | 590,474 |
| 元 | 11 | 115 | 133 | 727,413 |

イ 要約筆記者等派遣事業

中途失聴者・難聴者に要約筆記者を派遣した。

| 年度 | 登録者数(人) | 派遣申込件数(件) | 延べ派遣人数(人) | 報償費(円) |
|----|---------|-----------|-----------|---------|
| 2 | 10 | 2 | 4 | 25,237 |
| 元 | 10 | 18 | 49 | 249,600 |

(5) 日常生活用具給付事業

障害のある人の更生のため、日常生活用具の給付を行った。

| 年度 | 交付決定 | | 給付 | |
|----|-------|------------|-------|------------|
| | 件数(件) | 金額(円) | 件数(件) | 金額(円) |
| 2 | 2,751 | 27,568,696 | 2,743 | 28,247,862 |
| 元 | 2,680 | 28,699,276 | 2,667 | 28,746,470 |

(6) 手話奉仕員養成研修事業

手話奉仕員を養成するため、厚生労働省の定めたカリキュラムに沿った講座を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、近隣市町の対応に合わせ令和2年度の実施は中止した。

代わりに、委託先の独自プログラムで3回の復習学習会を少人数で実施し、受講生の意欲の継続を促した。

| 年度 | 開催回数(回) | 受講者数(人) | 契約額(円) | 委託先 |
|----|---------|---------|---------|------|
| 2 | 3 | 4 | 65,000 | ロバの会 |
| 元 | 21 | 14 | 628,276 | ロバの会 |

(7) 移動支援事業

在宅で障害がある人にヘルパーを派遣し、外出支援を行うサービスを給付した。

| 年度 | 実利用人数(人) | 利用時間 | 委託料(円) |
|----|----------|-------------|------------|
| 2 | 127 | 6,413時間30分 | 18,775,361 |
| 元 | 161 | 10,214時間00分 | 25,986,034 |

(8) 地域活動支援センター事業

障害のある人の地域生活を支援するため、利用者に対して創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流促進事業等を実施するNPO法人へ補助金を交付した。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動内容を一部中止したため、延べ人数は減少している。

| 年度 | 延べ人数(人) | 開所日数(日) | 補助金(円) | 補助先 |
|----|---------|---------|------------|---------|
| 2 | 4,518 | 257 | 12,000,000 | NPO法人ころ |
| 元 | 5,485 | 257 | 12,000,000 | NPO法人ころ |

9 自立支援地域生活支援任意事業

(1) 訪問入浴サービス事業

在宅で入浴介助が必要な重度の障害がある人に対して、看護師及びヘルパーによる訪問入浴サービスを提供した。

| 年度 | 実利用人数(人) | 利用回数(回) | 金額(円) |
|----|----------|---------|------------|
| 2 | 13 | 947 | 12,125,092 |
| 元 | 13 | 845 | 10,834,938 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|-----------------------------------|---|----------|------------|-----------|----------------|
| (2) 日中一時支援事業 | 障害のある人（児）を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、一時的に施設において介護を実施するサービスを給付した。 | | | | |
| | 年度 | 実利用人数(人) | 利用日数(日) | 委託料(円) | |
| | 2 | 17 | 76.25 | 539,797 | |
| | 元 | 27 | 253.25 | 1,765,311 | |
| (3) 社会参加促進事業 | ア 点訳奉仕員養成講座開催事業 | | | | |
| | 点訳奉仕員を養成するため、点字講習会を開催した。 | | | | |
| | 令和元年度受講生のうち1人が、市内の要約筆記サークルに加入し、広報しまだの点訳をするなどボランティア活動に参加した。 | | | | |
| | 年度 | 開催回数(回) | 受講者数(人) | 契約額(円) | 委託先 |
| | 2 | 4 | 4 | 79,200 | 点字の会(ボランティア団体) |
| | 元 | 4 | 4 | 79,200 | 点字の会(ボランティア団体) |
| | イ 重度障害者等移動支援車両貸出事業 | | | | |
| | 既存の交通機関を利用することが困難な要援護者（車椅子利用者等）の社会参加を促進するため、(福)島田市社会福祉協議会へ委託し、交通手段のひとつとしてリフト付きワゴン車を貸し出した。 | | | | |
| | 年度 | 運行回数(回) | 契約額(円) | | |
| | 2 | 91 | 295,000 | | |
| | 元 | 119 | 370,000 | | |
| | ウ 身体障害者自動車改造費助成費 | | | | |
| | 身体に障害のある人の就業その他社会参加を促進し、自立を支援するため、障害のある人自らが運転するための自動車の改造に要した経費を助成した。 | | | | |
| | 年度 | 件数(件) | 助成額(円) | | |
| | 2 | 3 | 300,000 | | |
| | 元 | 2 | 200,000 | | |
| 10 特別障害者手当等支給事業（法定給付：国3/4、市1/4負担） | (1) 特別障害者手当等支給事業 | | | | |
| | 経済的な援助のため、著しく重度の障害があり常時介護が必要とされる人（児）に対して、手当を支給した。 | | | | |
| | ア 特別障害者手当給付状況 | | | | |
| | 年度 | 給付人数(人) | 給付額(円) | | |
| | 2 | 92 | 29,267,250 | | |
| | 元 | 88 | 27,645,400 | | |
| | ※給付人数は年度末給付人数 | | | | |
| | イ 障害児福祉手当給付状況 | | | | |
| | 年度 | 給付人数(人) | 給付額(円) | | |
| | 2 | 42 | 7,403,040 | | |
| | 元 | 42 | 7,515,930 | | |
| | ※給付人数は年度末給付人数 | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|--------------------|---|--------------------|----------|------------|------|-----------|
| ウ 福祉手当（経過措置）給付状況 | | | | | | |
| 年度 | 給付人数(人) | 給付額(円) | | | | |
| 2 | 2 | 356,760 | | | | |
| 元 | 2 | 354,400 | | | | |
| ※給付人数は年度末給付人数 | | | | | | |
| 11 障害者在宅福祉サービス事業 | | | | | | |
| (1) 障害者配食サービス事業 | 調理が困難な障害のある人に対して栄養のあるバランスのとれた食事を定期的に提供し、食生活の改善を図るとともに、訪問時の安否確認を行った。 | | | | | |
| 年度 | 実人数(人) | 配食数(食) | 金額(円) | | | |
| 2 | 6 | 923 | 517,352 | | | |
| 元 | 6 | 868 | 467,777 | | | |
| 12 人にやさしいまちづくり推進事業 | | | | | | |
| (1) タクシー料金助成事業 | 重度の障害のある人がタクシーを利用した場合、その料金の一部を助成した。 | | | | | |
| 年度 | 利用件数(件) | 交付冊数(冊) | 利用実人数(人) | 金額(円) | | |
| 2 | 15,204 | 856 | 708 | 9,506,900 | | |
| 元 | 17,501 | 914 | 755 | 10,650,690 | | |
| 13 福祉団体育成事業 | | | | | | |
| (1) 手をつなぐ育成会補助金 | 手をつなぐ育成会が行う保護育成及び更生援護活動に対し、補助金を交付した。 | | | | | |
| 年度 | 金額(円) | 事業内容 | | | | |
| 2 | 210,000 | ・研修会、福祉活動の支援事業 | | | | |
| 元 | 210,000 | ・そよかぜ青年学級活動の支援事業 等 | | | | |
| (2) 島田市身体障害者福祉会補助金 | 島田市身体障害者福祉会が行う活動事業に対し、補助金を交付した。 | | | | | |
| 年度 | 金額(円) | 事業内容 | | | | |
| 2 | 386,548 | ・相談員研修、会員交流イベント等 | | | | |
| 元 | 500,000 | | | | | |
| 3目 老人福祉費 | 決算額 | 343,703,944円 | | | | |
| 1 高齢者生きがい活動支援事業 | | | | | | |
| (1) 老人福祉センター管理運営経費 | 高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーション等の場所を提供するため、施設の管理運営を行った。利用状況及び管理運営経費 | | | | | |
| 年度 | 利用人数(人) | 利用団体(団体) | 利用率(%) | | | 管理運営経費(円) |
| | | | 大広間 | サークル室 | 全体 | |
| 2 | 3,852 | 261 | 44.5 | 27.5 | 31.7 | 4,946,947 |
| 元 | 8,086 | 411 | 75.8 | 41.1 | 49.8 | 9,142,988 |
| ※利用率＝貸出実績回数／貸出可能回数 | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(2) 敬老事業

長寿を祝福するため、88歳及び100歳の高齢者、市内高齢者上位3人に島田市金券を贈呈した。

| 区分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|----------------------|-------|--------------|-------|--------------|
| | 人数(人) | 祝品(円) | 人数(人) | 祝品(円) |
| 88歳 | 690 | 島田市金券 5,000 | 632 | 島田市金券 5,000 |
| 100歳 | 40 | 島田市金券 30,000 | 27 | 島田市金券 30,000 |
| 106歳 | 1 | 島田市金券 50,000 | 1 | 島田市金券 50,000 |
| 107歳 | 1 | 島田市金券 50,000 | 1 | 島田市金券 50,000 |
| 109歳 | | | 1 | 島田市金券 50,000 |
| 110歳 | 1 | 島田市金券 50,000 | | |
| 小計 | 733 | 4,800,000 | 662 | 4,120,000 |
| 商店への換金取次ぎ 事務業務委託料 | | 52,800 | | 45,320 |
| 合 計 | | 4,852,800 | | 4,165,320 |

(3) 敬老会実施地区助成事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、高齢者を1か所に招いた場合の加算を取り止め、令和2年度において80歳以上となる地域に居住する高齢者1人につき1,200円を乗じた額を限度として、記念品の購入費等を助成した。

| 年度 | 実施団体数 | 対象者数(人) | 助成額(円) |
|----|-------|---------|------------|
| 2 | 105 | 10,919 | 12,888,114 |
| 元 | 110 | 10,733 | 12,808,167 |

(4) 老人クラブ補助金（県補助事業：在宅福祉事業費補助金）

高齢者福祉の増進を図るため、教養活動事業、健康活動事業及び地域活動事業等を実施する単位老人クラブ及び老人クラブ連合会に対し、補助金を交付した。

| 年度 | 区分 | クラブ数 | 会員数(人) | 補助金(円) |
|----|-----------------|--------|--------|-----------|
| 2 | 単位老人クラブ (25人以上) | 37 | 1,620 | 1,841,800 |
| | 単位老人クラブ (24人以下) | 12 | 224 | 408,000 |
| | 小 計 | 49 | 1,844 | 2,249,800 |
| | 老人クラブ連合会 | | | 1,486,680 |
| | 合 計 | | | 3,736,480 |
| | | (財源内訳) | | |
| | | 県支出金 | | 2,010,000 |
| | | 一般財源 | | 1,726,480 |
| 元 | 単位老人クラブ (25人以上) | 41 | 1,742 | 1,996,280 |
| | 単位老人クラブ (24人以下) | 9 | 162 | 306,000 |
| | 小 計 | 50 | 1,904 | 2,302,280 |
| | 老人クラブ連合会 | | | 1,502,280 |
| | 合 計 | | | 3,804,560 |
| | | (財源内訳) | | |
| | | 県支出金 | | 1,975,000 |
| | | 一般財源 | | 1,829,560 |

(5) 生きがい活動支援通所事業

通所による生きがい活動（趣味・レクリエーション等）や日常動作訓練等のサービスを提供することにより、自立生活の助長、社会的孤立感の解消を図り要介護状態になることを予防した。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|--|--|

| 施設名 | 実施日数(日) | | 延べ利用者数(人) | | 1日平均利用者数(人) | | 委 託 料 (円) | | 委 託 先 |
|------|---------|-----|-----------|-------|-------------|-----|------------|------------|---------------|
| | 2年度 | 元年度 | 2年度 | 元年度 | 2年度 | 元年度 | 2年度 | 元年度 | |
| はつくら | 232 | 239 | 1,770 | 1,758 | 7.6 | 7.4 | 11,010,000 | 11,010,000 | (福)島田福祉の杜 |
| 伊久身 | 139 | 138 | 863 | 760 | 6.2 | 5.5 | 8,066,000 | 8,028,000 | (福)島田市社会福祉協議会 |
| ふれあい | 232 | 240 | 1,959 | 2,184 | 8.4 | 9.1 | 10,303,000 | 11,106,000 | |
| 合 計 | 603 | 617 | 4,592 | 4,702 | 7.6 | 7.6 | 29,379,000 | 30,144,000 | |

2 在宅福祉サービス事業

(1) ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業

在宅のひとり暮らし高齢者世帯等に緊急通報装置・火災感知器・ガス漏れ警報器を設置し、24時間体制で緊急通報を受け付けるとともに、週1回の電話による安否確認及び相談対応業務を行うことにより、在宅生活の継続を図った。

| 年度 | 年間実利用者数(人) | 緊急通報回数(回) | 委託料(円) | | 委託先 |
|----|------------|-----------------|---|------------------|------------|
| | | | 年額 | 単価(円(税抜)／人・月) | |
| 2 | 412 (3) | 真報 22 誤報 368 | 11,624,690 (財源内訳) 一般財源 11,624,690 | 2,500 (1,400) | 日本連合警備株式会社 |
| 元 | 421 (3) | 真報 29 誤報 235 | 12,534,136 (財源内訳) 一般財源 12,534,136 | 2,500 (1,400) | 日本連合警備株式会社 |

※括弧内は週1回の電話による安否確認及び相談対応業務の年間利用者数(外書き)及び単価

(2) 移動支援サービス事業

川根地区において、要介護状態等のため公共交通機関による外出が困難な高齢者等について、日常生活に必要な通院等の外出について送迎を行い、在宅での自立した生活を支援した。

| 年度 | 利用者数(人) | 利用回数(回) | 事業費(円) | 委託先 |
|----|---------|---------|---|-------------------|
| 2 | 55 | 866 | 1,976,824 (財源内訳) 繰入金(過疎地域自立促進基金) 1,810,000 利用料 166,040 一般財源 784 | (公社)島田市シルバー人材センター |
| 元 | 58 | 941 | 3,485,019 (財源内訳) 繰入金(過疎地域自立促進基金) 1,820,000 利用料 196,400 一般財源 1,468,619 | (公社)島田市シルバー人材センター |

(3) 地域高齢者見守りネットワークづくり事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせることを目指し、地域における高齢者の見守りと日常的な支え合い活動のネットワーク化を図るとともに、見守り活動の周知・啓発を行った。また、年1回の見守りネットワーク連絡会の開催により、協力事業所・関係団体等への見守りに対する一層の意識向上を図った。

| 年度 | 事業費(円) | 協力事業所数 | 連絡会(回) | 関係機関へ通報(市へ通報) |
|----|---------|--------|--------|---------------|
| 2 | 14,000 | 153 | 1 | 3(うち0) |
| 元 | 120,977 | 142 | 1 | 5(うち3) |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(4) 老人デイサービスセンター管理運営経費

施設の管理運営を行い、高齢者の在宅福祉サービスの充実を図った。

ア 川根デイサービスセンター

| 年度 | 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備 考 |
|----|------------------|--------------------------|---|--------------|
| 2 | 空調機取替工事 | 空調機器据付及び配管一部補修 | 13,640,000 (財源内訳) 繰入金(公共施設整備基金) 13,500,000 指定管理者負担金 100,000 一般財源 40,000 | 朝日設備(株) |
| | 照明器具取替工事 | 天井照明器具のLED化 | 841,500 | (有)明工電気 |
| | 非常放送設備本体取替工事 | 壁掛型非常用放送アンプ取替 | 715,000 | 島田防災設備(株) |
| 元 | 給湯器更新 | ガス給湯器 1台 | 378,000 | 島田瓦斯(株) |
| | 特殊浴槽及びシャワーチェア更新 | 特殊浴槽及びシャワーチェア各1台 | 4,730,000 | ベルメディカルケア(株) |
| | 合併処理浄化槽マンホール取替工事 | 合併処理浄化槽マンホールの取替、コンクリート補修 | 506,000 | 朝日設備(株) |

※協定に基づき、各費用のうち10万円を指定管理者である(福)島田市社会福祉協議会が負担した。

イ 北部デイサービスセンター

| 年度 | 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備 考 |
|----|----------|-------------------|---------|---------|
| 2 | 作業室空調機修繕 | 作業室空調機のモーター及び部品取替 | 156,200 | (株)松本興管 |

※協定に基づき、費用のうち10万円を指定管理者である(福)島田市社会福祉協議会が負担した。

(5) 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業【令和2年度新規事業】

徘徊高齢者等事前登録事業に登録している方を対象として、市が契約する個人賠償責任保険に加入し、保険料については市で負担することで、認知症の方やその家族が安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援を図った。

| 年度 | 加入者数(人) | 補償件数(件) | 保険料(円) |
|----|---------|---------|--------|
| 2 | 22 | 0 | 17,800 |

3 介護サービス利用支援事業

(1) 介護保険利用者負担対策事業(県補助事業)

利用者負担軽減を実施している社会福祉法人に対し、社会福祉法人等利用者負担額軽減措置事業費補助金を交付し、低所得者の負担軽減を図った。

| 年度 | 法人数 | 補助人数(人) | 補助金(円) | 財源内訳(円) |
|----|-----|---------|-----------|--------------|
| 2 | 5 | 16 | 1,002,113 | 県支出金 733,000 |
| | | | | 一般財源 269,113 |
| 元 | 6 | 19 | 850,859 | 県支出金 637,000 |
| | | | | 一般財源 213,859 |

(2) 介護保険利用者移動支援費補助金【令和2年度新規事業】

令和2年度のみ市の単独補助事業として、要介護1から要介護5までの要介護認定者が「通院等のための乗車又は降車の介護」、いわゆる「介護タクシー」を利用した場合、サービス提供事業者(タクシー事業者)に1回あたり900円の補助金を交付した。

| 事業者名 | 利用回数(回) | 補助金(円) |
|-----------|---------|--------|
| (株)英弘サービス | 18 | 16,000 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

4 老人保護措置事業

(1) 養護老人ホームぎんもくせい管理運営経費

(福) 牧ノ原やまばと学園を指定管理者として、養護老人ホーム「ぎんもくせい」の管理運営を実施した。老人福祉法に基づき、環境上、経済上等の理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置し、住まいを提供するとともに適切な処遇を行った。

ア 指定管理委託（令和元年度～令和5年度）

| 年度 | 指定管理料(円) | 備 考 |
|----|-----------------------|---------|
| 2 | 114,089,066 | 措置実人数 |
| | (内訳) 島田市分 114,063,276 | 島田市 46人 |
| | 他市町分 25,790 | 他市町 1人 |
| 元 | 112,957,836 | 措置実人数 |
| | (内訳) 島田市分 112,957,836 | 島田市 50人 |
| | 他市町分 0 | 他市町 0人 |

イ 主な施設修繕等

| 年度 | 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備 考 |
|--------------------|----------------------|--|---|-----------|
| 2 | 自家発電設備蓄電池交換修繕 | 自家発電設備蓄電池交換修繕一式 | 330,000 | ㈱日本防災システム |
| | 空調設備更新工事 (2階廊下系統) | ビルマルチエアコン 2台 集中リモコン通信線工事 一式 室内機廻り天井補修 一式 | 13,068,000 | ㈱エクノスワタナベ |
| | 居室間仕切り工事 | 間仕切り工事 5部屋 床工事 5部屋 | 4,400,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 3,500,000 一般財源 900,000 | 信栄建設㈱ |
| | 浴室男子トイレ内装改修工事 | 内装改修工事 一式 | 304,920 | ㈱小桜建設工業 |
| | ガス式自動食器洗浄機更新 | ガス式自動食器洗浄機 1台 | 990,000 | ㈱SKシステム |
| | 元 | 静養室錠前取付工事 | 錠前取付け 1台 | 33,264 |
| 談話室雨漏り修繕工事 | | 雨漏り修繕 2階談話室 | 119,880 | ㈱小桜建設工業 |
| 受水槽定水位弁交換修理 | | 受水槽定水位弁交換 2個 | 302,400 | ㈱エクノスワタナベ |
| 食堂照明改修工事 | | 食堂照明改修 2基 | 451,000 | ㈱豊国電気 |
| 浄化槽仕切板補強修理 | | 浄化槽仕切板補強 一式 | 429,000 | ㈱富永事業 |
| 空調設備更新工事 (居室系統) | | ハウジングエアコン 17台 ルームエアコン 5台 集中リモコン通信線工事 一式 | 11,880,000 | ㈱エクノスワタナベ |

(2) 養護老人ホーム措置事業

老人福祉法に基づき、環境上、経済上等の理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を養護盲老人ホーム等に措置し、住まいを提供するとともに適切な処遇を行った。

| 施設名 | 措置実人数(人) | | 措置延べ月 | | 措置費(円) | |
|------------|----------|-----|-------|-----|-----------|-----------|
| | 2年度 | 元年度 | 2年度 | 元年度 | 2年度 | 元年度 |
| 第二静光園(浜松市) | 1 | 1 | 12月 | 12月 | 2,245,752 | 2,210,892 |
| 福寿園(愛知県) | 1 | 1 | 12月 | 12月 | 2,990,049 | 2,950,043 |
| 慈恵園(焼津市) | 1 | 1 | 12月 | 12月 | 1,996,260 | 1,983,160 |
| 相寿園(牧之原市) | 1 | 1 | 12月 | 12月 | 2,224,020 | 2,194,630 |
| 合 計 | 4 | 4 | 48月 | 48月 | 9,456,081 | 9,338,725 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-------------------------------------|---|--------------------|---|---|
| 5 老人福祉施設運営事業 | | | | |
| (1) 川根老人憩いの家管理運営経費 | 施設の管理運営を行い、教養の向上、レクリエーション活動等の場所を提供し、高齢者の心身の健康の増進を図った。 | | | |
| | 年度 | 利用回数(回) | 延べ利用者数(人) | 運営経費(円) |
| | 2 | 47 | 291 | 702,392 |
| | 元 | 102 | 683 | 637,828 |
| (2) 介護予防拠点施設管理運営経費 | 「ふれあい健康プラザ」の管理運営を行い、機能訓練や趣味及び軽作業などを気軽に行える場を提供し、高齢者の介護予防や健康増進を図った。 指定管理者：(福)島田市社会福祉協議会(令和2年度～令和4年度) | | | |
| | 年度 | 開館日数(日) | 延べ利用者数(人) | 指定管理料(円) |
| | 2 | 307 | 2,302 | 6,382,000 |
| | 元 | 326 | 2,904 | 6,012,000 |
| 6 老人福祉施設整備事業 | | | | |
| (1) 特別養護老人ホーム借入金償還金補助金 | 高齢者の福祉の増進を図るため、老人福祉施設を運営する社会福祉法人に対し、施設整備時の独立行政法人福祉医療機構借入金の償還に要する経費の一部を補助した。 | | | |
| | 法人名(施設名) | 補助金(円) | | 償還期間 |
| | | 令和2年度 | 令和元年度 | |
| | (福)島田福祉の杜(あすか) | 7,190,000 | 7,190,000 | H16～R5(20年間) |
| (2) 介護サービス提供体制整備促進事業費補助金【令和2年度新規事業】 | 市内の介護サービス提供に係る体制の整備の促進を図るため、第7期島田市介護保険事業計画に基づき、介護サービス提供体制整備促進事業を行う事業者に対して事業費の一部を補助した。 | | | |
| | 法人名 | 事業内容 | 事業概要 | 補助金(円) |
| | (株)潤い 総研 | 施設の創設 (施設整備) | ミモザ島田神座(認知症対応型共同生活介護) | 33,600,000 |
| | | | ミモザ島田初倉(小規模多機能型居宅介護) | 33,600,000 |
| | ミモザ(株) | 施設の開設準備 (備品購入等) | ミモザ島田神座(認知症対応型共同生活介護) 18床(定員1床につき839,000円) | 15,102,000 |
| | | | ミモザ島田初倉(小規模多機能型居宅介護) 9床(定員1床につき839,000円) | 7,551,000 |
| | 合 計 | | | 89,853,000 (財源内訳) 県支出金 89,853,000 |
| 7 成年後見制度推進事業 | | | | |
| (1) 成年後見支援センター運営事業 | 権利擁護に関する相談対応、親族等による成年後見制度申立て手続きの支援、市民後見人養成講座受講者の支援、養成講座受講終了者のフォローアップ研修等を実施した。 | | | |
| | 年度 | 業務名称 | 契約期間 | 委託料(円) |
| | 2 | 成年後見支援センター運営事業 | 令和2年4月1日～ 令和3年3月31日 | 4,759,000 |
| | 元 | 成年後見制度支援体制構築事業 | 平成31年4月13日～ 令和2年3月31日 | 4,800,000 |
| | | | | (福)島田市社会福祉協議会 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

8 高齢者保健福祉計画策定事業

令和元年度に実施した島田市高齢者保健福祉計画等策定のための高齢者等実態調査の結果を活用するとともに、第9次島田市高齢者保健福祉計画等策定委員会やパブリックコメントを実施し、第9次島田市高齢者保健福祉計画・第8期島田市介護保険事業計画を策定した。

(1) 第9次島田市高齢者保健福祉計画等策定委員会の開催状況

| 区分 | 開催日 | 内 容 |
|-----|------------|---|
| 第1回 | 令和2年7月16日 | ・計画策定の概要について ・アンケート調査結果報告について ・策定スケジュールについて |
| 第2回 | 令和2年9月17日 | ・島田市の高齢者の状況について ・施策実施状況調査について |
| 第3回 | 令和2年11月5日 | ・介護サービスの提供状況と整備方針案について ・基本理念と施策の体系案について |
| 第4回 | 令和2年12月10日 | ・介護保険の仕組みについて ・計画素案について |
| 第5回 | 令和3年2月4日 | ・第9次島田市高齢者保健福祉計画（第8期島田市介護保険事業計画）案について ・第9次島田市高齢者保健福祉計画（第8期島田市介護保険事業計画）概要版案について ・第8期島田市介護保険事業計画期間の第1号被保険者介護保険料について |

(2) パブリックコメント

| 期間 | 提出者数(人) | 意見数(件) |
|----------------------|---------|--------|
| 令和2年12月18日～令和3年1月17日 | 0 | 0 |

(3) 島田市高齢者保健福祉計画等策定業務委託

| 契約期間 | 委託料(円) | 委託先 |
|---------------------|-----------|------------|
| 令和2年6月15日～令和3年3月31日 | 3,300,000 | ㈱ぎょうせい東京支社 |

4目 地区改善費 決算額 928,518円

1 小集落改良住宅管理費

入居世帯数：18世帯（29人） 入居率：90%

| 年度 | 修繕料(円) | 事業内容 |
|----|---------|------------------------|
| 2 | 898,265 | 雨漏箇所、白蟻被害箇所、床及び便所の修繕工事 |
| 元 | 291,120 | 雨漏箇所、排水管等の修繕工事 |

(1) 福祉地区住宅資金管理状況

ア 貸付元金

住宅改修資金

| 年度 | 貸付額 | | 償還累計額 (円) | 償還率 (%) | 不納欠損額 | | 滞納額 | |
|----|-------|-------------|--------------|------------|-------|-----------|-------|-----------|
| | 人数(人) | 金額(円) | | | 人数(人) | 金額(円) | 人数(人) | 金額(円) |
| 2 | 183 | 199,040,000 | 190,515,777 | 95.71 | 1 | 2,764,409 | 5 | 5,759,814 |
| 元 | 183 | 199,040,000 | 190,398,781 | 95.65 | 0 | 0 | 6 | 8,641,219 |

宅地取得資金

| 年度 | 貸付額 | | 償還累計額 (円) | 償還率 (%) | 不納欠損額 | | 滞納額 | |
|----|-------|-------------|--------------|------------|-------|-----------|-------|-----------|
| | 人数(人) | 金額(円) | | | 人数(人) | 金額(円) | 人数(人) | 金額(円) |
| 2 | 142 | 264,100,000 | 260,941,559 | 98.80 | 4 | 2,636,668 | 1 | 521,773 |
| 元 | 142 | 264,100,000 | 260,913,404 | 98.79 | 0 | 0 | 5 | 3,186,596 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

住宅新築資金

| 年度 | 貸付額 | | 償還累計額 (円) | 償還率 (%) | 不納欠損額 | | 滞納額 | |
|----|-------|-------------|--------------|------------|-------|-----------|-------|-----------|
| | 人数(人) | 金額(円) | | | 人数(人) | 金額(円) | 人数(人) | 金額(円) |
| 2 | 124 | 550,800,000 | 541,370,365 | 98.28 | 3 | 3,878,675 | 6 | 5,550,960 |
| 元 | 124 | 550,800,000 | 541,128,707 | 98.24 | 0 | 0 | 9 | 9,671,293 |

合 計

| 年度 | 貸付額 | | 償還累計額 (円) | 償還率 (%) | 不納欠損額 | | 滞納額 | |
|----|-------|---------------|--------------|------------|-------|-----------|-------|------------|
| | 人数(人) | 金額(円) | | | 人数(人) | 金額(円) | 人数(人) | 金額(円) |
| 2 | 449 | 1,013,940,000 | 992,827,701 | 97.91 | 8 | 9,279,752 | 12 | 11,832,547 |
| 元 | 449 | 1,013,940,000 | 992,440,892 | 97.87 | 0 | 0 | 20 | 21,499,108 |

イ 償還額及び不納欠損額

住宅改修資金

(単位：円)

| 年度 | 償還額 | | | 不納欠損額 | | |
|----|---------|---------|------------|-----------|---------|-----------|
| | 元金 | 利子 | 合計 | 元金 | 利子 | 合計 |
| 2 | 116,996 | 38,004 | 155,000 | 2,764,409 | 450,867 | 3,215,276 |
| 元 | 911,311 | 392,411 | 10,303,722 | 0 | 0 | 0 |

宅地取得資金

(単位：円)

| 年度 | 償還額 | | | 不納欠損額 | | |
|----|---------|--------|---------|-----------|---------|-----------|
| | 元金 | 利子 | 合計 | 元金 | 利子 | 合計 |
| 2 | 28,155 | 1,845 | 30,000 | 2,636,668 | 275,374 | 2,912,042 |
| 元 | 343,055 | 87,499 | 430,554 | 0 | 0 | 0 |

住宅新築資金

(単位：円)

| 年度 | 償還額 | | | 不納欠損額 | | |
|----|---------|--------|---------|-----------|---------|-----------|
| | 元金 | 利子 | 合計 | 元金 | 利子 | 合計 |
| 2 | 241,658 | 12,152 | 253,810 | 3,878,675 | 537,915 | 4,416,590 |
| 元 | 105,236 | 4,424 | 109,660 | 0 | 0 | 0 |

合 計

(単位：円)

| 年度 | 償還額 | | | 不納欠損額 | | |
|----|-----------|---------|-----------|-----------|-----------|------------|
| | 元金 | 利子 | 合計 | 元金 | 利子 | 合計 |
| 2 | 386,809 | 52,001 | 438,810 | 9,279,752 | 1,264,156 | 10,543,908 |
| 元 | 1,359,602 | 484,334 | 1,843,936 | 0 | 0 | 0 |

5目 福祉館費

決算額

3,748,205円

1 福祉館運営事業 (県3/4、市1/4)

(1) 福祉館あけぼの管理運営経費

手芸、料理等の講習会や会議室の貸出し等を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月、5月の講習会、会議室貸出の一部を中止した。6月以降は利用定員を減らして貸出しを行った。

利用状況

| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|----------------|-------|-------|
| 講習会(回) | 116 | 140 |
| 会議室利用(回) | 569 | 720 |
| 図書等閲覧利用延べ人員(人) | 165 | 14 |
| 相談件数(件) | 27 | 8 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|-----------------|--|-------|
| (2) 番生寺会館管理運営経費 | 高年齢者向け講習会や会議室の貸出し等を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月、5月の講習会、会議室貸出の一部を中止した。6月以降は利用定員を減らして貸出しを行った。 | |
| 利用状況 | | |
| | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 講習会(回) | 10 | 13 |
| 会議室利用(回) | 130 | 568 |
| 図書等閲覧利用延べ人員(人) | 11 | 7 |
| 相談件数(件) | 17 | 2 |

| | | |
|------------|-----|------------|
| 6目 国民年金事務費 | 決算額 | 1,713,087円 |
|------------|-----|------------|

1 国民年金事務費
平成22年1月に社会保険庁から日本年金機構に事務が移管された。市は、資格取得や給付裁定請求、各種届出等の受付事務、申請免除受付・進達事務、年金相談業務についての法定受託事務を行っている。
令和元年10月からは年金生活者支援給付金制度が開始され、申請書の受付や所得情報の提供事務を行っている。
不安定な経済情勢により、将来への不安を感じる人も多し、市民の将来の年金確保のため、年金制度の説明及び年金相談や申請免除・納付猶予の促進等により未加入者の解消に努めている。

(1) 国民年金被保険者 (単位：人)

| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 |
|----------|--------|--------|------|
| 第1号被保険者 | 8,461 | 8,709 | △248 |
| 任意加入被保険者 | 55 | 58 | △3 |
| 第3号被保険者 | 5,501 | 5,733 | △232 |
| 合計 | 14,017 | 14,500 | △483 |

(2) 国民年金保険料免除承認等件数 (産前産後期間の保険料免除を除く) (単位：件、人)

| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | |
|------------------|--------|-------|-------|-----|
| 年間申請受付件数 | 843 | 1,756 | △913 | |
| 申請免除 (年度末数) | 全額免除 | 840 | 743 | 97 |
| | 納付猶予 | 362 | 388 | △26 |
| | 3/4免除 | 75 | 81 | △6 |
| | 半額免除 | 37 | 47 | △10 |
| | 1/4免除 | 25 | 33 | △8 |
| | 免除等件数計 | 1,339 | 1,292 | 47 |
| | 審査却下者数 | 228 | 188 | 40 |
| 学生納付特例 (年度末数) | 適用者 | 1,103 | 1,097 | 6 |
| | 却下者数 | 0 | 2 | △2 |
| 法定免除 | 適用者累計 | 808 | 787 | 21 |
| 年度末保険料免除等被保険者累計 | 3,250 | 3,176 | 74 | |

産前産後期間の保険料免除件数 (単位：件)

| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 |
|----------|-------|-------|-----|
| 年間申請受付件数 | 32 | 76 | △44 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--|--|---------------|-----|
| (3) 国民年金裁定請求受付件数 | (単位：件) | | |
| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 |
| 老齢基礎年金 | 3 | 6 | △3 |
| 障害基礎年金（加算・額改定含む） | 30 | 39 | △9 |
| 遺族基礎年金 | 0 | 1 | △1 |
| 寡婦年金 | 0 | 0 | 0 |
| 死亡一時金 | 8 | 8 | 0 |
| 特別障害給付金 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 41 | 54 | △13 |
| 未支給年金請求（死亡届含む） | 155 | 173 | △18 |
| 障害者年金現況診断書（継続審査用） | 3 | 46 | △43 |
| (4) 年金生活者支援給付金請求受付件数 | (単位：件) | | |
| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 |
| 老齢年金等新規裁定者からの請求 | 32 | 42 | △10 |
| 老齢年金等既受給者からの請求 | 0 | 58 | △58 |
| 合計 | 32 | 100 | △68 |
| 7目 国民健康保険費 | 決算額 661,109,468円 | | |
| 1 国民健康保健事業特別会計繰出金 | 国民健康保険事業特別会計運営のため、職員給与費等事務費、低所得者等に対する保険税軽減相当額、出産育児一時金支給費等について国民健康保険事業特別会計へ繰り出した。 | | |
| | (単位：円) | | |
| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | |
| 事務費等繰出金 | 147,728,516 | 138,712,370 | |
| 保険基盤安定繰出金（保険税軽減分） | 304,328,500 | 307,791,560 | |
| 保険基盤安定繰出金（保険者支援分） | 162,307,351 | 158,061,768 | |
| 財政安定化支援事業繰出金 | 36,163,245 | 33,724,186 | |
| 出産育児一時金繰出金 | 7,465,786 | 19,379,700 | |
| その他繰出金 | 3,116,070 | 2,243,281 | |
| 合計 | 661,109,468 | 659,912,865 | |
| 8目 介護保険費 | 決算額 1,315,160,332円 | | |
| 1 介護保険事業特別会計繰出金 | 介護保険事業特別会計運営のため、職員給与費、介護認定等事務費、介護給付費等について介護保険事業特別会計へ繰り出した。 | | |
| | (単位：円) | | |
| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | |
| 職員給与費等繰出金 | 193,290,293 | 189,101,691 | |
| 介護認定等事務費繰出金 | 30,961,629 | 33,891,481 | |
| 介護給付費繰出金 | 968,908,572 | 932,778,701 | |
| 地域支援事業費繰出金 | 48,214,738 | 50,707,219 | |
| 低所得者保険料軽減繰出金 | 73,785,100(※) | 39,942,900 | |
| 合計 | 1,315,160,332 | 1,246,421,992 | |
| ※令和元年度 低所得者保険料軽減負担金の精算による追加繰出分（754,100円）を含む。 | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|--------------------|---|----------------|-------------|--------|------------|--|
| 9目 介護サービス費 | 決算額 | 2,000,000円 | | | | |
| 1 介護サービス事業特別会計繰出金 | 介護サービス事業特別会計運営のため、収支不足額について介護サービス事業特別会計へ繰り出した。 (単位：円) | | | | | |
| | 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | | | |
| | 繰出金 | 2,000,000 | 2,361,000 | | | |
| 10目 後期高齢者医療費 | 決算額 | 1,209,039,515円 | | | | |
| 1 後期高齢者医療事業特別会計繰出金 | 後期高齢者医療事業特別会計運営のため、保険料軽減相当額及び静岡県後期高齢者医療広域連合職員給与費等事務費について後期高齢者医療事業特別会計へ繰り出した。 (単位：円) | | | | | |
| | 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | | | |
| | 事務費繰出金 | 40,340,603 | 39,075,276 | | | |
| | 保険基盤安定繰出金 | 229,914,520 | 211,937,833 | | | |
| | 合計 | 270,255,123 | 251,013,109 | | | |
| 2 後期高齢者医療広域連合負担金 | 静岡県後期高齢者医療広域連合へ市の法定負担分の概算額を支出した。過不足分は翌年度の精算となる。 (単位：円) | | | | | |
| | 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | | | |
| | 療養給付費等負担金 | 899,280,247 | 897,578,135 | | | |
| 3 健康推進事業 | (1) 人間ドック助成事業 | | | | | |
| | 後期高齢者医療制度の被保険者で、保険料を完納している者に対し、人間ドック費用のうち一部を助成した。 | | | | | |
| | 人間ドック費用助成実績 | | | | | |
| | 健診機関名称 | 年度 | コース | 件数(件) | 助成単価(円) | 助成金額(円) |
| | 市立島田市民病院健診センター | 2 | 日帰り | 186 | 10,000 | 1,860,000 |
| | | 元 | 日帰り | 182 | 20,000 | 3,640,000 |
| | (2) 健康診査事業 | | | | | |
| | 高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき、静岡県後期高齢者医療広域連合が被保険者に対し実施（努力義務）する健康診査について、国民健康保険特定健康診査に準じた内容で受託し実施した。 | | | | | |
| | 後期高齢者健康診査実施状況（人間ドックを除く） | | | | | |
| | 年度 | 対象者(人) | 受診者数(人) | 受診率(%) | 健診委託料(円) | 実施機関 |
| | 2 | 15,455 | 3,584 | 23.2 | 33,833,470 | (一社)島田市医師会 市立島田市民病院 (一社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター |
| | 元 | 15,240 | 3,678 | 24.1 | 34,229,151 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|------------|-----------------------|
| 2項 児童福祉費 | 決算額 6, 539, 564, 969円 |
| 1目 児童福祉総務費 | 決算額 681, 689, 955円 |

1 家庭児童相談事業

(1) 家庭児童相談運営事業

家庭やその他の機関等からの相談に応じ、子どもの置かれた環境を的確に捉えた上で、関係機関との連携を取りながら子どもとその家庭に最も効率的な援助を行い、子どもの健全育成と保護者の不安の軽減に努めた。

また、関係機関との連携を図るため、各会議にて虐待対応の再確認をし、啓発につなげた。さらに、児童虐待の発生予防から自立支援までの対策の更なる強化を図るため、平成31年3月に子育て応援課内に子ども家庭総合支援拠点を設置した。

ア 家庭児童相談における相談受付数

| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|----------|-------|-------|
| ケース件数(件) | 502 | 676 |
| 相談対応数(回) | 4,772 | 4,926 |

イ 種類別受付数

(単位：件)

| 種類別 | | 令和2年度 | 令和元年度 |
|--------|-----------|----------|----------|
| 養護相談 | 児童虐待相談 | 213(86) | 233(73) |
| | その他の相談 | 140(28) | 132(19) |
| 保健相談 | | 12(4) | 35(1) |
| 障害相談 | 肢体不自由児相談 | 0(0) | 0(0) |
| | 視聴覚障害相談 | 0(0) | 0(0) |
| | 言語発達障害等相談 | 2(0) | 0(0) |
| | 重症心身障害相談 | 0(0) | 0(0) |
| | 知的障害相談 | 0(0) | 3(0) |
| | 発達障害相談 | 13(2) | 40(5) |
| 非行相談 | ぐ犯行為等相談 | 11(2) | 16(4) |
| | 触法行為等相談 | 2(0) | 5(0) |
| 育成相談 | 性格行動相談 | 16(5) | 31(3) |
| | 不登校相談 | 40(0) | 44(6) |
| | 適性相談 | 0(0) | 2(2) |
| | 育児しつけ相談 | 11(0) | 13(0) |
| その他の相談 | | 42(0) | 122(0) |
| 小計 | | 502(127) | 676(113) |
| DV | | 68(39) | 61(31) |
| 女性相談 | | 98(57) | 75(56) |
| 小計 | | 166(96) | 136(87) |
| 合計 | | 668(223) | 812(200) |

※括弧内は、各年度の新規発生件数

島田市要保護児童対策地域協議会活動実績

島田市要保護児童対策地域協議会代表者会議 1回

児童生徒指導、虐待、DV部会 6回

母子保健・乳幼児部会 7回

障害児等療育部会 3回

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|--|-----------------------------|----------------------------------|----------|
| ウ 養育支援訪問事業 (単位：件) | | | |
| 区分 | | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 延べ訪問件数 | | 140 | 166 |
| 内 訳 | 妊婦 | 11 | 19 |
| | 育児ストレス、産後うつ | 60 | 38 |
| | 不適切な養育環境 | 56 | 109 |
| | 児童養護施設・里親からの復帰 | 13 | 0 |
| (単位：円) | | | |
| 事業名 | 事業費 | 備考 | |
| 養育支援訪問事業 | 1,450,800 | 報酬 1,325,400 使用料及び賃借料 125,400 | |
| | (財源内訳) | | |
| | 国庫支出金(子ども・子育て支援交付金) 373,000 | | |
| | 県支出金(子育て支援事業費交付金) 373,000 | | |
| | 一般財源 704,800 | | |
| エ 子育て短期支援事業(国子ども・子育て支援交付金1/3、県子育て支援事業費交付金1/3、市1/3負担) | | | |
| 年度 | 延べ日数(日) | 実人員(人) | |
| | | 2歳未満 | 2歳～18歳未満 |
| 2 | 2 | 0 | 1 |
| 元 | 7 | 3 | 0 |
| (単位：円) | | | |
| 事業名 | 事業費 | 備考 | |
| 子育て短期支援事業 | 9,460 | 委託料 9,460 (福)春風寮 | |
| | (財源内訳) | | |
| | 国庫支出金(子ども・子育て支援交付金) 3,000 | | |
| | 県支出金(子育て支援事業費交付金) 3,000 | | |
| | 一般財源 3,460 | | |
| 2 こども発達相談事業 | | | |
| 発達の気になる子どもがその子らしく健やかに育ち、安心して子育てできるよう、保護者の相談に応じて必要な情報提供や支援を行った。 | | | |
| (1) 相談件数など実績 | | | |
| 年度 | 心理検査(件) | 電話相談(件) | 来所相談(件) |
| 2 | 276 | 341 | 335 |
| 元 | 190 | 203 | 117 |
| (2) ことばの相談 | | | |
| ことばの遅れなど発達の気になる子どもの早期支援と、家庭での言語環境を整えるための親への支援を行った。 | | | |
| 年度 | 相談実人員(人) | 延べ相談人数(人) | |
| 2 | 61 | 236 | |
| 元 | 50 | 174 | |
| (3) 園巡回相談事業 | | | |
| 区分 | 訪問した園(園) | 対象児(人) | |
| 2 | 31 | 217(延べ221) | |
| 元 | 28 | 179(延べ189) | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|--|--|------------------------|----|---------|-----------|---------|----|-----------|--|------------------------|-----|-----------|---------------------|-----|
| (4) 親子学習会つくしんぼ事業 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数(回)</td> <td>29</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>参加人数(人)</td> <td>65</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>延べ参加人数(人)</td> <td>388</td> <td>545</td> </tr> </tbody> </table> | | | 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 回数(回) | 29 | 40 | 参加人数(人) | 65 | 71 | 延べ参加人数(人) | 388 | 545 |
| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | | | | | | | | | | | | | |
| 回数(回) | 29 | 40 | | | | | | | | | | | | | |
| 参加人数(人) | 65 | 71 | | | | | | | | | | | | | |
| 延べ参加人数(人) | 388 | 545 | | | | | | | | | | | | | |
| (5) 療育教室「おひさま」事業 | <p>概ね3歳～5歳で発達に課題がある子どもに対し、小集団での療育を行い、心身の発達を促した。また、保護者に対し、子どもの発達段階と子どもの特性の理解を促すことで、適切な関わりができるよう育児支援をした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数(回)</td> <td>8</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>参加人数(人)</td> <td>16</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>延べ参加人数(人)</td> <td>61</td> <td>91</td> </tr> </tbody> </table> | | | 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 回数(回) | 8 | 10 | 参加人数(人) | 16 | 18 | 延べ参加人数(人) | 61 | 91 |
| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | | | | | | | | | | | | | |
| 回数(回) | 8 | 10 | | | | | | | | | | | | | |
| 参加人数(人) | 16 | 18 | | | | | | | | | | | | | |
| 延べ参加人数(人) | 61 | 91 | | | | | | | | | | | | | |
| (6) 乳幼児発達支援連絡会事業 | <p>就学前の発達に課題がある子どもの支援について、関係課（健康づくり課、子育て応援課、保育支援課、学校教育課）にて情報共有し、支援方法の検討を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数(回)</th> <th>検討した件数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>11</td> <td>327</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>10</td> <td>328</td> </tr> </tbody> </table> | | | 年度 | 回数(回) | 検討した件数(件) | 2 | 11 | 327 | 元 | 10 | 328 | | | |
| 年度 | 回数(回) | 検討した件数(件) | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 11 | 327 | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 10 | 328 | | | | | | | | | | | | | |
| (7) しまいくサポートファイル | <p>しまいくサポートファイルは、発達に課題があるなど個別に支援を必要とする子どもの保護者が、子どもの成長や今まで受けてきた支援などを記録し、所有するものである。市役所窓口、発達相談や心理検査、療育教室等において希望者に配布した。就園時、就学時、病院に受診時等の際、保護者が活用したと報告があった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>配布者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>150</td> </tr> </tbody> </table> | | | 年度 | 配布者数(人) | 2 | 121 | 元 | 150 | | | | | | |
| 年度 | 配布者数(人) | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 121 | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 150 | | | | | | | | | | | | | | |
| (8) ペアレント・プログラム | <p>ペアレント・プログラムは、親の認知を変えるための小集団プログラムで、親同士の仲間づくりや親が子どもの「行動」を捉え、できていることを褒める方法を身につけることを目的に、プログラムを実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> | | | 年度 | 参加者数(人) | 2 | 10 | 元 | 10 | | | | | | |
| 年度 | 参加者数(人) | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 10 | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 10 | | | | | | | | | | | | | | |
| (9) 発達支援研修会 | <p>子どもの発達支援に関わる関係職員を対象に、発達障害と虐待予防についての理解を深めることを目的とした研修会を開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催日</th> <th>内容</th> <th>参加人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>令和3年3月12日</td> <td>浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「親子の愛着と愛着障害について」</td> <td>140 (オンライン113・会場27)</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>—</td> <td>新型コロナウイルス感染症対策のため中止</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> | | | 年度 | 開催日 | 内容 | 参加人数(人) | 2 | 令和3年3月12日 | 浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「親子の愛着と愛着障害について」 | 140 (オンライン113・会場27) | 元 | — | 新型コロナウイルス感染症対策のため中止 | — |
| 年度 | 開催日 | 内容 | 参加人数(人) | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 令和3年3月12日 | 浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「親子の愛着と愛着障害について」 | 140 (オンライン113・会場27) | | | | | | | | | | | | |
| 元 | — | 新型コロナウイルス感染症対策のため中止 | — | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

3 地域子育て支えあい事業

(1) 子育てコンシェルジュ事業 (国1/3、県1/3、市1/3負担 補助基準額あり)

全ての児童に係る相談窓口として、平成26年度から子育てコンシェルジュを配置している。保護者などからの相談に対し、そのニーズに合った子育て支援サービスについての情報提供をするとともに、関連機関と連携し解決に導く支援を行った。

また、関係機関や地域の子育て支援団体と連絡・調整・連携し、協働の体制づくりを構築した。

ア 年間活動実績

(単位：件)

| 内 容 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|----------------------------|-------|-------|
| 電話による相談対応 | 217 | 155 |
| 来庁による相談対応 | 71 | 102 |
| 訪問等支援(同行支援) | 16 | 19 |
| メールによる相談対応(FAX含む) | 8 | 4 |
| 地域に出向いた活動(健診、地域子育て支援センター等) | 148 | 139 |
| 情報提供や他機関との連携・会議など | 134 | 174 |
| 合 計 | 594 | 593 |

イ ウェルカム島田

転入して間もない親の相談窓口として、毎月1回ウエルシア薬局内のカフェスペースで実施し個々に応じたサービスの紹介や情報提供、相談の場を提供した。

※令和2年度から開催方法を集団から個別対応に変更したため、利用者数が減少した。

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|---------|-------|-------|
| 利用者数(人) | 48 | 139 |
| 開催回数(回) | 10 | 8 |

ウ ひとりじゃないでね応援講座【令和2年度新規事業】

子育てに必要な知識や情報、旬な情報を気軽に提供する場をウエルシア薬局と連携し実施した。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、対象人数を縮小し開催した。

| 区 分 | 令和2年度 |
|---------|-------|
| 利用者数(人) | 70 |
| 開催回数(回) | 5 |

エ マイ支援センター登録と赤ちゃん講座の開催

初めて子育てを行う母親が安心して子育てに向き合えるよう、市内の地域子育て支援センターを1か所登録し、妊娠期から出産、子育てまでのサポートを行った。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、6月から8月まではオンラインで赤ちゃん講座を実施した。

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|----------------|-------|-------|
| マイ支援センター登録数(人) | 149 | 281 |
| 赤ちゃん講座参加数(人) | 603 | 573 |

(2) ファミリー・サポート・センター運営事業 (国1/3、県1/3、市1/3負担 補助基準額あり)

委託会員と受託会員との会員組織による育児サービス事業を実施するため、援助の申入れなど会員相互の調整を行い、子育て支援活動の促進を図った。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|

ア 事業費 (単位：円)

| 事業名 | 事業費 | 備考 |
|---------------------|---|--------------------------|
| ファミリー・サポート・センター運営事業 | 6,200,000 (財源内訳) 国庫支出金(子ども・子育て支援交付金) 1,100,000 県支出金(子育て支援事業費交付金) 1,100,000 一般財源 4,000,000 | 委託料 6,200,000 東海ビル管理㈱ |

イ 事業実績

| 年度 | 年度末会員数(人) | | | | 年間活動回数(件) |
|----|-----------|------|------|-----|-----------|
| | 委託会員 | 受託会員 | 両方会員 | 合計 | |
| 2 | 297 | 87 | 18 | 402 | 407 |
| 元 | 291 | 124 | 20 | 435 | 708 |

(3) 地域子育て支援センター運営経費(国1/3、県1/3、市1/3負担 補助基準額あり)

ア 地域の子育て家庭への育児支援のため、保育園等に地域子育て支援センターを設置し、育児不安などの相談や子育て支援に関する情報提供を行った。

令和元年7月をもって『あそぼう会(第1保育園内・市直営)』が閉所した。令和元年10月から『ぼかぼか(しまだなごみ保育園内・民間保育園)』が新たに委託事業に加わった。

| 実施施設 | | 名称 | 年度 | 委託料(円) | 開所日数(日) | 延べ利用人数(人) | 相談件数(件) |
|------|-----------|------------|----|------------|---------|-----------|---------|
| 公立 | 第一保育園 | あそぼう会 | 2 | | | | |
| | | | 元 | | 44 | 1,293 | 58 |
| | 歩 歩 路 | すまいるハウスたまご | 2 | | 218 | 4,638 | 286 |
| | | | 元 | | 227 | 7,000 | 333 |
| 民間 | かわね保育園 | むくむく | 2 | 8,270,000 | 211 | 2,542 | 155 |
| | | | 元 | 8,152,000 | 232 | 3,079 | 163 |
| | 五和保育園 | ひよこ | 2 | 8,270,000 | 217 | 4,277 | 423 |
| | | | 元 | 8,152,000 | 240 | 5,215 | 591 |
| | 島田聖母保育園 | シャローム | 2 | 8,270,000 | 211 | 2,682 | 373 |
| | | | 元 | 8,152,000 | 193 | 4,210 | 429 |
| | 初倉保育園 | たんぼぼ広場 | 2 | 8,270,000 | 238 | 4,169 | 327 |
| | | | 元 | 8,152,000 | 220 | 6,870 | 388 |
| | エルフのゆめ | にこにこ広場 | 2 | 8,270,000 | 193 | 1,837 | 94 |
| | | | 元 | 8,152,000 | 233 | 3,558 | 74 |
| | ゆたか保育園 | 子育てふうせん | 2 | 8,270,000 | 213 | 3,253 | 155 |
| | | | 元 | 8,152,000 | 257 | 3,613 | 298 |
| | 大津保育園 | ひばり | 2 | 8,270,000 | 207 | 1,428 | 42 |
| | | | 元 | 8,152,000 | 235 | 3,217 | 253 |
| | しまだなごみ保育園 | ぼかぼか | 2 | 8,270,000 | 210 | 2,868 | 0 |
| | | | 元 | 4,076,000 | 103 | 1,450 | 2 |
| 合 計 | | | 2 | 66,160,000 | 1,918 | 27,694 | 1,855 |
| | | | 元 | 61,140,000 | 1,984 | 39,505 | 2,589 |

※公立園は委託料なし

※新型コロナウイルス感染防止対策として、小中学校が臨時休業したことに伴い、令和2年4月9日から5月20日まで臨時休所とした。

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|--|---------|-------------------------------------|-------------|
| イ 子ども・子育て支援交付金(新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る事業)【令和2年度新規事業】 | | | |
| 施設種別 | 施設数(施設) | 事業費(円) | 備 考 |
| 公立 | 1 | 500,000 | 消耗品、備品購入費など |
| 民間 | 8 | 4,000,000 | 委託料 |
| 合 計 | 9 | (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 4,500,000 | |

ウ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金【令和2年度新規事業】

| 施設種別 | 施設数(施設) | 事業費(円) | 備 考 |
|------|---------|-------------------------------------|-----|
| 民間 | 8 | (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 4,000,000 | 委託料 |

(4) 育児サポーター派遣事業(市単独事業)

子育て支援の一環として、就学前の子どもがいる出産前の母親、出産後180日以内の母親の家庭へ訪問による育児相談・援助を行い、子育て家庭が安心して生活を営むことができるよう支援に努めた。

育児サポーター派遣状況

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-----------|----------|----------|
| 利用者数(人) | 92 | 128 |
| 派遣時間数(時間) | 1,184.50 | 1,378.50 |

(単位：回)

| 年度 | 派遣回数 | 支援内容(重複あり) | | | | | | | 合 計 |
|----|------|-------------|-----|--------|----|-----|----|--------------------|-------|
| | | 育児に関する相談・助言 | 授乳 | おむつ取替え | 沐浴 | 遊び | 散歩 | その他(母不在時の乳児の見守りなど) | |
| 2 | 750 | 710 | 149 | 308 | 52 | 245 | 95 | 75 | 1,634 |
| 元 | 896 | 863 | 120 | 413 | 67 | 269 | 92 | 435 | 2,259 |

(5) 地域子育て支えあい推進事業

ア 島田市子育てカレンダー

各課が実施、あるいは所管している子育て支援に関する情報を一元化し、カレンダー形式で情報発信することで、子どもの成長と子育てを支援することを目的とする。携帯やスマートフォンから確認できるポータルサイトを利用するWEB版は随時更新し、PDF版と印刷・配布する紙版は毎月月末に発行した。

事業実績

| 年度 | 発行回数(回) | 月発行部数(部) | 需用費(円) |
|----|---------|----------|--------|
| 2 | 12 | 750 | 30,558 |
| 元 | 12 | 750 | 41,796 |

イ 島田市子育て応援サイトしまいく

平成27年度に開設した子育て応援ポータルサイト「しまいく」の保守管理業務を行った。

委託料：916,850円

委託先：NPO法人クロスメディアしまだ

子育て応援サイトしまいくホームページ (単位：件)

| 年度 | ページビュー数 | 年間合計 | ページビュー数 | 1か月平均 |
|----|---------|---------|---------|--------|
| 2 | | 496,748 | | 41,396 |
| 元 | | 378,718 | | 31,560 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|--|------------------------|------------------------|----|-----------|---------|----|----|-----------|------------------------|------------------------|-----------|-----|------------------------|------------------------|
| ウ | <p>島田市子育て支援ネットワーク運営事業</p> <p>市内の子育て支援団体の活動について広く市民に周知するため、補助金を交付し、地域の子育て支援の充実を図った。</p> <p>子育て応援メッセージ「ひとりじゃないでね」の周知活動や情報の発信を図るとともに、オンラインを活用した子育て支援活動（ラジオ体操）を毎週実施した。</p> <p>事業実績 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>加入団体数(団体)</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>112</td> <td>(財源内訳) 一般財源 200,000</td> <td>負担金、補助及び交付金 200,000</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>106</td> <td>(財源内訳) 一般財源 100,000</td> <td>負担金、補助及び交付金 100,000</td> </tr> </tbody> </table> | | | 年度 | 加入団体数(団体) | 事業費 | 備考 | 2 | 112 | (財源内訳) 一般財源 200,000 | 負担金、補助及び交付金 200,000 | 元 | 106 | (財源内訳) 一般財源 100,000 | 負担金、補助及び交付金 100,000 |
| 年度 | 加入団体数(団体) | 事業費 | 備考 | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 112 | (財源内訳) 一般財源 200,000 | 負担金、補助及び交付金 200,000 | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 106 | (財源内訳) 一般財源 100,000 | 負担金、補助及び交付金 100,000 | | | | | | | | | | | | |
| エ | <p>つどいの広場事業交付金</p> <p>地域の公民館・公会堂を使い、児童及びその保護者の交流、育児相談、育児に関する情報提供等を行う団体に交付金を交付し、子育てを地域全体で見守る雰囲気醸成するとともに、子育て家庭の育児負担の軽減を図った。</p> <p>事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付団体数(団体)</th> <th>交付金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>12</td> <td>1,260,000</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>10</td> <td>1,030,000</td> </tr> </tbody> </table> | | | 年度 | 交付団体数(団体) | 交付金額(円) | 2 | 12 | 1,260,000 | 元 | 10 | 1,030,000 | | | |
| 年度 | 交付団体数(団体) | 交付金額(円) | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 12 | 1,260,000 | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 10 | 1,030,000 | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | <p>結婚支援事業</p> <p>(1) 結婚支援事業</p> <p>令和2年1月に設立した島田市結婚支援ネットワークの加入団体の紹介や活動内容等をまとめたチラシを作成し、各団体と公共施設等に配付し周知を図った。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、各団体ではイベントを中止または縮小して開催した。</p> <p>成婚数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>成婚(組)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 結婚新生活支援事業（国補助事業）</p> <p>新たに婚姻し、島田市内で生活を始めた世帯に、住居費及び引越費用の一部を助成した。</p> <p>ア 補助対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年1月1日から令和3年3月31日までに婚姻届を提出して受理された世帯 令和2年1月1日から令和3年3月31日までの間に、結婚を機に新たに島田市内に住宅を購入、又は賃借した世帯、引っ越しをした世帯 申請時において島田市内に住所を有しており、婚姻時の年齢が夫婦共に34歳以下 令和元年分（4月～5月に申請する場合は平成30年分）の夫婦の所得の合計額が、340万円未満 <p>イ 補助対象費用</p> <p>令和2年1月1日から令和3年3月31日までの間に、結婚を機に新たに島田市内に住宅を購入、又は賃借に要した費用、引越費用（上限30万円）。</p> | | | 年度 | 成婚(組) | 2 | 5 | 元 | 11 | | | | | | |
| 年度 | 成婚(組) | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 5 | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 11 | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|--|---------|--------------------------|---------------|----------|---------------|
| ウ 交付実績 | | | | | |
| 年度 | 交付件数(件) | 交付額(円) | | | |
| 2 | 11 | (財源内訳) | 2,400,000 | | |
| | | 国庫支出金(地域少子化対策重点推進事業費交付金) | 1,200,000 | | |
| | | 一般財源 | 1,200,000 | | |
| 元 | 10 | (財源内訳) | 2,400,000 | | |
| | | 国庫支出金(地域少子化対策重点推進事業費交付金) | 1,200,000 | | |
| | | 一般財源 | 1,200,000 | | |
| 2目 児童手当費 | | 決算額 1,510,705,847円 | | | |
| 1 児童手当扶助費(3歳~中学校修了前:国2/3、県1/6、市1/6 ※ただし、3歳未満は交付率が異なる。) 児童を養育している者に対して、児童の健やかな育ちを支援するため、児童手当を支給した。 手当支給状況 | | | | | |
| 区 分 | | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
| | | 延べ児童数(人) | 給付費(円) | 延べ児童数(人) | 給付費(円) |
| 0~3歳未満 | 被用者 | 18,642 | 279,630,000 | 19,647 | 294,705,000 |
| | 非被用者 | 2,644 | 39,660,000 | 2,640 | 39,600,000 |
| 3歳以上小学校修了前 | 被用者 | 73,080 | 776,435,000 | 74,057 | 787,030,000 |
| | 非被用者 | 10,227 | 110,640,000 | 10,606 | 114,540,000 |
| 中学生 | | 27,204 | 272,040,000 | 26,369 | 263,690,000 |
| 施設入所 | | 174 | 1,780,000 | 195 | 1,950,000 |
| 特例給付 | | 5,669 | 28,345,000 | 5,642 | 28,210,000 |
| 合 計 | | 137,640 | 1,508,530,000 | 139,156 | 1,529,725,000 |
| 3目 母子福祉費 | | 決算額 251,268,202円 | | | |
| 1 ひとり親家庭等支援事業 | | | | | |
| (1) ひとり親家庭等支援事業 | | | | | |
| ア 自立支援教育訓練給付金事業(国3/4、市1/4) | | | | | |
| 職業能力開発のための講座を受講したひとり親に対し、自立支援教育訓練給付金を支給した。 | | | | | |
| 年度 | 支給人数(人) | 給付費(円) | | | |
| 2 | 1 | 56,025 | | | |
| 元 | 1 | 34,988 | | | |
| イ 高等職業訓練促進給付金事業(国3/4、市1/4) | | | | | |
| 資格取得のため養成機関(看護専門学校等)で修業するひとり親に対する給付金。 | | | | | |
| 年度 | 支給件数(件) | 支給実人数(人) | 給付費(円) | | |
| 2 | 0 | 0 | 0 | | |
| 元 | 12 | 1 | 1,326,000 | | |
| ウ 高等職業訓練修了支援給付金事業(国3/4、市1/4) | | | | | |
| 資格取得養成機関での修業を修了したひとり親に対する給付金。 | | | | | |
| 年度 | 支給人数(人) | 給付費(円) | | | |
| 2 | 0 | 0 | | | |
| 元 | 1 | 25,000 | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|--|---|----------------------------------|-------------|--|--|
| エ 母子生活支援施設委託措置事業 (国 1/2、県 1/4、市 1/4) | 保護すべき事情のある母子の施設入所を行い、精神的、経済的に自立更生ができるよう総合的な保護と指導を行った。(令和2年度末現在、入所者なし) | | | | |
| 施設入所措置状況 | | | | | |
| 年度 | 措置世帯数(世帯) | 措置実人員(人) | 延べ措置人員(人) | 措置費(円) | 施設名 |
| 2 | 1 | 3 | 18 | 2,059,995 | 千代田寮(静岡市) |
| 元 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| ※延べ措置人員は、月ごとの措置実人員を集計したもの。令和2年10月末に1世帯3人が退所した。 | | | | | |
| 2 児童扶養手当支給事業 | | | | | |
| (1) 児童扶養手当扶助費 (国 1/3、市 2/3) | 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童(該当する障害を有する児童については20歳の誕生日の前日)がいるひとり親家庭等に児童扶養手当を支給し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図った。 | | | | |
| 児童扶養手当支給状況 | | | | | |
| 年度 | 3月末認定者数(人) | 支給者数(人)(認定者のうち実際に手当を受給している人・3月末) | 給付費(円) | | |
| 2 | 604 | 486 | 247,862,510 | | |
| 元 | 624 | 499 | 324,990,450 | | |
| 4目 児童福祉施設費 | 決算額 | 287,690,657円 | | | |
| 1 児童センター運営事業 | | | | | |
| (1) 児童センター管理運営経費(市単独事業) | 初倉児童センター及び川根児童館の2施設に加え、こども館の一部に児童センター機能を設けている。初倉児童センター及びこども館を拠点に親子の交流事業等を行う母親クラブに補助金を交付し、地域活動の促進に努めた。 | | | | |
| ア 児童センター運営状況(利用状況) | | | | | |
| 区 分 | 開館日数(日) | | 利用者数(人) | | |
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和元年度 | |
| 初倉児童センター | 249 | 273 | 14,848 | 26,210 | |
| 川根児童館 | 250 | 275 | 4,174 | 5,505 | |
| ※新型コロナウイルス感染防止対策として、小中学校が臨時休業したことに伴い、令和2年4月9日から5月20日まで臨時休所とした。 | | | | | |
| イ 地域組織(母親クラブ)活動育成事業実施状況 | | | | | |
| クラブ名 | 会員(人) | 補助額(円) | | 主要事業内容 | |
| | | 令和2年度 | 令和元年度 | | |
| しまだ中央母親クラブ | 11 | 189,000 | 189,000 | <ul style="list-style-type: none"> 親子交流行事の企画実施 遊び場点検の実施 乳幼児クラブ、お楽しみ会などの事業への協力 中央公園のごみ拾いの奉仕活動 | |
| 初倉母親クラブ | 24 | 189,000 | 189,000 | | <ul style="list-style-type: none"> 親子交流行事の企画実施 児童センター共催お楽しみ会等の開催 |
| ウ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金【令和2年度新規事業】 | | | | | |
| 施設種別 | 施設数(施設) | 事業費(円) | | 備考 | |
| 公立 | 2 | (財源内訳) | | 1,000,000 | 感染症対策 消耗品、備品購入費など |
| | | 国庫支出金(コロナ臨時交付金) | | 1,000,000 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | |
|---------------------------------------|--|---------------------|----------|--------|--------|-----------|-----------|-------------|
| 2 こども館運営事業 | (1) こども館管理運営経費（市単独事業） | | | | | | | |
| | 指定管理者 東海ビル管理(株) | | | | | | | |
| | 指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日 | | | | | | | |
| | 指定管理料 150,000,000円（令和2年度分 30,000,000円） | | | | | | | |
| | 事業実績 プレイルーム（有料）、活動室（無料）の管理運営事業及び利用者への児童健全育成事業（あそびのひろば、手作りワークなど7事業）を実施した。 | | | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・サイバーホイール更新 114,400円 ・喫茶室内給湯器交換 327,800円 ・ボールプール内遊具部品交換 662,090円 | | | | | | | |
| | 利用状況 | | | | | | | (単位：人) |
| | 年度 | プレイルーム(ぼるね) | | | | 活動室 | 多目的室 | 開館日数 (日) |
| | | 児童 | 大人(市内) | 大人(市外) | 未就学児 | 合計 | | |
| | 2 | 2,559 | 4,750 | 8,231 | 12,635 | 28,175 | 7,387 | 1,288 |
| | 元 | 12,264 | 7,934 | 22,906 | 29,347 | 72,451 | 22,504 | 1,449 |
| | ※新型コロナウイルス感染防止対策として、小中学校が臨時休業したことに伴い、令和2年3月2日から3月19日まで（15日間）、令和2年4月9日から5月20日まで（37日間）臨時休館とした。 | | | | | | | |
| | ※令和2年5月21日から、1日4回を3回に、1回200人までを50人までに、令和2年10月1日から100人までに制限した。 | | | | | | | |
| | (2) 児童一時託児所運営事業（国1/3、県1/3、市1/3 補助基準額あり） | | | | | | | |
| | 保護者の緊急の用事、仕事、リフレッシュ等のため、生後2か月から小学校入学前までの乳幼児の一時託児業務を実施した。 | | | | | | | |
| | ア 事業費 | | | | | | | (単位：円) |
| | 事業名 | 事業費 | | | | 備考 | | |
| | 児童一時託児所運営事業 | | | | | 4,000,000 | 委託料 | 4,000,000 |
| | | (財源内訳) | | | | | 東海ビル管理(株) | |
| | | 国庫支出金（子ども・子育て支援交付金） | | | | 1,122,000 | | |
| | | 県支出金（子育て支援事業費交付金） | | | | 1,277,000 | | |
| | | 一時託児利用料 | | | | 170,150 | | |
| | | 一般財源 | | | | 1,430,850 | | |
| | イ 事業実績 | | | | | | | |
| | 年度 | 利用乳幼児数(人) | 利用料収入(円) | | | | | |
| | 2 | 82 | 170,150 | | | | | |
| | 元 | 205 | 503,700 | | | | | |
| 3 放課後児童健全育成事業（国1/3、県1/3、市1/3 補助基準額あり） | 保護者が労働等により昼間家庭にいない市内小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図った。 | | | | | | | |
| | (1) 放課後児童クラブ運営事業 | | | | | | | |
| | 放課後児童クラブを公設民営15か所、民設民営7か所で実施し、土曜児童クラブを公設民営1か所、民設民営1か所で実施した。なお、公設クラブについては、令和2年度から直営をやめ、既存のクラブを含め、その運営を民間業者に委託している。 | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

ア 実施状況

| 名 称 | 形 態 | 月平均児童数(人) | | 委託料・補助金額(円) | | | |
|---------------------------------|------|-----------|-------------|--------------------|------------|------------|-----------|
| | | 令和2年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和元年度 | | |
| 島田北部4小学校区放課後児童クラブ | 公設民営 | 36.3 | 34.3 | 148,200,000 | 直営 | | |
| 金谷小学校区第1放課後児童クラブ | | 37.2 | 50.8 | | | | |
| 金谷小学校区第2放課後児童クラブ | | 19.8 | 27.3 | | | | |
| 川根小学校区放課後児童クラブ | | 18.2 | 23.3 | | | | |
| 島田第一小学校区放課後児童クラブ | | 72.9 | 75.8 | | | 10,465,988 | |
| 島田第二小学校区放課後児童クラブ | | 65.6 | 69.1 | | | 7,608,369 | |
| 島田第三小学校区放課後児童クラブ | | 38.3 | 51.8 | | | 8,167,340 | |
| 島田第四小学校区放課後児童クラブ | | 57.2 | 64.0 | | | 10,037,384 | |
| 島田第五小学校区放課後児童クラブ | | 43.3 | 39.2 | | | 7,884,434 | |
| 六合小学校区放課後児童クラブ | | 23.8 | 32.4 | | | 6,706,367 | |
| 初倉小学校放課後児童クラブ | | 44.4 | 45.8 | | | 6,741,441 | |
| 初倉南小学校放課後児童クラブ | | 41.4 | 39.3 | | | 8,283,378 | |
| 六合東小学校区第1放課後児童クラブ | | 17.2 | 21.3 | | | 7,960,419 | 6,882,000 |
| 六合東小学校区第2放課後児童クラブ | | 39.8 | 48.4 | | | 10,024,718 | 9,862,000 |
| 五和保育園放課後児童クラブ(ゆめっこ) | | 27.2 | 46.7 | 10,431,000 | 11,270,000 | | |
| 小計 | | | | 176,616,137 | 93,908,701 | | |
| 大津保育園放課後児童クラブ | 民設民営 | 32.5 | 38.7 | 8,473,000 | 7,638,000 | | |
| 島田市六合放課後児童クラブりんご | | 32.7 | 32.3 | 10,150,000 | 8,962,000 | | |
| 神谷城保育園放課後児童クラブ | | 27.2 | 24.8 | 3,452,000 | 2,064,000 | | |
| 月坂保育園放課後児童クラブ | | 20.3 | 13.6 | 4,907,000 | 4,381,000 | | |
| 放課後児童クラブひみつ基地 | | 30.9 | 23.7 | 15,855,000 | 13,281,000 | | |
| ぞうさん放課後児童クラブ | | 17.4 | 13.7 | 17,041,000 | 8,586,000 | | |
| 五和保育園放課後児童クラブ(みんなっこ) | | 17.6 | | 7,656,000 | | | |
| 小計 | | | 67,534,000 | 44,912,000 | | | |
| 放課後児童クラブ 合計 | | | 244,150,137 | 138,820,701 | | | |
| 島田市土曜児童クラブ(島田第五小学校区放課後児童クラブが実施) | 公設民営 | 8.3 | 13.8 | 放課後児童クラブ運営費と合わせて委託 | | | |
| 大津保育園土曜児童クラブ(大津保育園放課後児童クラブが実施) | 民設民営 | 0.6 | 1.8 | | | | |

イ 放課後児童クラブ利用料の収納済額 (単位：円)

| 年度 | 金額 | 備考 |
|----|------------|-----------------------------|
| 2 | 46,020,800 | 民営 46,020,800 |
| 元 | 53,691,200 | 直営 10,789,000、民営 42,902,200 |

※土曜児童クラブ利用料を含む。

(2) 放課後児童クラブ施設整備事業

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 |
|----------------------------|--------------|-----------------------------------|----------------------------|
| 金谷小学校区第2放課後児童クラブ機械警備機器設置工事 | 機械警備機器設置 | 451,000 (財源内訳) 一般財源 451,000 | 工事請負費 451,000 日本連合警備(株) |
| 五和保育園放課後児童クラブ床材張替工事 | クラブ室の床材の張り替え | 484,000 (財源内訳) 一般財源 484,000 | 工事請負費 484,000 信栄建設(株) |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--|---------------|--------------|-------------|
| 5目 心身障害児援護費 | 決算額 | 352,132,853円 | |
| 1 心身障害児援護給付事業 | | | |
| (1) 障害児相談支援給付費 (国1/2、県1/4、市1/4) | | | |
| 障害のある児童の適切なサービス利用のため、サービス等利用計画の作成を行うサービスを給付した。 | | | |
| 年度 | 実利用者数(人) | 給付費(円) | |
| 2 | 257 | 7,238,330 | |
| 元 | 249 | 7,422,253 | |
| (2) 児童発達支援給付費 (国1/2、県1/4、市1/4) | | | |
| 未就学の障害のある児童に対し、通所による療育を行うサービスを給付した。 | | | |
| 年度 | 実利用人数(人) | 利用日数(日) | 給付費(円) |
| 2 | 98 | 4,960 | 35,048,913 |
| 元 | 102 | 5,925 | 40,756,950 |
| (3) 放課後等デイサービス給付費 (国1/2、県1/4、市1/4) | | | |
| 就学中の障害のある児童・生徒に対し、通所による療育を行うサービスを給付した。 | | | |
| 年度 | 実利用人数(人) | 利用日数(日) | 給付費(円) |
| 2 | 184 | 24,904 | 263,715,870 |
| 元 | 166 | 23,804 | 246,151,876 |
| (4) 高額障害児通所給付費 (国1/2、県1/4、市1/4) | | | |
| 障害児等が受けた障害福祉サービス等の自己負担額がその世帯で合算して基準額を超えた場合、申請に基づき支給を行った。 | | | |
| 年度 | 支給件数(件) | 給付額(円) | |
| 2 | 29 | 107,951 | |
| 元 | 23 | 237,160 | |
| (5) 心身障害児養育手当 | | | |
| 特別児童扶養手当の対象とならない軽度の障害のある児童の養育者に給付し、生活支援を行った。 | | | |
| 年度 | 認定人数(人) | 給付費(円) | |
| 2 | 36 | 1,239,000 | |
| 元 | 36 | 1,056,000 | |
| 2 心身障害者扶養共済年金事業 | | | |
| (1) 心身障害者扶養共済掛金負担金 | | | |
| 心身障害者の将来的な生活安定を図るため、県の制度に基づき事務処理を行った。 | | | |
| 年度 | 加入者数(人) | 負担金額(円) | |
| 2 | 16 | 695,300 | |
| 元 | 16 | 845,160 | |
| (2) 心身障害者扶養共済年金交付金 | | | |
| 県の制度による年金の交付事務を行った。 | | | |
| 年度 | 受給実人員(人) | 交付金額(円) | |
| 2 | 25 | 7,250,000 | |
| 元 | 24 | 6,960,000 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|--|--------------|--------------|------|-------|-------------|----------|----------|--------------|-----------|--------------|-----|-----------|--------------|----|--------|-----|------|-------|-----|-----|-------|---|-----|----|----|----|----|------|-------|-----|-----|-------|
| 3 | <p>こども発達支援センター運営事業</p> <p>心身に障害のある就学前の児童に日常生活指導及び療育指導等を行い、一人ひとりの成長を促すことができた。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) | <p>児童発達支援事業 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>区分</th> <th>定期通園</th> <th>親子通園</th> <th>並行通園</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2</td> <td>実人数</td> <td>24</td> <td>21</td> <td>20</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>3,653</td> <td>450</td> <td>789</td> <td>4,892</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">元</td> <td>実人数</td> <td>24</td> <td>27</td> <td>32</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>4,227</td> <td>571</td> <td>847</td> <td>5,645</td> </tr> </tbody> </table> <p>※定期通園 (母子分離) 毎日通園 (9:00～16:00) ※親子通園 (親子で通う) 週1～2回通園 (9:30～11:30) ※並行通園 (母子分離) 週1回通園 (14:00～16:00)</p> | | | | | 年度 | 区分 | 定期通園 | 親子通園 | 並行通園 | 合 計 | 2 | 実人数 | 24 | 21 | 20 | 65 | 利用人数 | 3,653 | 450 | 789 | 4,892 | 元 | 実人数 | 24 | 27 | 32 | 83 | 利用人数 | 4,227 | 571 | 847 | 5,645 |
| 年度 | 区分 | 定期通園 | 親子通園 | 並行通園 | 合 計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 実人数 | 24 | 21 | 20 | 65 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 利用人数 | 3,653 | 450 | 789 | 4,892 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 実人数 | 24 | 27 | 32 | 83 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 利用人数 | 4,227 | 571 | 847 | 5,645 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) | <p>発達支援交流保育事業費負担金</p> <p>島田市こども発達支援センターを利用する児童の発達を支援するため、隣接する大津保育園との交流・連携を推進し、給食や行事等、日常的な交流を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付額(円)</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>5,700,000</td> <td>(福)五和会 大津保育園</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>5,643,000</td> <td>(福)五和会 大津保育園</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 年度 | 交付額(円) | 事業主体 | 2 | 5,700,000 | (福)五和会 大津保育園 | 元 | 5,643,000 | (福)五和会 大津保育園 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年度 | 交付額(円) | 事業主体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 5,700,000 | (福)五和会 大津保育園 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 5,643,000 | (福)五和会 大津保育園 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) | <p>障害児相談支援事業</p> <p>福祉サービス、通所事業所等を利用する障害のある児童を対象に利用計画を作成し、そのサービス等について継続的に利用計画を見直し、適切なサービス利用につなげた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>新規ケース(件)</th> <th>更新ケース(件)</th> <th>モニタリングケース(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>62</td> <td>203</td> <td>155</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>51</td> <td>188</td> <td>165</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 年度 | 新規ケース(件) | 更新ケース(件) | モニタリングケース(件) | 2 | 62 | 203 | 155 | 元 | 51 | 188 | 165 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年度 | 新規ケース(件) | 更新ケース(件) | モニタリングケース(件) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 62 | 203 | 155 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 51 | 188 | 165 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | <p>駿遠学園管理組合運営費</p> <p>障害のある児童の生活適応能力の向上を図るため、4市2町の広域施設として運営しており、運営費を人口割及び均等割により構成市町で負担している。島田市から10人の障害のある児童が入所し、将来自立するための指導・訓練を受けた。</p> <p>負担割合：人口割70% 均等割30%</p> <p>負担金額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>負担金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>22,791,000</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>23,436,000</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 年度 | 負担金額(円) | 2 | 22,791,000 | 元 | 23,436,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年度 | 負担金額(円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 22,791,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 23,436,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6目 | 保育所費 | 決算額 | 46,955,344円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | <p>保育所事務費</p> <p>求職中の保育士等資格保持者を登録し、市内保育所等に紹介する保育士等人材バンクの開設や、保育所等に就労する意欲がある者を対象に就職を支援するセミナー等を開催し、保育従事者の不足に悩む保育所等を支援する。令和2年度は、保育士等人材バンク登録者のうち、保育士1人が人材バンクを通じて仕事に就くことができた。また、保育所・認定こども園の職員を対象に、保育の質の向上のための研修を実施した。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) | <p>保育士等人材バンク</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和3年3月31日現在</th> <th>保育士・保育教諭</th> <th>調理師</th> <th>その他(看護師等)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数(人)</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>成立数(件)</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 令和3年3月31日現在 | 保育士・保育教諭 | 調理師 | その他(看護師等) | 合計 | 登録者数(人) | 5 | 0 | 3 | 8 | 成立数(件) | 1 | 0 | 0 | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| 令和3年3月31日現在 | 保育士・保育教諭 | 調理師 | その他(看護師等) | 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 登録者数(人) | 5 | 0 | 3 | 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 成立数(件) | 1 | 0 | 0 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | |
|---|-----------------|-------|-----------|---------|-----|---------|-------------|
| (2) 保育士等就職支援セミナー(国1/2、市1/2) | | | | | | | |
| 内 容 | 実施場所 | 回数(回) | 参加者(人) | 事業費(円) | | | |
| 保育所体験 | 第一保育園 | 1 | 4 | — | | | |
| | 第三保育園 | 1 | 5 | — | | | |
| 講演会・施設紹介 | プラザおおるり | 1 | 13 | 64,012 | | | |
| 合計 | | | | 64,012 | | | |
| (3) 保育の質の向上のための研修(国1/2、市1/2) | | | | | | | |
| 研修名 | 実施場所 | 回数(回) | 参加者(人) | 事業費(円) | | | |
| 公立保育園研修 | 第一保育園 | 2 | 25 | 23,242 | | | |
| | 第三保育園 | 2 | 39 | 4,192 | | | |
| 公立保育園研修・地域型保育事業所研修 | 大津農村環境改善センター山王 | 1 | 70 | 52,993 | | | |
| | 会議棟大会議室(リモート方式) | 1 | 47 | 74,000 | | | |
| 発達支援研修会(子育て応援課 こども発達相談事業と共催) | 会議棟大会議室(リモート方式) | 1 | 15 | 15,000 | | | |
| 合計 | | | | 169,427 | | | |
| 2 幼児教育無償化対応事務費(県10/10) | | | | | | | |
| 幼児教育・保育無償化事業の実施に伴い、会計年度任用職員3人の任用や、備品及び消耗品等の購入を行い、円滑な事務処理に努めた。執行額 6,486,270円 | | | | | | | |
| 3 保育所運営事業 | | | | | | | |
| 社会環境や雇用形態の変化により、複雑・多様化する保育需要に応じていくため、公立保育園2園において園児の受入れと、延長保育及び障害児保育等を実施し、保育の充実と児童の健全育成に努めた。 | | | | | | | |
| (1) 令和3年3月1日現在入所児童数 | (単位:人) | | | | | | |
| 施設名 | 定員 | 入所児童数 | 年齢別内訳(歳児) | | | 市外からの受託 | 年間保育料(円) |
| | | | 0~2 | 3 | 4~5 | | |
| 第一保育園 | 120 | 117 | 41 | 25 | 51 | 0 | 7,939,300 |
| 第三保育園 | 80 | 98 | 30 | 21 | 47 | 3 | 6,447,000 |
| 小 計 | 200 | 215 | 71 | 46 | 98 | 3 | 14,386,300 |
| 市外からの受託 | | 3 | 2 | 0 | 1 | | 522,700 |
| 合 計 | 200 | 218 | 73 | 46 | 99 | | 14,909,000 |
| 前年同期合計 | 200 | 217 | 78 | 47 | 92 | | 32,065,750 |
| 増 減 | 0 | 1 | △5 | △1 | 7 | | △17,156,750 |
| ※年間保育料の減は、令和元年10月から幼児教育・保育無償化(3歳児以上の保育料が無償化)によるもの | | | | | | | |
| ※年間保育料は、年度途中からの利用者分を含む。 | | | | | | | |
| (2) 延長保育料(年間) | | | | | | | |
| 通常保育時間に送迎できない場合において、定時の預かり時間外に保育を行うことで保護者の便宜を図った。 | | | | | | | |
| 施設名 | 延べ人数(人) | | 金額(円) | | | | |
| 第一保育園 | 1,169 | | 130,300 | | | | |
| 第三保育園 | 376 | | 52,700 | | | | |
| 合計 | 1,545 | | 183,000 | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|--|----------------------|----------------|-----------------------|---------------|-------------|------------|
| 4 保育所施設管理費 | | | | | | |
| (1) 市立保育所施設管理経費 | | | | | | |
| ア 主な施設修繕等（市単独事業） | （単位：円） | | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 | | | |
| 第三保育園園庭北側フェンス改修工事 | 園庭北側フェンスの撤去、新設及び門扉設置 | 3,294,500 | 工事請負費 (株)アーク東海 | 3,294,500 | | |
| 第三保育園2歳児保育室空調機取替 | 2歳児保育室空調機取替 | 1,760,000 | 工事請負費 朝日設備(株) | 1,760,000 | | |
| 第三保育園厨房系統給水管改修工事 | 給水配管改修 | 671,000 | 工事請負費 朝日設備(株) | 671,000 | | |
| 第三保育園2階幼児用トイレ便器取替修繕 | 2階幼児用トイレの和式便器を洋式化 | 451,000 | 修繕料 朝日設備(株) | 451,000 | | |
| イ 主な備品購入等（市単独事業） | （単位：円） | | | | | |
| 設置場所 | 購入事業 | 事業費 | 備考 | | | |
| 第一保育園（調理室） | 冷凍冷蔵庫購入事業 | 324,500 | 備品購入費 (株)マルゼン静岡営業所 | 324,500 | | |
| 第三保育園（調理室） | オゾン殺菌庫購入事業 | 726,000 | 備品購入費 静岡アイホー調理機(株) | 726,000 | | |
| 第三保育園（調理室） | ステンレス製回転釜購入事業 | 489,500 | 備品購入費 静岡アイホー調理機(株) | 489,500 | | |
| 7目 子ども・子育て支援費 | 決算額 | 3,167,114,125円 | | | | |
| 1 民間保育所等給付事業 | | | | | | |
| (1) 民間保育所等施設型給付費・認定こども園等施設型給付費 | | | | | | |
| 民間保育所及び認定こども園へ乳幼児（0歳児～就学前）の入所措置を行い、児童の健全育成と保護者の就労等支援を図った。就学前児童数は年々減少傾向にあるが、核家族化、共働き家庭の増加などにより、保育需要は依然として高い状況にある。 | | | | | | |
| ア 令和2年度民間及び市外保育所等施設型給付費（支出額） | （単位：円） | | | | | |
| 施設種別 | 区分 | ①支出額 | ②保育料※ | ③国負担金 | ④県負担金 | ⑤県補助金 |
| 保育所 | 市内15園 | 1,010,835,040 | 86,478,700 | 470,279,409 | 200,668,977 | |
| | 市外民間 | 9,552,640 | 1,735,820 | 4,165,681 | 1,628,728 | |
| | 市外公立 | 3,479,500 | | | | |
| 認定こども園 新制度幼稚園 | 市内5園 | 1,366,471,857 | | 642,137,644 | 290,232,745 | 46,660,340 |
| | 市外民間 | 19,823,304 | | 9,069,960 | 4,086,550 | 998,946 |
| | 市外公立 | 168,680 | | | | |
| 合 計 | | 2,410,331,021 | 88,214,520 | 1,125,652,694 | 496,617,000 | 47,659,286 |
| 前年度同期合計 | | 2,427,730,466 | 267,071,220 | 950,002,898 | 424,245,076 | 48,525,351 |
| 増減額 | | △17,399,445 | △178,856,700 | 175,649,796 | 72,371,924 | △866,065 |
| 負担金収入済額 | | | | 1,138,502,564 | 501,968,054 | 47,659,286 |
| ※収入済額との差 | | | | △12,849,870 | △5,351,054 | 0 |
| ※保育料は、民間保育所以外の施設は利用者から直接徴収するため、市の歳入にはならない。 | | | | | | |
| ※市内在住の児童が市外の保育所等を利用する場合、その施設に対して給付を行う。（以下、7目子ども・子育て支援費内は同じ） | | | | | | |
| ※新型コロナウイルス感染予防のため登園を自粛した児童に対し、登園日数による保育料の日割還付を行った（認定こども園は施設からの還付額を市が追加給付した）。 | | | | | | |
| 保育所分152件5,430,700円、認定こども園分180件5,252,140円 | | | | | | |
| ※収入済額との差については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。（以下、7目子ども・子育て支援費内は同じ） | | | | | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|----------------------------|-------------------|---------------|----------------|-----|------|--------------|---|
| イ 令和3年3月1日現在入所児童数 (保育園部のみ) | | (単位：人) | | | | | |
| 施設名 | 定員 | 入所 児童数 | 年 齢 別 内 訳 (歳児) | | | 市外から の受託等 | |
| | | | 0～2 | 3 | 4～5 | | |
| 市 内 | こぼと保育園 | 50 | 66 | 29 | 12 | 25 | 2 |
| | 島田聖母保育園 | 120 | 141 | 60 | 26 | 55 | 0 |
| | 初倉保育園 | 130 | 141 | 62 | 27 | 52 | 3 |
| | 月坂保育園 | 100 | 116 | 42 | 24 | 50 | 0 |
| | くりのみ保育園 | 70 | 57 | 20 | 12 | 25 | 0 |
| | たけのこ保育園 | 50 | 49 | 23 | 8 | 18 | 0 |
| | ゆたか保育園 | 60 | 82 | 33 | 16 | 33 | 1 |
| | 神谷城保育園 | 90 | 66 | 31 | 13 | 22 | 9 |
| | 金谷中央保育園 | 90 | 104 | 38 | 23 | 43 | 2 |
| | 島田ゆりかご保育所 | 72 | 64 | 62 | 2 | 0 | 1 |
| | みどり認定こども園 | 30 | 30 | 12 | 6 | 12 | 0 |
| | 認定こども園 島田中央幼稚園 | 80 | 80 | 30 | 17 | 33 | 0 |
| | 認定こども園 伊久身幼稚園 | 9 | 7 | 0 | 2 | 5 | 0 |
| | 認定こども園 島田付属幼稚園 | 84 | 89 | 25 | 20 | 44 | 0 |
| | 認定こども園 五和幼稚園 | 30 | 31 | 9 | 7 | 15 | 1 |
| | 認定こども園 エルフのみらい | 120 | 142 | 53 | 29 | 60 | 2 |
| | 認定こども園 エルフのゆめ | 120 | 136 | 62 | 26 | 48 | 1 |
| | 認定こども園 大津保育園 | 90 | 112 | 43 | 21 | 48 | 2 |
| | 認定こども園 五和保育園 | 300 | 291 | 116 | 58 | 117 | 4 |
| | 認定こども園 かわね保育園 | 60 | 73 | 17 | 11 | 45 | 0 |
| 小 計 | 1,755 | 1,877 | 767 | 360 | 750 | 28 | |
| 市外からの受託 | | 28 | 15 | 4 | 9 | | |
| 市外への委託 | | 40 | 16 | 5 | 19 | | |
| 合 計 | 1,755 | 1,945 | 798 | 369 | 778 | | |
| 前年同期合計 | 1,775 | 1,978 | 804 | 378 | 796 | | |
| 増 減 | △ 20 | △ 33 | △ 6 | △ 9 | △ 18 | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---------------------|---------------|---------------|----------|------|
| ウ 入所児童数の比較 (保育園部のみ) | | (単位：人) | | |
| | 施 設 名 | 令和3年3月1日 | 令和2年3月1日 | 増 減 |
| 公 立 | 第一保育園 | 117 | 114 | 3 |
| | 第三保育園 | 98 | 103 | △ 5 |
| | 市外からの受託 | 3 | 0 | 3 |
| 民 間 | こぼと保育園 | 66 | 67 | △1 |
| | 島田聖母保育園 | 141 | 145 | △4 |
| | 初倉保育園 | 141 | 139 | 2 |
| | 月坂保育園 | 116 | 126 | △10 |
| | くりのみ保育園 | 57 | 56 | 1 |
| | たけのこ保育園 | 49 | 48 | 1 |
| | ゆたか保育園 | 82 | 86 | △ 4 |
| | 神谷城保育園 | 66 | 77 | △11 |
| | 金谷中央保育園 | 104 | 98 | 6 |
| | 島田ゆりかご保育所 | 64 | 62 | 2 |
| | みどり認定こども園 | 30 | 34 | △ 4 |
| | 認定こども園島田中央幼稚園 | 80 | 82 | △ 2 |
| | 認定こども園伊久身幼稚園 | 7 | 9 | △ 2 |
| | 認定こども園島田付属幼稚園 | 89 | 97 | △ 8 |
| | 認定こども園五和幼稚園 | 31 | 41 | △ 10 |
| | 認定こども園エルフのみらい | 142 | 136 | 6 |
| | 認定こども園エルフのゆめ | 136 | 132 | 4 |
| | 認定こども園大津保育園 | 112 | 118 | △ 6 |
| | 認定こども園五和保育園 | 291 | 293 | △ 2 |
| | 認定こども園かわね保育園 | 73 | 87 | △ 14 |
| 市外からの受託 | 28 | 22 | 6 | |
| 市外への委託 | | 40 | 23 | 17 |
| 合 計 | | 2,163 | 2,195 | △ 32 |

(2) 地域型保育給付費

ア 地域型保育給付費

地域型保育事業所へ乳幼児(0～2歳児)の入所措置を行い、児童の健全育成と保護者の就労等の支援を図った。
令和2年度市内及び市外地域型保育給付費(支出額) (単位：円)

| 事業種別 | 区分 | ①支出額 | ②保育料※ | ③国負担金 | ④県負担金 |
|----------|----|-------------|-------|-------------|------------|
| 家庭的保育 | 市内 | 13,895,690 | | 7,749,759 | 2,942,890 |
| | 市外 | 2,969,860 | | 1,576,637 | 598,711 |
| 小規模保育 | 市内 | 207,677,090 | | 108,533,202 | 41,214,354 |
| | 市外 | 27,636,180 | | 14,576,238 | 5,668,302 |
| 事業内保育 | 市内 | 60,787,830 | | 32,390,403 | 12,299,919 |
| | 市外 | 19,173,530 | | 9,585,109 | 3,639,845 |
| 合 計 | | 332,140,180 | | 174,411,348 | 66,364,021 |
| 前年度同期合計 | | 261,761,280 | | 134,603,218 | 54,621,596 |
| 増減額 | | 70,378,900 | | 39,808,130 | 11,742,425 |
| ※負担金収入済額 | | | | 176,402,338 | 67,079,094 |
| 収入済額との差 | | | | △ 1,990,990 | △ 715,073 |

※保育料は、民間保育所以外の施設は利用者から直接徴収するため、市の歳入にはならない。

※収入済額との差については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。

※新型コロナウイルス感染予防のため登園を自粛した児童に対し、登園日数による保育料の日割還付を行い施設からの還付額を市が追加給付した。74件2,083,370円

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|--------------|---------------|-----|--------------|--------------|----|--------------|
| イ 入所児童数の比較等 | (単位：人) | | | | | |
| 施 設 名 | 事業種別 | 定 員 | 令和3年 3月1日 | 令和2年 3月1日 | 増減 | 市外からの 受託等 |
| かていdeほいく そら | 家庭的保育 | 5 | 5 | 5 | 0 | 0 |
| しまだなごみ保育園 | 小規模保育A型 | 19 | 21 | 21 | 0 | 1 |
| 島田のんのん保育園 | 小規模保育A型 | 19 | 21 | 16 | 5 | 0 |
| 保育所きぼう島田初倉園 | 小規模保育A型 | 19 | 22 | 12 | 10 | 0 |
| すばるKaKa 保育園 | 小規模保育A型 | 19 | 17 | 12 | 5 | 0 |
| 保育所ちびっこわんぱーく | 小規模保育B型 | 14 | 14 | 11 | 3 | 0 |
| こっこ保育園 | 小規模保育C型 | 8 | 8 | 8 | 0 | 0 |
| あみい保育園 | 事業所内保育 | 19 | 18 | 17 | 1 | 0 |
| こらいと島田 | 事業所内保育 | 17 | 15 | 10 | 5 | 2 |
| 小 計 | | 139 | 141 | 112 | 29 | 3 |
| 市外からの受託 | | | 3 | 5 | △2 | |
| 市外への委託 | | | 29 | 28 | 1 | |
| 合 計 | | 139 | 173 | 145 | 28 | |

2 子育て支援施設等利用給付事業

幼児教育・保育無償化に関し、教育・保育給付の対象外施設である幼稚園や認可外保育施設等の利用について必要な認可・認定を行うとともに、利用に応じた給付を実施した。

(1) 幼稚園利用給付費

上限 25,700 円/月の範囲内において毎月の保育料（入園料含む）を幼稚園へ直接支給する。

ア 利用給付費（年間）

(単位：円)

| 施 設 名 | ①支出額 | ②国負担金 | ③県負担金 | ④市負担額 |
|----------|-------------|------------|------------|-------|
| 島田南幼稚園 | 71,539,260 | / | / | / |
| 島田北幼稚園 | 32,029,460 | | | |
| 六合幼稚園 | 26,518,880 | | | |
| 金谷幼稚園 | 10,314,440 | | | |
| 市外幼稚園 | 1,804,000 | | | |
| 合 計 | 142,206,040 | | | |
| ※負担金収入済額 | | 77,000,000 | 38,500,000 | |
| 収入済額との差 | | △5,896,980 | △2,948,490 | |

※収入済額との差については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。

イ 利用人数

(単位：人)

| 施 設 名 | 定員 | 令和3年3月1日 | 令和2年3月1日 | 増減 |
|--------|-----|----------|----------|-----|
| 島田南幼稚園 | 420 | 258 | 255 | 3 |
| 島田北幼稚園 | 140 | 118 | 123 | △5 |
| 六合幼稚園 | 90 | 97 | 102 | △5 |
| 金谷幼稚園 | 180 | 45 | 69 | △24 |
| 市外幼稚園 | | 9 | 16 | △7 |
| 合 計 | 830 | 527 | 565 | △38 |

(2) 認可外保育施設等利用給付費

認可外保育施設のうち、県の指導監査の基準を満たした施設を利用した場合に1人につき上限 37,000 円/月の範囲内で保育料を保護者へ支給した。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-------|---------------|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|

ア 利用給付費（年間） (単位：円)

| 施 設 名 | ①支出額 | ②国負担金 | ③県負担金 | ④市負担額 |
|----------|-----------|------------|------------|---------|
| さくらんぼ園 | 2,752,100 | / | / | / |
| 市外認可外施設 | 444,000 | | | |
| 一時預かり | 35,000 | | | |
| 合 計 | 3,231,100 | 1,615,550 | 807,775 | 807,775 |
| ※負担金収入済額 | / | 3,673,500 | 1,836,750 | / |
| 収入済額との差 | / | △2,057,950 | △1,028,975 | / |

※収入済額との差については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。

イ 利用人数 (単位：人)

| 施 設 名 | 定員 | 令和3年3月1日 | 令和2年3月1日 | 増減 |
|---------|----|----------|----------|----|
| さくらんぼ園 | 50 | 10 | 8 | 2 |
| 市外認可外施設 | / | 1 | 1 | 0 |
| 合 計 | 50 | 11 | 9 | 2 |

(3) 預かり保育利用給付費

幼稚園及び認定こども園が提供する一時預かり保育を、保育を必要とする認定を受けた子どもが利用した場合に1人につき上限額（利用日数×一日あたり利用金額上限450円：最大11,300円/月）の範囲内で利用料を保護者へ支給した。

ア 利用給付費（年間） (単位：円)

| 施 設 名 | ①支出額 | ②国負担金 | ③県負担金 | ④市負担額※ |
|----------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 幼 稚 園 | 島田南幼稚園 | 2,132,310 | / | / |
| | 島田北幼稚園 | 1,376,010 | | |
| | 六合幼稚園 | 772,750 | | |
| | 金谷幼稚園 | 0 | | |
| | 市外幼稚園 | 56,250 | | |
| 認 定 こ ど も 園 | 島田学園付属幼稚園 | 916,650 | / | / |
| | 五和幼稚園 | 626,400 | | |
| | 島田中央幼稚園 | 795,030 | | |
| | みどり認定こども園 | 1,004,030 | | |
| | 市外認定こども園 | 316,550 | | |
| 合 計 | 7,995,980 | 3,997,990 | 1,998,995 | 1,998,995 |
| ※負担金収入済額 | / | 4,804,000 | 2,402,000 | / |
| 収入済額との差 | / | △806,010 | △403,005 | / |

イ 利用人数（新2号認定園児） (単位：人)

| 施 設 名 | 令和3年3月1日時点 | 令和2年3月1日時点 | 増減 |
|-----------|------------|------------|-----|
| 島田南幼稚園 | 57 | 47 | 10 |
| 島田北幼稚園 | 40 | 27 | 13 |
| 六合幼稚園 | 31 | 42 | △11 |
| 島田学園付属幼稚園 | 31 | 18 | 13 |
| 島田中央幼稚園 | 29 | 14 | 15 |
| 五和幼稚園 | 16 | 19 | △3 |
| みどり認定こども園 | 35 | 15 | 20 |
| 市外幼稚園 | 1 | 7 | △6 |
| 市外こども園 | 7 | 3 | 4 |
| 合 計 | 247 | 192 | 55 |

※新2号認定園児とは、保育を必要とする認定を受けた園児のことをいいます。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

3 民間保育所等支援事業

(1) 民間保育所等助成事業

ア 市単独補助事業

市内民間保育所等へ国・県とは別に市独自の補助金を交付し、より安全・安心な環境における円滑な保育の実施を支援した。

(ア) 発達支援保育事業費補助金

特別児童扶養手当の認定を受けた児童（重度障害児）及び公的機関の認定、又は診断を受けた児童（軽度障害児）の保育を実施した園に助成した。加配職員の人件費を補助することで各園で必要な発達支援の実施につながった。

(イ) 園活動安全確保支援事業費補助金

新たにプール監視員（臨時職員）の雇用を行った園に助成した。

(ロ) 親育子育て支援事業費補助金

地域の特性や創意工夫を活かした子育て支援事業に取り組んでいる園に助成した。

（子育てに関わる行事・育児講座等地域活動事業、保護者の児童に対するしつけ・指導講座事業）

(ハ) 小規模認定こども園支援費補助金

地域的な事情等により存在の必要性を認める小規模認定こども園の経営の支援を図るため、対象園に助成した。

令和2年度 保育所等別市単独補助金内訳

（単位：円）

| 施設名 | 発達支援保育事業費補助金 | 園活動安全確保支援事業費補助金 | 親育子育て支援事業費補助金 | 小規模認定こども園支援費補助金 | 合計 |
|----------|--------------|-----------------|---------------|-----------------|------------|
| こばと保育園 | 888,000 | | 50,000 | | 938,000 |
| 島田聖母保育園 | 1,776,000 | | | | 1,776,000 |
| 初倉保育園 | 1,776,000 | | | | 1,776,000 |
| たけのこ保育園 | 1,665,000 | 166,000 | 68,000 | | 1,899,000 |
| ゆたか保育園 | 888,000 | | 65,000 | | 953,000 |
| 五和保育園※ | 5,328,000 | 49,000 | 180,000 | | 5,557,000 |
| 大津保育園※ | 2,664,000 | | 66,000 | | 2,730,000 |
| かわね保育園※ | | | 25,000 | | 25,000 |
| エルフのみらい※ | 6,586,000 | | | | 6,586,000 |
| エルフのゆめ※ | 1,776,000 | | 11,000 | | 1,787,000 |
| 伊久身幼稚園※ | | | | 2,000,000 | 2,000,000 |
| 合計 | 23,347,000 | 215,000 | 465,000 | 2,000,000 | 26,027,000 |

※印の園：認定こども園

イ 国・県補助事業

市内民間保育所等を対象とし、国・県と共に補助金を交付し、より安全・安心な環境における円滑で利便性の高い保育の実施を支援した。

(ア) 延長保育事業費補助金（国1/3、県1/3、市1/3）

保護者の就労形態に対応した保育の推進を図るため、保育所等が延長保育を実施する費用の一部を助成した。

(イ) 一時預かり事業費補助金（国1/3、県1/3、市1/3）

一時的な保育の利用を受け入れた園に対し補助金を交付し、多様化する保護者のニーズに対応した。認定こども園の幼稚園部についても補助金を交付している。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

- (ウ) 保育体制強化事業費補助金（県3/4、市1/4）
 多様な人材を保育に係る周辺業務に活用し、保育士の負担軽減を図ることによって、保育士が働きやすい環境を整備することを目的とし、保育所等が保育支援者の配置に要する費用の一部を助成した。
- (エ) 多様な保育推進事業費補助金（県1/2、市1/2）
 乳幼児保育事業など多様な保育サービスを提供する保育所等を対象に、費用の一部を助成した。
- (オ) 年度途中入所サポート事業費補助金（県1/2、市1/2）
 年度途中の0歳児及び1～2歳児の受入れに対応するため、年度当初から保育所等が雇用する保育士の人件費の一部を助成した。
- (カ) 保育補助者雇上強化事業費補助金（国3/4、市1/4）
 保育士業務の負担を軽減し、保育士離職防止及び、保育人材を確保するため、保育資格取得を目指す保育補助者を雇い上げた園に対して人件費を助成した。

令和2年度 事業実施保育所等別各種補助金内訳

(単位：円)

| 施 設 名 | | 延長保育等 | 一時預かり | 保育体制強 | 多様な保育 | 年度途中 | 保育補助 | 合 計 |
|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|------------|---------|-----------|------------|
| | | 事業費 | 事業費補助 | 化事業費 | 推進事業費 | 入所サポ | 者雇上強 | |
| | | 補助金 | 金 | 補助金 | 補助金 | ート事業 | 化事業費 | |
| | | (国・県) | (国・県) | (県) | (県) | 費補助金 | 補助金 | |
| | | | | | | (県) | (国) | |
| 市 内 | こぼと保育園 | 600,000 | 2,607,000 | 500,000 | 3,536,000 | 780,000 | | 8,023,000 |
| | 島田聖母保育園 | 1,544,000 | | 1,183,000 | 7,761,000 | 650,000 | | 11,138,000 |
| | 初倉保育園 | 1,544,000 | | | 7,497,000 | 780,000 | | 9,821,000 |
| | エルフのみらい※ | 1,544,000 | | 437,000 | 6,495,000 | 780,000 | | 9,256,000 |
| | エルフのゆめ※ | 1,544,000 | | 1,200,000 | 8,100,000 | 780,000 | | 11,624,000 |
| | エルフのゆめ分園※ | 1,544,000 | | | | | | 1,544,000 |
| | 月坂保育園 | 1,544,000 | 2,607,000 | 1,200,000 | 5,484,000 | 260,000 | 752,000 | 11,847,000 |
| | くりのみ保育園 | | | 632,000 | 2,657,000 | | | 3,289,000 |
| | たけのこ保育園 | 1,084,050 | | 495,000 | 2,880,000 | 650,000 | | 5,109,050 |
| | ゆたか保育園 | 1,544,000 | | | 4,176,000 | 780,000 | | 6,500,000 |
| | 五和保育園※ | 2,628,600 | | 1,100,000 | 15,888,000 | 780,000 | 1,195,000 | 21,591,600 |
| | 神谷城保育園 | 92,835 | | | 4,204,000 | 616,000 | | 4,912,835 |
| | 大津保育園※ | 1,769,230 | | 1,167,000 | 5,754,000 | 390,000 | | 9,080,230 |
| | 金谷中央保育園 | 1,787,100 | | 1,189,000 | 5,068,000 | 553,000 | | 8,597,100 |
| | かわね保育園※ | 1,811,880 | 16,800 | | 2,415,000 | | | 4,243,680 |
| | 島田ゆりかご保育所 | 409,366 | | 1,200,000 | 7,852,000 | 780,000 | 1,375,000 | 11,616,366 |
| | みどり認定こども園※ | 300,000 | 589,000 | 1,183,000 | 1,584,000 | | | 3,656,000 |
| | 島田中央幼稚園※ | 279,502 | 1,343,650 | 1,200,000 | 4,176,000 | | | 6,999,152 |
| | 島田学園付属幼稚園※ | | | 800,000 | 3,619,000 | | | 4,419,000 |
| しまだなごみ保育園 | 205,227 | 1,700,000 | | | | | 1,905,227 | |
| 五和幼稚園※ | | 403,368 | | | | | 403,368 | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | |
|--------|------------|---------------|------------|-------------|-----------|-----------|-------------|---------|
| 市 外 | どんぐり保育園 | | | | 96,000 | | | 96,000 |
| | 青葉ひよこ保育園 | | | | 292,000 | | | 292,000 |
| | 川崎幼稚園※ | | | | 284,000 | | | 284,000 |
| | みのり幼稚園※ | | | | 252,000 | | | 252,000 |
| | ゆりかご保育所 | | | | 168,000 | | | 168,000 |
| | ガゼルの森 | | | | 48,000 | | | 48,000 |
| | 焼津南保育園 | | | | 21,000 | | | 21,000 |
| | 駿河台こども園※ | | | | 126,000 | | | 126,000 |
| 合 計 | 21,775,790 | 9,266,818 | 13,486,000 | 100,433,000 | 8,579,000 | 3,322,000 | 156,862,608 | |

※印の園：認定こども園

4 就園援助事業

(1) 教育・保育通園援助事業

実費徴収に係る補足給付事業（国1/3、県1/3、市1/3）

ア 日用品・文房具等に係る実費徴収に要する費用助成

市が定める利用者負担額とは別に、市内保育所等が実費徴収を実施している額について、低所得世帯を対象に助成し、低所得者等の負担を軽減した。

| 対象児童数（人） | 申請者数（人） | 助成額（円） |
|----------|---------|--------|
| 8 | 7 | 47,545 |

イ 給食費（うち副食費）の助成

幼児教育・保育無償化に伴い、幼稚園における食事の提供に係る経費のうち、副食費分（おかず・おやつ代）について、低所得世帯を対象に助成し、低所得者等の負担を軽減した。

実費徴収に係る補足給付費内訳（副食費）

| 対象月 | 園児数（人） | 助成額（円） |
|-------|--------|-----------|
| 4月～8月 | 87 | 1,210,702 |
| 9月～3月 | 94 | 2,047,126 |
| 合計 | | 3,257,828 |

5 病児保育事業（国1/3、県1/3、市1/3）

(1) 病児保育事業

市内に居住する小学校6年生までの児童が、病中または病気やけがの回復期で、保護者が就業等の理由により家庭で保育できない場合に、専任の看護師と保育士が保育する事業を委託した。

| 施設名 | 延べ利用者(人) | 事業費(円) |
|--------------|----------|---------------------|
| リバティ病児保育室え～ら | 179 | 6,903,000 |
| | | (財源内訳) |
| | | 国庫支出金（子ども・子育て支援交付金） |
| | | 2,301,000 |
| | | 県支出金（保育対策等促進事業費補助金） |
| | | 2,301,000 |
| | | 一般財源 |
| | | 2,301,000 |

(2) 病後児保育事業（国1/3、県1/3、市1/3）

市内に居住する小学校6年生までの児童が、病気やけがの回復期で集団保育が心配なとき、かつ保護者が仕事等で保育できない場合に、専任の看護師と保育士が保育する事業を委託した。

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|---------|-----------|---------------------|-----------|
| 施設名 | 延べ利用人数(人) | 事業費(円) | |
| 島田聖母保育園 | 82 | 4,231,000 | |
| 初倉保育園 | 65 | 4,231,000 | |
| 五和保育園 | 535 | 7,143,000 | |
| 大津保育園 | 89 | 4,231,000 | |
| | 771 | 19,836,000 | |
| 合 計 | | (財源内訳) | |
| | | 国庫支出金(子ども・子育て支援交付金) | 6,612,000 |
| | | 県支出金(保育対策等促進事業費補助金) | 6,612,000 |
| | | 一般財源 | 6,612,000 |

6 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】

(1) 保育所等感染防止対策事業

保育対策総合支援事業費補助金等を活用し、保育所等における感染症対策として消耗品等を購入した。

ア 保育環境改善等事業費

| 施設種別 | 施設数(施設) | 事業費(円) | 備 考 |
|--------|---------|-----------------------|--------------------------|
| 公立保育所 | 2 | 969,100 | 感染症対策 消耗品、備品購 入費など |
| 民間保育所 | 10 | 4,942,000 | |
| 認定こども園 | 8 | 4,000,000 | |
| 地域型保育所 | 9 | 4,150,000 | |
| 合 計 | 29 | 14,061,100 | |
| | | (財源内訳) | |
| | | 国庫支出金(保育対策総合支援事業費補助金) | 14,061,000 |
| | | 一般財源 | 100 |

イ 子ども・子育て支援施設等感染拡大防止事業

| 施設種別 | 施設数(施設) | 事業費(円) | |
|--------|---------|---------------------------------|-----------|
| 公立保育所 | 2 | 997,364 | |
| 民間保育所 | 8 | 2,955,000 | |
| 認定こども園 | 7 | 4,139,000 | |
| 地域型保育所 | ※2 | 716,000 | |
| | | 8,807,364 | |
| 合 計 | 19 | | |
| | | (財源内訳) | |
| | | 国庫支出金(子ども・子育て支援施設等感染拡大防止事業費補助金) | 8,807,000 |
| | | 一般財源 | 364 |

※病児保育施設を含む

ウ 児童福祉施設等感染防止対策事業

| 施設種別 | 施設数(施設) | 事業費(円) | |
|--------|---------|-----------------|------------|
| 公立保育所 | 2 | 828,300 | |
| 民間保育所 | 10 | 5,729,000 | |
| 認定こども園 | 7 | 5,157,000 | |
| 地域型保育所 | ※8 | 3,429,000 | |
| | | 15,143,300 | |
| 合 計 | 27 | | |
| | | (財源内訳) | |
| | | 国庫支出金(コロナ臨時交付金) | 15,143,300 |

※病児保育施設を含む

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------------------------------|--|-------------|-----------------|
| (2) 子育て施設感染拡大防止対策事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、非接触体温計等を一括購入し、妊婦、乳幼児親子、児童たちが多く集まる子育て施設に配置した。 | | |
| | 配置施設 | 施設数(施設) | 事業費(円) |
| | 児童館・児童センター | 2 | 9,181,439 |
| | 公立地域子育て支援センター | 1 | (財源内訳) |
| | こども館 | 1 | 国庫支出金(コロナ臨時 |
| | 放課後児童クラブ | 15 | 交付金) 9,180,000 |
| | こども発達支援センターふわり | 1 | 一般財源 1,439 |
| | こども家庭室 | 1 | |
| | | | 備考 |
| | | | 非接触体温計、乾電池 |
| | | | 27台 161,549 |
| | | | 空間除菌脱臭機 |
| | | | 38台 8,749,400 |
| | | | 熱風食器消毒保管庫 |
| | | | 1台 270,490 |
| (3) 保育所等送迎時感染症対策システム導入事業 | 保育所等へ感染症対策システムを導入し、保護者等の登降園時の接触機会や受付時間の軽減や事務効率化により、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行った。 | | |
| ア 公立保育所 | | | |
| | 施設種別 | 施設数 | 事業費(円) |
| | 公立保育所 | 2 | 2,246,420 |
| | | | (財源内訳) |
| | | | 国庫支出金(コロナ臨時交付金) |
| | | | 2,241,000 |
| | | | 一般財源 5,420 |
| | | | 備考 |
| | | | 登降園管理システム |
| | | | 役務費 381,260 |
| | | | 備品購入費 1,865,160 |
| イ 民間保育所等(島田市保育等業務効率化推進事業費補助金) | | | |
| | 施設種別 | 施設数 | 事業費(円) |
| | 民間保育所 | 3 | 2,983,000 |
| | 認定こども園 | 1 | 990,000 |
| | 地域型保育所 | 5 | 4,856,000 |
| | 合計 | 9 | 8,829,000 |
| | | | (財源内訳) |
| | | | 国庫支出金(コロナ臨時交付金) |
| | | | 8,829,000 |
| | | | 備考 |
| | | | 保育業務支援システム(指導 |
| | | | 計画・報告書・日誌作成機 |
| | | | 能、登降園管理機能、保護者 |
| | | | との連絡機能)の導入 |
| 8目 少子化対策費 | 決算額 | 23,509,958円 | |
| 1 不妊治療等助成事業 | | | |
| (1) 一般不妊治療費助成事業(県補助事業) | 少子化対策の一環として、一般不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、人工授精に要した治療費の一部について助成した。(医療保険適用外治療費の7割、63,000円を上限に助成) | | |
| | 一般不妊治療費助成状況(県補助率は市助成総額の2/7) | | |
| | 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
| | 申請件数(件) | 23 | 38 |
| | 交付決定件数(件) | 23 | 38 |
| | 市助成総額(円) | 1,109,570 | 1,637,072 |
| | 県補助額(円) | 317,000 | 467,000 |
| (2) 特定不妊治療費助成事業(市単独事業) | 少子化対策の一環として、特定不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、体外受精及び顕微授精に要した医療保険適用外の治療費等の一部について助成した。(医療保険適用外治療費から県の助成額及び助成相当分を除いた額の7割、1回30万円を上限に最大10回までを助成) | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|---|---|--|
| 特定不妊治療費助成状況 | | |
| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 申請件数(件) | 138 | 115 |
| 交付決定件数(件) | 138 | 115 |
| 市助成総額(円) | 22,331,331 | 17,020,226 |
| (3) 不育症治療費助成事業 (県補助事業) | | |
| 少子化対策の一環として、不育症治療(検査を含む)を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、不育症治療等に要した費用を助成した。(医療保険適用外治療費の7割、241,500円を上限に助成) | | |
| 不育症治療費助成状況 (県補助率は市助成総額の2/7) | | |
| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 申請件数(件) | 2 | 0 |
| 交付決定件数(件) | 2 | 0 |
| 市助成総額(円) | 55,748 | 0 |
| 県補助額(円) | 15,000 | 0 |
| 9目 子育て世帯臨時特別給付金給付事業費 | 決算額 | 131,057,703円 |
| 1 子育て世帯臨時特別給付金給付事業【令和2年度新規事業】(国10/10) | | |
| 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、児童手当(本則給付)を受給する世帯に対し、臨時特別給付金を支給した。 | | |
| 区分 | 事業の内容 | 給付費(円) |
| 子育て世帯臨時特別給付金 | 対象児童1人につき1万円 | 125,870,000 (内訳) 給付 7,414世帯 |
| 10目 ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費 | 決算額 | 87,440,325円 |
| 1 ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業【令和2年度新規事業】(国10/10) | | |
| 新型コロナウイルス感染症の影響により、低所得のひとり親世帯の子育て負担の増加や収入の減少に対する支援として、児童扶養手当受給世帯等に対し、臨時特別給付金を支給した。 | | |
| 区分 | 事業の内容 | 給付費(円) |
| ひとり親世帯臨時特別給付金 | (基本給付) 1世帯5万円 第2子以降1人につき3万円 (追加給付) 1世帯5万円 | 84,700,000 (内訳) 基本給付(555世帯) 35,700,000 追加給付(266世帯) 13,300,000 再支給分(555世帯) 35,700,000 |
| 3項 生活保護費 | 決算額 | 690,335,115円 |
| 1目 生活保護総務費 | 決算額 | 45,841,280円 |
| 1 行旅病人・死亡人等対策事業 | | |
| (1) 低所得者法外援護 | | |
| 生活保護制度に該当しない生活困窮者に支援を行った。 | | |
| 年度 | 件数(件) | 金額(円) |
| 2 | 20 | 97,893 |
| 元 | 13 | 33,248 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---|-------------|---------------|--------------|--------|
| (2) 行旅病人・死亡人の状況 (県10/10) | | | | |
| 年度 | 行旅病人(件) | 行旅死亡人(件) | 金額(円) | |
| 2 | 2 | 0 | 246,120 | |
| 元 | 3 | 0 | 73,640 | |
| 2目 扶助費 | | 決算額 | 608,302,761円 | |
| 1 生活保護扶助費 (国3/4、市1/4) | | | | |
| (1) 生活保護世帯状況 | | | | |
| 保護世帯数は、高齢化の進行や景気・雇用情勢の低迷等により増加傾向のところ、新型コロナウイルス感染症感染拡大による景気・雇用情勢悪化の影響で引き続き増加した。世帯類型別では、傷病障害者世帯とその他世帯が増加している。 | | | | |
| 区分 | 令和2年度末 | 令和元年度末 | | |
| 被保護世帯数(世帯) | 297 | 294 | | |
| 被保護者数(人) | 366 | 362 | | |
| ※停止世帯を含まない | | | | |
| 生活保護世帯類型別内訳 (単位：世帯) | | | | |
| 区分 | 令和2年度末 | 令和元年度末 | | |
| 高齢者世帯 | 163 | 164 | | |
| 母子世帯 | 11 | 14 | | |
| 傷病障害者世帯 | 81 | 80 | | |
| その他世帯 | 42 | 36 | | |
| 合 計 | 297 | 294 | | |
| (2) 扶助費別支給状況 | | | | |
| 医療扶助費が扶助費全体の約50%を占めている。生活保護者数の増加等により、生活・住宅・医療・その他扶助が増加している。また救護施設入所者の増加に伴い、施設事務費が増加している。 | | | | |
| 区分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
| | 金額(円) | 構成率(%) | 金額(円) | 構成率(%) |
| 生活扶助費 | 139,088,730 | 23.04 | 132,028,973 | 23.02 |
| 住宅扶助費 | 82,047,279 | 13.59 | 77,049,455 | 13.43 |
| 教育扶助費 | 2,293,309 | 0.38 | 2,451,440 | 0.43 |
| 医療扶助費 | 299,894,748 | 49.68 | 286,666,974 | 49.97 |
| 介護扶助費 | 16,099,451 | 2.67 | 18,482,443 | 3.22 |
| その他扶助費 | 2,742,108 | 0.45 | 1,262,654 | 0.22 |
| 施設事務費 | 60,996,041 | 10.11 | 55,379,309 | 9.65 |
| 就労自立給付金 | 204,301 | 0.03 | 349,882 | 0.06 |
| 進学準備給付金 | 300,000 | 0.05 | 0 | 0 |
| 合 計 | 603,665,967 | 100.0 | 573,671,130 | 100.0 |
| ※その他扶助費は出産扶助費、生業扶助費、葬祭扶助費の計 | | | | |
| 2 中国残留邦人生活支援給付金(支援給付費 国3/4、市1/4 配偶者支援金 国10/10) | | | | |
| (1) 被支援世帯状況 | | | | |
| 区分 | 令和2年度末 | 令和元年度末 | | |
| 世帯数(世帯) | 2 | 2 | | |
| 人員(人) | 3 | 3 | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|--|-------------|---------------|------------------------------|-------------|--------|
| (2) 支給状況 | | | | | |
| 区分 | | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
| | | 給付費(円) | 構成率(%) | 給付費(円) | 構成率(%) |
| 支援給付費 | 生活扶助費 | 2,063,980 | 44.5 | 2,047,850 | 54.6 |
| | 住宅扶助費 | 504,000 | 10.9 | 504,000 | 13.5 |
| | 医療扶助費 | 1,547,690 | 33.4 | 674,960 | 18.0 |
| | 介護扶助費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 葬祭扶助費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 配偶者支援金 | | 521,124 | 11.2 | 520,056 | 13.9 |
| 合 計 | | 4,636,794 | 100.0 | 3,746,866 | 100.0 |
| 3目 生活困窮者自立支援費 | | 決算額 | | 36,191,074円 | |
| 1 生活困窮者自立支援事業 | | | | | |
| 生活困窮者自立支援法により、生活保護受給者以外の生活困窮者への支援を行った。 | | | | | |
| (1) 自立相談支援事業 | | | | | |
| ア 自立相談支援事業（国3/4、市1/4） | | | | | |
| 生活困窮者からの相談にワンストップで対応できる相談窓口を設置した。 | | | | | |
| 年度 | 新規相談受付件数(件) | 委託金額(円) | 委託先 | | |
| 2 | 361 | 17,540,000 | (福)島田市社会福祉協議会 NPO法人POPOLO | | |
| 元 | 109 | 15,928,000 | (福)島田市社会福祉協議会 NPO法人POPOLO | | |
| イ 住居確保給付金支給事業（国3/4、市1/4） | | | | | |
| 就労意欲がある離職者等のうち、住居を喪失している又は住居を喪失するおそれがある人に対して、給付金を支給した。新型コロナウイルス感染症の拡大により、省令が改正され、支給対象範囲が拡大された。 | | | | | |
| 年度 | 給付件数(件) | 金額(円) | | | |
| 2 | 193 | 6,531,900 | | | |
| 元 | 12 | 420,900 | | | |
| (2) 一時生活支援事業（国2/3、市1/3） | | | | | |
| 一定の住居を持たない生活困窮者に対し、一定期間にわたり、宿泊場所及び食事の提供、就労支援等を行った。 | | | | | |
| 年度 | 利用件数(件) | 委託金額(円) | 委託先 | | |
| 2 | 6 | 594,000 | NPO法人POPOLO | | |
| 元 | 7 | 594,000 | NPO法人POPOLO | | |
| (3) 家計改善支援事業（国2/3、市1/3）※自立相談支援事業、就労準備支援事業との一体実施による補助率。 | | | | | |
| 生活困窮者に対し、家計状況の適切な把握をもとに負債、滞納の計画的な支払いをする等により家計改善ができるよう支援を行った。 | | | | | |
| 年度 | 新規相談受付件数(件) | 委託金額(円) | 委託先 | | |
| 2 | 1 | 4,537,000 | (福)島田市社会福祉協議会 | | |
| 元 | 16 | 4,537,000 | (福)島田市社会福祉協議会 | | |
| (4) 就労準備支援事業（国2/3、市1/3）【令和2年度新規事業】 | | | | | |
| 令和2年7月開始。就労が困難な生活困窮者に対し、日常生活自立・社会生活自立・就労自立に必要な知識及び能力の向上訓練を行った。 | | | | | |
| 年度 | 利用者数(人) | 委託金額(円) | 委託先 | | |
| 2 | 16 | 6,988,174 | NPO法人POPOLO | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|--|------------------|------------|-------------|-------------|---------|-------------|
| 4項 医療福祉費 | 決算額 531,819,094円 | | | | | |
| 2目 重度心身障害者医療費助成費 | 決算額 162,267,204円 | | | | | |
| 1 重度心身障害者医療扶助費 | | | | | | |
| 心身に重度の障害がある人の経済的負担の軽減を図った。 | | | | | | |
| (1) 医療費助成状況 | | | | | | |
| 令和3年3月31日現在 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | |
| | 対象(人) | 件数(件) | 給付費(円) | 対象(人) | 件数(件) | 給付費(円) |
| 特別児童扶養手当1級 | 4 | 18 | 33,850 | 4 | 13 | 18,970 |
| 特別児童扶養手当2級 | 42 | 26 | 42,730 | 44 | 34 | 57,700 |
| 療育手帳A | 235 | 3,955 | 11,713,773 | 231 | 4,057 | 11,761,910 |
| 療育手帳B | 515 | 5,419 | 16,001,736 | 499 | 5,508 | 15,397,555 |
| 身体障害者手帳1・2級 | 1,457 | 32,483 | 117,213,797 | 1,340 | 33,066 | 115,687,851 |
| 身体障害者手帳内部障害3級 | 167 | 1,984 | 7,474,930 | 144 | 1,881 | 7,756,849 |
| 精神障害者保健福祉手帳1級 | 63 | 1,208 | 9,786,388 | 61 | 1,067 | 9,340,878 |
| 合 計 | 2,483 | 45,093 | 162,267,204 | 2,323 | 45,626 | 160,021,713 |
| (2) 人工透析通院交通費助成状況 | | | | | | |
| 年度 | 対象人数(人) | 給付費(円) | | | | |
| 2 | 1 | 0 | | | | |
| 元 | 1 | 45,500 | | | | |
| 3目 精神障害者医療費助成費 | 決算額 10,109,085円 | | | | | |
| 1 精神障害者医療扶助費 | | | | | | |
| 経済的負担の軽減を図るため、精神障害のある人(対象者数92人)の入院医療費の半額を助成した。 | | | | | | |
| 年度 | 件数(件) | 給付費(円) | | | | |
| 2 | 613 | 10,109,085 | | | | |
| 元 | 623 | 9,968,192 | | | | |
| 4目 こども医療費助成費 | 決算額 301,319,134円 | | | | | |
| 1 こども医療扶助費(県補助事業) | | | | | | |
| 18歳までのこどもの医療費の一部を助成することにより、乳幼児等の健全な育成に寄与し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図った(県補助率は年齢、入通院区分及び通院回数により異なる)。 | | | | | | |
| 年度 | 入院 | | 通院 | | 合計 | |
| | 件数(件) | 給付費(円) | 件数(件) | 給付費(円) | 件数(件) | 給付費(円) |
| 2 | 763 | 56,874,374 | 167,144 | 244,444,760 | 167,907 | 301,319,134 |
| 元 | 1,077 | 87,749,993 | 213,912 | 289,579,525 | 214,989 | 377,329,518 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|--|--|-----------|-----------|----------|------------|-----------|
| 5目 母子家庭等医療費助成費 | 決算額 14,944,386円 | | | | | |
| 1 母子家庭等医療扶助費（県1/2、市1/2） | 母子家庭等の医療費の一部を助成することにより、対象世帯の経済的負担の軽減を図った。 | | | | | |
| | 年度 | 区分 | 対象世帯数(世帯) | 年間件数(件) | 給付費(円) | |
| 2 | | 母子家庭 | 276 | 5,969 | 14,565,470 | |
| | | 父子家庭 | 5 | 82 | 221,786 | |
| | | 上記以外 | 2 | 83 | 157,130 | |
| | | 合 計 | 283 | 6,134 | 14,944,386 | |
| 元 | | 母子家庭 | 285 | 7,062 | 17,265,442 | |
| | | 父子家庭 | 6 | 69 | 187,470 | |
| | | 上記以外 | 4 | 110 | 202,990 | |
| | | 合 計 | 295 | 7,241 | 17,655,902 | |
| 6目 未熟児養育医療費助成費 | 決算額 7,528,473円 | | | | | |
| 1 未熟児養育医療費助成事業（国1/2、県1/4、市1/4 ※自己負担金を除く） | 未熟児の治療に要する医療費の助成を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図り、世帯の経済的負担の軽減を図った。 | | | | | |
| | 年度 | 給付決定件数(件) | 扶助費(円) | 給付実人数(人) | | |
| 2 | 29 | 7,525,766 | 36 | | | |
| 元 | 22 | 5,415,582 | 26 | | | |
| 5項 災害救助費 | 決算額 120,000円 | | | | | |
| 1目 災害救助費 | 決算額 120,000円 | | | | | |
| 1 災害援護経費 | 住居が火災にあった世帯に対し、見舞金を交付した。 | | | | | |
| | 年度 | 全焼(件) | 半焼(件) | 部分焼(件) | 死亡(件) | 見舞金交付額(円) |
| 2 | 2 | 0 | 1 | 0 | 120,000 | |
| 元 | 0 | 1 | 0 | 0 | 30,000 | |

4款

衛 生 費

衛
生
費

1項 保健衛生費

2項 清掃費

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|------------|--------------------|
| 4款 衛生費 | 決算額 8,445,880,572円 |
| 1項 保健衛生費 | 決算額 5,538,956,566円 |
| 1目 保健衛生総務費 | 決算額 351,061,270円 |

1 保健衛生事務費

(1) 健康づくり推進協議会委員 (17人)

医療・保健・福祉・スポーツ等各分野の代表者で構成する協議会を開催した。

ア 健康づくり推進協議会

| 区分 | 開催日 | 内 容 |
|-----|------------------|---|
| 第1回 | 令和2年8月5日 | ・第3次健康増進計画の取組について ・がんの早期発見に関する取組について |
| 第2回 | 書面開催 (令和3年3月) | ・歯科保健部会の事業報告・自殺対策事業の取組について ・CKD事業の取組について |

イ 歯科保健部会

| 区分 | 開催日 | 内 容 |
|-----|------------|--|
| 第1回 | 令和2年10月15日 | ・国・静岡県の歯科保健事業の動向等について ・令和2年度の島田市の歯科保健事業について ・歯周疾患検診の重要性と推進について |
| 第2回 | 令和3年1月28日 | ・令和2年度の歯科保健事業実施状況の報告 ・8020推進運動、オーラルフレイル対策等「歯や口の健康」の普及啓発について |

2 救急医療事業

(1) 救急医療協力促進事業

一般の医療機関の診察が終了した後、志太・榛原地域救急医療センターが診療を開始するまでの時間帯（おおむね午後5時から午後7時まで）の医療について、在宅通知制（医師が各自の医療施設で診療に当たる初期救急医療体制）により、初期救急医療の確保を図った。また、休日急患診療所、休日当直医及び志太・榛原地域救急医療センターへの医師派遣により、休日・夜間の初期救急医療の確保を図った。

・島田地区 : (一社)島田市医師会へ委託 7,415,100円

・金谷・川根地区 : (一社)榛原医師会へ間接委託 3,012,478円

(榛原圏域の構成市町を代表して、牧之原市が(一社)榛原医師会と委託契約)

診療件数

(単位:件)

| 区 分 | 島田地区(在宅通知制) | | 金谷・川根地区(休日当直医) | |
|---------|-------------|-------|----------------|-------|
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 内科・胃腸科 | 24 | 42 | 149 | 347 |
| 整形外科・外科 | 52 | 41 | 127 | 78 |
| 小 児 科 | 298 | 205 | 28 | 149 |
| そ の 他 | 98 | 169 | 155 | 395 |
| 合 計 | 472 | 457 | 459 | 969 |

(2) 志太・榛原地域救急医療センター運営費等負担金

幹事市の藤枝市に負担金を支出し、志太・榛原地域救急医療対策協会を指定管理者として、救急医療センターの運営を行い、志太・榛原地域における第1次救急医療体制の確保を図った。

ア 志太・榛原地域救急医療対策協会負担金

令和2年度負担金 1,739,000円 (令和元年度負担金 1,599,000円)

イ 志太・榛原地域救急医療センター運営費負担金

令和2年度負担金 16,537,000円 (令和元年度負担金 11,462,000円)

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|--|

志太・榛原地域救急医療センター利用患者数 (単位：人)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-------|-------|-------|
| 総利用者 | 1,206 | 4,543 |
| うち島田市 | 251 | 1,165 |

(3) 第2次救急医療施設運営費負担金

志太・榛原地域における重症患者を対象とする第2次救急医療体制の確保を図った。

令和2年度負担金 4,146,943円 (令和元年度負担金 4,176,611円)

第2次救急医療施設公立病院来院者数 (単位：人)

| 区 分 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | | |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 入院 | 外来 | 合計 | 入院 | 外来 | 合計 | |
| 初期救急 から転送 | 救急車 | 98 | 19 | 117 | 94 | 22 | 116 |
| | その他 | 198 | 238 | 436 | 235 | 275 | 510 |
| | 小計 | 296 | 257 | 553 | 329 | 297 | 626 |
| その他 | 救急車 | 845 | 1,143 | 1,988 | 948 | 1,521 | 2,469 |
| | その他 | 699 | 4,395 | 5,094 | 851 | 6,291 | 7,142 |
| | 小計 | 1,544 | 5,538 | 7,082 | 1,799 | 7,812 | 9,611 |
| 合 計 | 1,840 | 5,795 | 7,635 | 2,128 | 8,109 | 10,237 | |

(4) 静岡県西部ドクターヘリ格納庫整備助成事業【令和2年度新規事業】

静岡県西部ドクターヘリの格納庫等の整備に係る経費に対し、補助金を交付した。

令和2年度補助金額 1,099,000円 交付先：(福)聖隷福祉事業団

(5) 休日歯科診療事業

年末年始等の歯科医療機関の休業日に、(一社)島田歯科医師会及び(一社)榛原歯科医師会の当番歯科医が各診療所において午前中診療を行った。

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|---------|-------|-------|-------|--------|
| | 島田地区 | 榛原地区 | 島田地区 | 榛原地区 |
| 診療日数(日) | 5 | 4(1) | 6 | 4(2) |
| 患者数(人) | 24 | 16(4) | 30 | 25(12) |

※括弧内は、金谷・川根地区での開催日数及び患者数

3 健康づくり事業

(1) 保健委員活動支援事業

生活習慣病の予防など、市民の健康づくり意識の高揚を図る講座の開催や広報活動、自己啓発のための研修等、保健委員が行う活動を支援した。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、積極的な活動はできなかった。保健委員数：77人

活動内容

| 区分 | 内 容 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|----------|------------------------------------|-------|---------|-------|---------|
| | | 回数(回) | 参加人数(人) | 回数(回) | 参加人数(人) |
| 全体 活動 | 健幸マイレージイベントへの参加 | 1 | 2 | 1 | 58 |
| | 小学生フッ化物塗布会場でのがん検診啓発 | 5 | 678(世帯) | — | — |
| 地区 活動 | 地域健康まつり、親子料理教室、保健講座、健康体操、救急蘇生法講習会等 | 6 | 275 | 90 | 3,902 |
| 研修会 | 自己啓発のための研修 | 1 | 88 | 3 | 246 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(2) 健康づくり啓発事業

健康、体力づくりの意識を高めるため、全市民を対象にイベントを開催した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部事業を中止、規模を縮小して実施した。

(単位：人)

| 行事名 | 令和2年度 | | | 令和元年度 |
|--|-----------------------|--|-----------|-------------|
| | 開催日及び会場 | 内 容 | 参加人数 | 参加人数 |
| 歯と口の市民フェスティバル (8020コンクールのみ実施※括弧内実績) | — (令和2年4月～5月) | 新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベントの開催は中止とした。 (80歳以上で自歯が20本以上ある人を対象に審査、認定を行った。) | — (25) | 440 (30) |
| 健康ウォーク | 令和2年4月～令和3年3月 (3回) | 蓮華寺公園ウォーク、ケンコックウォーク、金谷巖室神社方面 | 143 | 403 |
| 健康講演会 | 令和3年3月13日 保健福祉センター | 歯科講演会：歯科医師による口腔がん等に関する講演 ・会場参加人数は定員の1/2以下 ・令和3年3月22日～5月末まで YouTube 配信 | 40 | — |

(3) 食育推進事業

ア 食生活改善普及啓発活動

「第3次島田市食育推進計画」に基づき、健康づくり食生活推進員の養成及び資質の向上を図るとともに、食育の推進及び生活習慣病の予防等健康づくりに資する食生活の改善、普及啓発活動を行った。

健康づくり食生活推進員：106人 6グループ (令和3年3月31日現在)

活動内容

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|----------------------|-------|---------|-------|---------|
| | 回数(回) | 普及人数(人) | 回数(回) | 普及人数(人) |
| 母子の健康・貧血予防 | 279 | 609 | 277 | 1,779 |
| 生活習慣病予防・健康増進 | 185 | 763 | 216 | 1,399 |
| 高齢者の健康・食事の支援福祉活動 | 806 | 2,292 | 1,102 | 6,350 |
| 生活習慣病予防事業 (スキルアップ事業) | 3 | 51 | 6 | 108 |
| 合 計 | 1,273 | 3,715 | 1,601 | 9,636 |

イ 島田市食育推進委員会

「第3次島田市食育推進計画」に基づき、関係機関が連携し、市民主体の食育が実現できるよう、また、市民の食についての意識の啓発を推進するため食育推進委員会を開催した。

食育推進委員：17人

| 開催日 | 内 容 |
|---------------------|--|
| 令和2年8月30日 | ・健康づくりと食育に関するアンケート調査データの再分析結果について ・令和元年度の島田市食育推進計画施策評価シート・めざそう値について |
| 令和3年3月25日 (書面会議) | ・第3次島田市食育推進計画進捗状況の報告 ・若い世代の食育事業について |

4 歯科保健事業

(1) フッ化物応用等歯科保健普及事業

ア フッ化物洗口事業

満4歳から中学3年生までを対象に、市内の保育園・幼稚園・認定こども園、小学校及び保健福祉センターにおいて実施した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため5月末まで全施設で中止したことに加え、施設によって再開時期が異なるため、実施施設数や人数、回数は減少している。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|--|--|--|

| 区 分 | 令和2年度 | | | | 令和元年度 | | | |
|---------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|--------|---------|
| | センター | 園 | 学校 | 合計 | センター | 園 | 学校 | 合計 |
| 実施施設 | | | | | | | | |
| 施設数(箇所) | 1 | 23 | 1 | 25 | 2 | 24 | 6 | 32 |
| 延べ人数(人) | 1,814 | 78,276 | 3,026 | 83,116 | 2,228 | 98,794 | 11,399 | 112,421 |
| 延べ回数(回) | 43 | 1,504 | 20 | 1,567 | 95 | 1,850 | 170 | 2,115 |

イ フッ化物塗布事業

1歳6か月から4歳未満の幼児を対象に幼児健診日等に合わせて行うとともに、こども発達支援センターふわりで通園児に実施した。保護者の意識向上や昨年度末実施者の振替等により、幼児の実施人数が増加した。小学生の塗布は保健福祉センターや公民館を実施会場とし、保護者等に対し歯科衛生士による指導・相談を併せて実施した。

| 区 分 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 幼児 | 小学生 | 合計 | 幼児 | 小学生 | 合計 |
| 実施対象 | | | | | | |
| 施設数(箇所) | 5 | 4 | 9 | 2 | 4 | 6 |
| 延べ人数(人) | 2,531 | 2,304 | 4,835 | 2,229 | 2,729 | 4,958 |
| 延べ回数(回) | 61 | 17 | 78 | 61 | 19 | 80 |

※小学生の延べ回数は、半日を1回として算出した。

※幼児は、保健福祉センター及びこども発達支援センターふわりで実施した合計を計上した。

ウ 歯科衛生教育

保育園、小学校、障害者施設などに歯科衛生士が出向き、染め出しやブラッシング指導は行わず、寸劇や講話による歯の磨き方の指導等を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため主に小学校からの実施依頼が減少し、回数や人数は減少している。

| 区 分 | 令和2年度 | | | | 令和元年度 | | | |
|---------|----------|-----|-----|-------|----------|-----|-----|-------|
| | 保育園、幼稚園等 | 小学校 | その他 | 合計 | 保育園、幼稚園等 | 小学校 | その他 | 合計 |
| 実施回数(回) | 24 | 2 | 22 | 48 | 25 | 17 | 23 | 65 |
| 延べ人数(人) | 1,131 | 56 | 310 | 1,497 | 1,405 | 881 | 409 | 2,695 |

エ 歯科健診・相談事業

健康の日健康相談に併せて、主に妊婦を対象に歯科健診及び相談を行った。5月に実施予定分は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止したため、実施回数及び人数は減少している。

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-------|-------|-------|
| 回数(回) | 3 | 4 |
| 人数(人) | 75 | 96 |

5 保健福祉センター管理費

(1) 保健福祉センター管理経費

主な修繕工事

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備 考 |
|----------|--------|------------|---------|
| 空調設備改修工事 | 冷温水器取替 | 21,890,000 | (株)森下商事 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

6 災害時等医療救護体制整備事業

(1) 災害時等医療救護体制整備事業

大規模地震発生時に備え、市内4か所の救護所（保健福祉センター、島田第一中学校、初倉公民館、金谷小学校）に備蓄している救急医療セット及び医療救護用資器材等の使用期限到来に伴う更新を行った。

また、現在備蓄を行っている市内全域分の安定ヨウ素剤等のうち、県の配備対象とならないUPZ圏外分についても更新を行った。

ア 救急医療セット及び医療救護所用資器材等の更新・購入

(単位：円)

| 主な更新内容等 | 事業費 |
|--|---|
| 救護所用救急医療セット更新（保健福祉センター、一中、初倉公民館、金谷小の4か所分で5セット） 救護所消耗品購入 | 11,449,017 (うち 緊急地震・津波対策等交付金1/3対象 2,715,625) (財源内訳) |
| 川根救護所配備分安定ヨウ素剤等の購入・更新 | 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 7,200,000 |
| 医療用酸素ボンベ更新 | 県支出金（緊急地震・津波対策等交付金） 904,000 |
| トリアージタグの購入 | 市町村振興協会助成金 246,000 |
| 新型インフルエンザ（新型コロナウイルス感染症を含む）等対策備蓄品購入 | 一般財源 3,099,017 |

イ 安定ヨウ素剤備蓄量

(市配備分)

| | 令和元年度末 在庫数 | 令和2年度 配備数 | 令和2年度 廃棄数 | 総備蓄数 |
|----------------------|---------------|--------------|--------------|--------|
| 安定ヨウ素剤(丸) | 35,000 | 0 | 0 | 35,000 |
| ゼリー状安定ヨウ素剤(16.3mg/包) | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ゼリー状安定ヨウ素剤(32.5mg/包) | 500 | 500 | 500 | 500 |
| 粉末ヨウ化カリウム(25g/本) | 8 | 0 | 0 | 8 |
| 注射用蒸留水(500ml/本) | 20 | 0 | 0 | 20 |
| 単シロップ(500ml/本) | 14 | 6 | 6 | 14 |

(県配備分)

| | 令和元年度末 在庫数 | 令和2年度 配備数 | 令和2年度 廃棄数 | 総備蓄数 |
|----------------------|---------------|--------------|--------------|---------|
| 安定ヨウ素剤(丸) | 695,000 | 113,000 | 0 | 808,000 |
| ゼリー状安定ヨウ素剤(16.3mg/包) | 2,420 | 680 | 680 | 2,420 |
| ゼリー状安定ヨウ素剤(32.5mg/包) | 8,600 | 2,100 | 2,100 | 8,600 |
| 粉末ヨウ化カリウム(25g/本) | 3 | 0 | 0 | 3 |
| 注射用蒸留水(500ml/本) | 22 | 0 | 0 | 22 |
| 単シロップ(500ml/本) | 6 | 0 | 0 | 6 |

(市・県合計)

| | 令和元年度末 在庫数 | 令和2年度 配備数 | 令和2年度 廃棄数 | 総備蓄数 |
|----------------------|---------------|--------------|--------------|---------|
| 安定ヨウ素剤(丸) | 730,000 | 113,000 | 0 | 843,000 |
| ゼリー状安定ヨウ素剤(16.3mg/包) | 2,420 | 680 | 680 | 2,420 |
| ゼリー状安定ヨウ素剤(32.5mg/包) | 9,100 | 2,600 | 2,600 | 9,100 |
| 粉末ヨウ化カリウム(25g/本) | 11 | 0 | 0 | 11 |
| 注射用蒸留水(500ml/本) | 42 | 0 | 0 | 42 |
| 単シロップ(500ml/本) | 20 | 6 | 6 | 20 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

ウ 新型インフルエンザ等対策備蓄品備蓄量

新型インフルエンザ等対策特別措置法及び島田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、インフルエンザ等ウイルス感染対策として、N95マスク、サージカルマスク、防護服、手袋及び消毒薬等を備蓄している。
なお、備蓄数は、災害時等に対応する職員の6か月分にあたる使用量等を想定したものである。

| 区 分 | 令和元年度末 在庫数 | 令和2年度 購入数 | 令和2年度 寄贈分 | 令和2年度 使用数 | 備蓄総数 | 令和2年度 購入額(円) |
|----------------------|---------------|--------------|--------------|--------------|---------|-----------------|
| N95マスク(枚) | 26,300 | 0 | 0 | 0 | 26,300 | 0 |
| サージカルマスク(枚) | 19,900 | 194,000 | 102,000 | 22,900 | 293,000 | 3,396,800 |
| 防護服(着) | 5,250 | 0 | 0 | 50 | 5,200 | 0 |
| アイソレーションガウン(着) | 5,250 | 11,500 | 0 | 1,250 | 15,500 | 1,224,520 |
| ゴーグル(個) | 1,130 | 0 | 0 | 0 | 1,130 | 0 |
| シューズカバー(個) | 10,500 | 0 | 0 | 0 | 10,500 | 0 |
| 手袋(サイズS・M・L、左右兼用/枚) | 210,100 | 0 | 0 | 37,100 | 173,000 | 0 |
| 手指消毒スプレー(本) | 4,500 | 0 | 0 | 300 | 4,200 | 0 |
| アルコールハンドジェル(500ml/本) | 464 | 300 | 3,408 | 2,572 | 1,600 | 224,400 |
| 液体石鹸(1,000ml/本) | 255 | 1,145 | 0 | 100 | 1,300 | 1,269,883 |
| ペーパータオル(200枚/箱) | 2,000 | 2,200 | 0 | 100 | 4,100 | 290,400 |

7 地域自殺対策強化交付金事業

(1) 地域自殺対策強化事業

「地域自殺対策強化事業交付金」を活用し、自殺率の低下のために自殺対策事業を行った。

ア 普及啓発事業

| 区 分 | 開催日 | 内 容 |
|--------------------|---|--|
| FM島田・広報しまだでの啓発 | 自殺予防週間 (9月10日～9月16日) 自殺対策強化月間 (3月) | FM島田や広報しまだで相談ダイヤルの番号案内や、ラインのQRコード等を告知し、こころの健康について普及啓発した。 |
| 自殺対策庁内連絡会 | 令和2年11月18日 | ・島田市自殺対策計画及び実態と傾向について検討した。 ・島田市自殺対策計画進捗シートに基づく各課の実施状況について発表した。 |
| 啓発グッズ・島田市相談窓口一覧表配付 | 随時 | ・ケンコッコウォークやゲートキーパー養成講座等で啓発グッズやこころの健康に関するチラシを配布した。 ・こころの健康部会員に島田市相談窓口一覧表を配布した。 |

イ 人材養成事業

こころの健康やゲートキーパーに関する講座を実施し、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応ができる人を養成した。

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|---------------|-------|---------|-------|---------|
| | 回数(回) | 受講人数(人) | 回数(回) | 受講人数(人) |
| こころの健康に関する講演会 | 1 | 41 | 1 | 29 |
| ゲートキーパー養成講座 | 2 | 39 | 2 | 20 |

ウ 計画策定実態調査事業

| 区分 | 開催日 | 内 容 |
|------------------------|------------------|--|
| 健康づくり推進協議会 こころの健康部会 | 令和3年3月 (書面開催) | ・地域自殺実態プロファイルからみた島田市の現状を確認した。 ・島田市の相談機関の一覧表の配布先を決定した。 ・次年度のゲートキーパー養成講座計画を検討した。 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|-----------|---|----------------------|----------|-----------------------|---|------|------|------|------|------|------|------|
| 8 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】 | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 公共的空間安全・安心確保事業 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 「コロナ臨時交付金」を活用し、感染予防のための物品の設置、貸出を行った。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | | | 事業の成果 | | | 事業費(円) | | | | | | | |
| 公共的空間安全・安心確保事業 | 幼児健診等の面接時の感染を予防するための机と椅子を配置する。 | 幼児健診等における対策物品の購入(机・椅子・パーテーション・加湿器等) | | | 幼児健診時の感染予防を図った。 | | | 5,810,776 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) | | | | | | | |
| | 施設利用前に体温計測し、高熱がある人の施設利用を防ぐ、サーモグラフィカメラを設置する。 | サーモグラフィカメラ5台購入 | | | 庁内各種事業開催時に貸し出しを行った。 | | | 5,300,000 一般財源 510,776 | | | | | | | |
| (2) 保健福祉センター空調機改修事業 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | | | 事業費(円) | | | 備 考 | | | | | | | | |
| 空調設備改修工事 | 吸収冷温水器取替 エアハンドリングユニット修繕 ファンコイルユニット修繕 | | | (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 26,613,760 一般財源 3,075,240 | | | 29,689,000 (株)森下商事 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 感染症予防衛生用品等整備事業 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | | | 事業の成果 | | | 事業費(円) | | | | | | | |
| 非接触型体温計購入事業 | 新型コロナウイルス感染症予防対策及び新しい生活様式の定着を図る。 | 非接触型体温計の購入@12,100円×260台 自治会や老人クラブ等に貸与した。 | | | 検温が感染予防対策として市民に定着した。 | | | 3,146,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 2,880,000 一般財源 266,000 | | | | | | | |
| 2目 母子保健衛生費 | | 決算額 | | | 80,327,849円 | | | | | | | | | | |
| 1 母子健康診査事業 | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 妊婦健康診査事業 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 妊婦の健康保持を図るため、医療機関への委託により健康診査を行った。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年度 | 回数 | 1回 | 2回 | 3回 | 4回 | 5回 | 6回 | 7回 | 8回 | 9回 | 10回 | 11回 | 12回 | 13回 | 14回 |
| 2 | 受診券交付数(枚) | 602 | 612 | 602 | 602 | 610 | 616 | 613 | 604 | 604 | 601 | 597 | 605 | 601 | 607 |
| | 受診人数(人) | 595 | 574 | 579 | 565 | 557 | 568 | 569 | 558 | 517 | 506 | 548 | 511 | 403 | 271 |
| | 受診率(%) | 98.8 | 93.8 | 96.2 | 93.9 | 91.3 | 92.2 | 92.8 | 92.4 | 85.6 | 84.2 | 91.8 | 84.5 | 67.1 | 44.6 |
| 元 | 受診券交付数(枚) | 660 | 654 | 644 | 651 | 665 | 656 | 657 | 662 | 663 | 667 | 666 | 665 | 667 | 669 |
| | 受診人数(人) | 659 | 645 | 623 | 636 | 636 | 632 | 632 | 603 | 533 | 542 | 603 | 549 | 450 | 274 |
| | 受診率(%) | 99.8 | 98.6 | 96.7 | 97.7 | 95.6 | 96.3 | 96.2 | 91.1 | 80.4 | 81.3 | 90.5 | 82.6 | 67.5 | 41.0 |
| (2) 乳児健康診査指導事業 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ア 4か月児及び10か月児健康診査 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 乳児が健全に育つため、発育・発達の確認を目的として医療機関への委託により健康診査を行った。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 令和2年度 | | | | | 令和元年度 | | | | | | | | | |
| | 4か月児健康診査 | | 10か月児健康診査 | | | 4か月児健康診査 | | 10か月児健康診査 | | | | | | | |
| 対象児数(人) | | 626 | | | 658 | | | 667 | | 659 | | | | | |
| 受診児数(人) | | 631 | | | 660 | | | 667 | | 656 | | | | | |
| 受診率(%) | | 100.8 | | | 100.3 | | | 100.0 | | 99.5 | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

イ 母子保健相談指導事業

疾病予防・しつけ・円滑な離乳が進められるよう、講座の実施等、全般的育児支援や育児不安の軽減などの精神的な支援を行い、母子の健康保持と乳児の健全な発達・発育の支援に努めた。

(ア) 離乳食講習会（4月～6月まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|---------|-------|-------|
| 実施回数(回) | 9 | 11 |
| 参加人数(人) | 158 | 250 |
| 個別相談(人) | 78 | 99 |

(イ) 7か月児相談（年：24回実施）

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|---------|-------|-------|
| 対象児数(人) | 576 | 605 |
| 受診児数(人) | 562 | 600 |
| 受診率(%) | 97.6 | 99.2 |

(ロ) 乳児家庭全戸訪問事業（国1/3、県1/3、市1/3負担）

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|---------|-------|-------|
| 対象者数(人) | 595 | 675 |
| 訪問人数(人) | 593 | 674 |
| 実施率(%) | 99.7 | 99.9 |

| 事業名 | 事業費(円) | 備考 |
|------------|---------------------|-------------|
| 乳児家庭全戸訪問事業 | 4,949,008 | 会計年度任用職員給与費 |
| | (財源内訳) | |
| | 国庫支出金（子ども・子育て支援交付金） | 1,326,000 |
| | 県支出金（子育て支援事業費交付金） | 1,326,000 |
| | 一般財源 | 2,297,008 |

(3) 幼児健康診査事業

健康診査や育児指導を実施して、幼児の健康保持・増進と障害を持つ幼児の早期発見に努めるなど、育児支援の充実を図った。令和2年度の対象児数及び受診児数は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期した令和2年3月の健診対象者を含んでいるため、大きく増加している。

幼児健康診査・歯科健診

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | |
|----------------------|--------|------|--------|------|-----|
| | 1歳6か月児 | 3歳児 | 1歳6か月児 | 3歳児 | |
| 対象児数(人) | 756 | 829 | 637 | 688 | |
| 受診児数(人) (前年度未受診児を含む) | 752 | 816 | 647 | 674 | |
| 受診率(%) | 99.5 | 98.4 | 101.6 | 98.0 | |
| 健診結果(人) (重複あり) | 正常範囲 | 384 | 548 | 343 | 452 |
| | 身体要注意 | 47 | 123 | 73 | 128 |
| | 発達要注意 | 321 | 145 | 231 | 94 |
| | う歯のある者 | 2 | 55 | 2 | 39 |
| | 咬合異常 | 35 | 96 | 59 | 125 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(4) 新生児聴覚検査助成事業

先天性の聴覚障害の早期発見・早期療養のため、医療機関への委託等により検査を行った。

| 区 分 | | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-------------------|-------|-------|-------|
| 受診児数(人) | | 556 | 625 |
| 検査方法(人) | 自動ABR | 481 | 542 |
| | OAE | 75 | 83 |
| 要再検査(人) (リファー) | 自動ABR | 7 | 3 |
| | OAE | 0 | 0 |

※県外医療機関等で受診した償還払い対象者を含む。

2 育児支援事業

(1) 育児支援事業

精神・運動発達、養育環境に課題がある乳幼児の発達支援を図る療育教室や健康相談を実施した。また、育児ストレスを抱えている母親（保護者）の不安を軽減するために、虐待予防教室を実施した。幼児健診後の経過観察が必要な家庭を対象に2歳3か月児・3歳6か月児相談を実施した。

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|------------------|-------|-----------|-------|-----------|
| | 回数(回) | 延べ参加者数(人) | 回数(回) | 延べ参加者数(人) |
| あそびの教室 | 17 | 257 | 19 | 274 |
| 予約制乳幼児相談 | 24 | 183 | 24 | 285 |
| 運動発達乳幼児相談(P T乳相) | 12 | 54 | 11 | 27 |
| ノーバディーズ・パーフェクト | 12 | 51 | 12 | 58 |
| 2歳3か月児相談 | 12 | 153 | 5 | 55 |
| 2歳児・2歳6か月児相談 | - | - | 5 | 82 |
| 3歳6か月児相談 | 11 | 38 | - | - |

あそびの教室：

精神運動発達の遅れがみられる児に対して保健師、保育士、臨床発達心理士などによる療育教室を実施。

予約制乳幼児相談：

離乳食、疾病予防、しつけ、生活習慣等の育児全般の相談に対し保健師、助産師、栄養士が支援を行う。

運動発達乳幼児相談（P T乳相）：運動発達に遅れのある乳幼児に対し、理学療法士による相談を行う。

ノーバディーズ・パーフェクト：

育児不安を抱えている母親を対象とし、グループワークを通して自分の子育てや感情を整理し、育児へ自信を持つことができるよう支援する。

2歳3か月児相談・3歳6か月児相談：

令和元年8月に、従来の2歳児・2歳6か月児相談を廃止し、令和元年11月から2歳3か月児相談を、令和2年5月から3歳6か月児相談を開始した。令和2年度は、年間を通し相談を実施したため、対象者数が大幅に増加した。

3 妊娠・出産包括支援推進事業

(1) 妊娠・出産包括支援推進事業(国1/3、県1/3、市1/3負担)

妊娠期から子育て期にわたる相談支援を行うとともに、医療機関や子育て応援課等の関係機関と連携し、支援を必要とするケースにはプランを作成し、それに基づく支援を行った。また、安心して出産・育児ができるように、妊婦とその夫を対象とした健康教育を行った。

ア 相談事業

(ア) 相談延べ人数 (単位：人)

| 年度 | 来所相談 | 電話相談 | 合計 |
|----|------|-------|-------|
| 2 | 444 | 1,110 | 1,554 |
| 元 | 445 | 460 | 905 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-------|---------------|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|

(イ) 相談対象別延べ人数 (単位：人)

| 年度 | 妊婦 | 乳幼児 | その他 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-------|
| 2 | 339 | 812 | 403 | 1,554 |
| 元 | 134 | 454 | 317 | 905 |

(ウ) 相談内容別延べ人数 (単位：人)

| 年度 | 体調管理 | 発育発達 | 育児生活習慣 | 栄養相談 | メンタル | 予防接種 | 健診 | その他 | 合計 |
|----|------|------|--------|------|------|------|----|-----|-------|
| 2 | 309 | 373 | 354 | 87 | 152 | 104 | 67 | 108 | 1,554 |
| 元 | 40 | 111 | 230 | 128 | 95 | 67 | 74 | 160 | 905 |

イ 妊娠期の健康教育活動

産後安心して育児ができるよう、心身ともに新生児を迎える準備をすることを目的としてフレッシュ！パパママ教室(1期2回)を実施した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第1期の開催を中止した。

| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-----|-------|-------|
| 開催数 | 3期6回 | 4期11回 |
| 人 数 | 156人 | 322人 |

ウ 訪問活動

母子保健リスクアセスメントシートにより特定妊婦に該当した者について支援プランを策定し、これに基づき家庭訪問等の支援を行った。

(ア) 支援対象者数 (単位：人)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-------------|-------|-------|
| 特定妊婦 | 5 | 8 |
| 継続支援妊婦 | 25 | 38 |
| 合 計 | 30 | 46 |
| 支援プラン作成数(件) | 5 | 8 |

※今年度新たに支援対象者となった数

(イ) 訪問の延べ回数(単位：回)

| 年度 | 延べ回数 |
|----|------|
| 2 | 163 |
| 元 | 183 |

エ ケース会議ほか、他機関との連携の延べ回数 (単位：回)

| 年度 | 会議(個別ケース以外) | 支援者会議 | ケース連絡会(部会・連絡会) | 関係機関との連携 | 合計 |
|----|-------------|-------|----------------|----------|-----|
| 2 | 6 | 22 | 16 | 408 | 452 |
| 元 | 6 | 30 | 17 | 316 | 369 |

(2) 産後ケア事業(国1/2、市1/2負担)

産後において、家族等の援助が受けられず支援を必要とする母親及び乳児に対して心身のケア、育児の支援、その他母子の健康維持及び増進に必要な支援を行った。

| 年度 | ショートステイ(宿泊)型(人) | | デイサービス(日帰り)型 2時間以上(人) | | デイサービス(日帰り)型 2時間未満(人) | | 訪問型(人) | |
|----|-----------------|------|--------------------------|------|--------------------------|------|--------|------|
| | 実人数 | 延べ人数 | 実人数 | 延べ人数 | 実人数 | 延べ人数 | 実人数 | 延べ人数 |
| 2 | 1 | 6 | 6 | 18 | 3 | 9 | 0 | 0 |
| 元 | 2 | 7 | 3 | 6 | 4 | 17 | 1 | 3 |

※ショートステイ(宿泊)型は1泊2日を1回とする。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---------------------------|---|--|--------------------|
| (3) 産婦健康診査事業（国1/2、市1/2負担） | 産後うつ予防や新生児への虐待防止等のため、医療機関への委託等により健康診査を行った。 | | |
| | (単位：人) | | |
| 年度 | 1回目(おおむね産後5日から21日) | 2回目(おおむね産後22日から56日) | 合計 |
| 2 | 543 | 587 | 1,130 |
| 元 | 591 | 658 | 1,249 |
| | ※県外医療機関等で受診した償還払い対象者を含む。 | | |
| 4 | ネウボラ推進事業【令和2年度新規事業】（県1/2、市1/2負担） | | |
| | 妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を実現し、虐待予防を目的とし、島田市版ネウボラを構築、推進する。 | | |
| (1) | 会議 | | |
| 年度 | 開催日 | 内 容 | |
| 2 | 3月8日 | 大阪市立大学院 横山美江氏をアドバイザーに迎え、島田市版ネウボラの進捗状況や課題について担当で検討した。 | |
| (2) | 研修 | | |
| 年度 | 開催日 | 内 容 | |
| 2 | 11月26日 | ケンこどもクリニック山下健一氏を講師に迎え、乳児期の子どもの発達・観察のポイントについて研修を実施した。 | |
| (3) | はじめのいっぽ講座 | | |
| | 担当保健師と妊娠期から関係を構築するため、担当保健師と面談できる機会として開催した。 | | |
| 年度 | 講座開催数(回) | 参加人数(人) | |
| 2 | 18 | 161(68) | |
| | ※括弧内は参加した夫の数を再掲 | | |
| (4) | モバイルパソコン活用 | | |
| | モバイルパソコンを乳幼児の健診や相談、訪問・会議等で163回活用した。また、健康管理システムを改修し職員の事務量及び事務にかかる時間の短縮に努めた。 | | |
| 区分 | 概要 | 事業費(円) | 契約先 |
| モバイルパソコン賃貸借 | モバイルパソコン8台をリースし、乳幼児の健診や相談、訪問・会議等で活用 | 572,000 | NECキャピタルソリューション(株) |
| 健康管理システム改修 | システムで管理できる情報・帳票の追加 | 1,650,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 1,320,000 一般財源 330,000 | (株)SBS情報システム |
| 3目 感染症予防費 | 決算額 | 306,162,242円 | |
| 1 | 予防接種事業 | | |
| (1) | 定期予防接種事業 | | |
| | 伝染の恐れがある疾病の発生とまん延を予防するため、予防接種を行った。令和2年10月1日からロタウイルスワクチンが定期予防接種に新たに位置づけられ、令和2年8月1日以降に出生した児を対象に定期接種を開始した。 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|--|

接種状況

| 区分 | 接種見込件数(件) | | 実施件数(件) | | 実施率(%) | |
|-----------------|-----------|--------|---------|--------|----------|----------|
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和元年度 |
| ヒブ | 2,920 | 2,920 | 2,640 | 2,603 | 90.4 | 89.1 |
| 小児用肺炎球菌 | 2,920 | 2,920 | 2,575 | 2,676 | 88.2 | 91.6 |
| B型肝炎 | 2,190 | 2,190 | 1,855 | 2,001 | 84.7 | 91.4 |
| ロタウイルス | 1,320 | — | 550 | — | 41.7 | — |
| 四種混合 | 2,920 | 2,920 | 2,671 | 2,709 | 91.5 | 92.8 |
| 不活化ポリオ | 10 | 14 | 1 | 2 | 10.0 | 14.3 |
| 三種混合 | 10 | 2 | 1 | 4 | 10.0 | 200.0 |
| BCG | 730 | 750 | 665 | 665 | 91.1 | 88.7 |
| 水痘 | 1,460 | 1,500 | 1,412 | 1,353 | 96.7 | 90.2 |
| MR (麻しん・風しん) 混合 | 1,530 | 1,600 | 1,453 | 1,518 | 95.0 | 94.9 |
| 麻しん・風しん単独 | 2 | — | 1 | — | 50.0 | — |
| 風しん第5期 | 525 | 518 | 355 | 239 | 67.6 | 46.1 |
| 二種混合 | 870 | 850 | 785 | 753 | 90.2 | 88.6 |
| 日本脳炎1期初回 | 2,400 | 1,940 | 1,874 | 1,837 | 78.1 | 94.7 |
| 日本脳炎1期追加 | 1,420 | 1,100 | 906 | 1,088 | 63.8 | 98.9 |
| 日本脳炎2期 | 1,840 | 1,170 | 1,287 | 1,169 | 69.9 | 99.9 |
| 子宮頸がん | 30 | 50 | 103 | 16 | 343.3 | 32.0 |
| 高齢者インフルエンザ | 15,800 | 15,800 | 19,319 | 16,094 | 122.3 | 101.9 |
| 高齢者肺炎球菌 | 3,000 | 1,900 | 976 | 1,046 | 32.5 | 55.1 |
| 合 計 | 41,897 | 38,144 | 39,429 | 35,773 | 平均値 85.1 | 平均値 86.5 |

※令和元年度の平均値はロタウイルスワクチン、麻しん・風しん単独を除く。

(2) 任意予防接種事業

先天性風しん症候群の発生を防止するために、風しんワクチン、MR混合ワクチンの接種に対して一部助成を行った。また令和2年1月から、骨髄移植手術その他の理由により既に接種を受けた定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断された者が任意で受ける再接種に対して一部助成を行う制度を開始した。

接種状況

| 区 分 | 実施者数(件) | |
|-------------|---------|-------|
| | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 風しん単独・MR混合 | 124 | 137 |
| 特別な理由による再接種 | 2 | 0 |
| 合 計 | 126 | 137 |

(3) 新型コロナウイルスワクチン接種事業(国10/10負担)【令和2年度新規事業】

新型コロナウイルス感染症の発症予防及び重症化防止、並びに集団免疫効果を高めるため、国の指示のもと、静岡県の協力により市が実施する。

主な業務委託

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備 考 |
|--------------------------------------|------------------|------------------------------|----------------------|
| 新型コロナウイルスワクチン接種体制運営業務委託(債務負担行為) | コールセンター業務等 | 6,436,088 総額 (56,508,034) | 東武トップツアーズ (株)静岡支店 |
| 新型コロナウイルスワクチン集団接種受付・会場設営業務委託(債務負担行為) | 集団接種会場受付業務等 | 0 総額 (44,094,196) | 東武トップツアーズ (株)静岡支店 |
| 令和2年度 新型コロナウイルスワクチン接種券作成及び封入業務等委託 | 65歳以上の接種券作成・封入業務 | 2,905,540 | (株)SBS情報システム |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---------------|--|--|
|-------|---------------|--|--|

| | | | |
|--|-----------------|----------------------|--------------|
| 令和2年度健康管理システム「健康かるて」システム改修業務委託 住民記録システム改修業務委託 | 健康かるてシステム 改修 | 1,210,000 880,000 | (株)SBS情報システム |
|--|-----------------|----------------------|--------------|

2 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】

(1) 高齢者施設等新規入所者検査事業

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) |
|-----------------|--------------------------------|---|---------------------------|--|
| 高齢者施設等新規入所者検査事業 | 高齢者施設等における新型コロナウイルスの感染拡大を防止する。 | 新規入所者を対象にPCR検査を実施する。 検査委託料 @8,800円×45件 | 高齢者施設における感染者の発生を防ぐことができた。 | 397,650 (財源内訳) 国庫補助金(コロナ臨時交付金) 198,000 国庫補助金(疾病予防対策事業費等補助金) 198,000 一般財源 1,650 |

(2) 高齢者施設等従事者検査助成事業

高齢者施設等の従事者が業務上の理由で感染拡大地域を訪問した場合などに実施する検査費用の一部を助成する事業について、コロナ臨時交付金を活用して新設したものの、申請はなかった。

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業費(円) |
|-----------------|--------------------------------|----------------------------------|--------|
| 高齢者施設等従事者検査助成事業 | 高齢者施設等における新型コロナウイルスの感染拡大を防止する。 | PCR検査費用の1/2を助成する。 1件につき4,400円 | 0 |

(3) 新型コロナウイルス感染者周辺検査事業

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) |
|--------------------|---------------------|--|--------------------------|---------------------------------|
| 新型コロナウイルス感染者周辺検査事業 | 新型コロナウイルス感染拡大を防止する。 | 幼稚園、保育所、学校及び高齢者施設等で陽性者が出た場合、濃厚接触者として特定された者以外で、感染者と接触した可能性のある者を対象に検査を実施する。 検査委託料 @4,400円×22件 | 対象施設における感染者の発生を防ぐことができた。 | 96,800 (財源内訳) 一般財源 96,800 |

4目 保健推進費 決算額 87,103,595円

1 生活習慣病対策事業

(1) 健康推進事業

ア 健康手帳交付事業

市民の健康に対する自己管理意識を高めるため、検診結果等の健康保持に必要な事項を記録する健康手帳を交付した。

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-------------------|-------|-------|
| 後期高齢者医療対象者への交付(冊) | 18 | 6 |
| 上記以外への交付(冊) | 7 | 17 |
| 合 計 | 25 | 23 |

イ 健康教育事業

「自らの健康は自ら守る」という自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進に資するため、生活習慣病予防・健康増進等健康に対する正しい知識の普及を図った。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施回数及び人数は減少している。

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|--------------------|-------|---------|-------|---------|
| | 回数(回) | 延べ人数(人) | 回数(回) | 延べ人数(人) |
| 生活習慣病予防事業 | 3 | 51 | 6 | 108 |
| 健康づくりセミナー | — | — | 6 | 105 |
| 幸せ未来のここカラダ講座 | 6 | 91 | — | — |
| 歯科保健講座 | 4 | 65 | 21 | 519 |
| 町内別健康講座 | 0 | 0 | 16 | 703 |
| その他（生活習慣病予防についてなど） | 23 | 960 | 69 | 1,044 |
| 合 計 | 36 | 1,167 | 118 | 2,479 |

ウ 健康相談事業

血圧測定、検尿、骨密度チェック、体組成測定、保健師や栄養士等による相談を実施し、疾病予防及び健康増進を図った。

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|----------|-------|---------|-------|---------|
| | 回数(回) | 延べ人数(人) | 回数(回) | 延べ人数(人) |
| 健康の日健康相談 | 3 | 70 | 6 | 153 |
| 総合健康相談 | 243 | 1,452 | 241 | 921 |
| 食生活相談 | 81 | 171 | 72 | 164 |
| その他の健康相談 | 1 | 95 | 16 | 792 |
| 合 計 | 328 | 1,788 | 335 | 2,030 |

エ 訪問指導事業

保健師、歯科衛生士、管理栄養士等が、療養上の保健指導が必要と認められる者及びその家族等を対象に日常生活指導、栄養指導、口腔衛生指導等を行い、生活習慣病予防や生活の質（QOL）の向上に努めた。

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|------------|--------|---------|--------|---------|
| | 実人数(人) | 延べ人数(人) | 実人数(人) | 延べ人数(人) |
| 日常生活指導 | 10 | 12 | 13 | 16 |
| | 13 | 16 | 5 | 2 |
| 口腔衛生指導（再掲） | 5 | 2 | 6 | 14 |
| 栄養指導（再掲） | 6 | 14 | 2 | 0 |
| 保健指導（再掲） | 2 | 0 | | |

(2) 健康診査事業

ア 歯周疾患検診事業

歯周疾患の早期発見、早期治療及び予防意識の高揚を図るため、40歳、50歳、60歳及び70歳の市民を対象に、歯周疾患検診を実施した。

| 年度 | 対象者数(人) | 受診者数(人) | 受診率(%) | 検診結果別人数(人) | | |
|----|---------|---------|--------|------------|-----|-----|
| | | | | 異常なし | 要指導 | 要精検 |
| 2 | 5,217 | 444 | 8.5 | 38 | 91 | 315 |
| 元 | 5,532 | 500 | 9.0 | 40 | 122 | 338 |

イ 骨粗鬆症^{しょう}検診事業

骨粗鬆症の早期発見、予防意識の高揚を図るため、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性を対象に、骨粗鬆症検診を実施した。

| 年度 | 対象者数(人) | 受診者数(人) | 受診率(%) | 検診結果別人数(人) | | |
|----|---------|---------|--------|------------|-----|-----|
| | | | | 異常なし | 要指導 | 要精検 |
| 2 | 4,444 | 731 | 16.4 | 382 | 134 | 215 |
| 元 | 4,765 | 824 | 17.3 | 411 | 154 | 259 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

ウ 肝炎ウイルス検診事業

40歳の人全員及び41歳以上の未受診者又は肝機能に異常がある人を対象に、肝炎ウイルス検診を実施した。

(ア) C型肝炎ウイルス検診

| 年 度 | 対象者数(人) | 受診者数(人) | 受診率(%) | 検査結果別人数(人) | | | | 要精検者数(人) | 精密検査の結果(人) | | | | | |
|-----|---------|---------|--------|------------|-----|----|---------|----------|------------|------|-----|------|-----|----------------|
| | | | | 高力価(陽性) | 中力価 | | 低力価(陰性) | | 異常認めず | 慢性肝炎 | 肝硬変 | 肝臓がん | その他 | 未把握 (未受診含む) |
| | | | | | 陽性 | 陰性 | | | | | | | | |
| 2 | 9,509 | 1,197 | 12.6 | 4 | 1 | 8 | 1,184 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 |
| 元 | 9,822 | 1,199 | 12.2 | 2 | 0 | 4 | 1,193 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |

(イ) B型肝炎ウイルス検診

| 年 度 | 対象者数(人) | 受診者数(人) | 受診率(%) | 検査結果別人数(人) | | | 要精検者数(人) | 精密検査の結果(人) | | | | | |
|-----|---------|---------|--------|------------|-------|------|----------|------------|------|-----|------|-----|----------------|
| | | | | 陽性 | 陰性 | 判定不能 | | 異常認めず | 慢性肝炎 | 肝硬変 | 肝臓がん | その他 | 未把握 (未受診含む) |
| 2 | 9,509 | 1,161 | 12.2 | 6 | 1,155 | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 |
| 元 | 9,822 | 1,165 | 11.9 | 5 | 1,160 | 0 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 |

(3) がん検診事業

40歳以上を対象に胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、前年度未受診の女性を対象に乳がん検診、前年度未受診の20歳以上の女性を対象に子宮頸がん検診、50歳以上の男性を対象に前立腺がん検診を実施した。

| 検診種別 | 実施年度 | 推計対象者数(人) | 受診者数(人) | うち、2年連続の受診者数(人) | | 受診率(%) |
|---------|------|-----------|---------|-----------------|-------|--------|
| | | | | 2年連続 | 1年連続 | |
| 乳がん検診 | 2 | 17,999 | 3,199 | 49 | 3,150 | 38.1 |
| | 元 | | 3,702 | 63 | 3,639 | 38.5 |
| 子宮頸がん検診 | 2 | 20,565 | 2,618 | 2 | 2,616 | 32.4 |
| | 元 | | 4,051 | 0 | 4,051 | 32.1 |
| 胃がん検診 | 2 | 29,465 | 3,502 | — | 3,502 | 11.9 |
| | 元 | | 3,666 | — | 3,666 | 12.4 |
| 肺がん検診 | 2 | 29,465 | 8,300 | — | 8,300 | 28.2 |
| | 元 | | 8,739 | — | 8,739 | 29.7 |
| 大腸がん検診 | 2 | 29,465 | 8,586 | — | 8,586 | 29.1 |
| | 元 | | 8,969 | — | 8,969 | 30.4 |
| 前立腺がん検診 | 2 | 10,915 | 2,866 | — | 2,866 | 26.3 |
| | 元 | | 2,979 | — | 2,979 | 27.3 |

※乳がん検診・子宮頸がん検診は、2年に1回の実施であるため、直近2年間の実受診者数により、受診率を算出(令和2年度受診者数+令和元年度受診者数-令和2年度2年連続受診者数)÷推計対象者数

(4) がん検診推進事業(国1/2、市1/2負担)

女性特有のがん検診受診促進を目的に、検診初年度の対象者に無料クーポン券を送付し、検診費用の助成を行った。

款 項 目 主 要 事 業 の 説 明

| 検診種別 | 実施年度 | 配布対象者数 (人) | 受診者数 (人) |
|----------------------|------|------------|----------|
| 子宮頸がん検診 ※対象年齢：20歳 | 2 | 446 | 34 |
| | 元 | 481 | 23 |
| 乳がん検診 ※対象年齢：40歳 | 2 | 604 | 155 |
| | 元 | 571 | 161 |

(5) がん検診受診勧奨事業

令和元年度中に実施した乳がん検診等の1次検診の結果、2次検診が必要と判断された者を対象に、継続した受診勧奨を行い、悪性新生物等の早期発見に努めた。また、検診内容や受診方法の周知とともに検診希望登録調査を実施したほか、がん検診や精密検査の必要性等について啓発するため、がん予防講演会やがん検診クイズラリーを行った。

ア 精密検査受診勧奨

(単位：人)

| 検診種別 | 精密検査受診勧奨実施年度 | 1次検診 | | | 翌年度末までに受診した精密検査(2次検診)の結果 | | | | | |
|---------|--------------|------|-------|----------|--------------------------|----|-----|------------|---------|--------|
| | | 実施年度 | 受診者数 | 精密検査対象者数 | 異常を認めず | がん | 異形成 | がんの疑い又は未確定 | がん以外の疾患 | 未受診未把握 |
| 乳がん検診 | 2 | 元 | 3,702 | 93 | 22 | 15 | — | 18 | 32 | 6 |
| | 元 | 30 | 3,292 | 87 | 14 | 11 | — | 14 | 23 | 25 |
| 子宮頸がん検診 | 2 | 元 | 4,051 | 30 | 2 | 0 | 10 | 2 | 15 | 1 |
| | 元 | 30 | 2,558 | 36 | 5 | 0 | 12 | 4 | 10 | 5 |
| 胃がん検診 | 2 | 元 | 3,666 | 236 | 6 | 1 | — | 10 | 166 | 53 |
| | 元 | 30 | 3,840 | 305 | 13 | 4 | — | 21 | 216 | 51 |
| 肺がん検診 | 2 | 元 | 8,739 | 127 | 25 | 0 | — | 40 | 55 | 7 |
| | 元 | 30 | 9,022 | 101 | 28 | 0 | — | 21 | 44 | 8 |
| 大腸がん検診 | 2 | 元 | 8,969 | 579 | 46 | 13 | — | 13 | 354 | 153 |
| | 元 | 30 | 9,087 | 517 | 48 | 11 | — | 9 | 311 | 138 |

イ 講演会

| 行事名 | 開催日及び会場 | 内 容 | 参加人数(人) | 備考 |
|---------|-----------------------|---|---------|--------------|
| がん予防講演会 | 令和2年10月11日 市役所大会議室 | 「がん検診・精密検査の必要性」の講演及び「がん体験談」 ・会場参加人数は定員の1/2以下 ・当日～令和3年3月末まで YouTube 配信 (151回視聴) | 38 | 静岡県対がん協会との共催 |

(6) 健幸マイレージ推進事業

ア しまだ健幸マイレージ

市民一人ひとりが自分の生活習慣に合わせて、楽しみながら健康づくりに取り組み、健康と特典を得ることができる市民の健康づくりを応援するポイント制度で、静岡県との協働事業である。

健診の受診率向上につなげ、生活習慣病予防、重症化予防、さらに医療費支出負担を軽減することを目的としている。

マイレージ参加者のアンケートでは、健康に対して関心と意欲が高くなった、体力、筋力がついた、特定健診の結果が改善したなどの感想があり、心身ともに市民の健幸度が向上していることがわかる。

市内の3事業所に事業の説明を行ったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業の周知をする場が減り、参加者数は減少した。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|--------------------------------|-------------|-------------|
| ウォーキングイベント参加者数 | 57人 | 58人 |
| 健幸マイレージ参加者数(ふじのくに健康いきいきカード発行数) | 997人 | 1,269人 |
| 健幸マイレージ応募件数 | 2,360件 | 2,698件 |
| 健幸マイレージ達成ポイント(応募ポイント合計) | 124,323ポイント | 141,982ポイント |
| ふじのくに健康いきいきカード協力店舗(市内) | 62店舗 | 63店舗 |
| 事業費(健幸アンバサダー養成講座含む) | 706,933円 | 966,353円 |

イ 健幸アンバサダー養成講座

健康無関心層に対して、正しい健康情報を伝えることができる伝道師的な役割を担う市民を増やしていくことを目的とし、健幸アンバサダー養成講座を開催した。

| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-----------------|-------|-------|
| 養成講座開催回数(回) | 2 | 2 |
| 健幸アンバサダー認定者数(人) | 46 | 146 |

2 若年がん患者等支援事業(県補助事業)

若年がん患者等の負担軽減や生活の質の向上を図るため、外観の変貌を補う医療用ウィッグ等の購入に要する経費及び在宅療養のための福祉用具購入費や居宅サービスの利用料の一部を助成した。

若年がん患者等助成状況(県補助率は市助成金額の1/2)

| 区分 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | |
|-------------------|---------|---------|---|---------|---------|---|
| | 申請件数(件) | 決定件数(件) | 助成金額(円) | 申請件数(件) | 決定件数(件) | 助成金額(円) |
| 若年がん患者妊孕性温存治療費助成費 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 285,950 |
| がん患者医療用補整具購入費助成費 | 42 | 42 | 837,662 | 14 | 14 | 294,148 |
| 小児・若年がん患者在宅療養費助成費 | 6 | 6 | 114,948 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 48 | 48 | 952,610 (財源内訳) 県支出金 475,000 一般財源 477,610 | 15 | 15 | 580,098 (財源内訳) 県支出金 289,000 一般財源 291,098 |

※令和2年1月から事業を開始したため、令和元年度は令和2年1月から3月までの実績

5目 環境対策費 決算額 20,185,266円

1 委員報酬

環境審議会委員 14人

風力発電事業及び島田市環境報告書についての審議を行った。

| 回 | 開催日 | 出席者(人) | 内 容 | 報酬(円) |
|-----|------------|--------|---|--------|
| 第1回 | 令和2年7月27日 | 14 | (仮称) ウインドパーク遠州東部風力発電事業に係る環境アセスメントについて(審議) | 72,500 |
| 第2回 | 令和2年10月14日 | 11 | 島田市環境報告書(令和2年度版)(案)について(審議) | 59,500 |

2 環境保全対策事業

(1) 環境監視測定・分析事業

市民の生活環境を保全し公害の発生を未然に防止するため、環境への影響が大きい事業所について監視測定を行うとともに、大気や河川の水質等について定期的に測定調査を実施した。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

ア 大気

初倉小学校、六合小学校において、自動大気測定機により風向、風速、二酸化硫黄の一般大気環境測定を行った。また、夢づくり会館ほか2か所で硫黄酸化物調査、旧金谷庁舎ほか8か所で二酸化窒素調査を実施し、いずれも環境基準を下回る測定値であった。

| 年度 | 業務名 | 金額(円) | 委託先 |
|----|------------|---------|-------------|
| 2 | 大気環境調査業務委託 | 132,000 | (株)静環検査センター |
| 元 | | 130,800 | (株)静環検査センター |

イ 水質

市内河川29地点の河川水を年間4回（2地点は年1回）採取し、水質を測定調査した。環境基準設定水域の大井川、菊川、湯日川、栃山川における水質の汚濁状況を示す生物化学的酸素要求量（BOD値）については良好な水質であった。

また、環境保全協定を締結している事業所の排水や市内地下水等の立入調査を実施した。

| 年度 | 業務名 | 事業概要 | 金額(円) | 委託先 |
|----|------------|--------------------|-----------|---------------|
| 2 | 河川定期調査業務委託 | 河川水質分析 | 1,496,000 | 新東海ロジスティクス(株) |
| 元 | | | 1,482,200 | 新東海ロジスティクス(株) |
| 2 | 環境監視調査業務委託 | 工場排水分析および有機塩素系溶剤分析 | 421,300 | 新東海ロジスティクス(株) |
| 元 | | | 481,990 | 新東海ロジスティクス(株) |

ウ 騒音

騒音規制法第18条に基づく自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務について、市内3路線5区間で評価を行った。また、環境保全協定締結事業所の工場騒音調査を実施し、いずれも協定値以下の測定値であった。

| 年度 | 業務名 | 事業概要 | 金額(円) | 委託先 |
|----------------|-----------------------|----------------|-----------|----------|
| 2 | 自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務委託 | 一般国道1号 2.8km | 1,727,000 | (株)日本テクノ |
| 元 | | 県道島田吉田線 2.7km | | |
| | | 県道島田吉田線 2.4km | | |
| | | 県道島田吉田線 1.7km | | |
| | | 県道島田岡部線 4.3km | | |
| | | 一般国道473号 3.0km | 1,474,000 | (株)日本テクノ |
| 一般国道473号 5.3km | | | | |
| 県道島田吉田線 0.9km | | | | |
| 県道島田金谷線 0.3km | | | | |
| 県道島田金谷線 0.8km | | | | |
| 元 | 県道島田金谷線 2.6km | | | |
| | 県道河原大井川港線 4.9km | | | |

エ 悪臭

環境保全協定を締結している事業所のうち、操業に伴い臭気が発生する3工場について臭気測定を行い、悪臭防止対策の指導に努めた。

| 年度 | 業務名 | 事業概要 | 金額(円) | 委託先 |
|----|---------------|---------|---------|-------------|
| 2 | 上半期官能試験調査業務委託 | 3工場/年2回 | 188,100 | (株)静環検査センター |
| | 下半期官能試験調査業務委託 | | 188,100 | (株)静環検査センター |
| 元 | 官能試験調査業務委託 | | 372,780 | (株)静環検査センター |

オ ダイオキシソ類

市内公共施設で利用されている地下水について、1地点を選定してダイオキシソ類の調査を行い、汚染状況の監視に努めた。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-------|---------------|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|

| 年度 | 業務名 | 事業概要 | 金額(円) | 委託先 |
|----|---------------|-------------------------|---------|-------------|
| 2 | ダイオキシン類調査業務委託 | 市内公立学校敷地内地下水 1地点/年1回 | 132,000 | (株)静環検査センター |
| 元 | | | 129,600 | (株)静環検査センター |

(2) 田代地区環境対策事業

ア 田代地区猛禽類等調査業務

伊太田代地区に出現する猛禽類の生息・繁殖状況を把握し、生息地を保全することを目的に猛禽類調査を実施するとともに、盛土造成時に緊急避難的に移植した植物注目種のその後の生育状況を確認する移植植物追跡調査を実施した。また、田代地区整備事業に対する猛禽類等の影響調査も行った。

| 年度 | 業務名 | 金額(円) | 委託先 |
|----|----------------|-----------|---------|
| 2 | 田代地区猛禽類等調査業務委託 | 2,574,000 | (株)応用生物 |
| 元 | | 2,575,295 | (株)応用生物 |

イ 静岡県ワシタカ類保護対策検討委員会

猛禽類の生息・繁殖地域での開発事業について、その事業が猛禽類等に与える影響を事前に評価し、事業実施後に影響が見られた場合の対策を立てるため、県の評価機関である静岡県ワシタカ類保護対策検討委員会を田代地区で開催した。

| 開催日 | 出席委員(人) | 内 容 | 報酬(円) |
|------------|---------|--|--------|
| 令和2年11月17日 | 5 | ・現地視察(島田ゆめ・みらいパーク) ・令和元年度田代地区猛禽類等調査結果について ・島田ゆめ・みらいパークの生物への影響と対策について | 40,000 |

(3) 環境対策推進事業

アース・キッズ事業の開催

子どもたちがリーダーとなって、地球環境の状況を知り問題意識を持つことにより、家庭の中の環境リーダーとして地球温暖化防止に取り組んだ。

| 年度 | 参加校数(校) | 参加人数(人) | 二酸化炭素排出削減量(kg) | 契約先 |
|----|---------|---------|----------------|--------------------|
| 2 | 8 | 381 | 880.1 | 静岡県地球温暖化防止活動推進センター |
| 元 | 10 | 523 | 782.4 | 静岡県地球温暖化防止活動推進センター |

令和2年度実施小学校

島田第一、島田第三、島田第四、島田第五、大津、伊太、神座、初倉の8校

(4) 住宅用省エネルギー利用設備設置促進事業

ア 住宅用省エネルギー利用設備設置事業費補助金

省エネルギー設備の導入に要する経費に対して補助金を交付した。

蓄電池の助成金額は、蓄電容量1キロワットあたり20,000円を乗じた額で、上限は180,000円とし、市内業者による施工の場合は、20,000円を加算する。

エネファームの助成金額は、1基あたり80,000円とし、市内業者が設置工事を行う場合は、20,000円を加算する。

| 年度 | 補助件数合計(件) | | 補助金額合計(円) | 事業費(円) | |
|----|-----------|----|-----------|---------------|------------|
| 2 | 蓄電池 | 67 | 9,438,000 | (財源内訳) | 10,038,000 |
| | エネファーム | 6 | 600,000 | 繰入金(ふるさと応援基金) | 3,465,000 |
| 元 | 蓄電池 | 49 | 6,628,000 | 一般財源 | 6,573,000 |
| | エネファーム | 8 | 740,000 | (財源内訳) | 7,368,000 |
| | | | | 繰入金(ふるさと応援基金) | 2,300,000 |
| | | | | 一般財源 | 5,068,000 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|-------|--|------------------------------------|-----------|---------------------------------------|---------------|
| イ | 伊太田代地区メガソーラー設置運営事業 (株)シーテックが、市と設置運営や土地貸付等の基本協定を締結のうえメガソーラー施設を設置し、平成26年1月から供用開始されている。また、事業協定において、想定年間発電量より多く発電した年度には、地域貢献を目的として、発電収入の一部を金銭又は物品により島田市へ寄附することとなっている。 | | | | |
| | 事業概要 | | | | |
| | 所在地 | 島田市伊太15番ほか | | | |
| | 敷地面積 | 35,501㎡ | | | |
| | 土地賃貸料 | 13,500,000円(年額) | | | |
| | 発電出力 | 1,500kW | | | |
| | 想定年間発電量 | 約234万kWh(一般家庭600世帯分の年間使用電力量に相当) | | | |
| | 発電期間 | 平成26年1月～令和15年10月予定 | | | |
| | 事業実績 | | | | |
| | 年度 | 発電実績(kWh) | 施設見学者数(人) | 寄附金額(円) | |
| | 2 | 2,253,050 | 0 | 300,000 | |
| | 元 | 2,557,050 | 0 | 300,000 | |
| 3 | 環境計画推進事業 | | | | |
| | (1) 環境計画進行管理経費 | | | | |
| | ア 環境報告書 | | | | |
| | 環境基本計画の着実な推進を図り、その進捗状況を把握するため、実施状況について進行管理している。環境管理委員会や環境審議会での協議・審議を経た取組内容を島田市環境報告書に掲載し、市ホームページで公表した。また、環境報告書発行に合わせ、環境市民団体等との環境活動報告会を実施した。 | | | | |
| | 年度 | 業務名 | 金額(円) | 契約先 | 備考 |
| | 2 | 島田市環境報告書(令和2年度版)印刷購入事業 | 95,700 | 松本印刷(株) | 150部 |
| | 元 | 島田市環境報告書(令和元年度版)印刷購入事業 | 98,175 | 松本印刷(株) | 150部 |
| イ | 島田市温室効果ガス排出量算定調査 | | | | |
| | 島田市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に基づき、市域における温暖化対策について進行管理をしている。その進捗状況を確認するため、市域から排出される温室効果ガスの排出量について、業務委託を行い、各種統計データ等を参考に算出している。2年に1回、2年分を算定している。 | | | | |
| | 年度 | 業務名 | 金額(円) | 委託先 | 備考 |
| | 2 | 島田市温室効果ガス排出量算定調査業務 | 330,000 | (株)環境アセスメントセンター | H28,29分 |
| | 30 | 島田市温室効果ガス排出量算定調査業務 | 294,840 | (株)環境アセスメントセンター | H26,27分 |
| | (2) 市役所環境管理推進経費 | | | | |
| | 島田市地球温暖化対策実行計画をより効果的・効率的に推進するために、平成21年1月に市としてエコアクション21を認証・取得し運用している。審査員が来庁し、各課の取組がエコアクション21のガイドラインに沿って実施できているか現地調査を行った。 | | | | |
| | 年度 | 項目 | 金額(円) | 実施日 | 審査事務手続先 |
| | 2 | エコアクション21認証・登録制度に関する更新審査手数料及び認証登録料 | 659,120 | 書類審査:令和2年11月30日 現地審査:令和2年12月16、17日 | (一社)静岡県環境資源協会 |
| | 元 | エコアクション21認証・登録制度に関する中間審査手数料 | 312,400 | 書類審査:令和元年11月25日 現地審査:令和元年12月10、11日 | (一社)静岡県環境資源協会 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|----------|-----------------|
| 6目 環境衛生費 | 決算額 16,433,218円 |

1 環境保全事業

(1) 河川等清掃事業

住民参加の環境美化活動として、自治会が主体となり各自治会で作業できる範囲の河川、水路、側溝等について毎年市内一斉川ざらいを実施していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から市内一斉での実施を中止した。一部自治会の判断により実施して発生した土砂の運搬等は例年通り支援した。事業は今後も継続し、住民の自主的な取組による清潔で住み良い環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、「我が地域は我が手で住み良い環境にする」というこれまでの住民の姿勢、意識が定着している状態を維持する。

| 地区 | 実施日 | 実施者 | 市指定土のう袋置場箇所数 | 町内指定土のう袋置場箇所数 | 最終処分場土砂搬入量 |
|------|----------|---------|---------------------|---------------|------------|
| 島田地区 | 令和2年4月5日 | 町内会、事業所 | 7か所 (大井川・家山川河川敷) | 約110か所 | 26.41t |
| 金谷地区 | 中止 | | | | |
| 川根地区 | 中止 | | | | |

| 年度 | 業務名 | 委託金額(円) | 委託先 |
|----|---------------|------------|-------|
| 2 | 水路等清掃土砂運搬業務委託 | 172,700 | ㈱小島建材 |
| 元 | | 4,968,000 | ㈱小島建材 |
| 2 | 水路等清掃土砂処分業務委託 | 572,304 | 神座興産㈱ |
| 元 | | 13,738,551 | 神座興産㈱ |

2 家庭動物飼育指導事業

(1) 家庭動物飼育指導事業

ア 飼い犬適正飼育

狂犬病予防法の規定に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票交付事務を行った。

犬の新規登録と狂犬病注射済票交付件数

| 年度 | 事務内容 | 件数(件) | 登録累計(頭) |
|----|--------|-------|---------|
| 2 | 新規登録 | 318 | 5,427 |
| | 注射済票交付 | 3,888 | |
| 元 | 新規登録 | 286 | 5,453 |
| | 注射済票交付 | 4,256 | |

イ 飼いねこ適正飼育

飼いねこ生殖機能処置に要する経費に対して、補助金を交付した。

ねこの登録件数及び避妊去勢に対する補助金件数

(単位：件)

| 年度 | 登録件数 | 死亡届出件数 | 年度末登録件数 | 避妊去勢補助金件数 |
|----|------|--------|---------|-----------|
| 2 | 450 | 120 | 9,445 | 310 |
| 元 | 405 | 99 | 9,115 | 310 |

ウ 家庭動物適正飼育の推進

犬・ねこのふん、放し飼い、鳴き声などの苦情を減らすため、飼い主に適正な飼い方の指導を実施した。また、家庭で飼育している動物を譲りたい人と新しく飼いたい人との情報をつなぐ動物愛護の伝言板「ポッチとニャンチの愛の伝言板」により犬・ねこの新しい飼い主を募った。

地域ねこ活動(TNR)については、動物ボランティアや、市が認めた個人ボランティアが主体となって当該地域の野良ねこを捕獲、市と契約した動物病院へ搬送し避妊去勢手術を実施した後に元いた地域へ放し、野良ねこの繁殖による増加を防止している。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(ア) 動物ボランティア

| 会員数 | 活動内容 | 実施日等 |
|-----|------------------|--------------------------|
| 27人 | 譲渡会 | 毎月第3日曜日 (ユニバーサルホーム島田店) |
| | フリーマーケット | 令和2年度はコロナウイルス感染拡大防止のため中止 |
| | 地域ねこ活動 (TNR) | 適宜実施 (82匹実施) |
| | 定例会 (事業打合せ、情報交換) | 6月・10月 |

(イ) 動物愛護の伝言板「ポッチとニャンチの愛の伝言板」

設置場所：市役所本庁舎 1階ロビー

令和2年度伝言板利用状況：犬 申込数 0頭・成立数 0頭

ねこ 申込数 10頭・成立数 1頭

3 市営霊園運営事業

(1) 市営霊園管理運営経費

ア 田代霊園

| 年度 | 申込 | | 使用者 | |
|----|--------|-----------|--------|-----------|
| | 申込数(件) | 永代使用料(円) | 使用数(件) | 管理料(円) |
| 2 | 12 | 3,960,000 | 443 | 2,306,430 |
| 元 | 19 | 6,270,000 | 434 | 2,231,840 |

イ 納骨堂 (平成27年度開園)

| 年度 | 永年使用 | | 期限付使用 | |
|----|--------|-----------|--------|-----------|
| | 使用数(件) | 永年使用料(円) | 使用数(件) | 期限付使用料(円) |
| 2 | 11 | 1,210,000 | 3 | 16,500 |
| 元 | 9 | 984,000 | 7 | 38,000 |

(2) 管理運営業務委託状況

| 年度 | 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 委託先 |
|----|---------------------|--|-----------|-------------|
| 2 | 田代霊園及び納骨堂 管理業務委託 | 田代霊園内の清掃及び植栽の 管理・納骨堂の管理運営 納骨の立会い・遺骨の引取 | 2,904,000 | ちよっとサービス(株) |
| 元 | | | 2,876,600 | ちよっとサービス(株) |

7目 斎場費

決算額

76,264,355円

1 斎場運営事業

(1) 斎場管理運営経費

ア 火葬炉等使用件数

(単位：件)

| 年度 | 区分 | 市 民 | | | 市 民 以 外 | | | 合 計 | | |
|----|-----|-------|------|-------|---------|------|-----|-------|------|-------|
| | | 島田市斎場 | 金谷斎場 | 小計 | 島田市斎場 | 金谷斎場 | 小計 | 島田市斎場 | 金谷斎場 | 合計 |
| 2 | 火葬炉 | 974 | 183 | 1,157 | 62 | 10 | 72 | 1,036 | 193 | 1,229 |
| | 特殊炉 | 713 | | 713 | 149 | | 149 | 862 | | 862 |
| | 待合室 | 3 | | 3 | 56 | 7 | 63 | 59 | 7 | 66 |
| | 合 計 | 1,690 | 183 | 1,873 | 267 | 17 | 284 | 1,957 | 200 | 2,157 |
| 元 | 火葬炉 | 942 | 246 | 1,188 | 74 | 7 | 81 | 1,016 | 253 | 1,269 |
| | 特殊炉 | 752 | | 752 | 152 | | 152 | 904 | | 904 |
| | 待合室 | 18 | | 18 | 65 | 6 | 71 | 83 | 6 | 89 |
| | 合 計 | 1,712 | 246 | 1,958 | 291 | 13 | 304 | 2,003 | 259 | 2,262 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---------------|--|--|
|-------|---------------|--|--|

イ 告別式 (単位：件)

| 年度 | 市 民 | 市民以外 | 合 計 |
|----|-----|------|-----|
| 2 | 4 | 0 | 4 |
| 元 | 13 | 0 | 13 |

ウ 火葬炉等使用料 (単位：円)

| 年度 | 区分 | 市 民 | | | 市 民 以 外 | | |
|----|-----|-----------|------|-----------|-----------|---------|-----------|
| | | 島田市斎場 | 金谷斎場 | 小 計 | 島田市斎場 | 金谷斎場 | 小 計 |
| 2 | 火葬炉 | - | - | - | 1,860,000 | 300,000 | 2,160,000 |
| | 特殊炉 | 2,352,900 | | 2,352,900 | 1,216,800 | | 1,216,800 |
| | 待合室 | 31,700 | | 31,700 | 616,000 | 28,000 | 644,000 |
| | 合 計 | 2,384,600 | - | 2,384,600 | 3,692,800 | 328,000 | 4,020,800 |
| 元 | 火葬炉 | - | - | - | 2,040,000 | 210,000 | 2,250,000 |
| | 特殊炉 | 2,385,400 | | 2,385,400 | 1,241,160 | | 1,241,160 |
| | 待合室 | 144,060 | | 144,060 | 707,600 | 65,200 | 772,800 |
| | 合 計 | 2,529,460 | - | 2,529,460 | 3,988,760 | 275,200 | 4,263,960 |

※市民の火葬炉使用料は無料、金谷斎場には特殊炉はなし
告別式利用料は待合室利用料に含む。

| 年度 | 区分 | 合 計 | | |
|----|-----|-----------|---------|-----------|
| | | 島田市斎場 | 金谷斎場 | 合 計 |
| 2 | 火葬炉 | 1,860,000 | 300,000 | 2,160,000 |
| | 特殊炉 | 3,569,700 | | 3,569,700 |
| | 待合室 | 647,700 | 28,000 | 675,700 |
| | 合 計 | 6,077,400 | 328,000 | 6,405,400 |
| 元 | 火葬炉 | 2,040,000 | 210,000 | 2,250,000 |
| | 特殊炉 | 3,626,560 | | 3,626,560 |
| | 待合室 | 851,660 | 65,200 | 916,860 |
| | 合 計 | 6,518,220 | 275,200 | 6,793,420 |

エ 斎場修繕工事 (単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 |
|-------------------------------|-------------|-----------|-----------------------------|
| 島田市斎場及び島田市金谷斎場台車ブロック交換工事 | 台車ブロックの交換 | 3,025,000 | 工事請負費 3,025,000 (株)宮本工業所 |
| 島田市斎場主燃炉Nブロック修繕工事 | 主燃炉Nブロックの交換 | 1,430,000 | 工事請負費 1,430,000 (株)宮本工業所 |
| 島田市斎場及び島田市金谷斎場燃焼空気ブロワモーター交換工事 | ブロワモーターの交換 | 1,980,000 | 工事請負費 1,980,000 (株)宮本工業所 |
| 島田市金谷斎場シーケンサ更新工事 | シーケンサの更新 | 9,636,000 | 工事請負費 9,636,000 (株)宮本工業所 |

オ 斎場業務委託 (単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 委託先 |
|-----------------------|------------------|------------|---------------------------|
| 島田市斎場・金谷斎場火葬及び受付業務委託 | 火葬業務、施設内諸設備の管理業務 | 35,255,000 | 委託料 35,255,000 (株)五輪 |
| 島田市斎場・金谷斎場火葬炉保守点検業務委託 | 火葬炉及び付帯設備の保守点検 | 1,122,000 | 委託料 1,122,000 (株)宮本工業所 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|----------------|------------------------------|------------------|--------------------------|-----------|
| 島田市斎場施設等清掃業務委託 | 施設内日常清掃、定期清掃 | 5,478,000 | 委託料 太平ビルサービス(株)島田営業所 | 5,478,000 |
| 島田市斎場庭園等管理業務委託 | 施設敷地内庭園周辺管理 (剪定、施肥、病虫害駆除) | 2,398,000 | 委託料 (株)特種東海フォレスト | 2,398,000 |
| 島田市斎場除草等業務委託 | 施設敷地内除草、慰霊棚の 片付け | 649,000 | 委託料 (公社)島田市シルバー人材センター | 649,000 |
| 8目 水道費 | | 決算額 152,501,898円 | | |

1 水道未普及地域解消事業

(1) 飲料水供給施設整備事業

ア 飲料水供給施設等維持費補助金

| 施設名 | 事業内容 | 事業費(円) | 補助率 | 補助金(円) |
|-----|----------|---------|-------|-----------|
| 出本 | 水質検査 | 388,080 | 1/2以内 | 194,000 |
| 葛籠 | ろ過砂購入入替え | 770,000 | 1/2以内 | 385,000 |
| 市尾上 | 導水管つまり修繕 | 134,200 | 1/2以内 | 67,000 |
| 久奈平 | ろ過器バブル修繕 | 52,580 | 1/2以内 | 26,000 |
| | 水質検査 | 30,800 | | 15,000 |
| 前山 | ろ過砂購入 | 57,200 | 1/2以内 | 28,000 |
| 切山 | 配水管漏水修繕 | 92,400 | 1/2以内 | 46,000 |
| 峰 | ろ過装置洗浄 | 390,500 | 1/2以内 | 195,000 |
| 下村 | 配水管漏水修繕 | 99,000 | 1/2以内 | 49,000 |
| 合 計 | | | | 1,005,000 |

(2) 飲料水供給施設管理経費

水質検査委託料

| 事業の概要 | 金額(円) | 委託先 |
|-------------|---------|-------------|
| 未普及地区水質検査委託 | 184,800 | (株)静環検査センター |

2 水道事業会計繰出金

水道事業で実施した工事等の財源として繰出しを行った。なお、児童手当負担分、天神原配水池更新事業分、統合前簡易水道公債費負担分については、繰出基準によるもの。

| 年度 | 繰 出 金 (円) | | | | |
|----|-----------|------------|-------------|---------------|--------------|
| | 児童手当負担分 | 地震対策事業分 | 天神原配水池更新事業分 | 統合前簡易水道公債費負担分 | 水道未普及地域対策事業分 |
| 2 | 1,076,000 | 144,000 | 101,700,000 | 46,978,558 | 1,098,900 |
| 元 | 991,000 | 17,475,000 | — | — | — |

3 大井上水道企業団負担金

児童手当負担分 220,000円

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--|------------------------------|--------------------------|--------------|
| 9目 病院費 | 決算額 | 4, 4 4 2, 6 4 6, 2 1 5 円 | |
| 1 病院事業会計繰出金 | | | |
| (1) 病院運営分・看護専門学校運営分 地方公営企業繰出基準に基づいて、繰出しを行った。 | | | |
| 年度 | 繰出金(円) | | |
| | 病院運営分 | 看護専門学校運営分 | |
| 2 | 937, 334, 082 | 145, 709, 772 | |
| | (財源内訳) | (財源内訳) | |
| | 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 56, 261, 700 | 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 200, 000 | |
| | 一般財源 881, 072, 382 | 一般財源 145, 509, 772 | |
| 元 | 832, 851, 105 | 144, 395, 201 | |
| | (財源内訳) | (財源内訳) | |
| | 一般財源 832, 851, 105 | 一般財源 144, 395, 201 | |
| (2) 新病院建設事業分 | | | |
| 年度 | 繰出金(円) | | |
| 2 | 3, 359, 602, 361 | | |
| | (財源内訳) | | |
| | 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 6, 247, 300 | | |
| | 市債(合併特例債) 2, 474, 800, 000 | | |
| | 繰入金(新病院建設基金) 699, 700, 000 | | |
| | 一般財源 178, 855, 061 | | |
| 元 | 581, 323, 058 | | |
| | (財源内訳) | | |
| | 市債(合併特例債) 532, 200, 000 | | |
| | 一般財源 49, 123, 058 | | |
| 11目 休日急患診療費 | 決算額 | 2 0 8, 2 4 0 円 | |
| 1 休日急患診療事業特別会計繰出金【令和2年度新規事業】 | | | |
| (1) 休日急患診療事業特別会計繰出金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、「島田市地域外来・検査センター」の運営に係る経費に充てるため、繰出しを行った。 | | | |
| (単位：円) | | | |
| 年度 | 繰出金 | 備考 | |
| 2 | 208, 240 | 208, 240 | |
| | (財源内訳) | | |
| | 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 208, 240 | | |
| 2項 清掃費 | 決算額 | 2, 9 0 6, 9 2 4, 0 0 6 円 | |
| 2目 塵芥処理費 | 決算額 | 2 9 6, 3 5 0, 4 2 0 円 | |
| 1 ごみ減量事業 収集業務の一部を民間委託し、経費削減を図り、リサイクル可能なごみは適正に処理した。 | | | |
| (1) リサイクル事業 | | | |
| ア 収集業務委託状況 | | | |
| 事業名 | 事業概要 | 事業費 | |
| | | 年度 | 金額(円) |
| 島田地区資源類 収集運搬業務 | 資源の収集運搬、コンテナ 集配、資源回収ネット配布 | 2 | 49, 500, 000 |
| | | 元 | 48, 178, 000 |
| | | | 委託先 |
| | | | (株)アスク長谷川 |
| | | | (株)アスク長谷川 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|----------------------|-----------|---------------|------------|----------------|
| 島田地区古紙収集運搬業務 | 古紙類収集運搬 | 2 | 19,250,000 | 島田市古紙収集運搬業務共同体 |
| | | 元 | 18,421,000 | 島田市古紙収集運搬業務共同体 |
| 金谷地区一般廃棄物及び資源類収集運搬業務 | 県道島田岡部線南側 | 2 | 45,870,000 | (有)鈴木清掃 |
| | | 元 | 45,344,000 | (有)鈴木清掃 |
| | 県道島田岡部線北側 | 2 | 47,850,000 | (有)池原商会 |
| | | 元 | 46,870,000 | (有)池原商会 |

イ 処理業務委託状況

※括弧内はkg単価

| 事業名 | 事業概要 | 事業費 | | 委託先 |
|----------------|-----------------------|-----|-----------------|--------------|
| | | 年度 | 金額(円) | |
| 資源類処理業務 | 資源の選別、梱包、異物除去、コンテナ洗浄等 | 2 | 22,902,000 | (福)牧ノ原やまぼと学園 |
| | | 元 | 22,661,100 | (福)牧ノ原やまぼと学園 |
| 陶磁器及びガラスくず処理業務 | 自然砂の代用品への再生 | 2 | 9,179,786(22.0) | トーエイ株 |
| | | 元 | 8,032,233(22.0) | トーエイ株 |
| 不燃ごみ処理業務 | 燃えないごみ(鉄くず)の選別、処理等 | 2 | 10,780,000 | 桜井資源株 |
| | | 元 | 10,682,000 | 桜井資源株 |

ウ 容器包装リサイクル状況

容器包装リサイクル法において再商品化費用は事業者負担となっているが、小規模事業者は再商品化義務の適用外となるため、その分を毎年国が実施している実態調査等の結果に基づき市負担率として定めている。

また、ペットボトルの再資源化業者は、(公財)日本容器包装リサイクル協会にて上期(4～9月分)と下期(10～3月分)の2回に分けて入札決定するため、上期と下期で業者が変更する場合がある。

(ア) ペットボトル

| 年度 | 出荷量(kg) | 市負担率(%) | 再商品化費用(円) | 再商品化業者 |
|----|---------|---------|-----------|-----------------|
| 2 | 103,190 | 0 | 0 | (上期) 鈴与エコプロダクツ株 |
| | 79,780 | 0 | 0 | (下期) 鈴与エコプロダクツ株 |
| 元 | 103,080 | 0 | 0 | (上期) 鈴与エコプロダクツ株 |
| | 82,240 | 0 | 0 | (下期) 鈴与エコプロダクツ株 |

(イ) 白色トレイ

| 年度 | 出荷量(kg) | 市負担率(%) | 再商品化費用(円) | 再商品化業者 |
|----|---------|---------|-----------|---------|
| 2 | 13,170 | 1 | 7,114 | (株)エフピコ |
| 元 | 11,780 | 1 | 5,964 | (株)エフピコ |

(ウ) その他色びん

| 年度 | 出荷量(kg) | 市負担率(%) | 再商品化費用(円) | 再商品化業者 |
|----|---------|---------|-----------|-------------|
| 2 | 123,290 | 10 | 185,795 | (株)三和システム輸送 |
| 元 | 137,080 | 11 | 190,634 | 丸硝株 |

(エ) 有償入札拠出金及び再商品化拠出金による収入金

| 年度 | 前年度対象再商品化量(kg) | | 拠出金収入(円) | 委託先 |
|----|----------------|--------|-----------|-------------------|
| | ペットボトル | 白色トレイ | | |
| 2 | 182,970 | 13,170 | 6,080,621 | (公財)日本容器包装リサイクル協会 |
| 元 | 185,320 | 11,780 | 9,944,966 | (公財)日本容器包装リサイクル協会 |

※(公財)日本容器包装リサイクル協会から市への拠出金収入

| | |
|-------|---------------|
| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|

(オ) 収集実績

| 区 分 | | | 収集量(t) | |
|-----|----------------|------|--------|--------|
| | | | 令和2年度 | 令和元年度 |
| ごみ | 燃えるごみ | 市の収集 | 20,319 | 20,443 |
| | | 一般持込 | 7,983 | 8,442 |
| | 燃えないごみ | 市の収集 | 729 | 695 |
| | | 一般持込 | 117 | 128 |
| 合 計 | | | 29,148 | 29,708 |
| 資源 | カレット | | 590 | 631 |
| | 古紙 | | 437 | 493 |
| | ペットボトル | | 183 | 185 |
| | 白色トレイ | | 13 | 12 |
| | 紙パック | | 21 | 21 |
| | 陶磁器ガラスくず | | 379 | 335 |
| | 乾電池 | | 35 | 32 |
| | 蛍光灯(水銀体温計等を含む) | | 13 | 10 |
| | 食用油 | | 6 | 7 |
| | ペットボトルキャップ | | 2 | 2 |
| | 古布類 | | 63 | 60 |
| | 合 計 | | | 1,742 |

※小型家電リサイクル対象品2t(2,030kg)は、燃えないごみに含まれる。

※羽毛布団195.8kgは、燃えるごみに含まれ、1t未満のため数値は計上しない。

(2) 資源化促進事業

行政による資源化だけでなく、市民の自主的な資源化を推進した。

ア 古紙等資源集団回収奨励金

交付額 古紙及び牛乳パック4円/kg、アルミ缶5円/kg

| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 回 収 実 績 | 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-----------|-----------|-----------|------------------|-----------|-----------|-----------|
| 登録団体数 | 127 | 127 | | 古紙(kg) | 1,009,655 | 1,327,872 |
| 延実施団体数 | 698 | 755 | | 牛乳パック(kg) | 1,113 | 1,724 |
| 奨励金交付額(円) | 4,290,087 | 5,569,079 | | アルミ缶(kg) | 49,403 | 50,139 |
| | | | | 合計(kg) | 1,060,171 | 1,379,735 |

イ ごみ減量資源化推進事業奨励金

交付額 新聞紙2円/kg、ダンボール1.5円/kg、雑誌・雑紙1円/kg

| 年度 | 資源化量(kg) | 奨励金交付額(円) |
|----|----------|-----------|
| 2 | 440,966 | 702,941 |
| 元 | 492,378 | 790,833 |

ウ 生ごみ処理容器等購入費補助金

交付額：3,000円以上10,000円未満 (コンポスト・ボカシ処理容器等) 購入費の1/2 (3,000円以内)

10,000円以上30,000円未満 (キエーロ処理容器等) 購入費の1/2 (10,000円以内)

30,000円以上 (バイオ式・温風乾燥方式) 購入費の1/3 (20,000円以内)

| 年度 | バイオ式・温風乾燥方式 | | キエーロ容器等 | | コンポスト・ボカシ | | 合計 | |
|----|-------------|---------|---------|---------|-----------|--------|-------|---------|
| | 台数(台) | 金額(円) | 台数(台) | 金額(円) | 台数(台) | 金額(円) | 台数(台) | 金額(円) |
| 2 | 12 | 227,900 | 18 | 133,200 | 4 | 10,900 | 34 | 372,000 |
| 元 | 7 | 140,000 | 16 | 117,000 | 7 | 19,500 | 30 | 276,500 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------|--|--|--|-----------|---------|---------|---------|---------|--------|---------------|---|--|--|---|-------|-------|--|
| (3) 旧清掃センター解体事業【令和2年度新規事業】 | <p>旧清掃センターのごみ焼却施設は、平成18年4月に田代環境プラザが供用を開始したことに伴い、稼働を停止しているが、老朽化が著しく地震災害等により建物や煙突の倒壊に加え、ダイオキシン類の大気中への放出など環境に悪影響を及ぼす危険性があることから、市民の安全を確保するため解体作業を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旧清掃センター煙突解体事業</td> <td>煙突解体工事 煙突(基礎、石積、盛土撤去含む)鉄筋コンクリート造 64m 煙道 バイパス煙道 補強材部分(上部 30m部分) 環境調査 作業環境(空気中のダイオキシン類等)測定 解体対象設備汚染物のダイオキシン類測定</td> <td>55,400,000 (財源内訳) 市債(公共施設等適正管理推進事業債) 49,800,000 一般財源 5,600,000</td> <td>工事請負費(前払金) 55,400,000 (株)ピーエス三菱</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 | 旧清掃センター煙突解体事業 | 煙突解体工事 煙突(基礎、石積、盛土撤去含む)鉄筋コンクリート造 64m 煙道 バイパス煙道 補強材部分(上部 30m部分) 環境調査 作業環境(空気中のダイオキシン類等)測定 解体対象設備汚染物のダイオキシン類測定 | 55,400,000 (財源内訳) 市債(公共施設等適正管理推進事業債) 49,800,000 一般財源 5,600,000 | 工事請負費(前払金) 55,400,000 (株)ピーエス三菱 | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | |
| 旧清掃センター煙突解体事業 | 煙突解体工事 煙突(基礎、石積、盛土撤去含む)鉄筋コンクリート造 64m 煙道 バイパス煙道 補強材部分(上部 30m部分) 環境調査 作業環境(空気中のダイオキシン類等)測定 解体対象設備汚染物のダイオキシン類測定 | 55,400,000 (財源内訳) 市債(公共施設等適正管理推進事業債) 49,800,000 一般財源 5,600,000 | 工事請負費(前払金) 55,400,000 (株)ピーエス三菱 | | | | | | | | | | | | | | |
| (4) 粗大ごみの戸別収集事業 | <p>市内全世帯を対象に、ごみ集積所に出せず、自家用車等で自己搬入できない大きさの粗大ごみを戸別収集することにより、住民サービスの向上を図った。無料のサービスであることから、毎日平均9件の予約が入るほど、市民には重用されている。</p> <p>申込み方法 事前に粗大ごみの寸法を計測し、電話等で毎週水曜日の収集日(最大80件)を予約する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>申込件数(件)</th> <th>収集実績(点)</th> <th>主な収集品目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>2,578</td> <td>3,769</td> <td>タンス719竿、自転車608台、ベッド・マットレス627台、棚588台、ソファー403脚</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>2,276</td> <td>3,266</td> <td>タンス612竿、自転車511台、ベッド・マットレス517台、棚584台、ソファー345脚</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 年度 | 申込件数(件) | 収集実績(点) | 主な収集品目 | 2 | 2,578 | 3,769 | タンス719竿、自転車608台、ベッド・マットレス627台、棚588台、ソファー403脚 | 元 | 2,276 | 3,266 | タンス612竿、自転車511台、ベッド・マットレス517台、棚584台、ソファー345脚 |
| 年度 | 申込件数(件) | 収集実績(点) | 主な収集品目 | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 2,578 | 3,769 | タンス719竿、自転車608台、ベッド・マットレス627台、棚588台、ソファー403脚 | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 2,276 | 3,266 | タンス612竿、自転車511台、ベッド・マットレス517台、棚584台、ソファー345脚 | | | | | | | | | | | | | | |
| 3目 田代環境プラザ運営費 | 決算額 | 1,007,603,717円 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 田代環境プラザ運営事業 | (1) ガス化溶解施設管理運営経費 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ア ごみ搬入実績 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (ア) ごみ搬入量 (単位：t) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 市町別 | 令和2年度 | 令和元年度 | 比較増減 | 前年対比(%) | | | | | | | | | | | |
| 収集 | | 島田市 | 20,318.93 | 20,442.98 | △124.05 | 99.39 | | | | | | | | | | | |
| | | 川根本町 | 1,291.09 | 1,335.24 | △44.15 | 96.69 | | | | | | | | | | | |
| | | 小計 | 21,610.02 | 21,778.22 | △168.2 | 99.23 | | | | | | | | | | | |
| 一般搬入 | 官公庁 | 島田市 | 478.14 | 627.10 | △148.96 | 76.25 | | | | | | | | | | | |
| | | 川根本町 | 0.42 | 0 | 0.42 | 皆増 | | | | | | | | | | | |
| | | 小計 | 478.56 | 627.10 | △148.54 | 76.31 | | | | | | | | | | | |
| | 家庭系 | 島田市 | 1,488.68 | 1,403.49 | 85.19 | 106.07 | | | | | | | | | | | |
| | | 川根本町 | 9.75 | 12.50 | △2.75 | 78.00 | | | | | | | | | | | |
| | | 小計 | 1,498.43 | 1,415.99 | 82.44 | 105.82 | | | | | | | | | | | |
| 事業系 | 島田市 | 5,998.44 | 6,392.57 | △394.13 | 93.83 | | | | | | | | | | | | |
| | 川根本町 | 115.56 | 117.55 | △1.99 | 98.31 | | | | | | | | | | | | |
| | 小計 | 6,114.00 | 6,510.12 | △396.12 | 93.92 | | | | | | | | | | | | |
| 小計 | 島田市 | 7,965.26 | 8,423.16 | △457.90 | 94.56 | | | | | | | | | | | | |
| | 川根本町 | 125.73 | 130.05 | △4.32 | 96.68 | | | | | | | | | | | | |
| | 小計 | 8,090.99 | 8,553.21 | △462.22 | 94.60 | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|

| | | | | | |
|------|-----|-----------|-----------|--------|--------|
| 医療ごみ | 島田市 | 18.00 | 19.09 | △1.09 | 94.29 |
| 脱水汚泥 | 島田市 | 892.63 | — | 892.63 | 皆増 |
| 島田市 | | 29,194.82 | 28,885.23 | 309.59 | 101.07 |
| 川根本町 | | 1,416.82 | 1,465.29 | △48.47 | 96.69 |
| 合 計 | | 30,611.64 | 30,350.52 | 261.12 | 100.86 |

※一般搬入ごみには、災害等によるごみを含む。

(イ) 災害等（災害廃棄物は含まない）によるごみの搬入件数、搬入量

| 種別 | 市町別 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 搬入量 比較増減(t) | 搬入量 前年対比(%) |
|-----|------|----------|--------|----------|--------|----------------|----------------|
| | | 件数(件(戸)) | 搬入量(t) | 件数(件(戸)) | 搬入量(t) | | |
| 風水害 | 島田市 | 5 (1) | 0.97 | 5 (2) | 7.20 | △6.23 | 13.47 |
| | 川根本町 | 0 (0) | 0.00 | 0 (0) | 0.00 | 0.00 | — |
| | 小 計 | 5 (1) | 0.97 | 5 (2) | 7.20 | △6.23 | 13.47 |
| 火災 | 島田市 | 51 (6) | 31.20 | 69 (4) | 123.99 | △92.79 | 25.16 |
| | 川根本町 | 12 (1) | 9.55 | 8 (1) | 10.40 | △0.85 | 91.83 |
| | 小 計 | 63 (7) | 40.75 | 77 (5) | 134.39 | △93.64 | 30.32 |
| 合 計 | | 68 (8) | 41.72 | 82 (7) | 141.59 | △99.87 | 29.47 |

イ 施設の稼働状況

ごみ搬入量は、令和元年度対比0.86%増で、ごみ処理量も微増となった。また、令和2年度より島田市クリーンセンターの脱水汚泥の搬入が開始された。可燃性ごみは、ガス化溶融炉で安全に安定した処理を引き続き行った。

無害化生成されるスラグやメタルは資源として売却し、また、集塵装置により捕集された飛灰は、薬剤により有害物質を固定化し、処理灰として全量を外部委託で処理した。

点検整備については、平成18年度の本格稼働から15年目となり、不良箇所の整備を行った。

溶融施設全体として、環境省からの要請に対応したごみ処理施設の長寿命化計画に沿って、令和2年度は非常用発電機の整備を実施した。また、大気汚染防止法の改正に伴う水銀大気排出規制の対応については、活性炭混合消石灰を吹き込むことで対応した。

施設の管理運営については、令和元年度に引き続き、運転委託業者との運転会議を実施し、適切な施設管理に努めた。

ごみ処理で発生した熱を利用して発電した電力量は、年間10,609,120kwhであり、基本的に場内で消費するが、余剰となった電力は電気事業者に売却した。

(7) 運転実績

| | | | 令和2年度 | 令和元年度 | 比較増減 | 前年対比(%) |
|-------------|----------------|-------------|-----------|-----------|---------|---------|
| 稼働状況 処理量 | 1号炉 | 運転日数 (日) | 245 | 248 | △3 | 98.79 |
| | | ごみ処理量 (t) | 15,245.61 | 15,506.10 | △260.49 | 98.32 |
| | | 1日平均 (t) | 62.23 | 62.52 | △0.29 | 99.54 |
| | 2号炉 | 運転日数 (日) | 257 | 255 | 2 | 100.78 |
| | | ごみ処理量 (t) | 16,173.18 | 15,648.35 | 524.83 | 103.35 |
| | | 1日平均 (t) | 62.93 | 61.37 | 1.56 | 102.54 |
| | 合 計 | 運転日数 (日) | 331 | 332 | △1 | 99.70 |
| | | 2炉運転日数 (日) | 171 | 171 | 0 | 100.00 |
| | | ごみ処理量 (t) A | 31,418.79 | 31,154.45 | 264.34 | 100.85 |
| | | 1日平均 (t) | 94.92 | 93.84 | 1.08 | 101.15 |
| スラグ | 排出量 ① (t) | 1,718.75 | 1,802.12 | △83.37 | 95.37 | |
| | 排出割合 (①/A) (%) | 5.47 | 5.78 | △0.31 | 94.64 | |
| メタル | 排出量 ② (t) | 369.71 | 328.42 | 41.29 | 112.57 | |
| | 排出割合 (②/A) (%) | 1.18 | 1.05 | 0.13 | 112.38 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|

| | | | | | |
|--------------|----------------|----------|----------|--------|--------|
| 飛 灰 (処理灰) | 排出量 ③ (t) | 1,615.37 | 1,484.49 | 130.88 | 108.82 |
| | 排出割合 (③/A) (%) | 5.14 | 4.76 | 0.38 | 107.98 |

(イ) 主要燃料・薬剤・資材の購入実績

| | | 令和2年度 | 令和元年度 |
|--------|-------------|--------|------------|
| 燃 料 | コークス | kg | 1,748,132 |
| | | 支出額(円) | 79,070,412 |
| | 灯油 | リットル | 130,000 |
| | | 支出額(円) | 10,421,400 |
| 薬 剤 | 石灰石 | kg | 720,360 |
| | | 支出額(円) | 9,746,467 |
| | 活性炭混合高反応消石灰 | kg | 195,230 |
| | | 支出額(円) | 14,817,957 |
| | キレート剤 | kg | 70,240 |
| | | 支出額(円) | 17,770,720 |
| 資 材 | 酸素パイプ | 本 | 16,800 |
| | | 支出額(円) | 21,252,000 |
| | プレフォームドマッド | kg | 56,160 |
| | | 支出額(円) | 7,042,464 |

(ウ) 電力収支

| 年度 | 項 目 | 電力量(kwh) | 構成比率(%) | 売買収支(円) | |
|----|--------------|--------------|------------|---------|------------|
| 2 | 受電電力 ① | | 11,662,479 | - | |
| | 内 訳 | 電気事業者からの購入電力 | 1,053,359 | 9.03 | 29,188,021 |
| | | 田代環境プラザの発電電力 | 10,609,120 | 90.97 | - |
| | 使用電力 ② | | 10,053,729 | - | - |
| | 内 訳 | ガス化溶融施設使用電力 | 10,012,059 | 99.59 | - |
| | | リサイクル施設使用電力 | 41,670 | 0.41 | - |
| | 余剰電力(売電) ①-② | | 1,608,750 | - | 23,845,456 |
| 元 | 受電電力 ① | | 11,499,869 | - | - |
| | 内 訳 | 電気事業者からの購入電力 | 1,096,569 | 9.54 | 35,949,421 |
| | | 田代環境プラザの発電電力 | 10,403,300 | 90.46 | - |
| | 使用電力 ② | | 9,918,467 | - | - |
| | 内 訳 | ガス化溶融施設使用電力 | 9,860,477 | 99.42 | - |
| | | リサイクル施設使用電力 | 57,990 | 0.58 | - |
| | 余剰電力(売電) ①-② | | 1,581,402 | - | 22,889,644 |

(エ) 水道料金

| 年度 | 使用量(m ³) | 料 金(円) |
|----|----------------------|-----------|
| 2 | 37,506 | 5,304,571 |
| 元 | 35,753 | 4,995,739 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

ウ 主要委託業務の執行状況

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 委託先 |
|-------------|------------------------------|-------------|---------------------|
| ガス化溶融施設点検整備 | ガス化溶融施設の点検整備業務一式 | 401,500,000 | 日鉄環境プラントソリューションズ(株) |
| 施設運転管理 | ガス化溶融施設等の運転管理業務(1年間 24時間体制) | 231,000,000 | 日鉄環境プラントソリューションズ(株) |
| 分析業務 | 排ガス、飛灰、スラグ、騒音、振動、臭気等の分析・測定業務 | 6,860,700 | (株)静環検査センター |
| 清掃業務 | 管理棟の日常清掃及び定期清掃 | 2,541,000 | (株)セリオ |

エ 維持管理に係る各種分析結果

ガス化溶融炉の運転については、排ガス、溶融飛灰、騒音、振動、臭気、スラグ等の分析業務を委託し、大気汚染防止法やダイオキシン類対策特別措置法等の基準値及び地元協定値を遵守していることを確認した。

オ 放射能測定

東日本大震災による災害廃棄物(木くず)の受入れは、平成25年3月18日をもって終了したが、引き続き令和2年度も田代環境プラザから発生する溶融飛灰(無害化处理灰)の放射性セシウム濃度及び田代環境プラザ敷地境界や周辺の空間線量率を測定し、溶融飛灰は国の埋め立て基準8,000ベクレル毎キログラムより低い値であることを確認した。また、空間線量率も廃棄物施設以外の場所と変わらないことを確認し、市民の不安解消に努めた。

(ア) 溶融飛灰(無害化处理灰) 3か月に1回測定した。

| 検査項目 | 単 位 | 検査結果 |
|------------|------------|------------------|
| 放射性セシウム134 | ベクレル毎キログラム | 不検出 (検出下限値11~15) |
| 放射性セシウム137 | ベクレル毎キログラム | 不検出 (検出下限値12~14) |
| 放射性セシウム合計 | ベクレル毎キログラム | 不検出 |

※分析結果が検出下限値未満であった場合は、「不検出」と表示する。

(イ) 空間線量率 1か月に1回測定した。

測定高さ1mの測定結果は、0.05マイクロシーベルト毎時から0.09マイクロシーベルト毎時

| 測 定 地 点 | 測定高さ | 測 定 地 点 | 測定高さ |
|----------------------|------|---------------|------|
| 田代環境プラザ敷地境界 東 | 1 m | 伊太小学校 正門 | 1 m |
| | 5 cm | | 50cm |
| 田代環境プラザ敷地境界 南 | 1 m | 伊太小学校 グラウンド中央 | 5 cm |
| | 5 cm | | 1 m |
| 田代環境プラザ敷地境界 西 | 1 m | 伊太小学校 グラウンド中央 | 50cm |
| | 5 cm | | 5 cm |
| 田代環境プラザ敷地境界 北 | 1 m | 大津小学校 正門 | 1 m |
| | 5 cm | | 50cm |
| 上伊太公会堂 | 1 m | | 5 cm |
| 老人福祉センター 伊太なごみの里南側 | 1 m | | 1 m |
| バックグラウンド候補地①敷地外 北西 | 1 m | 大津小学校 グラウンド中央 | 50cm |
| バックグラウンド候補地②敷地外 西道路側 | 1 m | | 5 cm |
| バックグラウンド候補地③敷地外 西山側 | 1 m | | |

カ 施設(田代環境プラザ)視察、見学等の状況

公共団体や小学生及び各種団体等の視察や見学を受け入れ、ごみ減量の啓発やごみ処理についての理解・協力を図った。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|--|

| 区 分 | 島田市・川根本町 | | その他 | | 合計 | |
|---------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 回数(回) | 人数(人) | 回数(回) | 人数(人) | 回数(回) | 人数(人) |
| 官 公 庁 | 1 | 2 | 0 | 0 | 1 | 2 |
| 一 般 | 4 | 43 | 0 | 0 | 4 | 43 |
| 学校関係 | 24 | 741 | 1 | 7 | 25 | 748 |
| 令和2年度合計 | 29 | 786 | 1 | 7 | 30 | 793 |
| 令和元年度合計 | 29 | 1,025 | 5 | 53 | 34 | 1,078 |

(2) 食品残渣等リサイクル施設管理経費

ア スラグ・メタル

| 種 類 | スラグ | | | メタル | | | |
|-------|-----------------|-----------|---------|----------------------|-----------|---------|--------|
| | 売払量(t/年) | 売払単価(円/t) | 売払金額(円) | 売払量(t/年) | 売払単価(円/t) | 売払金額(円) | |
| 令和2年度 | 1,882.97 | 165 | 310,692 | 367.95 | 165 | 60,710 | |
| 令和元年度 | 1,824.56 | 9月まで | 162 | 298,269 | 9月まで | 162 | 49,086 |
| | | 10月から | 165 | | 10月から | 165 | |
| 資源化用途 | 再生砂として埋戻等に利用 | | | カウンターウェイトとして建設重機のおもり | | | |
| 売払先 | (株)エヌジェイ・エコサービス | | | (株)エヌジェイ・エコサービス | | | |

イ 剪定枝 (腐葉土)

| 年 度 | 搬入量 | | 資源化量(t) | 売払量(t) | 売払金額(円) |
|-----|-------|--------|---------|--------|---------|
| | 件数(件) | 搬入量(t) | | | |
| 2 | 126 | 20.98 | 6.20 | 6.20 | 62,000 |
| 元 | 121 | 17.75 | 16.72 | 16.27 | 162,700 |

ウ 食品残渣 (生ごみ堆肥)

| 年 度 | 搬入量 | | 資源化量(t) | 売払量(t) | 売払金額(円) |
|-----|-------|--------|---------|--------|---------|
| | 件数(件) | 搬入量(t) | | | |
| 2 | 1,100 | 49.89 | 2.78 | 2.69 | 26,900 |
| 元 | 1,218 | 59.08 | 4.33 | 4.55 | 45,500 |

(3) 回収乾電池等再資源化事業

| | | | |
|---------------|-------|-------------|-------------------|
| ルート | | 全国都市清掃会議ルート | |
| 処理委託契約先 | | 処理 | 野村興産(株) |
| | | 運搬 | 日本通運(株)、日本貨物鉄道(株) |
| | | 事務 | (社)全国都市清掃会議 |
| 区 分 | | 乾電池 | 蛍光管 |
| 処理実績 (出荷量) | 令和2年度 | 34,180kg | 12,680kg |
| | 令和元年度 | 35,490kg | 11,190kg |
| | 比較増減 | △1,310kg | 1,490kg |
| | 前年度比 | 96.31% | 113.32% |
| 事業費 | 令和2年度 | 5,814,405円 | |
| | 令和元年度 | 5,557,328円 | |
| | 比較増減 | 257,077円 | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|---|-----------------|-----------------|-----------|---------------|---------------------|
| (4) 溶融飛灰処理経費 | | | | | |
| 一般廃棄物最終処分場の使用終了に伴い、処理灰等の全量について外部委託を実施した。 | | | | | |
| ア 委託業務の執行状況 | | | | | |
| 年度 | 品目 | 発生量(t) | 処理量(t) | 事業費(円) | 委託先 |
| 2 | 処理灰 | 1,615.37 | 1,558.57 | 32,574,113 | 神座興産(株) 静岡県島田市 |
| | | | 38.92 | 1,048,894 | 三重中央開発(株) 三重県伊賀市 |
| | | | 17.88 | 658,877 | グリーンフィル小坂(株) 秋田県小坂町 |
| | がれき類 | 114.31 | 114.31 | 2,389,079 | 神座興産(株) 静岡県島田市 |
| 元 | 処理灰 | 1,484.49 | 1,427.65 | 29,584,419 | 神座興産(株) 静岡県島田市 |
| | | | 38.63 | 1,022,149 | 三重中央開発(株) 三重県伊賀市 |
| | | | 18.21 | 658,837 | グリーンフィル小坂(株) 秋田県小坂町 |
| | がれき類 | 106.80 | 106.80 | 2,216,598 | 神座興産(株) 静岡県島田市 |
| イ 環境保全負担金 | | | | | |
| 伊賀市環境保全負担金条例第4条により支出した。 | | | | | |
| 年度 | 処理量(t) | 負担金(1,000円/t) | 支出先 | | |
| 2 | 38.92 | 39,000 | 三重県伊賀市 | | |
| 元 | 38.63 | 39,000 | 三重県伊賀市 | | |
| ウ 溶融飛灰処理方法検討委員会 | | | | | |
| 一般廃棄物最終処分場の使用終了に伴い、田代環境プラザから搬出される飛灰、市民等から搬出されるがれき類等の処分方法について検討するため、副市長以下、所管部長10人で構成する島田市溶融飛灰処理方法検討委員会を開催した。 | | | | | |
| 令和2年度は、閉鎖した島田市最終処分場の現状及び廃止・土地返還に向けての計画、溶融飛灰等の外部委託及び新処分場についての協議を行った。 | | | | | |
| 4目 一般廃棄物最終処分場運営費 | | 決算額 27,448,931円 | | | |
| 1 一般廃棄物最終処分場管理費 | | | | | |
| (1) 処分場施設管理経費 | | | | | |
| 一般廃棄物最終処分場への廃棄物の搬入・埋立ては、平成28年度末をもって終了したが、令和2年度も引き続き、施設の維持管理を実施した。 | | | | | |
| 水処理施設については、機械・設備の保守点検等を継続して実施し、適正な水質管理に務めた。 | | | | | |
| 主要委託業務の執行状況 | | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | | 事業費(円) | 委託先 | |
| 水処理施設保守点検 | 浸出水処理施設の保守点検業務 | | 2,428,800 | (株)西原環境 静岡営業所 | |
| (2) 処分場廃止等準備経費 | | | | | |
| 最終処分場の環境監視のため、水質検査、放射能測定、ダイオキシン類調査を実施した。検査結果は、いずれも不検出又は基準値以下で、適正な環境を維持している。 | | | | | |
| ア 主要委託業務の執行状況 | | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | | 事業費(円) | 委託先 | |
| 水質検査 | 原水、放流水、地下水の水質検査 | | 1,937,100 | 新東海ロジスティクス(株) | |
| 放射能測定 | 空間線量、放射能濃度(水)測定 | | 1,584,000 | (株)静環検査センター | |
| ダイオキシン類調査 | 水質、土壌のダイオキシン類調査 | | 434,500 | いであ(株)静岡営業所 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|--------------------|---|-------------|-----------------------|---------------|------------|------|
| イ 各種検査の実績回数及び検査結果 | (ア) 放流水・周辺地下水（2か所）の一般項目：12回／年（検査結果は基準値以下） (イ) 放流水の特殊項目：2回／年 周辺地下水（2か所）の特殊項目：1回／年（検査結果は基準値以下） (ウ) 処分場原水の一般項目：4回／年 特殊項目：1回／年（検査結果は基準値以下） (エ) 放流水・周辺地下水（2か所）・処分場原水の放射能：12回／年（検査結果は不検出） (オ) 最終処分場 敷地境界の空間線量率：52回／年（検査結果は、0.06～0.09マイクロシーベルト毎時） (カ) 放流水・周辺地下水（2か所）・処分場原水のダイオキシン類：1回／年（検査結果は基準値以下） (キ) 最終処分場（東側）（西側）土壌のダイオキシン類：1回／年（検査結果は基準値以下） | | | | | |
| ウ 放射能測定 | (ア) 放射能濃度 | | | | | |
| | 令和2年度 | | 令和元年度 | | | |
| 試料名 | 回数(回) | 費用負担 | 回数(回) | 費用負担 | | |
| 原水 | 12 | 島田市 | 12 | 島田市 | | |
| 放流水 | 12 | 国(4)・島田市(8) | 12 | 国(4)・島田市(8) | | |
| 観測井地下水 | 12 | 島田市 | 12 | 島田市 | | |
| 集水ピット地下水 | 12 | 島田市 | 12 | 島田市 | | |
| | (イ) 空間線量率 | | | | | |
| | 令和2年度 | | 令和元年度 | | | |
| 測定場所 | 回数(回) | 費用負担 | 回数(回) | 費用負担 | | |
| 敷地境界 | 52 | 5cm・1m 島田市 | 52 | 5cm・1m 島田市 | | |
| 5目 住宅団地汚水処理場費 | 決算額 | 34,721,879円 | | | | |
| 1 住宅団地汚水処理場運営事業 | 市が管理する住宅団地汚水処理場3施設（伊太第一、伊太第二、月坂）の使用料徴収及び施設の維持管理を実施した。 | | | | | |
| (1) 汚水処理場使用料納付状況 | | | | | | |
| 処理場名 | 年度 | 総件数(件) | 使用水量(m ³) | 使用料金 | 収納率(%) | |
| | | | | 調定額(円) | 収入額(円) | |
| 伊太第一 | 2 | 595 | 21,950 | 3,453,790 | 3,422,770 | 99.1 |
| | 元 | 604 | 21,866 | 3,428,740 | 3,407,880 | 99.4 |
| 伊太第二 | 2 | 210 | 6,712 | 1,178,670 | 1,157,760 | 98.2 |
| | 元 | 223 | 6,639 | 1,206,120 | 1,185,210 | 98.3 |
| 月 坂 | 2 | 2,685 | 113,795 | 16,258,250 | 16,185,220 | 99.6 |
| | 元 | 2,684 | 110,495 | 15,928,360 | 15,878,170 | 99.7 |
| 合 計 | 2 | 3,490 | 142,457 | 20,890,710 | 20,765,750 | 99.4 |
| | 元 | 3,511 | 139,000 | 20,563,220 | 20,471,260 | 99.6 |
| ※調定額・収入額は、過年度分を含む。 | | | | | | |
| (2) 施設修繕状況 | | | | | | |
| 処理場名 | 事業の概要 | | 事業費(円) | 備 考 | | |
| 伊太第一 | 管渠更生工事 | | 5,016,000 | オリエント工業(有) | | |
| | 原水ポンプNo.1 交換工事 ほか3件 | | 968,880 | (株)エスイーシーディング | | |
| 伊太第二 | 原水ポンプNo.1 交換工事 ほか1件 | | 682,000 | (株)エスイーシーディング | | |
| 月 坂 | 制御盤更新工事 | | 8,690,000 | 共和メンテナンス(株) | | |
| | 立入防止柵設置工事 | | 990,000 | 栗原建材産業(株) | | |
| | 機械室換気扇取替工事 | | 94,600 | (株)富永事業 | | |
| 合 計 | 10件 | | 16,441,480 | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|---|------------------------------------|---|-----------------------------------|----------------|---------------------------|
| (3) 施設維持管理状況 | | | | | |
| 処理場名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備 考 | | |
| 伊太第一 | 維持管理業務委託 ・ 処理場の保守管理及び汚泥の調整、引抜作業 | 1,562,000 | (株)エスイーシーディング | | |
| | 下水道管路伏越し清掃業務委託 | 236,500 | オリエント工業(有) | | |
| 伊太第二 | 維持管理業務委託 ・ 処理場の保守管理及び汚泥の調整、引抜作業 | 869,000 | (株)エスイーシーディング | | |
| 月 坂 | 維持管理業務委託 ・ 処理場の保守管理及び汚泥の調整、引抜作業 | 3,905,000 | (株)富永事業 | | |
| | 電気工作物保安管理業務委託 ・ 電気事業法による保安管理業務 | 157,080 | 福島電気管理事務所 | | |
| 合 計 | | 6,729,580 | | | |
| (4) 精密機能検査 (根拠：廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第5条) | | | | | |
| 施設の機能を保全するために、施設の機能状況、耐用の度合等に係る精密な検査を実施した。 | | | | | |
| 処理場名 | 実施期日 | 事業費(円) | 委託先 | | |
| 伊太第一 | 令和2年5月19日～令和2年12月10日 | 1,397,000 | (株)日本テクノ | | |
| 伊太第二 | 令和2年5月19日～令和2年12月10日 | 1,265,000 | (株)日本テクノ | | |
| 月 坂 | 令和2年5月19日～令和2年12月10日 | 1,562,000 | (株)日本テクノ | | |
| 合 計 | | 4,224,000 | | | |
| (5) 水質の状況 (令和2年度 年間平均値) | | | | | |
| 処理場 | 区分 | pH | BOD(mg/l) | SS(mg/l) | 大腸菌群数(個/cm ³) |
| 伊太第一 | 放流水 | 6.7 | 3.9 | 12.8 | 31 |
| 伊太第二 | 放流水 | 7.1 | 10.9 | 17.2 | 42 |
| 月 坂 | 放流水 | 6.8 | 1.2 | 2.8 | 33 |
| | 基準値 | 5.8～8.6 | 平均30以下 | 平均70以下 | 3,000以下 |
| ※放流水の水質については、基準値以下で処理しているため問題なし。 | | | | | |
| 6目 し尿処理費 | | 決算額 | | 1,193,331,228円 | |
| 1 クリーンセンター運営事業 | | | | | |
| (1) 維持管理の状況 (100万円以上) | | | | | |
| 事業の概要 | | 事業費(円) | 備 考 | | |
| 電話設備改修工事 | | 1,419,000 | 工事請負費 1,419,000 (株)門田電話工業所 | | |
| 精密機能検査業務委託 ・ 精密機能検査一式 | | 1,573,000 | 委託料 1,573,000 (株)環境計量センター | | |
| 破砕機点検整備業務委託 ・ 破砕機(電動機含む)の本体取替1台 ・ 破砕機のオーバーホール2台 | | 3,949,000 | 委託料 3,949,000 サンテック(株) | | |
| 臭気用活性炭交換業務委託 ・ 臭気用活性炭交換業務一式 | | 3,300,000 | 委託料 3,300,000 富士物産(株) | | |
| 受入槽ほか清掃業務委託 ・ 各槽内の清掃業務一式 (7月～8月10槽、2月9槽) | | 1,760,000 | 委託料 1,760,000 日総興業(株) | | |
| 合 計 | | 12,001,000 (財源内訳) 一般財源 12,001,000 | 工事請負費 1,419,000 委託料 10,582,000 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|-------------------------|--|----------------------------|--|---|-----------------------------------|
| (2) し尿の投入状況 投入量の前年対比 | | | | | |
| | 年度 | 総投入量(kℓ) | 生し尿(kℓ) | 浄化槽汚泥(kℓ) | |
| | 2 | 53,992.81 | 2,556.76 | 51,436.05 | |
| | 元 | 53,719.70 | 2,371.05 | 51,348.65 | |
| | 増減 | 273.11 | 185.71 | 87.40 | |
| (3) 水質の状況 (令和2年度 年間平均値) | | | | | |
| | 区分 | pH | BOD(mg/ℓ) | SS(mg/ℓ) | 大腸菌群数(個/cm ³) |
| | 放流水 | 7.7 | 1.8 | 6.6 | 4.1 |
| | 基準値 | 5.8～8.6 | 平均30以下 | 平均70以下 | 3,000以下 |
| | ※放流水の水質については、基準値以下で処理しているため問題なし。 | | | | |
| (4) 環境保全負担金 | | | | | |
| | 伊賀市環境保全負担金条例第4条により支出した。(下水道課分) | | | | |
| | 年度 | 処理量(t) | 負担金(1,000円/t) | 支出先 | 備 考 |
| | 2 | 260.70 | 261,000 | 三重県伊賀市 | 沈砂11.53 t、脱水汚泥249.17 t |
| | 元 | 211.91 | 212,000 | 三重県伊賀市 | 焼却灰73.57 t、沈砂13.08 t、脱水汚泥125.26 t |
| 2 クリーンセンター長寿命化事業 (継続費) | | | | | |
| | 供用開始後29年が経過し老朽化した施設の更新工事を実施し長寿命化を図り、クリーンセンターから発生する脱水汚泥を田代環境プラザで焼却処理する。 | | | | |
| | 循環型社会形成推進交付金事業 (環境省所管、事業期間：平成28年度から令和2年度まで) により、業務委託1件と整備工事1件を実施した。 | | | | |
| (1) 循環型社会形成推進交付金事業 | | | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備 考 | |
| | クリーンセンター長寿命化事業 (循環型社会形成推進交付金事業) | 汚泥再生処理センター整備工事 | 1,001,100,000 | 工事請負費 1,001,100,000 日立造船(株)東京本社 | |
| | | 汚泥再生処理センター整備工事に伴う施工監理等業務委託 | 8,404,000 | 委託料 8,404,000 中日本建設コンサルタント(株)静岡事務所 | |
| | | 合 計 | 1,009,504,000 (財源内訳) 国庫支出金 268,661,000 市債(防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債) 592,000,000 市債(合併推進債) 133,900,000 一般財源 14,943,000 | 工事請負費 1,001,100,000 (契約金額 平成30年度～令和2年度 2,030,400,000) 委託料 8,404,000 (契約金額 平成30年度～令和2年度 25,704,000) | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------------|------------------|
| 7目 浄化槽設置推進費 | 決算額 105,080,277円 |

1 合併処理浄化槽設置推進事業

生活排水による水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する者に対し、補助金を交付した。

| 年度 | 5人槽(基) | 7人槽(基) | 10人槽(基) | 合計(基) | 金 額(円) |
|-----------------|-------------|------------|-----------|-------------|---|
| 2 | 257 (44) | 77 (34) | 16 (4) | 350 (82) | 補助金交付額 104,460,237 |
| | | | | | (財源内訳) |
| | | | | | 国庫支出金 44,452,000 |
| | | | | | 県支出金 12,324,000 |
| | | | | | 県支出金(静岡空港隣接地域賑わい空間創 生事業費補助金) 1,955,000 |
| 一般財源 45,729,237 | | | | | |
| 元 | 299 (52) | 85 (19) | 17 (2) | 401 (73) | 補助金交付額 116,330,000 |
| | | | | | (財源内訳) |
| | | | | | 国庫支出金 32,341,000 |
| | | | | | 県支出金 13,626,000 |
| | | | | | 県支出金(静岡空港隣接地域賑わい空間創 生事業費補助金) 2,300,000 |
| 一般財源 68,063,000 | | | | | |

※括弧内は内数で、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への付替え基数

5 款

勞 働 費

1 項 労働諸費

労働費

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|--|---------------|-------------|
| 5 款 労働費 | 決算額 | 31,009,467円 |
| 1 項 労働諸費 | 決算額 | 31,009,467円 |
| 1 目 労働諸費 | 決算額 | 12,976,110円 |
| 1 勤労者福利厚生事業 | | |
| (1) 勤労者教育資金利子補給金 | | |
| 勤労者又はその子弟の進学等に伴う経済的負担の軽減を図るため、労働金庫の融資を受けた勤労者に対し、利子補給を行った。 | | |
| (新規受付は平成27年度に終了しており、令和7年度をもって全ての利子補給を終了する。) | | |
| 交付状況 | | |
| 年 度 | 対象件数(件) | 交付金額(円) |
| 2 | 22 | 196,565 |
| 元 | 28 | 304,984 |
| ※利子補給対象限度額：2,000千円 | | |
| 利子補給額：利子の額の1/2以内（年利2.1%の利子額を限度） | | |
| 利子補給期間：5年以内（在学中据え置く場合は10年以内） | | |
| (2) 勤労者住宅資金利子補給金 | | |
| 労働金庫の融資を受けて住宅を建築又は土地を取得した勤労者に対し、利子補給を行った。 | | |
| (新規受付は平成27年度に終了しており、令和7年度をもって全ての利子補給を終了する。) | | |
| 交付状況 | | |
| 年 度 | 対象件数(件) | 交付金額(円) |
| 2 | 356 | 5,379,545 |
| 元 | 398 | 6,114,329 |
| ※利子補給対象限度額：3,000千円 | | |
| 利子補給額：借入利率の1/2以内の利子相当額 | | |
| 利子補給期間：10年以内 | | |
| (3) 労働団体助成事業 | | |
| 中小企業主と従業員の福祉向上のための共済事業を実施している団体に対し、補助金を交付した。 | | |
| 交付状況 | | |
| 団体名 | 交付金額(円) | |
| 島田榛北地区労働者福祉協議会 | 400,000 | |
| 島田榛北勤労者福祉共済会 | 7,000,000 | |
| ※新型コロナウイルス感染拡大の影響で島田榛北地区労働者福祉協議会の活動が縮小されたことから、交付額を減額した。 | | |
| (4) 勤労者福祉事業 | | |
| 充実した暮らしを実現するため、市内勤労者とその家族が教育や文化に触れ相互交流する勤労者福祉事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。 | | |
| 2 目 雇用対策費 | 決算額 | 18,033,357円 |
| 1 雇用対策事務費 | | |
| (1) 若者就労支援事業 | | |
| 働きたくても働けない若者を支援するため、若者の一人ひとりに寄り添って活動する団体と協力して就労支援事業を実施した。 | | |
| 協力団体：NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | |
|---|--|--|-----|------------|--|--|--|--|
| 実施状況 | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="188 232 475 271">事業名</th> <th data-bbox="475 232 715 271">実施日</th> <th data-bbox="715 232 1369 271">実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 271 475 338">若者就労支援セミナー</td> <td data-bbox="475 271 715 338">令和3年1月30日</td> <td data-bbox="715 271 1369 338">就労に悩みを持つ若者とその支援者を対象に、業界研究会を開催した。(参加者：9人)</td> </tr> </tbody> </table> | 事業名 | 実施日 | 実 績 | 若者就労支援セミナー | 令和3年1月30日 | 就労に悩みを持つ若者とその支援者を対象に、業界研究会を開催した。(参加者：9人) | | |
| 事業名 | 実施日 | 実 績 | | | | | | |
| 若者就労支援セミナー | 令和3年1月30日 | 就労に悩みを持つ若者とその支援者を対象に、業界研究会を開催した。(参加者：9人) | | | | | | |
| (2) 市内企業求人情報等発信事業 | | | | | | | | |
| <p>雇用の創出及び市内への移住・定住の促進を図るために、市内中小企業の求人情報を取りまとめたインターネットサイト「しまだのおしごと」を運営した。</p> | | | | | | | | |
| ア サイト内容 | 求人情報、市内企業PR情報、地域の特性・観光情報、移住定住情報 | | | | | | | |
| イ 保守業務委託 | | | | | | | | |
| (ア) 業務内容 「しまだのおしごと」の保守 | | | | | | | | |
| (イ) 委託業者 (株)CONCAT | | | | | | | | |
| (ウ) 委託料 374,000円 (令和元年度 370,600円) | | | | | | | | |
| ウ 事業実績 | | | | | | | | |
| (ア) 延べ訪問数 7,317件 | | | | | | | | |
| (イ) サイトユーザー 5,919人 | | | | | | | | |
| (ウ) ページビュー数 14,028回 | | | | | | | | |
| (3) 志太3市合同企業ガイダンス2021 | | | | | | | | |
| <p>島田市・藤枝市・焼津市の3市合同で大学生(既卒を含む。)を対象にした合同就職説明会(企業ガイダンス)を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。代替として、合同企業ガイダンスに参加を予定していた企業に対してセミナーを開催した。</p> | | | | | | | | |
| ア 事業主体 志太3市合同企業ガイダンス実行委員会 | | | | | | | | |
| イ 島田市負担金 289,000円 中止及び別事業(セミナー)実施のため、負担金減額(例年は、350,000円) | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="188 1077 320 1137">年 度</th> <th data-bbox="320 1077 1043 1137">概 要</th> <th data-bbox="1043 1077 1329 1137">実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="188 1137 320 1249">2</td> <td data-bbox="320 1137 1043 1249">企業がWeb会議ツールであるZoomを使ったガイダンス、面接開催ができるように、Zoom活用セミナーを実施した。</td> <td data-bbox="1043 1137 1329 1249">参加企業9社</td> </tr> </tbody> </table> | 年 度 | 概 要 | 実 績 | 2 | 企業がWeb会議ツールであるZoomを使ったガイダンス、面接開催ができるように、Zoom活用セミナーを実施した。 | 参加企業9社 | | |
| 年 度 | 概 要 | 実 績 | | | | | | |
| 2 | 企業がWeb会議ツールであるZoomを使ったガイダンス、面接開催ができるように、Zoom活用セミナーを実施した。 | 参加企業9社 | | | | | | |
| 2 雇用促進・就労支援事業 | | | | | | | | |
| (1) 高齢者雇用促進経費 | | | | | | | | |
| <p>高齢者の就業機会の確保と生きがいの充実を図るため、高齢者の労働能力活用事業等を行う(公社)島田市シルバー人材センターに対し、補助金を交付した。</p> | | | | | | | | |
| ア 補助金額 13,329,000円 (令和元年度 13,036,000円) | | | | | | | | |
| イ 事業実績 登録会員数790人(男434人 女356人) | | | | | | | | |
| <p>受託件数3,103件 実人数682人 延べ人数82,239人 契約金額349,251,827円 就業率86.3%</p> | | | | | | | | |
| (2) U I J ターン就職促進事業 | | | | | | | | |
| <p>首都圏の学生や若手人材を対象に、U I J ターン就職を促進させる事業を島田市・藤枝市・焼津市の3市合同で実施した。すべての事業について、オンラインの会議アプリを使用し、企業・学生ともに会場に集まることなく説明会等を開催し、その中で質疑応答も実施した。オンラインでの実施にすることで、例年より多くの学生が参加した。</p> | | | | | | | | |
| ア 事業主体 志太3市連携U I J ターン就職促進協議会 | | | | | | | | |
| イ 島田市負担金 1,500,000円 (総事業費 7,320,817円) | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

| 事業名 | 概 要 | 実 績 |
|----------------------|---|---------------------------|
| WEB業界説明会 | 企業が業界説明の配信を実施した。 | 参加企業：6社 参加者：学生12人 |
| WEB業界説明会第2弾 | 企業がインターンシップの内容説明の配信を実施した。 | 参加企業：10社 参加者：学生13人 |
| オンラインde就活 | 企業が決められた時間に企業説明の配信を行い、参加する学生は聞きたい企業のブースへ訪問する形で実施した。 | 参加企業等：15社+3市 参加者：学生46人 |
| リクルートスタディ on Xmas | 企業の採用担当者が面接官役となり、グループディスカッション練習会を実施した。 | 参加企業：5社 参加者：学生15人 |
| オンライン集団面接練習会&企業との交流会 | 企業の採用担当者が面接官役となり、集団面接練習会を実施した。 | 参加企業：6社 参加者：学生13人 |
| 冬のオンラインde就活 | バーチャル会場内に企業ブースを設ける形で企業説明会を実施した。 | 参加企業等：24社+3市 参加者：学生41人 |

※事業費は3市の負担金と市町村振興協会の助成金による（負担金 1,500,000円/各市）

(3) 高校生地元就職促進事業【令和2年度新規事業】

地元の高校生が地元企業にミスマッチなく就職、定着し、地元企業の人材確保につながる事業を島田市・藤枝市の2市合同で実施した。

ア 事業主体：志太2市高校生地元企業就職促進協議会

イ 島田市負担金：750,000円（総事業費：4,500,000円）

| 事業名 | 概 要 | 実 績 |
|---------|--|---|
| 授業ジャック | 高校1・2年生を対象に企業が高校へ訪問し、生徒が自分のキャリアを考える場として実施した。 | 延べ7校、8回実施 延べ参加企業：95社 延べ参加高校生：500人 |
| 合同企業説明会 | 高校1・2年生を対象に島田市・藤枝市にて企業説明会を開催した。 | 延べ参加企業：106社 延べ参加高校生：707人 |

※事業費は2市の負担金と市町村振興協会の助成金による（負担金 750,000円/各市）

(4) 職業訓練校支援経費【令和2年度新規事業】

榛南建築高等職業訓練校の運営費に対し、島田市在住の生徒数に応じて助成金を交付した。

交付状況

| 年 度 | 生徒数(人) | 交付金額(円) |
|-----|--------|---------|
| 2 | 2 | 138,000 |

※静岡県の補助金1人当たりの単価と同様に、生徒1人につき69,000円を交付

3 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 中小企業雇用維持助成金【令和2年度新規事業】

| 事業の目的 | 事業の内容 | 交付実績 | 事業費(円) |
|-------------------|--|---------|---------------------------------------|
| 市内中小企業の雇用維持を図るため。 | 国の雇用調整助成金または緊急雇用安定助成金の交付決定を受けている企業の一部に対して、助成金を交付することで企業の負担軽減と雇用の維持につなげる。 実施期間：令和2年5月9日から令和3年3月31日まで | 5社延べ19件 | 1,479,432 (財源内訳) 一般財源 1,479,432 |

6 款

農 林 業 費

1 項 農業費

2 項 林業費

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-----------|------------------|
| 6款 農林業費 | 決算額 925,771,071円 |
| 1項 農業費 | 決算額 658,765,368円 |
| 1目 農業委員会費 | 決算額 13,282,457円 |

1 委員報酬

農業委員等 33人

農業委員会等に関する法律により、農業委員は市長が任命し、農地利用最適化推進委員は、農業委員会が委嘱することとなっている。

農業委員会は、審議機関としての役割だけにとどまらず、農地利用の最適化や農業施策推進の役割を担っており、地域農業の振興を図るため、農地のあっせんや農地パトロールなどの現地調査を実施した。

(1) 委員の構成

任期：令和2年10月1日～令和5年9月30日 (単位：人)

| 区分 | 農業委員 | 農地利用最適化推進委員 | 合計 |
|----|------|-------------|----|
| 人員 | 19 | 14 | 33 |

(2) 会議の開催状況

(単位：回)

| 年度 | 現地調査会 | 総 会 | 臨時総会 | 合計 |
|----|-------|-----|------|----|
| 2 | 12 | 12 | 2 | 26 |
| 元 | 12 | 12 | 1 | 25 |

(3) 農地等の処理状況

| 区分 | 年度 | 件数(件) | 面 積(m ²) |
|------------------|----|-------|----------------------|
| 農地法第3条 | 2 | 33 | 48,211.97 |
| | 元 | 37 | 69,458.84 |
| 農地法第3条の3届出 | 2 | 120 | 595,113.62 |
| | 元 | 120 | 433,237.47 |
| 農地法第4条 | 2 | 21 | 6,375.96 |
| | 元 | 28 | 8,833.27 |
| 農地法第5条 | 2 | 133 | 153,751.27 |
| | 元 | 118 | 108,675.70 |
| 農地法第18条 | 2 | 63 | 77,427.00 |
| | 元 | 33 | 44,269.00 |
| 許可取消願 | 2 | 5 | 5,389.00 |
| | 元 | 1 | 144.00 |
| 申請取下願 | 2 | 0 | 0.00 |
| | 元 | 0 | 0.00 |
| 事業計画変更 | 2 | 23 | 6,527.40 |
| | 元 | 21 | 4,897.32 |
| 転用確認 | 2 | 59 | 45,107.41 |
| | 元 | 57 | 23,017.27 |
| 公共転届出 | 2 | 33 | 5,282.69 |
| | 元 | 24 | 13,496.37 |
| 畑作転換 | 2 | 9 | 11,061.00 |
| | 元 | 5 | 4,045.32 |
| 非農地証明 | 2 | 9 | 9,592.10 |
| | 元 | 10 | 5,238.38 |
| 非農地判断 | 2 | 24 | 36,612.00 |
| | 元 | 18 | 23,807.00 |
| 農地法第3条 買受適格証明 | 2 | 0 | 0.00 |
| | 元 | 0 | 0.00 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---------------|--|--|
|-------|---------------|--|--|

| | | | |
|---------------------|---|----|-----------|
| 農地法第5条 買受適格証明 | 2 | 0 | 0.00 |
| | 元 | 0 | 0.00 |
| 農業用施設証明 | 2 | 14 | 1,333.33 |
| | 元 | 2 | 190.52 |
| 相続税及び贈与税 の納税猶予証明 | 2 | 2 | 7,744.00 |
| | 元 | 0 | 0.00 |
| 農地転用許可済証明 | 2 | 37 | 11,503.33 |
| | 元 | 28 | 3,945.48 |

(4) 主な研修会等

| 実施日 | 内容 | 会場及び参加者数 |
|------------------------|--|---|
| 令和2年9月24日 令和2年9月30日 | 農地利用最適化推進研修会（静岡県農業会議主催） 人・農地プランの実質化について 講演 「農業・農村の未来について」 講師 全国農業会議所 相談員 澤畑 佳夫 氏 ※日程の関係上、2日に分かれて出席した | 掛川市（令和2年9月24日） 掛川市生涯学習センター 静岡市（令和2年9月30日） 静岡市民文化会館中ホール 合計5人 |

2 農業委員会事務費

(1) 広報誌発行

農業委員会日より「どうだん」15号を発行し、農業委員会組織等の周知を図った。

(2) 国有農地の状況

県からの委託により、国有農地の管理を行った。

| 地区名 | 貸付地 | | 未貸付地 | | 合計 | |
|-----|-------|---------------------|-------|---------------------|-------|---------------------|
| | 筆数(筆) | 面積(m ²) | 筆数(筆) | 面積(m ²) | 筆数(筆) | 面積(m ²) |
| 島 田 | 21 | 5,698.00 | 53 | 9,970.00 | 74 | 15,668.00 |
| 金 谷 | — | — | 1 | 1,683.00 | 1 | 1,683.00 |
| 合 計 | 21 | 5,698.00 | 54 | 11,653.00 | 75 | 17,351.00 |

※川根地区は対象国有農地なし

3 農業委員会活動費

(1) 農地流動化推進事業

認定農業者等へ農地の集積を図るため、農家からの申し出を調整して、農地の利用集積を促進した結果、集積率が6%増となった。特に、令和2年度はコロナによる影響で収入が減少した農家への支援として、国が実施した高収益作物次期作支援交付金事業により、利用権設定の申し出が大幅に増加した。

ア 農用地利用集積事業

| 区分 | 年度 | 件数(件) | 面積(m ²) |
|----------|----|-------|---------------------|
| 所有権移転 | 2 | 8 | 13,667.00 |
| | 元 | 12 | 19,561.00 |
| 賃貸借、使用貸借 | 2 | 1,771 | 3,116,598.19 |
| | 元 | 287 | 493,546.67 |

| 年度 | 面積 (ha) | 集積率 (%) |
|----|---------|---------|
| 2 | 1,472 | 48.7 |
| 元 | 1,331 | 42.7 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | |
|----------------------|---|---|-----------------|-------------------|---------------|-----------|-----------|--------------------|---|
| イ 農地利用状況調査（農地パトロール）等 | | <p>農地の利用状況を調査する農地パトロール等を、新型コロナウイルス感染症対策のため、市内を担当地区に分けて実施した。新たに発生した遊休農地については、所有者の利用意向を確認し、農地中間管理機構への貸出希望を報告するとともに、営農の再開や草刈等の指導により、72,431㎡の農地が再生された。また、山林化し再生困難と見込まれる土地については、36,612㎡の農地を非農地判断した。</p> | | | | | | | |
| 年度 | パトロール実施期間 | 利用状況 調査筆数(筆) | 利用状況 調査面積(㎡) | 遊休農地 意向調査筆数(筆) | 意向調査 面積(㎡) | | | | |
| 2 | 令和2年6月9日～ 令和2年9月7日 | 2,213 | 1,356,695 | 3 | 1,676 | | | | |
| 元 | 令和元年6月11日～ 令和元年9月5日 | 2,196 | 1,195,524 | 208 | 123,806 | | | | |
| (2) 農業者年金基金受託事業 | | <p>適確な年金受給を図るため、経営移譲年金・高齢年金受給予定者に対する指導を行うとともに、制度の普及推進を図るため、加入対象者に戸別訪問を実施し、制度説明及び加入推進を行った。その結果、令和2年度の新規加入者が4人増加した。</p> | | | | | | | |
| (単位：人) | | | | | | | | | |
| 年度 | 新 制 度 | | 旧 制 度 | | | | | | |
| | 全加入者 (待期者含む) | 受給者 | 待期者 | 受給者 | | | | | |
| 2 | 58 | 58 | 13 | 247 | 148 | | | | |
| 元 | 45 | 56 | 18 | 269 | 172 | | | | |
| 2目 農業総務費 | | 決算額 175,606,882円 | | | | | | | |
| 1 農業総務事務費 | | <p>農政協力委員</p> <p>各地区から推薦された135人を農政協力委員として委嘱し、農政情報の周知を依頼することにより、農林行政の円滑な運営及び地域農業の振興を図った。</p> <p>農政協力委員会開催</p> | | | | | | | |
| | | <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年6月30日 (郵送日)</td> <td>委嘱状交付 農林業関係の主要事業について 高収益作物次期作支援交付金について 農政協力委員・NOSAI部長の役割について (新型コロナウイルス感染拡大防止のため農政協力委員会を中止し、交付・配布する予定だった委嘱状・資料等を郵送した)</td> </tr> </tbody> </table> | | | | 開催日 | 内 容 | 令和2年6月30日 (郵送日) | 委嘱状交付 農林業関係の主要事業について 高収益作物次期作支援交付金について 農政協力委員・NOSAI部長の役割について (新型コロナウイルス感染拡大防止のため農政協力委員会を中止し、交付・配布する予定だった委嘱状・資料等を郵送した) |
| 開催日 | 内 容 | | | | | | | | |
| 令和2年6月30日 (郵送日) | 委嘱状交付 農林業関係の主要事業について 高収益作物次期作支援交付金について 農政協力委員・NOSAI部長の役割について (新型コロナウイルス感染拡大防止のため農政協力委員会を中止し、交付・配布する予定だった委嘱状・資料等を郵送した) | | | | | | | | |
| 3目 農業振興費 | | 決算額 71,471,880円 | | | | | | | |
| 1 農業振興事業 | | <p>(1) 農業環境保全事業</p> <p>環境保全型農業直接支払補助金</p> <p>島田市環境保全型農業推進協議会を通じて補助金を交付することにより、有機農業を推進し、付加価値のある農産物の生産及び環境保全に資する営農活動の実施を図った。</p> | | | | | | | |
| 年度 | 対象活動 | 交付件数(件) | 対象面積(a) | 補助額(円) | | | | | |
| | | | | 補助額 | 補助額内訳 | | | | |
| | | | | | 国補助金 | 県補助金 | 市補助金 | | |
| 2 | 有機農業 | 25 | 3,768 | 4,521,600 | 2,260,800 | 1,130,400 | 1,130,400 | | |
| 元 | 有機農業 | 26 | 3,651 | 2,920,800 | 1,460,400 | 730,200 | 730,200 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(2) 農業制度資金利子補給金

ア 農業経営基盤強化資金利子助成金

認定農業者が行う経営改善に向けた取組（農地取得、ハウス等の施設整備、乗用型摘採機の導入等）を支援するため、農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）の借入者に対して利子助成を行ったことにより、農家の投資に係る負担の軽減が図られた。

| 件数(件) | 利子助成額(円) |
|-------|-----------------------|
| 4 | 84,866（うち県補助金 42,432） |

イ 農業基盤整備促進事業融資資金利子補給金

農業基盤整備促進事業（防霜施設の更新）において、防霜施設組合が融資機関から分担金として借り入れた資金の利子補給を行ったことにより、実施主体の負担軽減が図られた。

| 件数(件) | 利子補給額(円) |
|-----------|----------|
| 平成25年度事業分 | 22 |
| | 606,336 |

(3) 地域農産物消費拡大事業

朝市グループ等の地産地消関係団体による地産地消推進連絡会を開催し、各団体の活動状況の情報交換等を行ったことにより、地産地消の推進が図られた。なお、野菜栽培講習会は例年2回開催していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、開催を中止した。

| 事業名 | 開催日 | 内 容 | 出席者 |
|-----------|-----------|-----------------------|------|
| 野菜栽培講習会 | 中止 | 季節の野菜の栽培方法 | |
| 地産地消推進連絡会 | 令和2年7月13日 | 地産地消イベント計画、活動状況の情報交換等 | 14団体 |

(4) 水田農業経営所得安定対策推進事業

農業経営の安定と国内生産力の確保により、食料自給率の向上を図るため、水田農家へ事業の推進を行った。また、米の生産調整を推進するため、作付面積目安の公表を行った。

| 交付金名 | 交付件数(件) | 交付面積(a) | 【参考】 交付額(円) |
|--------------|---------|---------|-------------|
| 水田活用の直接支払交付金 | 132 | 12,374 | 21,461,998 |

※交付金は、国から農業者へ直接交付されている。

| 米の需要量目安(t) | 作付面積目安 A(ha) | 生産確定面積 B(ha) | 作付面積目安に対する作付率 B/A(%) |
|------------|--------------|--------------|----------------------|
| 2,512.5 | 474.1 | 500 | 105.46 |

※作付面積目安は、需要量目安から10a当たりの平均収穫量（530kg/10a）を用いて換算した。

※生産確定面積は、農林水産関係市町村別統計を参照した。

(5) 農業次世代人材投資事業

次世代を担う農業者を支援するため、農業経営を開始した青年就農者に資金を交付したことにより、経営開始直後の新規就農者を支え、就農後の定着及び経営力の向上が図られた。

| 件数(件) | 交付額(円) | 内 訳 |
|-------|-----------------------------------|--|
| 7 | 10,198,183 (うち県補助金 10,198,183) | 750,000円×1件 1,198,183円×1件 1,500,000円×4件 2,250,000円(夫婦)×1件 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|-------------------|--|-------------------------|-----------------|---------------------------|-----------|
| 2 農業経営基盤強化促進対策事業 | | | | | |
| (1) 担い手育成支援事業 | <p>平成27年度に認定した農業者101件について、再認定手続の案内、訪問・面接、計画作成支援を行った結果、81件を再認定した。また、新規に12件を認定した。</p> <p>なお、農業経営基盤強化促進法の改正により、複数の市町において農業経営を営む者については、静岡県知事が認定を行うこととなり、11件が認定された。（市の認定期間終了前に県の認定へ変更1件有り）</p> | | | | |
| | 年度 | 認定件数(件) | 年度末現在の認定農業者数(件) | | |
| | 2 | 104 | 387 | | |
| | 元 | 23 | 385 | | |
| | ※認定期間＝5年間 | | | | |
| (2) がんばる認定農業者支援事業 | <p>担い手である認定農業者の経営改善計画の目標達成に向けた取組に対し、補助金を交付したことにより、生産性の向上やコストの削減が図られた。</p> | | | | |
| | 件数(件) | 総事業費(円) | 補助額(円) | 内 容 | |
| | 36 | 92,514,934 | 19,959,000 | 乗用型茶摘採機、ラジコン動力噴霧器の購入等 | |
| (3) 農地中間管理事業 | <p>農地中間管理機構を通じた貸借により、担い手へ農地の集積が図られた。（貸付面積22.2ha）</p> <p>また、農地を貸し付けた地域や個人に対する協力金(機構集積協力金)を交付した。</p> | | | | |
| | 協力金名 | 交付件数(件) | 対象面積(a) | 交付額(円) | |
| | 地域集積協力金(集積・集約タイプ) | 1 | 1,185 | 2,607,000 | |
| (4) 認定新規就農者支援事業 | <p>就農後間もない認定新規就農者の青年等就農計画の目標達成に向けた取組に対し、補助金を交付したことにより、営農に必要な施設を整備し、作業効率の向上や6次産業化へ向けた取組が図られた。</p> | | | | |
| | 件数(件) | 総事業費(円) | 補助額(円) | 内 容 | |
| | 2 | 8,025,349 | 2,000,000 | 農産物集出荷用作業場施設の導入、加工販売施設の整備 | |
| 3 地域農林業支援事業 | | | | | |
| 中山間地域等直接支払事業 | <p>農業の生産条件が不利な中山間地域等における農業生産活動を継続していくため、協定を締結した集落に対し、交付金を交付したことにより、農地の保全が図られた。</p> | | | | |
| | 対象地区 | 協定締結面積(m ²) | 交付額(円) | 集落数 | 参加農業者数(人) |
| | 島田地区 | 180,043 | 988,518 | 2 | 27 |
| | 金谷地区 | 206,579 | 1,900,524 | 7 | 38 |
| | 川根地区 | 282,562 | 2,169,814 | 6 | 59 |
| | 合 計 | 669,184 | 5,058,856 | 15 | 124 |
| 4 農業振興施設管理費 | | | | | |
| 施設利用状況 | <p>伊久身農産物加工体験施設やまゆりは、平成10年度に静岡県が事業主体となり、中山間地域総合整備事業により整備され、平成11年4月に開館した。建物は、平成12年3月に静岡県から島田市に無償譲渡され、地元住民が出資する農事組合法人いくみが主体となって運営していたが、同法人は高齢化、後継者不足及び収益の悪化により令和2年3月31日をもって解散した。それに伴い、当施設は、営業を一時休止することになり、事業者を公募することとした。</p> <p>令和2年10月に、島田市公共施設マネジメント民間提案制度により「いくみローカル(クラフト)ビール事業」が採用され、提案者である合同会社ビアホップおおいがわと、令和3年度の営業再開に向け、協議を進めた。</p> | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---------------|--|--|
|-------|---------------|--|--|

(単位：人)

| 施設名 | 令和2年度 | 令和元年度 | 事業者 |
|------------------|-------|--------|-----------------|
| 伊久身農産物加工体験施設やまゆり | - | 12,477 | 農事組合法人いくみ |
| 菊川の里会館 | 1,132 | 13,769 | 菊川の里会館管理運営委員会 |
| ささまふれあいの里 | 289 | 690 | ささまふれあいの里管理運営組合 |
| 笹間農村公園 | 1,126 | 1,442 | 企業組合くれば |
| 合 計 | 2,547 | 28,378 | |

5 畜産振興事業

(1) 大井川肉用牛枝肉共励会

家畜の改良増殖の推進及び飼養管理技術の向上を図るため、藤枝市と合同で大井川枝肉品評会を開催し、優秀な出品牛を表彰したことにより、畜産農家の飼養意欲の向上が図られた。

| 名 称 | 開催日 | 出品内容 |
|-------------|-----------|---------------------|
| 大井川肉用牛枝肉共励会 | 令和2年10月5日 | 肉牛の部 13頭出品 (うち市内6頭) |

(2) 家畜防疫事業

畜産経営において死亡した家畜の飼養者に対して補助金を交付したことにより、死亡獣畜の適切な処理が図られた。

| 年度 | 補助金額(円) | 内 訳 |
|----|---------|------------|
| 2 | 408,250 | 成牛8頭 子牛13頭 |
| 元 | 159,750 | 成牛6頭 子牛2頭 |

6 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】

(1) 農業者応援給付金

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年4月から8月に、前年同月と比較して売上が50%以上減少している農業者に対して給付金(100,000円)を給付した。

| 申請件数(件) | 給付額(円) |
|---------|-------------------------|
| 10 | 1,000,000 |
| | (財源内訳) |
| | 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 500,000 |
| | 一般財源 500,000 |

(2) 地元農産物販売支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、農産物価格の低迷や販売機会の減少などで農業経営が厳しくなる中、感染予防対策を施したドライブスルー方式や出店方式による農産物販売を実施する団体に対して補助金を交付した。

| 交付団体名 | 総事業費(円) | 補助額(円) |
|---------------------|---------|-------------------------|
| 島田市地元農産物販売支援事業実行委員会 | 700,000 | 400,000 |
| | | (財源内訳) |
| | | 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 300,000 |
| | | 一般財源 100,000 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|---|---------------|---------------------------------------|---------|--------------|--------|------------|-----------|--------------|--------|-------------|---------------------|---------------------------|-----------|---------------------------------------|---------------------------|---------|--------------------------|---------|-------|------------|---------|---|---|--------|---|--------|---|--------|------------|---|---|---|---|---------|---|--------|-----------|
| (3) 農林業者等緊急応援給付金 | <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年12月又は令和3年1月に、前年同月と比較して売上高が30%以上減少している農林業者等に対して給付金（100,000円）を給付した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請件数(件)</th> <th>給付額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">99</td> <td>9,908,316</td> <td>給付費 9,900,000</td> </tr> <tr> <td>(財源内訳)</td> <td>事務費 8,316</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金（コロナ臨時交付金） 4,950,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金（コロナ臨時交付金） 4,954,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般財源 4,316</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | 申請件数(件) | 給付額 | 備 考 | 99 | 9,908,316 | 給付費 9,900,000 | (財源内訳) | 事務費 8,316 | 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 4,950,000 | | 県支出金（コロナ臨時交付金） 4,954,000 | | | 一般財源 4,316 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 申請件数(件) | 給付額 | 備 考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 99 | 9,908,316 | 給付費 9,900,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (財源内訳) | 事務費 8,316 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 4,950,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 県支出金（コロナ臨時交付金） 4,954,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 一般財源 4,316 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4目 茶業振興費 | 決算額 | 32,699,359円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 茶業推進事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 茶生産施設等整備事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ア 中山間地域農業振興整備事業費補助金 | <p>乗用型摘採機導入に対して補助金を交付したことにより、労働力の軽減などが図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体(地区名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>いくみ共同摘採組合 (伊久身)</td> <td>乗用型摘採機及び 摘採刃等アタッチメント一式</td> <td>3,785,000</td> <td>1,261,000 (財源内訳) 県支出金 1,261,000</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | 事業主体(地区名) | 事業内容 | 事業費(円) | 補助金額(円) | いくみ共同摘採組合 (伊久身) | 乗用型摘採機及び 摘採刃等アタッチメント一式 | 3,785,000 | 1,261,000 (財源内訳) 県支出金 1,261,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業主体(地区名) | 事業内容 | 事業費(円) | 補助金額(円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| いくみ共同摘採組合 (伊久身) | 乗用型摘採機及び 摘採刃等アタッチメント一式 | 3,785,000 | 1,261,000 (財源内訳) 県支出金 1,261,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| イ 静岡空港隣接地域賑わい空間創生事業 | <p>簡易ボイラー導入に対して補助金を交付したことにより、茶の品質向上及びコスト軽減などが図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体(地区名)</th> <th>事業内容</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下湯日茶農業協同組合 (下湯日)</td> <td>茶葉加工場改良工事 (簡易ボイラー2基)</td> <td>8,030,000</td> <td>3,660,000 (財源内訳) 県支出金 3,660,000</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | 事業主体(地区名) | 事業内容 | 事業費(円) | 補助金額(円) | 下湯日茶農業協同組合 (下湯日) | 茶葉加工場改良工事 (簡易ボイラー2基) | 8,030,000 | 3,660,000 (財源内訳) 県支出金 3,660,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業主体(地区名) | 事業内容 | 事業費(円) | 補助金額(円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 下湯日茶農業協同組合 (下湯日) | 茶葉加工場改良工事 (簡易ボイラー2基) | 8,030,000 | 3,660,000 (財源内訳) 県支出金 3,660,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 茶海外輸出支援事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 茶海外輸出支援事業補助金 | <p>茶の海外輸出に取り組む者に対して、新たな茶の消費拡大を目指し補助金を交付した。</p> <p>令和2年度はコロナ禍により輸出が低調であったため、取り組む者が減少した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">有機JAS認定経費補助金</th> <th colspan="2">残留農薬検査経費補助金</th> <th colspan="3">有機JAS取組茶園奨励金</th> </tr> <tr> <th>件数(件)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>件数(件)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>件数(件)</th> <th>面積(a)</th> <th>補助金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>50,000</td> <td>2</td> <td>72,500</td> <td>5</td> <td>980.84</td> <td>11,770,080</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>106,250</td> <td>6</td> <td>273.31</td> <td>3,279,720</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | 年度 | 有機JAS認定経費補助金 | | 残留農薬検査経費補助金 | | 有機JAS取組茶園奨励金 | | | 件数(件) | 補助金額(円) | 件数(件) | 補助金額(円) | 件数(件) | 面積(a) | 補助金額(円) | 2 | 1 | 50,000 | 2 | 72,500 | 5 | 980.84 | 11,770,080 | 元 | 0 | 0 | 3 | 106,250 | 6 | 273.31 | 3,279,720 |
| 年度 | 有機JAS認定経費補助金 | | 残留農薬検査経費補助金 | | 有機JAS取組茶園奨励金 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 件数(件) | 補助金額(円) | 件数(件) | 補助金額(円) | 件数(件) | 面積(a) | 補助金額(円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 1 | 50,000 | 2 | 72,500 | 5 | 980.84 | 11,770,080 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 0 | 0 | 3 | 106,250 | 6 | 273.31 | 3,279,720 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 茶業団体支援事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ア 島田市茶業振興協会補助金 | <p>当市の基幹作物であるお茶の振興を図るため、島田市茶業振興協会に対して補助金を交付した。島田茶、金谷茶及び川根茶の声価高揚と消費拡大のため同協会及び同島田支部・金谷支部・川根支部は、宣伝活動を行う予定であったが、献茶式、茶感謝祭や茶まつりなどのイベントの中止により、活動が縮小した。そのなかでも、協会独自の事業としてコロナ感染防止のための衛生対策にかかる交付金や国の補助金を活用した茶販売促進緊急対策事業の採択を受け、島田市のお茶を県内外の宿泊施設などへ配布する事業を展開した。</p> <p>令和2年度補助金実績 11,147,748円（うち国庫支出金（コロナ臨時交付金）3,000,000円）</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|--------------------------|--|------------|
| (7) 島田市茶業振興協会事業実施状況 | | |
| 事業区分 | 事業の概要 | 事業費(円) |
| 宣伝広報及び良質茶生産対策費 | <ul style="list-style-type: none"> 茶審査会の実施 令和2年10月9日 かなや会館 出品数：普通煎茶14点、深蒸し煎茶27点 | 473,948 |
| 事業助成費 | <ul style="list-style-type: none"> 茶品評会出品者支援 全国茶品評会5件 (関東ブロック茶の共進会、静岡県茶品評会は中止) 研究活動等助成 消費拡大等活動に要する経費の助成 件数：3件 島田市茶手揉保存会各支部への助成 消費拡大宣伝事業 新婚カップル急須等贈呈 贈呈件数：224組 今こそ飲もう緑茶キャンペーン (ポスター、のぼり旗の配付) | 2,909,279 |
| 支部活動費 | <ul style="list-style-type: none"> 島田支部、金谷支部、川根支部への交付金 | 4,100,000 |
| 新型コロナウイルス対策費 | <ul style="list-style-type: none"> 荒茶加工施設応援給付金 共同茶工場等 50件 自園自製 82件 合計132件 | 3,350,470 |
| 事務局費 | <ul style="list-style-type: none"> 事務消耗品費、会議資料作成費、郵便料等 | 314,080 |
| 合 計 | | 11,147,777 |
| (イ) 特別会計事業 (茶販売促進緊急対策事業) | | |
| 事業区分 | 事業の概要 | 事業費(円) |
| 茶販売促進緊急対策事業費 | <ul style="list-style-type: none"> 茶業振興協会会員から茶葉を買い上げて製品化し、イベントや全国のホテル、旅館などの宿泊施設へ配付した。 (国補助金42,974,759円が、茶業振興協会へ国から直接交付され、事業を実施した。) 実施期間：令和2年6月25日から令和3年3月31日まで | 43,225,559 |
| (ウ) 支部活動状況 | | |
| 支部名 | 主要事業の概要 | 事業費(円) |
| 島田支部 | <p>良質茶生産事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 島田茶業協同組合補助金 島田茶業青年団補助金 <p>消費拡大宣伝事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 野田市バーチャル産業祭、島田市農業祭での呈茶、ゆめ・みらいパーク出展、蓬萊橋897.4茶屋ハロウィンイベント出展、販売等 学校給食用茶、寿茶贈呈 一煎茶パック等各種キャンペーン用茶葉提供 お茶の淹れ方教室 高等学校1校、一般市民2団体、市内企業1社 <p>島田茶宣伝広報事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 広告塔(銅像2、看板1)の管理 宣伝用資材作成 島田茶効能チラシ、島田茶封筒、封筒印刷費、一煎茶用茶袋、えい茶いくんクリアフォルダー、のぼり旗ほか | 6,279,954 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

| | | |
|------|--|-----------|
| 金谷支部 | 消費拡大宣伝事業 ・蓬萊橋897.4茶屋ハロウィンイベント出展、販売等 ・学校給食用茶贈呈 金谷茶宣伝広報事業 ・金谷茶パンフレット、金谷茶PR用シール、金谷茶娘アルミ袋、金谷茶娘紙袋、一煎茶用茶袋等の作成、配布 | 2,701,172 |
| 川根支部 | 消費拡大宣伝事業 ・学校給食用茶、川根中学修学旅行生PR用茶贈呈 川根茶宣伝広報事業 ・一煎茶用茶袋作成 | 3,043,367 |

(4) 茶園整備支援事業

ア 茶改植等事業費補助金

茶樹の改植及び新植を実施した者に対して補助金を交付したことにより、茶樹の若返りを促進し、生産基盤の強化が図られた。

※平成30年度から、国の採択を受けたものについて、国の補助金額の1割を付増し交付している。

| 年度 | 改植支援 | | | | 新植支援 | | | |
|----|-----------|-------------|--------------|-----------------|-----------|-------------|--------------|-----------------|
| | 件数 (件) | 実施面積 (㎡) | 市補助金額 (円) | 国補助金額 (円)※参考 | 件数 (件) | 実施面積 (㎡) | 市補助金額 (円) | 国補助金額 (円)※参考 |
| 2 | 34 | 27,272 | 414,534 | 4,145,344 | 4 | 1,575 | 18,900 | 189,000 |
| 元 | 38 | 28,936 | 439,827 | 4,398,272 | 4 | 1,399 | 16,788 | 167,880 |

イ 茶園集積推進事業補助金

農地中間管理機構から借り受けた茶園で茶園改良等の事業を行った者に対し、補助金を交付したことにより、茶園集積が促進され、茶業経営の効率化が図られた。

今までは、島田市担い手育成総合支援協議会を通して交付を行っていたが、令和2年度から市が県補助金分も含めて事業体へ直接補助金を交付することとなった。

| 年度 | 交付件数(件) | 実施面積(a) | 補助金額(円) |
|----|---------|---------|-----------|
| 2 | 21 | 533 | 2,665,000 |
| 元 | 21 | 531 | 1,327,500 |

5目 土地改良費

決算額

355,743,084円

1 農業農村整備事業

農業用排水施設及び農道の整備を実施し、円滑な農作業が行えるようになることで、農村の振興及び農業経営の安定を図った。

(1) 農業用排水施設整備事業 (県単独補助事業)

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|----------------------------|---------------------------------------|---|--------------------------|
| 旧初下横井西水路 改修工事 (阪本地区) | 水路整備工事 施工延長 L=46.5m 水路工 L=46.5m | 7,590,000 (財源内訳) 県支出金(農村整備) 2,530,000 一般財源 5,060,000 | 工事請負費 7,590,000 (株)三成 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---|---|---|--|
| (2) 農道整備事業 (県単独補助事業) | (単位：円) | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 |
| 蓬萊橋上部工架替工事 (南町地先) | 農道整備工事 (橋梁) 施工延長 L=19.8m 上部架替 2径間 | 18,150,000 (財源内訳) 県支出金(農村整備) 6,050,000 一般財源 12,100,000 | 工事請負費 18,150,000 興和建设株 |
| 農道久奈平北線改良工事 (川根町身成地区) | 農道整備工事 施工延長 L=112.3m ブロック積工 A=58㎡ コンクリート舗装工 A=58㎡ | 5,500,000 (財源内訳) 県支出金(農村整備) 2,750,000 一般財源 2,750,000 | 工事請負費 5,500,000 高橋建設株 |
| (3) 農道整備事業 (市単独事業) | (単位：円) | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 |
| 寺山農道改良工事 (高熊地区) | 農道整備工事 施工延長 L=12.0m 落石防止網設置工 A=180㎡ | 4,334,000 (財源内訳) 一般財源 4,334,000 | 工事請負費 4,334,000 株五建 |
| (4) 国道473号関連農道改良事業 | 静岡県が整備する国道473号バイパスの開設に伴い移転する農道の敷地について、市が代替取得した。 | | |
| | (単位：円) | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 |
| 国道473号関連農道改良事業 (付替農道) ・中尾羽根線 | 用地取得 畑 A=444.15㎡ 物件移転補償 3件 | 3,640,084 (財源内訳) 県支出金(農道付替補償金) 3,640,084 | 土地購入費 3,464,370 補償金・補填金 118,724 登記付帯事務委託料 55,990 役務費 1,000 |
| (5) 農村地域防災減災事業 | 農業用施設の強化を進め農地や住民の安全を図るため、ため池のハザードマップの作成を行った。 | | |
| | (単位：円) | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 |
| 島田ため池地区ため池 ハザードマップ作成業 務委託 (菅ヶ谷池・尾川池) | ハザードマップ作成 一式 被害想定の確認 2池 事前聞き取り 2池 ワークショップの開催 1池 | 2,400,000 (財源内訳) 県支出金(国費) 2,400,000 | 委託料 2,400,000 株フジヤマ |
| 2 農業施設補修事業 | | | |
| (1) 農業施設補修事業 | 農道等の補修工事及び崩土除却や小規模な修繕工事等を行い、土地改良施設が安全で円滑に利用できるよう適切な維持管理に努めた。 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---------------|--|--|
|-------|---------------|--|--|

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 |
|----------|--|---------------------------|--|
| 農業施設補修事業 | 阪本地内農道舗装工事 施工延長 L=84.4m 舗装工 A=536㎡ | (財源内訳) 一般財源 2,178,000 | 工事請負費 2,178,000 (株)大塚 |
| | 蓬莱農道舗装工事 施工延長 L=210m 舗装工 A=701㎡ | (財源内訳) 一般財源 3,993,000 | 工事請負費 3,993,000 (株)丸紅 |
| | その他小規模補修工事 8件 | (財源内訳) 一般財源 4,744,300 | 工事請負費 4,744,300 |
| | 修繕料 26件 役務費 13件 原材料支給 36件 | (財源内訳) 一般財源 12,410,125 | 修繕料 5,907,871 役務費 1,434,983 原材料費 5,067,271 |
| 合 計 | | (財源内訳) 一般財源 23,325,425 | 工事請負費 10,915,300 修繕料 5,907,871 役務費 1,434,983 原材料費 5,067,271 |

(2) 多面的機能支払交付金事業

農業・農村地域の有する水源の涵養、自然環境の保全など多面的機能の維持・発揮を図るため、12団体が実施する農地保全活動（草刈り、水路の泥上げ、農道補修等）に対し支援を行い、地域資源の適切な保全管理を図った。

| 地区名 | 組織の名称 | 協定面積(ha) | | 交付額(円) | 事業の成果 |
|-------|---------------------------|----------|---------------------|--|---|
| | | 合計 | 内訳 | | |
| 東町 | 東町水環境委員会 | 36.00 | 田 36.00 | 1,728,000 | 地域資源である農業用施設や農村環境を守る地域活動として、延べ120日の草刈りが実施された。 |
| 抜里 | 抜里エコポリス | 38.50 | 田 0.40 畑 38.10 | 1,192,680 | |
| 葛籠 | 葛籠の環境を保全する会 | 6.80 | 畑 6.80 | 209,440 | |
| 神座・鶉網 | 神座鶉網環境美化の会 | 73.00 | 田 8.00 畑 65.00 | 3,856,280 | |
| 大草 | 大草の里を守る自然に優しい会「グラン・グラス20」 | 25.30 | 田 17.00 畑 8.30 | 1,071,640 | |
| 湯日 | 湯日美里会 | 280.00 | 畑 280.00 | 11,720,000 | |
| 越地 | 越地 環境保全の会 | 3.60 | 田 3.60 | 172,800 | |
| 東光寺 | 東光寺の郷を愛でる会 | 15.00 | 田 2.00 畑 13.00 | 496,400 | |
| 相賀 | おおか美土里の会 | 27.90 | 田 11.90 畑 16.00 | 1,165,640 | |
| 上野田 | アグリ上野田 | 15.00 | 田 10.00 畑 5.00 | 712,000 | |
| 金谷 | 金谷広域協定運営委員会 | 269.00 | 畑 269.00 | 9,958,380 | |
| 初倉 | 初倉牧之原広域協定 | 230.00 | 畑 230.00 | 8,514,600 | |
| 合 計 | | 1,020.10 | 田 88.90 畑 931.20 | 40,797,860 (財源内訳) 県支出金 30,598,395 繰入金(水と緑のふるさと基金) 3,500,000 一般財源 6,699,465 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

3 農業施設管理費

(1) 牧之原用水基幹水利施設管理経費

国営牧之原農業水利事業が平成9年度に完了し、平成10年度から5市（島田市、掛川市、御前崎市、菊川市、牧之原市）で、ポンプ設備の整備補修等の基幹水利施設管理業務について、牧之原畑地総合整備土地改良区に委託している。この管理事業の代表市である島田市は、補助金申請や各市からの負担金徴収事務を行い、事業の円滑な推進を図っている。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 |
|---|----------------|------------------|----------------|
| 牧之原地区土地改良基幹水利施設管理事業 (契約期間 令和2年4月1日～ 令和3年3月31日) | 補助金申請及び負担金徴収事務 | 46,280,000 | 委託料 46,280,000 |
| | | (財源内訳) | |
| | | 県支出金 27,768,000 | |
| | | 他市負担金 14,684,000 | |
| | | 一般財源 3,828,000 | |

(2) 大代川農地防災ダム管理経費

大代川沿岸の農地を大規模な災害から守るため、県の事業により昭和43年に防災ダムが建設された。県より管理の委託を受け、農地防災ダムの機能に支障を来たすことがないように、適正な維持管理を行った。

(単位：円)

| 事業名 | 事業費 | 備 考 |
|------------------|-----------------|-------------------------------|
| 堆砂量調査業務委託 | 1,826,000 | 委託料 1,826,000 (株)松井測量設計事務所 |
| テレメーター装置保守点検業務委託 | 3,378,562 | 委託料 3,378,562 日興通信(株) |
| 機械設備保守点検業務委託 | 1,760,000 | 委託料 1,760,000 オータ機工(株) |
| 情報処理システム保守点検業務委託 | 1,760,000 | 委託料 1,760,000 協立電機(株) |
| 排砂工事 | 9,130,000 | 工事請負費 9,130,000 池村建設(株) |
| 事務費 | 2,452,095 | |
| 合 計 | 20,306,657 | 委託料 8,724,562 |
| | (財源内訳) | 工事請負費 9,130,000 |
| | 県支出金 10,139,000 | 事務費 2,452,095 |
| | 一般財源 10,167,657 | |

4 土地改良区助成事業

(1) 大井川用水国営造成施設管理体制整備促進事業負担金

国営造成施設の改良、修繕及び維持管理のため、関係5市町（島田市、藤枝市、焼津市、牧之原市、吉田町）が大井川土地改良区に支援を行い、安定的な農業用水の確保を図った。島田市は代表市となり、補助金の申請、負担金の徴収等事務処理を行った。

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) |
|-----------------------|----------------|-----------------|
| 大井川用水国営造成施設管理体制整備促進事業 | 補助金申請及び負担金徴収事務 | 9,502,000 |
| | | (財源内訳) |
| | | 県支出金 4,751,000 |
| | | 他市負担金 3,977,917 |
| | | 一般財源 773,083 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-----------------------------|--|---|---|
| (2) 大井川土地改良区負担金 | 大井川用水整備に係る国営・県営事業の償還及び土地改良区の運営、施設の維持管理の支援を行い、安定的な農業用水の確保を図った。 | | |
| | (単位：円) | | |
| | 名 称 | 令和2年度 | 令和元年度 |
| | 大井川土地改良区経常経費負担金 | 16,966,230 | 17,065,420 |
| | 大井川用水整備県営事業償還金 | 2,742,471 | 3,034,164 |
| | 大井川用水整備（二期）国営事業償還金 | 28,712,240 | 847,740 |
| | ごみ処理費用負担金 | 0 | 0 |
| | 合 計 | 48,420,941 | 20,947,324 |
| (3) 牧之原畑総土地改良区負担金 | 牧之原畑地総合整備に係る県営事業（島田・金谷地区）の償還及び土地改良区の運営、施設の維持管理の支援を行い、安定的な農業用水の確保を図った。なお、令和元年度は国営造成土地改良施設整備事業の完了に伴い、市が負担する償還金の繰上償還を行った。 | | |
| | (単位：円) | | |
| | 名 称 | 令和2年度 | 令和元年度 |
| | 牧之原畑地総合整備土地改良区経常賦課金負担金 | 19,486,000 | 18,673,000 |
| | 牧之原畑地総合整備土地改良区県営事業償還金負担金 | 39,346,552 | 46,167,989 |
| | 牧之原地区国営改良事業負担金繰上償還分 | 0 | 47,825,471 |
| | 農地・農業用水路等資源保全管理推進事業負担金 | 85,000 | 90,000 |
| | 合 計 | 58,917,552 | 112,756,460 |
| (4) 土地改良区等助成事業 | 土地改良区等の運営、施設の維持管理の支援を行い、安定的な農業用水の確保を図った。 | | |
| | (単位：円) | | |
| | 団 体 名 | 令和2年度 | 令和元年度 |
| | 金谷土地改良区 | 4,700,000 | 4,700,000 |
| | 神座土地改良区 | 250,000 | 250,000 |
| | 抜里土地改良区 | 600,000 | 600,000 |
| | 安間頭首工管理組合 | 22,000 | 22,000 |
| | 合 計 | 5,572,000 | 5,572,000 |
| 5 空港隣接地域賑わい空間創生事業 | | | |
| (1) 農業振興事業（空港隣接地域賑わい空間創生事業） | 空港隣接振興地域内の農道整備を実施し、円滑な農作業が行えるようになることで、農村の振興及び農業経営の安定を図った。 | | |
| | (単位：円) | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 |
| 仲原農道改良工事 (南原地区) | 農道整備 施工延長 L=101m W=4.5m 道路工 L=101m 舗装工 A=402㎡ 登記委託料 一式 | 14,922,534 (財源内訳) 県支出金(空港隣接地域賑わい空間創生事業費補助金) 4,917,000 県支出金(農村整備) 4,917,000 一般財源 5,088,534 | 工事請負費 14,751,000 (株)河村組 登記委託料 171,534 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------------------------|--|--|---|
| 6 県営農業施設整備事業負担金 | | | |
| (1) 県営土地改良事業負担金 | <p>県営の土地改良事業により、農業の生産性の向上を目指した生産基盤の整備及び生活環境や景観を重視した農村の総合的な整備の推進を図った。</p> | | |
| | 事業名 | 負担金額(円) | 事業費(円) 事業期間 |
| | 畑地帯総合整備事業 (東光寺岸地区農道整備) | 9,000,000 (財源内訳) 一般財源 9,000,000 | 45,000,000 平成24年度～令和6年度 |
| | 防災ダム事業 (大代ダム整備) | 1,500,000 (財源内訳) 一般財源 1,500,000 | 30,000,000 平成29年度～令和5年度 |
| | 県単独担い手育成基盤整備事業 (南原坂部地区農道整備) | 6,611,986 (財源内訳) 県支出金(空港隣接地域賑わい空間創生事業費補助金) 3,305,000 一般財源 3,306,986 | 42,680,000 平成28年度～令和5年度 |
| | ため池等整備事業 (釜ヶ谷池整備) | 50,000 (財源内訳) 一般財源 50,000 | 1,000,000 平成28年度～令和2年度 |
| | 合 計 | 17,161,986 (財源内訳) 県支出金(空港隣接地域賑わい空間創生事業費補助金) 3,305,000 一般財源 13,856,986 | 118,680,000 |
| (2) 農地中間管理機構関連農地整備事業負担金 | <p>農地中間管理機構を通じた、農地の集積・集約化による農業振興及び農業生産性の向上を目的とする基盤整備の推進を図った。</p> | | |
| | 事業名 | 負担金額(円) | 事業費(円) |
| | 県単独農業農村整備調査 (切山地区) | 2,800,000 (財源内訳) 一般財源 2,800,000 | 5,600,000 |
| | 県単独農業農村整備調査 (落合地区) | 2,200,000 (財源内訳) 一般財源 2,200,000 | 4,400,000 |
| | 合 計 | 5,000,000 (財源内訳) 一般財源 5,000,000 | 10,000,000 |
| 7 農村地域防災減災事業(繰越明許費) | <p>農業用施設の強化を進め農地や住民の安全を図るため、地質調査、耐震調査、転落防止柵設置工事を行った。 (単位：円)</p> | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 備考 |
| | 島田3期地区地質調査 業務委託(菅ヶ谷池・ 尾川池) | 地質土質調査業務 一式 ボーリング調査 L=64.7m 標準管入試験 N=45回 土質調査(7試料) 一式 | 7,590,000 (財源内訳) 県支出金(国費) 7,590,000 委託料 7,590,000 (株)フジヤマ |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|------------------------------------|--|---|-----------------------------------|
| 島田3期地区耐震診断 設計業務委託(菅ヶ谷 池・尾川池) | ため池耐震診断 一式 現地調査 2か所 資料の検討 2か所 堤体基本条件の検討 2か所 堤体の安定計算 2か所 豪雨時の安全性照査 2か所 | 4,410,000 (財源内訳) 県支出金(国費) 4,410,000 | 委託料 4,410,000 (株)フジヤマ |
| 上下井用水転落防止柵 設置工事(横岡新田) | 施工延長 L=321.0m 転落防止柵設置 L=321.0m | 7,000,000 (財源内訳) 県支出金(国費) 7,000,000 | 工事請負費 7,000,000 (株)特種東海フォレスト |
| 合 計 | | 19,000,000 (財源内訳) 県支出金(国費) 19,000,000 | 委託料 12,000,000 工事請負費 7,000,000 |

6目 地籍調査費 決算額 9,961,706円

1 地籍調査事業

一筆ごとの土地所有者、地番、地目、境界、面積を調査測量した。登記簿等の更新により、今後の境界紛争を未然に防止し、公共事業に係る費用等の軽減に寄与するとともに、正確な面積による適正な課税を図る。

(単位：k㎡)

| | 島田地区 | 金谷地区 | 川根地区 | 全体 |
|----------------|--------|-------|--------|--------|
| 面 積 (旧市町面積) | 130.95 | 64.33 | 120.42 | 315.70 |
| 地籍調査対象面積 | 118.14 | 50.73 | 116.63 | 285.50 |
| 登記済面積 | 22.39 | 50.73 | 44.29 | 117.41 |
| 調査実施中の換算面積 | 0.63 | 0.00 | 1.75 | 2.38 |
| 実施面積 | 23.02 | 50.73 | 46.04 | 119.79 |
| 進捗率 (調査中面積を含む) | 19.49% | 100% | 39.48% | 41.96% |

※地籍調査対象面積は、面積から国有林野、公有水面等の面積を除いた面積

※登記済面積、換算面積及び実施面積は、令和2年度までの累計数値

【補助事業内訳】

(単位：円)

| 地籍調査事業費 | | 事業費内訳 | |
|---------|-----------|-------------------|-----------|
| 地籍調査事業費 | 6,942,000 | 測量委託料 | 6,942,000 |
| (財源内訳) | | 島田地区 (株)フジヤマ | 1,347,000 |
| 国県負担金 | 5,206,500 | 川根地区 (株)松井測量設計事務所 | 5,595,000 |
| 一般財源 | 1,735,500 | | |

※測量委託料の数値は、補助金実績報告の数値(契約額は、島田地区1,430千円、川根地区5,940千円)

【事業実施内容】

島田地区：地区面積 0.70 k㎡ 通算換算面積 0.63 k㎡ (うち 0.18 k㎡登記済)
川根地区：地区面積 1.89 k㎡ 通算換算面積 1.75 k㎡ (うち 0.89 k㎡登記済)
合 計：地区面積 2.59 k㎡ 通算換算面積 2.38 k㎡ (うち 1.07 k㎡登記済)

島田地区

(単位：k㎡)

| 地 区 | 事業内容 | 地区面積 | 当年換算面積 | 通算換算面積 |
|-----------------------------|-----------------|------|--------|--------|
| 4-1地区 (道悦一丁目・阿知ヶ谷・岸町・岸の各一部) | 登記 | 0.18 | 0.00 | 0.18 |
| 5-1地区 (阿知ヶ谷の一部) | 認証請求 (一部の工程) | 0.21 | 0.00 | 0.21 |
| 6-1地区 (道悦一丁目・阿知ヶ谷の各一部) | 認証請求 | 0.10 | 0.00 | 0.10 |
| 7-1地区 (御飯屋町・元島田・阿知ヶ谷の各一部) | 閲覧 | 0.12 | 0.00 | 0.12 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---|--|---|-------------|---------------------------|
| 20-1地区 (御仮屋町・道悦一丁目・旭二丁目の各一部) | 調査図素図作成 | 0.09 | 0.02 | 0.02 |
| 合 計 | | 0.70 | 0.02 | 0.63 |
| 川根地区 | | (単位：k m ²) | | |
| 地 区 | 事業内容 | 地区面積 | 当年換算面積 | 通算換算面積 |
| 4-1地区 (川根町家山の一部) | 登記 | 0.50 | 0.00 | 0.50 |
| 5-1地区 (川根町家山の一部) | 登記 | 0.39 | 0.00 | 0.39 |
| 6-1地区 (川根町家山の一部) | 閲覧 | 0.36 | 0.03 | 0.36 |
| 7-1地区 (川根町家山の一部) | 一筆地調査 細部図根測量 一筆地測量 原図作成 地積測定 | 0.53 | 0.44 | 0.48 |
| 20-1地区 (川根町身成の一部) | 調査図素図作成 | 0.11 | 0.02 | 0.02 |
| 合 計 | | 1.89 | 0.49 | 1.75 |
| ※当年換算面積は、令和2年度の事業量(面積)を表す。 | | | | |
| 2項 林業費 | 決算額 | 267,005,703円 | | |
| 2目 林業振興費 | 決算額 | 88,429,129円 | | |
| 1 委員報酬 | | | | |
| (1) 鳥獣被害対策実施隊員 | | | | |
| 事業名 | 事業内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | |
| 鳥獣被害対策実施隊 | 農作物被害に対する新たな取組として、令和元年度に島田市鳥獣被害対策実施隊を設置。隊員による被害調査や被害地域への被害防除対策等の指導助言を実施。 | 活動実績件数(件) 被害調査 16 緊急対応 10 勉強会等 9 | 隊員報酬 63,000 | |
| 2 林業振興事業 | | | | |
| (1) 森林施業補助事業 | | | | |
| ア 森林整備に係る補助事業(しずおか林業再生プロジェクト推進事業、森林環境保全直接支援事業、合板・製材生産性強化対策事業)により、間伐事業、作業道開設改良事業等の森林整備に関する事業を実施した者に対して補助金を交付することで、森林整備の促進を図った。 | | | | |
| 区 分 | 申請件数(件) | 対象事業費(円) | 補助金額(円) | 事業の成果 |
| しずプロ(間伐) | 1 | 2,195,370 | 1,446,000 | 11.49ha |
| 直接支援(間伐) | 9 | 50,488,000 | 5,046,000 | 45.29ha |
| 直接支援(作業道) | 7 | 27,910,000 | 2,786,000 | 6,218m |
| 合板・製材(間伐) | 4 | 18,914,758 | 1,454,000 | 32.90ha |
| 合板・製材(作業道) | 4 | 13,097,099 | 1,307,000 | 4,875m |
| 合 計 | 25 | 112,605,227 | 12,039,000 | 間伐 89.68ha 作業道 11,093m |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

イ 間伐材搬出奨励事業により、間伐材の搬出を実施した者に対して補助金（2,000円/m³）を交付し、森林環境の保全を図った。

| 実施主体 | 交付金額(円) | 搬出材積(m ³) |
|-------------|-----------|-----------------------|
| (有)ヤナザイ | 480,000 | 240 |
| 森林組合おおいがわ | 410,000 | 205 |
| S S K 林業協業体 | 158,000 | 79 |
| 五葉林業 | 120,000 | 60 |
| 合 計 | 1,168,000 | 584 |

ウ 森林・山村多面的機能発揮対策事業により、地域住民による森林の間伐及び作業道開設等に対して補助金を交付することで、森林整備の促進を図った。

| 実施主体 | 実施箇所 | 対象事業費(円) | 補助金額(円) | 事業の成果 |
|-----------------|------|----------|---------|------------------------|
| NPO法人伊久美・楽山舎山の会 | 伊久美 | 292,000 | 67,500 | 間伐 0.2ha 作業道開設 110m |

(2) 林業機械等整備補助事業

高性能林業機械導入事業を実施した者に対して補助金を交付し、林業経営体の生産性向上を図った。

| 区 分 | 導入機械 | 事業費(円) | 負担区分(円) | | 備 考 |
|-------------|----------|------------|-----------|------------|-------------------|
| | | | 県支出金(国費) | 事業者負担 | |
| 中山間地域林業整備事業 | グラップル 1台 | 20,240,000 | 9,200,000 | 11,040,000 | 実施主体 (株)兵庫親林開発 |

(3) 森林保全整備事業

「森づくりS川根・NPO」が実施する搬出間伐事業や地域活性化事業に対し、林業地域振興基金を活用して補助金を交付し、森林の整備、環境保全及び林業地域の活性化を図った。

交付額：7,000,000円

(4) 木材需要促進事業

大井川流域産材を使用した住宅を新築した個人に対して、木材需要促進対策奨励金（金券）を交付し、大井川流域産材の需要拡大を図った。

令和2年度交付件数・金額

| 区 分 | | 令和元年度からの債務負担行為分 | 令和2年度分 | 交付合計 |
|-----|------------------------------|-----------------|-----------|------------|
| 交 付 | 件数(件) | 23 | 17 | 40 |
| | 金額(円) | 11,038,000 | 8,337,000 | 19,375,000 |
| | 大井川流域産材使用実績(m ³) | 360 | 227 | 587 |

令和2年度受付件数・金額

| 区 分 | | 令和2年度分 | 令和3年度への債務負担行為分 | 受付合計 |
|-----|------------------------------|-----------|----------------|------------|
| 受 付 | 件数(件) | 17 | 24 | 41 |
| | 金額(円) | 8,337,000 | 11,288,000 | 19,625,000 |
| | 大井川流域産材使用見込(m ³) | 227 | 318 | 545 |

(5) 鳥獣対策事業

イノシシを中心とした有害鳥獣による農作物被害に対し、猟友会への委託による捕獲や、有害鳥獣等捕獲等報償金の交付、防護柵等の設置に対する補助金の交付などの事業を実施した。

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|--------------------|--|---|---|
| 事業名 | 事業内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 有害鳥獣捕獲委託 | 鳥獣による農家への農作物被害に対し、猟友会へ有害鳥獣の捕獲を依頼 | 市内25自治会からの農作物被害による捕獲依頼に応じて、各猟友会が有害鳥獣の捕獲を実施した。 | 委託料 (内訳) 志太猟友会島田支所 495,000 金谷猟友会 495,000 川根町猟友会 550,000 1,540,000 |
| 有害鳥獣等捕獲等報償金交付 | 有害鳥獣等の捕獲等を行った猟友会や有志団体等に対し、報償金を交付(カモシカ個体数調整・猟期捕獲含む) | 捕獲実績(頭・羽) イノシシ 173 ニホンジカ 142 サル 10 タヌキ 29 アナグマ 15 ハクビシン 33 カモシカ 13 | 報償金 3,630,000 |
| 有害鳥獣防護柵等設置事業費補助金交付 | 農家又は団体が自ら講じる獣害対策について助成(防護柵・わな) | 補助実績件数(件) 防護柵 87 わな 0 | 補助金 2,128,000 |
| 有害鳥獣防除資材貸出 | 獣害に対して捕獲や威嚇を行う場合、おり等の資材を貸与 | 貸出実績件数(件) 捕獲おり 4 | |
| 鳥獣被害防止対策事業費補助金交付 | 鳥獣被害防止総合対策交付金を活用し、猟友会等の捕獲団体に対し、有害捕獲に係る捕獲活動経費に補助金を交付 鳥獣被害対策実施隊の活動に必要な機材等を購入 | 緊急捕獲活動支援事業にて対象鳥獣捕獲実績320頭に対して捕獲活動経費を交付した。 | 補助金 (財源内訳) 県支出金(国費) 3,799,900 一般財源 21,000 3,820,900 |
| 狩猟免許取得補助金 | 新規に狩猟免許試験を受け、取得した者に対し、申請手数料を補助 | 補助実績件数(件) 4 | 補助金 20,800 |
| カモシカ個体数調整 | カモシカによる植林(ヒノキ、スギ等)した樹木被害に対し、被害実態調査を行い、カモシカ管理計画を策定 計画的な個体数の調整をするため、文化庁の許可を受けて捕獲を実施 | 被害実態調査(か所) 川根地区 4 大代地区 1 生息密度調査 ※隔年実施のため、令和2年度は未実施 | 委託料 137,500 森林組合おおいがわ |

(6) 竹林対策推進事業

竹破砕機を竹林所有者、町内会、ボランティアグループ等に無料で貸し出し、荒廃竹林の整備を図った。

| 貸出日数(日) | 時間数(時間) | 処理面積(m ²) | 処理本数(本) |
|---------|---------|-----------------------|---------|
| 86 | 239 | 5,578 | 3,105 |

3 地域森林等保護事業

(1) さくら並木保護保存事業

市内6か所の桜並木について管理を行い、そのうち4か所については地元自治会等延べ677人の協力を得て、薬剤散布や枝の剪定等を行い、名所保存に努めた。夏期には業者(㈱特種東海フォレスト)に委託して、毛虫などの害虫駆除を3回実施し、桜並木の保護と毛虫などによる周辺住民への被害の軽減を図った。

また、川根地区の桜並木の管理についても業者(森林組合おおいがわ)に委託して、冬期にテングス病除去と枝切作業を行った。

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|----------|-------------------|---------------|-----------|
| (単位：円) | | | |
| 実施箇所 | 参加団体等 | 参加団体等報償金額 | 業者委託金額 |
| 大津谷川堤防 | 道悦島自治会、東町自治会、業者委託 | 91,000 | 2,123,000 |
| 河原町桜並木 | 河原町自治会、業者委託 | 50,000 | |
| 童子沢親水公園 | 業者委託 | | |
| 大津地区内桜並木 | 大津自治会 | 27,000 | |
| 千葉地区内桜並木 | 千葉町内会 | 27,000 | |
| 川根地区桜並木 | 桜保護士、業者委託 | 16,000 | 550,000 |
| 合 計 | | 211,000 | 2,673,000 |

4 森林環境整備促進事業

(1) 森林環境整備促進事業

ア 林道支障木伐採等委託事業

林業経営体が間伐等の森林施業を行ううえで使用する林道等において、事業の支障となる支障木等の伐採、剪定、枝払い等を行うことで、森林施業の推進を図った。

(単位：円)

| 事業名 | 実施場所 | 備 考 |
|-------------|--------------|--------------------------|
| 林道支障木伐採業務委託 | 林道鍋島犬間線（犬間側） | 委託料 363,000 (株)兵庫親林開発 |
| | 林道下泉笹間線 | 委託料 280,500 (有)ヤナザイ |
| | 林道日カケ山線 | 委託料 485,100 (有)ヤナザイ |
| | 林道鍋島犬間線（鍋島側） | 委託料 360,800 (株)兵庫親林開発 |
| 合 計 | | 1,489,400 |

イ 間伐推進事業

水源の涵養、土砂流出等の災害の防備等、森林の持つ公益的機能の維持、促進を図るため、間伐を実施した者に対して補助金の交付を行い、森林整備を推進した。

| 実施主体 | 交付金額(円) | 間伐面積(ha) |
|-----------|-----------|----------|
| 森林組合おおいがわ | 2,079,000 | 13.95 |

ウ むくもりのある森林づくり事業【令和2年度新規事業】

適正な森林管理を行い、水源の涵養、土砂流出等の災害の防備等、森林の持つ公益的機能の維持、促進を図るため、市・林業経営体・森林所有者で三者協定を締結し、間伐事業、簡易作業路開設改良事業を実施した者に対して補助金の交付を行い、森林整備を推進した。

| 実施主体 | 交付金額(円) | 事業の成果 |
|-----------|-----------|------------------------------|
| 森林組合おおいがわ | 4,269,000 | 間伐 6.57ha 簡易作業路開設（歩道）600m |

5 林業振興事業（繰越明許）

(1) 森林施業補助事業

森林整備に係る補助事業（合板・製材生産性強化対策事業）により、高性能林業機械導入事業を実施した者に対して補助金を交付した。

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|--|---------------------|-------------------|------------------|-----------|-------------------|
| 区 分 | 導入機械 | 事業費(円) | 負担区分(円) | | 備 考 |
| | | | 県支出金(国費) | 事業者負担 | |
| 合板・製材生産性強化対策事業 | フォワーダ 1台 | 16,005,000 | 7,275,000 | 8,730,000 | 実施主体 森林組合おおいがわ |
| 3目 林道費 | | 決算額 | 100,072,392円 | | |
| 1 地域林道整備事業 | | | | | |
| (1) 林道開設事業 | | | | | |
| 林道開設事業を実施し、山村地域の振興及び林業経営基盤の安定化を図った。 | | | | | |
| (単位：円) | | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 | | |
| 施業道白山線開設工事 | 林道開設工事 | 10,450,000 | 工事請負費 10,450,000 | | |
| | 施工延長 L=63.0m | (財源内訳) | (株)杉本組 | | |
| | W=2.5m | 県支出金 4,180,000 | | | |
| | 鋼製L型擁壁工 L=12m | 一般財源 6,270,000 | | | |
| (2) 林道改良事業 | | | | | |
| 林道開設事業を実施した後、荒廃した法面や路肩の保護、落石防止等の改良事業を行うことにより、通行の安全性を向上し、山村地域の振興及び林業経営基盤の安定化を図った。 | | | | | |
| (単位：円) | | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 | | |
| 林道明ヶ島線改良工事 | 林道改良工事 | 8,800,000 | 工事請負費 8,800,000 | | |
| | 施工延長 L=41.6m | (財源内訳) | (株)アサノ建工 | | |
| | W=4.0m | 県支出金 3,520,000 | | | |
| | ジオウェブ擁壁工 L=12.6m | 市債(過疎債) 5,200,000 | | | |
| 舗装工 A=180㎡ | 一般財源 80,000 | | | | |
| 林道清笹高根線改良工事 | 林道改良工事 | 8,834,433 | 工事請負費 8,800,000 | | |
| | 施工延長 L=34.0m | (財源内訳) | (株)ケンコー | | |
| | W=4.0m | 県支出金 2,933,000 | 補償費 34,433 | | |
| 法面保護工 A=927㎡ | 一般財源 5,901,433 | | | | |
| 林道明ヶ島線測量設計業務委託 | 委託業務 | 462,000 | 委託料 462,000 | | |
| | 測量設計業務 L=0.02km | (財源内訳) | (株)松井測量設計事務所 | | |
| | | 一般財源 462,000 | | | |
| 清笹高根線測量業務委託 | 委託業務 | 385,000 | 委託料 385,000 | | |
| | 測量業務 L=0.03km | (財源内訳) | (株)松井測量設計事務所 | | |
| | | 一般財源 385,000 | | | |
| 合 計 | | 18,481,433 | 工事請負費 17,600,000 | | |
| | | (財源内訳) | 委託料 847,000 | | |
| | | 県支出金 6,453,000 | 補償費 34,433 | | |
| | | 市債(過疎債) 5,200,000 | | | |
| | | 一般財源 6,828,433 | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-----------------------------|---|--|---|-----------------------------------|
| (3) 林道舗装事業 | <p>林道改良事業を実施した後、舗装事業を行うことにより、通行の安全性を向上し、山村地域の振興及び林業経営基盤の安定化を図った。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 |
| | 林道葛籠線舗装工事 | 林道舗装工事 施工延長 L=484.0m W= 4.0m 舗装工 A=2,356㎡ 境界ブロック工 L= 478m | 19,800,000 (財源内訳) 県支出金 7,920,000 市債(過疎債) 11,800,000 一般財源 80,000 | 工事請負費 19,800,000 (株)大井建設 |
| | 林道鍋島犬間線舗装工事 | 林道舗装工事 施工延長 L=564.0m W= 4.0m 舗装工 A=2,630㎡ 境界ブロック工 L= 552m | 19,800,000 (財源内訳) 県支出金 6,600,000 市債(辺地債) 10,300,000 一般財源 2,900,000 | 工事請負費 19,800,000 (株)エコワーク |
| | 林道鍋島犬間線測量設計業務委託 | 委託業務 L=0.67km 測量設計業務 L=0.67km | 4,840,000 (財源内訳) 一般財源 4,840,000 | 委託料 4,840,000 (株)松井測量設計事務所 |
| | 合 計 | | 44,440,000 (財源内訳) 県支出金 14,520,000 市債(過疎債) 11,800,000 市債(辺地債) 10,300,000 一般財源 7,820,000 | 工事請負費 39,600,000 委託料 4,840,000 |
| (4) 林道維持修繕事業 | <p>重機等による未舗装林道の路面整正、崩土除去等や小規模な修繕工事を行い、林道が安全で円滑に利用できるよう維持管理に努めた。</p> | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | |
| | 林道施設補修事業 | 修繕料 13件 役務費 25件 重機等賃借料 4件 工事費 2件 原材料支給 24件 | 3,936,900 3,993,902 175,439 1,463,000 2,761,534 | |
| | 合 計 | 68件 | 12,330,775 | |
| (5) 林道橋りょう長寿命化事業【令和2年度新規事業】 | <p>林道橋梁点検診断を基に、補修が必要となった林道橋について補修設計の作成を行った。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 |
| | 林道橋梁(上島橋)補修設計業務委託 | 委託業務 橋梁補修設計業務 N=1橋 | 3,652,000 (財源内訳) 一般財源 3,652,000 | 委託料 3,652,000 (株)松井測量設計事務所 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|------------------|---|---|--|--|--|---------------|
| 2 地域林道整備事業（繰越明許） | | | | | | |
| (1) 林道開設事業 | 林道開設事業を実施し、山村地域の振興及び林業経営基盤の安定化を図った。 | | | | | |
| | (単位：円) | | | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 | | |
| | 施業道福用線開設工事 | 林道開設工事 施工延長 L = 42.0m W = 2.5m 補強土壁工 A = 129.0 m ² 舗装工 A = 90.2 m ² | 10,037,307 (財源内訳) 県支出金 3,960,000 一般財源 6,077,307 | 工事請負費 9,900,000 池村建設(株) 補償費 137,307 | | |
| 4目 治山費 | 決算額 | | 19,155,424円 | | | |
| 1 治山事業 | 治山事業により、風水害で荒廃した森林や溪流を復旧して地域の安全を確保し、山林等の保全に努めた。 | | | | | |
| | (単位：円) | | | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業の成果 | 事業費 | 備 考 | |
| | 川根町身成（日掛沢）治山復旧工事 | 治山工事 谷止工 N = 1基 | 度々発生していた土砂流出が治まり、保全対象となる人家2戸及び市道100m区間の安全が確保された。 | 14,902,437 (財源内訳) 県支出金 9,900,000 一般財源 5,002,437 | 工事請負費 14,850,000 三村建設(株) 補償費 52,437 | |
| | 治山施設補修事業 | 修繕料 3件 委託料 1件 原材料費 4件 事務費 | | 872,300 3,080,000 218,570 82,117 | 修繕料 872,300 委託料 3,080,000 原材料費 218,570 事務費 82,117 | |
| | 合 計 | | | 19,155,424 (財源内訳) 県支出金 9,900,000 一般財源 9,255,424 | 工事請負費 14,850,000 補償費 52,437 修繕料 872,300 委託料 3,080,000 原材料費 218,570 事務費 82,117 | |
| 6目 木でつくる未来基金費 | 決算額 | | 36,190,340円 | | | |
| 1 木でつくる未来基金新規積立金 | 今後の建替え等が見込まれる公共施設の木造・木質化や、長期的な森林整備の促進を図るため、森林環境譲与税の一部を基金へ積み立てた。 | | | | | |
| | (単位：千円) | | | | | |
| 基金名 | 令和元年度末 現在高 | 決算年度中の増減額 | | | | 令和2年度末 現在高 |
| | | 新規積立 | 利子積立 | 繰入(取崩し) | 差引 | |
| 木でつくる未来基金 | 16,050 | 36,186 | 4 | 0 | 36,190 | 52,240 |

7 款

商 工 費

1 項 商工費

商
工
費

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|----------|-----------------------|
| 7款 商工費 | 決算額 1, 255, 146, 146円 |
| 1項 商工費 | 決算額 1, 255, 146, 146円 |
| 2目 商工振興費 | 決算額 783, 113, 327円 |

1 商工活性化支援事業

(1) 島田市地域産業振興事業費補助金

中小企業の振興を図るため、中小企業者等が行う事業活動の近代化及び合理化を目的とした事業に対し、補助金を交付した。

交付状況

| 対象事業 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | |
|--------------|-------|------------|-----------|-------|-------------|-----------|
| | 件数(件) | 事業費(円) | 交付額(円) | 件数(件) | 事業費(円) | 交付額(円) |
| 機械設備整備事業 | 7 | 62,423,134 | 4,377,000 | 7 | 110,656,740 | 4,614,000 |
| 研究開発事業 | 1 | 789,900 | 394,000 | 2 | 2,458,070 | 1,000,000 |
| 労働環境改善施設整備事業 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| I C T導入事業 | 1 | 330,000 | 100,000 | 2 | 346,500 | 155,000 |
| 合 計 | 9 | 63,543,034 | 4,871,000 | 11 | 113,461,310 | 5,769,000 |

(2) 島田市にぎわい商店街支援事業補助金

にぎわいのある商店街づくりのため、商業者団体等が展開する事業に対し、補助金を交付した。

交付状況

| 事業名 | 事業の概要 | 交付金額(円) | 事業主体(交付先) |
|---------------------|--|---------|----------------------|
| 第17回愛するあなたへの悪口コンテスト | 「愛するあなたへの悪口」作品の募集、審査、表彰及び作品集の作成(全国から5,604点の応募) | 300,000 | 愛するあなたへの悪口コンテスト実行委員会 |
| 島田市商店街連合会広報事業 | FM島田を活用した商店街の情報発信(店舗紹介5店) | 33,000 | 島田市商店街連合会 |
| しまだ元気市 | おび通りにおいて毎月1回定期市を開催し、おび通り及び商店街のにぎわいを創出する事業 <u>(年間延べ1,055人の来場)</u> (新型コロナウイルス感染拡大のため、11月、3月の2回のみ開催となった。) | 90,000 | しまだ元気市実行委員会 |
| 「島田エール飯」応援事業 | テイクアウトやデリバリーを実施する店舗の情報発信を応援する事業(ホームページの情報充実、店舗一覧の各戸配布、FM島田でのPR) | 224,000 | 島田商工会議所 島田市商工会 |
| 合 計 | | 647,000 | |

(3) 島田産業まつり補助金

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、島田産業まつり実行委員会幹事会にて、令和2年度の開催中止を決定した。

(4) 商業活性化支援事業補助金

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、申請が無かった。

(5) 島田の逸品事業

市内で生産・販売されている産品を広く募集し、審査を経て「島田の逸品」として認定、認知度向上を図るとともに販路開拓等の支援を行っている。

令和2年度は、これまでの認定品の認定期間が終了し、新たに30品を選考し、島田の逸品として認定した。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) |
|--|--|---|--|
| 島田市の魅力を日本、世界に発信し、製品の販路拡大をするために、産品を募集・選考認定・PRを実施する。 | 産品の選考・認定 ポスター、パンフレット、チラシ、認定シールの作成及び配布 販売会の実施 新規販路開拓 | 応募数90品から30品を選考・認定 新デザインでポスター、パンフレット、チラシ、認定シール作成 アピタ島田店で販売会を5日間実施 新規販路開拓3件 おおいなび、JAFネット、びじょんネットワーク | 671,156 (内訳) 需用費 577,626 使用料 93,530 |

ア 認定品

| 製品名 | 事業者名 |
|-----------------------------|---------------------|
| 島田茶 | ㈱高森商店 |
| 普通蒸し茶「山のお茶」 | 石川製茶㈱ |
| 早摘み煎茶「帯桜」 | 石川製茶㈱ |
| 深蒸し煎茶つゆひかり | ㈱高森商店 |
| 霧暁の一茶～奏紅～(春摘み・夏摘み) | カネトウ三浦園 |
| お茶ペン(静岡一番茶) | ㈱浅原 |
| 黒大奴 | ㈱清水屋 |
| 小饅頭 | ㈱清水屋 |
| 島田銘菓 大井川もなか | ㈱みのや |
| お茶羊羹 | ㈱三浦製菓 |
| 味噌饅頭 | (有)龍月堂 |
| 緑茶のダックワーズ | (有)龍月堂 |
| おとなの生チョコシリーズ5種 | 和茶倶楽部㈱ |
| OH!! CHA MILK JAM 30g・90g | Cake&Cafeポプリ |
| シリポッケ養蜂場の天然はちみつ | シリポッケ養蜂場 |
| 手造り醤油 二合徳利入り・100mlスプレーボトル入り | マルイエ醤油川根本家 |
| ごはんがおいしい! 極上の梅(志戸呂焼壺入り梅干し) | 梅工房おおいし |
| 伊太リアンな梅 | 梅工房おおいし |
| ふり茶け | ㈱朝日園 |
| 七王～しちおう～ | (有)キムラ加工 |
| 川根温泉 幻の塩ラーメン | ㈱川根町温泉 |
| 島田帯うどん | ㈱大井川フーズ |
| 若竹 特別純米 鬼乙女 | ㈱大村屋酒造場 |
| 茶香炉とちゃろま®セット | (有)お茶のあおしま |
| 義助 | 井上玩具煙火㈱ |
| hugmナチュラルシャンプー | ティーライフ㈱ |
| 銀の山 アロマスプレー 3種 | 銀の山 |
| ベビーハンドカー アニマルランド2 | ㈱前川木工所 |
| 木こりの積木ランド | (有)落合製材所(Kiccory's) |
| 木こりのたまご KicoTama | (有)落合製材所(Kiccory's) |

イ PR内容

- ・ポスター、リーフレットの配布
- ・ホームページへの掲載
- ・市内外イベント及び商談会への出店
- ・アピタ島田店での販売会

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|--|-----------|--------|------------|---------|---------|---------------|--|---------|----------|--------|-----------|--------------|-------|---------|---------|------|------------|
| (6) 遊休不動産リノベーション応援事業 | <p>中心市街地にある遊休不動産を活用して新たに小売業等を行う<u>もの</u>に対し、補助金を交付した。</p> <p>補助対象者：①対象区域内の遊休不動産に新規に出店するもの ②対象区域内の遊休不動産を改修し、①のものに当該物件を貸与するもの</p> <p>補 助 率：①、②ともに1/2 補助上限額：①、②ともに1,000,000円</p> <p>交付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>場 所</th> <th>交付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アパレル販売</td> <td>日之出町</td> <td>990,000</td> </tr> <tr> <td>飲食料品の小売</td> <td>栄町</td> <td>1,000,000</td> </tr> <tr> <td>コミュニティカフェの運営</td> <td>本通七丁目</td> <td>999,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>2,989,000</td> </tr> </tbody> </table> | | | 事業内容 | 場 所 | 交付額(円) | アパレル販売 | 日之出町 | 990,000 | 飲食料品の小売 | 栄町 | 1,000,000 | コミュニティカフェの運営 | 本通七丁目 | 999,000 | 合 計 | | 2,989,000 |
| 事業内容 | 場 所 | 交付額(円) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| アパレル販売 | 日之出町 | 990,000 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 飲食料品の小売 | 栄町 | 1,000,000 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| コミュニティカフェの運営 | 本通七丁目 | 999,000 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | | 2,989,000 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (7) まちなか商店リニューアル事業【令和2年度新規事業】 | <p>中心市街地にある店舗を改装するものに対し、補助金を交付した。</p> <p>補助対象者：①対象区域内の店舗で10年以上継続して営業する店舗で週4日以上かつ3時間以上営業するもの ②①のものに当該店舗を貸与しているもの</p> <p>補 助 率：①、②ともに1/2 補助上限額：①、②ともに1,000,000円</p> <p>交付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>場 所</th> <th>交付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>飲食業</td> <td>日之出町</td> <td>304,000</td> </tr> <tr> <td>菓子製造・小売業</td> <td>本通七丁目</td> <td>102,000</td> </tr> <tr> <td>生花小売業</td> <td>大井町</td> <td>715,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>1,121,000</td> </tr> </tbody> </table> | | | 事業内容 | 場 所 | 交付額(円) | 飲食業 | 日之出町 | 304,000 | 菓子製造・小売業 | 本通七丁目 | 102,000 | 生花小売業 | 大井町 | 715,000 | 合 計 | | 1,121,000 |
| 事業内容 | 場 所 | 交付額(円) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 飲食業 | 日之出町 | 304,000 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 菓子製造・小売業 | 本通七丁目 | 102,000 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生花小売業 | 大井町 | 715,000 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | | 1,121,000 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 まちなか交流創出事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 地域交流センター管理運営経費 | <p>指定管理者：(株)まちづくり島田 指 定期間：平成30年4月1日～令和5年3月31日 指定管理料：9,248,922円（令和2年度分）</p> <p>歩歩路の利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>利用件数(件)</th> <th>利用人数(人)</th> <th>利用率(%)</th> <th>利用料(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>831</td> <td>57,663</td> <td>33.6</td> <td>9,842,811</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>1,241</td> <td>105,100</td> <td>47.6</td> <td>13,852,142</td> </tr> </tbody> </table> <p>利用率＝会議室貸出実績回数／会議室貸出可能回数×100</p> | | | 年 度 | 利用件数(件) | 利用人数(人) | 利用率(%) | 利用料(円) | 2 | 831 | 57,663 | 33.6 | 9,842,811 | 元 | 1,241 | 105,100 | 47.6 | 13,852,142 |
| 年 度 | 利用件数(件) | 利用人数(人) | 利用率(%) | 利用料(円) | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 831 | 57,663 | 33.6 | 9,842,811 | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 1,241 | 105,100 | 47.6 | 13,852,142 | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) まちなか活性化事業 | <p>おび通りの活性化のため、イベントのコーディネートや情報発信及び、イベントの実施を委託した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>おび通り活性化事業業務委託</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> おび通りで開催されるイベントの事業企画 イベントを開催する者の取りまとめ及び現場管理 <p>(運営補助：延べ50回、うち開催：21回)</p> </td> <td>902,000</td> </tr> </tbody> </table> | | | 事業名 | 事業内容 | 事業費(円) | おび通り活性化事業業務委託 | <ul style="list-style-type: none"> おび通りで開催されるイベントの事業企画 イベントを開催する者の取りまとめ及び現場管理 <p>(運営補助：延べ50回、うち開催：21回)</p> | 902,000 | | | | | | | | | |
| 事業名 | 事業内容 | 事業費(円) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| おび通り活性化事業業務委託 | <ul style="list-style-type: none"> おび通りで開催されるイベントの事業企画 イベントを開催する者の取りまとめ及び現場管理 <p>(運営補助：延べ50回、うち開催：21回)</p> | 902,000 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

まちなかで開業希望者等のチャレンジ機会を創出するイベント等の開催を委託した。

| 事業名 | 事業内容 | 事業費(円) |
|-----------------|---|---------|
| まちなかチャレンジ機会創出事業 | 中心市街地において、開業を希望する方が学ぶ機会や実際に商品を販売する機会を講座やイベントを通じて創出した。 事業期間：令和2年11月2日～令和3年3月29日 | 500,000 |

冬季における交流人口減少対策として、島田駅周辺へのイルミネーション等の設置について委託した。

| 事業名 | 事業内容 | 事業費(円) |
|----------------|--|-----------|
| J R 駅前等賑わい創出事業 | 冬季において島田駅周辺に賑わいを創出するため、島田駅北口駅前広場及び駅前緑地にイルミネーション等を設置した。(し ずおか中部連携中枢都市圏ビジョン登載事業) 点灯期間：令和2年11月21日～令和3年2月16日 | 9,995,918 |

(3) しまだ音楽広場管理運営経費

音楽愛好者に練習の場を提供するため、音楽施設について指定管理制度により管理運営を行った。

指定管理者：(株)まちづくり島田

指 定期間：令和2年4月1日～令和6年3月31日

指定管理料：7,502,025円(令和2年度分)

利用実績

| 年 度 | 利用件数(件) | 利用人数(人) | 利用率(%) | 利用料(円) |
|-----|---------|---------|--------|-----------|
| 2 | 1,683 | 2,244 | 12.9 | 1,959,585 |
| 元 | 1,342 | 2,249 | 10.0 | 932,035 |

(4) リノベーションまちづくり推進事業

| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) |
|---|--|--|---|
| リノベーションまちづくりを推進し、増加傾向にある空き家、空き店舗等の既存ストックの活用を図りながら地域のポテンシャルを生かしたエリア再生を目的とする。 | 不動産オーナーとまちづくりプレイヤーへの啓発、都市解析・リサーチ、まちづくりプレイヤーの育成を実施した。 委託先：(株)らいおん建築事務所 実施期間： 令和2年5月1日から 令和3年3月31日まで | 講演会2回参加者69人、ワークショップ1回参加者19人、物件見学会1回を開催し、人材の育成を図った。 それらにより、遊休不動産リノベーション補助金等を活用したリノベーションが4件実施された。 | 8,062,408 (内訳) 委託料 8,000,000 需用費 4,248 使用料 58,160 |

3 中小企業支援事業

(1) 産業支援センター運営事業

中小企業や起業希望者の課題解決、スキルアップを支援するため、相談業務のほか、セミナーや交流会を実施した。

ア 設置・経費

(ア) 場所：島田市本通二丁目1番の2

(イ) 開設：平成28年4月12日

(ウ) 施設管理経費

| 区 分 | 金 額 (円) | 備 考 |
|-------------|-----------|--------------|
| 建物賃借料 | 1,918,620 | 賃貸人：島田掛川信用金庫 |
| 駐車場賃借料(2台分) | 132,000 | 賃貸人：島田掛川信用金庫 |
| 施設警備委託料 | 198,000 | 委託先：セコム(株) |
| 合 計 | 2,248,620 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

イ 相談業務

- (ア) 相談件数：1,119件（相談者数：1,119人）
- (イ) 主な相談内容：販路拡大 490件（44%）、経営 206件（18%）、創業 161件（14%）、補助金 141件（13%）
- (ウ) 市内／市外別利用者の内訳：市内 799者（71%） 市外 320者（29%）
- (エ) 業種別内訳：卸売業・小売業 196者（18%）、製造業 195者（17%）、宿泊業・飲食サービス業 139者（13%）、生活関連サービス業・娯楽業 137者（12%）、学術研究・専門技術サービス業 117者（11%）、その他 335者（29%）
- (オ) 起業実績：21人（市内17人 市外4人）
- (カ) アンケート結果：非常に良かった 87% 良かった 12% 普通 1% やや不満 0% 不満 0%

ウ セミナー・交流会の企画・開催

- (ア) 開催回数：33回（セミナー31回／交流会2回）
- (イ) 参加者数：433人（セミナー376人／交流会57人）
- (ウ) 開催内容：創業支援セミナー、おびサポ専門家講座、よろず支援拠点連携セミナー、女性の起業家交流会 ほか
- (エ) アンケート結果：とても良かった 60% まあ良かった 26% 普通 8% 少し難しい 2% よく分からなかった 2% 未回答 2%

エ 専門家・セミナー講師への報償費

| 区 分 | 金 額(円) | 件 数(件) | 備 考 |
|--------|---------|--------|--|
| セミナー講師 | 665,000 | 23 | おびサポお茶相談、おびサポ専門家講座、創業支援セミナー、おびサポ外部専門家派遣 ほか |

※国の専門家派遣制度の活用や、静岡県よろず支援拠点、ジェトロ静岡等の支援機関との共同開催により、報償費の支払いを抑制した。

(2) 島田市で創める新ビジネス応援事業

当市のまち・ひと・しごと創生に向けて、新たな事業の創出を促すことにより地域経済を活性化させることを目的として、市内で創業する者に対し、補助金を交付した。

- ア 対象事業：市内に事業所を設け、新たに起こす事業
- イ 補助率：補助対象経費の2/3以内
- ウ 補助上限額：500,000円
- エ 交付状況

| 事業内容 | 場 所 | 交付額(円) |
|--------------------|--------|-----------|
| もんじゃ焼き店 | 日之出町 | 500,000 |
| 美容・健康サポート | 川根町家山 | 500,000 |
| 整骨院 | 川根町家山 | 500,000 |
| 個別学習塾 | 金谷本町 | 500,000 |
| ウェブデザイン | 本通四丁目 | 472,000 |
| コーヒー移動販売・オンラインショップ | 向島町 | 186,000 |
| 喫茶店 | 旗指 | 500,000 |
| 機械設計事務所 | 中河町 | 500,000 |
| メキシコ料理キッチンカー | 金谷緑町 | 444,000 |
| カフェ・オンラインショップ | 川根町笹間上 | 500,000 |
| 合 計 | | 4,602,000 |

(3) ビジネススクール運営事業

市内中小企業の振興を図るとともに、市の産業を牽引する人材を育成するため、島田ビジネススクール「鳴田塾」を開講した。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

ア 島田ビジネススクール運営事業業務委託

- (7) 委託先：(一社)人を大切に経営研究所
 (4) 委託料：3,404,500円(令和元年度:3,432,000円)
 (5) 受講料収入：700,000円(70,000円×10人)

| 年 度 | 期 別 | 塾 生 | 講座期間 | 講 義 | 視 察 | 成果発表会 |
|-----|-----|-----|---------------|-----|-----|--------|
| 2 | 第3期 | 10人 | 令和2年9月～令和3年3月 | 7回 | 2回 | 1回 |
| 元 | 第2期 | 17人 | 令和元年6月～令和2年3月 | 8回 | 1回 | 1回(延期) |

(4) 小口資金利子補給金

ア 利子補給事業：小口資金を貸し付けた金融機関に対し、利子補給を行った。

補給状況

| 年 度 | 利子補給額(円) | 対前年比(%) |
|-----|-----------|---------|
| 2 | 1,304,849 | 87.8 |
| 元 | 1,486,159 | 88.9 |

(参考) 新規貸付状況

| 年 度 | 貸付件数(件) | 対前年比(%) | 貸付金額(円) | 対前年比(%) |
|-----|---------|---------|------------|---------|
| 2 | 13 | 33.3 | 46,000,000 | 49.4 |
| 元 | 39 | 100.0 | 93,140,000 | 111.1 |

※融資限度額：7,000千円 融資利率：年1.40% 融資期間：5年以内

イ 信用保証料補助金：小口資金融資を受けた中小企業者に対し、信用保証料の総額の45%を補助した。

交付状況

| 年 度 | 件 数(件) | 対前年比(%) | 交付金額(円) | 対前年比(%) |
|-----|--------|---------|---------|---------|
| 2 | 11 | 27.5 | 361,000 | 57.0 |
| 元 | 40 | 105.3 | 633,000 | 92.8 |

(5) 短期経営改善資金利子補給金

短期経営改善資金を貸し付けた金融機関に対し、利子補給を行った。

補給状況

| 年 度 | 利子補給額(円) | 対前年比(%) |
|-----|----------|---------|
| 2 | 203,149 | 89.2 |
| 元 | 227,850 | 90.7 |

(参考) 貸付状況

| 年 度 | 貸付件数(件) | 対前年比(%) | 貸付金額(円) | 対前年比(%) |
|-----|---------|---------|-------------|---------|
| 2 | 25 | 65.8 | 141,660,000 | 68.0 |
| 元 | 38 | 126.7 | 208,220,000 | 122.1 |

※融資限度額：1企業者 7,000千円、1組合 15,000千円

融資利率：年1.50% 融資期間：5か月以内

(6) 中小企業・小規模企業振興推進会議運営事業

令和元年度は中小企業・小規模企業への効果的な支援施策の検討を行う際の基礎資料を作成するため、市内中小企業・小規模企業を対象とした実態調査を実施した。

令和2年度は、前年度に実施した実態調査をもとに、コロナ禍における新たな支援策として、「ビジネスニューズ参入支援事業補助金」、「サテライトオフィス等進出事業費補助金」の創設を検討した。

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|--------|--|
| 活動実績 | | |
| 年 度 | 開 催 日 | 活 動 内 容 |
| 2 | 8月26日 | 「島田市中小企業・小規模企業実態調査」の論点を整理し、コロナ禍の新しいビジネススタイルを会議のテーマとした。 |
| | 10月5日 | 新しいビジネススタイルの支援策について意見交換。複数の施策案について検討した。 |
| | 10月29日 | 「ビジネスニーズ参入支援事業補助金」と「サテライトオフィス等進出事業費補助金」の創設を決定した。 |
| | 2月8日 | 「ビジネスニーズ参入支援事業補助金」「サテライトオフィス等進出事業費補助金」の詳細について検討した。 |

4 販路拡大支援事業

(1) 販路開拓事業費補助金

販路開拓を目的として中小企業等が行う展示会等の開催又は展示会等への出展に対し、補助金を交付した。

ア 対象事業：①展示会等開催事業、②展示会等出展事業

イ 補助率：①、②とも1/2(小規模企業者は2/3)

ウ 補助上限額：①30万円、②15万円

エ 対象経費：展示会等の開催場所の使用に係る賃借料、出展に係る小間料、装飾料、広告宣伝費、運搬費、旅費、宿泊費

交付状況

| 対象事業 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | |
|-----------|-------|---------|------------------------|-------|-----------|------------------------|
| | 件数(件) | 交付額(円) | 実施場所 | 件数(件) | 交付額(円) | 実施場所 |
| ①展示会等開催事業 | 0 | 0 | 市内1件、県内0件 国内1件、国外0件 | 4 | 990,000 | 市内0件、県内2件 国内5件、国外2件 |
| ②展示会等出展事業 | 2 | 230,000 | | 5 | 750,000 | |
| 合 計 | 2 | 230,000 | | 9 | 1,740,000 | |

5 商工団体支援事業

市内における商工業の総合的な改善・発展を図るため、商工団体に対し補助金を交付した。

(1) 島田商工会議所補助金

ア 補助金額：6,800,000円(参考：令和元年度 6,800,000円)

イ 主な事業実績：経営指導員による経営改善普及事業(年間相談件数：3,051件)

各種融資制度の周知と利用促進(貸付決定件数：62件、総額：417,400,000円)

講演会・講習会の開催(年間30回)

税務指導の実施(確定申告指導総数：350人、消費税申告指導総数：100人)

(2) 島田市商工会補助金

ア 補助金額 20,200,000円(参考：令和元年度 20,400,000円)

イ 主な事業実績：経営指導員による経営改善普及事業(年間相談件数：1,991件)

金融の斡旋(貸付決定件数：28件、総額：157,810,000円)

講習会の開催(集団指導：8回、個別指導：20回)

記帳継続指導(記帳指導回数：1,904回)

事務代行(労働保険：1,062人、小規模企業共済：163事業所、中小企業共済：23事業所)

地域総合振興事業

- ・おしまちゃんお得ランチチケット事業(9月1日)
- ・おしまちゃんお得理美容チケット事業(10月1日)
- ・おしまちゃんはしご酒事業(11月6日)
- ・おしまちゃん100万円還元キャンペーン(12月1日)
- ・島田ドライブインシアター(12月19日)

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---|--|---|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・おしまちゃんテイクアウトフライデー事業（3月5日） ※新型コロナウイルス感染症の影響により、「初倉まつり」、「金谷文化産業祭」、「茶ービスエリア」等のイベントは中止となった。 ・川根町支所街路灯維持管理 | | |
| 6 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】 | | | |
| (1) 経済変動対策貸付金利子補給金 受付期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日 | | | |
| | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費（円） |
| 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、資金繰りが悪化している中小企業者の経営維持・安定を図る。 | セーフティネット（S N）4号、5号、危機関連保証による県制度融資「経済変動対策貸付（新型コロナウイルス感染症対応枠）」を利用したものに対して利子補給を行う。 ・利子補給率 4号1.3%→0% 5号1.4%→0% 危機1.3%→0% | ・利子補給額 29,619,258円 ・申請件数 128件 ・内訳 申請取消：1件 制度変更：7件 不承諾：3件 | 29,619,258 (財源内訳) 一般財源 29,619,258 |
| (2) 中小企業者応援給付金 受付期間：令和2年4月1日～9月30日 | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費（円） |
| 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により売上が大幅に減少した中小企業者を応援・支援するための給付金を交付する。 | 直近1か月の売上高が前年同月比50%減少し、かつその翌月の売上高も前年同月比50%以上減少することが見込まれること。かつ、直近1か月の前年同月等の売上高が30万円以上ある市内中小企業者に10万円を交付する。 | ・交付額 83,300,000円 ・申請件数 833件 ・役務費 69,972円 ・申請業種（上位） ①宿泊飲食業：238件 ②建設業：191件 ③製造業：119件 | 83,369,972 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 82,000,000 一般財源 1,369,972 ※一般財源には、ふるさと寄附金コロナ対策クラウドファンディングによる寄附金額863,500円を含む。 |
| (3) 中小企業者家賃等応援給付金 受付期間：令和2年5月9日～9月30日 | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費（円） |
| 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で売上が大幅に減少する中小企業者の経営負担を軽減するため、その大きなウェイトを占める固定費（家賃）に対し給付金を交付する。 | 交付条件は中小企業者応援給付金と同様 ・交付額 賃貸：10万円 持家：5万円 | ・交付額 55,500,000円 ・申請件数 745件 ・役務費 62,664円 ・内訳 賃貸：365件 所有：380件 | 55,562,664 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 49,000,000 一般財源 6,562,664 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--|--|--|--|
| (4) 新型コロナウイルス感染拡大防止協力金 受付期間：令和2年5月9日～7月31日 | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、令和2年4月27日から5月6日までの間、休業要請に協力し休業した県対象施設（遊興施設、運動・遊戯施設等）及び市対象施設（飲食店、ホテル等）に対して休業要請協力金を交付する。 | 静岡県並びに島田市の休業要請に協力し休業する中小企業者及び個人事業主で、4月27日から5月6日までの期間すべて休業した場合に協力金30万円を交付する（県協力金に10万円を上乗せ）。 ※県休業要請対象施設に市が以下の施設の休業要請を追加した。 ・飲食店 ・宿泊施設 | ・ 交付額 123,000,000円 ・ 申請件数 410件 (内訳) 県対象：54件 市対象：356件 ・ 役務費 34,440円 | 123,034,440 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 55,000,000 県支出金 64,204,536 一般財源 3,829,904 (県支出金の内訳) 県協力金 200,000円×54件 10,800,000 県対象分郵送料 84円×54件 4,536 県交付金(1/2補助) 150,000円×356件 53,400,000 |
| (5) 3密回避補助金 受付期間：令和2年6月2日～令和3年1月4日 | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 市内中小企業者等の感染拡大防止対策と社会経済活動の両立を図る。 | 3密回避対策を実施する中小企業者等に補助金を交付する。 補助額：補助対象経費の2/3（上限10万円） | ・ 交付額 59,379,000円 ・ 申請件数 701件 ・ 役務費 58,884円 ・ 申請内訳 物品の購入：630件 工事：127件 (両方申請56件) うちIT、パソコン 機器購入件数：213件 | 59,437,884 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 59,000,000 一般財源 437,884 |
| (6) 島田エール商品券補助金 商品券販売期間：令和2年8月29日～9月7日 | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 地域経済の回復に向け、市民の消費喚起を行う。 | プレミアム付商品券を発行する島田商工会議所等に、プレミアム分、事務費、消耗品等を補助金として交付する。 補助率：10/10 | ・ 補助金額 33,404,000円 ・ 販売実績 150,000枚 120,000,000円 ・ 利用実績 149,518枚 149,518,000円 ・ 事務費 3,886,000円 | 33,404,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 27,000,000 一般財源 6,404,000 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--|--|---|--|
| (7) 無料通信アプリクーポン事業 | 実施期間：(第1弾) 令和2年9月7日～10月25日 (第2弾) 令和3年2月15日～3月14日 | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 新型コロナウイルス感染拡大防止と経済活動との両立を図り、市内の消費を喚起する。 | 市内において参加事業者を募り、市公式LINEアカウントにて最大40%の割引額となるクーポンを発行する。 | <ul style="list-style-type: none"> 応募事業者数 <ul style="list-style-type: none"> 第1弾：217者 第2弾：349者 補助額 <ul style="list-style-type: none"> 第1弾：33,037,200円 第2弾：102,647,200円 需用費 41,358円 役務費 181,762円 | 135,907,520 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 83,200,000 県支出金 (コロナ臨時交付金) 51,323,000 一般財源 1,384,520 |
| (8) 電子決済利用促進事業 | 実施期間：令和2年12月1日～12月31日 | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 市内経済の回復に向け、市民等に対して消費を喚起するとともに、キャッシュレス決済の普及を図る。 | 実施事業者：PayPay(株) (20%ポイントキャッシュバック) 付与上限 1,000円相当/回 10,000円相当/期間 | <ul style="list-style-type: none"> 総還元額 53,461,864円 広報費 519,200円 | 53,981,064 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 48,091,000 一般財源 5,890,064 |
| (9) 消費回復支援事業費補助金 | 受付期間：令和2年8月11日～令和3年2月26日 | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 複数の事業者等が連携し、地域を盛り上げ、消費回復に資する取組を支援する。 | 複数の事業者等が連携し、イベントやセールを実施するものに対し、補助金を交付する。 | <ul style="list-style-type: none"> 申請者数 <ul style="list-style-type: none"> 小規模：9件 大規模：11件 補助額 <ul style="list-style-type: none"> 小規模：1,745,000円 大規模：11,401,000円 | 13,146,000 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 13,140,000 一般財源 6,000 |
| (10) 地域交流センター管理運営経費 | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う利用者減の影響で、減収となった地域交流センターを適正に運営できるよう追加支援する。 | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた地域交流センターの運営にかかる経費を調整する。 | <ul style="list-style-type: none"> 指定管理委託料 (追加分) 1,340,000円 委託先 (株)まちづくり島田 | 1,340,000 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 1,340,000 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|---|--|--|--|
| (11) しまだ音楽広場管理運営経費 | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う利用者減の影響で、減収となったしまだ音楽広場を適正に運営できるように追加支援する。 | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたしまだ音楽広場の運営にかかる経費を調整する。 | ・指定管理委託料 (追加分) 18,000円 委託先 (株)まちづくり島田 | 18,000 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 18,000 |
| (12) シェアオフィス等整備事業費補助金 | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 新たな生活様式での働き方に対応した施設を整備する。 | 中心市街地において、新たにシェアオフィス等を整備し、運営する事業者へ補助金を交付する。 実施事業者 (株)あきやカンパニー | ・申請者数 1件 ・補助額 10,000,000円 | 10,000,000 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 10,000,000 |
| (13) 公衆無線LAN環境整備事業 | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 新しい様式に対応した施設利用環境を整備する。 | 地域交流センター歩歩路及びしまだ音楽広場に無線LAN環境を整備する。 | ・地域交流センター歩歩路 637,780円 アクセスポイント 5か所設置 ・しまだ音楽広場 601,700円 アクセスポイント 3か所設置 | 1,239,480 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 1,100,000 一般財源 139,480 |
| (14) 中小企業者等応援給付金 受付期間：令和3年2月12日～3月15日 | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 新型コロナウイルス感染症の長期化により、売上が減少している中小企業者等に、事業継続を支援するため、前回の応援給付金要件を緩和し、第2弾応援給付金を交付する。 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年12月又は令和3年1月の売上高が前年同月比30%以上減少し及び、前年同月の売上高が10万円以上であること。 | ・交付額 81,100,000円 ・申請件数 811件 ・役務費 68,124円 ・申請業種 (上位) ①宿泊飲食業：214件 ②建設業：179件 ③卸売小売業：129件 | 81,168,124 (財源内訳) 国庫支出額 (コロナ臨時交付金) 39,000,000 県支出金 (コロナ臨時交付金) 40,550,000 一般財源 1,618,124 |
| 3目 企業誘致費 | | 決算額 | 301,551円 |
| 1 企業誘致事業 | | | |
| (1) 企業誘致経費 | | | |
| <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市内外への企業訪問に大きな制限があったが、オンライン会議サービスを活用した企業折衝を行うなど、誘致、定着活動を実施した。</p> <p>また、島田市への企業立地の促進を図るため、新東名島田金谷IC周辺地区開発の動向、立地の優位性や補助制度等についてPRを行った。</p> | | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | |
|---|---|---|--|----------|---------|-----|--|-----|
| ア 企業訪問等（来庁含む。）の実施状況 | | | | | | | | |
| 区分 | 個別企業 | | | 情報機関等 | | | | 合計 |
| | 市内 | 県内 | 県外 | 不動産 | 金融 | 建設業 | 官公庁 | |
| 訪問等回数(回) | 36 | 24 | 14 | 19 | 13 | 61 | 6 | 173 |
| 折衝企業件数(件) | 19 | 11 | 6 | | | | | 36 |
| (2) 企業立地促進事業費補助金 | | | | | | | | |
| 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、当初申請を予定していた企業が投資を見送ったため、補助金の交付はなかった。 | | | | | | | | |
| ア 事業目的：市内における産業の活性化及び就業の機会の確保 | | | | | | | | |
| イ 対象事業：市内への工場立地（用地取得費及び雇用増に対する補助） | | | | | | | | |
| ウ 補助率：用地取得費の20～40%、雇用増1人あたり125千円～500千円 | | | | | | | | |
| エ 特定財源：静岡県地域産業立地事業費補助金（県補助率1/2） | | | | | | | | |
| オ 交付状況 | | | | | | | | |
| 年度 | 対象件数(件) | 交付金額(円) | 立地面積(㎡) | 雇用増(人) | 交付先 | | | |
| 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | | | |
| 元 | 1 | 500,000 | 3,629 | 1 | ㈱クロスパーツ | | | |
| 4目 観光費 | | 決算額 194,885,705円 | | | | | | |
| 1 観光振興事業 | | | | | | | | |
| (1) 観光振興経費 | | | | | | | | |
| ア 観光パンフレット作成事業 | | | | | | | | |
| 観光パンフレット「島田歩紀」を増刷し、市内主要施設への常時配架やイベント・キャンペーン等で配布するなどの情報発信を行った。 | | | | | | | | |
| パンフレット詳細 | | | | | | | | |
| 島田歩紀（日本語・A4版） | | 1,000部 | 印刷製本費 | 269,500円 | | | | |
| 島田歩紀（日本語・ダイジェスト版） | | 2,000部 | 印刷製本費 | 170,500円 | | | | |
| イ 大井川流域観光事業SLフェスタ運営事業 | | | | | | | | |
| 川根本町との共催により、地域資源である大井川鐵道を活かした交流事業としてSLフェスタを開催することで、地域内外からの観光交流客を誘引し、地域の魅力再発見と情報の発信を図った。 | | | | | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | | | | 事業費(円) | |
| SLフェスタin新金谷 | 川根本町等と連携してSLフェスタを開催し、地域の魅力再発見と情報の発信を図る。 | SLフェスタの企画・運営 実施時期：令和3年3月20日～21日（2日間） | 地域住民の相互交流とともに、地域外からの交流客の誘引を図り、延べ4,418人の来場者があった。またオンライン配信も開催し、遠隔地で来られない方への発信もした。 閲覧回数：2,334回（3月末時点） SLフェスタin千頭は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 | | | | 3,263,185 うち島田市負担金 3,263,185 （SLフェスタin千頭中止のため川根本町負担なし） （財源内訳） 連携中枢都市圏事業負担金 3,263,185 | |
| ※事業費は島田市と川根本町との負担金等による。 | | | | | | | | |
| ウ 大井川流域観光事業トーマス事業 | | | | | | | | |
| 大井川鐵道株が運行する「きかんしゃトーマス号」等の訪問客に対して沿線である大井川流域の魅力を発信するとともに、大井川鐵道を支援し、訪問客の満足度向上を図った。 | | | | | | | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-----------------------------|---|---|--|---|
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) |
| 新金谷駅 会場の設 営及び運 営事業 | 「きかん しゃトー マス号」等の 運行期間 中、これを 活用した地 域内外から の交流客誘 引に関する 事業を行 う。 | <ul style="list-style-type: none"> きかんしゃトーマス号の運行期間中（令和2年6月26日～10月19日（60日間）、令和2年12月5日～31日（22日間））、大井川河川敷への臨時駐車場設置、誘導看板設置及び臨時駐車場内における車両誘導業務委託 | 道路の混雑を解消し、回遊性を高めることができた。併せて沿線の主要スポットにのぼり旗を設置し、訪問客への施設案内を行うことで、訪問客の周遊性を高めることができた。メモ帳を活用することで大井川鉄道や沿線市町の認知度向上を図った。 | 12,028,338 うち島田市負担金 2,073,708 |
| 誘客宣伝 事業 | 地域内外からの交流客誘引に関する事業を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> 大井川鉄道沿線店舗や観光施設へトーマスのぼり旗を設置（200枚） イベントや観光キャンペーンにてトーマスメモ帳を配布（5,000部） フリーペーパー「iitoko」観光記事掲載配布（50,000部） | | (財源内訳) 連携中枢都市圏事業負担金 2,073,708 |
| 大井川鐵 道沿線活 性化事業 | 沿線でのイ ベント事業 の企画・運 営を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> 「大井川横断こいのぼり」設置（令和3年3月） | 大井川鉄道沿線のスポットとして多くの訪問客が訪れ、周遊性を高めることができた。 | |

エ 大井川流域観光事業プロモーション事業

川根本町と連携し、大井川流域の観光資源やイベント等の情報発信、各種PR活動を行い、大井川流域の認知度向上と地域内外からの観光交流客の誘引を図った。

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) |
|------------|---|--|--|---|
| 商品造成 事業 | 大井川流域の観光資源やイベント等の情報発信、各種PR活動を行い、大井川流域の認知度向上と地域内外からの観光交流客の誘引を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> 大井川流域の体験メニューを集めた「大井川あそぼうけん」パンフレットの作成と個人モニターツアーの販売 大井川流域でのキャンプとそれに伴う体験メニューのモニターキャンプとコロナ禍での団体ツアー開催方法やニーズ調査、団体モニターツアーを実施 中部横断自動車道開通記念PRとして「バイふじのくに物産展」に出展するとともに、山梨県内旅行会社への営業を実施 | 個人モニターツアーでは280名見込みで606名の参加、団体モニターツアーでは74名見込みで89名の参加があった。モニターアンケートの結果より、大井川流域に求められているものや今後のwithコロナ時代におけるツアー造成・イベント・体験企画等の可能性を発見することができた。また大井川時間の各所への配付やPR広告の掲出により、大井川流域の認知度向上に寄与した。 | 10,338,283 うち島田市負担金 2,973,142 |
| 販売促進 事業 | | <ul style="list-style-type: none"> 大井川流域紹介冊子作成・配布 フリーペーパー「大井川時間」情報誌制作（30,000部） 名古屋市営地下鉄へのPR広告掲出 | | |

※事業費は静岡市・島田市・焼津市・藤枝市・牧之原市・吉田町・川根本町の負担金による。

オ 大井川流域観光事業エコ・アウトドアツーリズム事業

株モンベルのモンベルフレンドエリアに登録し、ウェブサイトにおいてエリア情報を掲載することで、大井川流域のエリア認知度拡大を図った。（登録料：660,000円）

カ 静岡県中部・志太榛原地域連携DMO事業

静岡県中部・志太榛原地域の5市2町が連携して取り組むDMO事業について、実施主体である公益財団法人するが企画観光局を支援し、新たな観光目的地づくりを図った。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-------|---------------|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) |
|---------------------|---|--|--|--|
| 静岡県中部・志太榛原地域連携DMO事業 | 静岡県中部地域が有するお茶をはじめとした地域資源を活用し、新たな観光目的地づくりを行うと共に、プロモーションを充実し観光経済の拡大を図る。 | 地域資源であるTea、Learn、Seaのテーマに基づき観光コンテンツを充実させPRした。 ・Tea事業では、茶の間・茶水などティーツーリズムの推進に取り組んだ。 ・Learn事業では、子どもたちが遊んで学べる体験予約サイト「MANAVIVA!」をリリースした。 ・Sea事業は、新型コロナウイルス感染症拡大により事業を中止した。 | 茶の間は、2,600人の体験があった。茶水は、61店舗が参画し、約10万杯を販売した。MANAVIVA!には580人の予約があった。 | 90,000,000 うち島田市負担金 3,700,000 (財源内訳) 国庫支出金(地方創生推進交付金) 1,850,000 |

※事業費は静岡市・島田市・焼津市・藤枝市・牧之原市・吉田町・川根本町の負担金による。

キ 観光振興活動支援事業

島田市の観光振興や知名度の向上に寄与する活動を行う団体を支援するため、当該団体に対し補助金を交付した。

| 事業名 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 交付金額 (円) | 事業主体 (交付先) |
|---------------------|---|------------------------|-------------|---------------|
| 川根冬の天王山まつり事業 | ・天王山公園にイルミネーションを設置し、賑わいを創出した。 (実施期間 令和2年12月19日～令和3年2月28日) | 川根地区の賑わい創出、交流客増加に寄与した。 | 400,000 | 川根地域活性化協議会 |
| 六合駅南口通路イルミネーション設置事業 | ・JR六合駅南口通路にイルミネーションで光のトンネルを設置し、賑わいを創出した。 (実施期間 令和2年12月19日～令和3年1月15日) | JR六合駅南口の賑わい創出に寄与した。 | 29,000 | 道悦まちづくり委員会 |
| 合 計 | | | 429,000 | |

ク 観光特産品開発支援事業

島田市の観光振興を図るため、本市の地域資源や特性を生かした観光特産品の開発等を新たに行う者に対し補助金を交付した。

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 交付金額 (円) | 事業主体 (交付先) |
|--|---|---|--|-------------|---------------|
| 島田市の茶を使用した国内外のニーズに適したリーフ、ティーバッグ、パウダーティーの開発事業 | 高品質な一番茶を使用した新商品を開発し、国内外に流通させることで、茶葉の産地として認知を獲得し観光振興につなげる。 | 金谷茶の一番茶を原料に、茶葉を改良し、和モダンをコンセプトにした新商品を開発した。 | 国内だけでなく、海外への販路展開をすることで、茶葉の産地であることをPRし、島田市の観光振興につなげる。 | 310,000 | 株MARUMAGO |
| 地場産品大井川じゃばらママレードの開発事業 | 特産品の開発・販売を通じて、地場農産物の6次産業化、耕作放棄地の減少と地域活性化につなげる。 | 耕作放棄地を再生して栽培する地場農産物「大井川じゃばら」を原料に使用したママレードを開発した。 | 大井川じゃばらママレードの開発・販売を通じて、農産物の6次産業化、観光施設への集客、地域農業の活性化に寄与する。 | 140,000 | (同) 大井川地域再生 |
| 合 計 | | | | 450,000 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

ケ 教育旅行誘致事業【令和2年度新規事業】

教育旅行の行き先として島田市へ誘致するために、観光協会等の観光関連事業と連携してモデルコースや体験プログラムをまとめた教育旅行用パンフレットを作成し情報発信を行った。

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) |
|----------|--------------------------------|--|---|---------|
| 教育旅行誘致事業 | 教育旅行の誘致により地域への経済効果や交流人口の拡大を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> 教育旅行用のニーズ調査 「島田市教育旅行パンフレット」を6,000部制作した。 教育関係者へ向けて情報発信・市HPを更新した。 県内及び県外の旅行会社 20 社にパンフレットを送付した。 (内訳) 県内旅行会社 5 社、県外旅行会社 15 社 (愛知県 9 社・山梨県 6 社) | <ul style="list-style-type: none"> 小学校の修学旅行の視察対応 (1 件) モデルコースや体験プログラムを周知することで、行程が組み立てやすい情報発信ができた。 | 430,650 |

(2) マラソン大会開催経費

島田市の発信や交流人口の拡大、スポーツ・観光振興、地域活性化を図るため市内で開催されるマラソン大会実行委員会に交付金を交付した。

ア 第12回しまだ大井川マラソンinリバティ

※新型コロナウイルスの影響により中止

| 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 交付金額 (円) | 事業主体 (交付先) |
|--|--|-----------|-----------------------|
| 中止決定前 <ul style="list-style-type: none"> 第12回大会告知 (新聞・テレビ・SNS・ランニング専門雑誌等) エントリーサイトの構築 事務局専任職員配置 など | <ul style="list-style-type: none"> 近年、同時期に開催している全国のマラソン大会の募集時期が早まってきたことから例年より早く募集を開始するため、大会事務局に専任職員を配置し体制の強化を図った。大会告知及びエントリーなどの業務効率の向上に寄与した。 大会告知やエントリーを早めることで、他大会に参加者が流れずランナーの獲得につながり、安定した大会運営ができる。 | 7,000,000 | しまだ大井川マラソンinリバティ実行委員会 |
| 中止決定後 <ul style="list-style-type: none"> SNS等でマラソンコースの紹介 しまだ大井川マラソン思い出エピソード しまだ大井川マラソンの日 コロナ禍における新たな大会運営の検討 | <ul style="list-style-type: none"> しまだ大井川マラソンの日等のSNS参加型イベントを取り入れることで市民、ランナーとの一体感を創出した。 次回大会に向け、機運を盛り上げることで、他大会に参加者が流れずランナーの獲得につながり、安定した大会運営ができる。 | | |

令和2年度事業実績

| 事業の内容 | 事業の実績 |
|---|---|
| 茶レンジャー&おしまちゃん のコース紹介 (令和2年6月1日～令和3年3月31日) | <ul style="list-style-type: none"> 大会のフルマラソンコースの要所を「茶レンジャー」と「おしまちゃん」が観光名所等の注目ポイントを交えてフェイスブックで紹介。 計13回 (リーチ人数: 2,425人、エンゲージメント数: 449) |
| しまだ大井川マラソン 思い出エピソード募集 (令和2年6月19日～7月31日) | <ul style="list-style-type: none"> 次回大会に向けて大会に関わる人達の思いを繋げることを目的とし、しまだ大井川マラソンの思い出エピソードをホームページで募集。 ランナー、ボランティア含め、計91件の応募有。抽選で35名に大会Tシャツをリメイクしたオリジナルマスクをプレゼントした。 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|---|--|
| ハッシュタグイベント しまだ大井川マラソンの日 (令和2年10月23日～10月25日) | <ul style="list-style-type: none"> 大会開催予定日だった10月25日に合わせて、過去大会のTシャツ・ボランティアジャンパーの着用を呼びかけ、その様子をハッシュタグ「#しまだ大井川マラソンの日」を付けてSNSで投稿するイベント。 ホームページから応募いただいた47人に大会オフィシャルタオルをプレゼント。 |
| しまだ大井川マラソンの日 商店街のお地蔵さん (令和2年10月16日～10月25日) | <ul style="list-style-type: none"> 大会開催予定日だった10月25日に合わせて、島田市商店街連合会の7つのお地蔵さんが、大会の帽子や大会ハンドタオルを利用したよだれかけ等でマラソンスタイルに変身。 2つ以上のお地蔵さんの写真を撮って歩歩路に来てくれた方にハンドタオルと一煎茶パックをプレゼントした(実績:90人)。 |

(参考:第11回大会の内容)

開催概要

| | |
|----------|---|
| 開 催 日 | 令和元年10月27日 |
| 種 目 | フルマラソン(42.195km)、10kmの部 |
| コ ー ス | フルマラソン:島田市役所前～リバティ～島田市陸上競技場 10kmの部:リバティ～島田市陸上競技場 |
| 参加ボランティア | 約2,000人(市内企業、島田市体育協会、個人等) |
| 交付金交付額 | 10,000,000円 |
| 交付金交付先 | しまだ大井川マラソンinリバティ実行委員会 |
| エントリー数 | フルマラソン:8,420人、10kmの部:1,950人 |
| 出走者数 | フルマラソン:7,382人、10kmの部:1,685人 |
| おもてなし券 | 利用枚数:6,928枚、利用率:66.8% |

イ 第40回桜まつり走ろう会

「川根桜まつり」の期間に実施されるが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第40回大会は令和2年度の開催を延期し、令和3年度に改めて第40回として開催することとした。

(参考:第39回(令和元年度)大会の内容)

開催概要

| | |
|--------|---------------------------|
| 開催予定日 | 令和2年3月29日 |
| 種 目 | 3km、5km、10km、ファミリー(2.4km) |
| 会 場 | 川根文化センターチャリム21 |
| 参加申込期間 | 令和元年12月27日～令和2年2月28日 |
| 交付金交付額 | 400,000円 |
| 交付金交付先 | 桜まつり走ろう会実行委員会 |
| エントリー数 | 557人 |
| 出走者数 | 0人(中止のため) |

(3) 合宿誘致促進経費

スポーツ合宿として、市外から実業団、大学、高校等のスポーツ団体を誘致することで、市民がスポーツへの関心を高めるとともに交流の機会を通して地域の活性化や交流人口の拡大等を図った。また、大学陸上部合宿では市民交流として市内小学校で陸上教室を行い、親睦を深めた。

文化合宿としては、市外高校の文化部を誘致することにより、交流を通じ新たな文化活動の推進を図った。また、高校応援部合宿では市民交流として市内笹間地区の方々に応援披露をし、親睦を深めた。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|--|

ア スポーツ・文化合宿実績

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 対前年度増減数 | | |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|
| | 延べ件数(件) | 延べ人数(人) | 延べ件数(件) | 延べ人数(人) | 延べ件数(件) | 延べ人数(人) | |
| スポーツ | 高校・大学以下 | 5 | 688 | 26 | 3,759 | △21 | △3071 |
| | 実業団・一般 | 3 | 261 | 3 | 205 | 0 | 56 |
| 文化 | 高校・大学 | 1 | 25 | 12 | 369 | △11 | △344 |
| 合 計 | | 9 | 974 | 41 | 4,333 | △32 | △3359 |

イ スポーツ・文化合宿補助金実績

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 対前年度増減数 | | |
|------|-------|-------|---------|-------|-----------|-------|------------|
| | 件数(件) | 金額(円) | 件数(件) | 金額(円) | 件数(件) | 金額(円) | |
| 宿泊費 | スポーツ | 3 | 469,000 | 23 | 2,595,520 | △20 | △2,126,520 |
| | 文化 | 1 | 25,000 | 11 | 343,000 | △10 | △318,000 |
| | 小 計 | 4 | 494,000 | 34 | 2,938,520 | △30 | △2,444,520 |
| 航空運賃 | スポーツ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 文化 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | | 4 | 494,000 | 34 | 2,938,520 | △30 | △2,444,520 |

(4) オリンピック・パラリンピック合宿経費

令和2年3月24日に東京2020オリンピック・パラリンピックの延期が決定。同年3月30日に延期後の日程が決定した。

年度内に予定していた合宿は、新型コロナウイルスの感染状況及び日本の入国制限の状況を踏まえ、相手団体との合意のもとに中止した。

写真展などのオリンピック及びホストタウン事業に係るPR事業と、往来を伴わない交流事業を実施した。

| 事業名 | 目的 | 内容 | 実績 |
|-----------------|-------------|--|----------------|
| オリンピック写真展 | オリンピック機運の醸成 | 過去の合宿や、現在の選手の様子を紹介する写真を、市内公共施設にて巡回展示した。 | 9か所 12回 |
| モンゴルにランドセルを贈る事業 | 相手国との交流 | 市民から使い終わったランドセルを募り、モンゴルに贈った。 | 507個 |
| モンゴルに本を贈る事業 | 相手国との交流 | 市民から読み終わった児童書を募り、モンゴルの日本語学校に贈った。 | 560冊 |
| モンゴル紹介授業 | 異文化理解 | モンゴル人専門員が小中学校に出向き、モンゴルの自然や文化を紹介する授業を行った。 | 小学校7校 中学校3校 |

2 観光施設管理費

(1) 観光施設管理経費

ア 観光公衆トイレ及びハイキングコース等維持管理

観光公衆トイレ及びハイキングコース等について、地元町内会等20団体へ清掃等管理業務を委託し、清潔かつ安全で快適な施設の維持管理に努め、観光客への利便性の向上を図った。

| 施設名 | 事業の目的 | 管理委託内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | 委託先 |
|---------------------|--------------------------|------------|---|-----------|------------|
| 市内観光公衆トイレ (13か所) | 清潔で安全、快適な環境を維持する。 | 清掃及び簡易修繕 | 定期的な清掃と随時修繕を行ったことで清潔で安全、快適な環境が維持された。 | 1,984,012 | 地元町内会等20団体 |
| ハイキングコース (16か所) | 安全な環境の維持、観光客への利便性を向上させる。 | 草刈り、パトロール等 | 案内看板の設置や草刈り等コースの整備を行ったことで安全な環境が維持され、観光客への利便性の向上に繋がった。 | 2,852,697 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|--|--|--|------------------------------|------------|--------------------------|
| イ 観光公衆トイレ浄化槽維持管理 | 観光公衆トイレ浄化槽の維持管理を専門業者に委託し、定期的な点検、清掃により適切な管理を行った。 | | | | |
| 施設名 | 事業の目的 | 管理委託内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | 委託先 |
| 市内観光公衆トイレ(13か所) | 専門業者への委託により適切な管理を実施する。 | 浄化槽点検、清掃 | 定期的な点検、清掃により適切に管理された。 | 1,976,865 | 市内5業者 |
| ウ 中央公園ミニ鉄道施設管理運営 | 中央公園ミニ鉄道施設の運行業務を委託し、「親子ふれあいの場」としての中央公園の魅力を高めた。 | | | | |
| 事業の目的 | 管理委託内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | 委託先 | 収入(円) |
| 「親子ふれあいの場」としての中央公園の魅力を向上させる。 | 土・日・祝日の通常運行日及び平日の特別運行日における管理運營業務 | 多くの家族連れが利用し、中央公園の魅力の向上に繋がった。 ・年間利用者数 38,575人 ・運行日数 64日 | 2,733,677 | (株)まちづくり島田 | 都市公園使用料(運賃) 2,254,100 |
| エ 観光施設修繕、工事 | 観光施設の修繕、工事を実施し、施設の充実と観光客への利便性の向上を図った。 | | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | | |
| 観光施設の管理を行い、観光客への利便性を向上させる。 | 朝日段公園トイレ用下段受水槽付加圧給水装置制御部品交換工事、朝日段公園ポンプ電源盤修繕工事、897.4茶屋のれん修繕、島田駅南口観光サイン修繕、蓬莱橋ライトアップ照明機器交換取付修繕、野守の池遊歩道修繕工事、大平観光公衆トイレ水中ポンプ交換修繕、島田市中央公園ミニ鉄道踏切修繕工事、三十三番堂遊歩道木橋改修工事、その他観光施設修繕等、28件 | 緊急度等の優先順位をつけ、観光施設の修繕、工事を行うことで、観光客への利便性の向上に繋がった。 | 3,884,991 | | |
| (2) 東海道金谷宿お休み処管理運営経費 | 東海道金谷宿お休み処「石畳茶屋」(平成6年3月開設)について、指定管理者制度により管理運営を行った。 | | | | |
| ア 指定管理者 (株)丸紅(指定期間 平成29年4月1日から令和4年3月31日まで) | 指定管理料 3,055,600円(令和2年度分) ※指定期間中の指定管理料総額:15,139,000円 令和2年3月から5月までの期間のうち、新型コロナウイルス感染症対策のため休館措置をした期間分の追加指定管理料として、19,026円(全額187,026円のうち、市単独分)を支払った。 | | | | |
| イ 利用状況 | | | | | |
| 年 度 | 利用人数(人) | | | | |
| 2 | 14,195 | | | | |
| 元 | 13,284 | | | | |
| ウ 修繕、工事 | | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | 備 考 |
| 雨樋修繕工事 | 樋接合部分の経年劣化による不良を修繕することにより、施設の安全性を維持する。 | 施設南西側縦樋の撤去及び新設設置 | 施設の安全性が維持され、利用者の利便性の向上に繋がった。 | 715,000 | (株)丸紅 |
| 天井裏点検口取付工事 | 施設天井裏の蜂の巣を駆除するため点検口を取り付け、利用者の安全を確保する。 | キッチンの天井への点検口取付 | 蜂の巣が駆除され、利用者の安全が確保された。 | 51,810 | (株)科研 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(3) 蓬萊橋周辺整備事業

蓬萊橋周辺整備事業について、蓬萊橋オープンスペース等整備事業を行った。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|-----------|---|--|---|
| 蓬萊橋周辺整備事業 | 蓬萊橋オープンスペース等整備事業 ・蓬萊橋案内サイン設置・句碑改修工事 案内看板等設置8か所・句碑の再整備2基 ・河川敷公園設計業務 河川敷スペースの利用概略検討、実施設計 | 10,307,000 (財源内訳) 県補助金 3,400,000 一般財源 6,907,000 | 工事費 2,717,000 (株)三成 委託料 7,590,000 (株)フジヤマ島田営業所 |

3 観光団体支援事業

(1) 島田市観光協会補助金

本市の観光振興及び観光交流客の増加を図るため、島田市観光協会に対し補助金を交付し、当協会が実施する事業や令和2年11月にオープンした TOURIST INFORMATION おおいなびの運営経費等に関し、市として積極的な支援を行った。

観光イベントのほとんどは、新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止となったため、主に観光PR活動やこれに要するツールの作成、地域内における観光振興活動を支援し、地域の活性化と観光誘客に寄与した。

| 事業の目的 | 補助金区分 | 事業の内容 | 事業の成果 | 市補助金額(円) |
|--|-------|--|--|---|
| 島田市観光協会の運営と実施事業を支援することで、市の観光振興と観光交流客数の拡大を図る。 | 通常事業 | <ul style="list-style-type: none"> ・観光ボランティアガイド事業 (250,000円) ・観光PR事業 (1,361,470円) パンフレット配布、インターネット観光宣伝、旅行会社への情報提供等PR活動 ・観光パンフレット作成経費 (223,586円) 観光パンフレットの増刷、更新 ・観光振興活性化補助金 (1,170,000円) ・フィルムサポート島田補助金 (300,000円) ・かわね桜まつり補助金 (1,097,779円) ・大井川流域サイクルツーリズム事業 (1,000,000円) ・その他イベント事業 (20,000円) ・FM島田番組作成 (330,000円) ・観光ボランティア研修 (71,092円) ・ガイドマップ作成 (363,825円) ・キャンプイベント事業 (575,345円) ・新型コロナウイルス対策事業 (851,270円) ・マスクの下は笑顔でおもてなし宣言事業 (1,000,000円) ・事務局費 (34,387,088円) ・会議費 (2,100円) ・旅費 (77,880円) ・使用料及び賃借料 (1,987,238円) ・需用費 (1,810,353円) ・役員費 (1,626,867円) ・備品購入費 (310,750円) ・負担金 (74,300円) ・公課費 (9,600円) ・繰出金 (100,000円) | 情報発信・誘客促進事業の展開 商談会 1回 営業訪問 2回 県外PR 1回 イベント集客数 かわね桜まつり 警備等保安業務のみ実施 かなや茶まつり 中止 川根野守まつり 中止 島田髷まつり 中止 観光案内、問合せ件数 11,240件 ※事務局、駅前観光案内所に寄せられた電話、メール等 | 46,000,000 (財源内訳) 一般財源 45,000,000 連携中枢都市圏事業負担金 1,000,000 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|-----------|--|---|------------|
| | 大井川流域交流拠点 | <ul style="list-style-type: none"> ・物販専門員人件費 (4,815,533 円) ・営業出張等旅費 (113,780 円) ・需用費 (3,415,201 円) ・役務費 (437,027 円) ・委託料 (2,037,606 円) ・使用料及び賃借料 (263,630 円) ・初動時の備品購入費 (3,984,272 円) ・施設維持管理費 (2,624,741 円) | <p>コロナ禍にも関わらず、県内を中心に多くのお客様にご来場いただいたため、大井川流域や周辺市町のPRにつながった。</p> <p>来館客数：169,900人 売上：29,000千円 大井川でやるべき100のこと 配架枚数：47,500枚</p> | 17,691,726 |
| 合 計 | | | | 63,691,726 |

4 歴史資源利活用事業

(1) 諏訪原城跡プロモーション事業【令和2年度新規事業】

諏訪原城跡の認知度向上を目指し、諏訪原城応援隊を結成した。また、「お城EXP02020」への出展を通じて全国への情報発信を行うと共に、諏訪原城展覧会を実施し市民へのPRも行った。さらに、御城印などの関連グッズを販売し、誘客を図った。

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費 (円) |
|-------------------|--|---|--|--|
| 「諏訪原城応援隊」結成記念イベント | 著名人による「諏訪原城応援隊」を結成し、諏訪原城跡の全国的な認知度向上を目指す。 | <p>「諏訪原城応援隊」結成記念イベントの開催 開催日：令和2年9月27日 開催場所：生きがいセンター夢づくり会館、諏訪原城跡 隊員：隊長 春風亭昇太氏 (落語芸術協会会長、山城愛好家) 副隊長 加藤理文氏 (日本城郭協会理事、諏訪原城跡整備委員会委員) 隊員 片川乃里子氏 (島田市出身フリーアナウンサー)</p> <p>内容：第1部「諏訪原城応援隊」結成式、市長と応援隊によるトークショー 第2部 応援隊による諏訪原城ポイントツアー</p> <p>参加者数：1部66人、2部66人 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、参加者を市内住民限定とした。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・著名人を活用したイベントは影響力が大きく、絶大なプロモーション効果があった。 ・市民に対する諏訪原城跡の認知度を向上することができた。 ・多くの人に、整備後の現状を知ってもらうことができた。 | <p>686,521 (内訳) 報償費 520,000 需用費 155,443 役務費 11,078</p> |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|----------------|---|---|---|---|
| 「お城EXPO2020」出展 | <ul style="list-style-type: none"> ・全国イベントへの出展により、諏訪原城跡を全国にPRし、認知度向上及び誘客を図る。 ・島田市文化芸術推進計画に基づき、全国に諏訪原城跡の魅力を発信する。 | <p>「お城EXPO2020」へ諏訪原城ブースを出展し、諏訪原城跡のPR及び関連グッズを販売した。</p> <p>開催日：令和2年12月19日から 令和2年12月20日まで</p> <p>開催場所：パシフィコ横浜 (横浜市西区みなとみらい)</p> <p>出張者：4人 来場者数：8,792人</p> <p>※新型コロナウイルス感染症対策のため、主催者側が5,000人/日とした。 (参考：令和元年度 18,349人)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・グッズ販売により、諏訪原城跡を強く印象付けることができたと同時に、収益を得た。 ・島田市文化芸術推進計画に基づき、「文化」と「観光」を連携させた事業を実施した。 ・アニメ・ゲーム・イラストレーター・写真家との連携や、観光協会との協力、関係する城との合同出店等、全国の自治体等のPR方法を学ぶことができ、今後の諏訪原城跡のPRに活用できる。 ・諏訪原城跡を知らないお城愛好家に対してその魅力を発信することができ、その後の誘客につなげる。 | <p>521,190 (内訳)</p> <p>旅費 127,120 需用費 147,598 役務費 15,422 使用料及び賃借料 231,050</p> |
| 諏訪原城展示会 | 市民に対する諏訪原城跡の認知度向上及び市民の誘客を図る。 | <p>諏訪原城跡の概要の展示や、お城EXPO2020の出展ブースの復元を行った。</p> <p>開催期間：令和3年3月17日から 令和3年3月25日まで</p> <p>開催場所：島田市金谷生きがいセンター</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・市民に対して、諏訪原城及び諏訪原城応援隊に関する情報を発信することができた。 | <p>既存の展示物を使用したため、発生した費用はなし。</p> |
| 諏訪原城グッズ販売 | 御城印などの関連グッズの販売等を通じ、諏訪原城跡及びビジターセンターの認知度向上による誘客を図る。 | <p>諏訪原城グッズの製作及び販売</p> <p>販売場所：諏訪原城ビジターセンター、お城EXPO会場、島田市博物館</p> <p>ビジターセンター来場者数：12,526人 ※令和元年度：18,349人</p> <p>販売実績：御城印 753,900円 限定御城印 348,000円 クリアファイル 35,100円 缶バッジ 35,100円</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・通常の御城印がお城関連の書籍や新聞に掲載されたことにより、諏訪原城跡の全国的な認知度の向上を図ることができた。 掲載書籍数：3冊 新聞掲載回数：1回 ・グッズ目的の来場者数が増加した。 <p>グッズ売上総額： 1,172,100円 (参考：令和元年度 694,600円)</p> | <p>114,488 (内訳)</p> <p>需用費 114,488 (限定御城印の製作費はEXPOに含む)</p> |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|---|---|---|---|---------------|
| (2) 川越街道賑わい創出事業 | | | | |
| ア 川越し街道周辺賑わい創出プロジェクト事業 | | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費 (円) | |
| 川越し街道を持続可能な観光エリアとして魅力を高める。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 史跡指定地周辺土地全体の活用計画の作成 ・ 活用不動産の選定 ・ 必要施設の考案 ・ 施設の改築、新築ラフプランの作成 ・ イニシャルコストの算出 ・ 事業収支の作成 委託期間：令和2年5月26日から 令和3年3月31日まで 委託先：(株)CSA不動産 | 左記1～6の遂行。公民連携事業として、川越し街道の賑わいを創出する事業の成立手法案の明示。 | 5,830,000 (内訳) 委託料 5,830,000 | |
| イ 番宿の整備事業 | | | | |
| 史跡の活用方法として、川越し街道沿いにある番宿を昼食会場または休憩場所として提供するため、川越し街道の番宿の畳・障子・襖の修繕及び備品を購入した。 | | | | |
| 事業の目的 | 事業内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費 (円) | |
| 番宿を昼食会場や休憩場所として利用の推進を図るために、畳、障子及び襖を修繕し施設環境を整える。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 仲間の宿：障子張替え 7枚 ・ 三番宿：畳表替 32 畳、襖張替6か所(両面本襖大12面、板戸片面大8面、引手交換20個、板戸(帯入り戸)大4面)、テーブル兼用座卓購入10台、座布団購入30個、扇風機購入7台、パーテーション10台 | 番宿活用に向けて施設環境を整えることにより、今後の活用の可能性を広げることができた。 | 861,245 (内訳) 需用費 644,545 備品購入費 216,700 | |
| 5 観光振興事業 (繰越明許) | | | | |
| (1) 観光総合戦略推進事業 | | | | |
| 地域の観光関係事業者と共に「観光で稼ぐ地域」を実現していくことを目指す「島田市観光戦略プラン」を策定した。マーケティング思考を取り入れた戦略とするため、専門的な知見を有する業者に策定支援業務を委託した。 | | | | |
| ア 島田市観光戦略プラン策定支援業務委託 | | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | 備 考 |
| 地域の観光関係事業者と共に「観光で稼ぐ」地域を実現するため。 | 「島田市観光戦略プラン」の策定支援に係る業務委託 | マーケティング思考を取り入れた観光戦略プランを策定した。 | 1,678,000 | (株)マックエンエリクソン |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|---------------------------------------|---|---|--|--|
| 6 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】 | | | | |
| (1) 宿泊施設等支援事業費補助金 | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 来てGO!しまだキャンペーン事業 | 観光による客足と地域消費の回復を図る。 | 市内対象施設の宿泊者に対し、宿泊費キャッシュバック3,000円及び金券2,000円を進呈する。対象者は、第1段を静岡県民、第2弾は静岡県・山梨県・長野県・新潟県・富山県氷見市の方とした。 | 新型コロナウイルス感染状況やGoToトラベルの影響を大きく受けたものの、第1弾・第2弾ともにマイクロツーリズムの需要を捉え定数をほぼ消化した。金券についても高い換金率で地域内消費の促進に貢献した。第2弾では、宿泊アンケートで目的地にKADODE OOIGAWAを挙げた人が多く、オープン時期に合わせて実施したキャンペーンの効果が見えた。 | |
| | | | 第1弾 対象者：静岡県民 宿泊実績：983泊/1,000泊 金券換金率：91.4%(1,796,000円) | 4,801,691 (財源内訳) 一般財源 4,801,691 |
| | | | 第2弾 対象者： 静岡県・山梨県・長野県・新潟県・富山県氷見市の方 宿泊実績：1,356泊/1,500泊 金券換金率：91.0%(2,471,000円) | 7,977,224 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 7,970,000 一般財源 7,224 |
| (2) 観光消費促進事業 | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 観光商品造成事業 | 長期的な視点に基づき、観光消費を促すコンテンツ等を開発し、流通の促進を図る。 | 観光戦略プランに掲げた拠点エリアごとに、新たに観光商品を造成する。 | 観光商品の提供者になり得る事業者と意見交換しながら、選定した観光資源の魅力、個性、付加価値を磨き上げ、市場ニーズに沿った観光商品を造成した。 | 9,054,827 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 8,000,000 一般財源 1,054,827 |
| TOURIST INFORMATION おおいなびにおける観光消費促進事業 | KADODE OOIGAWAとおおいなびを中心とした地域回遊を促し、域内消費の増加を図る。 | 大井川流域コンテンツに関するモニターツアー、地域の認知度向上のための動画作成と広告配信、オープン時の当施設への誘客を目的としたフォトイベントを実施した。 | 大井川流域の観光の玄関口として役割を担うおおいなびの開業を機会として、観光客の地域回遊と消費を促進し、新型コロナウイルス感染症により打撃を受けた市内観光関連産業の回復を支援した。 | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---|---|--|--|--|
| (3) 観光事業者支援事業費補助金 | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 新型コロナウイルス対策観光事業者支援事業費補助金 | 宿泊事業者や交通事業者を対象に、施設・設備の衛生管理等の向上による安全安心を確保する。 | 宿泊事業者及び交通事業者が実施する施設等の衛生対策に要する経費を補助する。 | WithコロナやAfterコロナと呼ばれる状況が長期化し、新たな観光スタイルが形成されることを見据え、衛生対策等を実施することで、安全安心な観光地域の実現を促進した。 補助金交付 ・宿泊事業者23件 ・交通事業者2件 | 20,462,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 20,000,000 一般財源 462,000 |
| (4) 観光施設安全・安心確保事業 | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業内容 | 事業の成果 | 事業費 (円) |
| 観光施設新型コロナウイルス対策備品購入事業 | 市が所管する観光関連施設と市内事業者が主催するイベントなどの感染症対策の向上による、安全安心の確保を図る。 | 市が所管する観光関連施設における新型コロナウイルス感染症対策備品と市内事業者に貸し出すための備品を購入する。 | 備品購入 ・非接触型体温計20台 ・サーモグラフィカメラ7台 ・AI体温検知カメラ6台 ・アルミ製テント4基 ・空気清浄機(オゾン発生器)12台 ・扇風機(サーキュレーター)30台 ・次亜塩素酸空間除菌脱臭機(ジアイノー)31台 ・消毒液ディスペンサー15台 ・アクリルパーテーション171枚 ほか 観光関連施設とイベントの感染症対策の向上を図り、施設関係者及び利用者等の安全安心の確保に努めた。 | 16,701,811 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 16,000,000 一般財源 701,811 |
| (5) 東海道金谷宿お休み処管理運営経費 | | | | |
| 令和2年3月から5月までの期間のうち、新型コロナウイルス感染症対策のため休館措置をした期間分の追加指定管理料として、東海道金谷宿お休み処「石畳茶屋」の指定管理者である(株)丸紅に対し、168,000円(全額187,026円のうち、コロナ臨時交付金分)を支払った。 | | | | |
| 5目 温泉施設費 | | 決算額 | 43,257,355円 | |
| 1 田代の郷温泉運営事業 | | | | |
| (1) 田代の郷温泉管理運営経費 | | | | |
| 田代の郷温泉伊太和里の湯は、市の直営施設として平成21年4月1日に供用を開始してから12年が経過した。入館者は、平成23年度から4年連続で200,000人を超えたが、平成27年度は179,158人と減少した。 | | | | |
| 平成28年度より指定管理者制度を導入し、休日の始業時刻を早めるなど、民間活力を活かした営業努力により初年度の入館者は185,180人となり、平成30年度まで順調に増加したが、令和元年度からは前年を下回っている。 | | | | |
| ア 指定管理者 静岡ビル保善(株) (指定期間 平成28年4月1日から令和3年3月31日まで) | | | | |
| 指定管理料 0円 | | | | |
| 令和2年3月から5月までの期間のうち、新型コロナウイルス感染症対策のため休館措置をした期間分の追加指定管理料として、2,205,861円(全額3,962,861円のうち、市単独分)を支払った。 | | | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|--|-----------------|---|----------------------------|-----------|-------------------------|
| イ 入館者数 | | (単位：人) | | | |
| 年度 | 入館者 | 内訳 | | | |
| | | 当日券 | 回数券 | | |
| 2 | 124,019 | 107,668 | 16,351 | | |
| 元 | 184,492 | 161,196 | 23,296 | | |
| ウ 業務委託 | | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | 備 考 |
| 源泉ポンプ点検等業務委託 | 安全に滞りなく温泉を提供する。 | 源泉ポンプに係る点検・調整（オーバーホール）及びガスセパレータの納入を行った。 | 引き続き安全に滞りなく源泉を揚湯し、温泉を提供した。 | 5,830,000 | (株)NNCエンジニアリング 南魚沼支社 |
| エ 改修・修繕工事 | | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | 備 考 |
| 外湯ろ過機三方弁取替工事 | 清潔な温水を提供する。 | 外湯寝湯ろ過機2基、外湯炭酸泉ろ過機1基の三方弁の取替を行った。 | 引き続き清潔な温水を提供することができた。 | 836,000 | (株)エクノスワタナベ島田営業所 |
| 給湯・昇温循環ポンプ更新工事 | 滞りなく温水を提供する。 | 給湯循環ポンプ1台、昇温循環ポンプ2台の取替を行った。 | 滞りなく温水を提供することができた。 | 731,500 | (株)エクノスワタナベ島田営業所 |
| 加圧給水・源泉揚水用ポンプ修繕工事 | 滞りなく水と温水を提供する。 | 加圧給水ポンプ一式（2台）、源泉揚水用ポンプ一式（2台）の修繕を行った。 | 滞りなく水と温泉を提供することができた。 | 605,000 | (株)エクノスワタナベ島田営業所 |
| 寝湯・人工炭酸泉用ろ過機ろ材交換工事 | 清潔な温水を提供する。 | 寝湯・人工炭酸泉用ろ過機ろ材の交換修繕工事を行った。 | 引き続き清潔な温水を提供することができた。 | 517,000 | (株)エクノスワタナベ島田営業所 |
| 2 川根温泉運営事業 | | | | | |
| (1) 川根温泉管理運営経費 | | | | | |
| 川根温泉は平成10年に供用開始して20年余が経過しており、施設の機能改善を行うため、一時期日帰り温泉棟を全面休館し改修工事を行った。 | | | | | |
| ア 指定管理者 (株)川根町温泉 (指定期間 平成31年4月1日から令和6年3月31日まで) | | | | | |
| 指定管理料 0円 | | | | | |
| イ ふれあいの泉入館者数 | | (単位：人) | | | |
| 年度 | 入館者 | 内訳 | | | |
| | | 風呂 | バーデ | 共通 | |
| 2 | 153,291 | 124,778 | 24,655 | 3,858 | |
| 元 | 241,451 | 201,053 | 34,342 | 6,056 | |
| ウ ふれあいコテージ宿泊者数及び稼働率 | | | | | |
| 年度 | 宿泊者数(人) | 提供棟数(棟) | 利用棟数(棟) | 稼働率(%) | |
| 2 | 10,210 | 3,310 | 2,366 | 71.5 | |
| 元 | 13,002 | 3,650 | 2,705 | 74.1 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

エ 川根温泉管理消耗品 (単位：円)

| 薬剤名 | 事業費 |
|------------|-----------|
| 次亜塩素酸ナトリウム | 694,946 |
| 塩化アンモニウム | 614,250 |
| スケール防止剤 | 2,758,800 |

オ 改修・修繕工事

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | 備 考 |
|---------------------|---|-----------------------------|-------------------------------------|---------|------------------|
| バーデ棟中庭側上段・中段軒天修繕工事 | 施設の安全な環境を保つ。 | 軒天修繕 L=23.3m | 安全な環境を提供することができた。 | 902,000 | 大井建設(株) |
| バーデ棟大井川側中段軒天及び樋修繕工事 | 施設の安全な環境を保つ。 | 軒天修繕 樋復旧 L=8.5m | 安全な環境を提供することができた。 | 902,000 | 大井建設(株) |
| 男女浴室かぶり湯系統温調弁交換工事 | 男女浴室適温水補給ユニットのミキシングバルブを交換することで、滞りなく温水を提供する。 | ミキシングバルブ2を交換した。 | ミキシングバルブを交換したことで、滞りなく温水を提供することができた。 | 517,000 | (株)テクノスワタナベ島田営業所 |
| ふれあい棟売店系統空調室内機修繕工事 | ふれあい棟売店系統空調室内機を修繕することで、快適な室内環境を保つ。 | 売店系統空調室内機1基の熱交換器を交換した。 | 空調室内機を修繕したことで、快適な室内環境を提供することができた。 | 509,410 | (株)ザ・トーカイ |
| LANケーブル敷設工事 | 光回線LANケーブルを敷設し、端末装置で道路情報を把握 | 本館から道の駅売店まで光回線LANケーブルを敷設した。 | 光回線LANケーブルを敷設したことで、端末装置で道路情報が確認できた。 | 300,850 | (株)オカムラ |

3 川根温泉ホテル運営事業

(1) 川根温泉ホテル管理運営経費

平成26年7月にオープンした川根温泉ホテルについて、指定管理制度により管理運営を行った。

- ア 指定管理者 (株)時之栖 (指定期間 平成26年7月1日から令和元年6月30日まで)
大井川鐵道(株) (指定期間 令和元年7月1日から令和6年6月30日まで)
指定管理料 0円

イ 従業員数 77人(93%を島田市・川根本町から雇用している)

令和3年3月31日現在 (単位：人)

| | 総支配人 | 支配人代理 | 管理部 | 調理部厨房 | 営業部フロント | 営業部レストラン | 常駐設備 | 清掃員 | 計 |
|-----|------|-------|-----|-------|---------|----------|------|-----|----|
| 正社員 | 1 | 1 | 2 | 2 | 4 | 3 | 0 | 0 | 13 |
| パート | 0 | 0 | 2 | 14 | 5 | 6 | 3 | 34 | 64 |
| 計 | 1 | 1 | 4 | 16 | 9 | 9 | 3 | 34 | 77 |

ウ 利用実績

| 年度 | 稼働日数(日) | 宿泊者数(人) | 部屋定数(室) | 使用室数(室) | 稼働率(%) |
|----|----------|---------|---------|---------|--------|
| 2 | 226 | 13,957 | 10,396 | 6,971 | 67.1 |
| 元 | 4/1~6/30 | 90 | 5,298 | 4,140 | 65.2 |
| | 7/1~3/31 | 264 | 16,690 | 12,144 | 65.2 |
| | 計 | 354 | 21,988 | 16,284 | 10,613 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-------------------|--------------|-------------------------------------|---------------------|---|----------------------|
| エ 改修・修繕工事 | | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | 備 考 |
| 厨房水周り修繕工事 | 施設の清潔な環境を保つ。 | 水周りのステンレスパネル4か所の貼替えを行った。 | 清潔な施設環境を提供することができた。 | 668,800 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金)660,000 一般財源 8,800 | 大河原建設(株) |
| 厨房排水路修繕工事 | 施設の清潔な環境を保つ。 | 厨房排水路の改修を行った。 L=23m | 清潔な施設環境を提供することができた。 | 825,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金)825,000 | 大河原建設(株) |
| 打たせ湯系統適温水ユニット修繕工事 | 滞りなく温水を提供する。 | 適温水ユニット4基の交換を行った。 | 温水を滞りなく提供することができた。 | 519,200 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金)510,000 一般財源 9,200 | 清化工業(株) |
| 川側客室網戸修繕工事 | 施設の安全な環境を保つ。 | 網戸を6基を新規で設置し、18基の張替えを行った。 | 安全な環境施設を提供することができた。 | 605,000 (財源内訳) 繰入金(温泉施設基金)605,000 | 大河原建設(株) |
| 給湯循環ポンプ更新及び改修工事 | 滞りなく温水を提供する。 | 循環ポンプを1台更新した。 瞬間流水計3台の漏水の修理を行った。 | 温水を滞りなく提供することができた。 | 616,000 | (株)エクノス ワタナベ島田営業所 |

オ 専用駐車場賃借料

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の概要 | 事業の成果 | 事業費(円) | 備 考 |
|----------|---------------|-------------------------------|----------------|---------|--------|
| 専用駐車場賃借料 | 宿泊者の駐車場を確保する。 | 長期継続契約 平成31年4月1日～令和6年3月31日 | 宿泊者の駐車場が確保された。 | 925,859 | 地権者10人 |

4 川根温泉メタンガス利活用事業

(1) 川根温泉メタンガス利活用事業

発電施設は、平成29年4月11日から本格稼働し、発電した電気は川根温泉ホテルへ、回収した熱は川根温泉ふれあいの泉へ供給する。

ア 業務委託

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | 備 考 |
|----------------------------|----------------------------|------------------------------|------------------------------------|-----------|---------------------------|
| 川根温泉鉱山保安業務委託 | 鉱業法及び鉱山保安法に基づき保安管理業務を委託する。 | 巡視点検、保安教育また点検作業時の保安監督を行った。 | 巡視点検、保安教育、点検作業時の保安監督により事故は発生していない。 | 2,222,000 | 東海ガス(株) 島田支店 |
| マイクロコージェネレーションシステム保守点検業務委託 | 4基の発電機の定期保守・修繕遠隔監視を委託する。 | 年2回の定期保守や遠隔監視を行い、突発修繕の対応をした。 | 定期保守により毎日稼働している発電機であるが、安定して稼働している。 | 4,312,000 | ヤンマーエネルギーシステム(株) 名古屋支店 |

イ 実績

| 年度 | 発電 | | 熱回収 | |
|----|----------|------------|----------|-------------|
| 2 | 発電電力量 | 595,828kwh | 回収熱量 | 2,443,938MJ |
| | 電気代削減相当額 | 6,688,000円 | 灯油代削減相当額 | 1,493,000円 |
| 元 | 発電電力量 | 698,283kwh | 回収熱量 | 2,610,401MJ |
| | 電気代削減相当額 | 7,871,000円 | 灯油代削減相当額 | 2,181,000円 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|---|----------------------------|--|---------------------------------------|---------|-----------------------|
| ウ 改修・修繕工事 | | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) | 備 考 |
| ガスコンプレッサー修繕 | 油圧低下で停止したガス圧縮機の改善を図る。 | Vベルトを交換し、ガス圧縮機を的確に管理する。 | 早期にガス圧縮機が復旧できた。 | 297,000 | 日比谷総合設備(株)東海支店 |
| 発電温水循環ポンプ修繕 | 熱交換器への温水の送湯を再開する。 | 温水循環ポンプ4基のうち、故障した1基(No1)を修繕する。 | 温水の送湯が再開され、効率的に温水を提供することができた。 | 308,000 | 日比谷総合設備(株)東海支店 |
| 発電温水循環ポンプ(No4)修繕 | 熱交換器への温水の送湯を再開する。 | 温水循環ポンプ4基のうち、故障した1基(No4)を修繕する。 | 温水の送湯が再開され、効率的に温水を提供することができた。 | 308,000 | 日比谷総合設備(株)東海支店 |
| 温水循環ポンプ修繕 | 熱交換器への温水の送湯を再開する。 | 再度故障した温水循環ポンプNo1を更新し、他3基の点検を実施する。 | 温水の送湯が再開され、効率的に温水を提供することができた。 | 275,000 | 日比谷総合設備(株)東海支店 |
| 無停電電源設備バッテリー交換等修繕 | 連携操作盤や漏電ブレーカーの不具合を修繕する。 | 連携操作盤の無停電電源設備バッテリーを交換する。また、漏電ブレーカー遮断不具合の調査及び修繕を行う。 | 安定して連携操作盤を使用できるようになり、発電施設を管理することができた。 | 374,000 | 日比谷総合設備(株)東海支店 |
| 発電機バッテリー交換工事 | 停電時に稼働させるバッテリーを交換し、有事に備える。 | 経年劣化のため、発電機4台分のバッテリー8基を交換する。 | 停電発生時でも安定して発電機を稼働させることが可能になった。 | 428,120 | ヤンマーエネルギーシステム(株)名古屋支店 |
| 温水循環ポンプ更新 | 安定した量の温水を熱交換器へ送湯する。 | 温水循環ポンプ4基のうち、水漏れが発生した1基(No3)を更新する。 | 安定した量の温水が送湯され、効率的に温水を提供することができた。 | 374,000 | 日比谷総合設備(株)東海支店 |
| 5 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】 | | | | | |
| (1) 田代の郷温泉管理運営経費 | | | | | |
| 令和2年3月から5月までの期間のうち、新型コロナウイルス感染症対策のため休館措置をした期間分の追加指定管理料として、田代の郷温泉伊太和里の湯の指定管理者である静岡ビル保善(株)に対し、1,757,000円(全額3,962,861円のうち、コロナ臨時交付金分)を支払った。 | | | | | |
| (2) 川根温泉管理運営経費 | | | | | |
| GoToトラベル事業一時中止期間中(令和2年12月28日～令和3年1月31日)の予約分の内、キャンセルされた宿泊料の一部を新型コロナウイルス対策施設維持管理支援金として、指定管理者である(株)川根町温泉に対し、2,839,000円(コロナ臨時交付金うち国庫支出金1,420,000円、県支出金1,419,000円)を支払った。 | | | | | |
| (3) 川根温泉ホテル管理運営経費 | | | | | |
| GoToトラベル事業一時中止期間中(令和2年12月28日～令和3年1月31日)の予約分の内、キャンセルされた宿泊料の一部を新型コロナウイルス対策施設維持管理支援金として、指定管理者である大井川鐵道(株)に対し、3,584,000円(コロナ臨時交付金うち国庫支出金1,792,000円、県支出金1,792,000円)を支払った。 | | | | | |

8 款

土 木 費

- 1 項 土木管理費
- 2 項 道路橋りょう費
- 3 項 河川費
- 4 項 都市計画費
- 5 項 住宅費

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|----------|-----------------------|
| 8款 土木費 | 決算額 4, 816, 676, 107円 |
| 1項 土木管理費 | 決算額 347, 572, 543円 |
| 1目 土木総務費 | 決算額 347, 572, 543円 |

1 土木総務事務費

(1) 土木管理事務費

管理業務は、道路水路の占用や許認可、官民境界の確認、道路敷の権利の整理や用途廃止に伴う調査など、権利意識の変化に伴い処理も複雑になっている。事務処理については十分留意するとともに、適正な道水路敷の管理に努めた。

ア 各種申請処理状況 (単位：件)

| 項 目 | 処 理 件 数 | |
|----------|---------|-------|
| | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 境界確認 | 153 | 174 |
| 市有財産用途廃止 | 12 | 28 |
| 道路敷等寄附受納 | 17 | 17 |
| 市道認定 | 4 | 5 |
| 市道廃止 | 26 | 2 |

イ 道路占用状況 (市道)

| 種 別 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|------|--------|------------|--------|------------|
| | 件 数(件) | 占用料(円) | 件 数(件) | 占用料(円) |
| 電柱類等 | 332 | 46,357,770 | 314 | 46,822,196 |

ウ 河川占用状況

| 種 別 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|------|--------|-----------|--------|-----------|
| | 件 数(件) | 占用料(円) | 件 数(件) | 占用料(円) |
| 通行路等 | 1,551 | 7,252,100 | 1,513 | 7,110,000 |

2 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】

(1) 法定外公共物管理図電子化事業

紙媒体で管理し、閲覧の用に供している法定外公共物管理図を電子データ化し、ホームページ上で公開することで、市民の来庁機会を減少させ、感染症予防の一助とした。

| 事業名 | 事業概要 | 事業費 (円) | 備 考 |
|----------------|----------------------|---|-----------|
| 法定外公共物管理図電子化事業 | 法定外公共物管理図 3,445 枚 | 12,287,000 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 10,000,000 一般財源 2,287,000 | 大鐘測量設計(株) |

| | |
|--------------|-----------------------|
| 2項 道路橋りょう費 | 決算額 1, 740, 445, 199円 |
| 1目 道路橋りょう総務費 | 決算額 196, 947, 276円 |

1 道路施設管理費

(1) 道路施設管理経費

ア 道路整備状況 (市道)

| 内 容 | 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-------------|-----|-------|-------|
| 路線数 (路線) | 1 級 | 42 | 42 |
| | 2 級 | 110 | 110 |
| | その他 | 3,492 | 3,513 |
| | 合 計 | 3,644 | 3,665 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---------------|--|--|
|-------|---------------|--|--|

| | | | |
|------------|-----|-------------|-------------|
| 延 長 (m) | 1 級 | 80,613.5 | 80,615.6 |
| | 2 級 | 137,623.4 | 137,619.3 |
| | その他 | 893,866.8 | 902,285.4 |
| | 合 計 | 1,112,103.7 | 1,120,520.3 |
| 面 積 (㎡) | 1 級 | 582,430.7 | 581,899.6 |
| | 2 級 | 926,560.8 | 924,363.2 |
| | その他 | 3,544,789.2 | 3,547,473.4 |
| | 合 計 | 5,053,780.7 | 5,053,736.2 |
| 舗装率 (%) | 1 級 | 96.9 | 96.9 |
| | 2 級 | 94.1 | 94.1 |
| | その他 | 70.4 | 69.7 |

※舗装率=(舗装延長/実延長)×100

イ 橋りょうの状況

| 内 容 | 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|---------|-------|---------|---------|
| 箇所数(箇所) | 非永久橋 | 15 | 17 |
| | 永 久 橋 | 1,118 | 1,115 |
| 延 長(m) | 非永久橋 | 270.1 | 316.2 |
| | 永 久 橋 | 8,022.8 | 7,996.0 |

ウ 道路管理状況

道路台帳に市道の認定・廃止・区域変更を反映した。

また、市道として占用している国、県の河川管理道の草刈を交通安全上から必要であるため、業務委託して実施した。なお、(公社)シルバー人材センターへの委託は、雇用対策を図るため実施している。

| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事業費(円) | 備 考 |
|--------------|---------------------------|------------|-------------------|
| 道路台帳修正業務委託 | 道路台帳の修正 | 9,449,400 | (株)フジヤマ島田営業所 |
| 大井川等堤防草刈業務委託 | 湯日川、大津谷川、伊太谷川ほか | 9,800,000 | (公社)島田市シルバー人材センター |
| | 大井川(1回目) | 3,025,000 | (株)特種東海フォレスト |
| | 大井川(2回目) | 3,135,000 | (株)特種東海フォレスト |
| 街路樹管理業務委託 | 旧市内地区 市道17路線、駅前広場1か所 | 14,036,000 | (株)特種東海フォレスト |
| | 大津・六合地区 市道24路線、駅前広場1か所 | 12,595,000 | (株)特種東海フォレスト |
| | 金谷・初倉地区 市道15路線、駅前広場1か所 | 6,666,000 | (有)六南園 |
| 道路草刈業務委託 | 中河町八指線ほか5路線 | 1,515,000 | (公社)島田市シルバー人材センター |
| | 原の平吹木線ほか7路線 | 10,747,000 | 三友クリエイト(株) |
| | 静岡空港隣接道路 | 1,787,500 | しろやまゆいの会 |

エ 水路橋通行監視

| | 令和2年度 | 令和元年度 | 事業の概要 |
|-------------|---------|---------|--------------------------------------|
| 車両 (台) | 264,244 | 251,112 | 毎日午前6時から午後9時まで、包括業務委託職員により、通行監視を行った。 |
| バイク (台) | 3,602 | 2,975 | |
| 自転車、歩行者 (人) | 8,183 | 7,170 | |
| 合 計 | 276,029 | 261,257 | |
| 1日平均件数 | 756 | 716 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--|---|---|--------------------------|
| (2) 島田駅南北自由通路管理経費 島田駅南北自由通路の管理を行った。 | | | |
| 項目 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備考 |
| 保守委託料 | 島田駅南北自由通路昇降設備保守点検業務委託 | 4,666,200 | 三菱電機ビルテクノサービス(株)中部支社静岡支店 |
| | 島田駅南北自由通路電気保守業務委託 | 192,720 | 福島電気管理事務所 |
| | 島田駅南北自由通路消防設備保守点検業務委託 | 52,800 | (株)セキュア |
| 清掃委託料 | 島田駅南北自由通路清掃業務委託 | 6,204,000 | 東海整備(株) |
| | 島田駅南北駅前広場清掃業務委託 | 507,430 | (公社)島田市シルバー人材センター |
| 警備委託料 | 島田駅南北自由通路警備業務委託 | 379,500 | 日本連合警備(株) |
| 借地料 | J R土地占用料 | 50,015 | 東海旅客鉄道(株)静岡支社 |
| | 島田駅南北自由通路に係る軌道敷上空占用 A=433m ² | | |
| | 北口 J R用地 自由通路建物敷地 A=418m ² 北口駅前広場(歩行空間部) A=587m ² | 1,771,300 | |
| 建物設備修繕工事費 | 島田駅南北自由通路昇降機経年劣化部品修繕工事(エスカレーター移動手摺取替ほか) | 6,490,440 | 三菱電機ビルテクノサービス(株)中部支社静岡支店 |
| 合 計 | | 20,314,405 | |
| (3) 橋りょう長寿命化点検事業 橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、市道に架かる橋りょうの定期点検と、J R 跨線部架線防護及び線路閉鎖業務を実施した。 | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備考 |
| 橋りょう長寿命化点検事業(道路メンテナンス事業) | 新谷口道線ほか道路橋点検業務委託 N=50 橋 | 22,715,000 | (株)フジヤマ島田営業所 |
| | 国道停車場線ほか道路橋点検業務委託 N=33 橋 | 18,117,000 | 大鐘測量設計(株) |
| | 駅西陸橋ほか跨線橋等定期点検業務委託 N=6 橋 | 10,131,000 | (株)トーニチコンサルタント静岡事務所 |
| | 駅西陸橋ほか跨線橋架線防護及び線路閉鎖等業務委託(J R 東海委託)一式 | 4,008,166 | 東海旅客鉄道(株)静岡支社 |
| 合 計 | | 54,971,166 (財源内訳) 国庫支出金 29,700,000 一般財源 25,271,166 | |
| (4) 道路照明灯 L E D 化事業【令和 2 年度新規事業】 道路照明灯の L E D 化を進めるにあたり、道路照明灯の点検調査を実施した。 | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備考 |
| 島田市小規模附属物点検調査業務委託 | 現地調査(道路照明灯) N=1,199基 E S C O 事前調査 一式 | 4,191,000 | (株)フジヤマ島田営業所 |
| 2目 道路維持費 | 決算額 | 81,319,917円 | |
| 1 道路維持修繕事業 (1) 道路維持修繕事業費 道路の舗装、側溝修繕等の緊急かつ危険箇所について安全で円滑な通行を確保するため、迅速に対応し生活環境の改善に努めた。また、自治会からの要望についても積極的な対応に努めた。 | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

| 工 事 概 要 | 項 目 | 事業費(円) |
|-------------------------------------|-------------|------------|
| 谷口道線舗装修繕工事 ほかに61件 側溝、横断暗渠、舗装等の修繕 | 修繕料 | 19,350,360 |
| 島地内舗装工事 ほかに23件 舗装、側溝等の工事 | 工作物修繕・復旧工事費 | 19,510,700 |

(2) 直営事業費

道路パトロールや市民からの通報により確認された道路の穴・くぼみなどの危険箇所の修繕について、迅速に対応した。緊急を要する小規模修繕箇所は、現場職員が即時対応している。

事業費：29,680,150円

(単位：件)

| 項 目 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|----------------|-------|-------|
| 道路補修 | 1,544 | 1,688 |
| 水路補修 | 272 | 518 |
| その他(病害虫駆除、草刈等) | 773 | 321 |
| 合 計 | 2,589 | 2,527 |
| 市民要望執行率 | 99% | 99% |

(3) 道路維持作業用車両購入手業【令和2年度新規事業】

作業用車両を購入し、自治会や市民からの要望に対し、より迅速な対応が可能となった。

(単位：円)

| 事業概要 | 事業費 | 備 考 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|
| 道路維持作業用車両の購入 1台 特殊用途自動車 (いすゞ2t塵芥車) | 7,701,200 (財源内訳) 一般財源 7,701,200 | 備品購入費 7,620,690 (有)カーショップ落合 |

3目 道路新設改良費 決算額 1,253,151,622円

1 幹線道路改良事業 (社会資本整備総合交付金事業)

(1) 色尾大柳線改良事業

測量委託及び道路改良工事等を実施した。

(単位：円)

| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
|---|----------------|-----------------|-----------------|
| 色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) (空港隣接地域賑わい空間創生事業) | 道路改良工事 L=69.5m | 10,992,100 | 工事請負費 3,500,000 |
| | 排水構造物工L=128.1m | (財源内訳) | (株)丸紅 (前払い) |
| | 物件調査委託 一式 | 国庫支出金 4,412,000 | 委託料 7,260,000 |
| | 測量委託 一式 | 県支出金 1,331,000 | 服部エンジニア(株) |
| | 不動産鑑定 一式 | 市債(公共事業等債) | 役務費 232,100 |
| | | 2,700,000 | |
| | | 一般財源 2,549,100 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---|--|--|--|
| (2) 横岡新田牛尾線改良事業 道路改良工事を実施した。 | (単位：円) | | |
| | | | |
| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
| 横岡新田牛尾線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) | 道路改良工事 L=195m カルバート工 L=8m 排水構造物工 L=18m 縁石工 L=18m 車道舗装工 A=1,711㎡ 歩道舗装工 A=42㎡ | 43,191,801 (財源内訳) 国庫支出金 21,226,000 市債(公共事業等債) 19,100,000 一般財源 2,865,801 | 工事請負費 42,603,000 大石建設(株)島田支店 補償費 588,801 |
| (3) 谷口中河線改良事業 物件・用地調査及び事業用地の取得等を実施した。 | (単位：円) | | |
| | | | |
| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
| 谷口中河線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) (空港隣接地域賑わい空間創生事業) | 不動産鑑定 一式 調査委託 用地調査 一式 物件調査 一式 用地取得 宅地 A=165.26㎡ 補償 工作物等一式 | 63,181,948 (財源内訳) 国庫支出金 31,336,000 県支出金 15,791,000 市債(公共事業等債) 14,100,000 一般財源 1,954,948 | 役務費 261,800 委託料 2,552,000 服部エンジニア(株) 登記委託料 246,290 用地費 7,453,226 補償費 52,668,632 |
| (4) 本通り御仮屋線改良事業 道路改良工事を実施した。 | (単位：円) | | |
| | | | |
| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
| 本通り御仮屋線改良事業 | 転落防止柵工 L=46m 片開門扉 N=11基 | 2,915,000 (財源内訳) 一般財源 2,915,000 | 工事請負費2,915,000 駿河ホームサービス(株) |
| (5) 横井御仮屋線(蓬莱橋線交差点)改良事業 物件調査業務委託を実施した。 | (単位：円) | | |
| | | | |
| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
| 横井御仮屋線(蓬莱橋線交差点)改良事業 | 調査委託 物件調査 一式 | 1,100,000 (財源内訳) 一般財源 1,100,000 | 委託料 1,100,000 大鐘測量設計(株) |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--------------------------------------|--|---|--|
| (6) 蓬萊橋線改良事業 (南工区) | 事業用地の取得及び道路改良工事を実施した。 | | |
| | (単位：円) | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
| 蓬萊橋線改良事業 (南工区) (社会資本整備総合交付金事業) | 道路改良工事 L=53m 擁壁工 L=35m ブロック積工 A=57㎡ 用地取得 宅地 A=162.57㎡ 補償 建物等 一式 | 44,161,290 (財源内訳) 国庫支出金 21,573,000 市債(公共事業等債) 19,400,000 一般財源 3,188,290 | 工事請負費 4,800,000 興和建设(株)(前払い) 用地費(前払い含む) 5,242,366 補償費(前払い含む) 33,105,604 登記委託料 814,220 役務費 199,100 |
| (7) 新病院入口交差点改良事業 | 道路改良工事を実施した。 | | |
| | (単位：円) | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
| 新病院入口交差点改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) | 道路改良工事 L=53.5m 道路土工 一式 地盤改良工 A=53㎡ 排水構造物工 L=85m | 11,935,000 (財源内訳) 国庫支出金 5,967,000 市債(公共事業等債) 5,300,000 一般財源 668,000 | 工事請負費 11,935,000 (株)ケンコー |
| (8) 東町御請線改良事業 | 道路改良工事を実施した。 | | |
| | (単位：円) | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
| 東町御請線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) | 道路改良工事 L=554.8m 排水構造物工 L=21m 照明工 N=3基 舗装工事 L=376.8m 地盤改良工 A=3,610㎡ 車道舗装工 A=3,100㎡ 歩道舗装工 A=3,021㎡ | 87,722,000 (財源内訳) 国庫支出金 43,861,000 市債(公共事業等債) 39,400,000 一般財源 4,461,000 | 工事請負費 37,422,000 (株)アーク東海 工事請負費 50,300,000 (株)エコワーク(前払い) |
| (9) 道悦旭町線改良事業 | 事業用地の取得及び補償費算定調査委託を実施した。 | | |
| | (単位：円) | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
| 道悦旭町線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) | 調査委託 建物等 用地取得 宅地 A=65.14㎡ 補償 工作物等 一式 | 5,638,460 (財源内訳) 国庫支出金 2,744,000 市債(公共事業等債) 2,000,000 一般財源 894,460 | 委託料 748,000 服部エンジニア(株)島田事務所 用地費(前払い含む) 2,068,532 補償費(前払い含む) 2,172,818 登記委託料 605,110 役務費 44,000 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(10) 島竹下線改良事業

事業用地の取得及び道路改良工事を実施した。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|-----------------------------|---------------------------|---------------|-----------------|
| 島竹下線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) | 道路改良工事 L=67m | 344,563,497 | 工事請負費 4,300,000 |
| | 排水構造物工 L=78m | (財源内訳) | (株)五建 |
| | 縁石工 L=40m | 国庫支出金 | 用地費 (前払い含む) |
| | 舗装工 A=530m ² | 188,122,000 | 13,603,006 |
| | 大井川鐵道(株)踏切工事委託 | 市債(公共事業等債) | 補償費 (前払い含む) |
| | 踏切拡幅工 一式 | 138,500,000 | 49,137,091 |
| | 調査委託 | 一般財源 | 委託料 275,000,000 |
| | 建物等 | 17,941,497 | 大井川鐵道(株) |
| | 用地取得 | | 委託料 1,892,000 |
| | 宅地 A=475.85m ² | | 大鐘測量設計(株) |
| 補償 | | 登記委託料 587,400 | |
| 建物等 一式 | | 役務費 44,000 | |

(11) 本通り向谷線舗装事業

舗装工事を実施した。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|-------------------------------|---------------------------|----------------|-----------------|
| 本通り向谷線舗装事業 (社会資本整備総合交付金事業) | 舗装工事 L=99m | 3,780,000 | 工事請負費 3,780,000 |
| | 車道舗装工 A=594m ² | (財源内訳) | (株)エコワーク (前払い) |
| | | 国庫支出金 | |
| | | 1,890,000 | |
| | | 一般財源 1,890,000 | |

(12) 番生寺島線舗装事業

舗装工事を実施した。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|------------------------------|-----------------------------|----------------|------------------|
| 番生寺島線舗装事業 (社会資本整備総合交付金事業) | 舗装工事 L=196m | 22,495,000 | 工事請負費 22,495,000 |
| | 車道舗装工 A=1,176m ² | (財源内訳) | (株)エコワーク |
| | | 国庫支出金 | |
| | | 11,194,000 | |
| | | 市債(公共事業等債) | |
| | | 10,000,000 | |
| | | 一般財源 1,301,000 | |

2 幹線道路改良事業 (空港隣接地域賑わい空間創生事業)

(1) 猪土居牧之原1号線舗装事業

舗装工事を実施した。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|--|-----------------------------|-----------------|------------------|
| 猪土居牧之原1号線 舗装事業 (空港隣接地域賑わい 空間創生事業) | 舗装工事 L=268m | 23,980,000 | 工事請負費 23,980,000 |
| | 車道舗装工 A=1,870m ² | (財源内訳) | 静和工業(株)西部営業 所 |
| | | 県支出金 11,990,000 | |
| | | 一般財源 11,990,000 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|----------------------|---|---|------------|---|------------|
| 3 生活道路改良事業 (市単独事業) | | | | | |
| (1) 生活道路改良事業 | | | | | |
| | 地域に密着した生活道路の整備として、主として生活環境の改善を図るため、石上日掛線ほか16路線について改良工事、舗装工事、測量設計、用地取得を実施した。 | | | | |
| | また、土地取得特別会計からの買戻し計画に基づき、細島中央道線の買戻しを実施した。 | | | | |
| | (単位：円) | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 | | |
| 生活道路改良事業 (過疎対策事業) | 石上日掛線舗装工事 L=440m 車道舗装工 A=2,200m ² | (財源内訳) 市債(過疎債) 10,800,000 一般財源 13,000 | 10,813,000 | 工事請負費 (株)エコワーク | 10,813,000 |
| | 抜里循環線改良工事 側溝工 L=57m 用地取得 宅地、畑 A=42.46m ² 補償 工作物等 一式 | (財源内訳) 市債(過疎債) 5,600,000 一般財源 528,191 | 6,128,191 | 工事請負費 萩下建設(株) 用地費 330,110 補償費 1,514,791 登記委託料 257,290 | 4,026,000 |
| | 西向島線改良工事 溝蓋取替工 L=422m | (財源内訳) 市債(過疎債) 10,700,000 一般財源 58,000 | 10,758,000 | 工事請負費 高橋建設(株) | 10,758,000 |
| | 雲見線改良工事 法面工 L=16m A=99m ² | (財源内訳) 市債(過疎債) 4,000,000 一般財源 26,000 | 4,026,000 | 工事請負費 (株)田崎組 | 4,026,000 |
| | 堂山谷北線改良工事 L=44.5m 擁壁工 L=33m 排水構造物工 L=33m 法面工 A=29m ² 車道舗装工 A=286m ² | (財源内訳) 一般財源 12,100,000 | 12,100,000 | 工事請負費 (株)五建 | 12,100,000 |
| 生活道路改良事業 (市単独事業) | 阿知ヶ谷東光寺線舗装工事 L=67.4m 車道舗装工 A=672m ² | (財源内訳) 電源立地地域対策交付金 7,000,000 一般財源 5,188,000 | 12,188,000 | 工事請負費 花菱建設(株)島田支店 | 12,188,000 |
| | 地蔵峠停車場線改良工事 L=53m 簡易防護柵工 L=47m 簡易防護柵用門扉設置工 L=1m 落石防止網設置工 L=5m 足掛金物設置工 一式 | (財源内訳) 一般財源 5,390,000 | 5,390,000 | 工事請負費 栗原建材産業(株) | 5,390,000 |
| | 川口鍋島線改良工事 L=40m 増厚吹付工 A=275m ² モルタル吹付工 A=36m ² | (財源内訳) 電源立地地域対策交付金 7,000,000 一般財源 5,760,000 | 12,760,000 | 工事請負費 栗原建材産業(株) | 12,760,000 |
| | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|---|--|---|--|---|
| 大井町静居寺橋線測量設計業務委託 路線測量 一式 歩道詳細設計 一式 | (財源内訳) 電源立地地域対策交付金 一般財源 | 4,895,000 2,067,000 2,828,000 | 委託料 玉野総合コンサルタント(株) 島田事務所 | 4,895,000 |
| 中河町八指線舗装工事 L=31m 車道舗装工 A=159m ² | (財源内訳) 一般財源 | 4,829,000 4,829,000 | 工事請負費 (株)エコワーク | 4,829,000 |
| 原丹合線改良工事 L=25m 排水構造物工 L=25m 車道舗装工 A=43m ² 原丹合線用地測量業務委託 用地測量 A=2,568m ² 用地取得 畑 A=38.01m ² 補償 立竹木、電柱一式 | (財源内訳) 一般財源 | 5,579,899 5,579,899 | 工事請負費 萩下建設(株) 委託料 (株)松井測量設計事務所 用地費 補償費 登記委託料 | 3,102,000 1,485,000 148,239 785,260 59,400 |
| 三ッ合伊太線舗装工事 L=25m 車道舗装工 A=321m ² 側溝補修工 L=14.5m | (財源内訳) 一般財源 | 6,072,000 6,072,000 | 工事請負費 (株)グロージオ | 6,072,000 |
| 東町東西1号線改良工事 L=42m 車道舗装工 A=111m ² 排水構造物工 L=42m | (財源内訳) 一般財源 | 3,575,000 3,575,000 | 工事請負費 (株)ドリーム・クリエイト | 3,575,000 |
| 渡島久奈平線応急復旧工事 仮設防護柵工 L=39m 路側防護柵工 L=20m | (財源内訳) 一般財源 | 6,699,000 6,699,000 | 工事請負費 (株)アサノ建工 | 6,699,000 |
| 南原吉峠道路整備事業 | (財源内訳) 一般財源 | 5,494,606 5,494,606 | 用地費 補償費 登記委託料 | 5,205,495 27,751 261,360 |
| その他2事業 | (財源内訳) 一般財源 | 1,848,000 1,848,000 | 工事請負費 | 1,848,000 |
| 土地取得事業特別会計買戻し | (財源内訳) 一般財源 | 20,225,520 20,225,520 | 土地購入費 | 20,225,520 |
| 事務費 | (財源内訳) 一般財源 | 876,606 876,606 | 需用費 役務費 | 673,606 203,000 |
| 合 計 | (財源内訳) 電源立地地域対策交付金 市債(過疎債) 一般財源 | 134,257,822 16,067,000 31,100,000 87,090,822 | 工事請負費 委託料 用地費 補償費 登記委託料 需用費 役務費 | 98,186,000 6,380,000 25,909,364 2,327,802 578,050 673,606 203,000 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

4 空港隣接地域賑わい空間創生事業

(1) 生活道路改良事業（空港隣接地域賑わい空間創生事業）

向山4号線ほか2路線についての事業用地の取得、道路改良工事等を実施した。

(単位：円)

| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
|-------------------------------|---|--|---|
| 生活道路改良事業 (空港隣接地域賑わい空間創生事業) | 吹木線改良事業 詳細設計業務委託 (13工区) L=180m | (財源内訳) 県支出金 2,821,000 一般財源 2,822,000 | 委託料 5,643,000 (株)グリーン |
| | 牧之原中講線改良事業 用地取得 畑 A=148.28㎡ 不動産鑑定 一式 | (財源内訳) 一般財源 1,733,908 | 用地費 1,645,908 役務費 88,000 |
| | 向山4号線改良事業 道路改良工事 L=70m 側溝工 L=133m | (財源内訳) 県支出金 3,833,000 一般財源 3,834,000 | 工事請負費 7,667,000 (株)晶山組 |
| | 合 計 | (財源内訳) 県支出金 6,654,000 一般財源 8,389,908 | 工事請負費 7,667,000 委託料 5,643,000 用地費 1,645,908 役務費 88,000 |

5 県道路改良事業

(1) 県単独道路改築事業

県が実施した市内の3路線の事業費について、静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき一部を負担した。

(単位：円)

| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
|-----------|---|--------------------------|---------------|
| 県単独道路改築事業 | 県単独道路改築事業負担金 内訳 (一) 河原大井川港線 細島 (一) 住吉金谷線 二軒家 (主) 藤枝天竜線 塩本 (主) 藤枝天竜線 笹間下 負担金=対象事業費の10% | (財源内訳) 一般財源 5,022,000 | 負担金 5,022,000 |

6 幹線道路改良事業（繰越明許）

(1) 色尾大柳線改良事業

詳細設計及び用地測量を実施した。

(単位：円)

| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
|---|------------------------------|---|------------------------------|
| (繰越明許) 色尾大柳線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) (空港隣接地域賑わい空間創生事業) | 設計業務委託 用地測量 一式 詳細設計 一式 | (財源内訳) 国庫支出金 7,904,000 県支出金 3,162,000 市債(公共事業等債) 4,200,000 一般財源 618,000 | 委託料 15,884,000 服部エンジニア(株) |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---|--|---|--|
| (2) 横岡新田牛尾線改良事業 道路改良工事を実施した。 | (単位：円) | | |
| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
| (繰越明許) 横岡新田牛尾線改良 事業 (社会資本整備総合 交付金事業) | 道路改良工事 L=161.8m カルバート工 L=10.5m 排水構造物工 L=131.1m 縁石工 L=206m 道路付属施設工 一式 車道舗装工 A=1,442m ² 歩道舗装工 A=574m ² | 28,745,000 (財源内訳) 国庫支出金 14,369,000 市債(公共事業等債) 一般財源 1,476,000 | 工事請負費 28,745,000 池村建設(株) |
| (3) 谷口中河線改良事業 物件・用地調査及び事業用地の取得等を実施した。 | (単位：円) | | |
| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
| (繰越明許) 谷口中河線改良事業 (社会資本整備総合 交付金事業) (空港隣接地域賑わ い空間創生事業) | 調査委託 用地調査 一式 物件調査 一式 用地取得 宅地 A=333.13m ² 田 A=453.00m ² 公衆用道路 A=238.57m ² 補償 工作物等一式 | 64,554,077 (財源内訳) 国庫支出金 32,277,000 県支出金 13,047,000 市債(公共事業等債) 一般財源 1,930,077 | 委託料 12,364,000 服部エンジニア(株) 用地費 24,698,092 補償費 27,491,985 |
| (4) 本通り御仮屋線改良事業 道路改良工事を実施した。 | (単位：円) | | |
| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
| (繰越明許) 本通り御仮屋線改良 事業 (社会資本整備総合 交付金事業) | 道路改良工事 L=281.8m 側溝工 L=488m 縁石工 L=470.9m 転落防止柵工 L=123m 道路付属施設工 一式 車道舗装工 A=2,020m ² 歩道舗装工 A=1,512m ² | 44,669,800 (財源内訳) 国庫支出金 22,158,000 市債(公共事業等債) 一般財源 2,611,800 | 工事請負費 44,669,800 (株)アーク東海 |
| (5) 新病院入口交差点改良事業 事業用地の取得、移転補償及び設計業務を実施した。 | (単位：円) | | |
| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
| (繰越明許) 新病院入口交差点改 良事業 (社会資本整備総合 交付金事業) | 設計業務委託 用地測量 一式 用地取得 宅地等 A=250.11m ² 補償 建物等 一式 | 15,466,250 (財源内訳) 国庫支出金 7,733,000 市債(公共事業等債) 一般財源 833,250 | 委託料 3,740,000 大鐘測量設計(株) 用地費 5,306,250 補償費 6,420,000 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--|---|---|---|
| (6) 大井川左岸旧堤線改良事業 用地取得に伴う物件補償を行った。 | (単位：円) | | |
| | | | (単位：円) |
| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
| (繰越明許) 大井川左岸旧堤線改良事業 (社会資本整備総合交付金事業) | 補償 建物等 一式 | 8,623,406 (財源内訳) 国庫支出金 4,311,000 市債(公共事業等債) 3,800,000 一般財源 512,406 | 補償費 8,623,406 |
| (7) 谷口道線改良事業 (北工区) 事業実施に係る踏切改良について設計業務の委託を実施した。 | (単位：円) | | |
| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
| (繰越明許) 谷口道線改良事業 (防災・安全交付金事業) | 設計委託 予備設計 一式 | 7,260,000 (財源内訳) 国庫支出金 3,993,000 市債(公共事業等債) 2,900,000 一般財源 367,000 | 委託料 7,260,000 ジェイアール東海コンサルタンツ(株) 静岡営業所 |
| (8) 道悦旭町線改良事業 事業用地の取得及び舗装工事を実施した。 | (単位：円) | | |
| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
| (繰越明許) 道悦旭町線改良事業 (防災・安全交付金事業) | 道路改良工事 L=4.7m 側溝工 L=2.3m 道路改良工事(その2) L=584.4m 側溝工 L=141m 道路改良工事(その3) L=138.1m 側溝工 L=243m 信号機移設工事 信号機移設 N=2基 用地取得 宅地 A=196.44㎡ 補償 建物等 一式 | 186,650,694 (財源内訳) 国庫支出金 102,580,000 市債(公共事業等債) 75,500,000 一般財源 8,570,694 | 工事請負費 108,398,400 興和建设(株) 工事請負費 4,546,300 高橋電気工業(株) 用地費 7,445,119 補償費 66,260,875 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|--------------------------------|---|---|--|--|
| (9) 島竹下線改良事業 | 事業用地の取得及び道路改良工事を実施した。 | | | |
| | (単位：円) | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
| | (繰越明許) 島竹下線改良事業 (防災・安全交付金 事業) | 道路改良工事 L=70m 排水構造物工 L=122m 集水柵工 N=3基 縁石工 L=57m 舗装工 A=104㎡ 防護柵工 L=14m 用地取得 宅地 A=539.67㎡ 補償 建物等 一式 | 54,881,746 (財源内訳) 国庫支出金 30,184,000 市債(公共事業等債) 22,200,000 一般財源 2,497,746 | 工事請負費 5,810,000 (株)五建 用地費 22,380,887 補償費 26,690,859 |
| 7 生活道路改良事業 (繰越明許) | | | | |
| (1) 生活道路改良事業 | 事業用地の取得を実施した。 | | | |
| | (単位：円) | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
| | (繰越明許) 生活道路改良事業 (市単独事業) | 岡田南4号線詳細設計業務委託 補強土詳細設計 一式 | 3,270,300 (財源内訳) 一般財源 3,270,300 | 委託料 3,270,300 大鐘測量設計(株) |
| 8 空港隣接地域賑わい空間創生事業 (繰越明許) | | | | |
| (1) 生活道路改良事業 (空港隣接地域賑わい空間創生事業) | 向山1号・2号線他についての事業用地の取得及び移転補償を実施した。 | | | |
| | (単位：円) | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
| | (繰越明許) 生活道路改良事業 (空港隣接地域賑わい空間創生事業) | 向山1号・2号線他改良事業 用地取得 宅地等 A=100.70㎡ 補償 建物等 一式 | 3,166,523 (財源内訳) 県支出金 1,583,000 一般財源 1,583,523 | 用地費 994,252 補償費 2,172,271 |
| 4目 橋りょう維持費 | 決算額 | 2,695,000円 | | |
| 1 橋りょう維持修繕事業 | 橋りょう点検等で確認された小規模な橋りょうの修繕及び工事を実施した。 | | | |
| | (単位：円) | | | |
| | 工事概要 | 項目 | 事業費 | |
| | 相賀地内木橋修繕工事 橋りょう修繕 | ほか1件 修繕料 | 397,100 | |
| | 島川橋橋梁修繕工事 橋りょう工事 | ほか3件 工作物修繕・復旧工事費 | 2,297,900 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|--------------|------------------|
| 5目 橋りょう新設改良費 | 決算額 206,331,384円 |

1 橋りょう長寿命化事業（道路メンテナンス事業）

(1) 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業

島田地区において、耐震補強工事1橋、解体・撤去工事1橋が完了した。また、委託業務では、東海旅客鉄道(株)静岡支社による委託工事を実施した。なお、修繕工事1件、解体・撤去工事1件を繰越事業とした。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|---------------------------------|---|---|---|
| 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業 (道路メンテナンス事業) | 長寿命化修繕・耐震補強工事 N=4橋 | 138,697,966 (財源内訳) | 工事請負費 61,963,000 (株)アーク東海 |
| | 緑端拡幅工、断面補修工、ひび割れ補修工、伸縮装置取替工、防護柵取替工、橋面舗装工、表面含浸工、地覆再構築工、河床保護工、舗装工、仮設足場工 | 国庫支出金 73,975,000 市債(公共事業等債) 33,000,000 繰入金(公共施設整備基金) 20,000,000 | 工事請負費 4,500,000 山岸建設(株)(前払金) 工事請負費 13,134,000 (株)杉本組 |
| | 解体・撤去工事 N=1橋 | 一般財源 11,722,966 | 委託料 59,100,966 東海旅客鉄道(株)静岡支社 |
| | 橋台撤去工 護岸工 | | (R1・2債務負担) |
| | 委託工事 N=1橋 | | |
| | 電気設備防護工、仮設足場工 | | |
| | 塗装塗替工 | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

2 橋りょう長寿命化事業（繰越明許）

(1) 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業

島田地区6橋、金谷地区1橋の修繕工事が完了した。なお、鉄道跨線橋については、東海旅客鉄道(株)静岡支社による委託工事を並行して実施した。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|---|---|--|--|
| (繰越明許) 橋りょう長寿命化修繕・耐震事業 (防災・安全交付金事業) | 長寿命化修繕・耐震補強工事 N=7橋 塗装塗替工、伸縮装置取替工 防護柵取替工、剥落防止工 断面修復工、ひび割れ補修工 表面含浸工、目地補修工 橋面舗装工、防錆処理工 仮設足場工 委託工事 N=1橋 電気設備撤去等 | 67,633,418 (財源内訳) 国庫支出金 29,426,000 市債(公共事業等債) 21,600,000 一般財源 16,607,418 | 工事請負費 19,363,500 (株)薩川組 工事請負費 45,443,200 (株)アーク東海 委託料 2,826,718 東海旅客鉄道(株)静岡支社 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|----------|---------------|--------------|
| 3項 河川費 | 決算額 | 318,319,302円 |
| 1目 河川総務費 | 決算額 | 8,024,451円 |

1 河川管理経費

(1) 河川管理経費

水門の点検整備、樋管周辺等の草刈り業務委託及び水門の修繕を実施した。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|--------------|-------------------------------------|-----------|----------------------------------|
| 市内水門点検整備業務委託 | 市内全域 80か所中、18か所の点検整備 | 1,155,000 | 委託料 オータ機工株 1,155,000 |
| 横井樋管他草刈業務委託 | 草刈業務 5,800㎡ | 617,100 | 委託料 617,100 (公社)島田市シルバー人材センター |
| 水門修繕工事 | 宮川第3号水門修繕 大久保川御仮屋水門の扉体修繕 ほか4件 | 847,148 | 修繕料 847,148 オータ機工株 ほか |

2目 河川維持改良費

決算額

310,294,851円

1 河川改修事業

市内の河川構造物の老朽化、排水不良、宅地化による水質の悪化、短時間での増水、浸水被害に関する地元要望等に対応するため、河川改修事業を実施した。

野田・元島田排水路新設工事と沢川流域改修工事については繰越事業とした。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|-------------------|---|--|---|
| 河川改修事業 (市単独事業) | 波田川支線水路改修工事 施工延長 L=104m 函渠工 L=103m | 52,668,000 (財源内訳) 市債(緊急自然災害 防止債) 52,000,000 一般財源 668,000 | 工事請負費 52,668,000 (株)中林建設 |
| | 向島町地内水路改修工事 施工延長 L=98m U型水路工 L=77m 函渠工 L=18m | 13,838,000 (財源内訳) 一般財源 13,838,000 | 工事請負費 13,838,000 大河原建設(株) |
| | 野田・元島田地内排水路新設工事 施工延長 L=359m 管渠工 L=308m 函渠工 L=9m | 70,396,780 (財源内訳) 市債(緊急自然災害 防止債) 69,700,000 一般財源 696,780 | 工事請負費(前払金) 47,000,000 (株)アーク東海 補償費(前払金) 22,700,000 賃借料 696,780 |
| | 沢川流域浸水対策工事 流域対策工1 L=325m 流域対策工2 L=107m 流域対策工3 L=68m 流域対策工4 L=530m | 11,600,000 (財源内訳) 市債(緊急自然災害 防止債) 11,600,000 | 工事請負費 11,600,000 (株)丸紅 |
| | ほか工事6件 | 11,682,000 (財源内訳) 一般財源 11,682,000 | 工事請負費 11,682,000 |
| | 長池川改修計画検討業務委託 排水計画検討業務 一式 | 2,860,000 (財源内訳) 一般財源 2,860,000 | 委託料 2,860,000 玉野総合コンサルタント (株)島田事務所 |
| | ほか委託1件 | 418,000 (財源内訳) 一般財源 418,000 | 委託料 418,000 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|-------|-----|---|--|
| | 事務費 | 115,183 (財源内訳) 一般財源 115,183 | 事務費 115,183 |
| | 合 計 | 163,577,963 (財源内訳) 市債(緊急自然災害防止 債) 133,300,000 一般財源 30,277,963 | 工事請負費 136,788,000 委託料 3,278,000 補償費 22,700,000 事務費 115,183 賃借料 696,780 |

2 河川維持修繕事業

排水不良や生活雑排水による生活環境の改善を図るため、小規模な河川の^{しみんせつ}浚渫や水路の修繕を実施した。

(単位：円)

| 工 事 概 要 | 項 目 | 事 業 費 |
|----------------------------|--------------------------|-----------|
| 島地内水路路面修繕工事 ほか22件 水路修繕等 | 修繕料 | 7,945,410 |
| でい川浚渫工事 ほか6件 水路工事及び浚渫等 | 工作物修繕・復旧工事費 河川清掃・浚渫工事 | 4,895,000 |

3 急傾斜地崩壊対策事業

静岡県建設事業等市町負担金徴収条例に基づき、令和2年度に県が市内で実施した笹間上出本地区、身成川口地区、大日堂地区、東野田No.2地区及び抜里山海戸地区の事業費の一部を負担した。

市が県の補助金を受けて、野田旗指地区において急傾斜地崩壊対策工事を実施した。また、ばらの丘二丁目地区及び抜里山海戸地区において、急傾斜地崩壊危険区域の指定を受けるために測量業務を実施した。

(単位：円)

| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事業費・負担金額 | 備 考 |
|-------------------------|--|--|--------------------------------------|
| 急傾斜地崩壊 対策事業 | 笹間上出本地区急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10% | 29,890,000 (財源内訳) | 事業負担金 12,600,000 |
| | 身成川口地区急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10% | 市債(防災対策債) 29,200,000 | 事業負担金 9,160,000 |
| | 大日堂地区急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10% | 一般財源 690,000 | 事業負担金 6,670,000 |
| | 東野田No.2地区急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の10% | | 事業負担金 760,000 |
| | 抜里山海戸地区急傾斜地崩壊対策事業 負担金=対策事業費の5% | | 事業負担金 700,000 |
| 野田旗指地区急傾斜地崩壊対策工事 | 重力式擁壁工 L=15m 落石防護柵工 L=16m | 20,042,000 (財源内訳) 県支出金 9,000,000 市債(防災対策債) 11,000,000 一般財源 42,000 | 工事請負費 20,042,000 (株)アーク東海 |
| ばらの丘二丁目地区急傾斜地測量業務 委託 | 現地測量 A=65,000㎡ 路線測量 L=380m 予備設計 一式 | 7,216,000 (財源内訳) 県支出金 3,210,000 一般財源 4,006,000 | 委託料 7,216,000 服部エンジニア(株)島田 事務所 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|-------|--|--|--|
| | 抜里山海戸地区急傾斜地測量業務委託 現地測量 A=57,000㎡ 用地測量 A=57,000㎡ 路線測量 L=290m | 7,887,000 (財源内訳) 県支出金 5,200,000 一般財源 2,687,000 | 委託料 7,887,000 (株)松井測量設計事務所 |
| | 合 計 | 65,035,000 (財源内訳) 県支出金 17,410,000 市債(防災対策債) 40,200,000 一般財源 7,425,000 | 負担金 29,890,000 工事請負費 20,042,000 委託料 15,103,000 |

4 空港隣接地域賑わい空間創生事業

空港隣接地域の水路において断面不足による浸水被害が発生している箇所や、未改修のため土砂の堆積や水はけの悪化による生活環境の改善が必要な箇所のうち、優先度の高い犬ヶ沢改修事業と南原地内排水路改修事業を実施した。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|---------------------------------|--|--|----------------------------|
| 河川改修事業 (空港隣接地域賑わい 空間創生事業) | 犬ヶ沢改修工事 施工延長 L=75m 転倒堰設置工 N=1基 | 30,987,000 (財源内訳) 県支出金 15,493,000 一般財源 15,494,000 | 工事請負費 30,987,000 (株)島山組 |
| | 南原地内排水路改修工事 施工延長 L=58m U型側溝工 L=56m | 3,465,000 (財源内訳) 県支出金 1,732,000 一般財源 1,733,000 | 工事請負費 3,465,000 (株)島山組 |
| | 合 計 | 34,452,000 (財源内訳) 県支出金 17,225,000 一般財源 17,227,000 | 工事請負費 34,452,000 |

5 河川改修事業(繰越明許)

浸水被害に関する地元要望等に対応するため、河川改修事業を実施した。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|-------------------|--|---|-----------------------------|
| 河川改修事業 (市単独事業) | 鵜田沢バイパス水路改修工事 施工延長 L=73m 門型カルバート工 L=73m L型側溝工 L=21m | 31,127,900 (財源内訳) 一般財源 31,127,900 | 工事請負費 31,127,900 (株)中林建設 |

4項 都市計画費 決算額 2,250,101,961円

1目 都市計画総務費 決算額 162,520,003円

1 委員報酬

(1) 都市計画審議会委員 16人

都市計画区域の整備、開発及び保全の方針や地区計画、景観計画の変更について審議し異議なしの答申を得た。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|

| 区分 | 開催日 | 内容 |
|-----|-----------|--|
| 第1回 | 令和3年1月29日 | 会長の選出 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更（案）について審議 向島町・若松町地区計画について審議 景観計画の変更（向島町・若松町重点地区の追加）について審議 |
| 第2回 | 令和3年3月24日 | 景観計画の変更（太陽光発電設備に係る届出基準の変更）について審議 |

(2) 景観審議会委員 10人

景観計画の変更について審議し異議なしの答申を得た。

| 区分 | 開催日 | 内容 |
|-----|------------|--|
| 第1回 | 令和2年11月13日 | 会長の選出 景観計画の変更（向島町・若松町重点地区の追加）について審議 |
| 第2回 | 令和3年2月19日 | 景観計画の変更（太陽光発電設備に係る届出基準の変更）について審議 |

2 土地利用対策事業

土地利用対策委員会6回、幹事会11回を開催した。

土地利用対策委員会及び幹事会の審議件数

(単位：件)

| 種別 | 年度 | 委員会 件数 | | 幹事会 件数 | | 事業概要 |
|------|----|--------|------|--------|------|-----------|
| | | 事前協議 | 事業計画 | 事前協議 | 事業計画 | |
| 宅地開発 | 2 | 0 | 1 | 0 | 14 | 分譲宅地、共同住宅 |
| | 元 | 1 | 0 | 1 | 7 | 分譲宅地、共同住宅 |
| 商業施設 | 2 | 2 | 3 | 2 | 5 | 店舗、事務所 |
| | 元 | 2 | 3 | 2 | 4 | 店舗、複合施設 |
| 工業施設 | 2 | 0 | 2 | 0 | 2 | 工場、工業用地 |
| | 元 | 2 | 3 | 3 | 3 | 工場、工業用地 |
| 公益施設 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 元 | 0 | 0 | 1 | 1 | 太陽光発電施設 |
| 土石採取 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 残土埋立 |
| | 元 | 0 | 0 | 0 | 1 | 土石採取 |
| その他 | 2 | 0 | 2 | 0 | 3 | 駐車場、区域指定 |
| | 元 | 0 | 0 | 0 | 3 | 駐車場、資材置場 |
| 合計 | 2 | 2 | 8 | 2 | 25 | |
| | 元 | 5 | 6 | 7 | 19 | |

3 都市計画調査事業

(1) 都市計画決定等事務費

ア 都市計画マスタープラン策定

令和2年3月に策定した都市計画マスタープランを印刷製本し関係機関へ配布した。

| 業務名称 | 契約期間 | 事業概要 | 事業費(円) | 配布先 | 備考 |
|-------------------------------|-------------------------|---|---------|-----------------------|----------|
| 島田市都市計画マスタープラン（詳細版・概要版）印刷製本業務 | 令和2年6月27日～ 令和2年7月31日 | ・詳細版A4カラー刷り240ページ200部 ・概要版A4カラー刷り14ページ1,000部 | 880,000 | 市議会 近隣市町 静岡県 ほか | (株)長谷川印刷 |

イ 立地適正化計画策定

人口減少・少子高齢化社会に対応するため、都市計画マスタープランに位置付けた各拠点に都市機能（医療・福祉・商業施設など）及び居住を誘導し、持続可能な都市を創出することを目的とする立地適正化計画の策定を進めた。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-------|---------------|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|

| 業務名称 | 契約期間 | 事業概要 | 事業費(円) | 備考 |
|--|-------------------------------------|------------------------------|--|-----------------|
| 島田市立地適正化計画 策定支援業務委託（集 約都市形成支援事業） | 令和元年6月12日～ 令和4年3月18日 （債務負担行為） | ・ 現況分析及び 課題整理 ・ 原案作成支援 | 4,401,100 （総額13,264,900） （財源内訳） 国庫補助金 922,000 一般財源 3,479,100 | （株）オオバ静岡営 業所 |

会議等の開催状況

| 会議等名称 | 開催回数(回) | 検討内容 |
|----------|---------|---|
| アドバイザー会議 | 1 | 都市機能誘導区域へ誘導する施設について 居住及び都市機能を誘導するための誘導施策について |
| 策定幹事会 | 3 | 都市機能誘導区域へ誘導する施設について 居住及び都市機能を誘導するための誘導施策について |
| 策定委員会 | 3 | 都市機能誘導区域へ誘導する施設について 居住及び都市機能を誘導するための誘導施策について |

ウ 立地適正化計画土地利用調整

策定中の立地適正化計画に基づき計画された土地利用と、農業振興地域整備計画との整合を図るため、農業調整資料を作成した。

| 業務名称 | 契約期間 | 事業概要 | 事業費(円) | 備考 |
|-----------------------|-------------------------|-----------------------------|-----------|------------------|
| 立地適正化計画土地 利用調整支援業務 | 令和2年5月21日～ 令和3年3月25日 | ・ 土地利用調整支援業務 ・ 農業調整資料の作成 | 4,730,000 | （株）フジヤマ島田 営業所 |

エ 都市計画公園見直し

都市計画決定したものの、長期間未整備となっている都市計画公園・緑地について、必要性を改めて検証するとともに、整備の優先度を検討し、整備プログラム（案）を作成した。

| 業務名称 | 契約期間 | 事業概要 | 事業費(円) | 備考 |
|----------------------|-------------------------|--|-----------|-----------------|
| 島田市都市計画公園 見直し支援業務 | 令和2年5月21日～ 令和3年3月25日 | ・ 現状把握及び計画条件整理 ・ 見直し方針(案)の作成 ・ 計画変更検討 ・ 整備プログラム(案)の作成 | 3,234,000 | （株）オオバ静岡営 業所 |

4 景観形成事業

(1) 大規模建築物等届出状況

島田市景観条例に基づき届出のあった大規模建築物等について、島田市景観計画で定める色彩基準に適合しているか確認を行った。

| 区 分 | 新築(件) | 増築等(件) | 外観の変更(件) | 合 計(件) |
|-----|-------|--------|----------|--------|
| 建築物 | 5 | 1 | 2 | 8 |
| 工作物 | 1 | 2 | 7 | 10 |
| 合 計 | 6 | 3 | 9 | 18 |

【補足】 建築物の外観の変更のうち1件は通知書

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(2) 屋外広告物管理事務費

ア 屋外広告物許可申請状況

| 区分 | 年度 | 許可の状況 | | | | | | | | |
|---------------------------|----|--------|-------|-----|--------|-------|-----|---------|-----------|-----------|
| | | 件 数(件) | | | 個 数(個) | | | 手数料(円) | | |
| | | 新規 | 継続・変更 | 合計 | 新規 | 継続・変更 | 合計 | 新規 | 継続・変更 | 合計 |
| 第1種 (広告塔、広告板等) | 2 | 33 | 165 | 198 | 81 | 294 | 375 | 151,620 | 819,945 | 971,565 |
| | 元 | 43 | 94 | 137 | 85 | 244 | 329 | 162,260 | 539,980 | 702,240 |
| 第2種 (はり札、立看板、 広告旗等) | 2 | ※0 | 0 | 0 | 18 | 0 | 18 | 2,340 | 0 | 2,340 |
| | 元 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 第3種 (照明装置のあるもの) | 2 | 27 | 74 | 101 | 94 | 259 | 353 | 426,120 | 2,228,385 | 2,654,505 |
| | 元 | 18 | 79 | 97 | 59 | 284 | 343 | 295,740 | 1,466,775 | 1,762,515 |
| 第4種 (はり紙) | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 元 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 第5種 (巻き看板その他) | 2 | 0 | 1 | 1 | 0 | 9 | 9 | 0 | 2,340 | 2,340 |
| | 元 | 0 | 1 | 1 | 0 | 121 | 121 | 0 | 31,460 | 31,460 |
| 合 計 | 2 | 60 | 240 | 300 | 193 | 562 | 755 | 580,080 | 3,050,670 | 3,630,750 |
| | 元 | 61 | 174 | 235 | 144 | 649 | 793 | 458,000 | 2,038,215 | 2,496,215 |

※1件の申請に複数種の広告物がある場合、事務処理上、最も手数料が大きい区分に件数を計上しています。
(第2種の18個は、第3種の申請1件に計上しています。)

イ 違反広告物簡易除却数

(単位：個)

| 年度 | 簡易除却個数(総数) | | | | |
|----|------------|-----|-----|-----|-----|
| | 第2種 | | | 第4種 | 合 計 |
| | はり札 | 立看板 | 広告旗 | はり紙 | |
| 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 元 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |

2目 街路事業費

決算額

62,663,106円

1 幹線街路整備事業

(1) 六合駅駅前広場整備事業

車待機場の不足、非バリアフリー化及び雨天時の待合スペースの未整備などの問題を解消し、バリアフリー化による安全・快適な空間形成及び交通結節機能の強化を図る。令和2年度は、駅前広場整備工事とスロープ撤去検討のための業務委託を実施し、整備工事を繰越工事とした。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|-------------|-------------------|----------------|------------------------------|
| 六合駅駅前広場整備事業 | 駅前広場整備工事 A=3,350㎡ | 53,380,000 | 工事請負費(前払金) |
| | 修景施設工 一式 | (財源内訳) | 50,300,000 |
| | 交通安全施設 一式 | 国庫支出金 | 大河原建設㈱ |
| | 排水設備工 一式 | 25,150,000 | 委託料 |
| | 舗装工 A=2,552㎡ | 市債(公共事業等債) | 3,080,000 |
| | 設計業務委託 一式 | 22,600,000 | ジェイアール東海コンサル ルタンツ(株)静岡営業所 |
| | スロープ撤去設計 一式 | 一般財源 5,630,000 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|-----------------------------------|---------------------------|-----|-------|--------|----|----------------|---|------------|---------------------|--------------|-----------------------------------|---------|---------------------------|-----------------|---|---------|-------------|----------------------------|---------|----------|-------------|----------------------------------|-----------|-------|----------------|--|---------|-------------------|----------------|------------------------|---------|---------------------------|---------------|-----------------------------|---------|--------------|----------------|------------------------|---------|-------------------|-----|--|------------|--|
| (2) 扇町祇園線電線共同溝整備事業【令和2年度新規】 | <p>扇町祇園線は、島田市役所をはじめ島田税務署や島田商業高校などの都市施設が存在している。市民総合施設プラザおおるりには、災害対策本部を設置することになっており、防災上、重要な機能を持つ路線となっている。電線地中化（電線共同溝）により、歩行者・自転車の安全で快適な通行空間を確保するとともに、ライフラインの安定確保、都市景観の向上を図る。</p> <p>令和2年度は予備設計業務委託を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業の概要</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">扇町祇園線電線共同溝整備事業</td> <td rowspan="3">予備設計業務委託 無電柱化予備設計業務一式</td> <td>9,086,000</td> <td rowspan="3">委託料 昭和設計(株)島田営業所</td> </tr> <tr> <td>(財源内訳)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金 4,500,000 一般財源 4,586,000</td> </tr> </tbody> </table> | | | 事業名 | 事業の概要 | 事業の概要 | 備考 | 扇町祇園線電線共同溝整備事業 | 予備設計業務委託 無電柱化予備設計業務一式 | 9,086,000 | 委託料 昭和設計(株)島田営業所 | (財源内訳) | 国庫支出金 4,500,000 一般財源 4,586,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業の概要 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 扇町祇園線電線共同溝整備事業 | 予備設計業務委託 無電柱化予備設計業務一式 | 9,086,000 | 委託料 昭和設計(株)島田営業所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (財源内訳) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 国庫支出金 4,500,000 一般財源 4,586,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4目 公園管理費 | 決算額 | 163,980,280円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 公園施設管理費 | (1) 公園管理運営等委託経費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>都市公園・緑地の適正な維持管理が求められている。管理業務受託者と密な連絡調整を行い、公園施設の維持、および景観の保全に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市公園等管理業務委託</td> <td>芝刈、除草、病虫害防除、剪定刈込、施肥、安全パトロール、施設清掃、簡易維持修繕工事</td> <td>58,300,000</td> <td>(株)まちづくり島田</td> </tr> <tr> <td>鶴山森林公園管理業務委託</td> <td>草刈、剪定刈込、病虫害駆除 施設内管理</td> <td>979,000</td> <td>特定非営利活動法人NPO まちづくり川根の会</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">都市公園等遊具安全点検業務委託</td> <td>専門業者による公園内遊具の点検 ・市内公園55か所 ・町内会管理の広場25か所</td> <td>506,000</td> <td>(株)田中スポーツ設備</td> </tr> <tr> <td>野守公園内ボブコースター、ローラーすべり台の保守点検</td> <td>968,000</td> <td>(株)ジャクエツ</td> </tr> <tr> <td>浄化槽維持管理業務委託</td> <td>専門業者による市内26公園の浄化槽31基の維持管理（清掃含む。）</td> <td>2,456,930</td> <td>市内6業者</td> </tr> <tr> <td>野守公園遊具運行管理業務委託</td> <td>年間土・日・祝日、夏休み期間中のボブコースター運行管理業務、乗降者の乗降補助</td> <td>704,373</td> <td>(公社)島田市シルバー人材センター</td> </tr> <tr> <td>野守の池環境改善対策業務委託</td> <td>野守の池の環境改善（EM菌の投入、水質調査）</td> <td>121,000</td> <td>特定非営利活動法人NPO まちづくり川根の会</td> </tr> <tr> <td>童子沢親水公園管理業務委託</td> <td>公園内での、キャンプ及びバーベキューの使用届出書の受理</td> <td>319,000</td> <td>(株)特種東海フォレスト</td> </tr> <tr> <td>童子沢親水公園内管理業務委託</td> <td>7・8月の繁忙期の公園内管理及び駐車場整理等</td> <td>232,100</td> <td>(公社)島田市シルバー人材センター</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>64,586,403</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | | 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備考 | 都市公園等管理業務委託 | 芝刈、除草、病虫害防除、剪定刈込、施肥、安全パトロール、施設清掃、簡易維持修繕工事 | 58,300,000 | (株)まちづくり島田 | 鶴山森林公園管理業務委託 | 草刈、剪定刈込、病虫害駆除 施設内管理 | 979,000 | 特定非営利活動法人NPO まちづくり川根の会 | 都市公園等遊具安全点検業務委託 | 専門業者による公園内遊具の点検 ・市内公園55か所 ・町内会管理の広場25か所 | 506,000 | (株)田中スポーツ設備 | 野守公園内ボブコースター、ローラーすべり台の保守点検 | 968,000 | (株)ジャクエツ | 浄化槽維持管理業務委託 | 専門業者による市内26公園の浄化槽31基の維持管理（清掃含む。） | 2,456,930 | 市内6業者 | 野守公園遊具運行管理業務委託 | 年間土・日・祝日、夏休み期間中のボブコースター運行管理業務、乗降者の乗降補助 | 704,373 | (公社)島田市シルバー人材センター | 野守の池環境改善対策業務委託 | 野守の池の環境改善（EM菌の投入、水質調査） | 121,000 | 特定非営利活動法人NPO まちづくり川根の会 | 童子沢親水公園管理業務委託 | 公園内での、キャンプ及びバーベキューの使用届出書の受理 | 319,000 | (株)特種東海フォレスト | 童子沢親水公園内管理業務委託 | 7・8月の繁忙期の公園内管理及び駐車場整理等 | 232,100 | (公社)島田市シルバー人材センター | 合 計 | | 64,586,403 | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 都市公園等管理業務委託 | 芝刈、除草、病虫害防除、剪定刈込、施肥、安全パトロール、施設清掃、簡易維持修繕工事 | 58,300,000 | (株)まちづくり島田 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 鶴山森林公園管理業務委託 | 草刈、剪定刈込、病虫害駆除 施設内管理 | 979,000 | 特定非営利活動法人NPO まちづくり川根の会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 都市公園等遊具安全点検業務委託 | 専門業者による公園内遊具の点検 ・市内公園55か所 ・町内会管理の広場25か所 | 506,000 | (株)田中スポーツ設備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 野守公園内ボブコースター、ローラーすべり台の保守点検 | 968,000 | (株)ジャクエツ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 浄化槽維持管理業務委託 | 専門業者による市内26公園の浄化槽31基の維持管理（清掃含む。） | 2,456,930 | 市内6業者 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 野守公園遊具運行管理業務委託 | 年間土・日・祝日、夏休み期間中のボブコースター運行管理業務、乗降者の乗降補助 | 704,373 | (公社)島田市シルバー人材センター | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 野守の池環境改善対策業務委託 | 野守の池の環境改善（EM菌の投入、水質調査） | 121,000 | 特定非営利活動法人NPO まちづくり川根の会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 童子沢親水公園管理業務委託 | 公園内での、キャンプ及びバーベキューの使用届出書の受理 | 319,000 | (株)特種東海フォレスト | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 童子沢親水公園内管理業務委託 | 7・8月の繁忙期の公園内管理及び駐車場整理等 | 232,100 | (公社)島田市シルバー人材センター | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | | 64,586,403 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(2) 公園施設修繕工事

遊具や公園施設の不具合箇所及び老朽化した施設の修繕を行い、事故の未然防止に努めるとともに、公園利用者の安全を図った。

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備考 |
|---------------------|-------------------|------------|----------------------|
| 鵜山森林公園浄化槽修繕工事 | 浄化槽漏水修繕工、汚泥引抜き清掃 | 891,770 | (有)かわね環境 |
| 野守公園ボブコースターワイヤー交換工事 | ボブコースターワイヤー交換工 一式 | 990,000 | (株)ジャクエツ |
| 稲荷四丁目公園遊具改修工事 | 遊具改修工 1基、遊具撤去工 1基 | 1,298,000 | (株)杉本組 |
| その他小規模工事 4件 | | 1,203,840 | |
| 修繕料 36件 | | 6,025,195 | (株)ケンコー (株)タカノ ほか |
| 合 計 | | 10,408,805 | |

(3) 野守公園ボブコースター

コロナウイルス感染症拡大防止対策として4～5月の一部期間に運行を休止した。また、10～11月の一部期間についても機械設備に不具合があったため運行を休止し、修繕後に運行を再開した。その他、雨天による運行中止はあったが通常通り運行した。

| 年度 | 延べ乗車回数(回) | 運行日数(日) |
|----|-----------|---------|
| 2 | 2,732 | 74 |
| 元 | 4,168 | 114 |

(4) ばらの丘公園

2期目の指定管理を、平成29年度から令和3年度までの5年間で実施している。

ア 指定管理 指定管理者 (株)特種東海フォレスト

指定管理料 令和2年度委託料：12,222,222円 (総額：60,555,555円)

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設の休業措置を行ったことによる収支差額分について、指定管理料の追加を行った。

| 対象施設 | 休園(休館)期間 4～5月(日) | 追加の指定管理料(円) |
|-----------|---------------------|--------------------------|
| 島田市ばらの丘公園 | 20 | 1,512,169 |
| ばらの館 | 19 | (財源内訳) 一般財源 1,512,169 |

イ 入園者数及び開園日数

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設の休業措置、例年実施していた「ばらの丘フェスティバル」等の集客イベントの中止や、観光バスなどの団体利用の減少により来園者が大幅に減少した。

| 年度 | トップシーズン(人) | | オフシーズン 左記以外の期間(人) | 合計(人) | 開園日数(日) |
|----|------------|--------|----------------------|--------|---------|
| | 5～6月 | 10～11月 | | | |
| 2 | 13,354 | 12,106 | 12,831 | 38,291 | 305 |
| 元 | 34,817 | 11,758 | 13,431 | 60,006 | 326 |

ウ ばらの丘公園

公園施設の老朽化により必要となったトンネル温室内張りスクリーンの取替修繕を行い、適切な植栽管理のための環境を整えた。また、円形バラ園の改植工事を行い、ブランド苗の人気品種へ入替えを行った。

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備考 |
|--------------------|---------------|-----------|--------------|
| ばらの丘公園トンネル温室天井修繕工事 | 内張りスクリーン修繕 一式 | 1,122,000 | (株)特種東海フォレスト |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-----------------|------------------------|-----------|--------------|
| ばらの丘公園円形バラ園改植工事 | 花壇改修 1か所 ばら植栽 大苗30本 | 289,850 | (株)特種東海フォレスト |
| 合 計 | | 1,411,850 | |

(5) 公園灯LED化事業【令和2年度新規事業】

公園灯のLED化を進めるにあたり、公園灯の点検調査を実施した。

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備考 |
|-------------------|---|-----------|--------------|
| 島田市小規模附属物点検調査業務委託 | 現地調査(公園照明灯) N=311基 現地調査(公園防犯灯・街灯) N=52基 ESCO事前調査 一式 | 3,058,000 | (株)フジヤマ島田営業所 |

2 公園施設長寿命化対策事業

公園施設の老朽化が進むなか、遊具を計画的に予防・保全することで、公園利用者の安全性の向上を図った。

(単位:円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|--------------------------|---|--|-------------------------------------|
| 公園施設長寿命化対策支援事業(防災・安全交付金) | 中央公園ほか施設改修工事 遊具改修工 N=10基 基礎工 一式 撤去工 一式 | 26,290,000 (財源内訳) 国庫支出金 13,000,000 繰入金(公共施設整備基金) 10,000,000 一般財源 3,290,000 | 工事請負費 26,290,000 (株)特種東海フォレスト |

3 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】

(1) ばらの丘公園管理運営経費

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設の休業措置を行ったことによる収支差額分について、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、指定管理料の追加を行った。

| 対象施設 | 休園(休館)期間 4~5月(日) | 追加の指定管理料(円) |
|-----------|---------------------|---------------------------|
| 島田市ばらの丘公園 | 20 | 3,027,000 (財源内訳) |
| ばらの館 | 19 | 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 3,027,000 |

5目 公園整備費 決算額 55,027,580円

1 公園整備事業

(1) 向島町公園整備事業

公園整備工事を実施した。工事請負費の一部を繰越事業とした。

(単位:円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|-----------|--|--|--------------------------------------|
| 向島町公園整備事業 | 向島町公園整備工事 側溝工 L=228m 休憩施設設置工 一式 照明灯設置工 N=11基 芝張工 A=1,400m ² | 22,800,000 (財源内訳) 県支出金 2,000,000 繰入金(公共施設整備基金) 20,800,000 | 工事請負費(前払金) 22,800,000 大河原建設(株) |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|------------------|---|--|---|---|
| 2 公園整備事業（繰越明許） | | | | |
| (1) 向島町公園整備事業 | 公園造成工事を実施した。 | | | |
| | (単位：円) | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
| | (繰越明許) 向島町公園整備事業 | 向島町公園整備工事 掘削工 V=470m ³ 路体盛土工 V=1,600m ³ 擁壁工 L=126m 調整池工 N=1か所 U型側溝工 L=78m | 32,227,580 (財源内訳) 県支出金 5,850,000 一般財源 26,377,580 | 工事請負費 32,087,000 大和工建(株) 登記委託料 140,580 |
| 6目 緑化事業推進費 | 決算額 | 2,830,047円 | | |
| 1 緑化活動推進事業 | | | | |
| (1) ばらのまちづくり推進事業 | 島田駅南北駅前広場にばら樽を設置した。庁舎駐車場東側等の花壇及びばら樽の定期的な管理を委託した。 | | | |
| | (単位：円) | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
| | ばらのまちづくり推進事業(ばら管理業務委託) | 島田駅南北駅前広場へのばら樽設置・管理 庁舎駐車場東側花壇等管理 | 887,040 | 委託料 887,040 (株)特種東海フォレスト |
| (2) 緑化活動推進事業 | 市民が安らぎを感じ、快適に暮らせるよう、花や緑に囲まれた街並みを創出する事業活動に対し補助金を交付した。また、緑化の推進と自然を愛する子どもに育つよう願いを込めて、新生児にばらの苗木を配布した。 | | | |
| | (単位：円) | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
| | 生け垣づくり補助金 | 生け垣を設置した3件に補助金を交付 | 198,157 | 令和元年度実績 4件 |
| | 緑化推進事業補助金 | 緑化推進活動4団体への支援 | 205,000 | 谷口美里会 50,000 金谷牛尾花の会 60,000 野の花の会 45,000 花ともだち花の会 50,000 |
| | 誕生の木配布事業 | 新生児へばらの苗木を配布 配布実績：375人 | 449,900 | 令和元年度実績 338人 |
| (3) 帯桜の里づくり推進事業 | 桜の花が咲き誇る景観を創出するため、全国的に希少品種である帯桜の接ぎ木と育成管理委託を行った。 | | | |
| | (単位：円) | | | |
| | 事業名 | 事業概要 | 事業費 | 備考 |
| | 帯桜育成管理業務委託 | 接ぎ木 74本(地植45本、鉢植え29本) 育成管理 一式 | 888,800 | 委託料 888,800 (有)六南園 |
| 7目 公共下水道費 | 決算額 | 597,974,000円 | | |
| 1 公共下水道事業会計繰出金 | 公共下水道事業会計に係る地方債の償還等に要する経費の繰出しを行った。 | | | |
| | 年度 | 繰出金(円) | | |
| | 2 | 597,974,000 | | |
| | 元 | 594,624,000 | | |
| | 増減 | 3,350,000 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|--------------------|-----------------------|
| 8目 新東名 I C 周辺地区開発費 | 決算額 1, 205, 106, 945円 |

1 島田金谷 I C 周辺地区開発事業

(1) ふじのくにフロンティア推進区域整備事業

ふじのくにフロンティア推進区域内における都市基盤施設の整備工事を行った。

令和2年度は、市道3路線及び排水路2系統の整備工事を行った。

工事費の一部、委託料、用地費、補償費の全額について繰越事業とした。

(単位：円)

| 事業名 | 事業概要 | 事業費 | 備考 |
|---------------------|--|------------|--|
| ふじのくにフロンティア推進区域整備事業 | アクセス道路3号線整備工事(その1) 掘削工 V=11,400m ³ 盛土工 V= 190m ³ 側溝工 L= 494m ブロック積工 A= 950m ² | 71,000,000 | 工事請負費(前払金) 47,500,000 (株)特種東海フォレスト |
| | アクセス道路3号線整備工事(その2) 掘削工 V= 190m ³ モルタル吹付工 A= 57m ² 鉄筋挿入工 N= 29本 補強土壁工 L= 60m 側溝工 L= 57m | | 工事請負費(前払金) 23,500,000 (株)特種東海フォレスト |
| | 牛尾山外周道路整備工事 掘削工 V= 4,300m ³ 盛土工 V= 1,190m ³ 種子吹付工 A= 440m ² 側溝工・管渠工 L= 832m 舗装工 A= 4,500m ² | 29,500,000 | 工事請負費(前払金) 29,500,000 山岸建設(株) |
| | 環状線整備工事 側溝工 L= 31m 舗装工 A= 483m ² 防護柵工 L= 165m | 16,478,000 | 工事請負費 16,478,000 (株)エコワーク |
| | 堤間排水施設整備工事 水路工 L= 334m | 18,090,000 | 工事請負費(前払、中間払金) 17,100,000 (株)金谷工務店 |
| | その他工事1件 | | 工事請負費 990,000 |
| | 牛尾山流末水路改修工事 水路工 L= 142m | 7,400,000 | 工事請負費(前払金) 7,400,000 (株)金谷工務店 |
| | その他工事1件 | 462,000 | 工事請負費 462,000 |
| | 事務費 | 609,417 | 事務費 609,417 |
| | 合 計 | | 143,539,417 (財源内訳) 県支出金(工業用地安定供給促進事業費補助金) 311,000 市債(合併特例債) 135,000,000 一般財源 8,228,417 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(2) 賑わい交流拠点整備事業

新東名島田金谷 I C 周辺賑わい交流拠点施設に関連した公共施設整備に伴う関係機関との調整を行った。
(単位：円)

| 事業名 | 事業概要 | 事業費 | 備考 |
|-------------|----------------------|-----------------------|------------|
| 賑わい交流拠点整備事業 | 事務費 (旅費、使用料及び賃借料) | 22,196 | 事務費 22,196 |
| | | (財源内訳) 一般財源 22,196 | |

(3) 大井川流域観光拠点整備事業

賑わい交流拠点に市が設置する「TOURIST INFORMATIONおおいなび」の整備に要する事業費のうち、令和2年度分出来形に係る経費について、負担金及び補助金を支出した。

(単位：円)

| 事業名 | 事業概要 | 事業費 | 備考 |
|---------------|----------------------------|--|------------------------------|
| 大井川流域観光拠点整備事業 | 大井川流域観光拠点負担金 什器及び備品等 一式 | 210,912,709 | 負担金 52,120,200 大井川農業協同組合 |
| | 大井川流域観光拠点補助金 建築工事 一式 | | 補助金 158,792,509 大井川農業協同組合 |
| | 合 計 | 210,912,709 (財源内訳) 繰入金(大井川流域観光拠点整備基金) 83,176,211 市債(合併特例債) 88,400,000 一般財源 39,336,498 | 負担金、補助金 210,912,709 |

2 島田金谷 I C 周辺地区開発事業 (繰越明許)

(1) ふじのくにフロンティア推進区域整備事業

ふじのくにフロンティア推進区域内における都市基盤施設の整備工事及びそれに伴い必要となる委託業務、用地取得、物件補償を行った。

(単位：円)

| 事業名 | 事業概要 | 事業費 | 備考 |
|-------------------------------|---|-------------|----------------------------------|
| (繰越明許) ふじのくにフロンティア推進区域整備事業 | アクセス道路2号線整備工事 盛土工 V= 4,860m ³ 側溝工・水路工 L= 671m ブロック積工 A= 15m ² 防護柵工 L= 19m | 34,764,300 | 工事請負費 34,764,300 (株)金谷工務店 |
| | アクセス道路3号線整備工事 盛土工 V= 480m ³ 法面吹付工 A= 281m ² 法枠工 L= 261m 鉄筋挿入工 N= 257本 補強土壁工 A= 576m ² | 155,260,501 | 工事請負費 75,569,100 (株)特種東海フォレスト |
| | アクセス道路3号線流末水路改修工事 側溝工 L= 185m | | 工事請負費 9,072,800 (株)特種東海フォレスト |
| | アクセス道路3号線用地取得 畑 A= 9m ² | | 用地費 91,500 |
| | アクセス道路3号線物件補償 水道、電柱移転補償 一式 | | 補償費 70,527,101 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---|--|---|
| | 環状線測量設計業務委託 路線測量 L = 2,070m 用地測量 A = 118,000m ² 道路詳細設計 L = 2,050m | 48,341,700 | 委託料 48,341,700 (株)フジヤマ 島田営業所 |
| | 工業用地流末水路測量設計業務委託 路線測量 L = 1,250m 用地測量 A = 15,300m ² 排水路実施設計 L = 1,490m | 15,242,700 | 委託料 15,242,700 (株)F B J コンサルタント |
| | 生活環境保全ゾーン・地区の玄関ゾーン基本計画策定業務委託 地形図作成 A = 920,000m ² 用地測量 A = 230,000m ² 土地利用基本計画策定 A = 427,000m ² | 14,080,000 | 委託料 14,080,000 (株)フジヤマ 島田営業所 |
| | 牛尾山外周道路用地取得 畑 A = 920m ² | 9,204,800 | 用地費 9,204,800 |
| | 堤間地区排水施設用地取得 田、畑ほか A = 2,226m ² | 23,760,032 | 用地費 23,760,032 |
| | 合 計 | 300,654,033 (財源内訳) 市債(合併特例債) 272,100,000 一般財源 28,554,033 | 工事請負費 119,406,200 委託料 77,664,400 用地費 33,056,332 補償費 70,527,101 |

(2) 賑わい交流拠点整備事業

新東名島田金谷 I C 周辺賑わい交流拠点の整備に伴い必要となる関連公共施設の整備工事、用地取得、物件補償を行った。

(単位：円)

| 事業名 | 事業概要 | 事業費 | 備考 |
|-------------|--|-------------|-------------------------------|
| 賑わい交流拠点整備事業 | 門出駅前歩道橋本体設置工事 単純中路式鋼床版鉄桁橋 L = 31.5m 工場製作工及び現場架設工 一式 | 159,520,500 | 工事請負費 49,115,700 大河原建設(株) |
| | 門出駅前歩道橋意匠整備工事 上屋設置 A = 95m ² 目隠し板設置 A = 128m ² 防護柵工 L = 324m 舗装工 A = 219m ² | | 工事請負費 109,931,800 大河原建設(株) |
| | その他工事 1 件 | | 工事請負費 473,000 |
| | 賑わい交流拠点周辺道路整備工事 側溝工 L = 430m 舗装工 A = 6,453m ² | 83,509,321 | 工事請負費 69,197,700 池村建設(株) |
| | 賑わい交流拠点周辺道路用地取得 雑種地、宅地ほか A = 446m ² | | 用地費 12,026,581 |
| | 賑わい交流拠点周辺道路物件補償 立木、工作物移転補償 一式 | | 補償費 2,285,040 |
| | 賑わい交流拠点第 1 駐車場関連 新東名金谷西高架橋落下物防止柵設置工事 防護柵工 L = 276m | | 10,782,800 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|-------|---|---|---|
| | 賑わい交流拠点第2駐車場用地取得 雑種地 A = 5,773m ² | 257,659,313 | 用地費 257,659,313 |
| | 賑わい交流拠点防災無線移設用地取得 雑種地 A = 4m ² | 91,656 | 用地費 91,656 |
| | 合 計 | 511,563,590 (財源内訳) 市債(合併特例債) 469,000,000 一般財源 42,563,590 | 工事請負費 239,501,000 用地費 269,777,550 補償費 2,285,040 |

(3) 大井川流域観光拠点整備事業

賑わい交流拠点に市が設置する「TOURIST INFORMATIONおおいなび」の整備に要する事業費のうち、工事監理等に係る負担金及び補助金を支出した。

(単位：円)

| 事業名 | 事業概要 | 事業費 | 備 考 |
|---------------------------------|--|---|-----------------------------|
| (繰越明許) 大井川流域 観光拠点整 備事業 | 大井川流域観光拠点負担金 什器及び備品等工事の工事監理 デザイン監修 | 38,415,000 | 負担金 24,365,000 大井川農業協同組合 |
| | 大井川流域観光拠点補助金 建築工事の工事監理 | | 補助金 14,050,000 大井川農業協同組合 |
| | 合 計 | 38,415,000 (財源内訳) 一般財源 38,415,000 | 負担金、補助金 38,415,000 |

| | | |
|----------|-----|--------------|
| 5項 住宅費 | 決算額 | 160,237,102円 |
| 2目 住宅管理費 | 決算額 | 34,141,952円 |

1 市営住宅運営事業

(1) 市営住宅維持修繕経費

令和2年度末の市営住宅管理戸数は16団地309戸で、このうち157戸が既に耐用年数を過ぎている。

施設の不具合や老朽化等による修繕工事を実施するとともに、耐用年数を経過した住宅について解体工事を実施した。

ア 市営住宅の状況

(単位：戸)

| 年度 | 管 理 戸 数 | 築 後 経 過 年 数 別 戸 数 | | | |
|----|------------|-------------------|------------|------------|-------|
| | | 20年未満 | 20年以上30年未満 | 30年以上40年未満 | 40年以上 |
| 2 | 309 | 96 | 32 | 40 | 141 |
| 元 | 313 | 96 | 40 | 32 | 145 |

※年度末時点の管理戸数

イ 修繕工事等の実施状況

(単位：円)

| 年度 | 小破修繕 | 建物設備修繕工事 | 解体工事 | 合 計 |
|----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 2 | 0 | 984,500 | 1,870,000 | 2,854,500 |
| 元 | 4,849,128 | 3,274,838 | 1,784,200 | 9,908,166 |

※小破修繕は、令和2年度以降は管理代行業務委託料に含まれる。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

ウ 主な工事の概要

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 事業の成果(期待される効果) |
|------------------------|----------------------------------|--------------------------|--|
| 市営大和田第一住宅解体 | 延床面積 63.8㎡/戸(4戸) 委託先:大井建設㈱ | 1,870,000 | 老朽化の著しい住宅を解体することで、防犯、防災、衛生等の住環境を良好に保つことができた。 |
| | | (財源内訳) 一般財源 1,870,000 | |
| 大草住宅A B棟 浄化槽制御盤取替修繕 | 浄化槽制御盤修繕 委託先:(株)富永事業 | 984,500 | 経年劣化による破損箇所を修理し、浄化槽を正常に使用できるようにした。 |
| | | (財源内訳) 一般財源 984,500 | |

(2) 市営住宅管理経費

ア 住宅の入居状況

市営住宅

(単位:戸)

| 年度 | 当初入居戸数 | 入居戸数 | 退去戸数 | 年度末入居戸数 |
|----|--------|------|------|---------|
| 2 | 217 | 6 | 21 | 202 |
| 元 | 227 | 12 | 22 | 217 |

イ 市営住宅の管理代行

市営住宅の施設管理及び入居者管理業務について、県営住宅等の他の公的賃貸住宅との管理の一元化や入居者のサービス向上を図るため、管理代行による業務委託を実施した。

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 事業の成果(期待される効果) |
|------------------|---|---|--|
| 市営住宅管理 代行業務委託 | 施設管理(修繕、保守点検等) 及び入居者管理(入居募集、退去等事務)業務を住宅管理者に代行して実施 委託先:静岡県住宅供給公社 | 26,059,766 (財源内訳) 一般財源 26,059,766 | 県営住宅との管理の一元化による公営住宅への入居の円滑化と、高齢者の見守り等の市営住宅入居者へのサービス向上につながった。 |

ウ 住宅使用料の状況

(ア) 住宅・駐車場使用料収納状況

市営住宅

(単位:円)

| 年度 | 科目 | | 調定額 | 収納額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収納率(%) |
|----|------|-----|------------|------------|-------|---------|--------|
| 2 | 現年度分 | 住宅 | 51,494,600 | 50,562,600 | 0 | 932,000 | 98.2 |
| | | 駐車場 | 3,121,200 | 3,072,700 | 0 | 48,500 | 98.4 |
| | 過年度分 | 住宅 | 1,930,080 | 1,027,400 | 0 | 902,680 | 53.2 |
| | | 駐車場 | 64,900 | 40,900 | 0 | 24,000 | 63.0 |
| 元 | 現年度分 | 住宅 | 53,185,170 | 52,216,870 | 0 | 968,300 | 98.2 |
| | | 駐車場 | 3,241,200 | 3,203,200 | 0 | 38,000 | 98.8 |
| | 過年度分 | 住宅 | 1,820,696 | 858,916 | 0 | 961,780 | 47.2 |
| | | 駐車場 | 74,000 | 47,100 | 0 | 26,900 | 63.6 |

子育て世代型住宅

(単位:円)

| 年度 | 科目 | | 調定額 | 収納額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収納率(%) |
|----|------|-----|-----------|-----------|-------|-------|--------|
| 2 | 現年度分 | 住宅 | 5,153,000 | 5,153,000 | 0 | 0 | 100 |
| | | 駐車場 | 159,300 | 159,300 | 0 | 0 | 100 |
| | 過年度分 | 住宅 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 駐車場 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 元 | 現年度分 | 住宅 | 5,853,100 | 5,853,100 | 0 | 0 | 100 |
| | | 駐車場 | 194,100 | 194,100 | 0 | 0 | 100 |
| | 過年度分 | 住宅 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| | | 駐車場 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|--|-----------|-----------------|-------------------|--------------------------------|---------|---------|
| (イ) 大和田住宅飲料水使用料収納状況 | | (単位：円) | | | | |
| 年度 | 科目 | 調定額 | 収納額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収納率 (%) |
| 2 | 現年度分 | 83,680 | 83,680 | 0 | 0 | 100 |
| | 過年度分 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| 元 | 現年度分 | 94,530 | 94,530 | 0 | 0 | 100 |
| | 過年度分 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| エ 敷金残高及び敷金運用益収入の状況 | | | | | | |
| 敷金は入居の際に家賃の3か月分を徴収し、退去の際に返還している。敷金は歳入歳出外現金、島田掛川信用金庫定期預金、みずほフィナンシャルグループ株券(14,820株@50円)に分割して保管しており、預金利子と株式配当は雑入として歳入している。 | | | | | | |
| | | (単位：円) | | | | |
| 年度 | 敷金残高 | | | | 運用収益 | |
| | 歳入歳出外現金 | 定期預金 | 有価証券 | 合計 | | |
| 2 | 3,064,150 | 10,000,000 | 741,000 | 13,805,150 | 111,751 | |
| 元 | 3,717,100 | 10,000,000 | 741,000 | 14,458,100 | 112,149 | |
| ※市営住宅と子育て世代型住宅の合計 | | | | | | |
| 3目 建築指導費 | | 決算額 59,602,036円 | | | | |
| 1 建築指導事務費 | | | | | | |
| (1) 建築関係申請状況 | | | | | | |
| 建築確認申請の審査が民間開放されたことに伴い市への申請が減少しているが、長期優良住宅の認定申請が多く提出されている。また、建築計画において、設計事務所や住宅建築業者等からの道路、敷地、建築基準法に関する事前の相談が多く、特に4m未満の道路の取扱いに関する問い合わせや宅地分譲等の開発地内に築造する道路位置指定の構造基準などの相談が増加している。 | | | | | | |
| その他として、市民からの耐震診断をはじめとする建築行政全般に関する相談がある。 | | | | | | |
| | | (単位：件) | | | | |
| 件 名 | 年度 | 件数 | 内 訳 | 備 考 | | |
| 建築確認申請等 | 2 | 7 | 市物件 5 県物件 2 | 計画通知・計画変更等を含む 〃 | | |
| | 元 | 7 | 市物件 5 県物件 2 | 計画通知・計画変更等を含む 〃 | | |
| 建築許可・認定 | 2 | 34 | 市物件 17 県物件 17 | 道路接道認定 道路接道許可 道路接道認定 | | |
| | 元 | 33 | 市物件 21 県物件 12 | 道路接道認定 21 道路接道許可 9 道路接道認定 3 | | |
| 長期優良住宅認定 | 2 | 179 | 市物件 119 県物件 60 | 変更認定含む 〃 | | |
| | 元 | 219 | 市物件 158 県物件 61 | 変更認定含む 〃 | | |
| 不適格建築物登録 | 2 | 0 | 県物件 0 | | | |
| | 元 | 0 | 県物件 0 | | | |
| 道路位置指定 | 2 | 9 | | 指定 9 | | |
| | 元 | 9 | | 指定 9 | | |
| ※建築確認は工作物と昇降機を含む。 | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

2 建築物等耐震性向上事業

(1) わが家の専門家診断事業

地震に対する住宅の安全性を確認するため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅（在来工法）に対し、無料で専門家を派遣し、建物の耐震診断を実施した。

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 事業の成果 (期待される効果) |
|--|--|--|-------------------------------------|
| わが家の専門家診断事業 (社会資本整備総合交付金事業) (プロジェクト「TOUKAI-0」 総合支援事業) | 昭和56年5月以前に建築された木造住宅の専門家診断に要する経費 @47,180円×47棟 @ 8,000円×3棟(派遣) 委託先：(一社)志太建築士会 | 2,241,460 (財源内訳) 国庫支出金 1,120,000 県支出金 837,000 一般財源 284,460 | 地震による住宅の倒壊を防止するため、耐震診断を実施し耐震化を推進する。 |

(2) 建築物耐震改修促進事業

ア 既存建築物耐震性向上事業

地震発生時に住宅の倒壊による被害を防止するため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅（在来工法）の補強計画作成の実施者に対して、補助金を交付した。

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 事業の成果 (期待される効果) |
|---|--|---|-------------------------------------|
| 木造住宅耐震補強計画策定事業 (社会資本整備総合交付金事業) (プロジェクト「TOUKAI-0」 総合支援事業) | 昭和56年5月以前に建築された木造住宅の補強計画作成に要する経費の一部補助 ・木造住宅耐震補強計画作成 @ 96,000円×1棟(一般世帯) @144,000円×1棟(高齢者等世帯) | 240,000 (財源内訳) 国庫支出金 96,000 県支出金 72,000 一般財源 72,000 | 地震による住宅の倒壊を防止するため、補強計画を策定し耐震化を推進する。 |

イ 木造住宅耐震補強事業

地震発生時における木造住宅の倒壊による被害を防止し市民の生命を守るため、昭和56年5月以前に建築された木造住宅（在来工法）の耐震補強工事の実施者に対して、一般世帯に65万円、高齢者等世帯に85万円の補助金を交付した。また、令和元年度からの新制度として、耐震補強計画策定と耐震補強工事を一体で行った実施者に対して、一般世帯に90万円、高齢者等世帯に110万円の補助金を交付した。更に、令和2年度から、在宅避難を促進するため、事業のPRに協力し家具の固定等を行った申請者に対して15万円の上乗せを実施している。

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 事業の成果 (期待される効果) |
|---|--|---|-------------------------------------|
| 木造住宅耐震補強助成事業 (社会資本整備総合交付金事業) (プロジェクト「TOUKAI-0」 総合支援事業) | 昭和56年5月以前に建築された木造住宅の耐震補強工事に要する経費の一部補助 一般世帯(上限65万円) 1棟 高齢者等世帯(上限85万円) 3棟 一体型一般世帯(上限90万円) 10棟 一体型高齢者等世帯(上限110万円) 24棟 ※在宅避難促進割増(15万円上乗せ) うち6棟(高齢者5棟、一般1棟) 合計 38棟 | 39,500,000 (財源内訳) 国庫支出金 16,567,000 県支出金 15,600,000 一般財源 7,333,000 | 地震による住宅の倒壊を防止するため、補強工事を行い耐震化率が向上した。 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|-----------------------|---|--|--|--|--------------------------------|
| (3) ブロック塀等耐震改修促進事業 | 地震発生時におけるブロック塀等の倒壊又は転倒による災害を防止し、震災時における避難路の確保と市民生活の安全を図るため、事業実施者に対して補助金を交付した。 | | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 事業の成果 (期待される効果) | |
| | ブロック塀等撤去事業(プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業) | 倒壊の危険があるブロック塀等の撤去に要する経費の一部補助 L=445m 32件 | 1,502,000 (財源内訳) 県支出金 744,000 一般財源 758,000 | 地震発生時のブロック塀倒壊による災害を防止し、輸送路及び避難路の安全を確保する。 | |
| (4) 通学路沿道ブロック塀等安全対策事業 | 地震発生時におけるブロック塀等の倒壊又は転倒による災害を防止し、震災時における通学路の安全確保と市民生活の安全を図るため、事業実施者に対して補助金を交付した。 | | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 事業の成果 (期待される効果) | |
| | 通学路沿道ブロック塀等安全対策事業(プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業) | 倒壊の危険があるブロック塀等の撤去に要する経費の一部補助 L=128m 16件 | 1,155,000 (財源内訳) 国支出金 574,000 県支出金 281,000 一般財源 300,000 | 地震発生時のブロック塀倒壊による災害を防止し、歩行者の安全を確保する。 | |
| 3 空き家対策事業 | | | | | |
| (1) 特定空家等解体事業費補助金 | 老朽化により周囲への悪影響を及ぼす恐れのある空き家の解体促進を目的として、特定空き家の解体を行う者に補助金を交付した。 | | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 事業の成果 (期待される効果) | |
| | 特定空家等解体事業費補助金 | 空き家の解体工事費の5分の4(上限額30万円)を交付 ・交付件数：1件 | 300,000 (財源内訳) 国庫支出金 150,000 一般財源 150,000 | 周囲へ悪影響を及ぼす恐れのある空き家の除却を促進することができた。 | |
| (2) 空き家バンク事業 | | | | | |
| | 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費(円) |
| | 空き家バンク運営事業 | 川根地区への移住・定住の促進により地域の活性化を図る | 委託先：イエモク建成工業㈱ 実施期間：令和2年4月1日から令和3年3月31日まで 利用登録者：10人 空き家登録：3件 マッチング：6件 | 空き家所有者と利用希望者の登録があり、川根地域内の利活用可能な空き家を紹介することができた。 | 320,100 (内訳) 委託料 320,100 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

4 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 中古住宅購入奨励金

中古住宅の流通を促進することにより、空き家の発生を抑制するとともに、市内への移住や定住促進を目的として、中古住宅購入者に奨励金を交付した。

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 事業の成果 (期待される効果) |
|-----------|--|--|---|
| 中古住宅購入奨励金 | <p>コロナ臨時交付金を活用し、中古住宅購入費及び改修工事費の融資額の2分の1に子育て分及び移住分を加算して交付</p> <p>交付金額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅取得分 上限50万円 ・改修分 上限50万円 ・子育て分 子ども1人10万円 2人20万円 3人30万円 ・移住分 一律20万円 <p>交付実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付世帯数7世帯 (内訳)大人11人、子ども8人 ・交付世帯の前住所地 島田市内5世帯 掛川市2世帯(大人3人、子ども2人) | <p>5,921,345 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 5,920,000 一般財源 1,345</p> | <p>中古住宅の流通促進により、空き家の発生を抑制することができた。</p> <p>子育て世代の定住を促進するとともに、市外からの移住にもつながった。</p> <p>奨励金の交付世帯へのアンケート結果から、奨励金制度があることで、当年度内に住宅を購入する予定のなかった4世帯が住宅を購入し、2世帯が市内へ移住する動機となった。</p> |

9 款

消 防 費

1 項 消防費

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---------------------------------------|--|---|--------------|
| 9款 消防費 | 決算額 | 1, 6 5 5, 9 5 0, 3 6 1円 | |
| 1項 消防費 | 決算額 | 1, 6 5 5, 9 5 0, 3 6 1円 | |
| 1目 常備消防費 | 決算額 | 1, 1 4 5, 7 2 3, 1 7 9円 | |
| 1 静岡地域消防救急広域事務委託費 | (単位：円) | | |
| | 事業概要 | 事業費 | |
| | 消防事務委託料 静岡地域消防救急広域 化に伴う静岡市への消 防事務委託費 | 1, 135, 914, 359 (財源内訳) 県支出金(権限移譲事務交付金) 53, 828 市債(緊防債) 3, 300, 000 一般財源 1, 132, 560, 531 | |
| | | 備考 委託料 R 2 決算額 1, 135, 926, 704 R 1 過不足額 △12, 345 | |
| 2 消防庁舎等管理経費 | (単位：円) | | |
| | 事業概要 | 事業費 | |
| | 島田消防署北側外壁等修 繕工事 | 3, 817, 000 (財源内訳) 一般財源 3, 817, 000 | |
| | | 備考 工事請負費 3, 817, 000 (株)小沢組 | |
| 2目 非常備消防費 | 決算額 | 1 0 8, 3 8 9, 0 2 7円 | |
| 1 委員報酬 | | | |
| (1) 消防団員 | | | |
| 報酬額表 | | | |
| 階 級 | 報酬年額(円) | 人数(人) | 報酬金額(円) |
| 団 長 | 100, 000 | 1 | 100, 000 |
| 副団長 | 85, 000 | 5 | 425, 000 |
| 本部分団長 | 65, 000 | 16 | 1, 040, 000 |
| 分団長 | 65, 000 | 16 | 1, 040, 000 |
| 副分団長 | 50, 000 | 16 | 800, 000 |
| 部 長 | 40, 000 | 39 | 1, 560, 000 |
| 班 長 | 40, 000 | 155 | 6, 200, 000 |
| 団 員 | 30, 000 | 489 | 14, 682, 500 |
| 機能別団員 | 20, 000 | 71 | 1, 184, 982 |
| 合 計 | | 808 | 27, 032, 482 |
| ※人数は令和2年度末時点のものであり、報酬金額は実際に支払った金額である。 | | | |
| 2 職員給与費 | | | |
| (1) 災害補償費 | | | |
| 区 分 | 金 額(円) | 備 考 | |
| 遺族補償費 | 2, 078, 050 | 財源：消防団員等公務災害補償費収入 | |
| 公務災害補償費 | 44, 944 | 財源：消防団員等公務災害補償費収入 | |
| 消防費負担金 | 1, 830, 224 | 消防団員等公務災害補償等共済基金への負担金 | |
| 3 消防団活動事業 | | | |
| (1) 消防団活動経費 | | | |
| 活動状況 | | | |
| 区 分 | 内 容 | | |
| 式典 | 入団式、退団式ほか | | |
| 訓練 | 新入団員講習会(1回)、役員教養訓練(2回)、水防訓練、非常招集訓練、消防署との合同訓練、総合防災訓練、地域防災訓練、地震対策研修会ほか | | |

| | |
|-------|---------------|
| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|

| | |
|-------|---|
| 啓発・広報 | 秋・春火災予防運動、年末年始特別警戒、広報誌発行、幼稚園・保育園花火教室ほか |
| 会議 | 正副団長会議、本部会議、総務企画部会、訓練指導部会、方面隊会議、分団部会議ほか |

(2) 消防団出動経費

出動人数 (単位：人)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|------|-------|--------|
| 火災出動 | 1,035 | 1,314 |
| 警戒出動 | 4,937 | 5,337 |
| 訓練出動 | 3,437 | 12,119 |
| 合 計 | 9,409 | 18,770 |

費用弁償（出動手当） (単位：円)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|------|------------|------------|
| 火災出動 | 4,329,500 | 4,599,000 |
| 警戒出動 | 14,811,000 | 16,011,000 |
| 訓練出動 | 10,311,000 | 36,657,000 |
| 合 計 | 29,451,500 | 57,267,000 |

| | | |
|----------|-----|--------------|
| 3目 消防施設費 | 決算額 | 109,494,336円 |
|----------|-----|--------------|

1 消防施設整備事業

(1) 消防自動車更新事業 (単位：円)

| 事業概要 | 事業費 | 備 考 |
|--|--|-----------------------------|
| 消防自動車の更新（2台） ポンプ車（CD-1） 配備先 3分団3部（湯日）2WD 12分団2部（横岡）4WD | 39,600,000 (財源内訳) 県支出金（地震・津波対策等減災 交付金） 10,000,000 市債（緊防債） 29,600,000 | 備品購入費 39,600,000 日本機械工業㈱ |

(2) 消防団資機材整備事業 (単位：円)

| 事業概要 | 事業費 | 備 考 |
|---|---|----------------------------|
| 可搬式小型動力ポンプ（B-3級） | 4,694,800 (財源内訳) | 備品購入費 4,694,800 旭産業㈱ |
| 可搬式小型動力ポンプ（C-1級・セルモーター式） 配備先：6分団2部（神座） | 県支出金（石油貯蔵施設立地対策等交付金） 3,506,015 県支出金（地震・津波対策等減災交付金） 396,000 | |
| 可搬式小型動力ポンプ（C-1級・リコイル式）2台 配備先：7分団2部（犬間） 12分団3部（神尾） | 一般財源 792,785 | |
| チェーンソー（10台） 配備先：5分団1部（野田） ほか9箇所 | 463,100 (財源内訳) 国庫支出金（消防団設備整備費補助金） 154,000 一般財源 309,100 | 備品購入費 463,100 (有)シマサク商会 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|----------------------------|-------------------------|------------|------------|
| (3) 消火栓整備事業 | (単位：円) | | |
| 事業概要 | 事業費 | 備 考 | |
| 消火栓新設・修繕等維持管理 | 14,507,432 | 負担金 | 14,507,432 |
| | (財源内訳) | (内訳) | |
| | 一般財源 | 水道課 | 8,044,312 |
| | | 大井上水道企業団 | 6,463,120 |
| (4) 防火水槽整備事業 | (単位：円) | | |
| 事業概要 | 事業費 | 備 考 | |
| 40 t 級耐震性貯水槽設置工事 (野田地内) | 10,406,000 | 工事請負費 | 10,406,000 |
| | (財源内訳) | 浜建工業(株) | |
| | 県支出金(地震・津波対策等減災 交付金) | | 1,828,000 |
| | 市債(緊防債) | | 8,500,000 |
| | 一般財源 | | 78,000 |
| 2 消防施設等管理費 | | | |
| (1) 消防自動車両維持費、消防団資機材維持費 | | | |
| 事業概要 | 件数(件) | 事業費(円) | 備 考 |
| 消防自動車両維持管理 | 57 | 3,446,072 | 車検・点検、修繕 |
| 消防団資機材維持管理 | 12 | 370,161 | 可搬ポンプ修繕ほか |
| (2) 分団詰所・車庫管理経費 | | | |
| 事業概要 | 件数(件) | 事業費(円) | 備 考 |
| 外壁修繕 | 1 | 3,355,000 | 12分団1部(竹下) |
| ポンプ車庫解体工事 | 1 | 1,298,000 | 16分団2部(篠上) |
| 倉庫設置工事 | 1 | 979,000 | 16分団2部(篠上) |
| (3) 防火水槽管理経費 | | | |
| 事業概要 | 件数(件) | 事業費(円) | 備 考 |
| 防火水槽維持管理 | 9 | 473,765 | 外灯修繕ほか |
| 3 消防施設整備事業(繰越明許) | | | |
| (1) 消防自動車更新事業(繰越明許) | (単位：円) | | |
| 事業概要 | 事業費 | 備 考 | |
| 消防自動車の更新 | 3,443,000 | 備品購入費 | 3,443,000 |
| 小型動力ポンプ積載型軽四輪 駆動消防車 | (財源内訳) | (株)ケイショウ車体 | |
| 配備先：16分団1部(上河内) | 市債(緊防債) | | 3,400,000 |
| | 一般財源 | | 43,000 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---|--|-----------------------------------|--|
| (2) 防火水槽整備事業（繰越明許） | (単位：円) | | |
| 事業概要 | 事業費 | 備 考 | |
| 100 t 級耐震性貯水槽設置工事 (向島町公園内) | 11,896,500 (財源内訳) 県支出金（地震・津波対策等減災 交付金） 3,965,000 市債（緊防債） 7,900,000 一般財源 31,500 | 工事請負費 11,896,500 大河原建設㈱ | |
| 4目 防災費 | 決算額 | 292,343,819円 | |
| 1 委員報酬 | | | |
| (1) 防災会議委員 | | | |
| 島田市防災会議（報酬支給対象者 8人） | | | |
| 実 施 日：令和3年3月18日 | | | |
| 会議内容：・島田市地域防災計画（共通対策編、地震対策編、原子力災害対策編、風水害対策編、大火災対策編、大規模事故対策編）の改正について | | | |
| ・島田市水防計画書の改正について | | | |
| ・今後の島田市防災会議の書面開催の提案について | | | |
| 2 防災対策事業 | | | |
| (1) 防災対策事務費 (単位：円) | | | |
| 事業概要 | 事業の成果 | 事業費 | 備 考 |
| ドローン本体の 維持管理経費等 (サポート、保 険の加入、点検 整備費) | 防災関係 令和2年5月：土砂崩れ箇所撮影(鶴網) 令和2年7月：土砂崩れ箇所撮影(家山) 土砂崩れ箇所撮影(尾川) 令和2年6月：水防訓練参加 令和2年9月：消防隊中継消火訓練 その他 島田市民病院工事箇所定点撮影 24回 新東名島田金谷IC周辺撮影 3回 牛尾山周辺整備箇所撮影 1回 太陽光パネル設置状況撮影 3回 小学校記念撮影(湯日・六合東) 1回 島田第四小学校校舎建設箇所撮影 1回 バイパス車線工事撮影 1回 諏訪原城跡イベント撮影 1回 合宿誘致PR撮影 1回 旧金谷中学校跡地撮影 1回 | 608,370 (財源内訳) 一般財源 608,370 | 役務費 388,370 (内訳) ・保険料 168,370 ・点検・整備 220,000 委託料 220,000 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|------------------|------------------------|---|--|
| (2) 防災訓練経費 | | | |
| 訓練名 | 実施日 | 訓練内容 | |
| 職員動員訓練 | — | 勤務時間外に突発的に地震が発生したことを想定し、本部長以下職員の非常参集、本部の設置、情報伝達訓練を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。 | |
| 総合防災訓練 | 8月30日 | コロナ禍における避難所の運営を職員により模擬的に行い、各自主防災会の役員に視察してもらった。その際にコロナ禍における避難所運営のDVDを配布。 また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため各自主防災会での防災訓練は規模を縮小して実施。(参加者数：22,107人) | |
| 災害対策本部運営訓練 | 8月30日 | 南海トラフ地震の発生を想定し、「災害警戒本部」として要員を参集。災害対策本部における情報の流れを確認し、状況付与訓練を実施し、情報処理及び業務処理の手順を検証した。(参加者数：150人) | |
| 災害対策本部運営訓練 | 11月28日 | 南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)が発表されたとの想定で、発災前の「災害警戒本部」として要員を参集。本部各班による情報収集と課題整理など、警戒本部としての感染症対策を加味した対処構想について検証した。その後、巨大地震発生後の「災害対策本部」として、分野別の災害応急復旧に係る主要課題と対策を検証した。(参加者数：150人) | |
| 地域防災訓練 | 12月6日 | 市としての訓練は中止。各自主防災会による訓練を実施。(参加者数：2,411人) | |
| 原子力防災訓練 | 2月4日 | 県原子力防災訓練のTV会議システムによる対策本部運営訓練、情報受伝達訓練を実施した。(参加者数：3人) | |
| | 2月5日 | 住民避難訓練(避難退域時検査)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、緊急時モニタリング訓練は実施した。(参加者数：5人) | |
| (3) 自主防災組織育成事業 | | | |
| ア 自主防災組織育成対策事業概要 | | | |
| 事業名 | 実施日 | 事業概要 | |
| 自主防災会長・委員長会議 | 5月21日(金谷) | 令和2年度自主防災事業計画(防災教室・地域防災リーダー養成講座・資機材一斉点検)、自主防災組織育成対策補助金について説明した。 | |
| | 5月22日(川根) | | |
| | 5月27・28日(島田) | | |
| | 7月14・15日(島田) | | |
| | 7月16日(金谷) 7月17日(川根) | | |
| 資機材一斉点検 | 10月6・7日(島田) | 令和2年度島田市地域防災訓練、自主防災組織育成対策補助金の請求手続き、災害時における避難行動要支援者の情報提供及び個別計画の作成について説明した。 | |
| | 10月8日(金谷) | | |
| | 10月9日(川根) | | |
| 防災教室 | 10月25日(島田) | 自主防災組織の資機材(可搬式動力ポンプ・ろ水機・発電機)の点検を実施した。 | |
| | 11月1日(金谷) | | |
| | 11月15日(川根) | | |
| 地域防災リーダー養成講座 | 11月10日 | 救急法短期講習会を実施した。(参加者数：55人) | |
| | 11月17日 | | |
| | 11月24日 | | |
| 地域防災リーダー養成講座 | 9月17日～12月17日(全9回) | 各自主防災組織より推薦を受けた方を対象に、市内外より講師を招いて地域防災リーダーの養成を行った。修了者は自主防災会長及び委員長の補佐役として、自主防災組織の各種活動を指導・支援している。 受講者数：19人(修了者数：19人) | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------------|----------------------------------|---|
| 防災講演会 | 1月23日 | 防災意識の向上を図るため、「想像力の欠如に陥らない防災」をテーマに講演会を開催した。新型コロナウイルス対策のため、会場での聴講者数を制限し、希望者には当日の様子を録画したDVDを貸し出す等の対応を行った。聴講者からは「自助・共助の重要性」が再確認できた等の声が聞かれた。 講 師：静岡大学 防災総合センター 特任教授 岩田 孝仁 氏 聴講者：会場での聴講80人、DVD視聴67人(5/17時点) |
| 防災標語コンテスト | 応募期間：7～9月 投票期間：12月 市長表彰：2月 | 市内の小中学校に通う生徒から応募があった防災標語について、支所や公民館等に投票箱を設置し、市民の投票により優秀作品を選考した。 優秀作品は市ホームページに掲載するとともに、危機管理課で使用する封筒に印刷し、啓発を図っている。 市民からは、防災のことを標語にすると日頃から意識しやすい等の意見が寄せられた。 小学生応募数：398作品、中学生応募数：877作品 |
| 防災チャレンジ大運動会 | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。 | 市内の小学生・親子の参加により、体験型競技種目（簡易担架で搬送リレー、土のうの積み上げ競争、水バケツリレー、トイドローン操作体験等）を通して、防災について学ぶ機会と場を提供する。 |

イ 自主防災組織育成対策補助金交付事業

(単位：円)

| 事業概要 | 事業費 | 交付先 | 事業成果 |
|---|-----------------------------|---------------------|---|
| 自主防災組織の運営費 (運営経費、研修費) | 12,786,280 (財源内訳) | 河原町自主防災会 ほか106団体 | 自主防災組織の主 体的な活動や備蓄 食料・資機材の整 備を支援した。 |
| 防災訓練に要する経費 (訓練経費、消火器詰替費) | 県支出金(地震・津波対 策等減災交付金) | | |
| その他自主防災に要する経費 (資機材購入及び修繕、防災倉庫 ・備蓄品・装備品等の購入) | 4,260,000 一般財源 8,526,280 | | |

(4) 防災施設・資機材整備事業

ア 避難所用備蓄品等

(単位：円)

| 事業概要 | 事業費 | 備 考 |
|---------------------------|-------------------------|--|
| 避難所用備蓄品の更新 | 4,789,735 | 消耗品費 4,789,735 |
| アルファ化米 10,000食 | (財源内訳) | (内訳) |
| ビスケット 4,920食 | 県支出金(地震・津波対策等減災 交付金) | アルファ化米 1,684,800 |
| クリームサンドビスケット 6,420食 | 一般財源 3,193,735 | ミドリ安全静岡(株)大井川営業所 ビスケット 487,080 |
| 飲料水(500ml ペットボトル) 23,328本 | | 大学産業(株) 旭産業(株) 飲料水 1,543,147 ミドリ安全静岡(株)大井川営業所 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 | | の 説 明 | |
|---|--|---|---|--|
| 避難所用資機材の購入 備蓄毛布 1,000 枚 トイレテント 30 セット 携帯トイレ 10,000 セット 仮設トイレ 男女各 1 セット アルミ製軽量車いす 10 台 ほか | 4,571,517 (財源内訳) 県支出金(地震・津波対策等減災 交付金) 1,523,000 一般財源 3,048,517 | 3,186,253 消耗品費 (内訳) 備蓄毛布 1,705,000 (株)東海消防機材商会静岡営業所 トイレテント 138,600 ミドリ安全静岡(株)大井川営業所 携帯トイレ 1,100,000 ミドリ安全静岡(株)大井川営業所 ※その他消耗品 242,653 | 1,385,264 備品購入費 (内訳) 仮設トイレ 1,131,900 旭産業(株) アルミ製軽量車いす 230,000 旭産業(株) ※その他備品 23,364 | |
| 避難所用防災倉庫の整備 島田工業高等学校 1 棟 | 968,000 (財源内訳) 県支出金(地震・津波対策等減災 交付金) 323,000 一般財源 645,000 | 968,000 工事請負費 信栄建設(株) | | |
| 非常用給水タンクの更新 中央小公園 | 5,467,000 (財源内訳) 県支出金(地震・津波対策等減災 交付金) 1,822,000 一般財源 3,645,000 | 5,467,000 工事請負費 浜建工業(株) | | |
| 防災用施設資機材の整備 可搬ポンプ 4 台 ろ水機 4 台 | 6,416,300 (財源内訳) 県支出金(地震・津波対策等減災 交付金) 2,138,000 一般財源 4,278,300 | 6,416,300 備品購入費 (内訳) 可搬ポンプ 3,600,300 (株)日本防災システム ろ水機 2,816,000 大学産業(株) | | |
| 土のう用砂置き場の整備 金谷公民館 1 基 | 324,500 (財源内訳) 県支出金(地震・津波対策等減災 交付金) 108,000 一般財源 216,500 | 324,500 工事請負費 (有)牧野設備 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|------------------------------|------------------------|----------------------------|
| イ 避難所用備蓄品等 (新型コロナウイルス感染症対策) | (単位：円) | |
| 事業概要 | 事業費 | 備 考 |
| 避難所用資機材 (新型コロナウイルス感染症対策) の購入 | 133, 375, 078 | 消耗品費 55, 600, 128 |
| | (財源内訳) | (内訳) |
| | 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) | 簡易ベッド 24, 182, 400 |
| | 103, 370, 000 | コードリール 1, 527, 240 |
| | 県支出金 (地震・津波対策等減災交付金) | アルミ製テント重り 1, 166, 880 |
| | 30, 000, 000 | (株)日消機械工業 |
| | 一般財源 5, 078 | 次亜塩素酸ナトリウム単一製剤 1, 857, 570 |
| | | 扇風機 1, 063, 920 |
| | | アルミシート 3, 630, 000 |
| | | トイレテント 1, 260, 490 |
| | | 使い捨て手袋 34, 320 |
| | | ガソリン携行缶 46, 200 |
| | | 旭産業(株) |
| | | 備蓄毛布 9, 604, 980 |
| | | 不織布毛布 4, 026, 000 |
| | | 大学産業(株) |
| | | 携帯トイレ 1, 320, 000 |
| | | ミドリ安全静岡(株)大井川営業所 |
| | | 折りたたみ式椅子 732, 600 |
| | | コンテナボックス 81, 510 |
| | | (株)サワムラ事務機 |
| | | 透明仕切りボード 1, 297, 725 |
| | | 安全ベスト 424, 710 |
| | | (株)ミヤムラ |
| | | 非接触赤外線体温計 943, 800 |
| | | アイソレーションガウン 489, 060 |
| | | フェイスシールド 77, 220 |
| | | (有)バックヤード |
| | | マスク 1, 570, 800 |
| | | ヘアキャップ 46, 200 |
| | (株)村岡商会 | |
| | 消耗品用乾電池 23, 443 | |
| | ダブルクリップ 29, 011 | |
| | 養生テープ 65, 379 | |
| | 誘導灯 98, 670 | |
| | (株)オーイシ | |
| | 備品購入費 44, 131, 450 | |
| | (内訳) | |
| | パーティーション 33, 699, 600 | |
| | アルミ製テント 1, 707, 420 | |
| | 旭産業(株) | |
| | 投光器 1, 454, 310 | |
| | (株)日消機械工業 | |
| | 発電機 5, 748, 600 | |
| | (有)バックヤード | |
| | 折りたたみ式テーブル 1, 235, 520 | |
| | (株)サワムラ事務器 | |
| | スチール棚 286, 000 | |
| | (株)ミヤムラ | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|--|-------|------------|------|--|------|--|----------|-----------|---------|--|----------|--|------|-----------|-----------|--|---------|-----------|---------|--|------|-----------|----------|--|------|-----------|---------|--|-------|---------|-------|-----------|--------|---------|----------|---------|---------|--|
| 防災倉庫及び避難所用防災倉庫（新型コロナウイルス感染症対策）の整備 | <table border="1"> <tr> <td>工事請負費</td> <td>33,643,500</td> </tr> <tr> <td>(内訳)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防災倉庫</td> <td></td> </tr> <tr> <td>西部防災センター</td> <td>3,352,800</td> </tr> <tr> <td>信栄建設(株)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>避難所用防災倉庫</td> <td></td> </tr> <tr> <td>島田地区</td> <td>8,681,200</td> </tr> <tr> <td>アクトホーム(株)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>六合・初倉地区</td> <td>7,510,800</td> </tr> <tr> <td>信栄建設(株)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金谷地区</td> <td>5,999,400</td> </tr> <tr> <td>(株)尾坂工務店</td> <td></td> </tr> <tr> <td>川根地区</td> <td>3,928,100</td> </tr> <tr> <td>(有)中村住宅</td> <td></td> </tr> <tr> <td>相賀小学校</td> <td>990,000</td> </tr> <tr> <td>神座小学校</td> <td>1,201,200</td> </tr> <tr> <td>伊久美小学校</td> <td>990,000</td> </tr> <tr> <td>野外活動センター</td> <td>990,000</td> </tr> <tr> <td>大井建設(株)</td> <td></td> </tr> </table> | 工事請負費 | 33,643,500 | (内訳) | | 防災倉庫 | | 西部防災センター | 3,352,800 | 信栄建設(株) | | 避難所用防災倉庫 | | 島田地区 | 8,681,200 | アクトホーム(株) | | 六合・初倉地区 | 7,510,800 | 信栄建設(株) | | 金谷地区 | 5,999,400 | (株)尾坂工務店 | | 川根地区 | 3,928,100 | (有)中村住宅 | | 相賀小学校 | 990,000 | 神座小学校 | 1,201,200 | 伊久美小学校 | 990,000 | 野外活動センター | 990,000 | 大井建設(株) | |
| 工事請負費 | 33,643,500 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (内訳) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 防災倉庫 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 西部防災センター | 3,352,800 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 信栄建設(株) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 避難所用防災倉庫 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 島田地区 | 8,681,200 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| アクトホーム(株) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 六合・初倉地区 | 7,510,800 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 信栄建設(株) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金谷地区 | 5,999,400 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (株)尾坂工務店 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 川根地区 | 3,928,100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (有)中村住宅 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 相賀小学校 | 990,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 神座小学校 | 1,201,200 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 伊久美小学校 | 990,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 野外活動センター | 990,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大井建設(株) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(5) 家屋空間安全対策事業

(単位：円)

| 事業概要 | 件数(件) | 事業費 | 備考 |
|---|-------|---------------------|------------------------|
| 家具等転倒防止対策事業 家具等を床、柱、壁等に固定するために金具を取り付ける。 (1戸あたり3個まで) | 20 | 361,680 | 委託料 361,680 (有)藤原建築 |
| | | (財源内訳) | |
| | | 県支出金（地震・津波対策等減災交付金） | 120,000 |
| | | 市町村振興協会助成金 | 40,000 |
| | | 一般財源 | 201,680 |

3 通信機器整備事業

(1) 通信機器管理経費

(単位：円)

| 事業概要 | 事業費 | 備考 |
|--|-----------|---------------------------------|
| 防災行政無線保守委託（島田地区） | 4,238,300 | 委託料 4,238,300 (株)OK I クロステック |
| | (財源内訳) | |
| | 一般財源 | 4,238,300 |
| 防災行政無線保守委託（金谷・川根地区） | 3,355,000 | 委託料 3,355,000 静岡日電ビジネス(株) |
| | (財源内訳) | |
| | 一般財源 | 3,355,000 |
| デジタル防災行政無線（移動系）保守委託 | 2,719,200 | 委託料 2,719,200 (株)日立国際電機静岡営業所 |
| | (財源内訳) | |
| | 一般財源 | 2,719,200 |
| 相賀中継所電源設備定期保守委託 | 96,096 | 委託料 96,096 (一財)中部電気保安協会 |
| | (財源内訳) | |
| | 一般財源 | 96,096 |
| 市民向け防災メール配信システム使用料 登録者数：7,147人（令和3年3月31日現在） | 495,000 | 使用料及び賃借料 495,000 (株)アルカディア |
| | (財源内訳) | |
| | 一般財源 | 495,000 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|--------------------------------|---|---------------------------------------|
| 島田市第四小学校デジタル防災行政無線設置 | 693,000 (財源内訳) 一般財源 693,000 | 役務費 693,000 (株)門田電話工業所 |
| 災害時職員安否情報確認・参集システム 導入手数料 | 220,000 (財源内訳) 一般財源 220,000 | 役務費 220,000 (株)SBS情報システム |
| 災害時職員安否情報確認・参集システム 使用料 | 440,000 (財源内訳) 一般財源 440,000 | 使用料及び賃借料 440,000 (株)SBS情報システム |
| 同報無線屋外子局(大柳局)更新工事 | 2,970,000 (財源内訳) 一般財源 2,970,000 | 工事請負費 2,970,000 フィールセーフ(株)静岡支店 |
| デジタル防災行政無線バッテリー購入事業 | 1,881,000 (財源内訳) 一般財源 1,881,000 | 消耗品費 1,881,000 (株)日立国際電機静岡営業所 |
| 同報無線屋外子局バッテリー購入事業 (金谷・川根地区) | 1,006,500 (財源内訳) 一般財源 1,006,500 | 消耗品費 1,006,500 静岡日電ビジネス(株) |
| 同報無線屋外子局バッテリー購入事業 (島田地区) | 1,210,440 (財源内訳) 一般財源 1,210,440 | 消耗品費 1,210,440 (株)OKIクロステック |
| 衛星携帯電話バッテリー購入事業 | 284,240 (財源内訳) 県支出金(地震・津波対策 等減災交付金) 95,000 一般財源 189,240 | 消耗品費 284,240 (株)NTTドコモ東海支社 静岡支店 |
| 屋外子局(市役所局)修繕 | 110,000 (財源内訳) 一般財源 110,000 | 修繕料 110,000 (株)OKIクロステック |

4 水防対策事業

(1) 水防対策事業

ア 防災気象情報提供

(単位:円)

| 事業概要 | 事業費 | 備考 |
|-----------------------------------|---------------------------------------|------------------------------|
| 防災業務支援サービス委託 防災体制構築のための気象情報の提供 | 4,224,000 (財源内訳) 一般財源 4,224,000 | 委託料 4,224,000 (株)ウェザーニューズ |

イ 島田市水防訓練

実施日: 令和2年6月14日

会場: 大井川河川敷(南町多目的広場)

参加団体及び参加人員: 70人(島田市消防団54人、関係者ほか16人)

参加演習: ・消防団による水防工法(土のう^{こしら}え、積み土のう工法)

・ドローン隊による情報収集訓練

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---------------|--|--|
|-------|---------------|--|--|

ウ 初期水防配備体制

| 区 分 | 設置回数(回) | 設置基準 | 備 考 |
|-----------------|---------|------------|-------------------------------|
| 第1配備体制 (組体制) | 29 | レベル1からレベル2 | ウェザーニューズ水防体制 指標 (雨量基準) による |
| 第2配備体制 (班体制) | 14 | レベル3以上 | |
| 第3配備体制 (水防本部体制) | 0 | 市水防計画による | |

5 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】

(1) 防災啓発事業

(単位：円)

| 事業概要 | 事業費 | 備 考 |
|---|---|---------------------------|
| 新型コロナウイルス感染症予防啓発業務委託 ・ コロナ禍における避難所運営DVD作成 ・ 感染症対策を踏まえた防災啓発用冊子作成 ・ ラジオ放送による防災啓発 | 2,793,780 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交 付金) 2,240,000 | 委託料 2,519,660 (株)FMしまだ |
| 新型コロナウイルス感染症対策啓発用リーフレット作成 | 一般財源 553,780 | 消耗品費 274,120 |

10款

教 育 費

- 1項 教育總務費
- 2項 小学校費
- 3項 中学校費
- 4項 幼稚園費
- 5項 社会教育費
- 6項 保健体育費

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | |
|------------|--|-----|-----|------------|--|-----------|---|
| 10款 教育費 | 決算額 6, 5 2 1, 8 4 4, 3 5 2円 | | | | | | |
| 1項 教育総務費 | 決算額 6 1 4, 7 4 2, 8 9 7円 | | | | | | |
| 1目 教育委員会費 | 決算額 2, 0 0 2, 4 7 7円 | | | | | | |
| 1 委員報酬 | <p>(1) 教育委員会委員（4人）</p> <p>年間12回の定例会と3回の臨時会を開催し、付議事項の審査を行うとともに、時代の変化に応じた学校、家庭、地域社会等の教育行政に係る諸問題について協議した。また、総合教育会議を2回開催し、島田市の教育行政に係る諸問題について市長と意見交換を行った。</p> <p>総合教育会議開催状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年11月19日</td> <td>・小規模特認校制度について</td> </tr> <tr> <td>令和3年1月22日</td> <td>・学校施設跡地利活用の現況について ・コロナ禍における小中学校のエアコン使用について</td> </tr> </tbody> </table> | 開催日 | 内 容 | 令和2年11月19日 | ・小規模特認校制度について | 令和3年1月22日 | ・学校施設跡地利活用の現況について ・コロナ禍における小中学校のエアコン使用について |
| 開催日 | 内 容 | | | | | | |
| 令和2年11月19日 | ・小規模特認校制度について | | | | | | |
| 令和3年1月22日 | ・学校施設跡地利活用の現況について ・コロナ禍における小中学校のエアコン使用について | | | | | | |
| 2目 事務局費 | 決算額 1 8 5, 7 0 8, 8 0 0円 | | | | | | |
| 1 事務局事務費 | <p>(1) 志太3市共同校務支援システムの整備・浸透</p> <p>教職員の負担の大きな要因となっている校務処理について、その負担を軽減し、子どもと向き合う時間を確保するため、平成26年度に志太地域の3市において統一した校務支援システムを導入した。</p> <p>令和3年度にシステム更新が予定されていることから、3市で調整をしながら、検討をしていく。</p> <p>(事業概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・志太地域校務支援事務共同化協議会 1回開催 ・月例会議 6回開催 ・研修（4月～2月） ・ヘルプデスク（155件対応） ・島田市負担金額 873,900円 <p>(2) 島田市立初倉地区小中学校再編方針検討委員会</p> <p>島田市立小中学校再編計画（令和元年8月29日策定）に基づき、初倉地区小中学校の小中一貫教育を効果的に促進する学校の再編に係る方針について検討する目的で設置した。</p> <p>(委員構成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初倉地区小中学校の児童又は生徒の保護者の代表者 3名（初倉小、初倉南小、初倉中の各代表） ・地域住民の代表者 2名（初倉小及び初倉南小の各学区の代表） ・初倉地区小中学校の校長 3名（初倉小、初倉南小、初倉中の校長） ・市の職員 3名（教育部長、学校教育課長、初倉公民館長） <p>委員会開催状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年9月30日</td> <td>・島田市立初倉地区小中学校再編方針検討委員会について ・今後のスケジュールについて</td> </tr> <tr> <td>令和3年2月18日</td> <td>・初倉地区保護者アンケートの実施結果について（令和3年1月実施分） ・来年度の検討委員会の進め方について</td> </tr> </tbody> </table> | 開催日 | 内 容 | 令和2年9月30日 | ・島田市立初倉地区小中学校再編方針検討委員会について ・今後のスケジュールについて | 令和3年2月18日 | ・初倉地区保護者アンケートの実施結果について（令和3年1月実施分） ・来年度の検討委員会の進め方について |
| 開催日 | 内 容 | | | | | | |
| 令和2年9月30日 | ・島田市立初倉地区小中学校再編方針検討委員会について ・今後のスケジュールについて | | | | | | |
| 令和3年2月18日 | ・初倉地区保護者アンケートの実施結果について（令和3年1月実施分） ・来年度の検討委員会の進め方について | | | | | | |
| 3目 教育研究推進費 | 決算額 2 0 3, 0 0 4, 3 4 8円 | | | | | | |
| 1 会計年度任用職員 | <p>児童・生徒に必要な学習支援などを行うため、学校教育支援員、学校図書館支援員を配置した。</p> <p>学習面・生活面において、個々の様々なつまずきや困り感に対して寄り添い支援することで、児童・生徒が自信をもち、安心して学校生活を送ることができている。また教員については、支援員のサポートにより、全体への指導をより効果的に行うことができた。</p> | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---------------|--|--|
|-------|---------------|--|--|

| 区 分 | 配置数(人) | 役 割 |
|----------|--------|--|
| 学校教育支援員 | 55 | 学習障害など特別な支援が必要な児童・生徒への支援等 全体向けの指導から遅れてしまう児童・生徒への支援等 |
| 学校図書館支援員 | 12 | 児童・生徒の読書活動や授業における調べ学習の支援等 |

※学校教育支援員のうち1人は学校図書館支援員兼務

2 教育研究事務費

(1) 教育環境適正化経費

島田市教育環境適正化検討委員会で提言を受けた学校再編計画に沿って、北中・島田第一中学区と初倉地区で各種委員会を開き、学校再編の方向性を確認した。北中・島田第一中学区では令和3年度の統合に向けた準備を進め、初倉地区では令和3年度の初倉小・湯日小の統合に向けた準備と、初倉南小の今後の在り方についての検討を進めた。島田第一小学区では令和6年度の統合に向けた準備として交流活動の計画を進めた。

ア 北中・島田第一中学区

| 実施日 | 委員会名 | 会場 | 参加者(人) |
|------------|------------------|---------|--------|
| 令和2年4月27日 | 第8回カリキュラム等検討委員会 | 島田第一中学校 | 13 |
| 令和2年6月18日 | 第9回カリキュラム等検討委員会 | 北中学校 | 11 |
| 令和2年7月29日 | 第10回カリキュラム等検討委員会 | 島田第一中学校 | 10 |
| 令和2年9月25日 | 第11回カリキュラム等検討委員会 | 北中学校 | 10 |
| 令和2年11月13日 | 第12回カリキュラム等検討委員会 | 島田第一中学校 | 11 |
| 令和2年12月11日 | 第13回カリキュラム等検討委員会 | 島田第一中学校 | 11 |
| 令和3年1月25日 | 第14回カリキュラム等検討委員会 | 北中学校 | 11 |
| 令和3年2月25日 | 第15回カリキュラム等検討委員会 | 島田第一中学校 | 11 |

イ 初倉地区

| 実施日 | 委員会名 | 会場 | 参加者(人) |
|-----------|-----------------|-------|--------|
| 令和2年5月28日 | 第4回カリキュラム等検討委員会 | 湯日小学校 | 13 |
| 令和2年8月24日 | 第5回カリキュラム等検討委員会 | 湯日小学校 | 12 |
| 令和2年10月9日 | 第6回カリキュラム等検討委員会 | 初倉小学校 | 11 |

ウ 島田第一小学区

| 実施日 | 委員会名 | 会場 | 参加者(人) |
|------------|-----------------|------|--------|
| 令和2年9月7日 | 第1回カリキュラム等検討委員会 | おおるり | 13 |
| 令和2年11月17日 | 第2回カリキュラム等検討委員会 | おおるり | 13 |
| 令和3年2月5日 | 第3回カリキュラム等検討委員会 | おおるり | 10 |

3 教育研究推進事業

(1) 各種委員会研究委託経費

夢育・地育を柱とした島田市の教育の在り方を研究するため、金谷中学校区をモデル地区に指定し、金谷中学校・金谷小学校・五和小学校で実践研究を行った。モデル地区の各校からの報告を通して、市内全校で研究の成果や課題を共有することができた。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

| 事業名 | 実施校 | 事業内容 | 事業費(円) |
|-----------------|-------------------------|--|---------|
| 夢育・地育推進 研究事業 | 金谷小学校 五和小学校 金谷中学校 | <ul style="list-style-type: none"> ・ I C T活用授業の実践研究 ・ 指定地区に既に配備してあるタブレット端末やG I G Aスクール構想により整備される通信環境、1人1台端末を活かしたI C Tを活用した授業 ・ 学校運営協議会の開催、地域との協働についての研究（地域コーディネーターの活用） ・ 児童生徒、地域の方（学校運営協議会委員・民生委員等）へのアンケート（評価指標） | 400,000 |

(2) スクールソーシャルワーカー活用事業

スクールソーシャルワーカーが市内各校を巡回訪問することで、学校と各種関係機関との連携が図られた。また、ケース会議等を通して組織で対応する体制を確認し、教職員が福祉的な視点で児童生徒や家庭を取り巻く問題を捉えることにつながった。

| 年度 | 派遣回数（回） | 事業費（円） |
|----|---------|-----------|
| 2 | 1,335 | 4,211,334 |
| 元 | 1,130 | 3,740,231 |

(3) コミュニティ・スクール運営経費【令和2年度新規事業】

令和2年度から市内全小中学校で、学校運営協議会制度（コミュニティスクール）を導入した。各校で学校運営協議会を設置し、学校・家庭・地域が一体となって、学校の現状と学校運営方針等を共有した。

| 年度 | 事業費(円) |
|----|-----------|
| 2 | 2,000,000 |

4 外国語教育支援事業

(1) 外国人英語指導等経費

令和2年度は、ALT7人体制で小学校の外国語活動と中学校の英語の授業の巡回指導を行った。小学校の5・6年生の1クラス当たり年間70時間の授業のうち6割以上、中学校の1クラス当たり年間140時間の授業のうち2割程度の授業にALTが入った。

教員とALT、外国語活動支援員が様々な役割分担で英会話を実演したり、ALTによるスピーチ指導の機会が増えたりする等、授業中の英語によるコミュニケーション活動が増えた。

| 年度 | 事業費(円) |
|----|------------|
| 2 | 20,152,452 |
| 元 | 28,468,583 |

(2) 英語検定受検支援事業

令和元年度は市内在住の中学生を対象として、3級と4級の英語検定を実施し、中学生に受検の機会を提供できた。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、市での英語検定を中止した。

| 年度 | 受検者数(人) |
|----|---------|
| 2 | - |
| 元 | 230 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

5 教育活動推進事業

(1) 夢育・地育推進事業

各学校及び教育センターが実施する子どもの夢や地域愛を育む教育活動に対し、交付金を交付した。地元出身の落語家や地元で活躍する方を講師として招き、本物にふれる活動や学校独自で取り組んでいる事業を継続的に実施するなど、学校ごとに工夫した活動を行った。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、感染症対策を行い事業を実施した。

| 年度 | 実施校・施設(校) | 交付金額(円) |
|----|-----------|-----------|
| 2 | 26 | 4,432,158 |
| 元 | 26 | 4,973,295 |

6 教育活動助成事業

(1) 部活動指導助成事業

部活動の充実及び生徒の心身の発達と生涯にわたりスポーツに親しもうとする意欲を育むために、地域の人材を活用し、学校と連携をしながら運動部に所属する生徒を支援することを目的としている。

限られた時間の中で、生徒に対して効果的な指導を行うことができた。また、運動部顧問の指導力の向上にもつながった。

| 年度 | 有償部活動指導員延べ人数(人) | 事業費(円) |
|----|-----------------|-----------|
| 2 | 26 | 1,609,840 |
| 元 | 26 | 1,785,190 |

7 教育センター運営事業

(1) 教育センター管理運営経費

島田市教育センターにおいて、教育相談や個別指導等を行っている。不登校やいじめ、発達障害など多数の相談を受け、市内の相談窓口として重要な位置を占めている。特別支援教育士を配置し、専門的な指導を行う態勢を充実させている。

不登校児童・生徒の保護者が悩みや困り感を吐き出すことができる、わかあゆの会を年2回実施した。また、例年、夏休みにサポート校や通信制の高校を招いた進路学習会を開催し、約100人が参加しているが、令和2年度は中止になった。

不登校や発達に課題を持つ児童・生徒または保護者からの相談が多く、不安や心配事の解消につながり、進路に向かって取り組むきっかけとなっている。

(単位：件、円)

| 年度 | 非行 | 不登校 | 学校 | 発達障害 | 進路適正 | 対人関係 | その他 | 特別支援相談室 | 合計 | 事業費 |
|----|----|-----|----|------|------|------|-----|---------|-------|-----------|
| 2 | 3 | 300 | 54 | 60 | 46 | 16 | 102 | 593 | 1,174 | 1,645,812 |
| 元 | 11 | 312 | 33 | 81 | 40 | 30 | 80 | 588 | 1,175 | 1,325,791 |

(2) チャレンジ教室運営経費

島田市教育センター内に不登校児童・生徒の指導を行うチャレンジ教室を開設している。学校を通した保護者への周知を中心に情報発信を行っている。不登校の要因は複雑化しており、学校以外の居場所となりうるチャレンジ教室への需要は年々高まっている。経験豊富な相談員を2人配置し、不登校児童・生徒への指導だけでなく、その保護者の悩み等に寄り添い、総合的に支援することができた。不登校児童・生徒及びその保護者の心の安定につながっている。

| 年度 | 小学生(人) | 中学生(人) | 事業費(円) |
|----|--------|--------|-----------|
| 2 | 9 | 32 | 1,252,696 |
| 元 | 18 | 30 | 1,320,927 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|-------------------------------|---|---------------------------------|---------|---|--------------------------------------|---------|
| 8 生きる力を育む体験学習事業 | (1) サタデーオープンスクール運営経費 小学校3年生以上を対象に、伊久美地区の自然を利用した川遊び、やまめの学習、茶摘み、そばの種まきにそば打ちなどの体験活動を行った。豊かな自然の中での体験を通し、生きる力を育てることができた。 また、他校の児童や講師と接することで、好ましい人間関係作りに取り組むことができた。 | | | | | |
| | 事業名 | 実施日 | 日数(日) | 延べ参加人数(人) | 講座内容 | 事業費(円) |
| | サタデーオープンスクール | 土曜日 (令和2年7月18日～ 令和3年3月6日) | 13 | 236 | 地域散策、コケ玉づくり、 魚釣り体験、山登り・古民 家体験等 | 233,632 |
| | サマーオープンスクール | 中止 | 0 | 0 | | |
| | 合 計 | | 13 | 236 | | 233,632 |
| 9 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】 | (1) 修学旅行キャンセル料等補助事業 新型コロナウイルス感染拡大防止による学校休業により、延期になった修学旅行で発生したキャンセル料(企画料)等について、学校に補助金を交付し保護者の負担軽減を図った。 | | | | | |
| | 学校の区分 | 校数(校) | 交付人数(人) | 交付金額(円) | | |
| | 小学校 | 1 | 96 | 81,592 | | |
| | 中学校 | 5 | 754 | 1,222,876 | | |
| | 合 計 | | | 1,304,468 | | |
| | | | | (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 1,300,000 一般財源 4,468 | | |
| 4目 学校教育諸費 | 決算額 | 123,890,805円 | | | | |
| 1 遠距離通学対策事業 | (1) スクールバス運行経費 スクールバスの運行を行うことで、遠隔地から通学する児童・生徒の安全を確保するとともに通学の便宜を図ることができた。 学校統合に伴い令和3年度から島田第一中学区で運行するスクールバスの乗降場所の整備を行った。 | | | | | |
| | ア 利用状況 | | | | | |
| | 学校名 | 地 区 | 利用者数(人) | | 事業費(円) | |
| | | | 行き | 帰り | | |
| | 伊久美小学校 | 西向・白井 | 1 | 1 | 335,691 | |
| | 神座小学校 | 川口・長島 | 0 | 5 | 307,795 | |
| | | 北鶴網 | 0 | 1 | | |
| | 北中学校 | 鍋島・丹原 | 10 | 10 | 19,168,276 | |
| | 金谷小学校 | 菊川・神谷城・猪土居・切山 | 20 | 77 | | |
| | 五和小学校 | 大代 | 24 | 25 | | |
| | 金谷中学校 | 菊川・神谷城・猪土居・切山・富士見町 | 36 | 36 | | |
| | 五和小学校 | 北五和 | 0 | 2 | | |
| | 金谷中学校 | | 0 | 6 | | |
| | 川根小学校 | 塩本・市尾線 一色・上河内線 | 29 | 50 | 19,576,491 | |
| | 川根中学校 | 石風呂・葛籠線 笹間線 | 11 | 12 | | |
| | 合 計 | | 131 | 225 | 39,388,253 | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---|------------------------------------|-------------------------------|--------------------------|------------------------------|
| イ 乗降場所整備【令和2年度新規事業】 | | | | |
| 施行箇所 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備考 | |
| 島田第一中学校 正門前借地 | 舗装工事 A=337㎡ | 2,145,000 | 令和2年度から令和5年度まで 借用(予定) | |
| | 借地料 A=340㎡ | 225,000 | | |
| 合 計 | | 2,370,000 | | |
| (2) 遠距離通学助成事業 | | | | |
| 公共交通機関等を利用して遠距離通学する児童・生徒の保護者に対し、経済的負担の軽減を図るため、通学定期券等を交付した。 | | | | |
| 対 象 | | 児童・生徒数(人) | 金 額(円) | |
| コミュニティバス利用 | 神座小学校 | 6 | 259,200 | |
| | 北中学校 | 11 | 475,200 | |
| 鉄道利用 | 五和小学校 | 2 | 105,460 | |
| | 金谷中学校 | 6 | 671,280 | |
| 路線バス利用 | 金谷小学校 | 41 | 1,572,800 | |
| 補助金 | 五和小学校 | 1 | 16,002 | |
| 合 計 | | 67 | 3,099,942 | |
| (3) スクールバス購入事業【令和2年度新規事業】 | | | | |
| 学校再編により初倉小学校及び島田第一中学校へ遠距離通学する児童・生徒の安全な通学手段を確保した。 | | | | |
| 品名 | 規格 | 購入台数(台) | 事業費(円) | 備考 |
| 小型スクールバス | 乗車定員29人 | 1 | 38,423,000 | 備品購入費 38,423,000 (株)落合自動車 |
| | | | (財源内訳) | |
| 中型スクールバス | 乗車定員45人 | 2 | 国庫支出金 11,050,000 | |
| | | | 一般財源 27,373,000 | |
| 2 交通遺児奨学金等支給事業 | | | | |
| 交通事故により父母等が亡くなった児童・生徒に対し、交通遺児育英基金を財源に奨学金及び入学支度金を支給した。 | | | | |
| 学校の区分 | 支給対象者(人) | 金 額(円) | | |
| 中学校 | 1 | 60,000 | | |
| 高等学校 | 2 | 340,000 | | |
| 合 計 | 3 | 400,000 | | |
| 2項 小学校費 | | 決算額 | 2,973,596,782円 | |
| 1目 学校管理費 | | 決算額 | 446,757,915円 | |
| 1 小学校運営事業 | | | | |
| (1) 小学校運営経費 | | | | |
| 学校保健特別対策事業【令和2年度新規事業】 | | | | |
| 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として行った学校の一斉臨時休業からの再開に向け、消耗品の購入及び備品の整備を行った。 | | | | |
| (単位:円) | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備 考 | |
| 感染症対策のためのマスク等購入支援事業 | 消毒薬、キッチンペーパー、手袋など、校内を消毒する保健衛生用品の購入 | 1,652,681 | 消耗品費 1,652,681 | |
| | | (財源内訳) | | |
| | | 国庫支出金(学校保健特別対策事業費補助金) 874,000 | | |
| | | 一般財源 778,681 | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|---------------------------|--|--|------------------|
| 学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業 | 感染症対策のためのマスク等購入支援事業の品目に加え、 | 21,552,097 | 消耗品費 7,202,326 |
| | 休校中の児童への印刷物、感染症対策のための工作物材料、体温計、微酸性水生成装置、加湿空気清浄機、液晶モニター等の購入 | (財源内訳) 国庫支出金(学校保健特別対策事業費補助金) 10,776,000 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 10,770,000 一般財源 6,097 | 備品購入費 14,349,771 |

(2) 小学校再編事業

令和3年4月に初倉小学校と統合した湯日小学校の閉校記念式典や記念誌の発行を行う閉校記念行事等実行委員会に対し補助金を交付するとともに、初倉小学校への物品搬出作業、校務ネットワーク機器移設作業、不用品の廃棄等の処理を行った。

| 通信運搬費(円) | その他手数料(円) | 補助金(円) | 合計(円) |
|----------|-----------|---------|-----------|
| 385,000 | 2,023,949 | 870,000 | 3,278,949 |

2 小学校施設管理事業

(1) 小学校施設管理経費

ア 小学校普通教室空調機賃借

夏季の猛暑による教室温の上昇から児童の健康を守り、安全な学習環境を整えるため、小学校の普通教室に空調機を設置した。令和3年1月からは夏季に加えて冬季における空調機の使用を認めることとした。これにより1年を通して適正な学習環境を維持できることとなった。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|-------------------|---|--|------------------------------------|
| 島田市小中学校空調機賃借(小学校) | 市内小学校(17校)の普通教室194室に設置した空調機の賃借 賃借期間 令和元年7月1日から 令和14年6月30日まで 賃借料(平成30年度契約額) 552,226,896 | 42,478,992 (財源内訳) 一般財源 42,478,992 | 賃借料 42,478,992 NTT・TCリース(株)静岡支店 |
| 島田第四小学校普通教室空調機賃借 | 島田第四小学校の普通教室15室に設置した空調機の賃借 賃借期間 令和3年2月1日から 令和14年6月30日まで 賃借料(令和2年度契約額) 27,728,800 | 404,800 (財源内訳) 一般財源 404,800 | 賃借料 404,800 NTT・TCリース(株)静岡支店 |
| 六合東小学校普通教室空調機賃借 | 六合東小学校の普通教室1室に設置した空調機の賃借 賃借期間 令和2年7月1日から 令和2年9月30日まで | 330,000 (財源内訳) 一般財源 330,000 | 賃借料 330,000 大和リース(株)静岡支店 |

イ 小学校施設改修等工事

児童が安全な環境で多様な学習活動を行うことができるよう、小学校施設の改修工事等を実施した。漏水が発生していたプール循環配管の改修や令和3年度の教室増に対応した工事を行い、教育環境が改善された。

また、屋上防水工事等を行い施設の安全性の確保と長寿命化を図った。

(単位：円)

| 小学校名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|---------|---|-----------|--|
| 島田第二小学校 | ・放送設備放送卓取替工事 音声調整卓ユニット 1台取替 | 1,815,000 | 工事請負費 1,815,000 (株)豊国電気 |
| 島田第五小学校 | ・非常放送設備取替工事 非常放送設備 一式取替 ・校舎屋上防水改修工事 改質アスファルト防水 A=43.2㎡ | 1,463,000 | 工事請負費 1,463,000 (株)日本防災システム 990,000 (有)シノミヤ防水工事 島田営業所 473,000 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---------|---|---------------|------------------------------|---------------------------------|
| 六合小学校 | ・特別支援教室空調機設置工事 室内機・室外機 1台設置 ・教育相談室間仕切り改修工事 既存間仕切り壁撤去 A=28.4㎡ | 1,562,000 | 工事請負費 (有)名取サービス (株)小沢組 | 1,562,000 792,000 770,000 |
| 六合東小学校 | ・プール循環配管改修工事 プール循環配管改修、埋設、コンクリート 補修工事 | 5,720,000 | 工事請負費 (株)太田 | 5,720,000 |
| 初倉小学校 | ・音楽室空調機更新工事 室内機4台・室外機2台 撤去新設 | 5,016,000 | 工事請負費 (株)太田 | 5,016,000 |
| 初倉南小学校 | ・南校舎屋上防水改修工事 改質アスファルト防水 A=773.6㎡ | 12,067,000 | 工事請負費 (有)イケウチ | 12,067,000 |
| 金谷小学校 | ・プールろ過機ポンプモーター取替工事 プールろ過機ポンプモーター 1基取替 | 858,000 | 工事請負費 (有)山静商会 | 858,000 |
| 島田第一小学校 | ・第三職員室空調機移設工事 空調機移設1台 | 203,500 | 工事請負費 (株)豊国電気 | 203,500 |
| 合 計 | | | 工事請負費 (財源内訳) 一般財源 | 28,704,500 28,704,500 |

2目 教育振興費 決算額 754,897,364円

1 教材整備事業

(1) 教材購入経費

ア 理科教育設備等整備事業 (1/2国庫補助)

補助対象となる理科教育設備等の教材を整備した。

理科教育設備等整備内訳

(単位：円)

| 島一小 | 島四小 | 島五小 | 神座小 | 伊久美小 | 初倉小 | 合 計 | うち国庫補助 |
|-----------|---------|-----------|-----------|---------|---------|-----------|-----------|
| 1,120,889 | 881,089 | 1,124,332 | 1,693,010 | 879,054 | 291,346 | 5,989,720 | 2,499,000 |

イ 小学校18校の教材を整備した。

(単位：円)

| 消耗品費 (図書費、新聞代等) | 備品購入費 (ミシン、ミュージックベル等) |
|-----------------|-----------------------|
| 14,673,757 | 2,143,020 |

(2) 教育用コンピュータ整備経費

教育用コンピュータに係るウイルス対策、修繕、保守及び賃借等の必要な整備を行った。

(単位：円)

| 消耗品費 | 修繕料 | その他手数料 | 保守委託料 | 機械器具賃借料 | 著作権使用料 | 機械器具費 | 合計 |
|-----------|---------|---------|------------|------------|---------|-------|------------|
| 3,543,799 | 123,200 | 242,000 | 13,780,800 | 38,042,400 | 534,600 | 0 | 56,266,799 |

2 就学援助事業

(1) 要保護・準要保護児童就学援助費 (一部国庫補助)

要保護・準要保護児童 (509人) の学用品費等を補助した。

(単位：円)

| 学用品費 | 通学用品費 | 新入学学用品費 | | 修学旅行費 | 校外活動費 | 学校給食費 | 医療費 | 合計 (うち国庫補助) |
|-----------|---------|---------|-----------|-----------|---------|------------|---------|-----------------------|
| | | 通常 | 入学前支給分 | | | | | |
| 5,534,150 | 903,070 | 794,880 | 3,012,540 | 1,216,383 | 513,419 | 23,135,864 | 111,560 | 35,221,866 (4,000) |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(2) 特別支援教育就学奨励費 (1/2国庫補助)

特別支援学級に在籍している児童 (87人) の学用品費等を補助した。

(単位:円)

| 学用品費 | 新入学 学用品費 | 修学 旅行費 | 校外 活動費 | 交流及び 共同学習交通費 | 学校 給食費 | 通学費 | 合 計 (うち国庫補助) |
|---------|-------------|-----------|-----------|-----------------|-----------|---------|--------------------------|
| 311,173 | 206,471 | 61,990 | 19,125 | 0 | 1,448,820 | 311,056 | 2,358,635 (1,179,000) |

3 G I G Aスクール構想実現事業 (繰越明許)

G I G Aスクール構想に基づいて整備した1人1台タブレットの利活用を図るため、教育用無線ネットワークの拡充、充電保管庫の設置をした。

(単位:円)

| 小学校名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|---|-----------------------|------------|---|
| 島一小、島二小、島三小、 六合小、大津小、島五小、 六東小 | 無線ネットワーク工事 充電保管庫設置 | 83,068,700 | 工事請負費 (有明工電気) |
| 初倉小、初南小、金小、 五和小、川根小、伊太小、 相賀小、神座小、伊久美小 | 無線ネットワーク工事 充電保管庫設置 | 67,371,700 | 工事請負費 (株)太田 |
| 島四小 | 無線ネットワーク工事 充電保管庫設置 | 14,774,100 | 工事請負費 高橋電気工業(株) |
| 合 計 | | | 工事請負費 (財源内訳) 165,214,500 国庫支出金 75,359,500 市債 (学校教育施設等整備事業債) 87,100,000 一般財源 2,755,000 |

4 G I G Aスクール構想実現事業

(1) 公立学校情報機器購入事業

(単位:円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 |
|------------------|---|--|
| 公立学校情報 機器購入事業 | G I G Aスクール構想の実現のため、令和2年度に市立小学校の校内通信ネットワーク及び全児童に1台ずつ端末を整備した。 導入台数 5,405台 | 322,025,286 (財源内訳) 国庫支出金 (公立学校情報機器整備補助金) 155,385,000 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 165,781,000 一般財源 859,286 |

(2) 遠隔学習機能の強化事業 (G I G Aスクール分) 【令和2年度新規事業】

(単位:円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 |
|----------------------------|---|--|
| 遠隔学習機能の強化事業 (G I G Aスクール分) | 学校の臨時休業等の緊急時において、学校と家庭をつなぐ環境づくりのため、学校側で教員が使うマイク付カメラを整備した。 導入台数18台 (各校1台) | 449,460 (財源内訳) 国庫支出金 (公立学校情報機器整備補助金) 225,000 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 224,000 一般財源 460 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---|---|---|--|
| 5 遠隔学習機能強化事業【令和2年度新規事業】 | (単位：円) | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | |
| 遠隔学習機能の強化事業 | 学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と家庭をつなぐ環境づくりのため、学校側で教員が使うマイク付カメラを整備した。導入台数108台（各校6台） | (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 一般財源 | 2,696,760 2,690,000 6,760 |
| 6 教育情報化推進事業【令和2年度新規事業】 | (単位：円) | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | |
| ICT環境整備事業 | 文部科学省による教育のICT化に向けた環境整備計画に基づいて、大型提示装置（プロジェクタ）、スクリーンを整備した（各校普通教室1台、特別教室用として6台）。導入台数 317台 | (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 一般財源 | 79,567,730 72,100,000 7,467,730 |
| 3目 学校建設費 | 決算額 | 1,771,941,503円 | |
| 1 小学校施設整備事業 | | | |
| (1) 島田第四小学校改築事業 | | | |
| <p>築50年以上経過し、施設の老朽化や耐震性能が「やや劣る」島田第四小学校の校舎等の改築事業を実施した。校舎の建築工事等は、債務負担行為により令和3年1月29日までを工期とする契約を締結し、完成した。</p> <p>なお、屋内運動場建設工事は債務負担行為により令和4年2月28日までを工期とする契約を締結し、新設屋内運動場棟については令和3年7月31日の完成を目標に実施している。</p> | | | |
| (単位：円) | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
| 島田第四小学校改築事業 (校舎：学校施設環境改善交付金 (不適格改築、危険改築) プール：学校水泳プール 屋内運動場：学校環境改善交付金 (危険改築)) | <ul style="list-style-type: none"> 校舎等建設工事監理業務委託 一式委託料（令和元年度契約額） 49,500,000 仮設校舎賃借 契約期間 平成31年2月1日から令和3年6月30日まで 賃借期間 令和元年8月1日から令和3年3月31日まで 賃借料（平成30年度契約額） 248,400,000 校舎等建設工事（建築工事） 校舎（RC造3階）A=6276.59㎡ プール、プール付属棟 A=125㎡ 工事請負費（令和元年度契約額） 1,647,800,000 校舎等建設工事（機械設備工事） 衛生、給排水及び空調設備等一式 工事請負費（令和元年度契約額） 269,500,000 校舎等建設工事（電気設備工事） 電灯、受変電及び動力設備等一式 工事請負費（令和元年度契約額） 165,000,000 <p>※事業進捗率 100%（令和2年度竣工）</p> | 1,712,615,950 (財源内訳) 国庫支出金(子ども・子育て支援整備交付金) 11,260,000 国庫支出金(学校施設環境改善交付金) 461,719,000 県支出金(社会福祉施設等施設整備費補助金) 2,814,000 県支出金(緊急地震・津波対策交付金) 12,757,000 市債(学教債) 941,100,000 繰入金(学校施設整備基金) 200,000,000 一般財源 82,965,950 | 委託料 23,710,500 (株)楠山設計静岡事務所 賃借料 33,112,800 大和リース(株)静岡支店 工事請負費 1,655,792,650 木内・大河原特定建設工事共同企業体 1,026,188,000 (株)増商 230,200,000 高橋電気工業(株) 145,600,000 (株)アーク東海 233,640,000 9,966,000 8,800,000 日本連合警備(株) 1,398,650 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・屋内運動場等建設工事 屋内運動場 A=1,531.54㎡ (放課後 児童クラブ285.43㎡を含む) 通級棟 A=647.33㎡ 工事請負費 (令和2年度契約額) 778,800,000 ※事業進捗率 47% ・グラウンド造成工事 校舎北側側溝設置工事等一式 工事請負費 9,966,000 ・学校周辺道路整備工事 周辺道路整備工事一式 工事請負費 (令和2年度契約額) 22,000,000 ・警備移設工事 新校舎、通級棟、けやきホール への警備機器移設 工事請負費 1,398,650 | | |

上記事業以外に新校舎への備品等搬出作業業務、新校舎等ネットワーク等移設作業業務、検査手数料となる県証紙の購入、不用物品の廃棄、プール・校舎・島田第一小から移転する通級指導教室用の備品購入等を行った。

| 旅費(円) | 役務費(円) | 有料道路通行料(円) | 備品購入費(円) | 合計(円) |
|-------|-----------|------------|------------|------------|
| 3,900 | 8,145,875 | 15,108 | 20,272,670 | 28,437,553 |

(2) 島田第一小学校改築事業【令和2年新規事業】

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|-------------|--------------------|----------------|-------------------------|
| 島田第一小学校改築事業 | 校舎等改築工事基本設計業務委託 一式 | 30,888,000 | 委託料 30,888,000 |
| | 用地測量業務委託 一式 | (財源内訳) | (株)楠山設計静岡事務所 16,500,000 |
| | 地質調査業務委託 一式 | 繰入金 (学校施設整備基金) | 大鐘測量設計(株) 4,400,000 |
| | | 30,888,000 | 日本エルダルト(株) 9,988,000 |

| | | |
|----------|-----|--------------|
| 3項 中学校費 | 決算額 | 605,871,043円 |
| 1目 学校管理費 | 決算額 | 271,988,009円 |

1 中学校運営事業

(1) 中学校運営経費

学校保健特別対策事業【令和2年度新規事業】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として行った学校の一斉臨時休業からの再開に向け、消耗品の購入及び備品の整備を行った。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|---------------------|------------------------------------|-----------------------|--------------|
| 感染症対策のためのマスク等購入支援事業 | 消毒薬、キッチンペーパー、手袋など、校内を消毒する保健衛生用品の購入 | 938,467 | 消耗品費 938,467 |
| | | (財源内訳) | |
| | | 国庫支出金(学校保健特別対策事業費補助金) | 418,000 |
| | | 一般財源 | 520,467 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|---------------------------|---|--|----------------------------------|
| 学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業 | 感染症対策のためのマスク等購入支援事業の品目に加え、休校中の生徒への印刷物、感染対策のための工作物材料、体温計、微酸性水生成装置、加湿空気清浄機、液晶モニター、洗濯機、乾燥機等の購入 | 9,032,200 (財源内訳) 国庫支出金(学校保健特別対策事業費補助金) 4,516,000 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 4,500,000 一般財源 16,200 | 消耗品費 3,000,692 備品購入費6,031,508 |

(2) 中学校再編事業

令和3年4月に島田第一中学校と統合する北中学校の、閉校記念式典や記念誌の発行を行う閉校記念行事等実行委員会に対し補助金を交付するとともに、新2、3年生となる生徒への貸与制服の購入、島田第一中学校への物品搬出作業、校務ネットワーク機器移設作業、不用物品の廃棄、島田第一中学校の教科準備室間仕切り工事の実施、北中学校から受け入れる生徒用机・いすの購入等を行った。

(単位：円)

| 消耗品費 | 通信運搬費 | その他手数料 | 工事請負費 | 備品購入費 | 補助金 | 合計 |
|---------|-----------|-----------|-----------|---------|---------|------------|
| 509,839 | 1,430,000 | 1,982,338 | 4,968,700 | 450,120 | 948,000 | 10,288,997 |

2 中学校施設管理事業

(1) 中学校施設管理経費

ア 中学校普通教室空調機賃借料

夏季の猛暑による教室温の上昇から生徒の健康を守り、安全な学習環境を整えるため、中学校の普通教室に空調機を設置した。令和3年1月からは夏季に加えて冬季における空調機の使用を認めることとした。これにより1年を通して適正な学習環境を維持できることとなった。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|------------------------|---|---|------------------------------------|
| 島田市小中学校空調機賃借(中学校) | 市内中学校(7校)の普通教室91室に設置した空調機の賃借 賃借期間 令和元年7月1日から令和14年6月30日まで 賃借料(平成30年度契約額) 261,868,464 | 20,143,728 (財源内訳) 一般財源 20,143,728 | 賃借料 20,143,728 NTT・TCリース(株)静岡支店 |
| 島田第二中学校・金谷中学校普通教室空調機賃借 | 島田第二中学校・金谷中学校の普通教室各1室に設置した空調機の賃借 賃借期間 令和2年7月1日から令和2年9月30日まで | 1,045,000 (財源内訳) 一般財源 1,045,000 | 賃借料 1,045,000 大和リース(株)静岡支店 |

イ 中学校施設改修等工事

生徒が安全な環境で多様な学習活動を行うことができるよう、中学校施設の改修工事等を実施した。六合中学校屋内運動場の特定天井の撤去を行い、非構造部材の耐震化を図った。また、生徒の増加により新たに使用する教室にリース空調機の移設を行い、教育環境を改善した。

(単位：円)

| 中学校名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|---------|--------------------------------|-----------|---------------------------------------|
| 島田第一中学校 | ・2階普通教室空調機移設工事 室内機・室外機 1台移設 | 1,210,000 | 工事請負費 1,210,000 (株)太平エンジニアリング 浜松支店 |
| 島田第二中学校 | ・校舎北側電気配線工事 電気配線工事 一式 | 143,000 | 工事請負費 143,000 (株)暁電工 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|--|---|--|--|
| 六合中学校 | <ul style="list-style-type: none"> 屋内運動場天井等耐震化工事 設計業務委託 一式 屋内運動場天井耐震化工事 既存天井仕上材撤去 照明設備LED化等 | 25,729,000 (財源内訳) 県支出金(緊急地震・津波対策等交付金) 8,066,000 市町振興協会助成金 2,688,000 市債(緊防債) 14,900,000 一般財源 75,000 | 委託料 1,529,000 石川一級建築士事務所 工事請負費 24,200,000 (株)グロージオ | |
| 金谷中学校 | <ul style="list-style-type: none"> パソコン室空調機取替工事 室内機4台・室外機2台 撤去 室内機2台・室外機1台 新設 3階普通教室電気配線工事 電気配線工事 一式 | 1,760,000 | 工事請負費 1,760,000 (有)名取サービス 1,100,000 (株)五和電気 660,000 | |
| 合 計 | | 工事請負費 28,842,000 (財源内訳) 県支出金 8,066,000 市町振興協会助成金 2,688,000 市債 14,900,000 一般財源 3,188,000 | | |

3 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 中学校施設改修事業

| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) |
|-----------------------------|---------------|------------|---------------|--|
| 川根中学校管理諸室等及び初倉中学校音楽室空調機改修事業 | 空調機更新による感染症対策 | 空調機交換に係る工事 | 生徒の安全及び感染拡大防止 | 13,673,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 12,600,000 一般財源 1,073,000 |

2目 教育振興費 決算額 333,883,034円

1 教材整備事業

(1) 教材購入経費

ア 理科教育設備等整備事業(1/2国庫補助)

補助対象となる理科教育設備等の教材を整備した。

理科教育設備等整備内訳 (単位:円)

| 島一中 | 六合中 | 金谷中 | 合 計 | うち国庫補助 |
|---------|---------|---------|-----------|-----------|
| 842,160 | 852,940 | 822,250 | 2,517,350 | 1,249,000 |

イ 中学校7校の教材を整備した。(単位:円)

| 消耗品費(図書費、新聞代等) | 備品購入費(電子ピアノ、テレビ等) |
|----------------|-------------------|
| 8,890,487 | 2,696,370 |

(2) 教育用コンピュータ整備経費

教育用コンピュータに係るウイルス対策、修繕、保守及び賃借等の必要な整備を行った。

(単位:円)

| 消耗品費 | 修繕料 | その他手数料 | 保守委託料 | 機械器具賃借料 | 著作権使用料 | 機械器具費 | 合計 |
|-----------|--------|--------|-----------|------------|---------|-------|------------|
| 1,793,193 | 39,600 | 99,000 | 6,052,200 | 17,740,800 | 207,900 | 0 | 25,932,693 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | |
|---|---|---------------|-----------|---|-----------------------------|------------|------------------------|------------------------|
| 2 就学援助事業 | | | | | | | | |
| (1) 要保護・準要保護生徒就学援助費（一部国庫補助） | | | | | | | | |
| 要保護・準要保護生徒（287人）の学用品費等を補助した。 | | | | | | | | |
| (単位：円) | | | | | | | | |
| 学用品費 | 通学用品費 | 新入学学用品費 | | 修学旅行費 | 校外活動費 | 学校給食費 | 医療費 | 合計 (うち国庫補助) |
| | | 通常 | 入学前支給分 | | | | | |
| 6,060,400 | 381,470 | 1,520,200 | 4,980,000 | 993,760 | 21,083 | 15,049,641 | 35,660 | 29,042,214 (49,000) |
| (2) 特別支援教育就学奨励費（1/2国庫補助） | | | | | | | | |
| 特別支援学級に在籍している生徒（38人）の学用品費等を補助した。 | | | | | | | | |
| (単位：円) | | | | | | | | |
| 学用品費 | 新入学学用品費 | 修学旅行費 | 校外活動費 | 交流及び 共同学習交通費 | 学校給食費 | 通学費 | 合計 (うち国庫補助) | |
| 210,336 | 183,986 | 72,346 | 15,770 | 0 | 801,431 | 36,105 | 1,319,974 (660,000) | |
| 3 GIGAスクール構想実現事業（繰越明許） | | | | | | | | |
| GIGAスクール構想に基づいて整備した1人1台タブレットの利活用を図るため、教育用無線ネットワークの拡充、充電保管庫の設置をした。 | | | | | | | | |
| (単位：円) | | | | | | | | |
| 中学校名 | 事業の概要 | | | 事業費 | 備考 | | | |
| 一中、二中、初中、六合中、金谷中、川根中 | 無線ネットワーク工事 充電保管庫設置 | | | 84,997,000 | 工事請負費 (株)五和電機 84,997,000 | | | |
| 合 計 | | | | 工事請負費 (財源内訳) | 84,997,000 | | | |
| | | | | 国庫支出金 | 40,123,500 | | | |
| | | | | 市債（学校教育施設等整備事業債） | 44,100,000 | | | |
| | | | | 一般財源 | 773,500 | | | |
| 4 GIGAスクール構想実現事業 | | | | | | | | |
| (1) 公立学校情報機器購入事業 (単位：円) | | | | | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | | | 事業費 | | | | |
| 公立学校情報機器購入事業 | GIGAスクール構想の実現のため、令和2年度に市立中学校の校内通信ネットワーク及び全生徒に1台ずつ端末を整備した。 導入台数 2,470台 | | | 145,408,516 (財源内訳) 国庫支出金（公立学校情報機器整備補助金） 71,325,000 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 68,300,000 一般財源 5,783,516 | | | | |
| (2) 遠隔学習機能の強化事業（GIGAスクール分）【令和2年度新規事業】 (単位：円) | | | | | | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | | | 事業費 | | | | |
| 遠隔学習機能の強化事業（GIGAスクール分） | 学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と家庭をつなぐ環境づくりのため、学校側で教員が使うマイク付カメラを整備した（各校1台）。 導入台数 7台 | | | 174,790 (財源内訳) 国庫支出金（公立学校情報機器整備補助金）87,000 国庫支出金（コロナ臨時交付金）87,000 一般財源 790 | | | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|---|---|-----------------------------------|---------------------------------------|------------|-----------------|
| 5 遠隔学習機能強化事業【令和2年度新規事業】 | | (単位：円) | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | | | |
| 遠隔学習機能の強化事業 | 学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と家庭をつなぐ環境づくりのため、学校側で教員が使うマイク付カメラを整備した(各校3台)。 導入台数 21台 | (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 一般財源 | 524,370 520,000 4,370 | | |
| 6 教育情報化推進事業【令和2年度新規事業】 | | (単位：円) | | | |
| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | | | |
| ICT環境整備事業 | 文部科学省による教育のICT化に向けた環境整備計画に基づいて、大型提示装置(プロジェクタ)、スクリーンを整備した(各校普通教室1台、特別教室用として6台)。 導入台数 129台 | (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 一般財源 | 32,379,270 29,300,000 3,079,270 | | |
| 4項 幼稚園費 | 決算額 | 7,404,800円 | | | |
| 1目 幼稚園費 | 決算額 | 7,404,800円 | | | |
| 1 私立幼稚園助成事業 | | | | | |
| (1) 私立幼稚園運営費補助金(国1/3以下) | | | | | |
| 私立幼稚園における幼児教育の振興を奨励し、その充実及び向上を図るため、市内の私立幼稚園4園に対し補助金を交付した。 | | | | | |
| 特別加算額として、園児数が120人未満の園に対し500,000円、園児数が80人未満の園に対し1,000,000円を交付した。補助金を交付することにより、幼児教育の充実を図った。 | | | | | |
| 幼稚園別内訳(園児数は、令和2年5月1日現在) (単位：円) | | | | | |
| 幼稚園名 | 基本額 ① | 加算額 (園児1人につき5,200円) | | 特別加算額 ③ | 運営費補助金 ①+②+③ |
| | | 園児数(人) | 金額 ② | | |
| 島田南幼稚園 | 700,000 | 233 | 1,211,600 | 0 | 1,911,600 |
| 島田北幼稚園 | 700,000 | 103 | 535,600 | 500,000 | 1,735,600 |
| 金谷幼稚園 | 700,000 | 48 | 249,600 | 1,000,000 | 1,949,600 |
| 六合幼稚園 | 700,000 | 86 | 447,200 | 500,000 | 1,647,200 |
| 合計 | 2,800,000 | 470 | 2,444,000 | 2,000,000 | 7,244,000 |
| (2) 発達支援保育事業費補助金(市単独) | | | | | |
| 公的機関の認定、又は診断を受けた児童(軽度障害児)の保育を実施した園に助成した。 | | | | | |
| 実施園 | 対象者(人) | 発達支援補助金(円) | | | |
| 六合幼稚園 | 1 | 160,800 | | | |
| 5項 社会教育費 | 決算額 | 1,157,227,443円 | | | |
| 1目 社会教育総務費 | 決算額 | 461,428,753円 | | | |
| 1 委員報酬 | | | | | |
| 社会教育委員 10人 | | | | | |
| 社会教育法第15条に基づき設置される特別職公務員である社会教育委員は、社会教育、学校教育、家庭教育関係者等から選出されている。 | | | | | |
| 令和2年度は、平成28年度以来、教育委員会からの諮問事項「家庭教育の在り方について」をテーマに検討を重ね、令和3年3月末までに報告書としてまとめた。 | | | | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|---|--------|--|---------------|----------------------------|-------|-----|
| 会議開催状況 | | | | | | |
| 区分 | 開催日 | 内 容 | | | | |
| 第1回 | 5月26日 | <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度社会教育課主要事業について 今年度の活動内容について 令和2年度中部地区社会教育委員連絡協議会志太地区研修会について（協議） 令和2年度検討テーマ「家庭教育の在り方」（協議） ほか | | | | |
| 第2回 | 6月30日 | <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度中部地区社会教育委員連絡協議会志太地区研修会について（協議） 令和2年度検討テーマ「家庭教育の在り方」（協議） ほか | | | | |
| 第3回 | 9月25日 | <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度社会教育関係団体に対する補助金交付について（意見聴取） 令和2年度中部地区社会教育委員連絡協議会志太地区研修会について 令和2年度検討テーマ「家庭教育の在り方」（協議） ほか | | | | |
| 第4回 | 10月30日 | <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度検討テーマ「家庭教育の在り方」（協議） ほか | | | | |
| 第5回 | 12月15日 | <ul style="list-style-type: none"> 令和3年成人式開催について（実施説明） 令和2年度検討テーマ「家庭教育の在り方」（協議） ほか | | | | |
| 第6回 | 2月26日 | <ul style="list-style-type: none"> 令和3年成人式開催について（開催結果報告） 社会教育講座開催について（開催結果報告） 令和2年度検討テーマ「家庭教育の在り方」（協議） ほか | | | | |
| 2目 青少年育成費 | | 決算額 | 9,000,497円 | | | |
| 1 青少年健全育成事業 | | | | | | |
| (1) 少年健全育成経費 | | | | | | |
| ア 少年育成教室「しまだガンバ！」 | | | | | | |
| <p>次代を担う子供たちが集団活動を通して心身ともに健やかでたくましく成長するよう、野外活動を中心として全4回の学習会を実施した。活動後のアンケート調査では、4回の活動について「よかった」「まあまあよかった」と回答した児童は、概ね90%以上であった。</p> | | | | | | |
| 実施状況 | | | | | | |
| 行事名 | | 実施日 | 実施場所 | 参加人数(人) | | |
| | | | | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 |
| 開級式 仲間作りレクリエーション | | 7月11日 | プラザおおるり | 25 | 40 | △15 |
| 海がめ放流体験 | | 9月5日 | 中田島砂丘 | | | |
| パラグライダーふわっと体験 | | 10月3日 | 川根身成地区大井川河川敷 | | | |
| クラフト・ガンバワーク&開級式 | | 11月7日 | 山村都市交流センターささま | | | |
| イ 通学合宿推進事業 | | | | | | |
| <p>子供たちに共同生活の機会を設定することで、お互いの立場を理解し、協力し合う心を育むとともに、地域住民の「地域の子どもは地域で育てる」意識を醸成することを目的に、地域の支援体制等が整うの小学校区において実施してきたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全て中止となった。</p> | | | | | | |
| (2) 青少年リーダー育成経費（はばたけリーダー！2020） | | | | | | |
| <p>静岡県青少年指導者「初級」、「中級」の認定事業として、青少年リーダーとしての資質や専門的な能力を高めようとする中・高校生を対象に、7月11日から11月7日まで、初級4回の研修を実施した。</p> | | | | | | |
| <p>※例年は中級研修も実施しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため初級のみ実施。</p> | | | | | | |
| ア 受講者の状況 (単位：人) | | | | | | |
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | 備 考 | | |
| 受講者数 | 8 | 13 | △5 | 令和2年度受講者の内訳 中学生3人、高校生5人 | | |
| うち中級修了者数 | | 5 | - | | | |
| うち初級認定者数 | 4 | 6 | △2 | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|---|---------|-----|-----|---------|---------|----|-----------|--------|--------|-----|-----------|-----|-----|----|---------|----|----|---|
| イ 青年ボランティア講座 | 地域でボランティア活動を展開しようとする青年に実践的な学習機会を提供することで、青年の地域活動を促進するため、子供たちとの稲作体験等を行っている。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 成人記念事業 | 新たに成人となった若者を祝い、社会人としての自覚を促すとともに、他の新成人や恩師との交流を図る機会とするため、成人式を開催した。令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、式典の規模を縮小し、新成人の代表者のみに出席を依頼し、式典の様子をライブ配信した。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ア 開催日 | 令和3年1月10日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| イ 会 場 | プラザおおり 大会議室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ウ 内 容 | 式 典 午後2時00分～午後2時30分 アトラクション 午後2時30分～午後2時40分 ・三味線演奏 (大塚 晴也 氏 津軽三味線奏者) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| エ 対象者 | 平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた住民登録者及び転出者で島田市の成人式に参加を希望する人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| オ 成人式式典の出席状況 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>性 別</th> <th>対象者数(人)</th> <th>出席者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>510</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>488</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>998</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> | | | 性 別 | 対象者数(人) | 出席者数(人) | 男 | 510 | 8 | 女 | 488 | 7 | 合 計 | 998 | 15 | | | | |
| 性 別 | 対象者数(人) | 出席者数(人) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男 | 510 | 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 女 | 488 | 7 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | 998 | 15 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ※令和2年度式典については、元生徒会役員を中心とした代表者のみに出席を依頼した。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (4) 青少年育成支援センター運営経費 | 青少年の保護・育成に係る機関及び団体が連携して青少年の補導活動及び相談を総合的かつ効果的に推進するために設置したもので、自治会や青少年育成団体等から推薦を受け委嘱した青少年育成補導委員179人で構成する。街頭補導、地域の青少年声掛け運動など青少年健全育成を推進する事業や、子どもをまもる110番の家設置の支援を実施した。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ア 「子どもをまもる110番の家」設置状況 | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置箇所数(箇所)</td> <td>2,381</td> <td>2,442</td> <td>△61</td> </tr> </tbody> </table> | | | | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | 設置箇所数(箇所) | 2,381 | 2,442 | △61 | | | | | | | | |
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 設置箇所数(箇所) | 2,381 | 2,442 | △61 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ※数字は、年度末における設置箇所数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| イ 「地域の青少年声掛け運動」への参加状況 | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数(人)</td> <td>11,268</td> <td>11,186</td> <td>82</td> </tr> </tbody> </table> | | | | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | 登録者数(人) | 11,268 | 11,186 | 82 | | | | | | | | |
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 登録者数(人) | 11,268 | 11,186 | 82 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ウ 街頭補導事業 | 夜間、商店などを巡回し、声掛け等の補導活動を行い、非行の未然防止に努めた。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数(回)</td> <td>100</td> <td>106</td> <td>△6</td> </tr> <tr> <td>延べ活動人数(人)</td> <td>396</td> <td>403</td> <td>△7</td> </tr> <tr> <td>補導件数(件)</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> | | | | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | 実施回数(回) | 100 | 106 | △6 | 延べ活動人数(人) | 396 | 403 | △7 | 補導件数(件) | 13 | 11 | 2 |
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実施回数(回) | 100 | 106 | △6 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 延べ活動人数(人) | 396 | 403 | △7 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 補導件数(件) | 13 | 11 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| エ 青少年相談 (対面相談、電話相談等) | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ利用人数(人)</td> <td>493</td> <td>412</td> <td>81</td> </tr> </tbody> </table> | | | | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | 延べ利用人数(人) | 493 | 412 | 81 | | | | | | | | |
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 延べ利用人数(人) | 493 | 412 | 81 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

オ 明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会

市の将来を担う青少年の健全育成を推進することを目的として「青少年健全育成の部」にて、「青少年育成支援センター運営協議会表彰」、「青少年メッセージ」を実施しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため「明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会」が中止となったことから、「青少年育成支援センター運営協議会表彰式」のみの開催とした。

- (ア) 日 時 令和2年11月21日 午後2時00分～
- (イ) 会 場 プラザおおるり第一多目的室
- (ウ) 被表彰者 団体 3団体、個人 7人

(5) 放課後子供教室運営経費

放課後、子供たちが地域住民の見守りのもと自主的に活動する場を提供するもので、岡田公会堂において実施した。

| 実施期間 | 活動内容 | 延べ参加人数(人) | | | 事業費(円) |
|---|---|-----------|-------|------|---|
| | | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | |
| 令和2年7月8日から 令和3年2月10日までの 毎週水曜日(8月は除く。) | 和菓子作り、陶芸教室、 軽運動等の全体活動と、 鬼ごっこ・折り紙、トラ ンプ、自主学習などの選 択活動 | 622 | 750 | △128 | 442,285 (財源内訳) 県支出金 276,000 一般財源 166,285 |

(6) 地域学校協働本部運営経費

学校・家庭・地域が一体となり地域ぐるみで子供を育てる体制を整えるため、中学校区で地域学校協働本部を設置した。また、コーディネーターの調整により学校におけるニーズを地域ボランティアにつなぐことで、地域による学校サポート体制の構築や家庭教育支援を行い、教員が子供達と向き合える時間の創出につながった。

ア 地域学校協働活動

(ア) 実施状況

| 学校名 | 活動日数(日) | 活動時間(時間) | 事業費(円) |
|-----|---------|----------|---|
| 島二中 | 30 | 106 | 619,930 (財源内訳) 県支出金 408,000 一般財源 211,930 |
| 金谷中 | 10 | 23 | |
| 金谷小 | 25 | 42.5 | |
| 五和小 | 22 | 40 | |
| 川根中 | 69 | 161.5 | |
| 六合中 | 10 | 23 | |
| 北中 | 9 | 22 | |
| 初倉中 | 40 | 120 | |

(イ) 家庭教育支援(相談)

初南小は、モデル校として、令和元年度より家庭教育支援員を配置し、保護者の家庭教育相談などを行っている。

なお、島二中は令和2年度から廃止し、その業務は上記コーディネーターが引継ぎ実施した。

| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 |
|-------------|-------|-------|-----|
| 性格・生活習慣(回) | 6 | 19 | △13 |
| 学校生活等(回) | 21 | 14 | 7 |
| 家族関係(回) | 3 | 10 | △7 |
| 友人関係・その他(回) | 2 | 8 | △6 |
| 合計(回) | 32 | 51 | △19 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(7) 子ども・若者支援地域協議会運営経費

島田市子ども・若者支援地域協議会

社会生活を円滑に営む上で困難を有する子供・若者に対して、関係機関等が効果的かつ円滑な支援を行うため、関係機関の情報交換、ケース検討のほか、連携すべき外部の関係者を交えた研修会等を実施し、ひきこもり等の問題を抱える家庭の現状改善に向けた一助となった。なお、10月に予定していた協議会研修会（講演会）は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

| 開催日 | 内 容 | 出席者数 (人) |
|--|---|-------------|
| 令和2年9月28日 | 《島田市子ども・若者支援地域協議会代表者会議》 第2期島田市子ども・若者育成支援計画の推移状況について 子ども・若者支援の現況について | 10 |
| 年6回開催 (4/20、6/22、 8/17、10/19、 12/22、2/15) | 《島田市子ども・若者支援地域協議会実務者会議》 子育て応援課（家庭児童相談室を含む。）・学校教育課（教育センターを含む。）・福祉課・健康づくり課・商工課・社会教育課・島田市社会福祉協議会の担当者により、情報交換、課題検討、ミニ研修会等を行った。 | 76 |
| 年4回開催 (8/20、11/12、 12/15、2/19) | 《不登校やひきこもり等に悩む連続親学講座》 講話とフリートーク 講師：NPO法人サンフォレスト代表 三森 重則 氏 | 36 |
| 年2回開催 (9/16、1/22) | 《ゆったり座談会》 テーマ設定、話す順序等を決めず、自由に語り合う場を設けた。 | 1 |

(8) しずおか寺子屋運営経費

家庭において、学習習慣が身につけていない子供たちが、主体的に学習に取り組む習慣を身につけることができるよう、地域の人材（教員OB、大学生等）を活用して放課後等における学習支援を実施した。

| 事業名 | 実施期間 | 対象 | 延べ参加児童人数(人) | | | 事業費(円) | |
|------------------|---------------------|------------------|-------------|-------|------|-------------------|---------|
| | | | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | | |
| しまだはつくら 寺子屋 | 7/15～ 3/10 | 初倉地区在住 の小学3年生 | 345 | 576 | △231 | 640,626 (財源内訳) | |
| 夏季、冬季 はつくら寺子屋 | 7/20～22 12/26,27 | 初倉地区在住 の小中学生 | 137 | 161 | △24 | 県支出金 | 410,000 |
| | | | | | | 一般財源 | 230,626 |

2 子育て学習推進事業

(1) 各種講座開講経費

ア 家庭教育学級開講事業

心身ともに健やかな子供の成長を育むため、保護者として必要な子供との関わり方や、子育ての悩みを相談し合える仲間づくりの場として家庭教育学級を開講した。

また、子育て中の保護者や家庭教育に関心のある市民を対象としている家庭教育講演会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

| 事業名 | 内 容 | 学級生数・参加人数 | | | 成果 |
|---------------------|---|-----------------|-----------------|-----|---|
| | | 令和2年度 (17学級) | 令和元年度 (18学級) | 増減 | |
| 家庭教育学級 (市内17小学校) | つながるトーク・親子 体操・読み聞かせ講 座・食育講座・ママヨ ガ・子育て講座等 | 834 | 861 | △27 | 開講は遅れたが、各学級で できる範囲でできる内容で実 施でき、親同士のつながり を深める場となった。 |

※新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、1学級開講しなかったため学級生は減少している。

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|----------------------------|---|--|-----|-------|-------|---|--|
| イ 子育て講座等開講事業 | | <p>子供の「生きる力」の基礎的な資質や能力を培う上で重要な役割を担う親力の向上を図るため、子供の発達段階に応じた学習プログラムを実施した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、回数や定員等の規模を縮小して実施したが、同じ年代の子供を持つ親同士が集い学び合うことで、自分自身と向き合い、子供達に対しての接し方や自分のあり方を考えることができ、とても良かった等の感想が聞かれた。</p> | | | | | |
| 事業名 | 内 容 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 成果 | |
| | | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | | |
| 夫婦で学ぶ救急救命講座 【令和2年度新規事業】 | 乳幼児を持つ夫婦を対象に、緊急時に子供の命を守る方法を学ぶための講座を開催した。夫婦で参加することで互いの考えを共有し合い、より良い夫婦関係の構築を目指した。 | 1 | 53 | — | — | 子供の心臓マッサージやAEDの使用方法について実技を交えて学習したことで、今後の危機管理に対する意識の向上につながった。 | |
| 小中学生をもつ親の講座 | 発達における特性、心理学など様々な分野を学びながら、子育ての不安や悩みの軽減を目指した。 | 2 | 46 | 4 | 72 | お互いを尊重しながら意見を交わすアサーティブコミュニケーションとイライラや怒りの感情をコントロールするアンガーマネジメントをテーマに「自分自身も相手も大切にすること」を学習し、より良い親子関係づくりのための場となった。 | |
| 楽しい子育て支援事業 | 市内2か所に子育て広場を開設した。保護者同士が気軽に集まることができる場を提供し、ペアレントサポーターが家庭教育における不安や悩みについて相談に応じた。 ・子育て広場 「ぐう・ちよき・ぼあ」 (島一中地域連携室) 毎月2回 | 20 | 723 | 35 | 1,279 | ペアレントサポーターがスタッフとして常駐し、家庭教育における相談に応じたことで、保護者の不安や悩みの解消につながった。また、子育て広場が保護者の居場所づくりとなった。 | |
| | ・子育て広場 あかちゃん部ロクティ (六合公民館) 毎月1回 | 9 | 234 | 10 | 174 | | |
| 幼児・児童をもつ親の講座 | 幼児・児童を育てる親が、子どもが社会的に適応し、愛情豊かな情緒を育むための子育ての方法を学ぶ。 | 4 | 148 | 4 | 147 | 子供のしつけの方法や、アドラー心理学を取り入れた実践的な声かけの方法を学び、子育ての悩み・不安の解消と、より良い親子関係を構築するための場となった。 | |
| 親学講座 | 小学校新1年生の親を対象に、就学時健診や入学説明会の場でペアレントサポーターが親学ノートを活用した講座を実施した。 | 11 | 433 | 18 | 864 | ペアレントサポーターが親子で入学が楽しみになるような親の心構えを伝え、入学前の保護者の不安を和らげた。 | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|----------------|--|---------------|-----|----|-----|--|
| 初めて0歳児をもつ親の講座 | 0歳児を初めて育てている母親のための仲間づくり、親子の絆づくり、少し先を見通した育児の基礎知識の学習会を開催した。 | 25 | 608 | 23 | 782 | 育児の基礎知識の学習と、他の母親との子育てに関する悩みの共有により、初産の母親が抱える孤独感や不安を解消するとともに、継続的な母親同士のつながりを形成した。 |
| 幼児期家庭教育講座 | 幼児期の保護者を対象に、家庭教育の大切さを認識してもらうとともに、絵本の楽しさ、親子共にゆったりとできる時間の大切さ、幼児に対する性の伝え方を学ぶ講座を2回連続で実施した。 | 2 | 46 | 4 | 126 | 読書の大切さや幼児期に伝えるべき性に関することを学び、幼児と関わる際の参考にしてもらうことができた。 |
| パパとママのための絵本の広場 | 親子で読書に親しむきっかけづくりのために大人がじっくり絵本にふれあう講座を実施した。 | 1 | 9 | 1 | 6 | 親が絵本と触れ合うきっかけをつくり、家庭での読み聞かせにつなげる講座となった。 |

※中学生赤ちゃんふれあい体験事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止とした。

ウ 子ども読書活動推進事業

親子で読書に親しむきっかけづくりのため、公民館等の図書コーナーを会場としてボランティアによる「おはなし会」を開催し、絵本の読み聞かせ等を行った。

また、社会教育課施設を利用した読み聞かせ団体の活動支援を行い、親子の絵本に触れる場の創出に寄与した。

(ア) おはなし会開催内容

(単位：人)

| 会 場 | ボランティア団体名 | 内 容 | 親子参加人数 | |
|--------------|--------------|--|--------|-------|
| | | | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 大津農村環境改善センター | えのころ | 読み聞かせ・工作・てぶくろ人形・英語遊び・手作りお菓子やお茶を楽しみながら交流 第1水曜日、第3土曜日実施 | 634 | 1,382 |
| 初倉公民館 | おはなしエプロン | 読み聞かせ・わらべうた・パネルシアター・工作等 第2又は3金曜日実施 | 112 | 350 |
| 初倉西部ふれあいセンター | しろやま読み聞かせクラブ | 読み聞かせ・創作紙芝居 七夕等の季節の行事で、高齢者との交流 年5回実施 | 137 | 191 |
| 金谷図書館 | さくらんぼ | 読み聞かせ・パネルシアター・人形劇・手遊び等 概ね第2土曜日実施 | 275 | 636 |

※おはなしのへや“ねこバス”及びおはなしアラカルトについては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止とした。

(イ) 読み聞かせボランティア研修

読み聞かせボランティアの研修を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | |
|---|---------------|-----------|---|---------|-------|----|-----|-----|----|-----|
| エ 事業費（各種講座開講経費合計） | | | | | | | | | | |
| | 事業費(円) | | | | | | | | | |
| | 1,232,823 | | | | | | | | | |
| | (財源内訳) | | | | | | | | | |
| 県支出金 | 222,000 | | | | | | | | | |
| 一般財源 | 1,010,823 | | | | | | | | | |
| (2) 託児員派遣事業 | | | | | | | | | | |
| 子育て支援及び女性の積極的な社会参加を促すため、市などが行う講座・講演会等に託児員を派遣した。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、事業の中止や規模縮小をしたため、派遣回数等は減少した。 | | | | | | | | | | |
| | 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | | | | | | |
| | 派遣実人員(人) | 310 | 558 | △248 | | | | | | |
| | 延べ派遣回数(回) | 63 | 114 | △51 | | | | | | |
| | 延べ託児人数(人) | 371 | 815 | △444 | | | | | | |
| | 派遣委託料(円) | 1,040,000 | 1,130,000 | △90,000 | | | | | | |
| 3目 生涯学習推進費 | 決算額 | | 1,562,173円 | | | | | | | |
| 1 生涯学習推進事業 | | | | | | | | | | |
| (1) 生涯学習推進事務費 | | | | | | | | | | |
| ア 生涯学習推進協議会（委員：11人） | | | | | | | | | | |
| 生涯学習推進協議会は、家庭教育を含む生涯学習関係者等により構成している。平成31年3月に第2次島田市生涯学習推進大綱を策定し、関係者への配布や施設への配架、市ホームページ公表等により周知を図った。令和2年度は、大綱の広報啓発活動と生涯学習を推進する事業計画について協議を重ねた。 | | | | | | | | | | |
| | 区 分 | 開催日 | 内 容 | | | | | | | |
| | 第1回 | 8月17日 | ・第2次島田市生涯学習大綱の振返り ・大綱策定後の活動方針について | | | | | | | |
| | 第2回 | 10月8日 | ・今年度の広報啓発活動について ・来年度以降の広報啓発活動について ・「生涯学習を推進させる164の事業」の令和元年度実績について | | | | | | | |
| | 第3回 | 11月17日 | ・広報啓発活動／「大綱で一番伝えたいこと」の絞り込み ・協議会開催日及び協議内容（案）について | | | | | | | |
| | 第4回 | 2月20日 | ・講義「ウィズコロナ時代の生涯学習・社会教育の課題」 講師 常葉大学教育学部生涯学習学科 教授 猿田 真嗣 氏 | | | | | | | |
| (2) 各種講座開講経費 | | | | | | | | | | |
| ア 市民学級開講事業 | | | | | | | | | | |
| 自発的な意欲に基づいた学習の場を通して豊かな人間性を養い、仲間づくりを通して地域づくりを推進することを目的に活動した。 | | | | | | | | | | |
| (単位：回、人) | | | | | | | | | | |
| | 区 分 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | | 増 減 | | |
| | | 学級生 | 回数 | 参加者 | 学級生 | 回数 | 参加者 | 学級生 | 回数 | 参加者 |
| | 中央市民学級 | 20 | 9 | 149 | 28 | 10 | 196 | △8 | △1 | △47 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

イ 高齢者学級開講事業

65歳以上の市内在住者を対象に生きがいの創造及び地域での社会参加等を目的として、学習と交流の場を提供した。

(単位：回、人)

| 区 分 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | | 増 減 | | |
|---------|-------|----|-----|-------|----|-----|-----|----|------|
| | 学級生 | 回数 | 参加者 | 学級生 | 回数 | 参加者 | 学級生 | 回数 | 参加者 |
| 中央高齢者学級 | 26 | 9 | 180 | 40 | 10 | 314 | △14 | △1 | △134 |

ウ 生涯学習大会フェスタしまだ2021！

生涯学習の推進を図ることを目的に、市民が団体やグループで学習した成果や活動内容を発表する場として例年生涯学習大会を開催しているが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小し展示部門のみを開催した。

(ア) 開催日 令和3年3月6日～3月7日

(イ) 会 場 金谷生きがいセンター 夢づくり会館内ホール

(ウ) 内 容 作品展示、活動報告、ミニ講座

(エ) 効果等 縮小開催となったが、生涯学習の発表の場を設けたことで、155人の市民が参加・来場した。各グループの作品展示の鑑賞やミニ講座を通し、参加者が交流を図った。

エ 東海道金谷宿大学事業

生きがいのある生活を実現するため、新たな知識・技術を学び、地域文化の向上に貢献することを目的に開講した。「教えた人」が教授として講座を開講し、「学びたい人」が学生として受講した。

| 年度 | 募集講座数 | 開講講座数 | 教授数(人) | 学生数(人) |
|----|-------|-------|--------|--------|
| 2 | 92 | 83 | 56 | 956 |
| 元 | 91 | 88 | 61 | 1,073 |
| 増減 | 1 | △5 | △5 | △117 |

オ 社会教育講座

中山間地域の人材育成とは社会教育であり、かつ地域活性化へつながるという観点から、「島田市山村都市交流センターささま」の事例を検証し、地域の人づくりやリーダーシップのあり方、関係人口と地域づくりの連携などを考察した。

| 事業(講座)名 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) |
|---|---|--|--|
| 地域課題研究事業 「“ささま”とゆるくつながろう！～“地域”と“関係人口”を考えるつどい～」 | 実施日 令和3年2月7日 会 場 島田市山村都市交流センター 参加者 ・現地参加 14人 ・オンライン参加 約50人(パブリックビューイング参加人員を含む) 内 容 ・北島亨氏による山村都市交流センターの事例発表 ・講演1『地域とゆるくつながることで 多様な人材が創出される』 石山恒貴氏(法政大学大学院政策創造研究科教授) ・講演2『人口が減っても元気な地域をつくるには～学校を題材に考えよう～』 武井敦史氏(静岡大学教職大学院教授) ・パネルディスカッション パネラー：石山恒貴氏、武井敦史氏 ※会場集合の他、及びWeb会議システムによる参加を実施 | 地域事例(廃校の活用を契機とした、地域でのリーダーシップなど)からの学びを通し、地域人材輩出との因果関係などを考察する契機となった。 | 105,399 (財源内訳) (公財)静岡県市町村振興協会 地域振興セミナー開催事業助成金 105,399 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--|---|--|--|
| 2 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】 | | | |
| (1) 生涯学習支援等ICT機器購入事業 | | | |
| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 | 事業費(円) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・新生活様式対応事業を担えるWeb講師養成講座を開催し職員・市民を対象にウェブ講師を育成する環境(機材)を確保する。 ・育成した人材が社会教育講座等の事業を主催することで、コロナ禍再発や災害発生時の事業継続機会を確保する。 | パソコン及びOS等ソフト(設定込)×2セット 193千円、プロジェクタ1台 263千円、マイク付きカメラ+集音マイク 89千円、附属消耗品 76千円の購入 | 新型コロナウイルス感染症等が蔓延した場合であっても市民が生涯学習を継続できるよう、ウェブ会議システムを利用した社会教育講座等の開催が可能となった。 (活用事例) 地域課題研究事業“ささま”とゆるくつながろう!～“地域”と“関係人口”を考えるつどい～ | 549,978 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 540,000 一般財源 9,978 |
| 4目 公民館費 | 決算額 | 61,682,154円 | |
| 1 委員報酬 | | | |
| (1) 公民館運営審議会委員 | 公民館3施設に審議会を設置し、各施設における各種事業の企画や効果について調査審議した。 | | |
| 施設 | 令和2年度 | | |
| | 委員(人) | 回数(回) | 延べ出席者数(人) |
| 六合公民館 | 6 | 1 | 5 |
| 初倉公民館 | 6 | 1 | 6 |
| 金谷公民館 | 6 | 2 | 11 |
| (2) 改善センター運営委員会委員 | 農村環境改善センター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。 | | |
| 施設 | 令和2年度 | | |
| | 委員(人) | 回数(回) | 延べ出席者数(人) |
| 大津農村環境改善センター | 6 | 2 | 11 |
| 伊久身農村環境改善センター | 6 | 2 | 11 |
| (3) ふれあいセンター運営委員会委員 | ふれあいセンター2施設に運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。 | | |
| 施設 | 令和2年度 | | |
| | 委員(人) | 回数(回) | 延べ出席者数(人) |
| 北部ふれあいセンター | 6 | 1 | 4 |
| 初倉西部ふれあいセンター | 6 | 2 | 10 |
| (4) 川根地区センター運営委員会委員 | 川根地区センターに運営委員会を設置し、各施設における各種事業の計画及びセンターの利活用について協議した。 | | |
| 施設 | 令和2年度 | | |
| | 委員(人) | 回数(回) | 延べ出席者数(人) |
| 川根地区センター | 6 | 2 | 9 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

2 公民館運営事業

(1) 各種講座開講経費

ア 市民学級開講事業

自発的な意欲に基づいた学習の場を通して豊かな人間性を養い、仲間づくりを通して地域づくりを推進することを目的に、各公民館及び公民館類似施設において活動した。

(単位：回、人)

| 区 分 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | | 増 減 | | |
|------------|-------|-----|-------|-------|-----|-------|-----|-----|------|
| | 学級生 | 回数 | 参加者 | 学級生 | 回数 | 参加者 | 学級生 | 回数 | 参加者 |
| 六合市民学級 | 61 | 50 | 812 | 60 | 61 | 928 | 1 | △11 | △116 |
| あゆみ学級(初倉) | 27 | 29 | 369 | 28 | 47 | 569 | △1 | △18 | △200 |
| かなや未来塾(金谷) | 43 | 10 | 149 | 40 | 39 | 301 | 3 | △29 | △152 |
| 川根市民学級 | 16 | 20 | 256 | 17 | 14 | 131 | △1 | 6 | 125 |
| 合 計 | 147 | 109 | 1,586 | 145 | 161 | 1,929 | 2 | △52 | △343 |

イ 高齢者学級開講事業

65歳以上の市内在住者を対象に生きがいの創造及び地域での社会参加等を目的として、各公民館及び公民館類似施設において、学習と交流の場を提供した。

(単位：回、人)

| 区 分 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | | 増 減 | | |
|------------|-------|-----|-------|-------|-----|-------|-----|-----|--------|
| | 学級生 | 回数 | 参加者 | 学級生 | 回数 | 参加者 | 学級生 | 回数 | 参加者 |
| 大津高齢者学級 | 63 | 50 | 686 | 79 | 67 | 1,185 | △16 | △17 | △499 |
| 六合高齢者学級 | 124 | 95 | 1,168 | 140 | 103 | 1,524 | △16 | △8 | △356 |
| 生涯学級(初倉) | 112 | 24 | 959 | 103 | 21 | 976 | 9 | 3 | △17 |
| 伊久身高齢者学級 | 25 | 5 | 89 | 31 | 7 | 155 | △6 | △2 | △66 |
| ほほえみ学級(北部) | 26 | 11 | 178 | 26 | 11 | 207 | 0 | 0 | △29 |
| もみじ学級(金谷) | 43 | 8 | 180 | 44 | 12 | 261 | △1 | △4 | △81 |
| すこやか学級(川根) | 35 | 9 | 211 | 33 | 9 | 220 | 2 | 0 | △9 |
| 合 計 | 428 | 202 | 3,471 | 456 | 230 | 4,528 | △28 | △28 | △1,057 |

ウ 社会教育講座開講状況

子供体験講座や親子ふれあい講座など、各種の社会教育講座を開催した。地域住民の知識の習得及び生活文化の向上を図るため、地域の実情に応じた学習の機会を提供し、生涯学習の推進に努めた。

| 施 設 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 増 減 | |
|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| | 回数(回) | 人数(人) | 回数(回) | 人数(人) | 回数(回) | 人数(人) |
| 六合公民館 | 33 | 436 | 85 | 1,444 | △52 | △1,008 |
| 初倉公民館 | 92 | 1,122 | 97 | 1,878 | △5 | △756 |
| 金谷公民館 | 49 | 419 | 122 | 1,208 | △73 | △789 |
| 大津農村環境改善センター | 60 | 584 | 66 | 601 | △6 | △17 |
| 伊久身農村環境改善センター | 15 | 141 | 10 | 120 | 5 | 21 |
| 北部ふれあいセンター | 43 | 582 | 86 | 1,207 | △43 | △625 |
| 初倉西部ふれあいセンター | 21 | 191 | 22 | 317 | △1 | △126 |
| 川根地区センター | 6 | 107 | 6 | 159 | 0 | △52 |
| 合 計 | 319 | 3,582 | 494 | 6,934 | △175 | △3,352 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|-----------------------------------|---------------|----------------------------|----------------|---------|--------|---------|
| (2) 公民館施設管理運営経費 | | | | | | |
| ア 利用状況 | | | | | | |
| | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 増 減 | |
| 施 設 | 件数(件) | 人数(人) | 件数(件) | 人数(人) | 件数(件) | 人数(人) |
| 六合公民館 | 1,908 | 25,428 | 2,497 | 47,455 | △589 | △22,027 |
| 初倉公民館 | 1,409 | 23,691 | 1,723 | 48,081 | △314 | △24,390 |
| 金谷公民館 | 2,023 | 22,419 | 2,581 | 42,947 | △558 | △20,528 |
| 大津農村環境改善センター | 657 | 5,666 | 685 | 13,263 | △28 | △7,597 |
| 伊久身農村環境改善センター | 137 | 1,315 | 151 | 1,876 | △14 | △561 |
| 北部ふれあいセンター | 280 | 4,299 | 460 | 7,843 | △180 | △3,544 |
| 初倉西部ふれあいセンター | 745 | 9,605 | 886 | 14,269 | △141 | △4,664 |
| 川根地区センター | 1,034 | 14,298 | 1,157 | 19,962 | △123 | △5,664 |
| 合 計 | 8,193 | 106,721 | 10,140 | 195,696 | △1,947 | △88,975 |
| イ 修繕の状況 | | | | | | |
| 事業名 | 事業費(円) | | 備 考 | | | |
| 金谷公民館・金谷図書館非常灯修繕工事 | 1,064,635 | | (株)パルックス静岡営業所 | | | |
| 初倉西部ふれあいセンター パーゴラ撤去工事 | 517,000 | | 大河原建設(株) | | | |
| 六合公民館 西側シャッター修繕工事 | 462,000 | | 大河原建設(株) | | | |
| 金谷公民館 非常用自家発電設備修繕工事 | 407,000 | | (株)日本防災システム | | | |
| 初倉地域総合センター 非常用照明器具取替修繕 | 396,000 | | (株)太田 | | | |
| 北部ふれあいセンター 浄化槽蓋取替修繕 | 394,900 | | (株)松本興管 | | | |
| 伊久身農村環境改善センター 合併浄化槽ブロー交換工事 | 300,784 | | (株)エスピーディング | | | |
| 初倉公民館 多目的ホールスクリーン開閉スイッチ設置修繕 ほか45件 | 3,135,854 | | 大河原建設(株) ほか22者 | | | |
| 合 計 | 6,678,173 | | | | | |
| ウ 委託業務の状況 | | | | | | |
| 事業名 | 事業費(円) | 備 考 | | | | |
| 夜間管理業務委託 | 9,758,882 | (公社) 島田市シルバー人材センター ほか1者 | | | | |
| 空調設備保守点検業務委託 | 4,747,600 | (株)エクノスワタナベ島田営業所 ほか4者 | | | | |
| 昇降機保守点検業務委託 | 3,294,720 | 東芝エレベータ(株)静岡支店 ほか1者 | | | | |
| 自家用電気工作物保安管理業務委託 | 1,387,980 | 福島電気管理事務所 ほか4者 | | | | |
| 浄化槽保守点検業務委託 | 3,339,600 | (株)富永事業 ほか4者 | | | | |
| 建築設備等定期報告業務委託 | 1,782,000 | (株)塚本設計 ほか2者 | | | | |
| 日常清掃業務委託 | 2,547,463 | (公社) 島田市シルバー人材センター | | | | |
| 社会教育施設定期清掃業務委託 | 1,925,000 | (有)和光商会 | | | | |
| 消防設備保守点検業務委託 ほか8件 | 1,884,941 | (有)スルガ防災 ほか10者 | | | | |
| 合 計 | 30,668,186 | | | | | |
| 5目 図書館費 | 決算額 | | 86,769,653円 | | | |
| 1 委員報酬 | | | | | | |
| 図書館協議会委員 10人 | | | | | | |
| 図書館協議会開催状況 | | | | | | |
| 区分 | 開催日 | 内 容 | | | | |
| 第1回 | 令和2年6月24日 | 令和元年度図書館利用状況、令和2年度事業計画及び予算 | | | | |
| 第2回 | 令和2年11月26日 | 令和2年度図書館利用状況、令和2年度事業中間報告 | | | | |
| 第3回 | 令和3年3月16日 | 令和2年度図書館事業報告、令和3年度図書館予算案 | | | | |
| ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため先進地視察は中止とした。 | | | | | | |

| | |
|-------|---------------|
| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|

2 図書館サービス事業

(1) 図書館資料充実事業

ア 図書等の購入

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 増減 | |
|-------|--------|------------|--------|------------|--------|------------|
| | 購入数(点) | 金額(円) | 購入数(点) | 金額(円) | 購入数(点) | 金額(円) |
| 島田図書館 | 6,199 | 11,800,198 | 6,648 | 13,000,261 | △449 | △1,200,063 |
| 金谷図書館 | 2,563 | 4,679,924 | 2,922 | 5,199,987 | △359 | △520,063 |
| 川根図書館 | 1,438 | 2,519,773 | 1,630 | 2,799,531 | △192 | △279,758 |
| 合 計 | 10,200 | 18,999,895 | 11,200 | 20,999,779 | △1,000 | △1,999,884 |

イ 選書等の状況

新鮮で幅広い分野の資料を購入した。選書に際しては、各館の所蔵の状況、収集方針、話題性、利用者からのリクエスト等から、一般書、児童書、視聴覚資料のバランスを考慮した。また、選書会議の結果、購入しないことが決定したリクエストに対しては、県内外の公立図書館との相互貸借制度により対応した。

ウ 資料数

新刊資料、参考図書、郷土資料など、幅広い分野の図書を購入し、利用者のニーズに対応できるよう努めた。なお、書架の状態を適正に保つため、新しい資料を購入しながら内容が古くなった資料を除籍した。

※下表中、「登録」には購入のほか寄贈されたもの及び所蔵館変更分を含む。

島田図書館

(単位：点)

| 区 分 | 令和2年度末 | 令和2年度中増減 | | 令和元年度末 |
|--------|---------|----------|-------|---------|
| | | 登録 | 除籍 | |
| 一般用図書 | 164,332 | 4,191 | 3,613 | 163,754 |
| 児童用図書等 | 58,854 | 1,923 | 1,502 | 58,433 |
| 郷土資料 | 14,286 | 118 | 22 | 14,190 |
| 参考図書 | 14,246 | 162 | 3 | 14,087 |
| 雑 誌 | 8,470 | 1,522 | 1,473 | 8,421 |
| 視聴覚資料 | 8,791 | 130 | 36 | 8,697 |
| 合 計 | 268,979 | 8,046 | 6,649 | 267,582 |

※地域館を除く。別館を含む。

金谷図書館

(単位：点)

| 区 分 | 令和2年度末 | 令和2年度中増減 | | 令和元年度末 |
|--------|---------|----------|-------|---------|
| | | 登録 | 除籍 | |
| 一般用図書 | 70,084 | 1,745 | 1,631 | 69,970 |
| 児童用図書等 | 33,027 | 859 | 785 | 32,953 |
| 郷土資料 | 3,814 | 101 | 0 | 3,713 |
| 参考図書 | 1,838 | 13 | 0 | 1,825 |
| 雑 誌 | 3,089 | 818 | 777 | 3,048 |
| 視聴覚資料 | 1,968 | 56 | 1 | 1,913 |
| 合 計 | 113,820 | 3,592 | 3,194 | 113,422 |

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

川根図書館

(単位：点)

| 区 分 | 令和2年度末 | 令和2年度中増減 | | 令和元年度末 |
|--------|--------|----------|-----|--------|
| | | 登録 | 除籍 | |
| 一般用図書 | 22,740 | 864 | 120 | 21,996 |
| 児童用図書等 | 19,312 | 660 | 125 | 18,777 |
| 郷土資料 | 1,693 | 55 | 0 | 1,638 |
| 参考図書 | 276 | 1 | 0 | 275 |
| 雑 誌 | 863 | 339 | 411 | 935 |
| 視聴覚資料 | 785 | 47 | 1 | 739 |
| 合 計 | 45,669 | 1,966 | 657 | 44,360 |

3館合計

(単位：点)

| 区 分 | 令和2年度末 | 令和2年度中増減 | | 令和元年度末 |
|--------|---------|----------|--------|---------|
| | | 登録 | 除籍 | |
| 一般用図書 | 257,156 | 6,800 | 5,364 | 255,720 |
| 児童用図書等 | 111,193 | 3,442 | 2,412 | 110,163 |
| 郷土資料 | 19,793 | 274 | 22 | 19,541 |
| 参考図書 | 16,360 | 176 | 3 | 16,187 |
| 雑 誌 | 12,422 | 2,679 | 2,661 | 12,404 |
| 視聴覚資料 | 11,544 | 233 | 38 | 11,349 |
| 合 計 | 428,468 | 13,604 | 10,500 | 425,364 |

エ 図書等の貸出

(7) 相互貸借

(単位：点)

| 区 分 | 貸出点数 | | 借受点数 | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 島田図書館 | 702 | 714 | 675 | 679 |
| 金谷図書館 | 228 | 202 | 191 | 194 |
| 川根図書館 | 132 | 118 | 60 | 17 |
| 合 計 | 1,062 | 1,034 | 926 | 890 |

※「貸出」は市外他館に貸し出したもの、「借受」は市外他館から借り受けたもの

(イ) 館外貸出状況

貸出点数 (団体貸出・相互貸借を含む)

(単位：点)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 前年度対比(%) |
|-------|---------|---------|----------|
| 島田図書館 | 326,941 | 370,773 | 88.2 |
| 金谷図書館 | 115,707 | 136,416 | 84.8 |
| 川根図書館 | 27,517 | 32,009 | 86.0 |
| 合 計 | 470,165 | 539,198 | 87.2 |

貸出人数 (団体貸出・相互貸借を含む)

(単位：人・団体)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 前年度対比(%) |
|-------|---------|---------|----------|
| 島田図書館 | 101,839 | 115,351 | 88.3 |
| 金谷図書館 | 33,170 | 39,293 | 84.4 |
| 川根図書館 | 9,678 | 11,497 | 84.2 |
| 合 計 | 144,687 | 166,141 | 87.1 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---------------|--|--|
|-------|---------------|--|--|

登録者の状況 (単位：人・団体)

| 区 分 | 令和2年度末 | 令和元年度末 | 差引増減 |
|-----|--------|--------|-------|
| 個 人 | 63,861 | 62,656 | 1,205 |
| 団 体 | 394 | 361 | 33 |
| 合 計 | 64,255 | 63,017 | 1,238 |

オ 雑誌スポンサー制度

事業所に雑誌スポンサーになっていただき、雑誌の提供を受けた。

(単位：事業所・誌)

| 区 分 | 令和2年度末 | 令和元年度末 | 差引増減 |
|--------|--------|--------|------|
| スポンサー数 | 49 | 49 | 0 |
| 提供雑誌数 | 79 | 78 | 1 |

(2) 図書館システム運用経費

図書館システムは、島田・金谷・川根図書館3館のネットワークを基幹として、貸出・返却・予約・検索等連携して活用している。

ア システム設置場所

島田図書館、島田図書館別館、金谷図書館、川根図書館、六合公民館、初倉地域総合センター、北部ふれあいセンター、大津農村環境改善センター

イ 経費

| 項目 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備 考 |
|-----|--|------------|------------------|
| 委託料 | 図書館ネットワーク用ルータ保守業務委託 | 50,160 | 西日本電信電話(株)静岡支店 |
| | 図書館基幹システム保守業務委託 (R 2. 2. 1～R 7. 1. 31) | 6,580,200 | (株)静岡情報処理センター |
| 賃借料 | 図書館基幹システム機器等賃貸借 (債務負担 R 2. 2. 1～R 7. 1. 31) | 12,714,240 | 三菱電機クレジット(株)中部支店 |

3 読書普及事業

(1) 読書啓発経費

- ・市民の学習意欲や知識向上のため、文学講座等を開催した。また、「こどもの読書週間」や「読書週間」にイベントを開催し、児童の読書啓発及び図書館の利用促進に努めた。
- ・乳幼児とその保護者を対象とした読書啓発事業として、7か月児にブックスタート事業を実施した。
- ・おはなし宅配便に加え、子育て支援センター等で未就園児と保護者向けにおはなし会を行う「おはなしギフト」を実施した。

| 行事名 | 開催日・期間 | 参加人数 | 内 容 |
|------------------|-------------|------|--|
| こどもの読書週間 企画展示 | 4月23日～5月12日 | — | 標語「出会えたね。とびっきりの1冊に。」 内容 テーマに沿った本を館内に展示し、読書啓発を行った。 (島田) 「お家でできるウイルス対策」 感染症等の病気に関する児童書の特集 「オリンピック～ひとあし先に知っておこう!～」 スポーツに関する児童書の特集 (金谷) 「なつかしい昔からの絵本」をテーマにした本の特集 (川根) 「スポーツの楽しさを感じてみよう!」 「スポーツの本」をテーマにした本の特集 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|----------------|-------------------------------|----------------------------------|---|
| ほんのむしカード | 7月1日～8月30日 | (金谷) 延べ303人 (川根) 延べ48人 | 対象 金谷・川根図書館を利用する乳児から小学生までの子供 内容 期間中、本を借りるごとに「ほんのむしカード」にスタンプを押し、10個以上貯めた子供に景品や認定証を渡し、称揚した。 |
| ひみつカード | 11月26日～1月17日 | 181人 | 対象 金谷図書館を利用する乳児から小学生までの子供 内容 期間内に本を借りると1日1回、絵の一部を配付し、10枚集めると絵が完成する。 |
| 夏休み小学生一日体験図書館員 | (島田) 8月18日、19日、 20日、21日 | 8人 | 対象 市内の小学4～6年生 内容 図書館のカウンター業務、配架、本の検索等を体験 |
| | (金谷) 8月19日、20日 | 4人 | |
| | (川根) 8月18日 | 2人 | |
| 図書ヨガ | 中止 | — | 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。 |
| 読書週間企画 | 10月27日～11月9日 (読書週間) | (島田) 延べ101人 (金谷) 延べ158人 | 標語 「ラストページまで駆け抜けて」 「おはなしマラソン」 内容 読み聞かせグループや図書館職員によるおはなし会 (島田) 開催日 10月25日 協力団体 6団体 (金谷) 開催日 10月31日 協力団体・個人 4団体、1個人 |
| | 10月29日～11月23日 | 154人 | 「どんぐりカード」 内容 児童コーナーに隠された、どんぐりのイラストを探すイベント 場所 金谷図書館児童コーナー |
| 図書館講座 | 12月5日 | 9人 | 内容 「歴史講座 新聞から読み解く最新の歴史」 講師 矢澤 和宏 氏 会場 川根小学校会議室 |
| | 1月23日 | 14人 | 内容 「楽しい！理科教室～電気クラゲと浮沈子で遊ぼう～」 講師 村上 泰造 氏 会場 川根小学校会議室 |
| 文学講座 | 11月23日 | 21人 | 内容 「古典落語の世界」 講師 服部 正美 (月の輪熊八) 氏 会場 島田図書館2階フロア |
| 図書館ボランティア養成講座 | 2月24日 | 15人 | 内容 本の修理ボランティア講座 講師 長野 将人 氏 会場 金谷公民館みんくる 集会室 |
| | 2月7日 | 26人 | 内容 読み聞かせボランティア・ステップアップ講座 「むかし話・絵本の読み聞かせ&子どもと楽しむ簡単工作」 講師 絵本作家 むらまつけーじ 氏 会場 金谷公民館みんくる 集会室 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|---------------------------------|-----------------|--|--|
| ブック スタート | 21回 | 628人 | 対象 内容 7か月児とその保護者 乳児期から親子で絵本を読む大切さを説明するとともに、おすすめ絵本から希望の絵本等を贈呈した。4月5月は新型コロナウイルス感染予防のため、7か月児健康相談が中止になったことに伴い、ブックスタートで配布する絵本等を図書館で手渡した。 |
| おはなし 宅配便 | (島田) 11園 21回 | 713人 | 対象 内容 市内の幼稚園・保育園の乳幼児 図書館職員や読み聞かせボランティアが幼稚園・保育園を訪問し、読み聞かせや手遊びを行い、本に親しむことや図書館来館のきっかけづくりを行った。 |
| | (金谷) 2園 6回 | 216人 | |
| おはなし ギフト | (島田) 4施設 4回 | 90人 | 対象 内容 市内の子育て支援センターの来場者 図書館職員や読み聞かせボランティアが子育て支援センターを訪問し、読み聞かせや手遊びを行い、本に親しむことや図書館来館のきっかけづくりを行った。 |
| | (金谷) 3施設 3回 | 79人 | |
| | (川根) 1施設 1回 | 24人 | |
| ぬいぐるみ の図書館お とまり会 | 11月20日～11月21日 | 10組 | 対象 内容 図書館カードを持つ、幼児から小学校低学年までお気に入りのぬいぐるみと一緒におはなし会に参加した後、ぬいぐるみが図書館に泊る。夜の図書館をぬいぐるみが探検して、持ち主の子供のための本を選ぶ様子を撮影した写真とともにぬいぐるみが選んだ本2冊を貸し出した。 |
| 図書館福袋 | 1月5日 | 58人 | 対象 内容 島田図書館の来館者 図書館員が各自で選んだテーマに沿ったおすすめ本を2冊包装して貸し出した。 |
| 図書館おみ くじ | 1月5日～1月6日 | 配布枚数 島田 700枚 金谷 450枚 川根 230枚 地域館320枚 | 対象 内容 3館及び地域館等の来館者 図書館職員が「一般用おすすめ本」「一般用おすすめテーマ」「児童用おすすめ本」「児童用おすすめテーマ」を決定し、それぞれの内容に見合った運勢を添えたおみくじを作成。くじは、貸出の有無に関係なく、希望者に引いてもらうことにより、本を借りてもらうきっかけづくりをした。 |
| 本の帯まつり | 1月19日～3月7日 | 応募数 4点 | 対象 内容 市民及び市立図書館利用者 島田市の伝統行事である「帯まつり」になぞらえ、自作の「本の帯」を募集し、島田図書館内で「本の帯まつり」と称して展示した。 |
| 本のテイクア ウト 【令和2年度 新規事業】 | 6月9日～9月30日 | 貸出冊数 一般・YA 1,079点 児童 903点 | 対象 内容 市立図書館利用者 新型コロナウイルス感染予防の一環として、様々な年齢層の方に、短い滞在時間の中で、選書に時間を掛けることなく希望に沿った本を借りていただけるようジャンルやテーマ別に集めた本をあらかじめ数冊まとめておき、セットごと貸し出した。 |

その他、読み聞かせグループの協力を得て「絵本や紙芝居の読み聞かせ」を実施した。

| | 実施日 | 実施回数(回) | 参加者数(人) |
|-------|-----------------|---------|---------|
| 島田図書館 | 毎週土曜日及び第1日曜日等 | 68 | 790 |
| 金谷図書館 | 第2・第4土曜日及び第1日曜日 | 26 | 321 |
| 川根図書館 | 第3水曜日及び第4土曜日 | 17 | 217 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(2) 読書通帳交付事業

平成24年度から子供の読書推進を目的に、預金通帳形式の記録簿に貸出記録を残せる読書通帳を導入し、市立図書館カードを持つ人を対象として1冊300円で交付した。ただし、18歳以下の市民及び市内の学校に在学する児童・生徒には無料で交付した。

読書通帳機設置場所 島田図書館、金谷図書館、川根図書館 各1台

ア 経費

| 項目 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備考 |
|-----|-------------|-----------|------------------------|
| 委託料 | 読書通帳機保守業務委託 | 505,560 | (株)静岡情報処理センター |
| 賃借料 | 読書通帳機賃貸借 | 1,076,976 | NECキャピタルソリューション(株)静岡支店 |

イ 交付実績 (子供、一般)

(単位：冊)

| 区 分 | 令和2年度 | | | | 令和元年度 | | | |
|-------|-------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|
| | 新規 | 継続 | 再交付 | 合計 | 新規 | 継続 | 再交付 | 合計 |
| 島田図書館 | 231 | 140 | 10 | 381 | 331 | 177 | 13 | 521 |
| 金谷図書館 | 82 | 55 | 5 | 142 | 156 | 69 | 5 | 230 |
| 川根図書館 | 25 | 18 | 1 | 44 | 48 | 24 | 0 | 72 |
| 合 計 | 338 | 213 | 16 | 567 | 535 | 270 | 18 | 823 |

(うち有料交付実績)

(単位：冊、円)

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|-------|-------|--------|-------|--------|
| | 発行数 | 収入額 | 発行数 | 収入額 |
| 島田図書館 | 54 | 16,200 | 75 | 22,500 |
| 金谷図書館 | 27 | 8,100 | 43 | 12,900 |
| 川根図書館 | 4 | 1,200 | 4 | 1,200 |
| 合 計 | 85 | 25,500 | 122 | 36,600 |

(3) 地域館運営経費

図書館から離れた場所に住んでいる子供達が本に親しむ場として、市内5施設内に地域館を設置し、図書の閲覧・貸出サービスを行った。

ア 令和2年度末 地域館蔵書数

(単位：点)

| 区 分 | 初倉地域総合センター | 六 合 公 民 館 | 北部ふれあいセンター | 初倉西部ふれあいセンター | 大津農村環境改善センター | 合 計 |
|-------|------------|-----------|------------|--------------|--------------|--------|
| 一般用図書 | 687 | 445 | 25 | 28 | 33 | 1,218 |
| 郷土資料 | 3 | 3 | 1 | 2 | 4 | 13 |
| 児童用図書 | 4,121 | 2,826 | 1,719 | 1,766 | 989 | 11,421 |
| 絵 本 | 3,981 | 3,708 | 2,566 | 2,362 | 2,549 | 15,166 |
| 紙 芝 居 | 119 | 106 | 104 | 111 | 68 | 508 |
| 合 計 | 8,911 | 7,088 | 4,415 | 4,269 | 3,643 | 28,326 |

イ 図書館システムによる貸出サービス

| 区 分 | 貸出冊数(冊) | | 貸出人数(人) | |
|--------------|---------|--------|---------|-------|
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 初倉地域総合センター | 7,427 | 7,171 | 1,856 | 1,890 |
| 六合公民館 | 11,675 | 14,682 | 2,980 | 3,484 |
| 北部ふれあいセンター | 2,426 | 2,129 | 424 | 432 |
| 大津農村環境改善センター | 2,034 | 1,967 | 409 | 423 |
| 合 計 | 23,562 | 25,949 | 5,669 | 6,229 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--------------|--|---------------------|---|
| 4 交流拠点施設運営事業 | (1) 交流拠点施設管理運営経費 建築基準法の改正により既存不適格となった、島田図書館エレベーター1号機について適格となるよう改修工事を実施した。 | | |
| | (単位：円) | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 |
| | 島田図書館エレベーター1号機既存不適格解消工事 | レールの変形防止のためのブラケット補強 | 1,067,000 (財源内訳) 一般財源 1,067,000 |
| | | | 備考 工事請負費 1,067,000 三菱電機ビルテクノサービス(株)中部支社静岡支店 |

| | | |
|---------|-----|-------------|
| 6目 博物館費 | 決算額 | 64,528,609円 |
|---------|-----|-------------|

| | | | |
|--------|-----------------------------|--|--|
| 1 委員報酬 | 博物館協議会委員 (委員9人 ※報酬支給対象者は8人) | | |
| | 開催日 | 内 容 | |
| | 令和2年7月14日 | 令和元年度事業報告について 令和2年度展示及び事業計画について 令和3年度展示計画について | |
| | 令和3年3月23日 | 令和2年度入館者について 令和3年度展示及び事業計画について 川越し街道賑わい創出事業基礎調査結果について 分館日本家屋の活用方法について 博物館常設展示施設改修事業基本構想(案)について | |

2 博物館及び分館運営事業

(1) 博物館展示経費(6,453,006円)及び博物館分館展示経費(915,336円)

本館で企画展4回、収蔵品展1回、分館で企画展1回、収蔵品展4回それぞれ開催した。また、講座については古文書講座を4回、収蔵品と東海道の写真を紹介する講座を6回それぞれ開催した。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、4・5月の博物館講座、イベントは中止となった。

ア 島田市博物館

| 展 示 名 | 期 間 | 入館者数(人) | 内 容 |
|---|--------------|---------|--|
| 収蔵品展 「昭和・平成のカワイイ♡カッコイイ～平野コレクションの世界」 | 4月4日～6月21日 | 1,339 | 当館の収蔵品から昭和・平成の人々が楽しんだ漫画、アニメ、車、レコードなど「カワイイ・カッコイイ」グッズや製品を紹介した。 |
| 第82回企画展 「島田発、南アルプス山頂への道～南アルプスと大井川～」 | 7月4日～9月6日 | 3,637 | 白籬史朗、望月将悟、田中陽希をはじめとする南アルプスに魅せられた人々、雷鳥や熊の剥製、昆虫の標本、昭和・平成期の登山道具などを紹介した。 |
| 第83回企画展 「江戸時代の駿河ペディア!?!地誌の世界と島田宿～島田宿桑原黙齋活動記録～」 | 9月19日～11月8日 | 1,953 | 「駿河記」、先賢碑(拓本)、「武蔵金沢之図」など、桑原黙齋の作品や桑原家と関係のあった人々の資料を紹介した。 |
| 第84回企画展 「双六と人々の生活～特種東海製紙Pamコレクション～」 | 11月21日～1月24日 | 1,512 | 江戸時代～昭和期の双六を中心に、双六は知識や情報を広める機能を持っているなど、その時代を生きた人々の生活や夢、憧れなどを紹介した。 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|---|---------------|--------|--|
| 第85回企画展 「歴史イラストレーター 永井秀樹―戦国武将と剣 豪を描く―」 | 2月6日～3月28日 | 2,805 | 歴史イラストレーター永井秀樹が、武将や剣豪などを描いたイラストを中心に紹介した。 |
| 展示替中の観覧者数 | | 1,654 | |
| 合 計 | 5回 | 12,900 | |

イ 島田市博物館分館

| 展 示 名 | 期 間 | 入館者数(人) | 内 容 |
|---|--------------|---------|---|
| (記念館) 博物館分館開館20周年記念「海野光弘 道・分館コレクション―挙公開 1st」 | 4月4日～6月7日 | 659 | 海野光弘の七ヶ宿・阿仁根子を題材にした作品と、分館コレクションから前田光一・澤田祐一などの作品を展示した。 |
| (記念館) 博物館分館開館20周年記念「海野光弘 山里・分館コレクション―挙公開 2nd」 | 6月13日～9月22日 | 2,936 | 海野光弘の五箇相倉・田麦俣などを題材にした作品と、分館コレクションから松井妙子・太田策司などの作品を展示した。 |
| (記念館) 博物館分館開館20周年記念「海野光弘 石垣・分館コレクション―挙公開 3rd」 | 9月26日～11月22日 | 1,594 | 海野光弘の外泊・与那国島などを題材にした作品と、分館コレクションから上田靖之・草笛由美子たちの作品を展示した。 |
| (記念館) 第28回企画展「奈木和彦展 月潮」 | 11月28日～2月7日 | 1,437 | 島田市出身の美術家・奈木和彦による、小説家・中勘助の文学からインスピレーションを受けた「月潮」シリーズを中心とした絵画を展示した。 |
| (記念館) 博物館分館開館20周年記念「海野光弘 民家・分館コレクション―挙公開 4th」 | 2月13日～3月21日 | 1,858 | 海野光弘の白石平野・田麦俣などを題材にした作品と、分館コレクションから小川龍彦・西貝和子たちの作品を展示した。 |
| 展示替中の観覧者数 | | 555 | |
| 合 計 | 5回 | 9,039 | |

ウ エレベーター設置事業【令和2年度新規事業】

1階と2階を行き来する、来館者用エレベーターを設置した。

(単位：円)

| 事 業 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
|--------------------|--------------|--|-----------------------------------|
| 島田市博物館エレベーター設計業務委託 | 乗用エレベーター設計業務 | 1,727,000 | 委託料 1,727,000 (榎塚本設計) |
| 島田市博物館エレベーター設置工事 | 乗用エレベーター設置工事 | 17,930,000 | 工事請負費 17,930,000 大河原建設(株) |
| 合計 | | 19,657,000 (財源内訳) コミュニティ助成金 10,000,000 一般財源 9,657,000 | 委託料 1,727,000 工事請負費 17,930,000 |

エ 機織体験学習・夏休み体験学習等

「しまはくワークショップ」として、本館では、毎月第2日曜日に小学生を対象とした簡単工作(4・5月は中止)、分館では、年間5回の民俗資料体験を実施した。夏休み体験学習は中止した。

| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 |
|---------|-------|-------|------|
| 参加者数(人) | 1,163 | 1,880 | △717 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-------|---------------|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|

オ 主なイベント開催状況

| 名 称 | 場 所 | 期 日 | 延べ参加者数(人) | 内 容 |
|----------------------------|-------------|-------|-----------|-----------------------------------|
| 県民の日協賛・終日観覧無料 ナイトミュージアム | 博物館・分館 | 8月23日 | 747 | 本館・分館御朱印配布、スーパーボールすくい、スイーツデコづくりほか |
| 文化財オータムウィーク協賛・終日観覧無料 | 博物館・分館 | 11月3日 | 474 | 本館・分館御朱印配布、御朱印帳づくり、スクラッチほか |
| 富士山の日協力事業・終日観覧無料 | 博物館・分館・川越街道 | 2月23日 | 519 | 富士山スイーツデコ、三角くじ、御朱印配布ほか |
| 合 計 | | | 1,740 | |

※5月5日に開催する予定であったこどもの日の集いは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

カ 観覧者数

(ア) 島田市博物館

(単位：人)

| 区 分 | 大 人 | 小 人 | 合 計 | 観覧料収入(円) |
|----------|--------|--------|--------|------------|
| 有料観覧者数 | 7,228 | — | 7,228 | 1,744,860 |
| 観覧料免除者数 | 3,313 | 2,359 | 5,672 | — |
| 令和2年度計 | 10,541 | 2,359 | 12,900 | 1,744,860 |
| 令和元年度計 | 17,188 | 3,664 | 20,852 | 2,869,347 |
| 増減 | △6,647 | △1,305 | △7,952 | △1,124,487 |
| 前年度対比(%) | 61.3 | 64.4 | 61.9 | 60.8 |

※平成22年度から小人（中学生以下）は無料とした。

(イ) 島田市博物館分館

(単位：人)

| 区 分 | 大 人 | 小 人 | 合 計 | 観覧料収入(円) |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| 有料観覧者数 | 5,289 | — | 5,289 | 420,840 |
| 観覧料免除者数 | 1,807 | 1,943 | 3,750 | — |
| 令和2年度計 | 7,096 | 1,943 | 9,039 | 420,840 |
| 令和元年度計 | 10,933 | 2,943 | 13,876 | 570,900 |
| 増減 | △3,837 | △1,000 | △4,837 | △150,060 |
| 前年度対比(%) | 64.9 | 66.0 | 65.1 | 73.7 |

※平成22年度から小人（中学生以下）は無料とした。

3 歴史資源利活用事業（繰越明許）

(1) 歴史資源利活用事業

ア 川越街道周辺賑わい創出基礎調査業務委託

| 事業の目的 | 事業の内容 | 事業の成果 (期待する効果) | 事業費 (円) |
|--|---|---|---------------------------------------|
| 川越遺跡及びその周辺を「川越し街道」と位置付け、新たな賑わいを創出する方策を検討し、観光地としての継続的な発展に資するものとして基礎的な調査を実施する。 | <ul style="list-style-type: none"> 川越し街道周辺の基礎調査 史跡指定地及び指定外地域の利活用に係る法規制等の調査、検討 博物館常設展示のリニューアル検討 全体構想作成 委託期間：令和元年6月6日から令和2年9月30日まで 委託先：(株)フジヤマ | 「川越し街道賑わい創出事業」の推進を図る上で、抑えるべき川越し街道周辺区域の歴史や現況、課題等を理解することができた。 | 8,243,000 (内訳) 委託料 8,243,000 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-----------|-----------------|
| 7目 文化財保護費 | 決算額 17,225,334円 |

1 委員報酬

(1) 文化財保護審議会委員（委員9人）

有識者の意見、指導を受け、市内の文化財の保護活用方針を検討した。

| 開催日 | 内 容 |
|-----------|--|
| 令和2年9月25日 | ・令和2年度文化財係年間事業計画について ・駿河山遺跡発掘調査について |
| 令和3年3月25日 | ・文化財視察について 駿河山発掘調査現場 諏訪原城跡史跡整備箇所 |

2 文化財保存事業

(1) 指定文化財管理経費

指定文化財の管理や修繕、また文化財所有者等に支援を実施し、貴重な文化財を適切に保護した。
島田市文化財保存管理事業費補助金

| 補助金交付先 | 事業の概要 | 補助金額(円) |
|------------------|--|---------|
| 宗教法人 智満寺 ほか6件 | ・建造物防災設備保守点検事業（修理を含む） 国、県、市指定文化財建造物の防災機器の保守 | 100,000 |
| 西山浩一（個人） | ・二軒家の大カヤ保存管理（剪定）事業 | 80,000 |
| 合 計 | | 180,000 |

(2) 諏訪原城跡整備事業

国指定史跡である諏訪原城跡を保全し、活用を図った。続日本100名城に選ばれ、知名度が上がり、見学者が増加している。

ア 諏訪原城跡整備委員会（委員7人）

| 開催日 | 内 容 |
|-----------|---|
| 令和2年8月19日 | ・令和2年度諏訪原城跡整備事業について ・諏訪原城跡保存管理区分について ・今年度の史跡整備工事について ・今後の整備スケジュールについて |
| 令和3年1月13日 | ・令和2年度諏訪原城跡整備事業について（進捗状況） ・令和3年度諏訪原城跡整備事業について（事業計画） ・二の曲輪北馬出史跡整備工事について ・今後の整備スケジュールについて ・現地視察 |

イ 整備事業

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|---|---|--|--|
| 諏訪原城跡整備事業 （国宝重要文化財等保 存活用事業費補助金） | ・諏訪原城跡二の曲輪北馬出 史跡整備工事 舗装工 A=56.1 m ² 工作物設置工 L=15.9m 防護柵 L=40.2m | 7,267,874 (財源内訳) 国庫支出金 3,550,000 県支出金 1,758,000 一般財源 1,959,874 | 工事費 6,897,000 （株）特種東海フォレスト 報償費 180,580 旅費 48,840 需用費 141,454 |
| （静岡県文化財保存費 補助金） （静岡空港隣接地域賑 わい空間創生事業） | ・整備委員会 2回 ・講演会 1回 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|---|---|---|------------------------|--------------------------|
| (3) 川越遺跡整備事業 | | | | |
| ア 川越遺跡整備委員会 (委員 8 人) | | | | |
| | 開催日 | 内 容 | | |
| | 令和 2 年 8 月 6 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業について ・「島田宿大井川川越遺跡整備基本計画」について ・令和 2 年度川越し街道賑わい創出事業について ・令和 2 年度川越遺跡整備事業について ・サイン整備について | | |
| | 令和 3 年 1 月 14 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和 2 年度大井川川越遺跡発掘調査について ・川越し街道賑わい創出事業について ・令和 3 年度川越遺跡整備事業について | | |
| イ 島田宿大井川川越遺跡整備事業 | (単位：円) | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
| | 島田宿大井川川越遺跡整備事業 | 整備委員会 2 回 整備基本計画印刷製本 | 383,355 | 報償費 164,000 |
| | | | (財源内訳) 一般財源 383,355 | 旅費 49,200 需用費 170,155 |
| 3 文化財調査事業 | | | | |
| (1) 埋蔵文化財調査経費 | (単位：円) | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | | 事業費 |
| | 緊急確認調査事業 (国宝重要文化財等保存活用事業費補助金) (静岡県文化財保存費補助金) | ・確認調査 欠上遺跡 (所在の有無) A=50 m ² | (財源内訳) | |
| | | ・発掘調査 大井川川越遺跡立合宿・並木敷(史跡整備) A=40 m ² | 国庫支出金 409,000 | 県支出金 204,500 |
| 4 市史編さん事業 | | | | |
| (1) 島田風土記編さん経費 | | | | |
| ア 島田市史編さん委員会 (市史編さん委員 7 人、市史編さん調査協力員 7 人) | | | | |
| | 市史古文書 ^{しごかい} 悉皆解読調査では、平成21年度からの継続事業で金谷地区文書の整理を実施し、平成29年度からは、島田地区文書の調査と整理を実施している。 | | | |
| | 市史編さん委員会調査研究会は、コロナ禍の下、高齢の委員が多いことから開催を中止した。 | | | |
| | 会議の名称 | 出席者 | 開催回数(回) | |
| | | | 令和 2 年度 | 令和元年度 |
| | 市史古文書悉皆解読調査 | 市史編さん委員及び市史編さん調査協力員 | 20 | 22 |
| | 市史編さん委員会調査研究会 | 市史編さん委員及び市史編さん調査協力員 | 0 | 10 |
| イ 古文書調査報告会 | | | | |
| | 開催日 | 内 容 | | |
| | 令和 2 年 11 月 28 日 | さむらいたちの学び～牧之原土族の資料から～ | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|----------|------------------|
| 8目 文化事業費 | 決算額 395,396,362円 |

1 芸術文化振興事業

(1) 芸術文化普及事業

| 事業名 | 実施日 | 委託料(円) | 入場者数等(人) | 入場料収入(円) | 会 場 |
|------------------------|---|---------|----------|----------|---------|
| だれでもロビーコンサート (6回実施) | 10月17日、10月18日、 11月7日、11月8日、 11月14日、11月15日 | 454,300 | 545 | - | プラザおおるり |
| ロビーピアノ開放 | 10月16日～18日 11月6日～8日 11月13日～15日 | | 186 | - | プラザおおるり |
| 合計 | | 454,300 | 731 | - | |

※開催を予定していた「ハンドサイン手話パフォーマンスライブ」、「わくわく影絵たんけん隊」及び「出張ライブ」は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止とした。

(2) 島田市文化協会補助金

島田市の文化の向上と市民社会の健全な発展を図るため、島田市文化協会に補助金を交付した。市民向け事業を実施し、身近に文化に触れることのできる機会を創出した。

| 事業名 | 事業の概要 | 補助金額(円) |
|--------------|---|---------------------------------|
| 島田市文化協会補助金事業 | 期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日 内容：「誰でもできるやさしい短歌教室」、第15回蓬萊橋観月会、夢づくり展、川根地区文化祭（中止）、夏休みこどもワークショップ（中止） | 2,420,000 全体事業費 4,039,838 |

(3) 市民文化祭運営経費

第63回島田市民文化祭の開催経費として、島田市民文化祭実行委員会に対し、2,200,000円を交付した。

島田市民文化祭実行委員会は、島田市の文化活動の活性化と市民文化力の向上に寄与するため、昭和33年から島田市民文化祭を主管している。市民の誰もが参加でき、気軽に鑑賞できる文化祭となっている。

- ア 展示部門 1期 令和2年10月16日～10月18日
2期 令和2年11月6日～11月8日
3期 令和2年11月13日～11月15日
- イ 音楽芸能部門 令和2年11月1日、14日、15日、22日
- ウ 会場：プラザおおるり
- エ 入場者数：延べ3,851人
- オ 出展数等

| 部門別 | 展示審査部門 | 展示無審査部門 | 音楽芸能部門 |
|---------------|--------|---------|--------|
| 部門数 | 13 | 21 | 4 |
| 延べ出展(出演)者数(人) | 298 | 238 | 392 |
| 入選数(点) | 82 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|---------------------|---|--|---|----------|---------|
| (4) アートによる地域づくり推進事業 | 文化芸術活動を通じて地域の魅力を発信するとともに、地域への愛着と誇りを醸成する取組を行う団体に対し、補助金を交付した。 | | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 交付先 補助金額(円) | | |
| | ささまアート合宿2020 ※新型コロナウイルス感染拡大防止対策としてオンライン開催に変更した。 | <ul style="list-style-type: none"> 「イスラエルセラミックシンポジウム2020」にて笹間地区からオンラインでデモンストレーションを開催 海外での活動経験のある有識者の参加を得てオンラインによるワークショップを実施 第6回ささま国際陶芸祭のあり方、実施方法についての検討 | ささま国際陶芸祭実行委員会 135,000 全体事業費 270,000 | | |
| | UNMANNED (アンマンド) 無人駅の芸術祭/大井川2021 ※新型コロナウイルス感染拡大防止対策として会期を延長し開催した。 | <ul style="list-style-type: none"> 大井川鉄道無人駅及び周辺の地域資源をモチーフとしたインスタレーション中心の現代アートによる表現活動 参加作家16組による作品制作、展示、パフォーマンス公演、ワークショップなど | NPO法人クロスメディアしまだ 500,000 全体事業費 1,562,069 ※市内で開催される事業のみを補助対象としている。 | | |
| | ※「UNMANNED無人駅の芸術祭/大井川」は、(一財)地域活性化センターが主催する、第25回ふるさとイベント大賞「ふるさとキラリ賞」を受賞した。 | | | | |
| 2 文化施設運営事業 | | | | | |
| (1) 文化施設管理運営経費 | | | | | |
| ア 島田市民総合施設プラザおおるり | | | | | |
| (ア) 指定管理 | | | | | |
| 指定管理者 | (株)まちづくり島田 | | | | |
| 指定期間 | 令和元年度～令和5年度(5年間) | | | | |
| 指定管理料 | 297,762,000円(令和2年度委託料 58,756,000円) | | | | |
| (イ) 利用状況 | | | | | |
| | 年度 | 開館日数(日) | 利用件数(件) | うちホール(件) | 利用人数(人) |
| | 2 | 358 | 3,819 | 68 | 73,753 |
| | 元 | 359 | 5,710 | 184 | 171,257 |
| | 増減 | △1 | △1,891 | △116 | △97,504 |
| (ウ) 主な修繕工事(市単独事業) | | | | | |
| | 事業名 | 事業の概要 | 事業費(円) | 備考 | |
| | プラザおおるりホール等改修工事 | ホール吊り天井及び客席等改修工事 | 217,800,000 (財源内訳) 繰入金(公共施設整備基金)21,800,000 市債(公共施設等適正管理推進事業債) 196,000,000 | 大河原建設(株) | |
| | プラザおおるりホール等改修工事監理業務 | ホール吊り天井及び客席等改修工事の工事監理 | 4,840,000 (財源内訳) 一般財源 4,840,000 | (株)塚本設計 | |
| | プラザおおるり総合診断調査業務委託 | 計画的な予防保全サイクル構築のための基礎資料を作成 | 4,895,000 (財源内訳) 一般財源 4,895,000 | (株)塚本設計 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(エ) 空調機器・照明設備の改修

平成27年度、環境省「リースを活用した業務部門省CO2改修加速化モデル事業」により施工したプラザおおるり及び金谷生きがいセンターの照明機器、空調機器の高効率化改修費用について、分割払いとしてリース料を支払った。

リース料支出一覧

(単位：円)

| 年度 | プラザおおるり | | 金谷生きがいセンター | | 合 計 |
|----|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|
| | 照明 | 空調 | 照明 | 空調 | |
| 2 | 1,019,424 | 4,877,616 | 406,944 | 2,170,020 | 8,474,004 |
| 元 | 1,019,424 | 4,877,616 | 406,944 | 2,170,020 | 8,474,004 |

イ 島田市金谷生きがいセンター

(ア) 指定管理

指定管理者 (株)まちづくり島田

指定期間 平成29年度～令和3年度（5年間）

指定管理料 160,641,000円（令和2年度委託料 32,125,000円）

(イ) 利用状況

| 年度 | 開館日数(日) | 利用件数(件) | うちホール(件) | 利用人数(人) |
|----|---------|---------|----------|---------|
| 2 | 307 | 1,694 | 52 | 30,827 |
| 元 | 308 | 2,023 | 145 | 68,910 |
| 増減 | △1 | △329 | △93 | △38,083 |

ウ 島田市川根文化センターチャリム21

(ア) 指定管理

指定管理者 特定非営利活動法人NPOまちづくり川根の会

指定期間 平成30年度～令和4年度（5年間）

指定管理料 174,308,000円（令和2年度委託料 34,861,600円）

(イ) 利用状況

| 年度 | 開館日数(日) | 利用件数(件) | うちホール(件) | 利用人数(人) |
|----|---------|---------|----------|---------|
| 2 | 303 | 588 | 26 | 9,644 |
| 元 | 309 | 932 | 50 | 22,113 |
| 増減 | △6 | △344 | △24 | △12,469 |

3 新型コロナウイルス感染症対策事業【令和2年度新規事業】

(1) 文化施設管理運営経費

| 事業の目的 | 事業の概要 | 事業費(円) |
|---|---|--|
| 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に備え休館等の措置を実施した指定管理者に対し、追加の指定管理料を支払うことで施設の維持管理の継続を図る。 | 対象施設：プラザおおるり 指定管理者：(株)まちづくり島田 追加額：2,317,059円 | 2,674,949 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） |
| | 対象施設：金谷生きがいセンター 指定管理者：(株)まちづくり島田 追加額：357,890円 | 2,407,000 一般財源 267,949 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | |
|---------------------|---|--------------------------------|-------------|--|--------|--------|--------|--------|
| (2) 文化施設Web環境設備整備事業 | | | | | | | | |
| | 事業の目的 | 事業の概要 | | 事業費(円) | | | | |
| | 新しい生活様式に対応した文化芸術の発信及び鑑賞機会の提供、並びに施設の利用促進を図る。 | プラザおおりのWeb環境設備及び酒記信機器の整備に要する経費 | | 5,885,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 5,620,000 一般財源 265,000 | | | | |
| 9目 楽習センター費 | 決算額 | | 26,982,981円 | | | | | |
| 1 楽習センター運営事業 | | | | | | | | |
| (1) 楽習センター管理運営経費 | 生涯学習の拠点として、世代を超えた交流の中で楽しく学ぶ機会と場所の提供に努め、子供から高齢者まで受講できる各種の講座を開講した。運営効率と市民サービス向上を目指し、平成30年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を行っている。 | | | | | | | |
| ア 指定管理者 | 静岡ビル保善株 | | | | | | | |
| イ 指定期間 | 平成30年度～令和4年度(5年間) | | | | | | | |
| ウ 指定管理料 | 49,979,520円(令和2年度委託料 9,995,904円) | | | | | | | |
| エ 講座開講状況 | (単位:回、人) | | | | | | | |
| | 事業名 | 内 容 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 増減 | |
| | | | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 |
| | 教養講座 | ふれあい楽習講座 | 875 | 8,702 | 928 | 11,840 | △53 | △3,138 |
| | | ジュニアクラブ | 24 | 148 | 44 | 386 | △20 | △238 |
| | | 夏の短期講座 | 0 | 0 | 8 | 84 | △8 | △84 |
| | | 冬の短期講座 | 10 | 90 | 7 | 72 | 3 | 18 |
| | | その他の短期講座 | 11 | 184 | 14 | 178 | △3 | 6 |
| | 外国人のためのにほんご教室 | | 74 | 541 | 80 | 712 | △6 | △171 |
| | 指定管理者運営の自主講座 | | 105 | 1,157 | 146 | 1,354 | △41 | △197 |
| | 合 計 | | 1,099 | 10,822 | 1,227 | 14,626 | △128 | △3,804 |
| | ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、講座が中止等となったため、回数、人数とも減少している。 | | | | | | | |
| オ その他の利用状況 | (単位:回、人) | | | | | | | |
| | 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 増減 | | |
| | | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | 回数 | 人数 | |
| | 老人クラブ | 100 | 1,102 | 119 | 1,540 | △19 | △438 | |
| | 社会貢献活動 | 67 | 489 | 118 | 1,315 | △51 | △826 | |
| | 一般利用等 | 1,545 | 12,551 | 2,010 | 19,922 | △465 | △7,371 | |
| | 合 計 | 1,712 | 14,142 | 2,247 | 22,777 | △535 | △8,635 | |
| | ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、回数、人数とも減少している。 | | | | | | | |
| カ 成果 | 指定管理者制度導入による経費削減: 対平成29年度比△3,184,716円 (平成29年度決算における経費 30,167,697円: 歳出37,799,542円-歳入7,631,845円) | | | | | | | |
| 10目 野外活動センター費 | 決算額 | | 12,206,919円 | | | | | |
| 1 野外活動センター運営事業 | | | | | | | | |
| (1) 野外活動センター管理運営経費 | 自然とのふれあいを通し、健康増進及び生涯学習の推進を図るための施設である「島田市野外活動センター山の家」について、必要な修繕を行った。平成18年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を行っている。 | | | | | | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|--|-----------------------------------|---------------------------|--|--|--------|---------|
| ア 指定管理者 | NPO法人いこいの広場 | | | | | |
| イ 指定期間 | 平成30年度～令和4年度（5年間） | | | | | |
| ウ 指定管理料 | 41,825,000円（令和2年度委託料 8,365,000円） | | | | | |
| エ 利用状況 | | | | | | |
| | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 増減 | |
| | 件数(件) | 人数(人) | 件数(件) | 人数(人) | 件数(件) | 人数(人) |
| 宿泊総数 | 599 | 3,444 | 1,057 | 6,891 | △458 | △3,447 |
| 施設利用総数 | 3,649 | 22,904 | 4,702 | 48,658 | △1,053 | △25,754 |
| 合計 | 4,248 | 26,348 | 5,759 | 55,549 | △1,511 | △29,201 |
| ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、宿泊、施設利用数ともに減少している。 | | | | | | |
| ※施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1区分あたりの件数、人数は実人数として積算している。 | | | | | | |
| オ 主な修繕工事等 | | | | | | (単位：円) |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の概要 | 事業費 | 事業の成果 (期待する効果) | 備考 | |
| 宿泊棟2階 和室空調機 取替工事 | 宿泊者・施設 利用者の 利便性の向 上 | 和室（やませみ） 空調機取替工 事一式 | 979,000 (財源内訳) 一般財源 979,000 | 空調機が利用で きることに よる利用 者の利便性の向 上を図られた。 | 朝日設備㈱ | |
| 11目 山村都市交流センター 費 | 決算額 | | 20,444,008円 | | | |
| 1 山村都市交流センター運営事業 | | | | | | |
| (1) 山村都市交流センター管理運営経費 | | | | | | |
| 笹間地区の豊かな自然の中での生活体験及びスポーツ・文化その他の活動の場を提供することにより、都市と山村との交流を促進し、地域の活性化を図るため、平成20年度に旧笹間小学校を改修した。平成21年度は市直営により運営し、平成22年度から指定管理者制度を導入し管理運営を行っている。 | | | | | | |
| ア 指定管理者 | 企業組合くれば | | | | | |
| イ 指定期間 | 平成30年度～令和4年度（5年間） | | | | | |
| ウ 指定管理料 | 71,180,000円（令和2年度委託料 14,236,000円） | | | | | |
| エ 利用状況 | | | | | | |
| | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 増減 | |
| | 件数(件) | 人数(人) | 件数(件) | 人数(人) | 件数(件) | 人数(人) |
| 宿泊総数 | 158 | 744 | 562 | 3,146 | △404 | △2,402 |
| 施設利用総数 | 265 | 3,819 | 602 | 18,433 | △337 | △14,614 |
| 合計 | 423 | 4,563 | 1,164 | 21,579 | △741 | △17,016 |
| ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、宿泊、施設利用数ともに減少している。 | | | | | | |
| ※施設の利用区分は、午前、午後、夜間とあり、同一利用者が前記時間区分をまたいで同じ部屋を利用した場合、件数は1件、人数は1区分あたりの人数として積算している。 | | | | | | |
| オ 主な修繕工事等 | | | | | | |
| 事業名 | 事業の目的 | 事業の内容 | 事業費(円) | 事業の成果 (期待する効果) | 備考 | |
| 食堂床改修 工事 | 宿泊者・施設 利用者の安全 性の向上 | 食堂床改修工 事一式 | 4,070,000 (財源内訳) 一般財源 70,000 市債（過疎債） 4,000,000 | 食堂床がたわみ、利用 者が転倒する危険が あったためそれを解消 した。 | 信栄建設㈱ | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|--------------|-----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|---|---------------|
| 管理室エアコン更新工事 | 施設管理者の 労務環境の改善 | 管理室エアコン 更新工事 一式 | 700,700 (財源内訳) 一般財源 700,700 | フロンガス漏洩の解消 及び労務環境の改善が 図られた。 | 日本ガス興 業(株) |
| 会議室等エアコン更新工事 | 施設利用者の 利便性の向上 及び労務環境 の改善 | 会議室及び夜間 管理室エアコン 更新工事 一式 | 971,300 (財源内訳) 一般財源 971,300 | 利用者の利便性向上及 び労務環境の改善が図 られた。フロンガスの 漏洩が解消された。 | 日本ガス興 業(株) |
| 6項 保健体育費 | 決算額 | 1,163,001,387円 | | | |
| 1目 保健体育総務費 | 決算額 | 281,324,297円 | | | |

1 市民スポーツ振興事業

(1) 各種大会開催経費

より多くの市民がスポーツに親しみ、楽しめる生涯スポーツを推進していくため、各種大会を開催する予定であったが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

| 開催日 | 大会名 | 参加人数(人) | | |
|------------------|--|---------|-------|--------|
| | | 令和2年度 | 令和元年度 | 前年度対比 |
| 6月7日 | みんなで歩こう！トランポウォーク！！ | — | 349 | △349 |
| 9月27日 | 市民室内ペタンク大会 | — | 92 | △92 |
| 10月10日 10月11日 | ニュースポーツふれあいフェスタ(県レク主催)& しまだパラスポーツパーク(市主催) | — | 589 | △589 |
| 12月20日 | 市民ワンバウンドふらば～るバレーボール大会 | — | 70 | △70 |
| 1月1日 | みんなで走ろう 元日マラソン | — | 2,497 | △2,497 |
| 合計 | | — | 3,597 | △3,597 |

(2) ニュースポーツ普及活動経費

令和2年度から子育て支援センターと連携した「ママさん体験教室(託児付きスポーツ教室)」を実施した。また、「ファミリーバドミントン教室」は1つの教室の中で複数の種目を体験できる「ニュースポーツ教室」に統合して実施し、ニュースポーツの普及を図った。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による施設の休業や、参加申込の減少により実施できない教室があり、開催回数及び受講者(延べ参加者)数は減少した。

| 教室 | 開催回数(回) | | 受講者(延べ参加者)数(人) | | | 対象 |
|---|---------|-------|----------------|-------|-------|---------|
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和元年度 | 前年度対比 | |
| ファミリーバドミントン | — | 5 | — | 89 | △89 | 小学5年生以上 |
| ワンバウンドふらば～るバレーボール | 8 | 18 | 85 | 351 | △266 | 一般 |
| ニュースポーツ教室(ファミリーバドミントン、ワンバウンドふらば～るバレーボール、ビーチボール) | 11 | 15 | 99 | 129 | △30 | 一般 |
| トランポウォーク | 15 | 18 | 140 | 181 | △41 | 一般 |
| 室内ペタンク教室 | — | 3 | — | 53 | △53 | 一般 |
| ママさん教室(ファミリーバドミントン、ワンバウンドふらば～るバレーボール、ビーチボール) | — | 10 | — | 231 | △231 | 一般 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|-----------------------------|---------------|----|-----|-------|------|--------------|
| ママさん体験教室(ワンバウンドふらば〜るバレーボール) | 1 | — | 44 | — | 44 | 子育て中の母親及びその子 |
| 合 計 | 35 | 69 | 368 | 1,034 | △666 | |

(3) 島田市体育協会補助金

29の競技団体が加盟し、市民スポーツ振興の中核を担う島田市体育協会に対して補助金を交付した。
補助金額 8,900,000円(令和元年度 8,600,000円)

体育協会では、平成30年度から専任の事務局長1人と、臨時職員1人を増員し、事務局が3人体制となった。
NPO法人化については、令和元年度に島田市体育協会理事会、令和2年度に島田市体育協会総会及び島田市スポーツ協会設立総会で協議され、承認された。引き続き、組織強化及び独立に向けた支援を行っていく。

ア 主要事業

- ・スポーツ総合開会式
- ・市民スポーツ祭 5種目大会(グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、インディアカ、ソフトボール、バレーボール)
- ・島田・中日駅伝競走大会
- ・ジュニアスポーツ教室
- ・加盟競技団体への支援

イ 効果

市民ひとり1スポーツの実現に向け、市民スポーツの振興、競技人口の拡大及び競技力の向上に寄与した。

2 ジュニアスポーツクラブ事業

市内の小学生(4年生以上)を対象とした全5種目のジュニアスポーツ教室を開催した。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全10回の開催とした。

| 教室(競技種目) | 開催回数(回) | | 受講者数(人) | | |
|------------|---------|-------|---------|-------|-------|
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和元年度 | 前年度対比 |
| ミニバスケットボール | 10 | 20 | 21 | 18 | 3 |
| バレーボール | 10 | 20 | 29 | 35 | △6 |
| 陸上 | 10 | 19 | 16 | 28 | △12 |
| 水泳 | 10 | 20 | 32 | 29 | 3 |
| テニス(硬式) | 10 | 20 | 28 | 28 | 0 |
| 合 計 | 50 | 99 | 126 | 138 | △12 |

2目 体育施設費

決算額

220,780,988円

1 学校体育施設地域開放事業

(1) 学校体育施設管理運営経費

ア 屋内運動場・夜間照明施設等開放

小・中学校の屋内運動場、武道場及び屋外運動場夜間照明施設を市民に開放し、地域スポーツの振興と市民の健康増進等を図った。

令和2年3月2日から令和2年5月24日の間は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の利用制限及び休業を行った。

| | |
|-------|---------------|
| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|

| 事業名 | 場 所 | 利用件数(件) | | |
|---------------------|------------|---------|-------|-------|
| | | 令和2年度 | 令和元年度 | 前年度対比 |
| 島田市立学校施設開放(屋内運動場) | 小・中学校 24か所 | 5,046 | 5,717 | △671 |
| 島田市立学校施設開放(武道場・卓球室) | 中学校 5か所 | 792 | 853 | △61 |
| 夜間照明施設開放 | 小・中学校 10か所 | 885 | 848 | 37 |
| 合 計 | 39か所 | 6,723 | 7,418 | △695 |

イ 小学校プール開放

夏休み期間中の小学校プール一般開放については、新型コロナウイルス感染拡大の影響による学校の一斉臨時休業に伴い、中止した。

(7) 監視等業務委託

(単位：円)

| 委 託 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
|----------------|---------------------------|-------|-------------------------------|
| 市内プール開放監視等業務委託 | 市内プール開放に伴う管理運営及び利用者の安全監視等 | 0 | 委託料 7,700,000 (株)スポーツプラザ報徳 |

※備考欄の額で契約したが、事業中止により、委託料の執行はなかった。

(イ) 利用状況

| 学校名 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 前年度対比 | |
|------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | 開放日数(日) | 利用人数(人) | 開放日数(日) | 利用人数(人) | 開放日数(日) | 利用人数(人) |
| 島田第一小学校 | - | - | 7 | 1,447 | △7 | △1,447 |
| 島田第二小学校 | - | - | 7 | 1,137 | △7 | △1,137 |
| 島田第三小学校 | - | - | 7 | 1,340 | △7 | △1,340 |
| 島田第四小学校 | - | - | - | - | - | - |
| 島田第五小学校 | - | - | 5 | 771 | △5 | △771 |
| 大津小学校 | - | - | 7 | 536 | △7 | △536 |
| 六合小学校 | - | - | 7 | 1,471 | △7 | △1,471 |
| 六合東小学校 | - | - | 7 | 995 | △7 | △995 |
| 初倉小学校 | - | - | 7 | 948 | △7 | △948 |
| 初倉南小学校 | - | - | 7 | 1,029 | △7 | △1,029 |
| 神座小学校 | - | - | 7 | 180 | △7 | △180 |
| 伊太小学校 | - | - | 7 | 314 | △7 | △314 |
| 金谷小学校 | - | - | 7 | 1,598 | △7 | △1,598 |
| 五和小学校 | - | - | 7 | 1,062 | △7 | △1,062 |
| 川根小学校 | - | - | 7 | 410 | △7 | △410 |
| 合 計 | - | - | 96 | 13,238 | △96 | △13,238 |
| 1施設の1日あたり利用者数(人) | | - | | 137.9 | | △137.9 |

2 社会体育施設運営事業

(1) 社会体育施設管理運営経費

市民のスポーツ・レクリエーションの場として、また市民の健康増進及び融和を図る施設として、管理・運営を行った。

令和2年3月2日から令和2年5月24日の間は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の利用制限及び休業を行った。

令和3年4月1日から、横井運動場公園・大井川緑地外4施設については5年間の指定管理者制度による管理・運営を開始するため、指定管理者を選定した。

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|---|--|---------------|--------------------------------------|---------|---------|---------|
| ア 建築工事实設計委託 | | (単位：円) | | | | |
| 委 託 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 | | | |
| 横井運動場公園トイレ 建築設計業務委託 | 設計業務 一式 | 1,643,400 | 委託料 1,643,400 笠井建築設計事務所 | | | |
| イ 施設管理委託 | | (単位：円) | | | | |
| 委 託 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 | | | |
| 横井運動場公園・大井 川緑地等管理運営業務 委託 | 島田市体育施設（島田球場・金谷 体育センター・川根野球場・川根 体育館・大井川緑地等）の管理運 営 | 62,333,333 | 委託料 62,333,333 （株）特種東海フォレスト | | | |
| 島田市陸上競技場維持 管理業務委託 | 不陸整正 一式 グリーンサンド散布 一式 表層安定剤散布 一式 側溝清掃 一式 除草 一式 | 3,520,000 | 委託料 3,520,000 長谷川体育施設（株） 静岡営業所 | | | |
| 田代の郷多目的スポー ツ・レクリエーション 広場植栽管理業務委託 | 草取・草刈・剪定作業 一式 芝刈作業 一式 発生廃棄物処分作業 一式 | 1,870,000 | 委託料 1,870,000 （株）特種東海フォレスト | | | |
| ウ 施設利用状況（島田球場等） | | | | | | |
| 施設名 | 利用件数(件) | | 利用人数(人) | | 前年度対比 | |
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和元年度 | 利用件数(件) | 利用人数(人) |
| 島田球場 | 237 | 268 | 8,950 | 10,437 | △31 | △1,487 |
| 島田第二球場 | 126 | 138 | 7,035 | 7,632 | △12 | △597 |
| 横井人工芝サッカー場 | 469 | 521 | 26,770 | 31,512 | △52 | △4,742 |
| 陸上競技場 | 62 | 79 | 2,890 | 18,124 | △17 | △15,234 |
| サッカーグラウンド | 183 | 223 | 21,820 | 25,419 | △40 | △3,599 |
| ソフトボールグラウンド | 696 | 710 | 43,988 | 47,068 | △14 | △3,080 |
| 阿知ヶ谷グラウンド | 134 | 141 | 2,726 | 3,231 | △7 | △505 |
| 金谷体育センター | 2,069 | 2,236 | 19,025 | 27,128 | △167 | △8,103 |
| 金谷プール | | | 651 | 1,387 | | △736 |
| 川根野球場 | 67 | 49 | 1,066 | 1,151 | 18 | △85 |
| 川根体育館 | 199 | 244 | 2,534 | 3,000 | △45 | △466 |
| 合 計 | 4,242 | 4,609 | 137,455 | 176,089 | △367 | △38,634 |
| (2) 総合スポーツセンター等管理運営経費 | | | | | | |
| 生涯スポーツの拠点施設としてスポーツの普及・定着を目的とした施設運営を行った。平成22年度から指定 管理者制度による管理・運営を行っている。 | | | | | | |
| 令和2年3月2日から令和2年5月24日の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の利用制限及 び休業を行ったことに対し、指定管理料を追加した。 | | | | | | |
| ア 施設管理委託 | | (単位：円) | | | | |
| 委 託 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 | | | |
| 島田市総合スポーツセン ター等管理運営業務委託 | 島田市総合スポーツセンター、中央公 園庭球場、親子プール、伊太庭球場の 管理運営（指定管理） | 65,801,600 | 委託料 65,801,600 報徳・サン・シン ユウグループ | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

イ 施設利用状況（島田市総合スポーツセンター等）

| 施 設 名 | 利用人数(人) | | 前年度対比 |
|---------------|---------|---------|---------|
| | 令和2年度 | 令和元年度 | |
| 島田市総合スポーツセンター | 223,351 | 319,656 | △96,305 |
| 中央公園庭球場 | 24,666 | 25,928 | △1,262 |
| 親子プール | 3,085 | 3,212 | △127 |
| 伊太庭球場 | 3,940 | 4,306 | △366 |
| 合 計 | 255,042 | 353,102 | △98,060 |

ウ スポーツ施設改修工事（市単独事業）

（単位：円）

| 工 事 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
|----------------------------------|----------------------|---------|------------------------|
| 島田市総合スポーツセンター水浄化除菌システム電極ユニット取替工事 | 水浄化除菌システム電極ユニット取替工一式 | 693,000 | 工事請負費 693,000 (株)サン |

(3) 田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場管理運営経費

令和2年3月末に、「幅広い年齢層の方が、楽しく健康の保持・増進ができる多目的スポーツ・レクリエーション広場」として、田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場「島田ゆめ・みらいパーク」が完成し、維持管理を行った。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、供用開始を6月6日に延期し、オープニング式を行った。

令和3年4月1日から、「田代の郷温泉」と一体的に3年間の指定管理者制度による管理・運営を開始するため、指定管理者を選定した。

ア 施設管理委託

（単位：円）

| 委 託 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
|------------------------------|------------|-----------|----------------------------|
| 田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場管理業務委託 | 園内巡回点検清掃業務 | 3,627,459 | 委託料 3,627,459 静岡ビル保善(株) |

イ 施設利用状況（推計）※各月千人未満切り捨て（単位：人）

| 月 | 利用人数※ | 備 考 |
|-----|---------|---------------|
| | 令和2年度 | |
| 6月 | 18,000 | ※令和2年6月6日オープン |
| 7月 | 10,000 | |
| 8月 | 11,000 | |
| 9月 | 15,000 | |
| 10月 | 19,000 | |
| 11月 | 29,000 | |
| 12月 | 10,000 | |
| 1月 | 11,000 | |
| 2月 | 21,000 | |
| 3月 | 16,000 | |
| 合 計 | 160,000 | |

※利用人数推計方法（休日）午前11時点の駐車台数による推計入園者数＝駐車台数×3.75人/車×3.0回転
 （平日）午前11時点の駐車台数による推計入園者数＝駐車台数×3.00人/車×2.5回転

※令和2年6月7日（日）の休日実測では、1台平均3.57人（＝2,500人/700台）乗車、駐車場3.27回転（＝700台/駐車場区画数214台）を根拠とし、平日は、市内利用者比率が増となることを考慮した想定。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-----------------------------------|---------------|---------------------------------------|---------------------------------|
| ウ スポーツ施設改修工事 (市単独事業) | (単位：円) | | |
| 工 事 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
| 田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場ガードフェンス設置工事 | ガードフェンス設置工一式 | 2,948,000 | 工事請負費 2,948,000 (株特種東海フォレスト) |
| 田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場防犯カメラ設置工事 | 防犯カメラ設置工一式 | 4,037,000 | 工事請負費 4,037,000 (株特種東海フォレスト) |
| 合 計 | | 6,985,000 (財源内訳) 一般財源 6,985,000 | 工事請負費 6,985,000 |

3 社会体育施設整備事業

(1) 横井運動場公園改修事業 (市単独事業)

(単位：円)

| 工 事 名 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 | 備 考 |
|----------------|---------------------------------|---|---------------------------|
| 横井運動場公園トイレ建築工事 | 木造平屋建て A=71.77㎡ 公衆トイレ・更衣室 | 21,877,900 (財源内訳) 繰入金 (公共施設整備基金) 20,000,000 一般財源 1,877,900 | 工事請負費 21,877,900 信栄建設株 |

4 新型コロナウイルス感染対策事業【令和2年度新規事業】

(1) 総合スポーツセンター等管理運営経費

(単位：円)

| 事 業 の 目 的 | 事 業 の 概 要 | 事 業 費 |
|---|---|---|
| 新型コロナウイルス感染拡大の影響により施設の維持管理に要する費用の負担に困難が生じたため、必要な費用の負担を支援する。 | 対象施設：島田市総合スポーツセンター、中央公園親子プール、中央公園庭球場、伊太庭球場 指定管理者：報徳・サン・シンコーグループ 追加額：12,586,520円 | 12,586,520 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 11,327,000 一般財源 1,259,520 |

3目 給食費

決算額

660,896,102円

1 委員報酬

学校給食センター運営委員会委員 14人

| 開催日 | 内 容 |
|-----------|---|
| 令和2年7月1日 | <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度学校給食事業実施状況について 令和2年度学校給食事業計画について 令和2年度学校給食費の額について 南部学校給食センターの改修工事及び機器更新について 学校臨時休業に係る学校給食事業について |
| 令和3年3月16日 | <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度学校給食事業の実施状況について 令和3年度学校給食事業計画について 令和3年度学校給食費の額について 学校給食食材放射能検査の終了について 令和3年度の学校給食主食 (米飯・パン) 納入について 令和2年度南部学校給食センター機器更新について |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|----------------------------------|---|-------------|------------------------------------|-----------|
| 2 学校給食運営事業 | <p>中部及び南部の学校給食センターから、小学校18校、中学校7校に対し年間179回程度の学校給食を提供した。また、学校給食センターの適正な運営を図るため、調理・配送等の民間委託や調理備品購入、施設維持修繕等を行うとともに、学校給食センターの衛生管理の徹底に努めた。</p> | | | |
| (1) 学校給食事務費 | <p>学校給食に係る研修や給食配送車両の維持管理、学校給食費の徴収事務等を行った。</p> | | | |
| ア 現年度分学校給食費保護者等負担金 | (単位：円) | | | |
| 年 度 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 収 入 未 済 | 収 納 率 (%) |
| 令和2年度 | 428,563,862 | 428,420,593 | 143,269 | 99.97 |
| 令和元年度 | 377,979,813 | 377,668,924 | 310,889 | 99.92 |
| イ 過年度分学校給食費保護者負担金 | (単位：円) | | | |
| 年 度 | 調 定 額 | 収 入 済 額 | 収 入 未 済 | 収 納 率 (%) |
| 令和2年度 | 928,634 | 297,541 | 631,093 | 32.04 |
| 令和元年度 | 1,038,116 | 420,371 | 617,745 | 40.49 |
| (2) 学校給食運営経費 | <p>学校給食センターの衛生管理を徹底するとともに、効率的かつ適正な運営に努め、安全安心な学校給食の提供を行った。また、アレルギー対応食に係る献立表及び帳票を出力できるシステムを作成した。</p> | | | |
| (単位：円) | | | | |
| 項 目 | 概 要 | 事 業 費 | 備 考 | |
| 光熱水費 | 中部学校給食センター及び南部学校給食センターの光熱水費 | 43,033,820 | — | |
| 学校給食賄材料費 | 市立小中学校の給食賄材料費 | 428,600,163 | — | |
| システム開発・修正委託料 | アレルギー対応食献立システムの開発業務委託 | 1,980,000 | 委託料 1,980,000 (株)テクノサイト | |
| 学校給食配送業務委託 | 中部学校給食センターから小中学校(18校)への給食配送業務 | 23,217,400 | 委託料 23,217,400 大新東(株)静岡営業所 | |
| 学校給食調理等業務委託 | 南部学校給食センター調理・配送業務(7校)及び全小中学校(25校)での配膳業務 | 86,560,180 | 委託料 86,560,180 (株)魚国総本社名古屋本部 | |
| (3) 学校給食施設設備管理経費 | <p>学校給食センターにおける施設設備の修繕や調理機器等の更新を行い、適切な施設管理に努めた。</p> | | | |
| (単位：円) | | | | |
| 事 業 名 | 内 容 | 事 業 費 | 備 考 | |
| 島田市立中部学校給食センター 廃水処理施設保守点検業務委託 | 廃水処理施設の保守点検業務委託 | 3,168,000 | 委託料 3,168,000 (株)富永事業 | |
| 島田市立学校給食センター一般 廃棄物等処理業務委託 | 一般廃棄物の処理業務委託 | 2,310,000 | 委託料 2,310,000 (有)池原商会 | |
| 島田市立中部学校給食センター 空調設備等保守点検業務委託 | 空調設備、蒸気トラップの保守点検業務委託 | 2,596,000 | 委託料 2,596,000 (株)エム・エー・フジタ 島田支店 | |
| 島田市立南部学校給食センター コンテナ購入事業 | 給食配送用コンテナの更新(5台) | 2,198,900 | 備品購入費 2,198,900 (株)中松 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|--|

《参考》学校給食1食当たりの経費

| | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 対前年度比(%) | |
|------------|-------------|--------|-------------|--------|----------|--------|
| | 決算額(円) | 経費(円) | 決算額(円) | 経費(円) | 決算額 | 経費 |
| ① 食材費 | 428,600,163 | 290.28 | 379,017,227 | 274.95 | 113.08 | 105.58 |
| ② 学校給食運営費 | 405,293,494 | 274.50 | 387,532,821 | 281.13 | 104.58 | 97.64 |
| ③ 合計 (①+②) | 833,893,657 | 564.78 | 766,550,048 | 556.08 | 108.79 | 101.56 |
| 調理食数 | 1,476,503食 | | 1,378,493食 | | 107.11 | |

※①の食材費は、学校給食法の規定に基づき、保護者から徴収する学校給食費保護者等負担金を充当。(1食当たり令和2年度小学生274円、中学生327円、令和元年度小学生259円、中学生310円)

②の学校給食運営費は、人件費、施設営繕費、光熱水費ほかの経費(南部学校給食センターの改修・設備更新等の投資的経費は除く。)であり、市が負担した。

(4) 南部学校給食センター改修事業

安全安心な学校給食の提供を行うために、南部学校給食センターの調理機器更新を行った。(単位:円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|----------------------|-------------|--|---------------------------|
| 島田市立南部学校給食センター設備更新事業 | 調理機器等購入 | 31,240,000 | 備品購入費 31,240,000 (株)中松 |
| | グラウンドケトル 2台 | (財源内訳) | |
| | 真空冷却機 1台 | 県支出金(静岡空港隣接地域賑わい空間創生事業費補助金) 3,312,000 | |
| | ガス回転釜 3台 | 市債(合併特例債) 26,500,000 一般財源 1,428,000 | |

(5) 学校給食臨時休業対策給付金【令和2年度新規事業】

(単位:円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|---------------|--|---|---|
| 学校給食臨時休業対策給付金 | 令和2年3月2日から3月17日までの給食停止により、影響を受けた学校給食食材納入業者に対する支援 | 5,620,000 1,405,000 4,215,000 | 負担金、補助金及び交付金 5,620,000 学校給食食材納入業者(23者) |

1 1 款

災 害 復 旧 費

1 項 農林業施設災害復旧費

2 項 公共土木施設災害復旧費

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|---------------|---------------|-------------|
| 11款 災害復旧費 | 決算額 | 47,188,600円 |
| 1項 農林業施設災害復旧費 | 決算額 | 18,098,900円 |
| 1目 農林業施設災害復旧費 | 決算額 | 18,098,900円 |

1 農林業施設災害復旧事業

(1) 農業用施設災害復旧事業

令和2年7月1日～7日、7月26日、令和3年3月21日の大雨の影響により、被害を受けた農業用施設について、災害復旧工事等を実施し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図った。

工事費の一部について繰越事業とした。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|-------------|--|---|--|
| 農業用施設災害復旧事業 | 農道中山線災害復旧工事 復旧延長 L=32.7m コンクリートブロック積工 A=100㎡ 舗装工 A=61㎡ | 5,100,000 (財源内訳) 県支出金(国費) 4,880,000 一般財源 220,000 | 工事請負費(前払金) 5,100,000 高橋建設(株) |
| | 農道中山線測量設計業務委託 路線測量 L=0.025km 実施設計 1式 | 979,000 (財源内訳) 一般財源 979,000 | 委託料 979,000 (株)グリーン |
| | 修繕料 3件 役務費 7件 | 5,615,700 (財源内訳) 一般財源 5,615,700 | 修繕料 1,149,100 役務費 4,466,600 |
| | 合 計 | 11,694,700 (財源内訳) 県支出金(国費) 4,880,000 一般財源 6,814,700 | 工事請負費 5,100,000 委託料 979,000 修繕料 1,149,100 役務費 4,466,600 |

(2) 林業用施設災害復旧事業

令和2年6月11日、7月1日～7日、7月26日の大雨、10月10日の台風14号等の影響により、被害を受けた林業用施設について、災害復旧工事等を実施し、林業生産の維持及び林業経営の安定を図った。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|-------------|-------------------|---------------------------------------|------------------------------|
| 林業用施設災害復旧事業 | 修繕料 2件 役務費 22件 | 6,404,200 (財源内訳) 一般財源 6,404,200 | 修繕料 735,900 役務費 5,668,300 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|----------------|---------------|-------------|
| 2項 公共土木施設災害復旧費 | 決算額 | 29,089,700円 |
| 1目 公共土木施設災害復旧費 | 決算額 | 29,089,700円 |

1 公共土木施設災害復旧事業

(1) 道路施設災害復旧事業

令和2年7月3日からの梅雨前線豪雨等により、市道の崩土・倒木・路肩崩壊等が発生したため、災害復旧工事等を実施した。

(単位：円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|------------|---|---------------------------|---|
| 道路施設災害復旧事業 | 尾川上伊太線災害応急造成工事 応急造成工 一式 | (財源内訳) 一般財源 1,925,000 | 工事請負費 1,925,000 (株)杉本組 |
| | 尾川上伊太線災害復旧応急対策工事 応急横ボーリング工 L=277m 孔口保護工 一式 流末処理工 L=60m 仮設工 一式 | (財源内訳) 一般財源 8,300,000 | 工事請負費(前払金) 8,300,000 (株)ジーベック |
| | 初瀬線災害土砂撤去工事 L=22m 土工 V=750m ³ 防護柵工 L=22m | (財源内訳) 一般財源 2,900,000 | 工事請負費(前払金) 2,900,000 (株)アサノ建工 |
| | 中村宮下線測量業務委託 基準点測量 一式 現地測量 A=0.0023km ² 路線測量 L=0.049km 用地測量 A=2,450m ² | (財源内訳) 一般財源 2,695,000 | 委託料 2,695,000 (有)アンスク |
| | 尾川上伊太線災害復旧地質調査業務委託 ボーリング調査 N=6か所 設置観測(孔内傾斜計・自記水位計・伸縮計) N=各3か所 解析等調査 一式 | (財源内訳) 一般財源 12,100,000 | 委託料 12,100,000 (株)ジーベック |
| | 崩土・倒木等処理費用 雲見線ほか2路線 3か所 | (財源内訳) 一般財源 1,169,300 | 役務費 1,169,300 |
| | 尾川上伊太線仮設道路賃借 | (財源内訳) 一般財源 400 | 使用料及び賃借料 400 |
| | 合 計 | (財源内訳) 一般財源 29,089,700 | 工事請負費 13,125,000 委託料 14,795,000 役務費 1,169,300 使用料及び賃借料 400 |

特別会計

特別会計歳入歳出決算額

(単位：千円)

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|-----------|------------|------------|------------|------------|
| | 歳入総額 | 歳出総額 | 歳入総額 | 歳出総額 |
| 国民健康保険事業 | 9,695,368 | 9,077,603 | 9,961,486 | 9,318,120 |
| 土地取得事業 | 759,666 | 759,666 | 739,441 | 739,441 |
| 休日急患診療事業 | 28,358 | 25,689 | 33,235 | 19,447 |
| 介護保険事業 | 8,604,839 | 8,483,404 | 8,452,152 | 8,269,587 |
| 介護サービス事業 | 84,648 | 77,912 | 72,215 | 64,405 |
| 後期高齢者医療事業 | 1,292,649 | 1,291,814 | 1,235,836 | 1,233,250 |
| 合 計 | 20,465,528 | 19,716,088 | 20,494,365 | 19,644,250 |

国民健康保険事業

○国民健康保険事業の状況

令和2年度末の島田市国民健康保険の被保険者数は19,816人で、令和元年度末比475人の減、市の人口に対しての加入率は、20.3%である。

また、令和2年度の療養給付費（一般・退職）は53億6,507万5千円で、令和元年度比2億1,519万9千円の減となった。

国民健康保険税収入は、19億3,732万円で、令和元年度比1,713万4千円の減となった。収納率は、現年課税分が97.84%、滞納繰越分が23.48%で、令和元年度の数値を現年課税分は上回り、滞納繰越分は下回った。

1 被保険者加入状況

| 区 分 | | 令和2年度末 | 令和元年度末 |
|-------|----------|--------|--------|
| 市全体 | 世帯数（世帯） | 38,618 | 38,300 |
| | 人口（人） | 97,470 | 98,041 |
| 国保加入者 | 世帯（世帯） | 12,528 | 12,731 |
| | 被保険者 | | |
| | 一般（人） | 19,816 | 20,291 |
| | 退職（人） | 0 | 0 |
| | 計 | 19,816 | 20,291 |
| 加入率 | 世帯（%） | 32.4 | 33.2 |
| | 被保険者数（%） | 20.3 | 20.7 |

2 決算収支の状況

（単位：千円）

| 区 分 | | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 歳入 | 総額 | A 9,695,368 | 9,961,486 |
| 歳出 | 総額 | B 9,077,603 | 9,318,120 |
| 歳入歳出差引額 （形式収支 A - B） | | C 617,765 | 643,367 |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 （繰越明許費繰越額） | | D 0 | 0 |
| 療養給付費等国庫負担金及び 療養給付費等交付金精算額 | 精算交付額 | E 996 | — |
| | 精算返還額 | F — | — |
| 県支出金精算額 | 精算交付額 | G 3,568 | 0 |
| | 精算返還額 | H 43,246 | 33,366 |
| 実質収支 | C - D | I 617,765 | 643,367 |
| | I + E + G - F - H | J 579,083 | 610,001 |
| 一般会計繰入金 （保険基盤安定繰入金） | | 661,109 (466,636) | 659,913 (465,853) |
| うち財源補填的なもの | K | 39,279 | 35,967 |
| 基金繰入金 | L | 0 | 0 |
| 再差引収支額 | I - K - L | 578,486 | 607,400 |
| | J - K - L | 539,804 | 574,034 |

| | | |
|-------|---------|---------|
| 基金現在額 | 704,422 | 704,371 |
|-------|---------|---------|

※表中、金額の不整合は端数処理によって生じたものである。

3 令和2年度国民健康保険税収入状況

収納率を令和元年度と比較すると、現年課税分が0.45ポイント増、滞納繰越分が5.41ポイント減となった。新型コロナウイルス感染症の影響により、経済社会状況に不透明感が残る中、国民健康保険税徴収をとりまく厳しい状況は今後も続くと思われるが、担税能力のある滞納者に対しては催告や滞納処分を強化するなど、納期内納付を促進し、安定した税収の確保に努めていく。

(単位：円)

| 科 目 | | 調定額 | 収納額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収納率 (%) | |
|----------|----------|---------------|---------------|---------------|-------------|-------------|-------|
| 国民健康保険税 | | 2,206,973,970 | 1,937,319,552 | 19,696,739 | 249,957,679 | 87.78 | |
| 一 般 | 現年 課税 | 医療給付費 | 1,338,478,856 | 1,311,307,214 | 0 | 27,171,642 | 97.97 |
| | | 後期支援金 | 428,945,626 | 419,730,958 | 0 | 9,214,668 | 97.85 |
| | | 介護納付金 | 141,052,050 | 136,183,731 | 0 | 4,868,319 | 96.55 |
| | 滞納 繰越 | 医療給付費 | 201,366,561 | 46,776,758 | 12,734,583 | 141,855,220 | 23.23 |
| | | 後期支援金 | 60,465,486 | 15,249,421 | 3,816,082 | 41,399,983 | 25.22 |
| | | 介護納付金 | 33,073,861 | 7,165,334 | 2,476,750 | 23,431,777 | 21.66 |
| | 合 計 | | 2,203,382,440 | 1,936,413,416 | 19,027,415 | 247,941,609 | 87.88 |
| (令和元年度) | | 2,259,188,021 | 1,950,663,212 | 14,072,301 | 294,452,508 | 86.34 | |
| 退 職 | 現年 課税 | 医療給付費 | 33,604 | 7,645 | 0 | 25,959 | 22.75 |
| | | 後期支援金 | 11,714 | 2,200 | 0 | 9,514 | 18.78 |
| | | 介護納付金 | 10,150 | 3,150 | 0 | 7,000 | 31.03 |
| | 滞納 繰越 | 医療給付費 | 2,323,786 | 587,955 | 412,040 | 1,323,791 | 25.30 |
| | | 後期支援金 | 604,117 | 156,464 | 126,707 | 320,946 | 25.90 |
| | | 介護納付金 | 608,159 | 148,722 | 130,577 | 328,860 | 24.45 |
| | 合 計 | | 3,591,530 | 906,136 | 669,324 | 2,016,070 | 25.23 |
| (令和元年度) | | 7,989,330 | 3,790,660 | 662,608 | 3,536,062 | 47.45 | |
| 現年 課税 | 医療給付費 計 | 1,338,512,460 | 1,311,314,859 | 0 | 27,197,601 | 97.97 | |
| | 後期支援金 計 | 428,957,340 | 419,733,158 | 0 | 9,224,182 | 97.85 | |
| | 介護納付金 計 | 141,062,200 | 136,186,881 | 0 | 4,875,319 | 96.54 | |
| | 合 計 | 1,908,532,000 | 1,867,234,898 | 0 | 41,297,102 | 97.84 | |
| | (令和元年度) | 1,896,895,200 | 1,847,462,101 | 0 | 49,433,099 | 97.39 | |
| 滞納 繰越 | 医療給付費 計 | 203,690,347 | 47,364,713 | 13,146,623 | 143,179,011 | 23.25 | |
| | 後期支援金 計 | 61,069,603 | 15,405,885 | 3,942,789 | 41,720,929 | 25.23 | |
| | 介護納付金 計 | 33,682,020 | 7,314,056 | 2,607,327 | 23,760,637 | 21.72 | |
| | 合 計 | 298,441,970 | 70,084,654 | 19,696,739 | 208,660,577 | 23.48 | |
| | (令和元年度) | 370,282,151 | 106,991,771 | 14,734,909 | 248,555,471 | 28.89 | |
| 督促手数料 | | 128,936 | 128,936 | 0 | 0 | 100.00 | |
| 延滞 金 | 一 般 | 31,797,946 | 31,797,946 | 0 | 0 | 100.00 | |
| | 退 職 | 97,839 | 97,839 | 0 | 0 | 100.00 | |
| | 合 計 | 31,895,785 | 31,895,785 | 0 | 0 | 100.00 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | |
|--------------------------|---|--------------|-----|-----|----------|--|----------------------|--|---|----|-----------|
| 1 款 総務費 | 決算額 | 150,706,120円 | | | | | | | | | |
| 1 項 総務管理費 | 決算額 | 140,350,058円 | | | | | | | | | |
| 1 目 一般管理費 | 決算額 | 136,837,908円 | | | | | | | | | |
| 1 窓口受付等包括業務委託【令和2年度新規事業】 | <p>令和2年4月1日から、市で取り扱う窓口における各種届書及び申請書の受付、窓口案内等に関する業務の一部を委託し、民間事業者のノウハウの活用及び創意工夫により効率的な業務の遂行と市民サービスの向上を図っている。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>委託先</th> <th>委託料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>シダックス大新東ヒューマンサービス(株)</td> <td>10,433,496</td> </tr> </tbody> </table> | | 年度 | 委託先 | 委託料 | 2 | シダックス大新東ヒューマンサービス(株) | 10,433,496 | | | |
| 年度 | 委託先 | 委託料 | | | | | | | | | |
| 2 | シダックス大新東ヒューマンサービス(株) | 10,433,496 | | | | | | | | | |
| 3 目 運営協議会費 | 決算額 | 133,700円 | | | | | | | | | |
| 1 委員報酬 | <p>島田市国民健康保険運営協議会委員（委員14人 被保険者、保険医・薬剤師、公益団体、被用者保険等から推薦・選出された者で構成）</p> <p>開催状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年7月9日</td> <td>国民健康保険税基礎課税分及び介護納付金分に係る賦課限度額の改正について 島田市国民健康保険事業の概要 令和元年度島田市国民健康保険事業特別会計決算見込について 特定健診、特定保健指導の状況等について 国保ヘルスアップ事業について 令和2年度島田市国民健康保険事業特別会計当初予算について 令和2年度島田市国民健康保険事業特別会計6月補正予算について</td> </tr> <tr> <td>令和3年2月3日</td> <td>令和3年度島田市国民健康保険事業特別会計予算（案）について 令和元年度特定健診（法定報告）について 国民健康保険税率の現状について 新型コロナウイルス感染症に係る保険税減免の状況について オンライン資格確認について 静岡県国民健康保険運営方針について 島田市国民健康保険運営協議会委員の任期の始期変更について</td> </tr> </tbody> </table> | | 開催日 | 内 容 | 令和2年7月9日 | 国民健康保険税基礎課税分及び介護納付金分に係る賦課限度額の改正について 島田市国民健康保険事業の概要 令和元年度島田市国民健康保険事業特別会計決算見込について 特定健診、特定保健指導の状況等について 国保ヘルスアップ事業について 令和2年度島田市国民健康保険事業特別会計当初予算について 令和2年度島田市国民健康保険事業特別会計6月補正予算について | 令和3年2月3日 | 令和3年度島田市国民健康保険事業特別会計予算（案）について 令和元年度特定健診（法定報告）について 国民健康保険税率の現状について 新型コロナウイルス感染症に係る保険税減免の状況について オンライン資格確認について 静岡県国民健康保険運営方針について 島田市国民健康保険運営協議会委員の任期の始期変更について | | | |
| 開催日 | 内 容 | | | | | | | | | | |
| 令和2年7月9日 | 国民健康保険税基礎課税分及び介護納付金分に係る賦課限度額の改正について 島田市国民健康保険事業の概要 令和元年度島田市国民健康保険事業特別会計決算見込について 特定健診、特定保健指導の状況等について 国保ヘルスアップ事業について 令和2年度島田市国民健康保険事業特別会計当初予算について 令和2年度島田市国民健康保険事業特別会計6月補正予算について | | | | | | | | | | |
| 令和3年2月3日 | 令和3年度島田市国民健康保険事業特別会計予算（案）について 令和元年度特定健診（法定報告）について 国民健康保険税率の現状について 新型コロナウイルス感染症に係る保険税減免の状況について オンライン資格確認について 静岡県国民健康保険運営方針について 島田市国民健康保険運営協議会委員の任期の始期変更について | | | | | | | | | | |
| 2 項 徴税費 | 決算額 | 10,356,062円 | | | | | | | | | |
| 1 目 賦課徴収費 | 決算額 | 10,356,062円 | | | | | | | | | |
| 1 賦課徴収事務費 | <p>(1) 国民健康保険税の減免に関する状況</p> <p>ア 旧被扶養者に対する減免</p> <p>平成20年4月の後期高齢者医療制度の創設に伴い、制度創設時の後期高齢者又は制度創設後に75歳に到達する者が被用者保険から後期高齢者医療制度に移行することにより、当該被保険者の被扶養者から国保被保険者となった65歳以上の者に対し減免した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：件、円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件 数</th> <th>減免額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>90</td> <td>12,816,699</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>71</td> <td>1,061,504</td> </tr> </tbody> </table> | | 年 度 | 件 数 | 減免額 | 2 | 90 | 12,816,699 | 元 | 71 | 1,061,504 |
| 年 度 | 件 数 | 減免額 | | | | | | | | | |
| 2 | 90 | 12,816,699 | | | | | | | | | |
| 元 | 71 | 1,061,504 | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--|-------------------------------|----------------------|-------------------|---------|
| イ その他の減免（現年度分） | | （単位：件、円） | | |
| 年 度 | 承 認 事 由 | 件 数 | 減 免 額 | |
| 2 | 生活困窮（生活保護に準ずる公私の扶助を受けるに至ったもの） | 2 | 49,900 | |
| | 所得減（災害・傷病等により著しく収入が減少したもの） | 1 | 42,600 | |
| | その他特別の理由（特例対象被保険者に準ずるもの） | 2 | 272,900 | |
| | 国民健康保険法第59条（収監・在監等）によるもの | 3 | 53,500 | |
| | 合 計 | 8 | 418,900 | |
| 元 | 生活困窮（生活保護に準ずる公私の扶助を受けるに至ったもの） | 2 | 49,900 | |
| | 所得減（災害・傷病等により著しく収入が減少したもの） | 1 | 120,100 | |
| | その他特別の理由（特例対象被保険者に準ずるもの） | 0 | 0 | |
| | 国民健康保険法第59条（収監・在監等）によるもの | 5 | 86,800 | |
| | 合 計 | 8 | 256,800 | |
| ウ その他の減免（遡及分） | | （単位：件、円） | | |
| 年 度 | 承 認 事 由 | 件 数 | 減 免 額 | |
| 2 | 国民健康保険法第59条（収監・在監等）によるもの | 0 | 0 | |
| 元 | 国民健康保険法第59条（収監・在監等）によるもの | 2 | 32,500 | |
| エ 新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少減免【令和2年度新規事業】 | | （単位：件、円） | | |
| 年 度 | 承 認 事 由 | 件 数 | 減 免 額 | |
| 2 | 新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少 | 70 | 13,028,800 | |
| 元 | 新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少 | 62 | 1,363,600 | |
| (2) 口座振替利用状況 | | （単位：件、％） | | |
| 年 度 | 調定件数 | 口座振替件数 | 振替実績件数 | 口座振替利用率 |
| 2 | 78,233 | 51,984 | 50,668 | 66.4 |
| 元 | 78,580 | 52,501 | 50,596 | 66.8 |
| ※調定件数は、各納期での普通徴収の件数とした（過年度更正に伴う随時課税分を含む。）。 | | | | |
| ※口座振替件数は、各納期に口座振替として各金融機関に請求した件数とした（再振替を含まない。）。 | | | | |
| ※口座振替利用率は、口座振替件数を調定件数で除したものである。 | | | | |
| (3) コンビニエンスストア収納利用状況 | | （単位：件、％） | | |
| 平成27年5月7日からコンビニ収納の運用を開始し、被保険者の利便性の向上と納期内納付の促進を図った。 | | | | |
| 年 度 | 直接納付件数 | うちコンビニエンスストア 利用件数 | コンビニエンスストア 利用率 | |
| 2 | 38,936 | 16,683 | 42.8 | |
| 元 | 43,251 | 16,259 | 37.6 | |
| ※件数は、本税（現年分、過年分）、督促手数料、延滞金それぞれで計上した合算 | | | | |
| (4) コンビニエンスストア収納手数料 | | （単位：円） | | |
| 業務名称 | 履行期間 | 契約先 | 決算額 | |
| | | | 令和2年度 | 令和元年度 |
| コンビニエンスストア 収納手数料（単価契約） | 令和2年4月1日～ 令和7年3月31日 | (株)電算システム | 1,008,586 | 945,652 |
| ※令和元年度の履行期間は、平成27年5月7日～令和2年3月31日 | | | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|--|--------|-------------------------------|---------------------------------|-------------------------|
| (5) 不納欠損処分の内訳 | | | | |
| 区 分 | | 地方税法第15条の7第4項 (執行停止から3年経過) | 地方税法第15条の7第5項 (執行停止後、即時不納欠損) | 地方税法第18条第1項 (消滅時効完成) |
| 令和2年度 | 件数(件) | 43 | 1 | 78 |
| | 金額(円) | 8,717,181 | 997,040 | 9,982,518 |
| 令和元年度 | 件数(件) | 67 | 0 | 133 |
| | 金額(円) | 3,550,530 | 0 | 11,184,379 |
| (6) 滞納処分の執行状況 | | | | |
| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
| | 件数(件) | 滞納金額(円) | 件数(件) | 滞納金額(円) |
| 預貯金 | 16 | 2,725,980 | 37 | 3,801,470 |
| 不動産 | 0 | 0 | 26 | 13,000,906 |
| 給与 | 17 | 3,765,503 | 29 | 10,167,303 |
| その他 | 15 | 7,910,634 | 37 | 10,273,855 |
| 合計 | 48 | 14,402,117 | 129 | 37,243,534 |
| 参加差押 | 1 | 230,300 | 5 | 2,439,500 |
| ※件数欄は、保険税の期別の徴収権の数ではなく、差し押えた債権の数 | | | | |
| (7) 納付済額通知の発送状況 | | | | |
| 令和元年度から国保年金課（国民健康保険税、後期高齢者医療保険料）及び長寿介護課（介護保険料）がそれぞれで発送していた「納付済額のお知らせ」について、データを統合した上で通知の発送を行った。 | | | | |
| 発送件数実績 (単位：件) | | | | |
| 対 象 者 | 令和2年度 | 令和元年度 | | |
| 国保・介護・後期あり | 2,949 | 2,969 | | |
| 国保・介護あり | 6,452 | 6,379 | | |
| 介護・後期あり | 13,671 | 13,525 | | |
| 国保・後期あり | 11 | 9 | | |
| 国保のみ | 5,278 | 5,478 | | |
| 介護のみ | 8,216 | 8,016 | | |
| 後期のみ | 190 | 222 | | |
| 合 計 | 36,767 | 36,598 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|----------------|-----------------------|
| 2款 保険給付費 | 決算額 6, 184, 405, 546円 |
| 1項 療養諸費 | 決算額 5, 425, 097, 439円 |
| 1目 一般被保険者療養給付費 | 決算額 5, 365, 044, 968円 |

一般被保険者療養給付費支給状況 (単位：円)

| 区 分 | 件数(件) | 費 用 額 | 保険者負担額 | 一部負担額 | 他法負担額 | | |
|---------------|--------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--------------|
| 給 付 額 | 374, 224 | 7, 259, 913, 102 | 5, 365, 044, 968 | 1, 848, 519, 305 | 75, 718, 215 | | |
| 第三者納付金 | △25 | △783, 470 | △588, 292 | △195, 178 | 0 | | |
| 返 納 金 | △65 | △657, 870 | △468, 787 | △189, 083 | 0 | | |
| 診療報酬(一般)確定額差額 | | | △29, 369, 386 | | | | |
| 差引実質給付 | 374, 134 | 7, 258, 471, 762 | 5, 334, 618, 503 | 1, 848, 135, 044 | 75, 718, 215 | | |
| 給付割合別 内訳 | 高齢受給者(一般) | 8割 | 144, 708 | 2, 715, 726, 537 | 2, 160, 631, 241 | 547, 661, 611 | 7, 433, 685 |
| | 高齢受給者 (一定以上所得者) | 7割 | 11, 047 | 181, 164, 336 | 126, 258, 258 | 54, 246, 510 | 659, 568 |
| | 未就学児 | 8割 | 4, 959 | 61, 353, 184 | 48, 774, 182 | 11, 065, 193 | 1, 513, 809 |
| | 就学児以上70歳未満 | 7割 | 213, 420 | 4, 300, 227, 705 | 2, 998, 954, 822 | 1, 235, 161, 730 | 66, 111, 153 |

※給付額の横計算は、診療報酬(一般)確定額差額を加算すると一致する。

※第三者納付金及び返納金は、給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスとなる。

※診療報酬(一般)確定額差額は、4月に確定した請求額(確定額)が2月診療3月請求分の現物給付分の一定額(給付見込額)より下回り、その差額分については返還となるため、金額はマイナスとなる。

(入院・入院外・歯科等の内訳)

(単位：円)

| 区 分 | 件 数 (件) | 日(食)数 (日、回) | 費 用 額 | 1件当たり 日数(日、食) | 1日(食) 当たり 費用額 | 1件 当たり 費用額 | 1人 当たり 費用額 |
|-----|------------|----------------|------------------|------------------|---------------------|------------------|------------------|
| 入 院 | 3, 991 | 63, 800 | 2, 381, 995, 014 | 15.99 | 37, 335 | 596, 842 | 117, 804 |
| 入院外 | 188, 950 | 267, 376 | 2, 904, 146, 133 | 1.42 | 10, 862 | 15, 370 | 143, 627 |
| 歯 科 | 35, 797 | 66, 631 | 456, 798, 360 | 1.86 | 6, 856 | 12, 761 | 22, 591 |
| 小 計 | 228, 738 | 397, 807 | 5, 742, 939, 507 | 1.74 | 14, 436 | 25, 107 | 284, 023 |
| 調 剤 | 145, 004 | (167, 232) | 1, 366, 551, 160 | 1.15 | 8, 172 | 9, 424 | 67, 584 |
| 食 事 | (3, 849) | (164, 653) | 109, 606, 945 | 42.78 | 666 | 28, 477 | 5, 421 |
| 訪 問 | 392 | 2, 776 | 39, 374, 150 | 7.08 | 14, 184 | 100, 444 | 1, 947 |
| 合 計 | 374, 134 | 400, 583 | 7, 258, 471, 762 | 1.07 | 18, 120 | 19, 401 | 358, 975 |

※1人当たり費用額は、一般被保険者の年度平均人数20, 220人で算出したものである。

※合計を前年度と比較すると、件数で5.48%、費用額で3.73%、1人当たり費用額で1.37%の減となった。

※括弧内の数値は合計に加算しない。

2目 退職被保険者等療養給
付費

決算額 30, 051円

退職被保険者等療養給付費支給状況 (単位：円)

| 区 分 | 件数(件) | 費 用 額 | 保険者負担額 | 一部負担額 | 他法負担額 | | |
|---------------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---|
| 給 付 額 | 0 | 42, 930 | 30, 051 | 12, 879 | 0 | | |
| 第三者納付金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 返 納 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 診療報酬(退職)確定額差額 | | | — | | | | |
| 差引実質給付 | 0 | 42, 930 | 30, 051 | 12, 879 | 0 | | |
| 給付割合別 内訳 | 就学児 以上 | 7割 | 0 | 42, 930 | 30, 051 | 12, 879 | 0 |
| | 未就学児 | 8割 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | |
|--|------------|----------------|------------|----------------------|---------------------|-------------------|-------------------|
| (入院・入院外・歯科等の内訳) | | (単位：円) | | | | | |
| 区 分 | 件 数 (件) | 日(食)数 (日、回) | 費 用 額 | 1件当たり 日数 (日、食) | 1日(食) 当たり 費用額 | 1 件 当たり 費用額 | 1 人 当たり 費用額 |
| 入 院 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 入院外 | 0 | 1 | 42,930 | 算出不能 | 42,930 | 算出不能 | 算出不能 |
| 歯 科 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 小 計 | 0 | 1 | 42,930 | 算出不能 | 42,930 | 算出不能 | 算出不能 |
| 調 剤 | 0 | (0) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 食 事 | (0) | (0) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 訪 問 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 0 | 1 | 42,930 | 算出不能 | 42,930 | 算出不能 | 算出不能 |
| <p>※退職被保険者等の年度平均人数は0人のため、1人当たりの費用額は算出不能（令和2年2月末から0人）</p> <p>※請求内容について資格確認を行い、一般被保険者分に振替を行ったため、件数は0件となった。</p> <p>※合計を前年度と比較すると、費用額で99.50%の減となった。</p> <p>※括弧内の数値は合計に加算しない。</p> | | | | | | | |
| 3目 一般被保険者療養費 | | 決算額 | | 38,716,138円 | | | |
| 一般被保険者療養費支給状況 | | (単位：円) | | | | | |
| 区 分 | 件数(件) | 費 用 額 | 保険者負担額 | 一部負担額 | 他法負担額 | | |
| 給 付 額 | 6,463 | 52,553,056 | 38,716,138 | 13,836,918 | 0 | | |
| 第三者納付金 | △4 | △209,520 | △146,664 | △62,856 | 0 | | |
| 返 納 金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 指定公費負担額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 差引実質給付 | 6,459 | 52,343,536 | 38,569,474 | 13,774,062 | 0 | | |
| <p>※主な内容は、柔道整復施術療養費である。</p> <p>※第三者納付金は給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスになる。</p> <p>※差引実質給付を前年度と比較すると、件数で7.93%、費用額で5.72%の減となった。</p> | | | | | | | |
| 4目 退職被保険者等療養費 | | 決算額 | | 5,124円 | | | |
| 退職被保険者等療養費支給状況 | | (単位：円) | | | | | |
| 区 分 | 件数(件) | 費 用 額 | 保険者負担額 | 一部負担額 | 他法負担額 | | |
| 給 付 額 | 2 | 7,320 | 5,124 | 2,196 | 0 | | |
| 第三者納付金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 差引実質給付 | 2 | 7,320 | 5,124 | 2,196 | 0 | | |
| <p>※支給内容は、柔道整復施術療養費である。</p> <p>※差引実質給付を前年度と比較すると、件数で86.67%、費用額で88.69%の減となった。</p> | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|--|------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| 5目 審査支払手数料 | 決算額 21,301,158円 | | | | |
| 審査支払手数料内訳 (単位：円) | | | | | |
| 区 分 | | 基本手数料 | 単価 | 件数(件) | 金額 |
| 診療報酬分 | 1次 | 0 | 51 | 375,397 | 19,145,247 |
| | 2次 | 924,000 | 20 | 887 | 941,740 |
| 柔道整復分 | 1次 | 0 | 163 | 5,948 | 969,524 |
| | 2次 | 0 | 41 | 5,967 | 244,647 |
| 合 計 | | | | | 21,301,158 |
| ※平成26年度から柔道整復施術療養費の適正化支援事務を静岡県国民健康保険団体連合会に委託している。 | | | | | |
| ※平成27年度からレセプト2次点検(再審査)は、静岡県国民健康保険団体連合会に委託している。 | | | | | |
| ※一次点検分の単価については、令和2年度分から、診療報酬分が51円、柔道整復分が163円となった。 | | | | | |
| 2項 高額療養費 | 決算額 741,153,968円 | | | | |
| 1目 一般被保険者高額療養費 | 決算額 740,816,790円 | | | | |
| 一般被保険者高額療養費支給状況 (単位：円) | | | | | |
| 区 分 | 件数(件) | 支 給 額 | 内 訳 | | |
| | | | 現金給付分 | 現物給付分 | |
| 給 付 額 | 13,481 | 740,816,790 | 91,155,970 | 649,660,820 | |
| 第三者納付金 | △1 | △9,326 | 0 | △9,326 | |
| 返 納 金 | △2 | △220,883 | △156,275 | △64,608 | |
| 差引実質給付 | 13,478 | 740,586,581 | 90,999,695 | 649,586,886 | |
| ※第三者納付金及び返納金は、給付実績に対する返還金であるため、件数及び金額はマイナスになる。 | | | | | |
| ※差引実質給付を前年度と比較すると、件数で3.62%、支給額で2.81%の減となった。 | | | | | |
| 3目 一般被保険者高額介護合算療養費 | 決算額 337,178円 | | | | |
| 一般被保険者高額介護合算療養費支給状況 (単位：円) | | | | | |
| 年 度 | 件数(件) | 支 給 額 | | | |
| 2 | 23 | 337,178 | | | |
| 元 | 31 | 597,084 | | | |
| 4項 出産育児諸費 | 決算額 11,204,139円 | | | | |
| 1目 出産育児一時金 | 決算額 11,198,679円 | | | | |
| 出産育児一時金支給状況 (単位：円) | | | | | |
| 年 度 | 1件当たり支給額 | 件数(件) | 支 給 額 | | |
| 2 | 420,000 | 27 | 11,198,679 | | |
| 元 | 420,000 | 70 | 29,069,551 | | |
| 増 減 | 0 | △43 | △61.48% | | |
| ※出産育児一時金の医療機関等への直接支払制度創設により、一時金を医療機関と被保険者に分けて支給する場合があります、双方への支払の前後により端数が生じた。 | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|----------------------------|---------------|----------------|-----------|
| 5項 葬祭諸費 | 決算額 | 6,950,000円 | |
| 1目 葬祭費 | 決算額 | 6,950,000円 | |
| 葬祭費支給状況 (単位:円) | | | |
| 年 度 | 1件当たり支給額 | 件数(件) | 支 給 額 |
| 2 | 50,000 | 139 | 6,950,000 |
| 元 | 50,000 | 141 | 7,050,000 |
| 増 減 | 0 | △2 | △1.42% |
| 3款 事業費納付金 | 決算額 | 2,581,464,349円 | |
| 1項 医療給付費分 | 決算額 | 1,768,866,694円 | |
| 1目 一般被保険者医療給付費分 | 決算額 | 1,760,141,763円 | |
| 事業費納付金 (一般被保険者 医療給付費分) | | | |
| 年 度 | 金 額(円) | | |
| 2 | 1,760,141,763 | | |
| 元 | 1,756,107,168 | | |
| 増減率 | 0.23% | | |
| 2目 退職被保険者等医療給付費分 | 決算額 | 8,724,931円 | |
| 事業費納付金 (退職被保険者 医療給付費分) | | | |
| 年 度 | 金 額(円) | | |
| 2 | 8,724,931 | | |
| 元 | 2,150,649 | | |
| 増減率 | 305.69% | | |
| 2項 後期高齢者支援金等分 | 決算額 | 604,191,094円 | |
| 1目 一般被保険者後期高齢者支援金等分 | 決算額 | 603,460,094円 | |
| 事業費納付金 (一般被保険者 後期高齢者支援金等分) | | | |
| 年 度 | 金 額(円) | | |
| 2 | 603,460,094 | | |
| 元 | 616,625,163 | | |
| 増減率 | △2.14% | | |
| 2目 退職被保険者等後期高齢者支援金等分 | 決算額 | 731,000円 | |
| 事業費納付金 (退職被保険者 後期高齢者支援金等分) | | | |
| 年 度 | 金 額(円) | | |
| 2 | 731,000 | | |
| 元 | 730,022 | | |
| 増減率 | 0.13% | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | |
|---|---------------|--------------|--------|--------------|-----------|------------|----------------------------|
| 3項 介護納付金分 | 決算額 | 208,406,561円 | | | | | |
| 1目 介護納付金分 | 決算額 | 208,406,561円 | | | | | |
| 事業費納付金(介護納付金分) | | | | | | | |
| 年 度 | 金 額(円) | | | | | | |
| 2 | 208,406,561 | | | | | | |
| 元 | 202,780,414 | | | | | | |
| 増減率 | 2.77% | | | | | | |
| 5款 保健事業費 | 決算額 | 110,786,692円 | | | | | |
| 1項 保健事業費 | 決算額 | 110,786,692円 | | | | | |
| 1目 保健衛生普及費 | 決算額 | 110,786,692円 | | | | | |
| 1 健康推進事業 | | | | | | | |
| (1) 人間ドック助成事業 | | | | | | | |
| 国保に加入し国税の滞納のない世帯に属する被保険者に対し、人間ドック費用のうち20,000円(脳ドックは10,000円)を助成した。 | | | | | | | |
| 人間ドック費用助成実績 (単位:件、円) | | | | | | | |
| 健診機関名称 | コース | 件数 | 助成単価 | 助成金額 | | | |
| SBS静岡健康増進センター | 人間ドック(基準)コース | 31 | 20,000 | 620,000 | | | |
| | 動脈硬化コース | 0 | 20,000 | 0 | | | |
| 島田市民病院健診センター | 日帰り | 422 | 20,000 | 8,440,000 | | | |
| | 脳ドック | 83 | 10,000 | 830,000 | | | |
| 聖隷予防検診センター | 日帰り | 14 | 20,000 | 280,000 | | | |
| 聖隷健康サポートセンター | 日帰り | 47 | 20,000 | 940,000 | | | |
| 藤枝平成記念病院 | 日帰り | 25 | 20,000 | 500,000 | | | |
| 総合健診センターヘルスポート | 日帰り | 179 | 20,000 | 3,580,000 | | | |
| 西焼津健診センター | 日帰り | 13 | 20,000 | 260,000 | | | |
| 令和2年度 合計 | | 814 | | 15,450,000 | | | |
| 令和元年度 助成実績 | | 930 | | 17,790,000 | | | |
| (2) 特定健康診査及び特定保健指導事業 | | | | | | | |
| 中長期的な医療費の伸びの適正化を図るため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、40歳以上75歳未満の被保険者に対し、内臓脂肪型肥満に着目した特定健診によって保健指導対象者を抽出し、対象者の持つリスクに応じた個別の保健指導を行った。 | | | | | | | |
| ア 特定健康診査実施状況 (単位:人、%、円) | | | | | | | |
| 年 度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 | 健診委託料(検査項目別) | | | 実施機関 |
| | | | | 基本・追加 | 詳細 | 合計 | |
| 2 | 16,957 | 5,919 | 34.9 | 61,782,885 | 1,592,657 | 63,375,542 | (一社)島田市医師会 市立島田市民病院 |
| 元 | 17,302 | 5,940 | 34.3 | 61,433,339 | 1,530,677 | 62,964,016 | (一社)榛原医師会 (福)聖隷予防検診センター |
| ※受診者数は、特定健診委託契約に基づく年度末時点の受診者数 | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------|---|--|------|------|-----|---------|---------|------------|--|-----------------|--|--|---------|------|-------|-------|----------|-------|-------|
| イ 特定保健指導実施状況 | (単位：人、%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 年度 | 対象者数 | 利用者数 | 利用率 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 動機付け支援 | 2 | 524 | 476 | 90.8 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 元 | 521 | 485 | 93.1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 積極的支援 | 2 | 143 | 129 | 90.2 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 元 | 134 | 124 | 92.5 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | 2 | 667 | 605 | 90.7 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 元 | 655 | 609 | 93.0 | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※令和2年4月2日以降の加入者、脱退者も含む。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 特定健診受診率向上事業 | <p>平日の受診が困難な人に対する受診促進のため、3年間連続特定健診未受診者を対象に6月と翌1月に日曜健診を実施し、計241人の希望者が受診した。</p> <p>令和元年度から引き続き受診者数の拡大を目的に、全ての受診者について健診基本項目の自己負担額を無料としたことにより受診率が向上した。</p> <p>HbA1c6.5%以上の人に対し無料で尿中アルブミン検査を実施し、また、希望者には心電図検査を510円の自己負担金で実施するなど検査項目の充実を図っている。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 医療費適正化対策事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 医療費通知事業 | <p>連続する2か月間の医療内容を年6回通知し、国保被保険者に健康意識の高揚を図った。</p> <p>医療費通知発送実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>通 数 (通)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>86,303</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>90,501</td> </tr> </tbody> </table> | | | | 年 度 | 通 数 (通) | 2 | 86,303 | 元 | 90,501 | | | | | | | | | |
| 年 度 | 通 数 (通) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 86,303 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 90,501 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 後発医薬品差額通知作成事業 | <p>継続的に医薬品を服用し自己負担額を100円以上軽減できる国保被保険者に差額通知を送付し、医療給付費の抑制を図った。</p> <p>差額通知送付実績及び普及率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通知回数</td> <td>2回/年</td> <td>2回/年</td> </tr> <tr> <td>年間送付実績</td> <td>3,527 通</td> <td>4,656 通</td> </tr> <tr> <td>通知時期</td> <td>8・12月</td> <td>8・12月</td> </tr> <tr> <td>後発医薬品普及率</td> <td>84.9%</td> <td>82.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※普及率は、毎年度12月診療分時点</p> | | | | | 令和2年度 | 令和元年度 | 通知回数 | 2回/年 | 2回/年 | 年間送付実績 | 3,527 通 | 4,656 通 | 通知時期 | 8・12月 | 8・12月 | 後発医薬品普及率 | 84.9% | 82.0% |
| | 令和2年度 | 令和元年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通知回数 | 2回/年 | 2回/年 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年間送付実績 | 3,527 通 | 4,656 通 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通知時期 | 8・12月 | 8・12月 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 後発医薬品普及率 | 84.9% | 82.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 健診等普及啓発事業 | <p>世界糖尿病デーに合わせて糖尿病の予防と健診の受診啓発を行い、健康意識の高揚を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内 容</th> <th>事業費 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">令和2年11月14日</td> <td>第一部 商業施設にて健診受診促進啓発活動（啓発ちらし等の配布約200人）と健康機器（肌年齢測定、体組成測定等）体験33人</td> <td>281,849 (内訳)</td> </tr> <tr> <td>第二部 世界糖尿病デー啓発 ・蓬萊橋ブルーライトの点灯 ・ノルディックウォーク体験会（参加者50人）</td> <td>報償費 50,600 需用費 123,449 委託料 107,800</td> </tr> </tbody> </table> | | | | 開催日 | 内 容 | 事業費 (円) | 令和2年11月14日 | 第一部 商業施設にて健診受診促進啓発活動（啓発ちらし等の配布約200人）と健康機器（肌年齢測定、体組成測定等）体験33人 | 281,849 (内訳) | 第二部 世界糖尿病デー啓発 ・蓬萊橋ブルーライトの点灯 ・ノルディックウォーク体験会（参加者50人） | 報償費 50,600 需用費 123,449 委託料 107,800 | | | | | | | |
| 開催日 | 内 容 | 事業費 (円) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 令和2年11月14日 | 第一部 商業施設にて健診受診促進啓発活動（啓発ちらし等の配布約200人）と健康機器（肌年齢測定、体組成測定等）体験33人 | 281,849 (内訳) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 第二部 世界糖尿病デー啓発 ・蓬萊橋ブルーライトの点灯 ・ノルディックウォーク体験会（参加者50人） | 報償費 50,600 需用費 123,449 委託料 107,800 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | |
|---|---|---|---|---------------|----------------|
| 3 国保保健指導事業 | (1) 特定健診未受診者受診勧奨事業【国調整交付金対象事業】 特定健診の未受診者に対し、受診勧奨を実施した。 | | | | |
| 年 度 | 業 務 内 容 | 委 託 金 額 (円) | 委 託 先 | | |
| 2 | A I を活用した受診勧奨 | 4,974,750 | ㈱キャンサーズキャン | | |
| 元 | 勧奨はがきと電話による受診勧奨 | 2,750,000 | ㈱現代けんこう出版 | | |
| 年 度 | 勧 奨 者 数 (人) | 受 診 者 数 (人) | 勧 奨 に よ る 受 診 率 (%) | | |
| 2 | 11,210 | 2,277 | 20.3 | | |
| 元 | 4,903 | 304 | 6.2 | | |
| (2) 特定健診40歳前勧奨事業【令和2年度新規事業】 | 特定健診前の若年層（35～39歳）に対し、健診・保健指導を実施することで、若年からの健診の習慣づけと生活習慣の早期改善を促した。 若年層健診実施状況 | | | | |
| 年 度 | 対 象 者 数 (人) | 受 診 者 数 (人) | 受 診 率 (%) | 健 診 委 託 料 (円) | 実 施 機 関 |
| 2 | 680 | 112 | 16.5 | 1,117,391 | (福) 聖隷予防検診センター |
| 若年層保健指導実施状況 | | | | | |
| 年 度 | 対 象 者 数 (人) | 利 用 者 数 (人) | 利 用 率 (%) | | |
| 2 | 18 | 14 | 77.8 | | |
| ※令和2年4月2日以降の加入者・脱退者も含む。 | | | | | |
| (3) 島田市糖尿病性腎症重症化予防推進委員会開催状況 | 内 容 | | | | |
| 開催日 | 内 容 | | | | |
| 令和2年7月27日 | データヘルス計画に基づく糖尿病性腎症重症化予防プログラムの評価及び助言 | | | | |
| 令和3年3月9日 | 事業進捗状況報告、データヘルス計画中間評価報告（書面開催） | | | | |
| (4) 健康セミナー事業 | 開 催 日 | 参 加 人 数 (人) | 内 容 | 講 師 | |
| 令和2年10月7日 | 20 16 | 腎臓専門医からのメッセージ！ ・24時間蓄尿の意義、実施方法等の説明 と希望者に容器の配布 | しのざき消化器科・内科医院 医師 篠崎 真吾 氏 | | |
| 令和2年11月4日 | | | | | |
| 令和2年10月21日 | 18 18 | みんなが気になる薬のはなし ・食生活講和（間食の取り方） ・24時間蓄尿の提出 | 島田薬剤師会 薬剤師 成岡 厚英 氏 国保年金課 保健師・管理栄養士 | | |
| 令和2年11月20日 | | | | | |
| 令和2年11月19日 | 16 16 | 糖尿病とお口のふか〜い関係のはなし ・食生活講和（減塩） ・24時間蓄尿の結果説明 | 島田歯科医師会 歯科医師 鈴木 一令 氏 国保年金課 保健師・管理栄養士 | | |
| 令和2年12月17日 | | | | | |
| ※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1回の定員を縮小し、同一の内容のものを2回実施した。 | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|--------------|---------------|---------|
| 6款 基金積立金 | 決算額 | 51,169円 |
| 1項 基金積立金 | 決算額 | 51,169円 |
| 1目 保険事業基金積立金 | 決算額 | 51,169円 |

1 国民健康保険事業基金の状況 (単位：円)

| 令和元年度末 現在高 | 令和2年度中増減 | | | | 令和2年度末 現在高 |
|---------------|----------|--------|------|--------|---------------|
| | 新規積立金 | 利子積立金 | 取り崩し | 合計 | |
| 704,371,189 | 0 | 51,169 | 0 | 51,169 | 704,422,358 |

土地取得事業

○土地取得事業特別会計の状況

令和2年度末の土地開発基金現在高は12億1,604万円であり、うち土地等保有分が3億8,234万円、島田市土地開発公社への貸付金が7,403万円、現金保有分が7億5,967万円となっている。

令和2年度の歳入については、細島中央道線用地1筆の買戻しがあり、2,023万円の土地売払収入があった。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------------|---------------|
| 1 款 公共用地取得費 | 決算額 0円 |
| 1 項 公共用地取得費 | 決算額 0円 |
| 1 目 公共用地取得費 | 決算額 0円 |

1 事業実施状況

令和2年度の土地取得はなかった。

処分については、細島中央道線に係る用地240.78㎡の買戻しが行われた。

| 事業区分 | | 面積(㎡) | 金額(円) |
|------|-------|---------|------------|
| 処分 | 道路用地等 | △240.78 | 20,225,520 |
| | 合 計 | △240.78 | 20,225,520 |

2 財産(土地)保有状況

| 事業区分 | 前年度末現在面積(㎡) | 増(㎡) | 減(㎡) | 本年度末現在面積(㎡) | 金額(円) |
|-------|-------------|------|---------|-------------|-------------|
| 道路用地等 | 1,869.01 | 0 | △240.78 | 1,628.23 | 86,270,529 |
| 公園用地 | 4,258.68 | 0 | 0 | 4,258.68 | 296,071,261 |
| 合 計 | 6,127.69 | 0 | △240.78 | 5,886.91 | 382,341,790 |

| | | |
|---------------|-----|--------------|
| 2 款 繰出金 | 決算額 | 759,666,096円 |
| 1 項 基金繰出金 | 決算額 | 759,666,096円 |
| 1 目 土地開発基金繰出金 | 決算額 | 759,666,096円 |

1 土地開発基金の状況 (現金保有分)

一般会計の買戻しによる増加があった。

(単位：円)

| 前年度末現在高 | 増 | 減 | 本年度末現在高 |
|-------------|-------------------|---|-------------|
| 739,440,576 | 20,225,520 | | |
| | (内訳) | | 0 |
| | 土地売払収入 20,225,520 | | 759,666,096 |

休日急患診療事業

○休日急患診療事業の状況

日曜・祝日等の昼間の1次救急医療体制を確保するため、島田市民病院内の休日急患診療所において、診療を実施した。

令和2年度の休日急患診療所受診者数は461人、診療収入は7,127,826円で、令和元年度と比べて1,352人、9,124,403円の大幅な減となった。これは、新型コロナウイルス感染拡大により受診を控える人が増えたこと等が大きな要因に挙げられる。

また、新型コロナウイルス感染者を早期に発見し、感染拡大防止を図るため、当診療所の巡回診療として県の委託を受け「地域外来・検査センター」を設置しPCR検査を実施した。

1 休日急患診療所受診者数 (単位：人)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 |
|-----|-------------|---------------|--------|
| 内 科 | 192(41.6%) | 878(48.4%) | △686 |
| 小児科 | 129(28.0%) | 779(43.0%) | △650 |
| その他 | 140(30.4%) | 156(8.6%) | △16 |
| 合 計 | 461(100.0%) | 1,813(100.0%) | △1,352 |

※括弧内は構成比率

2 決算収支の状況 (単位：円)

| 区 分 | | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 | |
|--------|---|-----------|------------|-------------|------------|
| 決 算 額 | 入 | 診療収入 | 7,127,826 | 16,252,229 | △9,124,403 |
| | | 繰越金 | 13,787,679 | 16,982,883 | △3,195,204 |
| | | 県支出金 | 7,234,713 | 0 | 7,234,713 |
| | | 繰入金 | 208,240 | 0 | 208,240 |
| | | 合計 | 28,358,458 | 33,235,112 | △4,876,654 |
| 出 | 歳 | 総務費 | 4,329,948 | 5,636,104 | △1,306,156 |
| | | 医業費 | 21,359,066 | 13,811,329 | 7,547,737 |
| | | 予備費 | 0 | 0 | 0 |
| | | 合計 | 25,689,014 | 19,447,433 | 6,241,581 |
| 翌年度繰越金 | | 2,669,444 | 13,787,679 | △11,118,235 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------|--|--------------------------|------------------------|----|----|-----|-----|----------|-----|----|----------|-------|----------|----|-----------------|----------|-----|------------------------|-------------------------------------|--------------------------|-------------------|------------------------|------------------------|---------|------------------------|-----|-------|---------|--|--|--|--|--|--|--|--|-------|--|-----|----|----|----|-----|-----|----------|-----|----|----------|----|----------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|-----|-----|------|----|---|---|----|---|---|---|----|---|---|----|-----|-----|------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|-----|----|------|----|---|---|----|---|---|---|---|---|---|----|-----|-----|------|----|---|----|----|---|---|---|---|---|---|----|-----|----|------|----|---|----|----|---|---|---|---|---|---|----|-----|-----|------|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|-----|----|------|-----|---|----|----|---|---|---|---|---|---|----|-----|----|------|-----|---|----|----|---|---|---|---|---|---|----|-----|-----|------|----|---|----|----|---|---|---|---|---|---|----|-----|-----|------|----|---|----|---|---|---|---|---|---|---|----|-----|-----|------|
| 1 款 総務費 | 決算額 4, 3 2 9, 9 4 8 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 項 総務管理費 | 決算額 4, 3 2 9, 9 4 8 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 目 一般管理費 | 決算額 4, 3 2 9, 9 4 8 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 診療所運営管理費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 窓口受付業務労働者派遣 | 派遣契約先 (株)ニチイ学館 契約金額 1時間当たり 2,450円/単価契約 (決算額 1,510,882円) 派遣時間 午前8時30分から午後5時30分まで | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) レセプト作成システム運用 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>契約期間</th> <th>事業費 (円)</th> <th>契約先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レセプト作成システム コンピュータ賃借</td> <td>令和元年10月1日～ 令和6年9月30日 (債務負担行為)</td> <td>634,920 (総額3,174,600)</td> <td>静銀リース(株) 藤枝営業所</td> </tr> <tr> <td>レセプト作成システム コンピュータ保守</td> <td>令和2年4月1日～ 令和3年3月31日</td> <td>349,800</td> <td>PHCメディコムネット ワークス(株)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>984,720</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | | | | | 内容 | 契約期間 | 事業費 (円) | 契約先 | レセプト作成システム コンピュータ賃借 | 令和元年10月1日～ 令和6年9月30日 (債務負担行為) | 634,920 (総額3,174,600) | 静銀リース(株) 藤枝営業所 | レセプト作成システム コンピュータ保守 | 令和2年4月1日～ 令和3年3月31日 | 349,800 | PHCメディコムネット ワークス(株) | 合 計 | | 984,720 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 内容 | 契約期間 | 事業費 (円) | 契約先 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| レセプト作成システム コンピュータ賃借 | 令和元年10月1日～ 令和6年9月30日 (債務負担行為) | 634,920 (総額3,174,600) | 静銀リース(株) 藤枝営業所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| レセプト作成システム コンピュータ保守 | 令和2年4月1日～ 令和3年3月31日 | 349,800 | PHCメディコムネット ワークス(株) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | | 984,720 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 診療所移転事業【令和2年度新規事業】 | 新病院建設事業に伴い、休日急患診療所が健診センター1階に移転するため、移転先改修工事の設計業務を委託した。 設計委託料：220,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 款 医業費 | 決算額 2 1, 3 5 9, 0 6 6 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 項 医業費 | 決算額 2 1, 3 5 9, 0 6 6 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 目 医業費 | 決算額 2 1, 3 5 9, 0 6 6 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 診療費 | <ul style="list-style-type: none"> ・主な診療科 小児科、内科 ・開 設 日 日曜日、祝日、年末年始 (12月31日～1月3日) ・診 療 時 間 午前9時から午後5時まで ・診 療 体 制 医師1人 ((一社) 島田市医師会)、薬剤師1人 (島田薬剤師会)、看護師1人 (会計年度任用職員)、事務員1人 ((株)ニチイ学館) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 令和2年度診療状況 | <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">区分</th> <th rowspan="3">開設 日数 (日)</th> <th colspan="11">受診者数 (人)</th> </tr> <tr> <th colspan="10">令和2年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> </tr> <tr> <th>小児科</th> <th>内科</th> <th>外科</th> <th>眼科</th> <th>耳鼻科</th> <th>皮膚科</th> <th>整形 外科</th> <th>その他</th> <th>合計</th> <th>1日 平均</th> <th>合計</th> <th>1日 平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>5</td><td>5</td><td>9</td><td>0</td><td>3</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>21</td><td>4.2</td><td>115</td><td>19.2</td></tr> <tr><td>5月</td><td>8</td><td>6</td><td>16</td><td>7</td><td>2</td><td>0</td><td>10</td><td>0</td><td>0</td><td>41</td><td>5.1</td><td>240</td><td>26.7</td></tr> <tr><td>6月</td><td>4</td><td>8</td><td>6</td><td>4</td><td>1</td><td>0</td><td>5</td><td>0</td><td>2</td><td>26</td><td>6.5</td><td>64</td><td>12.8</td></tr> <tr><td>7月</td><td>6</td><td>9</td><td>21</td><td>4</td><td>0</td><td>0</td><td>5</td><td>4</td><td>1</td><td>44</td><td>7.3</td><td>104</td><td>20.8</td></tr> <tr><td>8月</td><td>6</td><td>11</td><td>18</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>7</td><td>1</td><td>1</td><td>39</td><td>6.5</td><td>93</td><td>18.6</td></tr> <tr><td>9月</td><td>6</td><td>19</td><td>22</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td><td>8</td><td>0</td><td>2</td><td>54</td><td>9.0</td><td>123</td><td>17.6</td></tr> <tr><td>10月</td><td>4</td><td>6</td><td>8</td><td>3</td><td>1</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>22</td><td>5.5</td><td>64</td><td>10.7</td></tr> <tr><td>11月</td><td>7</td><td>15</td><td>23</td><td>9</td><td>0</td><td>0</td><td>8</td><td>3</td><td>1</td><td>59</td><td>8.4</td><td>90</td><td>15.0</td></tr> <tr><td>12月</td><td>5</td><td>11</td><td>16</td><td>3</td><td>0</td><td>0</td><td>3</td><td>0</td><td>0</td><td>33</td><td>6.6</td><td>213</td><td>35.5</td></tr> <tr><td>1月</td><td>8</td><td>16</td><td>36</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>6</td><td>0</td><td>5</td><td>65</td><td>8.1</td><td>466</td><td>58.3</td></tr> <tr><td>2月</td><td>6</td><td>18</td><td>6</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>30</td><td>5.0</td><td>179</td><td>29.8</td></tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | | | | | 区分 | 開設 日数 (日) | 受診者数 (人) | | | | | | | | | | | 令和2年度 | | | | | | | | | | 令和元年度 | | 小児科 | 内科 | 外科 | 眼科 | 耳鼻科 | 皮膚科 | 整形 外科 | その他 | 合計 | 1日 平均 | 合計 | 1日 平均 | 4月 | 5 | 5 | 9 | 0 | 3 | 0 | 1 | 1 | 2 | 21 | 4.2 | 115 | 19.2 | 5月 | 8 | 6 | 16 | 7 | 2 | 0 | 10 | 0 | 0 | 41 | 5.1 | 240 | 26.7 | 6月 | 4 | 8 | 6 | 4 | 1 | 0 | 5 | 0 | 2 | 26 | 6.5 | 64 | 12.8 | 7月 | 6 | 9 | 21 | 4 | 0 | 0 | 5 | 4 | 1 | 44 | 7.3 | 104 | 20.8 | 8月 | 6 | 11 | 18 | 1 | 0 | 0 | 7 | 1 | 1 | 39 | 6.5 | 93 | 18.6 | 9月 | 6 | 19 | 22 | 0 | 2 | 1 | 8 | 0 | 2 | 54 | 9.0 | 123 | 17.6 | 10月 | 4 | 6 | 8 | 3 | 1 | 0 | 2 | 1 | 1 | 22 | 5.5 | 64 | 10.7 | 11月 | 7 | 15 | 23 | 9 | 0 | 0 | 8 | 3 | 1 | 59 | 8.4 | 90 | 15.0 | 12月 | 5 | 11 | 16 | 3 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 33 | 6.6 | 213 | 35.5 | 1月 | 8 | 16 | 36 | 0 | 1 | 1 | 6 | 0 | 5 | 65 | 8.1 | 466 | 58.3 | 2月 | 6 | 18 | 6 | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 | 1 | 30 | 5.0 | 179 | 29.8 |
| 区分 | 開設 日数 (日) | 受診者数 (人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 令和2年度 | | | | | | | | | | 令和元年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小児科 | 内科 | 外科 | 眼科 | 耳鼻科 | 皮膚科 | 整形 外科 | その他 | 合計 | 1日 平均 | 合計 | 1日 平均 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4月 | 5 | 5 | 9 | 0 | 3 | 0 | 1 | 1 | 2 | 21 | 4.2 | 115 | 19.2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5月 | 8 | 6 | 16 | 7 | 2 | 0 | 10 | 0 | 0 | 41 | 5.1 | 240 | 26.7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6月 | 4 | 8 | 6 | 4 | 1 | 0 | 5 | 0 | 2 | 26 | 6.5 | 64 | 12.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7月 | 6 | 9 | 21 | 4 | 0 | 0 | 5 | 4 | 1 | 44 | 7.3 | 104 | 20.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8月 | 6 | 11 | 18 | 1 | 0 | 0 | 7 | 1 | 1 | 39 | 6.5 | 93 | 18.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9月 | 6 | 19 | 22 | 0 | 2 | 1 | 8 | 0 | 2 | 54 | 9.0 | 123 | 17.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10月 | 4 | 6 | 8 | 3 | 1 | 0 | 2 | 1 | 1 | 22 | 5.5 | 64 | 10.7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11月 | 7 | 15 | 23 | 9 | 0 | 0 | 8 | 3 | 1 | 59 | 8.4 | 90 | 15.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12月 | 5 | 11 | 16 | 3 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 33 | 6.6 | 213 | 35.5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1月 | 8 | 16 | 36 | 0 | 1 | 1 | 6 | 0 | 5 | 65 | 8.1 | 466 | 58.3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2月 | 6 | 18 | 6 | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 | 1 | 30 | 5.0 | 179 | 29.8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | |
|-------|---------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

| | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----|------|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-------|-----|-------|------|
| 3月 | 5 | 5 | 11 | 1 | 1 | 0 | 4 | 2 | 3 | 27 | 5.4 | 62 | 10.3 |
| 合計 | 70 | 129 | 192 | 32 | 11 | 2 | 62 | 14 | 19 | 461 | 6.6 | 1,813 | 24.2 |
| 構成比 (%) | / | 28.0 | 41.7 | 6.9 | 2.4 | 0.4 | 13.5 | 3.0 | 4.1 | 100.0 | / | / | / |

(2) 年齢別患者数

| 年度 | 区 分 | 6歳 未満 | 6～15歳 未満 | 15～30歳 未満 | 30～45歳 未満 | 45～60歳 未満 | 60～70歳 未満 | 70歳 以上 | 合計 |
|----|--------|----------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------|-------|
| 2 | 人 数(人) | 113 | 55 | 59 | 67 | 52 | 40 | 75 | 461 |
| | 構成比(%) | 24.5 | 11.9 | 12.8 | 14.5 | 11.3 | 8.7 | 16.3 | 100.0 |
| 元 | 人 数(人) | 499 | 339 | 230 | 323 | 176 | 100 | 146 | 1,813 |
| | 構成比(%) | 27.5 | 18.7 | 12.7 | 17.8 | 9.7 | 5.5 | 8.1 | 100.0 |

2 地域外来・検査センター運営事業【令和2年度新規事業】

(1) 島田市地域外来・検査センター実施状況

- ・開 設 日 令和2年8月26日
- ・運 営 日 週3日(月・水・土) 午後1時から午後3時までの1時間程度
- ・運営体制 医師1人((一社)島田市医師会)、看護師1人(会計年度任用職員)、事務員1人(会計年度任用職員)、駐車場整理誘導員1人((公社)島田市シルバー人材センター)
- ・実施日数 62日
- ・検査人数 180人

(2) 地域外来・検査センター設備整備事業(県補助事業)

(単位:円)

| 事業名 | 事業の概要 | 事業費 | 備考 |
|-------------------|-------------------------------|-----------|-----------|
| 地域外来・検査センター設備整備事業 | 地域外来・検査センターの設置・運営に必要な設備を整備する。 | 3,449,184 | 使用料及び賃借料 |
| | | (財源内訳) | 1,414,184 |
| | | 県支出金 | 2,035,000 |
| | | 184 | 備品購入費 |
| | | 184 | 一般財源 |

介護保険事業

○介護保険事業の状況

令和2年度末の高齢者数は30,630人、高齢化率は31.43%で、令和元年度末に比べ270人、0.46ポイントの増となった。また、65歳以上の要介護・要支援認定者数は、令和2年度末で4,191人となり令和元年度に比べ125人増加し、認定率は13.70%で0.29ポイントの増となった。

令和2年度は3年間を計画期間とする第7期介護保険事業計画の3年目であり、計画に基づき適正な事業の運営に努めた。

決算額は、令和元年度に比べ、保険給付費が29,027万円増加した一方で、地域支援事業費が2,617万円減少したが、介護保険事業特別会計全体では21,382万円の増となった。

1 被保険者等の状況

(単位：人)

| 区 分 | | 人口 A | 構成比(%) | 第1号被保険者数 B | 認定者数 C | 認定率(%) (C/B) |
|---------|------------|----------|--------|------------|--------|--------------|
| 令和3年3月末 | 合 計 | 97,470 | 100.00 | — | 4,277 | — |
| | 40歳以上64歳以下 | 31,398 | 32.21 | — | 86 | — |
| | 65歳以上 | ※ 30,630 | 31.43 | ※ 30,585 | 4,191 | 13.70 |
| | 65歳以上74歳以下 | 14,650 | 15.03 | 14,639 | 368 | 2.51 |
| | 75歳以上 | 15,980 | 16.40 | 15,946 | 3,823 | 23.97 |
| 令和2年3月末 | 合 計 | 98,041 | 100.00 | — | 4,139 | — |
| | 40歳以上64歳以下 | 31,662 | 32.29 | — | 73 | — |
| | 65歳以上 | ※ 30,360 | 30.97 | ※ 30,327 | 4,066 | 13.41 |
| | 65歳以上74歳以下 | 14,381 | 14.67 | 14,373 | 340 | 2.37 |
| | 75歳以上 | 15,979 | 16.30 | 15,954 | 3,726 | 23.35 |
| 増減 | 合 計 | △571 | — | — | 138 | — |
| | 40歳以上64歳以下 | △264 | △0.08 | — | 13 | — |
| | 65歳以上 | 270 | 0.46 | 258 | 125 | 0.29 |
| | 65歳以上74歳以下 | 269 | 0.36 | 266 | 28 | 0.14 |
| | 75歳以上 | 1 | 0.10 | △8 | 97 | 0.62 |

※ 住所地特例者（介護保険施設入所により施設所在市町村へ住民登録を移した者）がいるため65歳以上人口と第1号被保険者数は一致しない。

2 決算収支の状況

(単位：円)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増 減 |
|----------------|---------------|---------------|-------------|
| 歳入総額 A | 8,604,838,974 | 8,452,152,445 | 152,686,529 |
| 歳出総額 B | 8,483,404,091 | 8,269,586,505 | 213,817,586 |
| 歳入歳出差引額 C(A-B) | 121,434,883 | 182,565,940 | △61,131,057 |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 D | 0 | 0 | 0 |
| 実質収支額 E(C-D) | 121,434,883 | 182,565,940 | △61,131,057 |

3 第1号被保険者保険料及び段階別人数（令和3年3月末現在）

| 所得段階 | 対 象 者 | 基準額 に対する 割合 | 年額※1 (円) | 人数 (人) | 割合 (%) |
|-------|--|-------------------|-------------|-----------|-----------|
| 第1段階 | ・生活保護受給者 ・高齢福祉年金受給者で、世帯全員が市町村民税非課税の者 ・世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の課税年金収入額と合計所得金額（年金収入に係る所得を除く）※2との合計が80万円以下の者 | 0.30 | 18,400 | 2,805 | 9.2 |
| 第2段階 | 世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の課税年金収入額と合計所得金額（年金収入に係る所得を除く）との合計が80万円を超え120万円以下の者 | 0.45 | 27,500 | 2,155 | 7.1 |
| 第3段階 | 世帯全員が市町村民税非課税で、本人の前年の課税年金収入額と合計所得金額（年金収入に係る所得を除く）との合計が120万円を超える者 | 0.70 | 42,800 | 1,706 | 5.6 |
| 第4段階 | 世帯に市町村民税課税者がいて、本人が市町村民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額（年金収入に係る所得を除く）の合計が80万円以下の者 | 0.90 | 55,100 | 3,897 | 12.7 |
| 第5段階 | 世帯に市町村民税課税者がいて、本人が市町村民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額（年金収入に係る所得を除く）の合計が80万円を超える者（基準段階） | 1.00 | 61,200 | 6,102 | 20.0 |
| 第6段階 | 本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額125万円未満の者 | 1.10 | 67,300 | 6,537 | 21.4 |
| 第7段階 | 本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額125万円以上200万円未満の者 | 1.30 | 79,600 | 3,678 | 12.0 |
| 第8段階 | 本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額200万円以上300万円未満の者 | 1.50 | 91,800 | 1,879 | 6.1 |
| 第9段階 | 本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額300万円以上400万円未満の者 | 1.70 | 104,000 | 795 | 2.6 |
| 第10段階 | 本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額400万円以上500万円未満の者 | 1.75 | 107,100 | 378 | 1.2 |
| 第11段階 | 本人が市町村民税課税で、前年の合計所得金額500万円以上の者 | 1.80 | 110,200 | 653 | 2.1 |
| 合 計 | | | | 30,585 | 100.0 |

※1 年額は「基準月額(5,100円)×12月×基準額に対する割合」により算出。(100円未満四捨五入)

※2 合計所得金額について、長期譲渡所得または短期譲渡所得がある場合は、これらに係る特別控除額を控除する。

4 第1号被保険者保険料収入状況

収入金額

(単位：円)

| 区 分 | 調 定 額 (A) | 収入済額 (B) | 収入未済 | 収納率(%) (B/A) | 還付未済 | 不納欠損額 |
|---------|---------------|---------------|------------|-----------------|-----------|-----------|
| 現年度特別徴収 | 1,747,557,100 | 1,750,339,680 | 0 | 100.16 | 2,782,580 | 0 |
| 現年度普通徴収 | 105,821,540 | 100,148,740 | 5,725,000 | 94.64 | 52,200 | 0 |
| 滞納繰越分 | 14,871,940 | 1,901,740 | 8,338,020 | 12.79 | 0 | 4,632,180 |
| 合 計 | 1,868,250,580 | 1,852,390,160 | 14,063,020 | 99.15 | 2,834,780 | 4,632,180 |

5 保険給付費、国・県負担金及び社会保険診療報酬支払基金交付金等収入の状況

(1) 保険給付費

(単位：円)

| 年度 | 予算額 (A) | 決算額 (B) | 予算執行率(%) (B/A) |
|----|---------------|---------------|----------------|
| 2 | 8,173,056,000 | 7,753,883,846 | 94.9 |
| 元 | 7,764,687,000 | 7,463,617,874 | 96.1 |

(2) 保険給付費に係る国・県負担金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入

(単位：円)

| 区 分 | | 負担割合(原則) | 所 要 額 | 収入済額 | 返還額等 |
|---------------|---------------|-----------------|---------------|-----------------------|---------------------|
| 令和 2 年度 | 国 庫 負 担 金 | 25/100(※1) | 1,373,324,915 | 1,372,354,676 | △970,239(追加) |
| | 調 整 交 付 金 | 20/100(※2) | 363,724,000 | 363,724,000 | 0 |
| | 県 負 担 金 | 12.5/100(※1) | 1,145,837,371 | 1,151,853,000 | 6,015,629(返還) |
| | | 17.5/100(※2) | | | |
| | 一 般 会 計 負 担 分 | 12.5/100 | 968,908,572 | 968,908,572 | 0 |
| | 支 払 基 金 交 付 金 | 27/100 | 2,092,842,517 | 2,102,595,000 | 9,752,483(返還) |
| | 低所得者保険料軽減繰入金 | 23/100 | 75,727,900 | 73,031,000(※3) | △2,696,900(追加) |
| | 第1号被保険者保険料 | 調整交付金 5%との差額 | 1,730,903,305 | 1,823,558,680 (※4) | 92,655,375 (※5) |
| | 第三者納付金・返還金 | — | 2,615,266 | 2,615,266 | 0 |
| 合 計 | — | 7,753,883,846 | 7,858,640,194 | 104,756,348 | |
| 令和 元 年度 | 国 庫 負 担 金 | 25/100(※1) | 1,323,925,303 | 1,377,744,000 | 53,818,697(返還) |
| | 調 整 交 付 金 | 20/100(※2) | 346,268,000 | 346,268,000 | 0 |
| | 県 負 担 金 | 12.5/100(※1) | 1,101,299,320 | 1,121,733,000 | 20,433,680(返還) |
| | | 17.5/100(※2) | | | |
| | 一 般 会 計 負 担 分 | 12.5/100 | 932,778,701 | 932,778,701 | 0 |
| | 支 払 基 金 交 付 金 | 27/100 | 2,014,801,996 | 2,003,638,000 | △11,163,996(追加) |
| | 低所得者保険料軽減繰入金 | 23/100 | 40,697,000 | 39,942,900 | △754,100(追加) |
| | 第1号被保険者保険料 | 調整交付金 5%との差額 | 1,702,459,295 | 1,813,720,884 (※4) | 111,261,589 (※5) |
| | 第三者納付金・返還金 | — | 1,388,259 | 1,388,259 | 0 |
| 合 計 | — | 7,463,617,874 | 7,637,213,744 | 173,595,870 | |

※1 居宅給付費における負担割合

※2 施設等給付費における負担割合

※3 令和元年度 低所得者保険料軽減負担金の精算による追加繰入分(754,100円)を除く。

※4 保険料収入のうち他の事業へ充てる分を控除した金額

※5 翌年度に保険給付等支払準備基金へ積み立てる。

6 地域支援事業費と国・県負担金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入の状況

(1) 地域支援事業費

(単位：円)

| 区 分 | | 予算額 (A) | 決算額 (B) | 予算執行率 (%) (B/A) |
|-------|------------------|-------------|-------------|-----------------|
| 令和2年度 | 介護予防・生活支援サービス事業費 | 155,093,000 | 114,819,331 | 74.0 |
| | 一般介護予防事業費 | 27,066,000 | 18,976,190 | 70.1 |
| | 包括的支援事業及び任意事業費 | 178,032,000 | 165,858,324 | 93.2 |
| | 包括的支援事業(社会保障充実分) | 9,343,000 | 5,536,667 | 59.3 |
| | その他諸費 | 512,000 | 383,042 | 74.8 |
| | 合 計 | 370,046,000 | 305,573,554 | 82.6 |
| 令和元年度 | 介護予防・生活支援サービス事業費 | 223,401,000 | 132,309,168 | 59.2 |
| | 一般介護予防事業費 | 31,384,000 | 27,248,239 | 86.8 |
| | 包括的支援事業及び任意事業費 | 178,992,000 | 164,925,673 | 92.1 |
| | 包括的支援事業(社会保障充実分) | 10,273,000 | 6,800,691 | 66.2 |
| | その他諸費 | 742,000 | 459,172 | 61.9 |
| | 合 計 | 444,792,000 | 331,742,943 | 74.6 |

(2) 地域支援事業費に係る国・県負担金、社会保険診療報酬支払基金交付金等収入 (単位：円)

| 区 分 | | 介護予防・日常生活支援総合事業費 | 包括的支援事業費・任意事業費 | 合 計 |
|-------|---------|------------------|----------------|-------------|
| 令和2年度 | 国庫補助金 | 30,710,200 | 66,164,945 | 96,875,145 |
| | 調整交付金 | 6,553,000 | — | 6,553,000 |
| | 県補助金 | 19,193,875 | 33,082,472 | 52,276,347 |
| | 一般会計負担分 | 16,646,444 | 31,568,294 | 48,214,738 |
| | 支払基金交付金 | 41,458,000 | — | 41,458,000 |
| | 合 計 | 114,561,519 | 130,815,711 | 245,377,230 |
| 令和元年度 | 国庫負担金 | 31,798,800 | 66,370,920 | 98,169,720 |
| | 調整交付金 | 8,053,000 | — | 8,053,000 |
| | 県負担金 | 19,874,250 | 33,185,460 | 53,059,710 |
| | 一般会計負担分 | 18,952,211 | 31,755,008 | 50,707,219 |
| | 支払基金交付金 | 42,928,000 | — | 42,928,000 |
| | 合 計 | 121,606,261 | 131,311,388 | 252,917,649 |

(3) 保険者機能強化推進交付金収入

(単位：円)

| 区 分 | 保険者機能強化推進交付金 |
|-------|--------------|
| 令和2年度 | 20,494,000 |
| 令和元年度 | 20,947,000 |

(4) 介護保険保険者努力支援交付金収入 (単位：円)

| 区 分 | 介護保険保険者努力支援交付金 |
|-------|----------------|
| 令和2年度 | 20,128,000 |
| 令和元年度 | — |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|----------------------------|--|----------------------|------------|-------------------|
| 1 款 総務費 | 決算額 | 226,267,712円 | | |
| 1 項 総務管理費 | 決算額 | 185,260,324円 | | |
| 1 目 一般管理費 | 決算額 | 185,260,324円 | | |
| 1 介護職員入門的研修業務委託【令和2年度新規事業】 | 介護未経験者が介護に関する基本的知識及び技術を学ぶ研修を、(株)東海道シグマに委託して開催した。令和2年10月に4日間の日程にて、13名の受講があり、委託料は161,700円であった。 | | | |
| 2 窓口業務等包括委託【令和2年度新規事業】 | 令和2年4月1日から、市で取り扱う窓口における各種届出書及び申請書の受付、窓口案内等に関する業務の一部を委託し、民間事業者のノウハウの活用及び創意工夫により効率的な業務の遂行と市民サービスの向上を図った。 | | | |
| | 年度 | 委託先 | 委託料 (円) | |
| | 2 | シダックス大新東ヒューマンサービス(株) | 17,181,996 | |
| 2 項 徴収費 | 決算額 | 10,016,489円 | | |
| 1 目 賦課徴収費 | 決算額 | 10,016,489円 | | |
| 1 介護保険料賦課徴収事務費 | 適正に賦課を行い、介護保険制度の趣旨の普及に努め着実に収納を行った。また、口座振替を推奨するとともに、普通徴収から特別徴収への切り替えを速やかに行うなど、収納率の向上に努めた。 | | | |
| (1) 納入通知書発送事務 | 市民税確定前の4月と確定後の7月に被保険者に対して納入通知書をそれぞれ送付した。 | | | |
| | 送付月 | 令和2年度 | | 令和元年度 |
| | | 特別徴収 (件) | 普通徴収 (件) | 特別徴収 (件) 普通徴収 (件) |
| | 4月 | 28,937 | 1,386 | 28,824 1,553 |
| | 7月 | 28,864 | 878 | 28,983 834 |
| (2) 65歳到達者への周知 | 毎月、新たに介護保険第1号被保険者になる者に対して、介護保険被保険者証とともに、制度概要、口座振替の推奨に関する資料について、年間1,346件を送付し、制度の周知及び保険料滞納発生の未然防止に努めた。 | | | |
| (3) 介護保険料の減免に関する状況 | ア 低所得者に対する減免 | | | |
| | 年度 | 人数 (人) | 減免額 (円) | |
| | 2 | 1 | 9,200 | |
| | 元 | 1 | 11,500 | |
| | イ 新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入等が減少した者に対する減免【令和2年度新規事業】 | | | |
| | 対象保険料 | 人数 (人) | 減免額 (円) | |
| | 令和2年度 | 20 | 1,312,960 | |
| | 令和元年度 | 17 | 169,180 | |
| | ※対象保険料の減免処理は、令和2年度に実施した。 | | | |
| 3 項 介護認定審査会費 | 決算額 | 30,990,899円 | | |
| 1 目 介護認定審査会費 | 決算額 | 10,576,739円 | | |
| 1 委員報酬 | 介護認定審査会 委員47人 (医療、保健又は福祉に関する学識経験を有する者で構成) 8つの合議体 (委員6～7人) で介護認定審査会を開催し、公平かつ速やかに認定作業を行った。 | | | |
| | 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | |
| | 開催回数(回) | 119 | 121 | |
| | 審査件数(件) | 3,262 | 3,728 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | |
|---|---------------|----------------|---------------|----------|-------|------|-------|-------|
| 2目 介護認定調査費 | 決算額 | 20,414,160円 | | | | | | |
| 1 介護認定調査事業 | | | | | | | | |
| (1) 介護認定調査 | | | | | | | | |
| 要介護認定を申請した被保険者の心身の状態等について、調査員が面接し認定調査を行った。認定調査結果は、介護認定審査会において審査判定に用いられた。また、遠距離や調査件数の多い時期の調査を居宅介護支援事業所へ委託した。 | | | | | | | | |
| 調査件数実績 (単位：件) | | | | | | | | |
| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | | | | | | |
| 職員調査件数 | 3,045 | 3,715 | | | | | | |
| 委託調査件数 | 162 | 70 | | | | | | |
| 合 計 | 3,207 | 3,785 | | | | | | |
| (2) 主治医意見書作成依頼 | | | | | | | | |
| 要介護認定を申請した被保険者の身体又は精神の障害の原因である疾病・負傷の状況等に関する意見書の作成を主治医に依頼した。主治医意見書は、介護認定審査会において審査判定に用いられた。 | | | | | | | | |
| 作成依頼件数 (単位：件) | | | | | | | | |
| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | | | | | | |
| 市内診療所 | 1,860 | 2,169 | | | | | | |
| 島田市民病院 | 789 | 864 | | | | | | |
| 市外医療機関 | 617 | 742 | | | | | | |
| 合 計 | 3,266 | 3,775 | | | | | | |
| 2款 保険給付費 | 決算額 | 7,753,883,846円 | | | | | | |
| 1 介護保険給付 | | | | | | | | |
| 保険給付により介護を必要としている高齢者等を支援した。 | | | | | | | | |
| 給付の適正化やサービスの質の向上に取り組むとともに、住み慣れた地域での自立を支援することで、給付費増加の抑制を図った。 | | | | | | | | |
| (1) 介護保険給付費の状況 | | | | | | | | |
| 区 分 | | 決算額(円) | | 対前年度比(%) | | | | |
| | | 令和2年度 | 令和元年度 | | | | | |
| 介護 | 居 宅 | 4,288,436,549 | 4,188,137,259 | 102.4 | | | | |
| | 施 設 | 2,916,724,729 | 2,748,315,832 | 106.1 | | | | |
| 介護予防 | 居 宅 | 171,523,277 | 177,583,661 | 96.6 | | | | |
| 高額介護サービス等費 | | 154,192,993 | 138,130,347 | 111.6 | | | | |
| 高額医療合算介護サービス等費 | | 16,248,445 | 11,769,547 | 138.1 | | | | |
| 特定入所者介護サービス等費 | | 201,877,759 | 194,954,314 | 103.6 | | | | |
| 審査支払手数料 | | 4,880,094 | 4,726,914 | 103.2 | | | | |
| 合 計 | | 7,753,883,846 | 7,463,617,874 | 103.9 | | | | |
| (2) 介護・介護予防サービス受給者の状況 | | | | | | | | |
| ア 居宅サービス受給者数 (単位：人) | | | | | | | | |
| 区 分 | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合 計 |
| 令和3年3月 | 183 | 310 | 915 | 876 | 580 | 322 | 150 | 3,336 |
| 令和2年3月 | 181 | 323 | 848 | 911 | 568 | 328 | 135 | 3,294 |
| 対前年度比(%) | 101.1 | 96.0 | 107.9 | 96.2 | 102.1 | 98.2 | 111.1 | 101.3 |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|--|-------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| イ 施設サービス受給者数 | | | | | (単位：人) |
| 区 分 | 介護老人福祉施設 | 介護老人保健施設 | 介護療養型医療施設 | 介護医療院 | 合 計 |
| 令和3年3月 | 417 | 463 | 2 | 11 | 893 |
| 令和2年3月 | 382 | 478 | 1 | 19 | 880 |
| 対前年度比(%) | 109.2 | 96.9 | 200.0 | 57.9 | 101.5 |
| (3) サービス別受給者数と給付費の状況 (再掲) | | | | | |
| 区 分 | 受給者数(人) | | 決算額(円) | | |
| | 令和3年3月 | 令和2年3月 | 令和2年度 | 令和元年度 | |
| 居宅サービス | 3,336 | 3,294 | 4,459,959,826 | 4,365,720,920 | |
| 施設サービス | 893 | 880 | 3,118,602,488 | 2,943,270,146 | |
| ※決算額には、高額介護サービス等費・高額医療合算介護サービス等費・審査支払手数料は含まない。 | | | | | |
| 3款 基金積立金 | 決算額 | | 111,559,791円 | | |
| 1項 基金積立金 | 決算額 | | 111,559,791円 | | |
| 1目 保険給付等支払準備基金積立金 | 決算額 | | 111,559,791円 | | |
| 1 保険給付等支払準備基金積立金 | | | | | |
| 基金の状況 | | | | | (単位：円) |
| 令和元年度末 | 令和2年度中増減 | | | | 令和2年度末 |
| 現在高 | 新規積立金 | 利子積立金 | 取り崩し | 合計 | 現在高 |
| 843,116,883 | 111,446,712 | 113,079 | 0 | 111,559,791 | 954,676,674 |
| 4款 地域支援事業費 | 決算額 | | 305,573,554円 | | |
| 1項 介護予防・生活支援サービス事業費 | 決算額 | | 114,819,331円 | | |
| 1目 介護予防・生活支援サービス事業費 | 決算額 | | 100,620,119円 | | |
| 1 訪問型サービス事業 | | | | | |
| (1) 総合事業訪問介護 | | | | | |
| 要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者に対し、ホームヘルパーが訪問し、生活援助及び身体介護を行った。 | | | | | |
| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | | | |
| 件数(件) | 1,225 | 1,067 | | | |
| 給付額(円) | 25,729,812 | 21,309,028 | | | |
| ※件数は、毎月の給付費支払件数の合計 | | | | | |
| (2) 生活支援員派遣事業 | | | | | |
| 要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者を生活支援員が訪問し、入浴の見守りや家事等、日常生活に対する支援を行い、生活習慣の改善を図った。 | | | | | |
| 年度 | 実人数(人) | 派遣回数(回) | 利用時間(時間) | 委託料(円) | 委託先 |
| 2 | 12 | 486 | 486 | 972,000 | (福)島田市社会福祉協議会 |
| 元 | 15 | 696 | 696 | 1,392,000 | (福)島田市社会福祉協議会 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-------|---------------|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|

(3) 訪問型介護予防指導事業

要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者を管理栄養士、歯科衛生士及び理学療法士が訪問して、生活機能に関する問題を把握し、必要な相談及び指導等を実施した。

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|---------|-----------|---------|-----------|---------|
| | 実人数(人) | 延べ人数(人) | 実人数(人) | 延べ人数(人) |
| 栄養改善 | 8 | 9 | 11 | 13 |
| 口腔機能向上 | 6 | 18 | 6 | 18 |
| 運動器機能向上 | 39 | 114 | 38 | 120 |
| 事業費(円) | 1,152,766 | | 1,172,560 | |

(4) 自立生活支援事業

要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者をヘルパーが訪問し、買い物、調理、掃除、洗濯及び布団干し等の家事支援を行い、生活習慣の改善を図った。

| 年度 | 実人数(人) | 派遣回数(回) | 利用時間(時間) | 委託料(円) | 委託先 |
|----|--------|---------|----------|-----------|--------------------|
| 2 | 21 | 749 | 750 | 921,000 | (公社) 島田市シルバー人材センター |
| 元 | 29 | 1,186 | 1,186 | 1,387,807 | (公社) 島田市シルバー人材センター |

2 通所型サービス事業

(1) 総合事業通所介護

要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者に対し、要介護状態になることを予防するため、通所介護施設で食事や入浴等の日常生活上の支援や機能訓練の指導を行った。

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|--------|------------|------------|
| 件数(件) | 2,207 | 3,090 |
| 給付額(円) | 42,645,414 | 60,691,565 |

※件数は、毎月の給付費支払件数の合計

(2) おでかけデイサービス事業

要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者に対し、要介護状態になることを予防するため、心身機能向上のための体操、レクリエーション、趣味の活動等を行った。

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|--------|------------|------------|
| 件数(件) | 1,717 | 1,922 |
| 給付額(円) | 20,162,616 | 22,444,201 |
| 事業所数 | 6 | 6 |

※件数は、毎月の給付費支払件数の合計

(3) 通所型短期集中予防サービス事業

要支援認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者に対し、要介護状態になることを予防するため、運動機能向上のプログラムを週1回実施した。川根地区居住者については、北部ふれあいセンターまでタクシーで送迎した。

(単位：人)

| 年度 | 教室名 | 実利用者数 | 延べ利用者数 | 1日平均利用者数 | 委託料(円) | 委託先 | 会場 |
|----|------|-------|--------|----------|-----------|------------|------------|
| 2 | かなや | 22 | 218 | 4.6 | 1,440,000 | (株)ニチイ学館 | 金谷北支所 |
| | ろくごう | 33 | 429 | 8.8 | 1,800,000 | (株)河合楽器製作所 | 六合公民館 |
| | ほくぶ | 30 | 362 | 7.5 | 1,800,000 | (株)河合楽器製作所 | 北部ふれあいセンター |
| | 合 計 | 85 | 1,009 | | 5,040,000 | | |
| | 送迎事業 | 1 | 13 | 1.0 | 108,250 | 島田タクシー(有) | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---------|---------------|--------------|-------------|-----------|------------|------------|-----|---------|--------|-------------|-------|------------|-----------|--------------|------------|---------|-----|--------|----|-----|
| 元 | かなや | 24 | 244 | 5.0 | 2,480,000 | (株)ニチイ学館 | 金谷北支所 | | | | | | | | | | | | | | |
| | ろくごう | 23 | 251 | 5.7 | 1,881,864 | (株)河合楽器製作所 | 六合公民館 | | | | | | | | | | | | | | |
| | ほくぶ | 25 | 230 | 4.7 | 1,989,360 | (株)河合楽器製作所 | 北部ふれあいセンター | | | | | | | | | | | | | | |
| | 合 計 | 72 | 725 | | 6,351,224 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 送迎事業 | 3 | 12 | 1.5 | 70,700 | 島田タクシー(有) | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>運動機能向上のプログラムを実施する各教室に1人ずつ理学療法士を派遣し、利用者に対し個別運動指導を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>派遣回数(回)</th> <th>委託料(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>144</td> <td>3,446,300</td> <td>(株)リハライフサポート</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | 年度 | 派遣回数(回) | 委託料(円) | 委託先 | 2 | 144 | 3,446,300 | (株)リハライフサポート | | | | | | |
| 年度 | 派遣回数(回) | 委託料(円) | 委託先 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 144 | 3,446,300 | (株)リハライフサポート | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2目 介護予防ケアマネジメント事業費 | | 決算額 | | 14,199,212円 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 介護予防ケアマネジメント事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 介護予防ケアマネジメント事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>要支援認定者及び介護予防・生活支援サービス事業対象者が介護予防・生活支援サービスを適切に利用できるように、地域包括支援センターにおいて介護予防サービス計画(ケアプラン)の作成等のケアマネジメントを行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数(件)</th> <th>事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>3,192</td> <td>14,199,212</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>3,914</td> <td>17,073,568</td> </tr> </tbody> </table> <p>※件数は、毎月の給付費支払件数の合計</p> | | | | | | | | 年度 | 件数(件) | 事業費(円) | 2 | 3,192 | 14,199,212 | 元 | 3,914 | 17,073,568 | | | | | |
| 年度 | 件数(件) | 事業費(円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 3,192 | 14,199,212 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 3,914 | 17,073,568 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2項 一般介護予防事業費 | | 決算額 | | 18,976,190円 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1目 一般介護予防事業費 | | 決算額 | | 18,976,190円 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 介護予防把握事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 介護予防把握事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>基本チェックリストにより生活状況を把握し、介護予防・生活支援サービス事業対象者を決定した。 また、看護師等が地域における通いの場に出てこられなくなった方や機能低下が見られる方に対して訪問指導等を行い、継続的な支援を必要とする方は地域包括支援センターに引き継いだ。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業対象者決定数(人)</td> <td>85</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>事業費(円)</td> <td>420,141</td> <td>627,095</td> </tr> <tr> <td>訪問件数(件)</td> <td>169</td> <td>94</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 事業対象者決定数(人) | 85 | 59 | 事業費(円) | 420,141 | 627,095 | 訪問件数(件) | 169 | 94 | | |
| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業対象者決定数(人) | 85 | 59 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費(円) | 420,141 | 627,095 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 訪問件数(件) | 169 | 94 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 介護予防普及啓発事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 介護予防普及啓発事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ア 介護予防普及啓発事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>主に65歳以上の対象者に対し、要介護状態等となることを予防するため、運動器の機能向上、口腔機能の向上などの講話及び実技等を実施し、介護予防知識の普及を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">事業費(円)</th> <th colspan="2">出前講座</th> </tr> <tr> <th>回数(回)</th> <th>人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>50,240</td> <td>16</td> <td>321</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>59,636</td> <td>35</td> <td>957</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | 年度 | 事業費(円) | 出前講座 | | 回数(回) | 人数(人) | 2 | 50,240 | 16 | 321 | 元 | 59,636 | 35 | 957 |
| 年度 | 事業費(円) | 出前講座 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 回数(回) | 人数(人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 50,240 | 16 | 321 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 59,636 | 35 | 957 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-------|---------------|--|--|--|
|-------|---------------|--|--|--|

イ 元気・脳力アップ塾

ニュースポーツやレクリエーションを通して筋力低下を予防する講座を実施し、介護予防活動の推進を図った。

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|----------|---------|---------|
| 開催回数(回) | 15 | 15 |
| 実参加者数(人) | 33 | 52 |
| 委託料(円) | 315,686 | 310,200 |

(2) 認知症予防普及啓発事業

認知症予防のための各種講座等において、市民を対象に認知症に関する知識等の普及を行った。

| 区 分 | 脳の健康度テスト・結果説明会 | | 認知症予防講演会 | |
|-----------|----------------|---------|----------|--------|
| | 令和2年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和元年度 |
| 実施回数(回) | 18 | 22 | 0 | 1 |
| 延べ参加者数(人) | 148 | 354 | 0 | 32 |
| 事業費(円) | 194,067 | 324,564 | 0 | 20,000 |

※令和2年度認知症予防講演会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催しなかった。

(3) 地域ふれあい事業

高齢者の閉じこもり、寝たきりや認知症等を予防するため、各地区の公会堂等を会場に、ボランティアが中心となって実施する、地域ふれあい事業、全域ふれあい事業及びはなみずきふれあい事業の活動を支援した。

地域の公会堂等で地域の高齢者を対象に実施する地域ふれあい事業と、公会堂で市内の高齢者を対象に実施する全域ふれあい事業、保健福祉センターで実施するはなみずきふれあい事業がある。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、4月から6月まで全団体活動休止とした。

実施状況

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|--------------|------------------|------------------|
| 団体数(団体) | 56 | 57 |
| 実施回数(回) | 632 | 979 |
| 延べ参加者数(人) | 8,134 | 17,257 |
| 延べボランティア数(人) | 4,807 | 8,164 |
| 介護予防講話(回) | 70 | 120 |
| 委託料(円) | 2,956,500 | 3,670,000 |
| 委託先 | 島田市地域ふれあい事業連絡協議会 | 島田市地域ふれあい事業連絡協議会 |

(4) パワーリハビリ教室事業

シニアトレーニング指導員養成講座を修了したボランティアの支援を得て、要介護認定を受けていない高齢者がパワーリハビリ用トレーニングマシン6台を使用し、身体機能の維持向上を図る事業を実施した。

令和元年度から六合教室（福）六合福祉会 幼保連携型認定こども園エルフのゆめを増設し、おおるり会場、金谷会場を含めた3会場で実施している。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、定員を半数以下の6人に削減し、3期中1期のみの実施とした。

実施状況

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-------------|----------------|----------------|
| 開催回数(回) | 196 | 537 |
| 延べ参加者数(人) | 890 | 6,256 |
| 延べサポーター数(人) | 827 | 3,965 |
| 委託料(円) | 494,890 | 1,934,460 |
| 委託先 | 島田市シニアサポーター協議会 | 島田市シニアサポーター協議会 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

3 地域介護予防活動支援事業

(1) 居場所づくり事業

高齢者の孤立化を防止するため、高齢者が自由に集い、交流することができる身近な居場所を設置又は整備する住民や団体に対し、補助金を交付した。

ア 補助対象

(ア) 施設併用型及び自宅開放型

机、椅子等の備品購入及び看板等の居場所の周知に要する経費

(イ) 公会堂等利用型及び借家型

上記(ア)の内容に加え、バリアフリー化や居場所のために必要な建物の改修に要する経費

イ 交付状況

| 年度 | 件数(件) | 金額(円) |
|----|-------|-----------|
| 2 | 2 | 226,002 |
| 元 | 8 | 1,502,138 |

(2) シニアトレーニング指導員養成講座事業

健康な高齢者を対象にパワーリハビリテーション用トレーニングマシン6台を使用し、マシントレーニングの知識や技術を習得してもらい、心身に不安をもつ高齢者のトレーニングを指導するサポーターを養成した。講座修了者の多くは、サポーターとしてパワーリハビリ教室で指導を行っている。

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-----------|---------|---------|
| 開催回数(回) | 12 | 30 |
| 受講者実人数(人) | 18 | 44 |
| 延べ受講者数(人) | 178 | 384 |
| 事業費(円) | 111,595 | 225,118 |

(3) しまトレ推進事業

介護予防に効果的な体操「しまトレ」を週1回、地域住民が主体となって身近な公会堂等で実施できるように支援し、通いの場の創出に加え、参加者同士の生きがいづくり、支え合い体制づくりの推進を図った。

また、公認しまトレを開始・実施する住民や団体に対し、補助金を交付した。

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-----------------|---------|---------|
| 支援回数(回) | 72 | 112 |
| 公認しまトレ累計箇所数(箇所) | 86 | 82 |
| 補助件数(箇所) | 5 | 12 |
| 補助額(円) | 467,676 | 562,259 |

ア しまトレ大会

しまトレ参加者の交流と体操内容を充実させ、実施している地域住民のモチベーションを維持させることを目的として開催し、しまトレの実施継続の支援を図った。

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|----------|---|--|
| 参加団体(団体) | 2 | 49 |
| 参加者数(人) | 23 | 242 |
| 実施内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション ・団体間交流 ・介護予防講話 ・しまトレ | <ul style="list-style-type: none"> ・しまだ市つ歌りげんき体操及びしまだ茶っかりながいき体操 ・しまトレ最高齢者の表彰 |

※令和2年度はコロナ禍のため、大人数が集まるしまトレ大会を中止した。これに代わり、Zoomを利用し、オンラインにてしまトレ2団体同士の交流を図った。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|--|------------|----------------|----------------|--------|-----------|-----------|-----------|-----------------------|-------|-----------------------|---------------------|---|-----------|----------------|----------------------|-------------------|------------|----------------|----------------|------------------------|----|----|--------|-----------------------|----|----|
| イ | <p>しまトレナー養成講座【令和2年度新規事業】</p> <p>しまトレの正しい体操方法や効果について学び、地域の中で体操が独自の方法になっている方や新規参加者に対して、正しい方法を伝えられるトレーナーを養成した。</p> <p>また、トレーナーには体組成計の貸出しを行い、しまトレの実施継続の支援を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">令和2年度</th> </tr> <tr> <th>第1回</th> <th>第2回</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数(人)</td> <td>24</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> | | | 区 分 | 令和2年度 | | 第1回 | 第2回 | 参加者数(人) | 24 | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 令和2年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 第1回 | 第2回 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加者数(人) | 24 | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | <p>地域リハビリテーション活動支援事業</p> <p>(1) 地域リハビリテーション活動支援事業</p> <p>地域における介護予防の取組の機能強化を図るため、リハビリテーション専門職である理学療法士が通所、訪問、地域ケア会議への参加を通じて総合的に関与した。おでかけデイサービスに加え、令和2年度は総合事業通所介護事業所への指導も行き、介護予防への取り組み向上に努めた。</p> <p>ア 事業費 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4,141,322</td> <td>3,845,367</td> </tr> </tbody> </table> | | | 令和2年度 | 令和元年度 | 4,141,322 | 3,845,367 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 令和2年度 | 令和元年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4,141,322 | 3,845,367 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| イ | <p>理学療法士の介護予防事業への関与状況 (単位：回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護予防従事者研修</td> <td>介護予防事業へ従事する職員や市民への研修会</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>通所型短期集中予防サービス事業事前訪問</td> <td>通所型短期集中予防サービス事業の利用を検討している方へのアセスメントと事業利用の可否についての検討</td> <td>51</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>ケアマネジャーのアセスメントへの同行訪問</td> <td>通所型サービス希望者のアセスメント</td> <td>193</td> <td>197</td> </tr> <tr> <td>通所型介護予防事業所への指導</td> <td>おでかけデイサービス等の事業所への助言・指導</td> <td>46</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>職員会議支援</td> <td>職員の資質向上と介護予防事業への助言・提案</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> | | | 項 目 | 内 容 | 令和2年度 | 令和元年度 | 介護予防従事者研修 | 介護予防事業へ従事する職員や市民への研修会 | 2 | 4 | 通所型短期集中予防サービス事業事前訪問 | 通所型短期集中予防サービス事業の利用を検討している方へのアセスメントと事業利用の可否についての検討 | 51 | 52 | ケアマネジャーのアセスメントへの同行訪問 | 通所型サービス希望者のアセスメント | 193 | 197 | 通所型介護予防事業所への指導 | おでかけデイサービス等の事業所への助言・指導 | 46 | 44 | 職員会議支援 | 職員の資質向上と介護予防事業への助言・提案 | 12 | 12 |
| 項 目 | 内 容 | 令和2年度 | 令和元年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 介護予防従事者研修 | 介護予防事業へ従事する職員や市民への研修会 | 2 | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通所型短期集中予防サービス事業事前訪問 | 通所型短期集中予防サービス事業の利用を検討している方へのアセスメントと事業利用の可否についての検討 | 51 | 52 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ケアマネジャーのアセスメントへの同行訪問 | 通所型サービス希望者のアセスメント | 193 | 197 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通所型介護予防事業所への指導 | おでかけデイサービス等の事業所への助言・指導 | 46 | 44 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 職員会議支援 | 職員の資質向上と介護予防事業への助言・提案 | 12 | 12 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 項 | 包括的支援事業・任意事業費 | 決算額 | 171,394,991円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 目 | 包括的支援事業費 | 決算額 | 137,313,518円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | <p>地域包括支援センター運営事業</p> <p>(1) 運営委託事業</p> <p>高齢者の介護予防支援、権利擁護、様々な相談対応や介護支援専門員の支援等の地域包括支援センター業務を委託した。市は各地域包括支援センターを統括する業務を行った。</p> <p>令和2年度は、六合中学校区地域包括支援センターと初倉中学校区地域包括支援センターを統合し、六合・初倉地域包括支援センターとした。相談窓口は令和元年度と同様6か所に設置し、地域住民への支援等の業務を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th colspan="2">委託料(円)</th> <th rowspan="2">委託先</th> <th rowspan="2">設置場所</th> </tr> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>島田市第一・北中学校区地域包括支援センター</td> <td>29,157,500</td> <td>29,150,000</td> <td>(医) 社団健社会</td> <td>介護老人保健施設 アポロン内</td> </tr> <tr> <td>島田市第二中学校区地域包括支援センター</td> <td>26,250,000</td> <td>26,230,000</td> <td>(福) 島田市社会福祉協議会</td> <td>保健福祉センター内</td> </tr> </tbody> </table> | | | 名 称 | 委託料(円) | | 委託先 | 設置場所 | 令和2年度 | 令和元年度 | 島田市第一・北中学校区地域包括支援センター | 29,157,500 | 29,150,000 | (医) 社団健社会 | 介護老人保健施設 アポロン内 | 島田市第二中学校区地域包括支援センター | 26,250,000 | 26,230,000 | (福) 島田市社会福祉協議会 | 保健福祉センター内 | | | | | | | |
| 名 称 | 委託料(円) | | 委託先 | | 設置場所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 令和2年度 | 令和元年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 島田市第一・北中学校区地域包括支援センター | 29,157,500 | 29,150,000 | (医) 社団健社会 | 介護老人保健施設 アポロン内 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 島田市第二中学校区地域包括支援センター | 26,250,000 | 26,230,000 | (福) 島田市社会福祉協議会 | 保健福祉センター内 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | | | |
|-------------------------|------------|---------------|---------------------------------|------------------|--|
| 島田市六合中学校区 地域包括支援センター | 36,955,000 | 18,440,000 | (福)島田福祉の杜 | 六合公民館内 | |
| 島田市初倉中学校区 地域包括支援センター | | 16,610,000 | 令和2年度(福)島田福祉の杜 令和元年度(福)初倉厚生会 | 初倉地域総合セ ンター内 | |
| 島田市金谷中学校区 地域包括支援センター | 23,028,500 | 23,880,000 | (福)島田市社会福祉協議会 | 金谷北地域総合 センター内 | |
| 島田市川根中学校区 地域包括支援センター | 16,130,000 | 16,095,000 | (福)島田市社会福祉協議会 | 川根支所内 | |

(2) 地域包括支援センター運営協議会

介護保険サービスの事業者や被保険者及び学識経験者等、11人の委員で構成されている。地域包括支援センターの円滑かつ適正な運営等を図ることを目的に、協議会を书面開催した。

| 開催日 | 出席数(人) | 内 容 |
|---------------------|--------|---|
| 令和2年5月15日～ 5月28日 | 11 | 令和元年度事業実績、令和2年度事業計画等について |
| 令和3年2月5日～ 2月16日 | 11 | 令和2年度業務チェックシート、令和2年度事業実施評価、 令和3年度基本方針・事業実施方針、令和3年度運営体制 |

(3) 介護予防ケアマネジメント事業（指定介護予防支援事業を含む）

要支援認定者と介護予防・生活支援サービス事業対象者が介護予防給付サービス及び介護予防・生活支援サービス事業を適切に利用することができるように、地域包括支援センターが介護予防サービス計画の作成等のケアマネジメントを行った。

(単位：件)

| 区 分 | | 令和2年度 | | | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|-----|----|-------|-----------|-------|-----|-----|-----|-----|-------|-----------|-------|-----|-----|-------|-----|
| | | 合 計 | 内 訳 | | | | | | 合 計 | 内 訳 | | | | | |
| | | | ・ 第一 北 | 第二 | 六合 | 初倉 | 金谷 | 川根 | | ・ 第一 北 | 第二 | 六合 | 初倉 | 金谷 | 川根 |
| 直営 | 新規 | 186 | 73 | 18 | 24 | 26 | 32 | 13 | 196 | 45 | 47 | 25 | 12 | 45 | 22 |
| ※1 | 継続 | 4,477 | 1,125 | 1,197 | 511 | 97 | 807 | 740 | 4,899 | 1,133 | 1,284 | 513 | 181 | 1,021 | 767 |
| 委託 | 新規 | 122 | 29 | 39 | 13 | 12 | 22 | 7 | 121 | 21 | 25 | 18 | 30 | 22 | 5 |
| ※2 | 継続 | 3,431 | 891 | 883 | 461 | 508 | 534 | 154 | 3,717 | 973 | 960 | 492 | 512 | 607 | 173 |

※1 直営：地域包括支援センターがケアマネジメントを行った数

※2 委託：地域包括支援センターから委託された居宅介護支援事業所がケアマネジメントを行った数

(4) 総合相談支援事業

ア 高齢者相談事業

生活全般の悩みや相談に対し、適切なサービスの紹介や解決のための支援を行った。

(ア) 相談件数

(単位：件)

| 区 分 | | 令和2年度 | | | | | | | 令和元年度 | | | | | | |
|------|--|-------|-----------|-------|-------|-----|-------|-----|-------|-----------|-------|-----|-----|-------|-----|
| | | 合 計 | 内 訳 | | | | | | 合 計 | 内 訳 | | | | | |
| | | | ・ 第一 北 | 第二 | 六合 | 初倉 | 金谷 | 川根 | | ・ 第一 北 | 第二 | 六合 | 初倉 | 金谷 | 川根 |
| 新規受付 | | 2,143 | 453 | 544 | 233 | 234 | 479 | 200 | 1,948 | 399 | 463 | 245 | 186 | 465 | 190 |
| 継続対応 | | 5,001 | 1,277 | 823 | 807 | 690 | 936 | 468 | 4,398 | 1,227 | 563 | 642 | 471 | 996 | 499 |
| 合 計 | | 7,144 | 1,730 | 1,367 | 1,040 | 924 | 1,415 | 668 | 6,346 | 1,626 | 1,026 | 887 | 657 | 1,461 | 689 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

(イ) 相談内容

| 相談内容 | 令和2年度 | | 令和元年度 | |
|---------------|-------|-------|-------|-------|
| | 件数(件) | 割合(%) | 件数(件) | 割合(%) |
| 介護方法・サービス利用 | 4,755 | 66.6 | 4,180 | 65.9 |
| 健康・医療 | 792 | 11.1 | 850 | 13.4 |
| 生活費・金銭管理 | 164 | 2.3 | 166 | 2.6 |
| 家族関係 | 123 | 1.7 | 141 | 2.2 |
| サービス等の苦情 | 26 | 0.4 | 35 | 0.5 |
| 住居 | 80 | 1.1 | 74 | 1.2 |
| 権利擁護（成年後見制度等） | 104 | 1.5 | 115 | 1.8 |
| 消費生活（消費者被害） | 22 | 0.3 | - | - |
| 高齢者虐待 | 164 | 2.3 | 209 | 3.3 |
| 認知症 | 581 | 8.1 | - | - |
| その他 | 333 | 4.7 | 576 | 9.1 |
| 合 計 | 7,144 | 100 | 6,346 | 100.0 |

イ 介護予防普及啓発講座

地域包括支援センターの周知や、介護予防等の啓発を行った。

・開催回数 173回 ・講座受講者数 2,797人

(5) 高齢者虐待防止事業

ア 高齢者虐待防止事業

虐待の通報や相談に対し事実確認を行い、解決に向けて対応した。

通報・相談件数

(単位：件)

| 年度 | 確認結果 | | 対応結果 | |
|----|--------------|-----|-----------|---------|
| | 虐待を確認又は虐待と判断 | 非該当 | 虐待として支援継続 | 解決・通常支援 |
| 2 | 9 | 10 | 2 | 7 |
| 元 | 14 | 3 | 2 | 12 |

イ 高齢者・障害者虐待防止及び障害者差別解消ネットワーク会議

学識経験者、医療関係者、民生委員、介護サービス事業者、地域包括支援センター、島田警察署、市職員などの16人の委員で構成されている。虐待の防止及び普及啓発について協議を行った。

| 開催日 | 出席者数(人) | 内 容 |
|----------|---------|--|
| 令和2年8月4日 | 12 | 令和元・2年度高齢者・障害者虐待対応状況について 令和元・2年度の啓発活動について |
| 書面会議 | 16 | 令和2年度の状況報告（高齢者・障害者虐待防止に係る取組） 啓発活動の報告（書面会議で実施） |

ウ 介護保険事業者向け研修会

| 開催日 | 出席者数(人) | 内 容 |
|------------|---------|---|
| 令和2年10月14日 | 32 | 介護保険事業者のための高齢者虐待対応研修会 「高齢者虐待防止・対応について」 講師：静岡県社会福祉士会 村越 真輔 氏 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | |
|------------------------|---|-----------|----------------------------|---------|----------|----|------|-------|----|-----|-----|
| 2 認知症施策総合支援事業 | | | | | | | | | | | |
| (1) 認知症施策推進事業 | | | | | | | | | | | |
| ア 認知症対策検討委員会（委員17人） | 認知症対策検討委員会を開催し、認知症施策及び普及啓発について協議を行った。 | | | | | | | | | | |
| | 開催日 | 出席者数(人) | 内 容 | | | | | | | | |
| | 令和2年7月30日 | 16 | 島田市の認知症施策の令和元年度の取組と方針について | | | | | | | | |
| | 令和3年2月22日 | 16 | 島田市の認知症施策の令和2年度の取組と方向性について | | | | | | | | |
| イ 認知症地域支援・ケア向上事業 | 医療機関、介護サービス事業所及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担う認知症地域支援推進員を地域包括支援センター6か所へ1人ずつ、市へ1人を配置した。 | | | | | | | | | | |
| | 年度 | 推進員数(人) | | | | | | | | | |
| | 2 | 7 | | | | | | | | | |
| | 元 | 9 | | | | | | | | | |
| (2) 認知症初期集中支援事業 | 認知症サポート医と地域包括支援センターの医療と福祉の専門職がチームを組み、早期診断、早期対応を軸に認知症の人やその家族を適切な医療やサービスにつなげることを目的として事業を実施した。チーム員会議で検討し、支援した結果、介護サービスや受診につながった。 | | | | | | | | | | |
| | 年度 | サポート医数(人) | チーム設置数(箇所) | 会議回数(回) | 対応実人数(人) | | | | | | |
| | 2 | 6 | 6 | 13 | 7 | | | | | | |
| | 元 | 6 | 6 | 12 | 10 | | | | | | |
| 3 在宅医療・介護連携推進事業 | 在宅医療・介護に取り組みやすい環境づくりを目的として、包括ケア推進課内に「在宅医療・介護連携相談支援窓口」を設置した。 | | | | | | | | | | |
| | また、住み慣れた地域で、安心して自分らしい暮らしを最期まで続けることができるよう、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護支援専門員等の多職種が連携するための研修会の開催及び市民への普及啓発等を実施した。 | | | | | | | | | | |
| (1) 在宅医療・介護連携相談支援窓口の設置 | | | | | | | | | | | |
| ア 委託先 | (一社) 島田市医師会：相談員1人 | | | | | | | | | | |
| イ 委託料 | 1,586,100円 | | | | | | | | | | |
| ウ 委託業務 | 地域医療・介護資源の把握、切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築の推進、医療・介護関係者の情報共有の支援、在宅医療・介護連携に関する相談支援、医療・介護関係者の研修、地域住民への普及啓発、在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携 | | | | | | | | | | |
| エ 活動実績 | 在宅医療・介護連携の推進を図るため、相談員が地域包括支援センター、診療所、市立島田市民病院や訪問看護ステーション等の専門職間の調整役となり相談に対応した。 | | | | | | | | | | |
| | 相談実績 (単位：件) | | | | | | | | | | |
| | 年度 | 病院 | 地域包括支援センター | 診療所 | 歯科診療所 | 薬局 | 訪問看護 | 介護事業所 | 行政 | その他 | 合計 |
| | 2 | 8 | 14 | 29 | 1 | 2 | 17 | 5 | 9 | 26 | 111 |
| | 元 | 7 | 20 | 27 | 0 | 2 | 9 | 13 | 12 | 42 | 132 |
| (2) 在宅医療推進研修会 | これからの病院や訪問看護と連携して取り組む島田市の在宅医療のあり方について、地域の医療関係者が共に考え、市の在宅医療の現状を理解することを目的に研修会を実施した。 | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

| 年度 | 開催日時 | 参加人数 (人) | 内容 |
|----|-----------|-------------|--|
| 2 | 令和2年7月22日 | 18 | テーマ「訪問診療を円滑にするために」～病・診、診・診、訪看との連携～ 訪問診療に取り組む医師から、訪問看護活用のメリットと具体的方法について発言をいただき、市民が訪問看護を活用し円滑な在宅医療を開始するために必要なことは何かを意見交換し質疑応答を行った。訪問診療の実績の少ない先生方にも、訪問診療促進の足がかりとなる有意義な情報交換の場となり、在宅医療の推進につながった。 |
| 元 | 令和元年7月4日 | 56 | テーマ「島田市における在宅医療について」 講師：片岡医院 片岡 英樹 氏 講師により自身の在宅医療の取組に事例を交えて講話をいただき、訪問看護活用の方法や診療報酬の算定方法についても学び質疑応答を行った。新市民病院開設を目前にし、地域医療を担う診療所として、病院や訪問看護と連携して取り組む島田市の在宅医療のあり方について考える機会となり、課題の整理と現状の理解につながった。 |

(3) 連絡会等

(単位：回)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|------------------------------|-------|-------|
| 島田市民病院・地域包括支援センター・介護支援専門員連絡会 | 3 | 3 |
| 訪問看護ステーション連絡会 | 5 | 3 |
| 訪問看護ステーションと退院支援係合同研修会 | 1 | - |
| しまだ看護つなぎ隊研修会 | 1 | 4 |

(4) 市民普及啓発事業

自らの最期にどのように向き合っていくのかを市民が考える機会を創出することを目的に、在宅医療、介護や看取りをテーマとした出前講座等を実施した。

| 年度 | 人数(人) | 開催場所等 |
|----|-------|---------------------------|
| 2 | 50 | 看護専門学校 ほか |
| 元 | 685 | 講演会、いきいきクラブ、事業所、看護専門学校 ほか |

(5) リビング・ウイルの配付状況

不慮の事故や病気の悪化などの「もしものとき」の医療・ケアについて、本人が生前の意思表示を行えるようリビング・ウィルを作成し、出前講座等で普及啓発を行った。

| 年度 | 配付数(枚) | 配付場所等 |
|----|--------|---------------------------|
| 2 | 151 | 看護専門学校講義、相談窓口 ほか |
| 元 | 747 | 講演会、出前講座、看護専門学校講義、相談窓口 ほか |

4 生活支援体制整備事業

地域のニーズに合った住民主体による住民の互助のサービスの提供、高齢者の社会参加及び地域での支え合い体制整備を推進する目的で実施した。

(1) 生活支援コーディネーター活動事業

第一層（市全域）に2人、第二層（小学校区又は中学校区）に3人の生活支援コーディネーターを配置した。

- ア 委託先 （福）島田市社会福祉協議会
- イ 委託料 2,022,100円

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

ウ 委託業務内容

サービス提供の支援、組織設立の支援、地域資源の把握、ニーズとサービスのマッチング、担い手の発掘・育成、会議等への出席、協議体運営への協力、市民向け講演会及び研修会の開催

エ 活動実績

(単位：回)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-----------------------|-------|-------|
| 各地区の会議や活動への出席 | 203 | 150 |
| しまトレに関すること | 21 | - |
| 居場所に関する支援 | 87 | 92 |
| 商助に関すること | 3 | - |
| 協議体の開催（打合せ、調整等も含む） | 38 | 79 |
| 生活支援サービスに関すること | 100 | 66 |
| 外出支援サービスに関すること | 43 | - |
| 自立支援型地域ケア会議への出席 | 19 | 21 |
| 個別相談対応 | 17 | 18 |
| 地域包括支援センターとの連絡調整 | 13 | 7 |
| 担い手養成講座・普及啓発講演会の開催・調整 | - | 13 |
| 関係者との打合せ | 13 | - |
| その他 | 4 | 10 |
| 合 計 | 561 | 456 |

※集計項目を追加した。また、「自立支援型地域ケア会議への出席」の回数については、算定方法が異なるため、自立支援型地域ケア会議の「開催回数」とは一致しない。

オ 住民を対象にした勉強会等

| 圏域 | 内 容 | 延べ出席数(人) |
|--------|---------------------------------|----------|
| 市全域 | 地域包括ケアシステム普及啓発講座（いきいき生活地域づくり講座） | 48 |
| 金谷中学校区 | 担い手養成講座（外出支援サポーター養成講座（2日間）） | 9 |

(2) 協議体

地縁団体、民生委員、地区社協、地域包括支援センターや生活支援コーディネーター等が参画し、定期的な情報共有及び連携強化の中核となるネットワークを構築する目的で、第二層協議体を計18回開催した。地域の特性に応じた意見交換が行われ、コロナ禍においても活動できる取組みの創出や外出支援サービスに関するアンケート調査実施等に至った。

(単位：人)

| 圏域 | 開催内容 | 開催日 | 参加者数 |
|--------|---------------------------|-----------|------|
| 第二小学校区 | 生活支援実施団体の設立に向けて | 令和3年2月26日 | 4 |
| 第四小学校区 | 地区内地域活動情報収集に関する今後の取組みについて | 令和2年9月2日 | 13 |
| | コロナ禍の活動で感じていること、地域の様子 | 令和3年3月10日 | 24 |
| 六合中学校区 | 道悦島応援隊外出支援の取組み検討に向けて | 令和2年8月20日 | 7 |
| | 金谷応援隊との意見交換 | 令和2年9月17日 | 9 |
| | 道悦島地区における外出支援の取組みに向けて | 令和3年1月15日 | 9 |
| | 道悦島地区外出支援に関するアンケート結果と今後 | 令和3年3月26日 | 13 |
| 初倉中学校区 | コロナ禍の活動で感じていること、地域の様子 | 令和3年1月12日 | 10 |
| 伊太小学校区 | コロナ禍の活動で感じていること、地域の様子 | 令和3年3月18日 | 10 |
| 相賀小学校区 | 相賀小学校区での居場所の立上げに向けて | 令和3年3月15日 | 10 |
| 神座小学校区 | コロナ禍の活動で感じていること、地域の様子 | 令和3年3月16日 | 11 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | |
|-------|---------------|--|--|
|-------|---------------|--|--|

| | | | |
|--------|-------------------------------|-----------|----|
| 金谷中学校区 | 外出支援の取組みに関する振り返りと今後に向けて | 令和2年8月20日 | 10 |
| | 金谷応援隊外出支援の取組みに関する報告書について | 令和2年8月28日 | 8 |
| | ひとりで子育てをしているお母さんに応援隊としてできること | 令和3年1月13日 | 8 |
| | 金谷応援隊外出支援の更なる推進に向けて | 令和3年2月10日 | 7 |
| | 金谷応援隊の活動をより充実したものにするために | 令和3年2月19日 | 18 |
| | 金谷応援隊外出支援・生活支援をより充実したものにするために | 令和3年3月10日 | 11 |
| | コロナ禍の活動で感じていること、地域の様子 | 令和3年3月13日 | 40 |

5 地域ケア会議推進事業

高齢者が抱える問題等の地域課題を医師や民生委員、介護支援専門員等の多職種の関係者間で共有し、課題解決に向けた仕組みづくりや、一般介護予防事業を始め、地域づくりの観点から介護予防・日常生活支援総合事業を全体的に評価し、その結果に基づき事業の改善を行うため会議を開催した。また、理学療法士等の専門的な視点に基づく助言を通じて、参加者が自立に資するケアマネジメントの視点を習得するため、自立支援型地域ケア会議を開催した。他にも、在宅医療の支援体制を構築するため、医師等による在宅医療・介護連携部会を開催した。

(1) 地域ケア会議

介護保険サービスの事業者や医師及び学識経験者等、14人の委員で構成されている。一般介護予防事業を始め、地域づくりの観点から介護予防・日常生活支援総合事業を全体的に評価し、その結果に基づき事業の改善を行うことを目的に、会議を書面開催した。

| 年度 | 開催日 | 出席者数(人) | 内 容 |
|----|---------------------|---------|---|
| 2 | 令和3年3月16日 ～3月25日 | 13 | 「総合事業の現状と来年度の取組について」 「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」施策実施状況 評価等 回答率92.9% |
| 元 | 令和2年3月16日 ～3月25日 | 14 | 「総合事業の現状と来年度の取組について」 「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」施策実施状況 評価等 回答率85.7% |

(2) 自立支援型地域ケア会議

| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|----------|-------|-------|
| 開催回数(回) | 20 | 19 |
| 事例検討数(件) | 33 | 52 |

(3) 個別地域ケア会議・小地域ケア会議

| 区分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-------------|-------|-------|
| 個別地域ケア会議(回) | 33 | 33 |
| 小地域ケア会議(回) | 8 | 13 |

(4) 地域ケア会議在宅医療・介護連携部会

| 年度 | 開催日 | 出席者数(人) | 内 容 |
|----|-----------|---------|---|
| 2 | 令和3年2月15日 | 9 | 島田市の「在宅医療・介護連携推進事業」について ・在宅医療・介護連携推進事業の課題と取組報告 ・医師不在時のバックアップ体制拡充 ・訪問看護ステーションの現状と課題 ・今後の島田市の在宅医療のあり方について |

| 款 項 目 | | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|--|--------------------------------------|---|--|
| 元 | 令和元年12月9日 | 9 | 島田市の「在宅医療・介護連携推進事業」の課題と検討 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護連携推進事業の進捗状況報告 ・「在宅医療に関するアンケート」結果概要及び課題報告 ・医師不在時のバックアップ体制拡充について ・島田市の在宅医療について |
| 2目 任意事業費 | | 決算額 | 34,081,473円 |
| 1 介護給付等費用適正化事業 | | | |
| (1) 介護給付費通知事業 | | | |
| 介護サービス事業者からの保険請求の内容を年2回通知し、受給者に適切なサービス利用を啓発するとともに、事業者の架空請求の発見等、介護給付の適正化を図った。 | | | |
| 介護給付費通知発送実績 (単位：通) | | | |
| 令和2年度 | 令和元年度 | | |
| 9,624 | 9,931 | | |
| 2 家族介護支援事業 | | | |
| (1) 家族介護用品支給事業 | | | |
| 在宅高齢者を介護している家族等に介護用品を支給し、家族の経済的負担の軽減と要介護高齢者の在宅生活の継続及び介護の質の向上を図った。 | | | |
| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 | |
| 支給人数(人) | 641 | 592 | |
| 家族介護用品支給費(円) | 15,347,717 | 14,926,309 | |
| ※一人当たり支給上限額 3,000円/月 | | | |
| (2) 家族介護者交流事業 | | | |
| 定例会を活用した介護者相互の交流会を開催することにより、高齢者を介護する家族を介護から一時的に解放し、心身の疲労回復を図った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、リフレッシュ旅行は中止した。 | | | |
| 年度 | 事業概要 | 参加人数(人) | 委託料(円) 委託先 |
| 2 | 介護者のつどい(定例会) 8回開催 | 47 | 330,000 (福)島田市社会福祉協議会 |
| | 家族介護教室 1回開催(2日間) | 第1回(1日目) 9 第2回(2日目) 8 | |
| | 合 計 | 64 | |
| 元 | リフレッシュ旅行(山梨県 石和温泉) 実施日：令和元年11月29日 | 37 | 999,000 (福)島田市社会福祉協議会 |
| | 介護者のつどい(定例会) 10回開催 | 57 | |
| | 家族介護教室 2回開催(いずれも2日間) | 第1回(1日目) 6 第2回(2日目) 8 第2回(1日目) 10 第2回(2日目) 9 | |
| | 合 計 | 127 | |
| (3) 認知症高齢者見守り事業 | | | |
| 地域における認知症高齢者等の見守り体制の構築を目的として、以下の事業の実施し、認知症のある人やその家族が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援を図った。令和元年度は認知症施策推進事業で実施していた。 | | | |
| 年度 | 事業費(円) | | |
| 2 | 95,340 | | |
| 元 | 30,600 | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|---|-----------|---------|-------|---------|---------------------|--|-----------------------|--|------------------------|-------|-------------|---|-------------------|-----|------------------------|---|-----|----|
| ア みまもりあいプロジェクト | <p>専用のアプリと身元確認用ステッカーを活用して、地域で高齢者を見守る「徘徊高齢者みまもりあいシステム」について、市内の事業所、介護関係従事者、交通機関、高齢者見守りネットワーク等に対して普及啓発を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>補助件数(件)</th> <th>補助額(円)</th> <th>協力者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,412</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>1</td> <td>5,600</td> <td>619</td> </tr> </tbody> </table> | | | 年度 | 補助件数(件) | 補助額(円) | 協力者数(人) | 2 | 0 | 0 | 1,412 | 元 | 1 | 5,600 | 619 | | | | |
| 年度 | 補助件数(件) | 補助額(円) | 協力者数(人) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 0 | 0 | 1,412 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 1 | 5,600 | 619 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| イ 徘徊高齢者等事前登録事業【令和2年度新規事業】 | <p>認知症により行方不明となるおそれのある人の情報を事前に登録し、警察や地域包括支援センターと情報共有することで、行方不明となった際に速やかな発見・保護につなげた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>登録者数(人)</th> <th>搜索件数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>24</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> | | | 年度 | 登録者数(人) | 搜索件数(件) | 2 | 24 | 1 | | | | | | | | | | |
| 年度 | 登録者数(人) | 搜索件数(件) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 24 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 成年後見制度利用支援事業 | <p>認知症により判断能力が不十分で、親族が申立てを行えない場合に、成年後見の申立てを行った。また、支払能力のない制度利用者に対し、成年後見人に支払う報酬の助成を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数(件)</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>19</td> <td>3,026,518</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>15</td> <td>2,857,105</td> </tr> </tbody> </table> <p>※成年後見申立てと、報酬助成の件数を合計した表に変更した</p> | | | 年度 | 件数(件) | 金額(円) | 2 | 19 | 3,026,518 | 元 | 15 | 2,857,105 | | | | | | | |
| 年度 | 件数(件) | 金額(円) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 19 | 3,026,518 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 元 | 15 | 2,857,105 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 地域自立生活支援事業 | <p>(1) 介護相談員派遣事業</p> <p>介護相談員10人を市内の介護保険施設へ派遣し、利用者から介護サービスに関する意見の聴取や、施設職員との意見交換を行い、介護サービスの質の確保、向上を図った。ただし、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年よりも活動を縮小せざるを得なかった。</p> <p>ア 介護老人福祉施設等への派遣</p> <p>介護相談員が施設を訪問することで利用者との信頼関係を築き、施設のサービスの質の向上に寄与した。</p> <p>施設派遣事業所等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施 設 名</th> <th>事業所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>認知症対応型共同生活介護(グループホーム)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>通所介護(デイサービス) ※地域密着型を含む</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>短期入所生活介護(ショートステイ)</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>特定施設入居者生活介護施設(有料老人ホーム)</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> | | | 施 設 名 | 事業所数 | 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) | 2 | 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) | 1 | 通所介護(デイサービス) ※地域密着型を含む | 7 | 小規模多機能型居宅介護 | 1 | 短期入所生活介護(ショートステイ) | 2 | 特定施設入居者生活介護施設(有料老人ホーム) | 2 | 合 計 | 15 |
| 施 設 名 | 事業所数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通所介護(デイサービス) ※地域密着型を含む | 7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小規模多機能型居宅介護 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 短期入所生活介護(ショートステイ) | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特定施設入居者生活介護施設(有料老人ホーム) | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | 15 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| イ その他の活動状況 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施事業</th> <th>事業の概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護相談員連絡会</td> <td>5回(9月から1月にかけて月1回開催) 内容 : 活動状況報告、講話、介護相談員だよりの内容検討等</td> </tr> <tr> <td>介護サービス相談員養成研修</td> <td>介護サービス相談・地域づくり連絡会 受講者 : 新任相談員候補者 内容 : 相談員の意義と役割、介護保険制度等について 研修日 : 令和2年12月7日～12月10日、12月21日(5日間) 会場 : 島田市保健福祉センター(オンライン研修)</td> </tr> </tbody> </table> | | | 実施事業 | 事業の概要 | 介護相談員連絡会 | 5回(9月から1月にかけて月1回開催) 内容 : 活動状況報告、講話、介護相談員だよりの内容検討等 | 介護サービス相談員養成研修 | 介護サービス相談・地域づくり連絡会 受講者 : 新任相談員候補者 内容 : 相談員の意義と役割、介護保険制度等について 研修日 : 令和2年12月7日～12月10日、12月21日(5日間) 会場 : 島田市保健福祉センター(オンライン研修) | | | | | | | | | | |
| 実施事業 | 事業の概要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 介護相談員連絡会 | 5回(9月から1月にかけて月1回開催) 内容 : 活動状況報告、講話、介護相談員だよりの内容検討等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 介護サービス相談員養成研修 | 介護サービス相談・地域づくり連絡会 受講者 : 新任相談員候補者 内容 : 相談員の意義と役割、介護保険制度等について 研修日 : 令和2年12月7日～12月10日、12月21日(5日間) 会場 : 島田市保健福祉センター(オンライン研修) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

| | |
|---------------|--|
| 介護サービス相談員現任研修 | 介護サービス相談・地域づくり連絡会 受講者：養成講座を受講した2年目の相談員 内容：相談員活動の意義と役割、介護保険制度等について 研修日：令和3年1月14日～15日（2日間） 会場：島田市保健福祉センター(オンライン研修) |
|---------------|--|

(2) 高齢者等配食サービス事業

調理が困難な高齢者等に対して、栄養バランスのとれた食事（昼食）を定期的に提供するとともに、安否確認を行った。

ア 島田・金谷地区

委託先：(有)五平
 実施内容：週6回（月～土曜日）
 委託料：1食あたり ごはんセット 560円
 おかずのみ 506円
 利用料：1食あたり ごはんセット 330円
 おかずのみ 280円

イ 川根地区

委託先：笹ゆり、さくら茶屋、麦の会、民宿ふくい
 実施内容：週6回（月～土曜日）
 委託料：1食あたり ごはんセット 850円
 おかずのみ 790円
 利用料：1食あたり ごはんセット 350円
 おかずのみ 290円

ウ 利用者数・支出額

| 区 分 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | |
|----------|------------|-----------|------------|------------|-----------|------------|
| | 島田・金谷 | 川根 | 合計 | 島田・金谷 | 川根 | 合計 |
| 実利用者数(人) | 181 | 18 | 199 | 163 | 18 | 181 |
| 延べ配食数(食) | ごはんセット | 723 | 13,535 | 12,128 | 726 | 12,854 |
| | おかずのみ | 1,616 | 10,381 | 9,425 | 1,554 | 10,979 |
| 委託料(円) | 11,694,028 | 1,891,190 | 13,585,218 | 11,184,751 | 1,844,760 | 13,029,511 |
| 利用料(円) | 6,682,160 | 721,690 | 7,403,850 | 6,641,240 | 704,760 | 7,346,000 |
| 市負担額(円) | 5,011,868 | 1,169,500 | 6,181,368 | 4,543,511 | 1,140,000 | 5,683,511 |

5 認知症サポーター養成事業

小中学生を含む市民や職場等を対象に、認知症に関する知識、認知症の人との接し方などを学ぶ講座を開催し、認知症の人やその家族を支援するサポーターを養成した。受講後のアンケートでは、認知症に対する考え方が変わったことや、今後生活で役立てたい等の意見が寄せられた。

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|-----------|--------|---------|
| 実施回数(回) | 20 | 28 |
| 延べ参加者数(人) | 569 | 1,268 |
| 事業費(円) | 46,911 | 176,338 |

介護サービス事業

○介護サービス事業の状況

地域の在宅医療・介護需要への対応を強化するため、平成28年4月から島田市民病院の健診センター3階に事務所を移転し、24時間365日対応可能な訪問看護ステーションとして、介護保険訪問看護事業、及び医療保険訪問看護事業を実施した。また機能強化型の訪問看護事業所として機能できるよう、居宅介護支援事業所を併設し、運営した。

歳入は、医療機関の入院期間短縮や市内在宅診療専門医療機関の開業等の影響により、令和元年度比、介護サービス収入が17.9%の増、医療訪問看護収入が31.3%の増となった。また、利用者数では医療保険利用者が増加しているが、医療依存度の高い難病や悪性新生物、終末期等の利用者は短期間での利用が多いことから、安定した収入見込みが難しい状況がある。

決算の状況

(単位：円)

| 区 分 | | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | |
|--------|-----------|------------|------------|------------|------------|
| 決 算 額 | 歳 入 | 介護サービス収入 | 46,838,798 | 39,737,021 | 7,101,777 |
| | | 医療訪問看護収入 | 27,260,790 | 20,759,303 | 6,501,487 |
| | | 受託訪問看護収入 | 0 | 39,840 | △39,840 |
| | | 一般会計繰入金 | 2,000,000 | 2,361,000 | △361,000 |
| | | 繰越金 | 7,809,873 | 9,040,533 | △1,230,660 |
| | | 諸収入 | 738,660 | 277,000 | 461,660 |
| | | 合 計 | 84,648,121 | 72,214,697 | 12,433,424 |
| 歳 出 | 介護サービス事業費 | 77,884,044 | 64,378,464 | 13,505,580 | |
| | 医療訪問看護事業費 | 27,670 | 26,360 | 1,310 | |
| | 合 計 | 77,911,714 | 64,404,824 | 13,506,890 | |
| 翌年度繰越金 | | 6,736,407 | 7,809,873 | △1,073,466 | |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|-----------|---------------|-------------|
| 1 款 総務費 | 決算額 | 71,804,571円 |
| 1 項 総務管理費 | 決算額 | 71,804,571円 |
| 1 目 一般管理費 | 決算額 | 71,804,571円 |

1 職員給与費

職員人件費：71,804,571円

※看護師8人、介護支援専門員1人、

会計年度任用職員看護師1人、会計年度任用職員介護支援専門員1人、会計年度任用職員相談員1人

| | | |
|-------------|-----|------------|
| 2 款 訪問看護事業費 | 決算額 | 5,990,643円 |
| 1 項 訪問看護事業費 | 決算額 | 5,990,643円 |
| 1 目 訪問看護事業費 | 決算額 | 5,990,643円 |

1 介護保険訪問看護事業

介護保険による訪問看護サービスは、主治医の指示書に基づき実施するが、市内医療機関からの依頼が95.5%と大半を占めている。

介護訪問看護利用者実数、訪問看護利用延べ件数ともに増加している。市内の在宅診療専門医療機関の開業や、病院の入院期間の短縮の影響により、訪問看護の需要が増加している。しかし、終末期の利用者が増加していることから、状態が不安定で、すぐに入院や死亡につながり、利用期間が短期間となる方が多い現状がある。

(1) 事業実績

| 内 容 | | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 |
|----------------|----------|------------|------------|-----------|
| 介護訪問看護利用者実数 | (人) | 112 | 96 | 16 |
| 介護訪問看護利用延べ件数 | 合計 (件) | 3,360 | 2,989 | 371 |
| 内 介護訪問看護利用延べ件数 | (件) | 3,022 | 2,649 | 373 |
| 訳 予防訪問看護利用延べ件数 | (件) | 338 | 340 | △2 |
| 介護訪問看護費収入 | 合計 (円) | 38,033,497 | 31,183,667 | 6,849,830 |
| 内 介護訪問看護療養費 | (円) | 34,614,610 | 27,731,406 | 6,883,204 |
| 訳 予防訪問看護療養費 | (円) | 3,099,254 | 3,212,769 | △113,515 |
| 内 自費利用料 | (円) | 319,633 | 239,492 | 80,141 |
| 訪問看護業務従事職員数(人) | 括弧内は常勤換算 | 9(8.2) | 9(8.2) | 0(0) |

(2) 主治医内訳

(単位：人、%)

| 年度 | 島田市民病院 | | 市内診療所 | | 市外医療機関 | | 合計 | |
|----|--------|------|-------|------|--------|-----|------|-------|
| | 主治医数 | 割合 | 主治医数 | 割合 | 主治医数 | 割合 | 主治医数 | 割合 |
| 2 | 31 | 27.7 | 75 | 66.9 | 6 | 5.4 | 112 | 100.0 |
| 元 | 32 | 33.3 | 56 | 58.4 | 8 | 8.3 | 96 | 100.0 |

(3) 24時間緊急対応数

| 年度 | 介護訪問看護利用者数(人) | 緊急対応登録者数(人) | 緊急対応延べ件数(件) | 対応内訳 | |
|----|---------------|-------------|-------------|-----------|-------------|
| | | | | 訪問延べ件数(件) | 電話対応延べ件数(件) |
| 2 | 112 | 87 | 137 | 98 | 39 |
| 元 | 96 | 65 | 83 | 61 | 22 |

(4) 在宅看取り数

| 年度 | 死亡者数(人) | うち在宅看取り数(人) | 率(%) |
|----|---------|-------------|------|
| 2 | 23 | 15 | 65.2 |
| 元 | 23 | 13 | 56.5 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|-------|---------------|
|-------|---------------|

2 医療保険訪問看護事業

訪問看護は、通常、介護保険の適用を優先するが、特定疾患、悪性新生物、急性増悪期の者に対しては医療保険が適用される。市内の在宅診療専門医療機関の開業の影響により、悪性新生物終末期の利用者が大幅に増えた。状態変化しやすいことから1人の利用者に訪問する回数が増える傾向があり、利用延べ件数が増加している。

24時間緊急対応については、利用者の半数以上が同意のうえ、登録している。悪性新生物終末期の利用者の増加に伴い、状態悪化や看取りの対応が多く対応回数も増加した。

また、市内医療機関の主治医割合が91.8%と多くを占める状況となった。

(1) 事業実績

| 内 容 | | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 | |
|-------------------------|---------|------------|------------|------------|-----------|
| 医療訪問看護利用者実数 | (人) | 97 | 74 | 23 | |
| 医療訪問看護利用延べ件数 | (件) | 2,060 | 1,626 | 434 | |
| 医療訪問看護事業収入 | (円) | 27,260,790 | 20,759,303 | 6,501,487 | |
| 内 訳 | 訪問看護療養費 | (円) | 26,836,566 | 20,598,613 | 6,237,953 |
| | 自費利用料 | (円) | 424,224 | 160,690 | 263,534 |
| 訪問看護業務従事職員数(人) 括弧内は常勤換算 | | 9(8.2) | 9(8.2) | 0(0) | |

(2) 主治医内訳

(単位：人、%)

| 年度 | 島田市民病院 | | 市内診療所 | | 市外医療機関 | | 合計 | |
|----|--------|------|-------|------|--------|------|------|-------|
| | 主治医数 | 割合 | 主治医数 | 割合 | 主治医数 | 割合 | 主治医数 | 割合 |
| 2 | 18 | 18.6 | 71 | 73.2 | 8 | 8.2 | 97 | 100.0 |
| 元 | 25 | 33.8 | 31 | 41.9 | 18 | 24.3 | 74 | 100.0 |

(3) 24時間緊急対応数

| 年度 | 医療訪問看護利用者数(人) | 緊急対応登録者数(人) | 緊急対応延べ件数(件) | 対応内訳 | |
|----|---------------|-------------|-------------|-----------|-------------|
| | | | | 訪問延べ件数(件) | 電話対応延べ件数(件) |
| 2 | 97 | 80 | 302 | 228 | 74 |
| 元 | 74 | 54 | 161 | 143 | 18 |

(4) 在宅看取り数

| 年度 | 死亡者数(人) | うち在宅看取り数(人) | 率(%) |
|----|---------|-------------|------|
| 2 | 49 | 44 | 89.8 |
| 元 | 25 | 16 | 64.0 |

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 |
|--------------|---------------|
| 3款 居宅介護支援事業費 | 決算額 116,500円 |
| 1項 居宅介護支援事業費 | 決算額 116,500円 |
| 1目 居宅介護支援事業費 | 決算額 116,500円 |

1 居宅介護支援事業

介護保険居宅介護支援事業を実施した。訪問看護ステーションに併設していることから、訪問看護と同時に依頼を受けることが多く、医療依存度の高い医療処置が必要な者や終末期等の利用者が多い。

令和元年度に比べ利用者実数は減少したが、要支援・介護計画作成件数は増加している。

(1) 事業実績

| 内 容 | 令和2年度 | 令和元年度 | 増減 |
|---------------------|-----------|-----------|---------|
| 要支援計画作成件数 (件) | 159 | 134 | 25 |
| 要介護計画作成件数 (件) | 648 | 633 | 15 |
| 利用者実数 (人) | 104 | 114 | △10 |
| 居宅介護支援費収入 (円) | 8,805,301 | 8,553,354 | 251,947 |
| 内 予防給付費 (円) | 613,275 | 542,298 | 70,977 |
| 訳 介護給付費 (円) | 8,192,026 | 8,011,056 | 180,970 |
| 介護支援専門員数(人) 括弧は常勤換算 | 2(2) | 2(2) | 0(0) |

(2) 要介護度別ケアプラン作成件数

(単位：件、%)

| 年度 | 区分 | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合計 |
|----|-----|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| 2 | 件数 | 67 | 92 | 162 | 186 | 77 | 125 | 98 | 807 |
| | 構成比 | 8.3 | 11.4 | 20.1 | 23.1 | 9.5 | 15.5 | 12.1 | 100.0 |
| 元 | 件数 | 65 | 69 | 142 | 207 | 97 | 95 | 92 | 767 |
| | 構成比 | 8.5 | 9.0 | 18.5 | 27.0 | 12.6 | 12.4 | 12.0 | 100.0 |

後期高齢者医療事業

○後期高齢者医療事業の状況

後期高齢者医療制度は、老人保健制度に代わり平成20年4月に開始された。実施主体である静岡県後期高齢者医療広域連合が資格管理・保険料の決定・給付に関する決定を行い、市は受付業務・資格処理業務・保険料徴収業務を行う。

費用は、被保険者の保険料及び若年者の保険料（後期高齢者支援金）で5割（被保険者：若年者＝1：4）を負担し、残りの5割を公費（国：県：市＝4：1：1）で負担する。

令和2年度末の被保険者数は1万6,103人で、令和元年度比3人の減である。令和2年度賦課の保険料収入は、特別徴収が6億5,081万6,300円、収納率100.00%、普通徴収が3億5,733万8,436円、収納率99.50%、合計10億815万4,736円、滞納繰越分を除く収納率は99.88%で、令和元年度比0.04ポイントの減となった。滞納繰越分の保険料収入は121万2,907円で、令和元年度比63万3,802円の減である。収納率は、54.20%で、令和元年度比12.98ポイントの減となった。

1 被保険者加入状況

(単位：人)

| 負担割合 | 3割 | | | | 1割 | | | | 合計 |
|--------|-------------|-------------|-------------|-----|--------|-----------|-----------|--------|--------|
| | 現役並 所得者Ⅲ | 現役並 所得者Ⅱ | 現役並 所得者Ⅰ | 小計 | 一般 | 低所得者 Ⅱ | 低所得者 Ⅰ | 小計 | |
| 令和2年度末 | 128 | 158 | 583 | 869 | 10,516 | 2,955 | 1,763 | 15,234 | 16,103 |
| 令和元年度末 | 155 | 143 | 595 | 893 | 10,634 | 2,855 | 1,724 | 15,213 | 16,106 |

2 後期高齢者医療保険料収入状況

収入金額

(単位：円、%)

| 徴収区分 | | 調定額 | 収納額 | 不納欠損額 | 収入未済額 | 収納率 |
|---------|---------|---------------|---------------|---------|-----------|---------|
| 現年度分 | 特別徴収 | 650,260,100 | 650,816,300 | 0 | △556,200 | 100.00% |
| | 普通徴収 | 359,120,300 | 357,338,436 | 0 | 1,781,864 | 99.50% |
| | 小計 | 1,009,380,400 | 1,008,154,736 | 0 | 1,225,664 | 99.88% |
| | (令和元年度) | 969,068,900 | 968,286,600 | 29,400 | 752,900 | 99.92% |
| 滞納繰越分 | 普通徴収 | 2,237,847 | 1,212,907 | 0 | 1,024,940 | 54.20% |
| | (令和元年度) | 2,748,956 | 1,846,709 | 533,200 | 369,047 | 67.18% |
| 合計 | | 1,011,618,247 | 1,009,367,643 | 0 | 2,250,604 | 99.78% |
| (令和元年度) | | 971,817,856 | 970,133,309 | 562,600 | 1,121,947 | 99.83% |
| 督促手数料 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0% |
| 延滞金 | | 55,700 | 55,700 | 0 | 0 | 100.00% |

※収納額に還付未済額を含む。

収入件数

(単位：件、人、%)

| 徴収区分 | | 調定件数 | 収納件数 | 不納欠損件数 | 収入未済件数 | 収納率 |
|-------|------|---------|---------|--------|---------|---------|
| 現年度分 | 特別徴収 | 74,889 | 74,922 | 0 | △57 | 100.00% |
| | 普通徴収 | 25,988 | 25,863 | 0 | 136 | 99.52% |
| | 計 | 100,877 | 100,785 | 0 | | 99.91% |
| 徴収区分 | 調定件数 | 収納件数 | 不納欠損人数 | 収入未済人数 | 収納率 | |
| 滞納繰越分 | 普通徴収 | 148 | 111 | 0 | 11 | 75.00% |
| 徴収区分 | 調定件数 | 収納件数 | 不納欠損件数 | 収入未済件数 | 収納率 | |
| 督促手数料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0% | |
| 延滞金 | 35 | 35 | 0 | 0 | 100.00% | |

※収納件数に還付未済件数を含む。

| 款 項 目 | 主 要 事 業 の 説 明 | |
|-------------------|---------------|-------------------|
| 2款 後期高齢者医療広域連合負担金 | 決算額 | 1, 271, 233, 827円 |
| 1項 後期高齢者医療広域連合負担金 | 決算額 | 1, 271, 233, 827円 |
| 1目 後期高齢者医療広域連合負担金 | 決算額 | 1, 271, 233, 827円 |

1 後期高齢者医療広域連合負担金

静岡県後期高齢者医療広域連合へ市の法定負担分の概算額を支出した。事務費負担金については、過不足分は翌年度の精算となる。

(単位：円)

| 区 分 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|--------------------|---------------|---------------|
| 事務費負担金 | 30,388,000 | 31,106,000 |
| 保険料等負担金（保険料負担金） | 1,008,345,407 | 967,760,709 |
| 保険料等負担金（基盤安定負担金） | 229,914,520 | 211,937,833 |
| 過年度保険料等負担金（保険料負担金） | 2,585,900 | 2,552,431 |
| 合 計 | 1,271,233,827 | 1,213,356,973 |

公營企業會計

水道事業

令和2年度 島田市水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

令和2年度の業務量は、令和2年4月1日に簡易水道事業を統合したことにより、配水量1,216万m³、有収水量899万m³と増加したが、配水量に対する有収水量の率（有収率）は73.9%で、前年度比1.1ポイントの減となった。また、給水戸数は令和3年3月31日現在33,706戸で、前年度に比べ2,377戸の増となった。

収益的収支（税抜）は、経常収益12億131万円。その92.2%を占める給水収益も前年度対比では7,222万円の増額となった。経常費用は10億7,258万円で、簡易水道事業統合により、職員が増となったことによる人件費の増や減価償却費の増が主な要因である。当年度純利益は1億2,612万円。議会の承認を得て、一部を更新工事の財源とする予定である。

次に資本的収支（税込）であるが、資本的収入は6億1,152万円。主なものは企業債の借入、天神原配水池整備工事の地震対策事業費補助金である。資本的支出は、天神原配水池整備工事の影響により、8億8,908万円と前年度対比1億7,004万円増加した。資本的収入が資本的支出に対して不足した額3億26万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,279万円、過年度分損益勘定留保資金7,747万円、建設改良積立金1億7,000万円で補填した。

水道事業は、取水した水を浄水し、管路を通して送水している。そうした浄水設備や多くの管路の令和2年度末の償却資産は144億円、管路延長は440kmとなっている。

資本的支出はこうした水道施設の整備と整備のために借入した借金の返済を行っている。令和2年度の整備は、小川中平地区導水管・配水管布設工事等の管路新設1,021m、布設替1,885mを施工。施設整備では相賀送水ポンプ場計装設備改修工事などを施工し、令和元年度から令和3年度まで3年間の継続事業として天神原配水池整備工事を施工している。

水道の管路は生活水である以上、利用者が零にならない限り管路を維持する必要があるが、公共施設等のように廃止や統合といった大きなダウンサイジングは望めない。その一方で設備は老朽化しており、早急な対策が必要な状況である。

収入面においては、簡易水道事業を統合したことなどにより、給水収益は増となっているが、それ以上に費用の負担が大きくなっており、水道事業の経営を圧迫している。

新型コロナウイルス感染拡大により先が見えない状況が続いているが、平成29年度末に策定した「水道事業ビジョン」に掲げる「将来へつなぐ 安全で信頼できるしまだの水道」を目標としての運営を目指して、今後も水道事業の健全運営に努めていく。

(2) 議会議決事項

| 議案番号 | 件名 | 提出年月日 | 議決年月日 |
|---------|-------------------------------|------------|------------|
| 報告第9号 | 水道事業会計予算の繰越しについて (継続費) | 令和2年6月1日 | 令和2年6月16日 |
| 報告第16号 | 水道事業会計予算の継続費の精算について | 令和2年8月31日 | 令和2年9月14日 |
| 認定第10号 | 令和元年度島田市水道事業会計決算の認定について | 令和2年8月31日 | 令和2年9月30日 |
| 議案第104号 | 令和元年度島田市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について | 令和2年8月31日 | 令和2年9月30日 |
| 議案第114号 | 令和2年度島田市水道事業会計補正予算 (第1号) | 令和2年11月24日 | 令和2年12月21日 |
| 議案第20号 | 令和3年度島田市水道事業会計予算 | 令和3年2月16日 | 令和3年3月26日 |
| 議案第34号 | 島田市水道事業給水条例の一部を改正する 条例について | 令和3年2月16日 | 令和3年3月26日 |

(3) 行政官庁認可事項

| 件名 | 申請先 | 申請年月日 | 同意(認可) 年月日 | 同意(認可) 番号 | 備考 |
|-----------------|-----------|---------------|---------------|----------------|--|
| 令和2年度 起債協議申請 | 静岡県 知事 | 令和2年 7月13日 | 令和2年 8月11日 | 地市 第347-16号 | 上水道事業債 同意額500,000千円 地方公共団体金融 機構資金 |

(4) 職員に関する事項

(単位:人)

| 年度 | 種別 | 一般行政職 | | | 会計年度任用職員 | | 計 |
|-------|-------|-------|----|----|----------|---|----|
| | | 事務 | 技術 | 計 | 事務 | 計 | |
| 令和2年度 | | 8 | 9 | 17 | 1 | 1 | 18 |
| 令和元年度 | | 7 | 7 | 14 | 0 | 0 | 14 |
| | 増(△)減 | 1 | 2 | 3 | 1 | 1 | 4 |

※簡易水道事業統合による増

2 工 事

(1) 建設改良工事の概況

イ 建設改良費（工事請負費）

| 工 事 名 | 工 事 内 容 | 税込金額(円) | 竣工日 | 備 考 |
|-----------------------------|---|-------------|------------------------|---------------|
| 天神原配水池整備工事 | ステンレス配水池整備 V=3,900m ³ | 379,036,800 | R3. 3. 23 (既済部分検査日) | 大河原建設(株) |
| 東光寺谷川右岸1号線配水管 布設替工事 | P(配) φ100 L=42.2m外 | 990,000 | R2. 7. 8 | 興和建设(株) |
| 家山地区配水管布設替工事 | P(配) φ75 L=109.2m P(配) φ50 L=23.0m外 | 19,004,700 | R2. 11. 10 | 大井建設(株) |
| 稲荷浄水場電話機増設工事 | 電話機2台増設工事 | 99,000 | R2. 5. 13 | 株宇式通信システム |
| 本通り御仮屋線給水管布設替 工事 | P(給)二層管 φ20 L=60m外 | 3,850,000 | R2. 7. 22 | 三友クリエイト(株) |
| 道悦旭町線配水管布設替工事 | D(GX) φ200 L=167.5m P(配) φ100 L=15.5m外 | 22,627,000 | R3. 2. 16 | 興和建设(株) |
| 大井川川越街道線配水管布設 替工事 | P(配) φ150 L=266.4m外 | 31,779,000 | R2. 12. 1 | (株)杉本組 |
| 小川中平地区導水管・配水管 布設工事 | P(配) φ100 L=175.0m P(配) φ50 L=766.6m外 | 48,400,000 | R3. 2. 9 | 興和建设(株) |
| 大井町祇園線ほか1路線配水 管布設替工事 | P(配) φ150 L=165.1m外 | 31,834,000 | R3. 2. 10 | (株)ケンコー |
| 南1号水源取水ポンプ制御盤 整備工事 | 制御盤取替工 一式 | 4,950,000 | R2. 10. 12 | (株)磯村 静岡営業所 |
| 大津配水池水位計取替及び南 2号滅菌設備整備工事 | 水位計取替工 一式 滅菌設備整備工 一式 | 6,820,000 | R2. 10. 12 | (株)磯村 静岡営業所 |
| 本通五丁目南町線配水管布設 替工事 | P(配) φ150 L=200.2m P(配) φ75 L=27.5m外 | 31,471,000 | R3. 3. 19 | 三友クリエイト(株) |
| 菰ヶ谷送水ポンプNo. 2取替 工事 | ポンプ取替工 一式 | 951,500 | R2. 11. 30 | (有)油井エンジニアリング |
| 東野田松葉町線ほか2路線配 水管布設替工事 | P(配) φ75 L=389.4m外 | 32,692,000 | R3. 3. 31 | (株)杉本組 |
| 大津通り御仮屋線配水管布設 替工事 | P(配) φ150 L=160.7m外 | 29,183,000 | R3. 3. 26 | (株)アーク東海 |
| 島田市稲荷浄水場管理棟修繕 工事 | 稲荷浄水場管理棟建屋劣化による 建屋補修工事 一式 | 8,301,700 | R3. 2. 19 | 大井建設(株) |
| 送水管不断水バルブ設置工事 | 不断水バルブ設置 φ400 1基 | 6,897,000 | R2. 12. 18 | 浜建工業(株) |
| 中央町中河線配水管布設替工 事 | P(配) φ100 L=133.9m P(配) φ75 L=109.3m外 | 18,733,000 | R3. 3. 26 | (株)アーク東海 |
| 初倉2号水源取水ポンプ制御 盤改修工事 | 取水ポンプ制御盤取替 一式 | 10,769,000 | R3. 3. 25 | (株)磯村 静岡営業所 |
| 湯日加圧配水ポンプ設置工事 | 屋外型加圧配水ポンプユニット 設置工 一式 | 8,338,000 | R3. 3. 25 | (株)太田 |
| 相賀送水ポンプ場計装設備改 修工事 | 送水ポンプ制御盤・計装盤取替 一式 | 11,101,200 | R3. 3. 25 | (株)磯村 静岡営業所 |
| 南6号水源流量計修繕工事 | 電磁流量計取替 一式 | 5,137,000 | R3. 3. 25 | (株)磯村 静岡営業所 |
| 中講鎌塚地区配水管布設替工 事 | P(配) φ75 L=25.5m外 | 7,799,000 | R3. 3. 19 | (株)丸紅 |
| 計 | | 720,763,900 | | |

(2) 保存工事の概況

| 工 事 名 | | 件数 (件) | 税込金額(円) | 備 考 |
|------------------------|---------|--------|------------|---------|
| 消火栓修理工事 | | 4 | 1,550,362 | |
| 配水管修理工事 | | 19 | 5,036,614 | 漏水、不良箇所 |
| 分水栓・止水栓及び 給水管漏水修理工事 | 分水栓 | 2 | 133,982 | |
| | 止水栓 | 59 | 4,168,966 | |
| | 給水管 | 115 | 10,994,394 | |
| | 小計 | 176 | 15,297,342 | |
| メーター取替工事 | 口径13mm | 2,989 | 4,723,177 | |
| | 口径20mm | 2,418 | 5,542,477 | |
| | 口径25mm | 93 | 266,360 | |
| | 口径30mm | 2 | 16,500 | |
| | 口径40mm | 29 | 266,011 | |
| | 口径50mm | 12 | 391,875 | |
| | 口径75mm | 2 | 96,254 | |
| | 口径100mm | 2 | 108,000 | |
| | 小計 | 5,547 | 11,410,654 | |

3 業 務

(1) 業 務 量

| 事 項 | 令和2年度 | 令和元年度 | 前年度対比 | |
|----------|---------------------------|---------------------------|-----------|-------|
| | | | 増(△)減 | 比率(%) |
| 年度末給水人口 | 78,042 人 | 73,568 人 | 4,474 | 6.1 |
| 年度末給水戸数 | 33,706 戸 | 31,329 戸 | 2,377 | 7.6 |
| 年間配水量 | 12,158,534 m ³ | 11,034,647 m ³ | 1,123,887 | 10.2 |
| 一日平均配水量 | 33,311 m ³ | 30,149 m ³ | 3,162 | 10.5 |
| 一日最大配水量 | 37,715 m ³ | 34,310 m ³ | 3,405 | 9.9 |
| 年間有収水量 | 8,987,102 m ³ | 8,272,858 m ³ | 714,244 | 8.6 |
| 一日平均有収水量 | 24,622 m ³ | 22,603 m ³ | 2,019 | 8.9 |
| 有収率 | 73.9 % | 75.0 % | △ 1.1 | - |

※令和2年度より簡易水道事業を上水道事業に統合

(2) 事業収入に関する事項

()書は税込決算額

| 科 目 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 前年度対比 | |
|---------------|----------------------------------|-----------|----------------------------------|-----------|------------------------------|--------------|
| | 金 額(円) | 構成率 | 金 額(円) | 構成率 | 増減額(円) | 比率 |
| 営業収益 | (1,223,182,298) 1,112,512,732 | % 84.2 | (1,128,158,867) 1,038,517,853 | % 93.2 | (95,023,431) 73,994,879 | % 7.1 |
| 給水収益 | (1,218,279,936) 1,107,610,370 | % 83.8 | (1,125,032,867) 1,035,393,853 | % 92.9 | (93,247,069) 72,216,517 | % 7.0 |
| 受託工事収益 | | | (3,052,000) 3,050,000 | % 0.3 | (△3,052,000) △3,050,000 | 皆減 |
| その他営業収益 | (4,902,362) 4,902,362 | % 0.4 | (74,000) 74,000 | % 0.0 | (4,828,362) 4,828,362 | % 6,524.8 |
| 営業外収益 | (89,917,951) 88,799,060 | % 6.7 | (76,844,238) 75,722,368 | % 6.8 | (13,073,713) 13,076,692 | % 17.3 |
| 受取利息及び 配当金 | (98,262) 98,262 | % 0.0 | (148,881) 148,881 | % 0.0 | (△50,619) △50,619 | △34.0 |
| 他会計補助金 | (3,983,016) 3,983,016 | % 0.3 | (1,266,000) 1,266,000 | % 0.1 | (2,717,016) 2,717,016 | 214.6 |
| 長期前受金戻入 | (73,368,280) 73,368,280 | % 5.5 | (59,917,841) 59,917,841 | % 5.4 | (13,450,439) 13,450,439 | 22.4 |
| 雑 収 益 | (12,468,393) 11,349,502 | % 0.9 | (15,511,516) 14,389,646 | % 1.3 | (△3,043,123) △3,040,144 | △21.1 |
| 特別利益 | (119,700,656) 119,700,656 | % 9.1 | | | (119,700,656) 119,700,656 | 皆増 |
| その他特別利益 | (119,700,656) 119,700,656 | % 9.1 | | | (119,700,656) 119,700,656 | 皆増 |
| 計 | (1,432,800,905) 1,321,012,448 | % 100 | (1,205,003,105) 1,114,240,221 | % 100 | (227,797,800) 206,772,227 | % 18.6 |

※令和2年度より簡易水道事業を上水道事業に統合

(3) 事業費に関する事項

イ 事業費用

()書は税込決算額

| 科 目 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 前年度対比 | |
|----------------|-----------------|-------|-----------------|-------|---------------|--------|
| | 金 額(円) | 構成率 | 金 額(円) | 構成率 | 増減額(円) | 比率 |
| 営業費用 | (1,097,129,943) | % | (971,539,026) | % | (125,590,917) | % |
| | 1,045,406,737 | 87.5 | 924,722,657 | 97.2 | 120,684,080 | 13.1 |
| 原水及び浄水費 | (484,528,526) | | (413,083,186) | | (71,445,340) | |
| | 444,365,896 | 37.2 | 380,580,858 | 40.0 | 63,785,038 | 16.8 |
| 配水及び給水費 | (117,830,608) | | (122,426,131) | | (△4,595,523) | |
| | 112,622,364 | 9.4 | 115,928,852 | 12.2 | △3,306,488 | △ 2.9 |
| 受託工事費 | | | (8,220,583) | | (△8,220,583) | |
| | | | 8,209,237 | 0.9 | △8,209,237 | 皆減 |
| 業 務 費 | (64,635,768) | | (81,071,466) | | (△16,435,698) | |
| | 58,759,803 | 4.9 | 74,414,024 | 7.8 | △15,654,221 | △ 21.0 |
| 総 係 費 | (50,176,770) | | (69,175,517) | | (△18,998,747) | |
| | 49,700,403 | 4.2 | 68,027,543 | 7.1 | △18,327,140 | △ 26.9 |
| 減価償却費 | (369,300,073) | | (260,568,741) | | (108,731,332) | |
| | 369,300,073 | 30.9 | 260,568,741 | 27.4 | 108,731,332 | 41.7 |
| 資産減耗費 | (10,658,198) | | (16,993,402) | | (△6,335,204) | |
| | 10,658,198 | 0.9 | 16,993,402 | 1.8 | △6,335,204 | △ 37.3 |
| 営業外費用 | (33,137,769) | | (28,804,866) | | (4,332,903) | |
| | 27,174,456 | 2.3 | 25,592,602 | 2.8 | 1,581,854 | 6.2 |
| 支払利息 | (26,898,927) | | (25,323,566) | | (1,575,361) | |
| | 26,898,927 | 2.2 | 25,323,566 | 2.7 | 1,575,361 | 6.2 |
| 雑 支 出 | (41,142) | | (0) | | (41,142) | |
| | 275,529 | 0.1 | 269,036 | 0.1 | 6,493 | 2.4 |
| 消費税及び 地方消費税 | (6,197,700) | | (3,481,300) | | (2,716,400) | |
| 特別損失 | (122,307,656) | | | | (122,307,656) | |
| | 122,307,656 | 10.2 | | | 122,307,656 | 皆増 |
| その他特別損失 | (122,307,656) | | | | (122,307,656) | |
| | 122,307,656 | 10.2 | | | 122,307,656 | 皆増 |
| 計 | (1,252,575,368) | | (1,000,343,892) | | (252,231,476) | |
| | 1,194,888,849 | 100.0 | 950,315,259 | 100.0 | 244,573,590 | 25.7 |

※令和2年度より簡易水道事業を上水道事業に統合

□ 給水原価構成比率

| 科 目 | 令和2年度 | | | 令和元年度 | | | 前年度対比 | |
|------------|---------------|-------|--------|-------------|-------|--------|--------------|--------|
| | 税抜金額(円) | 構成率 | 原価 | 税抜金額(円) | 構成率 | 原価 | 増減額 | 比率 |
| | 円 | % | 円銭 | 円 | % | 円銭 | 円 | % |
| 職員給与費 | 134,083,038 | 13.4 | 14.92 | 106,021,710 | 12.0 | 12.82 | 28,061,328 | 26.5 |
| 支払利息 | 26,898,927 | 2.7 | 2.99 | 25,323,566 | 2.9 | 3.06 | 1,575,361 | 6.2 |
| 減価償却費 | 369,300,073 | 37.0 | 41.09 | 260,568,741 | 29.5 | 31.50 | 108,731,332 | 41.7 |
| 動力費 | 69,951,428 | 7.0 | 7.78 | 59,747,302 | 6.8 | 7.22 | 10,204,126 | 17.1 |
| 修繕費 | 29,916,715 | 3.0 | 3.33 | 23,513,651 | 2.7 | 2.84 | 6,403,064 | 27.2 |
| 材料費 | 1,375,553 | 0.1 | 0.15 | 1,212,990 | 0.1 | 0.15 | 162,563 | 13.4 |
| 委託料 | 186,008,732 | 18.6 | 20.70 | 192,493,515 | 21.8 | 23.26 | △ 6,484,783 | △ 3.4 |
| 受水費 | 216,302,300 | 21.6 | 24.07 | 215,737,120 | 24.5 | 26.08 | 565,180 | 0.3 |
| その他 | 38,744,427 | 3.9 | 4.31 | 57,487,427 | 6.5 | 6.95 | △ 18,743,000 | △ 32.6 |
| 小計(A) | 1,072,581,193 | | 119.34 | 942,106,022 | | 113.88 | 130,475,171 | 13.8 |
| 長期前受金戻入(B) | 73,368,280 | 7.3 | 8.16 | 59,917,841 | 6.8 | 7.24 | 13,450,439 | 22.4 |
| 計 (A)-(B) | 999,212,913 | 100.0 | 111.18 | 882,188,181 | 100.0 | 106.64 | 117,024,732 | 13.3 |

【給水原価算出式】

$$\text{給水原価} = \frac{(A) - (B) \text{長期前受金戻入}}{\text{年間有収水量}}$$

$$(A) = \text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価})$$

※令和2年度より簡易水道事業を上水道事業に統合

4 会 計

(1) 重要契約の要旨 (100万円以上)

イ 工事

(単位：円)

| 契約年月日 | 契約金額 | 契 約 内 容 | 契 約 先 |
|------------|------------|-------------------------|-------------|
| R2. 4. 30 | 19,004,700 | 家山地区配水管布設替工事 | 大井建設(株) |
| R2. 5. 20 | 3,850,000 | 本通り御仮屋線給水管布設替工事 | 三友クリエイト(株) |
| R2. 6. 17 | 22,627,000 | 道悦旭町線配水管布設替工事 | 興和建设(株) |
| R2. 7. 8 | 31,779,000 | 大井川川越街道線配水管布設替工事 | (株)杉本組 |
| R2. 8. 5 | 48,400,000 | 小川中平地区導水管・配水管布設工事 | 興和建设(株) |
| R2. 8. 5 | 31,834,000 | 大井町祇園線ほか1路線配水管布設替工事 | (株)ケンコー |
| R2. 8. 5 | 4,950,000 | 南1号水源取水ポンプ制御盤整備工事 | (株)磯村 静岡営業所 |
| R2. 8. 5 | 6,820,000 | 大津配水池水位計取替及び南2号滅菌設備整備工事 | (株)磯村 静岡営業所 |
| R2. 9. 2 | 31,471,000 | 本通五丁目南町線配水管布設替工事 | 三友クリエイト(株) |
| R2. 9. 30 | 32,692,000 | 東野田松葉町線ほか2路線配水管布設替工事 | (株)杉本組 |
| R2. 10. 21 | 29,183,000 | 大津通り御仮屋線配水管布設替工事 | (株)アーク東海 |
| R2. 10. 28 | 8,301,700 | 島田市稲荷浄水場管理棟修繕工事 | 大井建設(株) |
| R2. 11. 4 | 6,897,000 | 送水管不断水バルブ設置工事 | 浜建工業(株) |
| R2. 12. 9 | 18,733,000 | 中央町中河線配水管布設替工事 | (株)アーク東海 |
| R2. 12. 16 | 10,769,000 | 初倉2号水源取水ポンプ制御盤改修工事 | (株)磯村 静岡営業所 |
| R2. 12. 16 | 8,338,000 | 湯日加圧配水ポンプ設置工事 | (株)太田 |
| R2. 12. 23 | 11,101,200 | 相賀送水ポンプ場計装設備改修工事 | (株)磯村 静岡営業所 |
| R2. 12. 23 | 5,137,000 | 南6号水源流量計修繕工事 | (株)磯村 静岡営業所 |
| R2. 12. 23 | 7,799,000 | 中講鎌塚地区配水管布設替工事 | (株)丸紅 |

予算の繰越を行った契約

(単位：円)

| 契約年月日 | 契約金額 | 契 約 内 容 | 契 約 先 |
|-----------|------------|-----------------------|----------|
| R2. 4. 30 | 44,000,000 | 元島田橋西野田線ほか1路線配水管布設替工事 | (株)アーク東海 |

ロ 委託契約

(単位：円)

| 契約年月日 | 契約金額 | 契約内容 | 契約先 |
|------------|-----------|------------------------|---------------------|
| R2. 3. 12 | 1,067,000 | 稲荷浄水場他自家用電気工作物保守管理業務委託 | ㈱アンテック |
| R2. 3. 12 | 1,567,500 | 情報処理装置保守点検業務委託 | ㈱明電エンジニアリング 静岡支店 |
| R2. 3. 12 | 1,455,300 | 修繕代行業務委託 | 島田市管工事協同組合 |
| R2. 3. 25 | 9,062,900 | 水質検査業務委託 | ㈱静環検査センター |
| R2. 6. 3 | 5,940,000 | 水利権申請図書作成業務委託 | ㈱大場上下水道設計 |
| R2. 6. 30 | 1,408,000 | 水道施設除草業務委託（配水施設） | (公社) 島田市シルバー人材センター |
| R2. 6. 30 | 1,441,000 | 水道事業会計システム改修業務委託 | ㈱フューチャーイン 静岡支店 |
| R2. 10. 15 | 1,188,000 | 水道事業モニタリング支援業務委託 | 横浜ウォーター㈱ |

予算の繰越を行った契約

(単位：円)

| 契約年月日 | 契約金額 | 契約内容 | 契約先 |
|------------|-----------|----------------|-----------|
| R1. 10. 11 | 8,305,000 | 水道料金改定作業支援業務委託 | ㈱大場上下水道設計 |

ハ 貯蔵物品

(単位：円)

| 契約年月日 | 契約金額 | 契約内容 | 契約先 |
|-----------|-----------|----------------|---------------|
| R2. 4. 13 | 5,608,526 | 水道メーター購入（13mm） | 柏原計器工業㈱神奈川営業所 |
| R2. 4. 13 | 6,796,262 | 水道メーター購入（20mm） | 柏原計器工業㈱神奈川営業所 |

(2) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債の状況

(単位：円)

| 借入先 | 前年度末残高 | 簡易水道統合に係る企業債の引継 | 本年度借入高 | 本年度償還高 | 本年度末残高 |
|---------------------------|---------------|-----------------|-------------|-------------|---------------|
| 財務省財政融資資金 (大蔵省資金運用部資金) | 451,180,805 | 759,341,929 | 0 | 72,952,432 | 1,137,570,302 |
| 地方公共団体金融機構 (公営企業金融公庫) | 1,496,857,104 | 221,541,552 | 415,000,000 | 82,357,275 | 2,051,041,381 |
| 計 | 1,948,037,909 | 980,883,481 | 415,000,000 | 155,309,707 | 3,188,611,683 |

※令和2年度より簡易水道事業を上水道事業に統合

ロ 一時借入金

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

イ 受贈財産の受入

該当事項なし

ロ 引当金の状況

(単位：円)

| 区分 | 前年度末残高 | 簡易水道職員に係る引当額 | 本年度引当額 | 本年度取崩額 | 本年度末残高 |
|----------|-------------|--------------|------------|-------------|------------|
| 退職給付引当金 | 144,233,255 | 0 | 94,765 | 144,233,255 | 94,765 |
| 賞与引当金 | 7,017,000 | 2,193,000 | 9,003,000 | 9,210,000 | 9,003,000 |
| 法定福利費引当金 | 1,331,000 | 414,000 | 1,710,000 | 1,745,000 | 1,710,000 |
| 貸倒引当金 | 704,788 | 0 | 171,899 | 196,694 | 679,993 |
| 計 | 153,286,043 | 2,607,000 | 10,979,664 | 155,384,949 | 11,487,758 |

※令和2年度より簡易水道事業を上水道事業に統合

病 院 事 業

令和 2 年度 島田市病院事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

「地域医療に貢献する」の理念の下に、本年度も良質な医療の提供に努めてきた。

病院事業収支については、収益的収支（税抜）は事業収入 132 億 927 万 5,776 円で前年度に比べ 14 億 4,780 万 3,365 円（12.3%）の増、事業費用 136 億 7,935 万 3,573 円で前年度に比べ 7 億 4,283 万 9,018 円（5.7%）の増となり、差し引き 4 億 7,007 万 7,797 円の純損失で、前年度に比べ収益額は 7 億 496 万 4,347 円増加し、累積欠損金は、100 億 432 万 1,226 円となった。

資本的収支（税込）では、資本的収入 131 億 8,968 万 8,236 円、資本的支出 138 億 230 万 8,969 円となり、差し引き 6 億 1,262 万 733 円の不足となったため、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 3,397 万 813 円と過年度分損益勘定留保資金 5 億 7,864 万 9,920 円で補填した。

イ 患者の状況

入院患者数は、延 132,264 人（1 日平均 362.4 人）で前年度に比べ 2,938 人（2.2%）の減となり、外来患者数は、延 189,320 人（1 日平均 779.1 人）で前年度に比べ 768 人（0.4%）の減となった。

ロ 収益的収支の状況（税抜）

事業収益のうち、医業収益は 112 億 705 万 5,447 円で前年度に比べ 3 億 7,022 万 2,505 円（3.4%）の増となった。内訳は外来収益が、38 億 9,284 万 6,917 円（対前年度比 1.6%増）、入院収益は、70 億 2,864 万 7,171 円（対前年度比 5.3%増）となった。患者 1 人 1 日当りの診療収益は、外来収益が 20,562 円で前年度に比べ 415 円（2.1%）の増、入院収益は 53,141 円で前年度に比べ 3,791 円（7.7%）の増、その他医業収益は、2 億 8,556 万 1,359 円で前年度に比べ 4,928 万 5,040 円（14.7%）の減となった。

医業外収益は一般会計からの繰入金や国・県補助金などが 12 億 9,028 万 7,519 円で前年度に比べ 5 億 2,871 万 4,795 円（69.4%）の増、看護専門学校収益は 1 億 6,419 万 3,002 円で前年度に比べ 112 万 6,257 円（0.7%）の増となった。

次に、事業費用のうち、医業費用は 122 億 7,542 万 5,039 円で前年度に比べ 1 億 963 万 2,100 円（0.9%）の増、給与費は 69 億 9,806 万 1,405 円で前年度に比べ 1 億 1,134 万 8,168 円（1.6%）の増、材料費は 31 億 5,333 万 184 円で前年度に比べ 7,762 万 4,490 円（2.5%）の増となった。また、医業外費用は 6 億 230 万 9,597 円で前年度に比べ 658 万 1 円（1.1%）の減、看護専門学校費用は 1 億 6,290 万 7,606 円で前年度に比べ 107 万 5,588 円（0.7%）の増となった。

ハ 看護専門学校の状況

平成元年度に開校した看護専門学校の本年度の学生数は、令和 3 年 3 月 1 日時点 117 人で、平成 30 年度入学生等 41 人が卒業し、このうち 29 人が市立島田市民病院に就職した。

ニ 資本的収支の状況（税抜）

資本的収入は、企業債 94 億 3,510 万円、一般会計出資金 36 億 7,802 万 8,236 円、県補助金 7,656 万円、総額 131 億 8,968 万 8,236 円で前年度に比べ 104 億 8,634 万 1,021 円（387.9%）の増となった。

資本的支出のうち建設改良費は 122 億 6,057 万 7,256 円で前年度に比べ 98 億 4,745 万 4,168

円（408.1％）の増であり、①設備費（28億2,389万607円）②新病院建設事業費（92億5,664万2,456円）などの事業費が含まれている。企業債償還金は、4億960万23円で前年度に比べ234万1,475円（0.6％）の増で、資本的支出の総額は127億6,517万7,279円で前年度に比べ99億4,479万5,643円（352.6％）の増となった。

新病院建設事業については、令和3年1月に新病院棟が完成し引き渡しを受けた。令和3年3月末の工事進捗率は91.0％で予定どおり進んでおり、今後既存改修・解体・外構工事を経て、令和4年秋のグランドオープンを目指す。

以上が令和2年度島田市病院事業の概況であるが、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中で、当院においても職員は職務を遂行している。厳しい状況は続いているが地域医療を守る自治体病院として健全経営に努めていく。

(2) 議会議決事項

| 議決年月日 | 議決番号 | 事項 |
|----------------------|---------|-----------------------------------|
| 令和2年6月16日 (報告) | 報告第10号 | 病院事業会計予算の繰越しについて(継続費) |
| 令和2年6月16日 (報告) | 報告第12号 | 病院事業会計予算の繰越しについて(建設改良費) |
| 令和2年6月29日 (原案可決) | 議決第46号 | 令和2年度島田市病院事業会計補正予算(第1号) |
| 令和2年6月29日 (原案可決) | 議決第61号 | 令和2年度島田市病院事業会計補正予算(第2号) |
| 令和2年8月7日 (原案可決) | 議決第93号 | 令和2年度島田市病院事業会計補正予算(第3号) |
| 令和2年9月30日 (認定) | 認定第11号 | 令和元年度島田市病院事業会計決算の認定について |
| 令和2年9月30日 (原案可決) | 議決第100号 | 令和2年度島田市病院事業会計補正予算(第4号) |
| 令和2年9月30日 (原案可決) | 議決第105号 | 令和2年度島田市病院事業会計補正予算(第5号) |
| 令和2年12月21日 (原案可決) | 議決第115号 | 令和2年度島田市病院事業会計補正予算(第6号) |
| 令和2年12月21日 (原案可決) | 議決第124号 | 島田市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について |
| 令和2年11月30日 (原案可決) | 議決第132号 | 島田市病院事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例について |
| 令和3年2月26日 (原案可決) | 議決第7号 | 令和2年度島田市病院事業会計補正予算(第7号) |
| 令和3年3月26日 (原案可決) | 議決第21号 | 令和3年度島田市病院事業会計予算 |
| 令和3年3月26日 (原案可決) | 議決第41号 | 令和3年度島田市病院事業会計補正予算(第1号) |

(3) 行政官庁許認可事項

(同意事項)

| 起債同意年月日 | 起債同意番号 | 事項 |
|-----------|------------|---|
| 令和2年8月11日 | 地市第347-16号 | 令和2年度地方債に係る協議について(同意) 静岡県知事 川勝平太 事業名 建設改良/病院・建物関係 6,983,100千円 事業名 建設改良/病院・器械器具 2,550,600千円 |
| 令和3年3月3日 | 地市第779-5号 | 令和2年度地方債に係る協議について(同意) 静岡県知事 川勝平太 事業名 建設改良/病院・建物関係 10,700千円 事業名 建設改良/病院・器械器具 27,200千円 |

(届出事項)

| 届出年月日 | 受 理 番 号 | 事 項 |
|----------|--------------|--|
| 令和2年4月1日 | (救急医療) 第72号 | 救急医療管理加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (認ケア) 第59号 | 認知症ケア加算2に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (地医確保) 第23号 | 地域医療体制確保加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (事補1) 第28号 | 医師事務作業補助体制加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (療養入院) 第107号 | 療養病棟入院基本料の辞退届出に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (療養2) 第61号 | 療養病棟療養環境加算2の辞退届出に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (遠隔ペ) 第5号 | 心臓ペースメーカー指導管理料 遠隔モニタリング加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (がん指ニ) 第5号 | がん患者指導管理料ニに係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (乳腺ケア) 第28号 | 乳腺炎重症化予防ケア・指導料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (小外診) 第257号 | 小児科外来診療料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (救搬看体) 第18号 | 夜間休日救急搬送医学管理料 救急搬送看護体制加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (BRCA) 第5号 | BRCA1/2遺伝学検査に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (全網電) 第4号 | 全視野精密網膜電図に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (ロー検) 第31号 | ロービジョン検査判断料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (椎酵注) 第7号 | 椎間板内酵素注入療法に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (緑内イ) 第26号 | 緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (経特) 第28号 | 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (腹臍腫瘍) 第16号 | 腹腔鏡下臍腫瘍摘出術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (腹臍切) 第24号 | 腹腔鏡下臍体尾部腫瘍切除術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (腹腎形支) 第1号 | 腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (腹膀胱悪支) 第5号 | 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年4月1日 | (早大腸) 第26号 | 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離の辞退届出に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年5月1日 | (婦特管) 第82号 | 婦人科特定疾患治療管理料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年5月1日 | (麻管I) 第106号 | 麻酔管理料(I)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年6月1日 | (小外診) 第257号 | 小児科外来診療料の辞退届出に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |

| 届出年月日 | 受 理 番 号 | 事 項 |
|-----------|-------------|---|
| 令和2年6月1日 | (画1) 第70号 | 画像診断管理加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年8月1日 | (看夜配) 第45号 | 看護職員夜間12対1配置加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年9月1日 | (回3) 第4号 | 回復期リハビリテーション病棟入院料3に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年9月1日 | (排自支) 第14号 | 排尿自立支援加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年9月1日 | (外排自) 第15号 | 外来排尿自立指導料に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年10月1日 | (病棟薬1) 第50号 | 病棟薬剤業務実施加算1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年11月1日 | (セ節) 第13号 | センチネルリンパ節加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和2年12月1日 | (透析水) 第126号 | 透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和3年1月1日 | (一般入院) 第69号 | 急性期一般入院基本料1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和3年1月1日 | (結核入院) 第4号 | 結核病棟入院基本料7対1に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和3年1月1日 | (緑内ド) 第29号 | 緑内障手術(水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |
| 令和3年1月1日 | (バ経静脈) 第10号 | バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術に係る届 届出先 東海北陸厚生局 静岡事務所 |

(4) 職員に関する事項

イ 令和3年3月31日現在の職種別職員数

(単位：人)

| 職 種 | 前年度末 職員数 | 増 | 減 | 当年度末 職員数 | 職 種 | 前年度末 職員数 | 増 | 減 | 当年度末 職員数 |
|------------|-------------|----|----|-------------|--------------------|-------------|----|----|-------------|
| (損益勘定支弁職員) | | | | | 医 療 員 | 29 | | 4 | 25 |
| (病院職員) | | | | | 診療録管理士 | 1 | | | 1 |
| 医 師 | 87 (24) | 22 | 20 | 89 (21) | メディカルソーシャル ワーカー | 5 | | 1 | 4 |
| 薬 剤 師 | 24 | 4 | 2 | 26 | 事 務 員 | 36 | 5 | 4 | 37 |
| 診療放射線技師 | 24 | 2 | 2 | 24 | 電 気 技 師 | 2 | | | 2 |
| 臨床検査技師 | 26 | 1 | 2 | 25 | 事務部技師 | 2 | | | 2 |
| 歯科衛生士 | 2 | 1 | | 3 | 計 | 719 (24) | 72 | 79 | 712 (21) |
| 視能訓練士 | 2 | 1 | | 3 | (看護専門学校職員) | | | | |
| 理学療法士 | 15 | 2 | 1 | 16 | 専任教員 | 11 | 1 | | 12 |
| 作業療法士 | 8 | 1 | 1 | 8 | 事 務 員 | 2 | | | 2 |
| 言語聴覚士 | 3 | 1 | | 4 | 計 | 13 | 1 | | 14 |
| 心理療法士 | 1 | | | 1 | 計 | 732 (24) | 73 | 79 | 726 (21) |
| 臨床工学技士 | 7 | 1 | | 8 | (資本勘定支弁職員) | | | | |
| 栄養士 | 7 | | | 7 | 事 務 員 | 4 | | | 4 |
| 看護師 | 436 | 31 | 42 | 425 | 事務部技師 | 2 | | | 2 |
| 准看護師 | 2 | | | 2 | 計 | 6 | | | 6 |
| | | | | | 計 | 738 (24) | 73 | 79 | 732 (21) |

※医師数 () 内の数字は研修医 (卒後1～5年目) 数再掲

ロ 令和3年3月31日現在の診療科別医師数

(単位：人)

| 科 名 | 人 員 | 科 名 | 人 員 |
|-----------------|---------|---------------------|---------|
| 総 合 内 科 | 11 (11) | 外 科 (消化器・乳腺) | 10 (2) |
| 呼 吸 器 内 科 | 0 | 整 形 外 科 | 7 |
| 循 環 器 内 科 | 7 (1) | 形 成 外 科 | 3 (1) |
| 消 化 器 内 科 | 8 (2) | 脳 神 経 外 科 | 5 (1) |
| 糖 尿 病・内 分 泌 内 科 | 5 | 呼 吸 器 外 科 | 3 (1) |
| 血 液 内 科 | 1 | 泌 尿 器 科 | 5 (1) |
| 腎 臓 内 科 | 2 | 産 婦 人 科 | 1 |
| 漢 方 内 科 | 1 | 眼 科 | 3 (1) |
| 小 児 科 | 2 | 耳 鼻 咽 喉 科 | 1 |
| 皮 膚 科 | 2 | 麻 酔 科 | 3 |
| 健 診 科 | 1 | 歯 科 口 腔 外 科 | 2 |
| 放 射 線 治 療 科 | 1 | 病 理 診 断 科 | 1 |
| 放 射 線 診 断 科 | 1 | リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科 | 1 |
| 化 学 療 法 室 | 1 | 救 急 科 | 1 |
| | | 計 | 89 (21) |

※医師数 () 内の数字は研修医 (卒後1～5年目) 数再掲

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

| 項 目 | 施行年月日 | 事 項 |
|---------------|----------|-----|
| 診療報酬の算定方法等の改定 | 令和2年4月1日 | |

2 工事及び器械備品の購入

(金額欄上段 () 書は消費税及び地方消費税額 下段は税込金額)

(1) 建設改良工事等の概況

イ 建設改良事業

(委託)

| 業 務 名 | 着手年月日 | 完了年月日 | 委託業者 | 委託金額 (円) |
|------------------------------|-----------|------------|------------|-----------------------|
| 令和2年度市立島田市民病院新カルテ庫建築工事監理業務委託 | 令和2年5月13日 | 令和2年12月25日 | 石川一級建築士事務所 | (45,000) 495,000 |

(工事)

| 工 事 名 | 着工年月日 | 竣工年月日 | 工事請負者 | 請負金額 (円) |
|---------------------------|------------|------------|------------|-----------------------------|
| 令和2年度市立島田市民病院新カルテ庫建築工事 | 令和2年5月20日 | 令和2年12月15日 | 株式会社小沢組 | (6,877,400) 75,651,400 |
| 令和2年度旧カルテ保管庫外壁塗装工事 | 令和2年11月3日 | 令和3年2月24日 | 有限会社和光商会 | (299,019) 3,289,212 |
| 令和2年度視聴覚室映像音響・体育館音響機器取替工事 | 令和2年11月12日 | 令和3年1月29日 | 電通システム株式会社 | (298,000) 3,278,000 |
| 令和2年度島田市立看護専門学校空調設備改修工事 | 令和2年12月3日 | 令和3年3月10日 | 朝日設備株式会社 | (4,280,000) 47,080,000 |

ロ 新病院建設事業

(工事)

| 工 事 名 | 着工年月日 | 竣工年月日 | 工事請負者 | 請負金額 (円) |
|-----------------------|----------|-----------|-----------|----------------------------------|
| 新市立島田市民病院建設工事(令和2年度分) | 令和2年4月1日 | 令和3年3月31日 | 株式会社竹中工務店 | (731,644,444) 9,877,200,000 |

ハ 病院情報システム整備事業

(工事)

| 工 事 名 | 着工年月日 | 竣工年月日 | 工事請負者 | 請負金額 (円) |
|-----------------|-----------|------------|-----------|-----------------------------|
| 新病院医療情報システム配線工事 | 令和2年3月18日 | 令和2年12月28日 | 株式会社竹中工務店 | (5,350,000) 58,850,000 |

ニ 看護専門学校遠隔教育推進事業

(委託)

| 工 事 名 | 着工年月日 | 竣工年月日 | 工事請負者 | 請負金額 (円) |
|-------------------------------------|------------|-----------|--------------|--------------------------|
| 令和2年度島田市立看護専門学校遠隔・オンライン授業対応機器整備業務委託 | 令和2年11月12日 | 令和3年2月26日 | 株式会社フューチャーイン | (270,000) 2,970,000 |

(2) 器械及び備品の購入状況
イ 医療器械器具及び備品

| | 品名 | 数量 | 金額(円) | 消費税額(円) | 主管 |
|----|------------------------|----|------------|-----------|--------------|
| 1 | 体外式結石破碎装置 | 1 | 47,300,000 | 4,300,000 | 泌尿器科 |
| 2 | ホルミウムヤグレーザー | 1 | 33,000,000 | 3,000,000 | 泌尿器科 |
| 3 | 生理検査システムバージョンアップ | 1 | 2,090,000 | 190,000 | 臨床検査室 |
| 4 | 内視鏡室ビデオスコープ | 3 | 7,260,000 | 660,000 | 消化器内科 |
| 5 | 心電・呼吸・SpO2送信機 | 1 | 306,900 | 27,900 | 臨床工学室 |
| 6 | 移動型X線撮影装置(ポータブル撮影装置) | 2 | 5,999,400 | 545,400 | 診療放射線室 |
| 7 | クリーンパーテーション | 2 | 440,000 | 40,000 | 感染管理室 |
| 8 | Goodnet動画ファイリングシステム | 1 | 12,852,290 | 1,168,390 | 循環器科 |
| 9 | GIゲイトインベーションリングGS | 2 | 429,000 | 39,000 | リハビリテーション指導室 |
| 10 | マイクロ100サジタルソー | 1 | 792,000 | 72,000 | 中央手術室 |
| 11 | GeneXpertシステムGX-IV | 1 | 4,378,000 | 398,000 | 臨床検査室 |
| 12 | Navigator2.0システム | 1 | 6,105,000 | 555,000 | 外科 |
| 13 | クリーンパーテーション | 2 | 440,000 | 40,000 | 感染管理室 |
| 14 | ECU4ハンドルセット等 | 1 | 3,608,000 | 328,000 | 感染管理室 |
| 15 | 体表面温度発熱監視装置 Thermoview | 1 | 1,760,000 | 160,000 | 感染管理室 |
| 16 | ハンドル昇降式消毒盤台三枚用 | 1 | 292,600 | 26,600 | 中央手術室 |
| 17 | 薬用保冷庫 | 1 | 308,000 | 28,000 | 薬局 |
| 18 | 電動解剖鋸 | 1 | 493,350 | 44,850 | 臨床検査室 |
| 19 | 汎用人工呼吸器 | 1 | 2,420,000 | 220,000 | 臨床工学室 |
| 20 | システム生物顕微鏡 | 1 | 1,540,000 | 140,000 | 臨床検査室 |
| 21 | バイポーラ凝固止血器イリゲーションシステム | 1 | 3,047,000 | 277,000 | 中央手術室 |
| 22 | シルバーバイポーライリゲーションピンセット | 1 | 1,207,800 | 109,800 | 中央手術室 |
| 23 | 内視鏡レポティングシステム | 1 | 15,950,000 | 1,450,000 | 消化器科 |
| 24 | 3D内視鏡システム | 1 | 19,800,000 | 1,800,000 | 外科 |
| 25 | スリットランプ | 1 | 405,900 | 36,900 | 眼科 |
| 26 | 超音波画像診断装置 | 1 | 22,000,000 | 2,000,000 | 診療放射線室 |
| 27 | 免疫発光測定装置 | 1 | 6,435,000 | 585,000 | 臨床検査室 |
| 28 | 電池電源式骨手術用器械 システム8 | 1 | 3,718,000 | 338,000 | 整形外科 |
| 29 | ビデオ喉頭鏡 | 1 | 205,700 | 18,700 | 麻酔科 |
| 30 | ドクターズツール | 1 | 291,500 | 26,500 | 脳外科 |
| 31 | 電動式ギブスカッタ | 2 | 431,200 | 39,200 | 整形外科 |
| 32 | 軟性内視鏡用洗浄消毒器 | 1 | 1,974,500 | 179,500 | 内視鏡室 |
| 33 | バイオハザード対策用キャビネット | 1 | 1,298,000 | 118,000 | 臨床検査室 |
| 34 | 生体情報モニタ | 1 | 572,000 | 52,000 | 内視鏡室 |
| 35 | 内視鏡用送水ポンプ | 1 | 207,460 | 18,860 | 消化器科 |
| 36 | 全自動ファイバースコープ洗浄器 | 1 | 665,500 | 60,500 | 耳鼻科 |
| 37 | 体外式膜型人工肺システム | 1 | 16,318,280 | 1,483,480 | 循環器科 |
| 38 | 凝固測定用経過時間タイマ | 1 | 858,000 | 78,000 | 臨床工学室 |
| 39 | 止血器 | 1 | 1,056,000 | 96,000 | 中央手術室 |
| 40 | 超音波画像診断装置 | 1 | 9,691,000 | 881,000 | 診療放射線室 |
| 41 | ビデオ喉頭鏡 | 1 | 199,870 | 18,170 | 感染症病棟 |
| 42 | 個人用多用途透析装置 | 1 | 2,860,000 | 260,000 | 感染症病棟 |
| 43 | セントラルモニタ | 1 | 3,190,000 | 290,000 | 感染症病棟 |
| 44 | 超音波診断装置用探触子等 | 2 | 3,960,000 | 360,000 | 泌尿器科 |
| 45 | デスクトップPC等 | 39 | 1,250,700 | 113,700 | 医療情報室 |
| 46 | 血液浄化装置 | 1 | 6,182,000 | 562,000 | 臨床工学室 |
| 47 | 顕微鏡用デジタルカメラ | 1 | 1,298,000 | 118,000 | 臨床検査室 |
| 48 | 生体情報モニタ | 1 | 3,025,000 | 275,000 | 臨床工学室 |
| 49 | 超音波手術器バッテリー等 | 1 | 858,000 | 78,000 | 外科 |
| 50 | 4K内視鏡カメラシステム | 1 | 15,785,000 | 1,435,000 | 呼吸器科及び外科 |

| | 品名 | 数量 | 金額(円) | 消費税額(円) | 主管 |
|-----|----------------------------|-----|-------------|------------|-------------|
| 51 | X線撮影用デジタルカセット格納枠等 | 1 | 326,040 | 29,640 | 外科 |
| 52 | 手術録画管理用パソコン | 1 | 125,180 | 11,380 | 麻酔科 |
| 53 | 機器管理用タブレット | 1 | 131,780 | 11,980 | 麻酔科 |
| 54 | 炭酸ガス注入器 | 1 | 186,890 | 16,990 | 内視鏡室 |
| 55 | ポジショニングピロー等 | 9 | 70,290 | 6,390 | 感染対策室 |
| 56 | フットポンプ | 1 | 99,000 | 9,000 | 感染対策室 |
| 57 | ベッドサイドクッションマット | 5 | 160,875 | 14,625 | 感染症病棟 |
| 58 | 動画処理用パソコン | 1 | 290,715 | 26,429 | 呼吸器科 |
| 59 | パソコン | 1 | 194,140 | 17,648 | 皮膚科 |
| 60 | ふじのくにネットGWサーバ機器 | 1 | 9,350,000 | 850,000 | 医療情報室 |
| 61 | シャワー・入浴装置 | 3 | 13,035,000 | 1,185,000 | 病棟 |
| 62 | 機械浴槽等 | 3 | 5,335,000 | 485,000 | 病棟 |
| 63 | 生化学自動分析装置搬送ラインシステム | 1 | 78,100,000 | 7,100,000 | 臨床検査室 |
| 64 | 高圧蒸気滅菌装置 | 1 | 902,000 | 82,000 | 薬局 |
| 65 | ラボサーバーラック薬品保管庫一斗缶用 | 1 | 390,500 | 35,500 | 臨床検査室 |
| 66 | 落射蛍光/光学顕微鏡セット | 1 | 604,648 | 54,968 | 臨床検査室 |
| 67 | レール式移動棚 | 1 | 2,046,000 | 186,000 | 薬局 |
| 68 | スカイファイル100 | 1 | 9,955,000 | 905,000 | 薬局 |
| 69 | 全身麻酔装置 | 2 | 4,950,000 | 450,000 | 麻酔科 |
| 70 | 薬用冷蔵ショーケース | 2 | 1,573,000 | 143,000 | 臨床検査室 |
| 71 | 无影灯・処置灯等 | 1 | 78,980,000 | 7,180,000 | 麻酔科 |
| 72 | キャビネット及び診療用サクシオンバックアップシステム | 1 | 9,114,130 | 828,557 | 歯科・口腔外科 |
| 73 | サーバーラック等 | 1 | 8,321,500 | 756,500 | 薬局 |
| 74 | ベッドサイドモニタ他 | 1 | 9,900,000 | 900,000 | 麻酔科 |
| 75 | 全自動血液凝固分析装置 | 2 | 605,000 | 55,000 | 臨床検査室 |
| 76 | プレハブ冷蔵庫 | 2 | 5,060,000 | 460,000 | 薬局・生理検査室 |
| 77 | 血液ガス分析装置(その1) | 1 | 6,792,500 | 617,500 | 臨床検査室 |
| 78 | 血液ガス分析装置(その2) | 1 | 7,837,500 | 712,500 | 臨床検査室 |
| 79 | シンク | 3 | 2,970,000 | 270,000 | 臨床検査室 |
| 80 | デジタルX線テレビシステム | 1 | 16,720,000 | 1,520,000 | 診療放射線室 |
| 81 | 内視鏡ビデオシステム等 | 1 | 25,355,000 | 2,305,000 | 耳鼻科及び消化器科 |
| 82 | 手術器材トレサビリティシステム | 1 | 2,145,000 | 195,000 | 中央手術室 |
| 83 | 電動ICUベッド | 3 | 4,949,300 | 438,300 | HCU |
| 84 | 炭酸ガス延長チューブ | 4 | 264,000 | 24,000 | 麻酔科 |
| 85 | 高速気腹装置壁配管アダプタ等 | 1 | 341,000 | 31,000 | 麻酔科 |
| 86 | 電動昇降採血台 | 1 | 2,749,998 | 249,999 | 臨床検査室 |
| 87 | オートアンプルディスペンサー等 | 1 | 93,005,000 | 8,455,000 | 薬局 |
| 88 | セントラルモニタ | 1 | 5,225,000 | 475,000 | 臨床工学室 |
| 89 | キャビネット等 | 1 | 36,080,000 | 3,280,000 | 中央手術室・中央材料室 |
| 90 | 調乳水製造装置 | 1 | 10,219,000 | 929,000 | 栄養指導室 |
| 91 | シリンジポンプ等 | 1 | 3,355,000 | 305,000 | 臨床工学室・麻酔科 |
| 92 | 手洗い装置 | 1 | 9,900,000 | 900,000 | 中央手術室 |
| 93 | スライドガラス印字装置 | 1 | 1,298,000 | 118,000 | 臨床検査室(病理) |
| 94 | マルチレーザーカセットプリンター | 1 | 5,742,000 | 522,000 | 臨床検査室(病理) |
| 95 | 多項目自動血球分析装置/塗沫標本作成装置 | 1 | 36,080,000 | 3,280,000 | 臨床検査室 |
| 96 | 手術画像録画配信システム等 | 1 | 117,645,000 | 10,695,000 | 中央手術室 |
| 97 | 汚物処理システム | 1 | 29,480,000 | 2,680,000 | 看護部 |
| 98 | X線防護カーテン | 1 | 939,455 | 85,405 | 診療放射線室 |
| 99 | カラープリンター | 1 | 264,550 | 24,050 | 健診センター |
| 100 | ナースコール中継ユニット | 103 | 3,793,350 | 344,850 | 病棟(看護部) |
| 101 | 衛星通信システム | 1 | 2,464,000 | 224,000 | 医療情報室 |

| | 品名 | 数量 | 金額(円) | 消費税額(円) | 主管 |
|-----|----------------------------------|-----|---------------|-------------|---------------------------|
| 102 | 生体情報モニタ等 | 1 | 27,885,000 | 2,535,000 | 診療放射線室 臨床工学室 循環器内科 救急センター |
| 103 | ホルムアルデヒド対策用局所排気装置 | 1 | 2,750,000 | 250,000 | 臨床検査室 |
| 104 | 繃帯交換車 | 1 | 162,800 | 14,800 | 形成外科 |
| 105 | 冷凍庫等 | 12 | 1,595,000 | 145,000 | 病棟 |
| 106 | 超低温フリーザー | 1 | 511,500 | 46,500 | 中央手術室 |
| 107 | 診察台等 | 1 | 6,005,450 | 545,950 | 外来等 |
| 108 | システム流し台等 | 5 | 11,550,000 | 1,050,000 | 中央材料室 |
| 109 | パススルーキャビネット | 1 | 3,850,000 | 350,000 | 中央材料室 |
| 110 | 高精度放射線治療装置 | 1 | 515,900,000 | 46,900,000 | 診療放射線科 |
| 111 | 減圧沸騰洗浄機・システム乾燥機 | 2 | 14,740,000 | 1,340,000 | 中央材料室 |
| 112 | 歯科診療ユニット | 4 | 21,752,725 | 1,977,520 | 歯科口腔外科 |
| 113 | 万能洗浄機等 | 3 | 4,400,000 | 400,000 | 薬局 |
| 114 | バイオハザード対策用キャビネット等 | 5 | 6,270,000 | 570,000 | 臨床検査室 |
| 115 | テーハー式アナエロボックス等 | 7 | 5,280,000 | 480,000 | 臨床検査室 |
| 116 | 全自動洗浄機 | 1 | 2,255,000 | 205,000 | 薬局 |
| 117 | X線テレビシステム | 1 | 28,600,000 | 2,600,000 | 診療放射線科 |
| 118 | 病理検査室・解剖室機器 | 1 | 52,250,000 | 4,750,000 | 病理検査室・解剖室 |
| 119 | 一般撮影システム・CT-MR画像解析ワークステーション | 5 | 143,000,000 | 13,000,000 | 診療放射線科 |
| 120 | MRI(3.0T)(1.5T)、血管造影X線診断装置(心臓用) | 3 | 508,200,000 | 46,200,000 | 診療放射線科 |
| 121 | CT撮影装置等 | 4 | 418,000,000 | 38,000,000 | 診療放射線科 |
| 122 | 歯科用パノラマ・セファロX線診断装置 | 1 | 11,660,000 | 1,060,000 | 診療放射線科 |
| 123 | 包装品用高圧蒸気滅菌器・ウォッシュャディスプレイインフェクター等 | 6 | 100,100,000 | 9,100,000 | 中央材料室 |
| 124 | 耐火金庫 | 1 | 649,000 | 59,000 | 薬局 |
| 125 | RI備品 | 1 | 11,088,000 | 1,008,000 | 診療放射線科 |
| | 合計 | 345 | 2,840,431,766 | 258,209,431 | |

ロ 一般器械器具及び備品

| | 品名 | 数量 | 金額(円) | 消費税額(円) | 主管 |
|----|-------------------|----|-------------|------------|-------|
| 1 | Web会議用機器 | 1 | 741,730 | 67,430 | 医療情報室 |
| 2 | デジタルカメラ | 1 | 166,500 | 15,136 | 経営企画課 |
| 3 | 食器消毒保管庫 | 1 | 880,000 | 80,000 | 病院総務課 |
| 4 | 院内レストラン厨房機器 | 1 | 12,100,000 | 1,100,000 | 病院総務課 |
| 5 | ティーサーバー | 1 | 2,783,000 | 253,000 | 病棟 |
| 6 | 公営企業会計システム | 1 | 5,225,000 | 475,000 | 経営企画課 |
| 7 | 看護部ゴミ箱 | 1 | 4,180,000 | 380,000 | 看護部 |
| 8 | 島田市立総合医療センター什器・備品 | 1 | 1,757,800 | 159,800 | |
| 9 | 島田市立総合医療センター什器・備品 | 1 | 70,389,000 | 6,399,000 | |
| 10 | 島田市立総合医療センター什器・備品 | 1 | 961,565 | 87,415 | |
| 11 | 島田市立総合医療センター什器・備品 | 1 | 75,911,000 | 6,901,000 | |
| 12 | 島田市立総合医療センター什器・備品 | 1 | 88,118,800 | 8,010,800 | |
| | 合計 | 12 | 263,214,395 | 23,928,581 | |

ハ 病院情報システム器械器具

| | 品名 | 数量 | 金額(円) | 消費税額(円) | 主管 |
|---|-------|----|-----------|---------|-------|
| 1 | サーバ機器 | 1 | 6,435,000 | 585,000 | 医療情報室 |
| | 合計 | 1 | 6,435,000 | 585,000 | |

ニ 看護専門学校備品

| | 品名 | 数量 | 金額(円) | 消費税額(円) | 主管 |
|---|------------------|----|---------|---------|-----|
| 1 | 学生管理等システム用パソコン更新 | 1 | 188,100 | 17,100 | 教務課 |
| | 合計 | 1 | 188,100 | 17,100 | |

3 業務

(1) 業務量

イ 外来患者数

(単位:人)

| 区 分 | 令和2年 | | | | | | 上 期 計 | 合 計 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | | |
| 診 療 日 数 | (日) 21 | (日) 18 | (日) 22 | (日) 21 | (日) 20 | (日) 20 | (日) 122 | |
| 社 会 保 険 | 4,020 | 3,528 | 4,462 | 4,842 | 4,721 | 4,625 | 26,198 | |
| 生 活 保 護 | 150 | 149 | 152 | 151 | 158 | 118 | 878 | |
| 国民健康保険 | 9,818 | 9,069 | 10,315 | 10,729 | 10,195 | 10,313 | 60,439 | |
| 労 災 保 険 | 142 | 125 | 142 | 150 | 132 | 139 | 830 | |
| そ の 他 | 616 | 517 | 554 | 665 | 643 | 637 | 3,632 | |
| 計 | 14,746 | 13,388 | 15,625 | 16,537 | 15,849 | 15,832 | 91,977 | |
| 一日平均患者数 | 702.2 | 743.8 | 710.2 | 787.5 | 792.5 | 791.6 | 753.9 | |
| 区 分 | 令和2年 | | | 令和3年 | | | 下 期 計 | 合 計 |
| | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | | |
| 診 療 日 数 | (日) 22 | (日) 19 | (日) 20 | (日) 19 | (日) 18 | (日) 23 | (日) 121 | (日) 243 |
| 社 会 保 険 | 4,779 | 4,502 | 4,720 | 4,458 | 4,332 | 5,439 | 28,230 | 54,428 |
| 生 活 保 護 | 158 | 139 | 141 | 135 | 147 | 149 | 869 | 1,747 |
| 国民健康保険 | 10,827 | 9,986 | 10,648 | 9,949 | 9,379 | 11,487 | 62,276 | 122,715 |
| 労 災 保 険 | 153 | 125 | 146 | 113 | 124 | 162 | 823 | 1,653 |
| そ の 他 | 1,312 | 1,122 | 820 | 614 | 612 | 665 | 5,145 | 8,777 |
| 計 | 17,229 | 15,874 | 16,475 | 15,269 | 14,594 | 17,902 | 97,343 | 189,320 |
| 一日平均患者数 | 783.1 | 835.5 | 823.8 | 803.6 | 810.8 | 778.3 | 804.5 | 779.1 |
| 前 年 度 対 比 | 前年度患者数 | | 190,088人 | (差引) | △ 768 人 | | 99.6% | |
| | 〃 一日平均患者数 | | 792.0人 | (差引) | △ 12.9 人 | | 98.4% | |

□ 入院患者数

(単位:人)

| 区 分 | 令和2年 | | | | | | 上 期 計 | | | |
|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|-------|--|
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | | | | |
| 診療日数 | (日) 30 | (日) 31 | (日) 30 | (日) 31 | (日) 31 | (日) 30 | (日) 183 | | | |
| 社会保険 | 1,584 | 1,412 | 1,789 | 1,762 | 2,074 | 1,803 | 10,424 | | | |
| 生活保護 | 113 | 136 | 156 | 181 | 245 | 333 | 1,164 | | | |
| 国民健康保険 | 8,211 | 8,189 | 8,343 | 8,846 | 9,105 | 8,573 | 51,267 | | | |
| 労災保険 | 182 | 171 | 50 | 67 | 73 | 43 | 586 | | | |
| その他 | 46 | 81 | 30 | 31 | 21 | 67 | 276 | | | |
| 小 計 | 10,136 | 9,989 | 10,368 | 10,887 | 11,518 | 10,819 | 63,717 | | | |
| 一日平均患者数 | 337.9 | 322.2 | 345.6 | 351.2 | 371.5 | 360.6 | 348.2 | | | |
| 感染症 | 44 | 10 | 3 | 30 | 58 | 20 | 165 | | | |
| 一日平均患者数 | 1.5 | 0.3 | 0.1 | 1.0 | 1.9 | 0.7 | 0.9 | | | |
| 計 | 10,180 | 9,999 | 10,371 | 10,917 | 11,576 | 10,839 | 63,882 | | | |
| 一日平均患者数 | 339.3 | 322.5 | 345.7 | 352.2 | 373.4 | 361.3 | 349.1 | | | |
| 区 分 | 令和2年 | | | 令和3年 | | | 下 期 計 | 合 計 | | |
| | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | | | | |
| 診療日数 | (日) 31 | (日) 30 | (日) 31 | (日) 31 | (日) 28 | (日) 31 | (日) 182 | (日) 365 | | |
| 社会保険 | 1,846 | 1,871 | 1,793 | 1,710 | 1,864 | 2,015 | 11,099 | 21,523 | | |
| 生活保護 | 202 | 185 | 188 | 188 | 172 | 165 | 1,100 | 2,264 | | |
| 国民健康保険 | 9,352 | 9,072 | 9,079 | 9,936 | 8,276 | 8,897 | 54,612 | 105,879 | | |
| 労災保険 | 101 | 111 | 84 | 150 | 99 | 120 | 665 | 1,251 | | |
| その他 | 22 | 80 | 46 | 70 | 65 | 29 | 312 | 588 | | |
| 小 計 | 11,523 | 11,319 | 11,190 | 12,054 | 10,476 | 11,226 | 67,788 | 131,505 | | |
| 一日平均患者数 | 371.7 | 377.3 | 361.0 | 388.9 | 374.1 | 362.1 | 372.4 | 360.3 | | |
| 感染症 | 9 | 135 | 175 | 128 | 134 | 13 | 594 | 759 | | |
| 一日平均患者数 | 0.3 | 4.5 | 5.6 | 4.1 | 4.8 | 0.4 | 3.3 | 2.1 | | |
| 計 | 11,532 | 11,454 | 11,365 | 12,182 | 10,610 | 11,239 | 68,382 | 132,264 | | |
| 一日平均患者数 | 372.0 | 381.8 | 366.6 | 393.0 | 378.9 | 362.5 | 375.7 | 362.4 | | |
| 前年度対比 | 前年度患者数 | | 135,202人 | | (差引) | | △ 2,938 人 | | 97.8% | |
| | 〃 一日平均患者数 | | 369.4人 | | (差引) | | △ 7.0 人 | | 98.1% | |

ハ 外来収益の状況

(単位：円)

| 区分 月別 | 社会保険 | 生活保護 | 国民健康保険 | 労災保険 | その他 | 計 |
|----------|---------------|------------|-----------------|------------|---------------|---------------|
| 2年 4月 | 82,389,590 | 3,581,970 | 213,036,090 | 1,558,926 | 3,934,215 | 304,500,791 |
| 5月 | 74,909,320 | 3,454,200 | 216,152,630 | 1,223,431 | 3,228,814 | 298,968,395 |
| 6月 | 92,093,971 | 3,994,151 | 222,732,540 | 1,082,697 | 765,370 | 320,668,729 |
| 7月 | 96,748,390 | 3,441,860 | 226,025,529 | 1,379,453 | 1,599,787 | 329,195,019 |
| 8月 | 89,665,205 | 4,691,238 | 217,803,313 | 1,486,503 | 3,141,098 | 316,787,357 |
| 9月 | 91,968,610 | 3,403,010 | 228,721,378 | 1,364,246 | 2,011,623 | 327,468,867 |
| 上期計 | 527,775,086 | 22,566,429 | 1,324,471,480 | 8,095,256 | 14,680,907 | 1,897,589,158 |
| 2年 10月 | 94,996,846 | 3,813,890 | 235,869,441 | 1,832,444 | 1,725,113 | 338,237,734 |
| 11月 | 90,185,986 | 3,585,030 | 210,021,574 | 1,021,058 | 3,102,645 | 307,916,293 |
| 12月 | 95,127,306 | 3,614,110 | 238,715,755 | 1,183,699 | 3,734,904 | 342,375,774 |
| 3年 1月 | 92,683,221 | 2,898,900 | 224,330,317 | 1,761,637 | 2,167,823 | 323,841,898 |
| 2月 | 90,633,799 | 3,814,330 | 217,774,473 | 1,405,654 | 1,409,163 | 315,037,419 |
| 3月 | 106,411,720 | 3,172,980 | 256,361,906 | 1,398,568 | 503,467 | 367,848,641 |
| 下期計 | 570,038,878 | 20,899,240 | 1,383,073,466 | 8,603,060 | 12,643,115 | 1,995,257,759 |
| 合計 | 1,097,813,964 | 43,465,669 | 2,707,544,946 | 16,698,316 | 27,324,022 | 3,892,846,917 |
| 比率 | 28.2 % | 1.1 % | 69.6 % | 0.4 % | 0.7 % | 100.0 % |
| 前年度対比 | 前年度収益合計 | | 3,829,756,420 円 | (差引) | + 63,090,497円 | 101.6% |

ニ 入院収益の状況

(単位:円)

| 区分 月別 | 社会保険 | 生活保護 | 国民健康保険 | 労災保険 | その他 | 計 |
|----------|---------------|-------------|-----------------|---------------------|-------------|---------------|
| 2年 4月 | 107,221,902 | 4,127,078 | 402,952,340 | 12,681,420 | 13,724,612 | 540,707,352 |
| 5月 | 97,071,884 | 8,547,106 | 400,005,300 | 7,858,519 | 16,666,523 | 530,149,332 |
| 6月 | 104,439,749 | 6,429,046 | 421,194,268 | 3,138,978 | 13,198,540 | 548,400,581 |
| 7月 | 104,301,680 | 8,280,940 | 422,074,937 | 4,297,602 | 12,440,684 | 551,395,843 |
| 8月 | 120,173,877 | 10,480,618 | 461,587,752 | 3,260,909 | 11,199,271 | 606,702,427 |
| 9月 | 99,753,036 | 11,741,904 | 448,397,197 | 4,200,532 | 15,695,035 | 579,787,704 |
| 上期計 | 632,962,128 | 49,606,692 | 2,556,211,794 | 35,437,960 | 82,924,665 | 3,357,143,239 |
| 2年 10月 | 112,084,834 | 8,948,862 | 471,062,124 | 9,331,592 | 15,553,955 | 616,981,367 |
| 11月 | 111,011,414 | 7,663,982 | 467,398,676 | 5,350,675 | 18,413,134 | 609,837,881 |
| 12月 | 105,618,412 | 11,124,185 | 473,421,390 | 817,467 | 15,493,903 | 606,475,357 |
| 3年 1月 | 109,407,377 | 6,704,156 | 490,756,052 | 8,897,341 | 15,311,621 | 631,076,547 |
| 2月 | 103,121,087 | 14,565,467 | 413,476,769 | 5,683,229 | 20,577,924 | 557,424,476 |
| 3月 | 126,135,868 | 6,641,831 | 492,797,625 | 9,872,687 | 14,260,293 | 649,708,304 |
| 下期計 | 667,378,992 | 55,648,483 | 2,808,912,636 | 39,952,991 | 99,610,830 | 3,671,503,932 |
| 合計 | 1,300,341,120 | 105,255,175 | 5,365,124,430 | 75,390,951 | 182,535,495 | 7,028,647,171 |
| 比率 | 18.5 % | 1.5 % | 76.3 % | 1.1 % | 2.6 % | 100.0 % |
| 前年度対比 | 前年度収益合計 | | 6,672,230,123 円 | (差引) + 356,417,048円 | 105.3% | |

(2) 事業収益及び費用に関する事項

イ 事業収益の内訳

()書は税込決算額

| 款 項 目 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 前年度対比 | |
|-----------------------|--------------------------------------|--------|--------------------------------------|--------|---------------|--------|
| | 金額(円) | 構成比(%) | 金額(円) | 構成比(%) | 金額(円) | 比率(%) |
| 1 病院事業収益 | (13,246,341,108) 13,209,275,776 | 100.0 | (11,802,651,311) 11,761,472,411 | 100.0 | 1,447,803,365 | 112.3 |
| 1 医業収益 | (11,238,709,593) 11,207,055,447 | 84.9 | (10,869,985,844) 10,836,832,942 | 92.1 | 370,222,505 | 103.4 |
| 1 外来収益 | (3,895,901,950) 3,892,846,917 | 29.5 | (3,832,994,382) 3,829,756,420 | 32.6 | 63,090,497 | 101.6 |
| 2 入院収益 | (7,029,071,344) 7,028,647,171 | 53.2 | (6,672,697,611) 6,672,230,123 | 56.7 | 356,417,048 | 105.3 |
| 3 その他 医業収益 | (313,736,299) 285,561,359 | 2.2 | (364,293,851) 334,846,399 | 2.8 | △ 49,285,040 | 85.3 |
| 2 医業外収益 | (1,295,657,645) 1,290,287,519 | 9.8 | (769,564,261) 761,572,724 | 6.5 | 528,714,795 | 169.4 |
| 1 受取利息 配当金 | (100) 100 | 0.0 | (100) 100 | 0.0 | 0 | 100.0 |
| 2 国庫補助金 | (128,754,000) 128,754,000 | 1.0 | (9,937,000) 9,937,000 | 0.1 | 118,817,000 | 1295.7 |
| 3 県補助金 | (393,191,000) 393,191,000 | 3.0 | (17,147,822) 17,147,822 | 0.1 | 376,043,178 | 2293.0 |
| 4 他会計補助金 | (254,527,817) 254,527,817 | 1.9 | (254,561,948) 254,561,948 | 2.2 | △ 34,131 | 100.0 |
| 5 負担金 交付金 | (367,938,418) 367,938,418 | 2.8 | (312,012,020) 312,012,020 | 2.7 | 55,926,398 | 117.9 |
| 6 その他医 業外収益 | (142,804,914) 137,434,788 | 1.0 | (163,361,149) 155,369,612 | 1.3 | △ 17,934,824 | 88.5 |
| 7 長期前受 金戻入 | (8,441,396) 8,441,396 | 0.1 | (12,544,222) 12,544,222 | 0.1 | △ 4,102,826 | 67.3 |
| 3 看護専門 学校収益 | (164,234,062) 164,193,002 | 1.2 | (163,101,206) 163,066,745 | 1.4 | 1,126,257 | 100.7 |
| 1 授業料及び 入学検定料 | (18,066,000) 18,066,000 | 0.1 | (18,252,000) 18,252,000 | 0.2 | △ 186,000 | 99.0 |
| 2 負担金 交付金 | (145,709,772) 145,709,772 | 1.1 | (144,395,201) 144,395,201 | 1.2 | 1,314,571 | 100.9 |
| 3 その他 看護専門 学校収益 | (458,290) 417,230 | 0.0 | (454,005) 419,544 | 0.0 | △ 2,314 | 99.4 |
| 4 特別利益 | (547,739,808) 547,739,808 | 4.1 | (0) 0 | 0.0 | 547,739,808 | 皆増 |
| 1 過年度損益 修正益 | (319,739,808) 319,739,808 | 2.4 | (0) 0 | 0.0 | 319,739,808 | 皆増 |
| 2 その他 特別利益 | (228,000,000) 228,000,000 | 1.7 | (0) 0 | 0.0 | 228,000,000 | 皆増 |

ロ 事業費用の内訳

()書は税込決算額

| 勘定科目 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 前年度対比 | |
|-----------------------------|--------------------------------------|--------|--------------------------------------|--------|---------|-------|
| 款 項 目 | 金 額 (円) | 構成比(%) | 金 額 (円) | 構成比(%) | 金 額 (円) | 比率(%) |
| 1 病院事業費用 | (13,684,497,903) 13,679,353,573 | | (12,961,955,445) 12,936,514,555 | | | |
| 1 1 医業費用 | (12,438,949,968) 12,275,425,039 | | (12,307,922,797) 12,165,792,939 | | | |
| 1 1 1 給与費 | (7,005,424,647) 6,998,061,405 | | (6,892,277,012) 6,886,713,237 | | | |
| 1 1 2 材料費 | (3,185,414,173) 3,153,330,184 | | (3,096,219,247) 3,075,705,694 | | | |
| 1 1 3 経費 | (1,475,352,307) 1,352,898,203 | | (1,508,345,877) 1,395,781,321 | | | |
| 1 1 4 減価償却費 | (733,565,098) 733,565,098 | | (750,827,567) 750,827,567 | | | |
| 1 1 5 資産減耗費 | (9,368,272) 9,338,752 | | (7,376,932) 7,279,292 | | | |
| 1 1 6 研究費 | (29,825,471) 28,231,397 | | (52,876,162) 49,485,828 | | | |
| 1 2 医業外費用 | (442,602,542) 602,309,597 | | (490,931,442) 608,889,598 | | | |
| 1 2 1 医療技術 員養成費 | (0) 0 | | (96,330,000) 96,330,000 | | | |
| 1 2 2 支払利息 及び企業債 取扱諸費 | (23,756,985) 23,756,985 | | (22,018,214) 22,018,214 | | | |
| 1 2 3 雑損失 | (418,062,257) 578,552,612 | | (352,943,728) 490,541,384 | | | |
| 1 2 4 消費税 及び地方 消費税 | (783,300) 783,300 | | (19,639,500) 19,639,500 | | | |
| 3 看護専門 学校費用 | (164,234,062) 162,907,606 | | (163,101,206) 161,832,018 | | | |
| 3 1 給与費 | (147,056,065) 146,933,356 | | (144,922,685) 144,799,768 | | | |
| 3 2 経費 | (17,177,997) 15,974,250 | | (18,178,521) 17,032,250 | | | |
| 4 特別損失 | (638,711,331) 638,711,331 | | (0) 0 | | | |
| 4 1 過年度損益 修正損 | (410,711,331) 410,711,331 | | (0) 0 | | | |
| 4 2 その他 特別損失 | (228,000,000) 228,000,000 | | (0) 0 | | | |

4 会計

(1) 重要な契約の要旨（契約金額欄上段（ ）書は消費税及び地方消費税額 下段は税込金額）

イ 工事等の重要なもの（契約金額300万円以上のもの）

（工事）

| 契約年月日 | 業 務 名 | 契約金額（円） | 期 間 （年月日～年月日） | 契約の相手方 |
|------------|------------------------------|-------------------------------------|--------------------------|--------------|
| 令和2年5月19日 | 令和2年度市立島田市民病院新カルテ庫建築工事 | （ 6,877,400 ） 75,651,400 | 令和2年5月20日～ 令和2年12月15日 | 株式会社小沢組 |
| 令和2年9月18日 | 令和2年度新病院医療情報システム整備事業（債務負担行為） | （ 38,541,500 ） 423,956,500 | 令和2年9月18日～ 令和3年5月31日 | 日本電気株式会社静岡支社 |
| 令和2年11月2日 | 令和2年度旧カルテ保管庫外壁塗装工事 | （ 299,019 ） 3,289,212 | 令和2年11月3日～ 令和3年2月26日 | 有限会社和光商会 |
| 令和2年11月11日 | 令和2年度視聴覚室映像音響・体育館音響機器取替工事 | （ 298,000 ） 3,278,000 | 令和2年11月12日～ 令和3年1月29日 | 電通システム株式会社 |
| 令和2年12月2日 | 令和2年度島田市立看護専門学校空調設備改修工事 | （ 4,280,000 ） 47,080,000 | 令和2年12月3日～ 令和3年3月10日 | 朝日設備株式会社 |
| 平成30年3月12日 | （当初契約） 新市立島田市民病院建設工事（継続費） | （ 1,192,000,000 ） 16,092,000,000 | 平成30年4月1日～ 令和4年7月29日 | 株式会社竹中工務店 |
| 令和3年3月11日 | （変更契約） 新市立島田市民病院建設工事（継続費） | （ 13,100,000 ） 144,100,000 | 平成30年4月1日～ 令和4年9月12日 | 株式会社竹中工務店 |
| | （契約合計） 新市立島田市民病院建設工事（継続費） | （ 1,205,100,000 ） 16,236,100,000 | 平成30年4月1日～ 令和4年9月12日 | 株式会社竹中工務店 |

（賃借）

| 契約年月日 | 業 務 名 | 契約金額（円） | 期 間 （年月日～年月日） | 契約の相手方 |
|-----------|------------------|-----------------------------|-------------------------|---------------|
| 令和2年7月22日 | カーテン等賃貸借（債務負担行為） | （ 6,999,960 ） 69,999,600 | 令和2年7月22日～ 令和8年3月31日 | 株式会社ヤマシタ静岡営業所 |

（委託）

| 契約年月日 | 業 務 名 | 契約金額（円） | 期 間 （年月日～年月日） | 契約の相手方 |
|------------|--|-----------------------------|-------------------------|--------------------------|
| 令和2年4月1日 | 令和2年度新市立島田市民病院建設工事段階コンストラクション・マネジメント業務委託 | （ 1,440,000 ） 15,840,000 | 令和2年4月1日～ 令和3年3月31日 | 日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社 |
| 令和2年4月1日 | 令和2年度新病院開院支援業務委託 | （ 2,075,000 ） 22,825,000 | 令和2年4月1日～ 令和3年3月31日 | 株式会社病院システム |
| 令和2年4月13日 | 令和2年度医療ガス配管設備保守点検委託 | （ 350,000 ） 3,850,000 | 令和2年4月14日～ 令和3年3月31日 | 株式会社千代田静岡営業所 |
| 令和2年5月26日 | 令和2年度麻薬注射箋・麻薬施用票レイアウト変更対応委託 | （ 295,000 ） 3,245,000 | 令和2年5月27日～ 令和2年9月30日 | 日本電気株式会社静岡支社 |
| 令和2年5月27日 | 市立島田市民病院移転計画策定及び移転実行支援業務委託（債務負担行為） | （ 8,490,000 ） 93,390,000 | 令和2年5月27日～ 令和3年9月30日 | ブルームビルド株式会社 |
| 令和2年9月3日 | 手術支援ロボット保守委託 | （ 698,861 ） 7,687,472 | 令和2年9月30日～ 令和3年3月31日 | インテュイティブサージカル合同会社 |
| 令和2年12月11日 | 新病院医療器械等移設委託（債務負担行為） | （ 450,000 ） 4,950,000 | 令和3年1月1日～ 令和3年5月10日 | GEヘルスケア・ジャパン株式会社静岡支店 |
| 令和3年1月27日 | 手術支援ロボット保守委託（債務負担行為） | （ 5,740,000 ） 63,140,000 | 令和3年4月1日～ 令和7年3月31日 | インテュイティブサージカル合同会社 |
| 令和3年3月1日 | 新病院医療器械等移設委託（債務負担行為） | （ 450,000 ） 4,950,000 | 令和3年3月1日～ 令和3年5月31日 | シーメンスヘルスケア株式会社静岡営業所 |

| 契約年月日 | 業 務 名 | 契約金額 (円) | 期 間 (年月日～年月日) | 契約の相手方 |
|-----------|------------------------------------|-------------------------------|------------------------|--------------------------|
| 令和3年3月1日 | 生理検査システム保守委託 (長期継続契約) | (335,000) 3,685,000 | 令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 | フクダ電子神奈川販売株式会社静岡営業所 |
| 令和3年3月1日 | 体外衝撃波結石破砕装置保守委託 (長期継続契約) | (285,000) 3,135,000 | 令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 令和3年3月1日 | 臨床検査システム保守委託 (長期継続契約) | (290,000) 3,190,000 | 令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 令和3年3月1日 | 富士デジタルラジオグラフィシステム保守委託 (長期継続契約) | (277,740) 3,055,140 | 令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 | 富士フイルムメディカル株式会社南関東地区営業本部 |
| 令和3年3月1日 | 富士コンピューテッドラジオグラフィシステム保守委託 (長期継続契約) | (298,290) 3,281,190 | 令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 | 富士フイルムメディカル株式会社南関東地区営業本部 |
| 令和3年3月4日 | 外科用イメージZenition70保守委託 (長期継続契約) | (380,000) 4,180,000 | 令和3年4月1日～ 令和8年3月31日 | 中北薬品株式会社焼津支店 |
| 令和3年3月15日 | 令和3年度病院情報システム運用管理業務委託 (長期継続契約) | (1,941,120) 21,352,320 | 令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 | 株式会社静岡情報処理センター |
| 令和3年3月15日 | 令和3年度医用画像システム機器等保守委託 (長期継続契約) | (618,000) 6,798,000 | 令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 | 富士フイルムメディカル株式会社南関東地区営業本部 |
| 令和3年3月24日 | 令和3年度～令和4年度医療事務委託 (債務負担行為) | (35,000,000) 385,000,000 | 令和3年4月1日～ 令和5年3月31日 | 株式会社ニチイ学館 |
| 令和3年3月29日 | 令和3年度病院情報システムソフトウェア保守委託業務 (長期継続契約) | (2,881,580) 31,697,380 | 令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 | 日本電気株式会社静岡支社 |
| 令和3年3月29日 | 令和3年度病院情報システムハードウェア保守委託業務 (長期継続契約) | (2,344,000) 25,784,000 | 令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 | 日本電気株式会社静岡支社 |
| 令和3年3月29日 | 令和3年度施設管理等業務委託 (債務負担行為) | (18,100,000) 199,100,000 | 令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 | 太平ビルサービス株式会社島田営業所 |
| 令和3年3月31日 | 令和3年度市立島田市民病院浄化槽保守清掃業務委託 (長期継続契約) | (850,000) 9,350,000 | 令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 | 株式会社富永事業 |

(その他)

| 契約年月日 | 業 務 名 | 契約金額 (円) | 期 間 (年月日～年月日) | 契約の相手方 |
|-----------|------------------------|--------------------------|------------------------|-------------------|
| 令和3年3月12日 | 購買監査アドバイザリー業務 (長期継続契約) | (360,480) 3,965,280 | 令和3年4月1日～ 令和4年3月31日 | 株式会社ヘルスケア・システム研究所 |

ロ 器械及び備品購入の主なもの（契約金額300万円以上のもの）

（医療器械器具及び備品）

| | 契約年月日 | 品名 | 契約金額(円) | 購入年月日 | 契約の相手方 |
|----|------------|----------------------------|------------|------------|------------------------|
| 1 | 令和2年4月16日 | RI備品 | 11,088,000 | 令和3年3月30日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 2 | 令和2年5月1日 | 内視鏡室ビデオスコープ | 7,260,000 | 令和2年5月14日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 3 | 令和2年5月1日 | 生化学自動分析装置搬送ラインシステム | 78,100,000 | 令和3年3月30日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 4 | 令和2年5月18日 | 移動型X線撮影装置(ポータブル撮影装置) | 5,999,400 | 令和2年6月16日 | 中北薬品株式会社静岡支店 |
| 5 | 令和2年5月18日 | シャワー・入浴装置 | 13,035,000 | 令和3年3月26日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 6 | 令和2年5月22日 | 機械浴槽等 | 5,335,000 | 令和3年3月29日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 7 | 令和2年5月29日 | GeneXpertシステムGX-IV | 4,378,000 | 令和2年11月30日 | 株式会社スズケン藤枝支店 |
| 8 | 令和2年6月5日 | Navigator2.0システム | 6,105,000 | 令和2年6月26日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 9 | 令和2年6月11日 | ECU4ハンドルセット等 | 3,608,000 | 令和2年10月22日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 10 | 令和2年6月15日 | Goodnet動画ファイリングシステム | 12,852,290 | 令和2年10月27日 | 株式会社オズ本社営業部 |
| 11 | 令和2年6月19日 | スカイファイル100 | 9,955,000 | 令和3年3月29日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 12 | 令和2年7月31日 | 全身麻酔装置 | 4,950,000 | 令和2年12月25日 | 株式会社APEX静岡営業所 |
| 13 | 令和2年8月24日 | バイポーラ凝固止血器イリゲーションシステム | 3,047,000 | 令和2年8月28日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 14 | 令和2年8月27日 | 免疫発光測定装置 | 6,435,000 | 令和2年11月27日 | 中北薬品株式会社静岡支店 |
| 15 | 令和2年9月4日 | 電池電源式骨手術用器械 システム8 | 3,718,000 | 令和2年9月24日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 16 | 令和2年9月4日 | 無影灯・処置灯等 | 78,980,000 | 令和3年3月31日 | 株式会社APEX静岡営業所 |
| 17 | 令和2年9月8日 | 内視鏡レポータリングシステム | 15,950,000 | 令和3年12月25日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 18 | 令和2年9月17日 | 3D内視鏡システム | 19,800,000 | 令和2年9月30日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 19 | 令和2年9月18日 | キャビネット及び診療用サクシオンバックアップシステム | 9,114,130 | 令和3年3月19日 | 株式会社インダリンク |
| 20 | 令和2年10月9日 | サーバーラック等 | 8,321,500 | 令和3年3月30日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 21 | 令和2年11月9日 | ベッドサイドモニタ他 | 9,900,000 | 令和3年2月26日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 22 | 令和2年11月17日 | プレハブ冷蔵庫 | 5,060,000 | 令和3年3月30日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 23 | 令和2年11月20日 | 体外式膜型人工肺システム | 16,318,280 | 令和3年2月17日 | 株式会社APEX静岡営業所 |
| 24 | 令和2年11月24日 | 血液ガス分析装置(その1) | 6,792,500 | 令和3年3月30日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 25 | 令和2年11月24日 | 血液ガス分析装置(その2) | 7,837,500 | 令和3年3月30日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 26 | 令和2年11月30日 | ふじのくにネットGWサーバ機器 | 9,350,000 | 令和3年3月20日 | 富士通株式会社静岡支社 |
| 27 | 令和2年11月30日 | デジタルX線テレビシステム | 16,720,000 | 令和3年3月26日 | キヤノンメディカルシステムズ株式会社静岡支店 |
| 28 | 令和2年12月10日 | 内視鏡ビデオシステム等 | 25,355,000 | 令和3年3月19日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 29 | 令和2年12月18日 | 電動ICUベッド | 4,949,300 | 令和3年3月17日 | 株式会社アクセス |
| 30 | 令和2年12月22日 | 超音波画像診断装置 | 22,000,000 | 令和3年2月25日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 31 | 令和2年12月22日 | 超音波画像診断装置 | 9,691,000 | 令和2年12月25日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 32 | 令和2年12月22日 | オートアンプルディスプレイ等 | 93,005,000 | 令和3年3月30日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 33 | 令和2年12月22日 | 調乳水製造装置 | 10,219,000 | 令和3年3月29日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 34 | 令和2年12月28日 | セントラルモニタ | 3,190,000 | 令和3年2月25日 | フクダ電子神奈川販売株式会社静岡営業所 |

| | 契約年月日 | 品名 | 契約金額(円) | 購入年月日 | 契約の相手方 |
|----|------------|----------------------|-------------|---------------|----------------------|
| 35 | 令和2年12月28日 | セントラルモニタ | 5,225,000 | 令和3年3月19日 | フクダ電子神奈川販売株式会社静岡営業所 |
| 36 | 令和3年1月8日 | シリンジポンプ等 | 4,213,000 | 令和3年1月27日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 37 | 令和3年1月19日 | 血液浄化装置 | 6,182,000 | 令和3年2月18日 | 株式会社ムサシエンジニアリング静岡営業所 |
| 38 | 令和3年1月19日 | キャビネット等 | 36,080,000 | 令和3年3月30日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 39 | 令和3年1月20日 | 手洗い装置 | 9,900,000 | 令和3年3月29日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 40 | 令和3年1月20日 | マルチレーザーカセットプリンター | 5,742,000 | 令和3年3月30日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 41 | 令和3年1月20日 | 多項目自動血球分析装置/塗沫標本作成装置 | 36,080,000 | 令和3年3月30日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 42 | 令和3年1月27日 | 超音波診断装置用探触子等 | 3,960,000 | 令和3年3月23日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 43 | 令和3年1月28日 | 生体情報モニタ | 3,025,000 | 令和3年2月25日 | フクダ電子神奈川販売株式会社静岡営業所 |
| 44 | 令和3年1月28日 | 汚物処理システム | 29,480,000 | 令和3年3月30日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 45 | 令和3年2月1日 | 手術画像録画配信システム等 | 117,645,000 | 令和3年3月30日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 46 | 令和3年2月8日 | ナースコール中継ユニット | 3,793,350 | 令和3年3月17日 | 株式会社アクセス |
| 47 | 令和3年2月9日 | 4K内視鏡カメラシステム | 21,065,000 | 令和3年3月26日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 48 | 令和3年2月15日 | 生体情報モニタ等 | 94,985,000 | 令和3年3月25日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 49 | 令和3年3月4日 | 診察台等 | 6,005,450 | 令和3年3月30日 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 50 | 令和3年3月25日 | カート | 4,804,800 | 令和3年4月30日納品予定 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 51 | 令和3年2月12日 | 実験台 | 19,800,000 | 令和3年5月31日納品予定 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |
| 52 | 令和3年3月1日 | 運動負荷試験システム | 6,820,000 | 令和3年5月31日納品予定 | フクダ電子神奈川販売株式会社静岡営業所 |
| 53 | 令和3年3月19日 | 医療従事者のための音声入力システム | 5,489,000 | 令和3年6月30日納品予定 | 富士フイルムメディカル株式会社南関東支社 |

(一般器械器具及び備品)

| | 契約年月日 | 品名 | 契約金額(円) | 購入年月日 | 契約の相手方 |
|---|------------|--------------------------|------------|---------------|------------------|
| 1 | 令和2年12月9日 | 公営企業会計システム | 5,225,000 | 令和3年3月1日 | 株式会社フューチャーイン静岡支店 |
| 2 | 令和2年12月28日 | 島田市立総合医療センター什器・備品 | 70,389,000 | 令和3年3月31日 | 株式会社サワムラ事務器 |
| 3 | 令和2年12月28日 | 島田市立総合医療センター什器・備品 | 75,911,000 | 令和3年3月31日 | 株式会社サワムラ事務器 |
| 4 | 令和2年12月28日 | 島田市立総合医療センター什器・備品 | 88,118,800 | 令和3年3月31日 | 株式会社サワムラ事務器 |
| 5 | 令和3年1月19日 | 院内レストラン厨房機器 | 12,100,000 | 令和3年3月31日 | 株式会社原川商店 |
| 6 | 令和3年2月10日 | 看護部ゴミ箱 | 4,180,000 | 令和3年3月29日 | 株式会社サワムラ事務器 |
| 7 | 令和3年3月8日 | 島田市立総合医療センター パブリックエリアゴミ箱 | 3,245,000 | 令和3年4月30日納品予定 | 協和医科器械株式会社焼津支店 |

(2) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債の概況

(単位：円)

| 種 類 | 前年度末残高 | 当年度借入高 | 当年度償還高 | 当年度末残高 |
|---------------------------|---------------|---------------|-------------|----------------|
| 財務省財政融資資金 (大蔵省資金運用部資金) | 1,847,535,427 | 2,001,500,000 | 48,597,468 | 3,800,437,959 |
| 地方公共団体金融機構 | 1,980,560,823 | 7,415,900,000 | 49,744,455 | 9,346,716,368 |
| 島田掛川信用金庫 | 621,008,100 | 17,700,000 | 300,008,100 | 338,700,000 |
| 静岡銀行 | 45,000,000 | 0 | 11,250,000 | 33,750,000 |
| 合 計 | 4,494,104,350 | 9,435,100,000 | 409,600,023 | 13,519,604,327 |

ロ 一時借入金の概況

該当事項なし

(3) その他、会計、経理に関する重要事項

イ 引当金の状況

(単位：円)

| | 前年度末残高 | 当年度引当額 | 当年度取崩額 | 当年度末残高 |
|---------|---------------|-------------|-------------|---------------|
| 流 動 資 産 | 14,420,012 | 9,409,000 | 7,110,052 | 16,718,960 |
| 貸倒引当金 | 14,420,012 | 9,409,000 | 7,110,052 | 16,718,960 |
| 固 定 負 債 | 2,743,404,995 | 309,580,195 | 667,010,098 | 2,385,975,092 |
| 退職給付引当金 | 2,743,404,995 | 309,580,195 | 667,010,098 | 2,385,975,092 |
| 流 動 負 債 | 465,505,000 | 478,570,000 | 465,505,000 | 478,570,000 |
| 賞与引当金 | 397,408,000 | 407,701,000 | 397,408,000 | 407,701,000 |
| 法定福利引当金 | 68,097,000 | 70,869,000 | 68,097,000 | 70,869,000 |

公共下水道事業

令和 2 年度 島田市公共下水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

島田市公共下水道事業は令和 2 年 4 月 1 日から地方公営企業法の適用により、公営企業会計に移行し、初めての決算となった。

令和 2 年度は、島田市公共下水道アクションプランに基づき、中溝町、若松町及び向島町において 3.45ha の管渠整備工事を進め、供用開始区域は 232.15ha となった。これにより、供用開始区域内人口は 11,541 人、前年度比 41 人の増となった。また、公共下水道に接続している人口（水洗化人口）は 9,060 人、前年度比 55 人の増で、供用開始区域内人口に対する水洗化人口の割合（水洗化率）は 78.5%、前年度比 0.2 ポイントの増となった。

年間処理汚水量は 1,097,199 m³ で前年度比 3,472 m³ の減、年間有収水量は 1,104,855 m³ で 18,656 m³ の増となった。

収益的収支（税抜）は、営業収益 156,784,209 円となり、主な収入は下水道使用料である。

営業費用は 582,124,004 円となり、主な費用は浄化センターの維持管理委託料など処理場費、減価償却費である。以上により、営業損失は 425,339,795 円となった。

営業外収益は 534,611,806 円となり、主に一般会計からの負担金などである。

営業外費用は 70,096,019 円で、主に企業債返済に係る利息などであり、以上により、経常利益は 39,175,992 円となった。

これに、令和元年度における消費税及び地方消費税の還付金、令和元年度公共下水道事業特別会計から引継いだ賞与引当金などを差し引いた結果、当年度の純利益は 41,169,171 円となった。

次に資本的収支（税込）であるが、資本的収入は 455,595,100 円となり、主に企業債の借入れ、一般会計からの出資金である。資本的支出は 676,875,993 円で、管渠整備にかかる費用、企業債の返還金である。資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 221,280,893 円は、消費税資本的収支調整額及び当年度分損益勘定留保資金で補填した。

なお、管渠整備は、中溝町、若松町及び向島町においてコンクリート管 500mm、250mm 及び塩ビ管 200mm の汚水幹線及び汚水枝線を合計で 866m 施工した。

島田市公共下水道は平成 7 年度の供用開始から 26 年が経過し、既存施設の維持管理や更新を適切に実施していく時期を迎えている。このため、計画的かつ効率的な整備を進めるとともに、令和 2 年度に策定した島田市公共下水道事業経営戦略に基づき、収支バランスをふまえた下水道使用料の見直しなど、公共下水道事業の安定的な運営に努めていく。

(2) 議会議決事項

| 議案番号 | 件名 | 提出年月日 | 議決年月日 |
|---------|--|------------|------------|
| 議案第116号 | 令和2年度島田市公共下水道事業会計補正予算(第1号) | 令和2年11月24日 | 令和2年12月21日 |
| 議案第123号 | 島田市都市計画下水道事業受益者負担金に関する条例及び島田市公共下水道事業区域外流入分担金徴収条例の一部を改正する条例について | 令和2年11月24日 | 令和2年12月21日 |
| 議案第8号 | 令和2年度島田市公共下水道事業会計補正予算(第2号) | 令和3年2月16日 | 令和3年2月26日 |
| 議案第22号 | 令和3年度島田市公共下水道事業会計予算 | 令和3年2月16日 | 令和3年3月26日 |

(3) 行政官庁認可事項

| 件名 | 申請先 | 申請年月日 | 同意(認可)年月日 | 同意(認可)番号 | 備考 |
|-------------|-------|-----------|-----------|------------|--|
| 令和2年度起債協議申請 | 静岡県知事 | 令和2年7月13日 | 令和2年8月11日 | 地市第347-16号 | 下水道事業債 同意額212,600千円 地方公共団体金融機構資金 |

(4) 職員に関する事項

(単位:人)

| 種別 年度 | 一般行政職 | | | 技術労務職 | | 計 |
|----------|-------|----|----|-------|---|----|
| | 事務 | 技術 | 計 | 業務員 | 計 | |
| 令和2年度 | 6 | 6 | 12 | 0 | 0 | 12 |
| 令和元年度 | — | — | — | — | — | — |
| 増(△)減 | — | — | — | — | — | — |

2 工 事

(1) 建設改良工事の概況

| 工 事 名 | 工 事 内 容 | 税込金額(円) | 竣工日 | 備 考 |
|---------------------------------|--|-------------|------------|---------------|
| 社会資本整備総合交付金事業 公共下水道 向島町地内舗装復旧工事 | 舗装工 L=299m A=1,120㎡、区画線工 一式、仮設工 一式 | 7,971,700 | R2.8.3 | (株)グロージオ |
| 社会資本整備総合交付金事業 中溝町地内污水幹線ほか整備工事 | 管路工 L=111m、推進工 (φ500、φ250) L=109m、立坑工 一式、地盤改良工 一式、人孔築造工 一式、付帯工 一式 | 95,304,000 | R3.2.8 | (株)エコワーク |
| 社会資本整備総合交付金事業 中溝町地内污水枝線整備工事 | 管路工 L=274m、開削工(φ200) L=263m、マンホール工 N=15か所、取付管工 N=14か所、付帯工 一式、舗装復旧工 A=283㎡、舗装本復旧工 A=653㎡、仮設工 一式 | 47,509,000 | R3.3.17 | (株)中林建設 |
| 社会資本整備総合交付金事業 若松町・中溝町地内污水枝線整備工事 | 管路工 L=216m、開削工(φ200) L=206m、マンホール工 N=9か所、取付管工 N=9か所、付帯工 一式、舗装復旧工 A=305㎡、本舗装復旧工 A=558㎡ | 43,307,000 | R3.3.19 | (株)グロージオ |
| 社会資本整備総合交付金事業 向島町地内ほか污水枝線整備工事 | 管路工 L=261m、開削工(φ200) L=251m、マンホール工 N=12か所、取付管工 N=17か所、舗装本復旧工 A=632㎡ | 34,111,000 | R3.3.23 | (株)杉本組 |
| 取付管ほか整備工事 | 取付管工 N=1か所、付帯工 一式 | 979,000 | R2.6.22 | (株)グロージオ |
| 日之出町地内取付管設置工事 | 取付管工 N=1か所 | 396,000 | R2.12.25 | (株)渋谷土木工業 |
| 宮川町地内取付管設置工事 | 取付管工 N=1か所 | 286,000 | R3.3.15 | 三友クリエイト(株) |
| 公共ます設置工事 | 公共ます設置工事 一式 | 2,541,000 | R2.4.10 ほか | 森下商事(株) ほか44件 |
| 計 | | 232,404,700 | | |

3 業 務

(1) 業 務 量

| 事 項 | 令和2年度 | 令和元年度 | 前年度対比 | |
|-----------|--------------------------|--------------------------|---------|--------|
| | | | 増(△)減 | 比率(%) |
| 供用開始区域内人口 | 11,541 人 | 11,500 人 | 41 | 0.4 |
| 供用開始区域内戸数 | 5,540 戸 | 5,470 戸 | 70 | 1.3 |
| 水洗化率 | 78.5 % | 78.3 % | 0.2 | — |
| 供用開始区域面積 | 232.15 ha | 228.70 ha | 3.45 | 1.5 |
| 年間処理汚水量 | 1,097,199 m ³ | 1,100,671 m ³ | △ 3,472 | △ 0.3 |
| 一日平均処理汚水量 | 3,006 m ³ | 3,007 m ³ | △ 1 | △ 0.0 |
| 一日最大処理汚水量 | 3,517 m ³ | 5,446 m ³ | △ 1,929 | △ 35.4 |
| 年間有収水量 | 1,104,855 m ³ | 1,086,199 m ³ | 18,656 | 1.7 |
| 一日平均有収水量 | 3,027 m ³ | 2,968 m ³ | 59 | 2.0 |
| 有収率 | 100.7 % | 98.7 % | 2.0 | — |

(2) 事業収益に関する事項

()書は税込決算額

| 科 目 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 前年度対比 | |
|---------|------------------------------|------------|--------|--------|--------|--------|
| | 金 額(円) | 構成率 | 金 額(円) | 構成率 | 増減額(円) | 比率 |
| 営業収益 | (170,774,339) 156,784,209 | % 22.4 | — — | % — | — — | % — |
| 下水道使用料 | (154,021,339) 140,031,209 | % 20.0 | — — | % — | — — | % — |
| 雨水処理負担金 | (16,623,000) 16,623,000 | % 2.4 | — — | % — | — — | % — |
| その他営業収益 | (130,000) 130,000 | % 0.0 | — — | % — | — — | % — |
| 営業外収益 | (534,611,806) 534,611,806 | % 76.3 | — — | % — | — — | % — |
| 他会計負担金 | (408,902,000) 408,902,000 | % 58.3 | — — | % — | — — | % — |
| 他会計補助金 | (6,917,000) 6,917,000 | % 1.0 | — — | % — | — — | % — |
| 長期前受金戻入 | (117,656,886) 117,656,886 | % 16.8 | — — | % — | — — | % — |
| 雑 収 益 | (1,135,920) 1,135,920 | % 0.2 | — — | % — | — — | % — |
| 特別利益 | (9,392,672) 9,392,672 | % 1.3 | — — | % — | — — | % — |
| 計 | (714,778,817) 700,788,687 | % 100.0 | — — | % — | — — | % — |

(3) 事業費に関する事項

イ 事業費用

()書は税込決算額

| 科 目 | | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 前年度対比 | |
|-------|-------------------|---------------|-------|--------|-----|--------|----|
| | | 金 額(円) | 構成率 | 金 額(円) | 構成率 | 増減額(円) | 比率 |
| 営業費用 | | (598,901,116) | % | — | % | — | % |
| | | 582,124,004 | 88.3 | — | — | — | — |
| | 管 渠 費 | (25,242,966) | | — | — | — | — |
| | | 24,585,830 | 3.7 | — | — | — | — |
| | 処理場費 | (172,329,368) | | — | — | — | — |
| | | 156,959,578 | 23.8 | — | — | — | — |
| | 普及指導費 | (16,661,973) | | — | — | — | — |
| | | 16,629,693 | 2.5 | — | — | — | — |
| | 業 務 費 | (4,915,900) | | — | — | — | — |
| | | 4,469,000 | 0.7 | — | — | — | — |
| | 総 係 費 | (50,859,477) | | — | — | — | — |
| | | 50,588,471 | 7.7 | — | — | — | — |
| | 減価償却費 | (328,891,432) | | — | — | — | — |
| | | 328,891,432 | 49.9 | — | — | — | — |
| 営業外費用 | | (70,096,019) | | — | — | — | — |
| | | 70,096,019 | 10.6 | — | — | — | — |
| | 支払利息及び 企業債取扱諸費 | (69,580,990) | | — | — | — | — |
| | | 69,580,990 | 10.5 | — | — | — | — |
| | 雑 支 出 | (515,029) | | — | — | — | — |
| | | 515,029 | 0.1 | — | — | — | — |
| 特別損失 | | (7,399,493) | | — | — | — | — |
| | | 7,399,493 | 1.1 | — | — | — | — |
| | その他特別損失 | (7,399,493) | | — | — | — | — |
| | | 7,399,493 | 1.1 | — | — | — | — |
| 計 | | (676,396,628) | | — | — | — | — |
| | | 659,619,516 | 100.0 | — | — | — | — |

□ 汚水処理原価

| 科 目 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 前年度対比 | |
|----------|---------|--------|-------|----|-------|----|
| | 税抜金額 | 原価 | 税抜金額 | 原価 | 増減額 | 比率 |
| | 千円 | 円銭 | 千円 | 円銭 | 千円 | % |
| 維持管理費 | 253,748 | 229.67 | — | — | — | — |
| 汚水処理資本費 | 204,050 | 184.68 | — | — | — | — |
| 計（汚水処理費） | 457,798 | 414.35 | — | — | — | — |

【汚水処理原価算出式】

$$\text{汚水処理原価} = \frac{\text{汚水処理費}}{\text{年間有収水量}}$$

4 会 計

(1) 重要契約の要旨 (100万円以上)

イ 工事

(単位：円)

| 契約年月日 | 契約金額 | 契 約 内 容 | 契 約 先 |
|-----------|--------------|---------------------------------|--------|
| R2. 4. 30 | 7, 971, 700 | 社会資本整備総合交付金事業 公共下水道 向島町地内舗装復旧工事 | ㈱グロージオ |
| R2. 6. 10 | 95, 304, 000 | 社会資本整備総合交付金事業 中溝町地内汚水幹線ほか整備工事 | ㈱エコワーク |
| R2. 6. 10 | 47, 509, 000 | 社会資本整備総合交付金事業 中溝町地内汚水枝線整備工事 | ㈱中林建設 |
| R2. 8. 5 | 43, 307, 000 | 社会資本整備総合交付金事業 若松町・中溝町地内汚水枝線整備工事 | ㈱グロージオ |
| R2. 9. 16 | 34, 111, 000 | 社会資本整備総合交付金事業 向島町地内ほか汚水枝線整備工事 | ㈱杉本組 |

ロ 修繕契約

(単位：円)

| 契約年月日 | 契約金額 | 契 約 内 容 | 契 約 先 |
|------------|-------------|----------------------------|-------------------|
| R2. 4. 30 | 4, 675, 000 | 島田浄化センター管理棟 1 階事務室空調設備修繕工事 | ㈱太田 |
| R2. 5. 27 | 4, 950, 000 | 島田浄化センター汚泥脱水機修繕工事 | 月島テクノメンテサービス㈱横浜支店 |
| R2. 12. 23 | 2, 750, 000 | 島田浄化センター洗浄用ストレーナー修繕工事 | ㈱城南メンテナンス |

ハ 委託契約

(単位：円)

| 契約年月日 | 契約金額 | 契 約 内 容 | 契 約 先 |
|------------|--------------|--------------------------------------|----------------------|
| R2. 10. 12 | 4, 246, 000 | 島田 1 号汚水幹線ほか管路施設調査業務委託 | グリーンシャワー㈱ |
| R2. 3. 27 | 5, 497, 250 | 島田浄化センター水質検査等業務委託 | 新東海ロジスティクス㈱ |
| R2. 7. 6 | 3, 037, 100 | 島田浄化センターエアレーションタンク水中攪拌機点検整備業務委託 | ㈱前澤エンジニアリングサービス静岡出張所 |
| R2. 8. 5 | 4, 015, 000 | 島田浄化センターNo. 2 送風機インレットベーン点検整備業務委託 | 荏原実業㈱静岡支社 |
| R2. 3. 30 | 15, 738, 959 | 島田浄化センター汚泥運搬・処分 (堆肥化処分) 業務委託 | ㈱リプロ |
| R2. 3. 25 | 1, 327, 513 | 島田浄化センター汚泥運搬・処分 (建設資材化のための焼却処分) 業務委託 | ㈱ミダック |
| R2. 8. 5 | 34, 331, 000 | 社会資本整備総合交付金事業 中央町地内ほか汚水管路施設詳細設計等業務委託 | 日本水工設計㈱静岡事務所 |

債務負担行為を伴う契約

(単位：円)

| 契約年月日 | 契約金額 | 契 約 内 容 | 契 約 先 |
|------------|---------------|--|-------|
| H30. 3. 23 | 370, 600, 000 | 島田浄化センター維持管理業務委託 契約期間 平成30年4月1日～令和3年3月31日 | テスコ㈱ |

(2) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債の状況

(単位：円)

| 借入先 | 前年度末残高 | 本年度借入高 | 本年度償還高 | 本年度末残高 |
|---------------------------|---------------|-------------|-------------|---------------|
| 財務省財政融資資金 (大蔵省資金運用部資金) | 1,389,923,003 | 0 | 190,373,743 | 1,199,549,260 |
| 簡易生命保険資金 | 581,126,710 | 0 | 53,356,978 | 527,769,732 |
| 地方公共団体金融機構 (公営企業金融公庫) | 1,649,303,465 | 184,400,000 | 137,630,449 | 1,696,073,016 |
| 清水銀行 | 15,500,000 | 0 | 1,825,000 | 13,675,000 |
| 島田掛川信用金庫 | 37,088,000 | 0 | 3,612,000 | 33,476,000 |
| 計 | 3,672,941,178 | 184,400,000 | 386,798,170 | 3,470,543,008 |

ロ 一時借入金

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

イ 受贈財産の受入

(単位：円)

| 所在地 | 物件の内容 | 譲渡者 | 評価額 |
|-------------|--|----------|------------|
| 中溝町1640-1ほか | 下水道管 リブ付硬質塩化ビニル管 PRPφ200mm 39.8m ほか一式 | 大河原建設(株) | 2,500,000 |
| 向島町2834-1ほか | 下水道管 リブ付硬質塩化ビニル管 PRPφ200mm 104.2m ほか一式 | 大河原建設(株) | 10,000,000 |
| 計 | | | 12,500,000 |

ロ 引当金の状況

(単位：円)

| 区分 | 前年度末残高 | 本年度引当額 | 本年度取崩額 | 本年度末残高 |
|----------|--------|------------|-----------|-----------|
| 賞与引当金 | — | 12,340,482 | 6,168,482 | 6,172,000 |
| 法定福利費引当金 | — | 2,395,011 | 1,196,011 | 1,199,000 |
| 貸倒引当金 | — | 70,000 | 23,681 | 46,319 |
| 計 | — | 14,805,493 | 7,388,174 | 7,417,319 |